

千歳市  
祝梅川上田遺跡(2)

千歳市  
祝梅川上田遺跡(2)

— 道央圏連絡道路工事埋蔵文化財発掘調査報告書 —

(公財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書  
第300集  
平成24年度

平成24年度

公益財団法人 北海道埋蔵文化財センター

千歳市

# 祝梅川上田遺跡(2)

— 道央圏連絡道路工事埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成24年度

公益財団法人 北海道埋蔵文化財センター



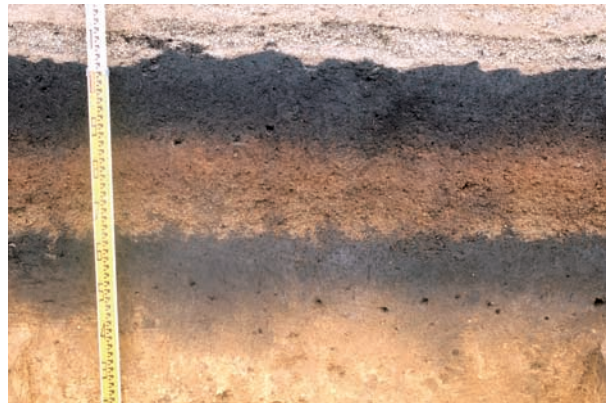
UHD-43 鉄斧出土状況



UHP-17 炭化木製品出土状況



古銭出土状況 (S-41区)



土層断面



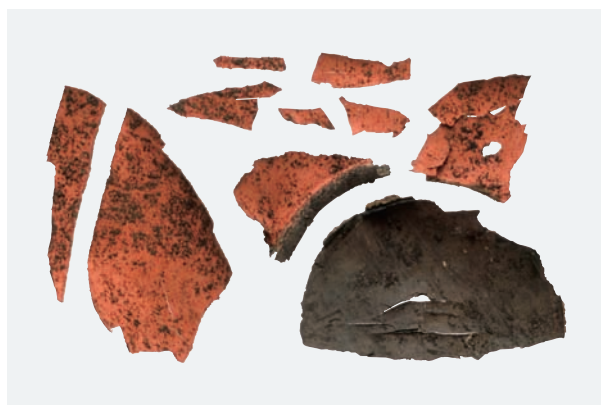
UHD-40 鎌・鋤・礫出土状況



G P - 1 青磁平皿 (内面)



G P - 1 青磁平皿 (外面)



U H D - 50 漆塗椀



G P - 1 漆塗椀



U H P - 15 鉄鍋

# 例 言

1. 本書は、国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部が行う道央圏連絡道路工事に伴い、財団法人北海道埋蔵文化財センター（平成24年度から「公益財団法人」）が平成20（2008）年度に実施した、千歳市祝梅川上田遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書（『千歳市 祝梅川上田遺跡（2）』北埋調報300）である。

なお、南側は平成18（2006）年度に調査し『千歳市 祝梅川上田遺跡・梅川2遺跡』（北埋調報238）を刊行している。

2. 本書の執筆は付篇を除き、三浦正人・越田雅司・愛場和人・末光正卓・広田良成が分担し、文責は各項目の末尾に括弧で示した。編集は末光が行った。

3. 写真撮影は、現場写真は各担当者が行い、報告書掲載遺物の撮影は菊池慈人が行った。

4. 自然科学的分析の内容と委託先機関は、次のとおりである。

水洗選別微細遺物について：株式会社 パレオ・ラボ（平成18年度）

黒曜石産地推定：株式会社 パレオ・ラボ（平成18・20年度）

放射性炭素年代測定：株式会社 加速器分析研究所（平成20年度）

5. 本調査の概要報告は、平成20（2008）年度に当センターが刊行した『調査年報21』があるが、検討・修正を経ているため、本報告書の内容を優先する。

6. 調査・報告にあたり、下記の諸機関及び各氏から御指導・御協力をいただいた。

（順不同・敬称略）

北海道教育庁生涯学習推進局 文化財・博物館課 千歳市教育委員会埋蔵文化財センター

恵庭市郷土資料館 厚真町教育委員会 苫小牧市博物館

千歳市教育委員会：大谷敏三（当時）・田村俊之（当時）・高橋 理・豊田宏良・松田淳子

久原直利

恵庭市教育委員会：松谷純一（当時）・上屋真一・森 秀之・長町章弘・大林千春

厚真町教育委員会：乾 哲也・奈良智法・小野哲也（現 標津町ポー川史跡自然公園）

平取町教育委員会：森岡健治

新ひだか町教育委員会：藪中剛司

札幌市埋蔵文化財センター：仙庭伸久 柏木大延

（財）北海道北方博物館交流協会：野村 崇

奈良大学文学部文化財学科：植野浩三

早稲田大学文学学術院：長崎潤一

中央大学文学部：小林謙一

# 記号等の説明

1. 確認した遺構は下記の略号を用い、連番を付し本文及び図表中に用いた。

樽前c降下軽石・スコリア層(IV層)より上位のⅢ層は「U」を、下位のV層・VI層の遺構は「L」を付し、次に記す遺構種別ごとのアルファベット記号を組み合わせた。番号は平成18(2006)年度調査の連番とした。

H : 住居跡	(HD : 平地式住居跡	HP : 竪穴住居跡	H : 建物跡等)
GP : 墓壇	P : 土坑	A : 灰集中	F : 焼土
PS : 土器集中	F : フレイク集中	S : 礫集中	R : 道跡
SP : 柱穴・杭穴	TP : Tピット	SB : 旧石器ブロック	

2. 遺構図面等の縮尺

住居跡・建物跡	: 40分の1	大きな住居跡・建物跡	: 50分の1または60分の1		
墓壇・土坑	: 40分の1	灰集中	: 40分の1	礫集中	: 25分の1
柱穴・杭穴	: 200分の1	遺物出土状況図	: 20分の1		
Tピット	: 40分の1	地形測量図・遺構位置図	: 任意		

各図にスケールと方位記号(座標北)を付した。

なお、遺構平面図の「+(十字)と記号」はグリッド名で、遺構平面図等の「・(ドット)と数値」は、その地点の標高(m)を表す。

3. 遺物図の縮尺は次のとおりでスケールを付した。

復原土器	: 4分の1	拓本土器	: 3分の1		
剥片石器	: 2分の1	礫石器	: 3分の1	石製品	: 2分の1
鉄製品	: 2分の1	(鍋	: 3分の1	古銭等	小型のもの: 等倍)
ガラス玉	: 等倍	旧石器	: 2分の1		

4. 本文及び図表中で遺構の規模は次の要領で示した。一部破壊されているものは現存する計測値を(丸括弧)で示した。

住居跡・土坑	: 確認面の長径×短径/床面・坑底面の長径×短径/確認面からの最大深(m)
焼土	: 分布範囲の長径×短径/最大厚(m)
遺物集中	: 分布範囲の長径×短径(m)

# 目 次

口絵	
例言	
記号等の説明	
目次	
図目次	
表目次	
写真図版目次	

## I章 緒 言

1. 調査要項	1
2. 調査体制	1
3. 調査の経緯	2
(1) 道央圏連絡道路千歳市新千歳空港関連工事	
(2) 寿～祝梅地区の遺跡の範囲確認調査	
(3) 寿～祝梅地区の遺跡の発掘調査	
4. 祝梅川上田遺跡の調査の概要	5

## II章 遺跡の立地と周辺の遺跡

1. 位置と立地	7
(1) 位置と地名	
(2) 周辺の地形・地質・環境	
2. 周辺の遺跡	12
3. 掩体壕	17

## III章 調査の概要

1. 発掘区の設定	21
(1) 平成18年度 調査区の設定	
(2) 平成20年度 調査区の設定	
2. 基本層序	25
3. 調査の方法	27
4. 整理の方法	27
(1) 一次整理の方法	
(2) 二次整理の方法	
5. 遺物の分類	28

## IV章 III層の遺構

1. 概要	31
2. 住居跡・建物跡	32
(1) 平地住居跡 UHD	
UHD-1 (UH-1) UHD-13 UHD-14 UHD-16 UHD-21 UHD-22 UHD-24 UHD-25	
UHD-26 UHD-28 UHD-36 UHD-37 UHD-38 UHD-40 UHD-41 UHD-43 UHD-44	

UHD-45 UHD-46 UHD-48 UHD-49 UHD-50 UHD-52 UHD-53 UHD-55 UHD-56 UHD-60	
(2) 竪穴住居跡 UHP	
UHP-15 UHP-17 UHP-23 UHP-31	
(3) 建物跡 UH	
UH-18 UH-19 UH-20 UH-27 UH-29 UH-30 UH-32 UH-33 UH-34 UH-35 UH-39 UH-42 UH-47 UH-51 UH-54 UH-57 UH-58 UH-59 UH-61 UH-62 UH-63	
3. 墓坑	135
GP-1	
4. 土坑	135
UP-4	
5. 灰集中	135
UA-5 UA-6 UA-7 UA-8 UA-9 UA-10 UA-11 UA-12 UA-13 UA-14 UA-15 UA-16 UA-17 UA-18 UA-19 UA-20 UA-21	
6. 焼土	151
UF-15~63	
7. 遺物集中	151
(1) 土器集中 UPS-1~3	
(2) フレイク集中 UFC-1	
(3) 礫集中・方割礫 US-5~13	
(4) 貝殻集中・骨片集中	
8. 畑跡	158
9. 柱穴・杭穴	158
SP-1~1954	
<b>V章 V・VI層の遺構</b>	
1. 概要	197
2. Tピット	197
TP-1 TP-2	
3. 焼土	197
LF-63~72	
4. 石斧集中	197
<b>VI章 遺構・包含層出土の遺物</b>	
1. 概要	203
2. 土器・石器等	203
(1) 復原土器	
(2) 破片土器	
(3) 石器等	
<b>VII章 金属製品・木製品等</b>	
1. 金属製品	265
(1) 鉄製品	
(2) 銅製品	
2. 木製品	281



(1) 木製品	
(2) 漆塗製品	
3. ガラス玉 .....	283
4. 陶磁器 .....	283

## Ⅷ章 旧石器時代の遺物（Ⅴ～Ⅶ層）

1. 概要 .....	289
(1) 調査の経緯と方法	
(2) 調査の概要	
(3) 石器ブロックの設定と遺物の分布	
2. 石器ブロック .....	306
ブロック3・4・5・ブロック外出土の石器	
3. 母岩別接合資料 .....	336
4. まとめ .....	346

## Ⅸ章 成果と問題点

1. 調査区接合点検について .....	351
2. 分析の目的と結果の評価 .....	351
(1) 微細遺物 動物遺存体同定 種子同定（付篇1 本報告書Ⅵ章1節）	
(2) 放射性炭素年代測定（AMS）（付篇1 北埋調報238 Ⅵ章1節）	
3. コタン跡について .....	356

## 付篇 自然科学的手法による分析結果

1. 平成18（2006）年度 祝梅川上田遺跡 水洗選別微細遺物について .....	363
2. 祝梅川上田遺跡出土黒曜石の産地推定（平成18年度） .....	377
3. 祝梅川上田遺跡出土黒曜石の産地推定（平成20年度） .....	382
4. 祝梅川上田遺跡における放射性炭素年代（AMS測定） .....	385

## 写真図版

## 引用参考文献

## 報告書抄録

# 目 次

図Ⅱ-1	遺跡の位置 (1)	8	図Ⅳ-43	UHD-48 (2)	81
図Ⅱ-2	遺跡の位置 (2)	9	図Ⅳ-44	UHD-49 (1)	84
図Ⅱ-3	遺跡の位置 (3)	11	図Ⅳ-45	UHD-49 (2)	85
図Ⅱ-4	遺跡の位置 (4)	13	図Ⅳ-46	UHD-50 (1)	86
図Ⅱ-5	掩体壕	18	図Ⅳ-47	UHD-50 (2)	87
図Ⅲ-1	調査区周辺の地形	22	図Ⅳ-48	UHD-50 (3)	89
図Ⅲ-2	調査区設定図	23	図Ⅳ-49	UHD-52 (1)	90
図Ⅲ-3	基本層序柱状図	26	図Ⅳ-50	UHD-52 (2)	91
図Ⅳ-1	Ⅲ層遺構位置図	33	図Ⅳ-51	UHD-53 (1)	92
図Ⅳ-2	UHD-1	34	図Ⅳ-52	UHD-53 (2)	93
図Ⅳ-3	UHD-13 (1)	36	図Ⅳ-53	UHD-55 (1)	94
図Ⅳ-4	UHD-13 (2)	37	図Ⅳ-54	UHD-55 (2)	95
図Ⅳ-5	UHD-14 (1)	38	図Ⅳ-55	UHD-56 (1)	96
図Ⅳ-6	UHD-14 (2)	39	図Ⅳ-56	UHD-56 (2)	97
図Ⅳ-7	UHD-16 (1)	40	図Ⅳ-57	UHD-60	98
図Ⅳ-8	UHD-16 (2)	41	図Ⅳ-58	UHP-15 (1)	100
図Ⅳ-9	UHD-21 (1)	42	図Ⅳ-59	UHP-15 (2)	101
図Ⅳ-10	UHD-21 (2)	43	図Ⅳ-60	UHP-15 (3)	102
図Ⅳ-11	UHD-22 (1)	44	図Ⅳ-61	UHP-17 (1)	103
図Ⅳ-12	UHD-22 (2)	45	図Ⅳ-62	UHP-17 (2)	104
図Ⅳ-13	UHD-24 (1)	46	図Ⅳ-63	UHP-17 (3)	105
図Ⅳ-14	UHD-24 (2)	47	図Ⅳ-64	UHP-17 (4)	106
図Ⅳ-15	UHD-25 (1)	48	図Ⅳ-65	UHP-17 (5)	107
図Ⅳ-16	UHD-25 (2)	49	図Ⅳ-66	UHP-17 (6)	108
図Ⅳ-17	UHD-26 (1)	52	図Ⅳ-67	UHP-23	110
図Ⅳ-18	UHD-26 (2)	53	図Ⅳ-68	UHP-31	111
図Ⅳ-19	UHD-28 (1)	54	図Ⅳ-69	UH-18	112
図Ⅳ-20	UHD-28 (2)	55	図Ⅳ-70	UH-19	114
図Ⅳ-21	UHD-36 (1)	56	図Ⅳ-71	UH-20	115
図Ⅳ-22	UHD-36 (2)	57	図Ⅳ-72	UH-27	116
図Ⅳ-23	UHD-36 (3)	58	図Ⅳ-73	UH-29	117
図Ⅳ-24	UHD-37 (1)	60	図Ⅳ-74	UH-30	119
図Ⅳ-25	UHD-37 (2)	61	図Ⅳ-75	UH-32	120
図Ⅳ-26	UHD-38 (1)	62	図Ⅳ-76	UH-33	121
図Ⅳ-27	UHD-38 (2)	63	図Ⅳ-77	UH-34	122
図Ⅳ-28	UHD-40 (1)	64	図Ⅳ-78	UH-35	123
図Ⅳ-29	UHD-40 (2)	65	図Ⅳ-79	UH-39	125
図Ⅳ-30	UHD-41 (1)	67	図Ⅳ-80	UH-42	126
図Ⅳ-31	UHD-41 (2)	68	図Ⅳ-81	UH-47	127
図Ⅳ-32	UHD-41 (3)	69	図Ⅳ-82	UH-51	129
図Ⅳ-33	UHD-43 (1)	70	図Ⅳ-83	UH-54	130
図Ⅳ-34	UHD-43 (2)	71	図Ⅳ-84	UH-57・58	131
図Ⅳ-35	UHD-43 (3)	73	図Ⅳ-85	UH-59・61	133
図Ⅳ-36	UHD-44 (1)	74	図Ⅳ-86	UH-62・63	134
図Ⅳ-37	UHD-44 (2)	75	図Ⅳ-87	GP-1・UP-4	136
図Ⅳ-38	UHD-45 (1)	76	図Ⅳ-88	UA-5 (1)	138
図Ⅳ-39	UHD-45 (2)	77	図Ⅳ-89	UA-5 (2)・6	139
図Ⅳ-40	UHD-46 (1)	78	図Ⅳ-90	UA-7・8	140
図Ⅳ-41	UHD-46 (2)	79	図Ⅳ-91	UA-9・10	141
図Ⅳ-42	UHD-48 (1)	80	図Ⅳ-92	UA-11・12・13	143

図Ⅳ-93	U A - 14・15・16	145	図Ⅶ-10	金属製品(8)・ガラス玉	277
図Ⅳ-94	U A - 17・18	146	図Ⅶ-11	金属製品(9)	279
図Ⅳ-95	U A - 19	147	図Ⅶ-12	G P - 1 出土青磁平皿	282
図Ⅳ-96	U A - 20	149	図Ⅷ-1	ブロック設定図	292
図Ⅳ-97	U A - 21	150	図Ⅷ-2	全接合分布図	293
図Ⅳ-98	U S - 5・6・7・11・12・ 方割礫	153	図Ⅷ-3	遺物点数分布図・遺物重量分布図 ・器種別分布図(1)	297
図Ⅳ-99	U S - 8・10・13	154	図Ⅷ-4	器種別分布図(2)	298
図Ⅳ-100	U S - 9	155	図Ⅷ-5	器種別分布図(3)	299
図Ⅳ-101	U P S - 1・2・3、 U F C - 1、貝殻集中	157	図Ⅷ-6	器種別分布図(4)	300
図Ⅳ-102	骨片集中、畑跡	159	図Ⅷ-7	層位別分布図・ 石材別分布図(1)	301
図Ⅳ-103	S P (1)	160	図Ⅷ-8	石材別分布図(2)	303
図Ⅳ-104	S P (2)	161	図Ⅷ-9	被熱石器・原礫面の残存する石器・ 石質別分布図(1)	304
図Ⅳ-105	S P (3)	162	図Ⅷ-10	石質別分布図(2)	305
図Ⅳ-106	S P (4)	163	図Ⅷ-11	ブロック3遺物分布図・ 遺物接合状況図	307
図Ⅳ-107	S P (5)	164	図Ⅷ-12	ブロック3石材別分布図(1)	308
図Ⅳ-108	S P (6)	165	図Ⅷ-13	ブロック3石材別分布図(2)・ Ⅶ層調査範囲図	309
図Ⅳ-109	S P (7)	166	図Ⅷ-14	ブロック3の石器	311
図Ⅳ-110	S P (8)	167	図Ⅷ-15	ブロック3器種別分布図(1)	312
図Ⅳ-111	S P 土層断面	169	図Ⅷ-16	ブロック3器種別分布図(2)	313
図Ⅴ-1	V層 遺構位置図	198	図Ⅷ-17	ブロック4遺物分布図・ 遺物接合状況図	315
図Ⅴ-2	T P・石斧集中	199	図Ⅷ-18	ブロック4石材別分布図(1)	316
図Ⅵ-1	土器分布図(1)	210	図Ⅷ-19	ブロック4石材別分布図(2)・ Ⅶ層調査範囲図	317
図Ⅵ-2	土器分布図(2)	211	図Ⅷ-20	ブロック4の石器	318
図Ⅵ-3	土器分布図(3)	212	図Ⅷ-21	ブロック4器種別分布図(1)	319
図Ⅵ-4	土器分布図(4)	213	図Ⅷ-22	ブロック4器種別分布図(2)	320
図Ⅵ-5	土器分布図(5)	214	図Ⅷ-23	ブロック5遺物分布図・ 遺物接合状況図	322
図Ⅵ-6	石器分布図(1)	216	図Ⅷ-24	ブロック5石材別分布図(1)	323
図Ⅵ-7	石器分布図(2)	217	図Ⅷ-25	ブロック5石材別分布図(2)・ Ⅶ層調査範囲図・土層断面図	324
図Ⅵ-8	石器分布図(3)	218	図Ⅷ-26	ブロック5の石器(1)	326
図Ⅵ-9	石器分布図(4)	219	図Ⅷ-27	ブロック5の石器(2)	328
図Ⅵ-10	石器分布図(5)	220	図Ⅷ-28	ブロック5の石器(3)	329
図Ⅵ-11	石器分布図(6)	221	図Ⅷ-29	ブロック5器種別分布図(1)	330
図Ⅵ-12	石器分布図(7)	222	図Ⅷ-30	ブロック5器種別分布図(2)	331
図Ⅵ-13	石器分布図(8)	223	図Ⅷ-31	ブロック5器種別分布図(3)	332
図Ⅵ-14	遺構出土復原土器	224	図Ⅷ-32	ブロック5器種別分布図(4)	333
図Ⅵ-15	包含層出土復原土器	225	図Ⅷ-33	ブロック5器種別分布図(5)	334
図Ⅵ-16	遺構出土破片土器	226	図Ⅷ-34	ブロック外の石器分布図 ・出土石器	335
図Ⅵ-17	包含層出土破片土器(1)	227	図Ⅷ-35	母岩1(1)	338
図Ⅵ-18	包含層出土破片土器(2)	228	図Ⅷ-36	母岩1(2)・母岩2	339
図Ⅵ-19	遺構出土石器	229	図Ⅷ-37	母岩6・7	341
図Ⅵ-20	包含層出土石器(1)	230	図Ⅷ-38	母岩3・4	343
図Ⅵ-21	包含層出土石器(2)	231	図Ⅷ-39	母岩5	345
図Ⅶ-1	金属製品(1)	266	図Ⅸ-1	調査区接合座標図 1:1000	353
図Ⅶ-2	金属製品(2)	267	図Ⅸ-2	調査区線形図 1:2000	354
図Ⅶ-3	金属製品(3)	269			
図Ⅶ-4	小札集中区A・B・C 及び周辺小札出土位置図	271			
図Ⅶ-5	鋌留板物甲破片出土位置図	272			
図Ⅶ-6	金属製品(4)	273			
図Ⅶ-7	金属製品(5)	274			
図Ⅶ-8	金属製品(6)	275			
図Ⅶ-9	金属製品(7)	276			

# 目 次

表Ⅱ-1	祝梅川・オルイカ川流域の アイヌ文化期の遺跡 ……………	15	表Ⅵ-13	UHP-17出土復原土器観察表 ……	233
表Ⅱ-2	掩体壕出土点数表 ……………	19	表Ⅵ-14	I-24区出土復原土器観察表 ……	234
表Ⅲ-1	祝梅川上田遺跡 採用基線・ 測量概要 ……………	24	表Ⅵ-15	E-37区出土復原土器観察表 ……	234
表Ⅲ-2	祝梅川上田遺跡 基本層序 ……	26	表Ⅵ-16	R-20区出土復原土器観察表 ……	234
表Ⅲ-3	土器・土製品時期等分類基準 ……	29	表Ⅵ-17	K-24区出土復原土器観察表 ……	235
表Ⅲ-4	土器部位分類基準 ……………	29	表Ⅵ-18	J-44区出土復原土器観察表 ……	235
表Ⅲ-5	土器残存状態分類基準 ……………	29	表Ⅵ-19	N-30区出土復原土器観察表 ……	235
表Ⅲ-6	石器等器種分類基準 ……………	30	表Ⅵ-20	I-21区出土復原土器観察表 ……	236
表Ⅲ-7	石器等残存状態分類基準 ……	30	表Ⅵ-21	Q-52区出土復原土器観察表 ……	236
表Ⅳ-1	UHD一覧 ……………	172	表Ⅵ-22	S-38区出土復原土器観察表 ……	236
表Ⅳ-2	UH一覧 ……………	172	表Ⅵ-23	遺構出土破片土器観察表 ……	237
表Ⅳ-3	UHD・炉跡・灰集中他一覧 ……	173	表Ⅵ-24	包含層出土破片土器観察表 ……	238
表Ⅳ-4	竪穴住居跡 UHP 一覧 ……	174	表Ⅵ-25	遺構・包含層出土石器一覧 ……	239
表Ⅳ-5	竪穴住居跡 UHP 付属遺構一覧 ……………	174	表Ⅵ-26	遺構出土礫三軸計測表 ……	240
表Ⅳ-6	GP・UP一覧 ……………	175	表Ⅵ-27	フローテーション 選別遺物（堅果・人工遺物） ……	258
表Ⅳ-7	UA一覧 ……………	175	表Ⅵ-28	フローテーション選別 炭化種子 ……………	261
表Ⅳ-8	UA詳細一覧 ……………	176	表Ⅵ-29	包含層出土自然遺物 ……	264
表Ⅳ-9	遺物集中一覧 ……………	177	表Ⅶ-1	出土鉄製品一覧 ……………	284
表Ⅳ-10	礫集中・方割礫一覧 ……	177	表Ⅶ-2	出土銅製品一覧 ……………	287
表Ⅳ-11	畑跡・畝間一覧 ……………	177	表Ⅶ-3	出土木製品・漆塗製品一覧 ……	287
表Ⅳ-12	焼土UF一覧 ……………	178	表Ⅶ-4	出土ガラス玉一覧 ……	287
表Ⅳ-13	UHD・UH柱穴・杭穴 ……	180	表Ⅶ-5	出土陶磁器一覧 ……	287
表Ⅳ-14	小柱穴・杭穴一覧 ……	185	表Ⅷ-1	旧石器出土地点・ 層位別点数一覧 ……	294
表Ⅴ-1	TP一覧 ……………	201	表Ⅷ-2	旧石器出土地点・ 石材別点数一覧 ……	295
表Ⅴ-2	焼土一覧 ……………	200	表Ⅷ-3	接合資料一覧 ……	337
表Ⅴ-3	石斧集中 ……………	201	表Ⅷ-4	母岩別資料一覧 ……	337
表Ⅵ-1	U遺構出土土器点数表 ……	205	表Ⅷ-5	旧石器掲載石器観察表 ……	348
表Ⅵ-2	UHD・UHP・UH 出土石器点数表 ……	206	表Ⅷ-6	旧石器掲載接合資料一覧 ……	349
表Ⅵ-3	UA出土石器点数表 ……	207	表Ⅷ-7	平成18（2006）年度 黒曜石産地推定分析試料一覧 ……	350
表Ⅵ-4	US出土石器点数表 ……	207	表Ⅷ-8	平成20（2008）年度 黒曜石産地推定分析試料一覧 ……	350
表Ⅵ-5	UF・貝殻集中出土石器点数表 ……	207	表Ⅸ-1	調査区接合座標計算表 （世界測地系） ……	352
表Ⅵ-6	UPS・UFC出土石器点数表 ……	207	表Ⅸ-2	工事基準杭・道路中心杭と 基線設定杭の誤差計算表 ……	353
表Ⅵ-7	SP出土石器点数表 ……	207	表Ⅸ-3	放射性炭素年代測定一覧 ……	357
表Ⅵ-8	包含層出土土器点数表 ……	208			
表Ⅵ-9	包含層出土石器類点数表 ……	215			
表Ⅵ-10	UPS-1出土復原土器観察表 ……	232			
表Ⅵ-11	UPS-2出土復原土器観察表 ……	232			
表Ⅵ-12	UPS-3出土復原土器観察表 ……	233			

# 写真図版目次

## 口絵

- 口絵1 U H D - 43 鉄斧出土状況  
古銭出土状況 (S - 41区)  
U H P - 17 炭化木製品出土状況  
土層断面  
U H D - 40 鎌・鋤・礫出土状況
- 口絵2 G P - 1 青磁平皿 (内面)  
G P - 1 青磁平皿 (外面)  
U H D - 50 漆塗椀  
G P - 1 漆塗椀  
U H P - 15 鉄鍋

## 写真図版

- 図版1 調査状況 (1)  
図版2 調査状況 (2)  
図版3 平地住居跡 (1)  
図版4 平地住居跡 (2)  
図版5 平地住居跡 (3)  
図版6 平地住居跡 (4)  
図版7 平地住居跡 (5)  
図版8 平地住居跡 (6)  
図版9 平地住居跡 (7)  
図版10 平地住居跡 (8)  
図版11 平地住居跡 (9)  
図版12 竪穴住居跡 (1)  
図版13 竪穴住居跡 (2)  
図版14 竪穴住居跡 (3)  
図版15 建物跡 (1)  
図版16 建物跡 (2)  
図版17 土墳墓・灰集中 (1)  
図版18 灰集中 (2)  
図版19 灰集中 (3)  
図版20 灰集中 (4)  
図版21 土器集中・礫集中 (1)  
図版22 礫集中 (2)・畑跡  
図版23 遺物出土状況  
図版24 小柱穴 (1)  
図版25 小柱穴 (2)  
図版26 Tピット・旧石器ブロック  
図版27 遺構の土器 (1)  
図版28 包含層の土器 (1)  
図版29 包含層の土器 (2)  
遺構の土器 (2)  
包含層の土器 (3)  
図版30 包含層の土器 (4)  
遺構の石器  
図版31 包含層の石器  
G P - 1 青磁平皿  
青磁平皿見込み  
U A - 14 ガラス玉  
U H D - 26 刀子柄  
図版32 金属製品 (1)  
図版33 金属製品 (2)  
図版34 金属製品 (3)  
図版35 金属製品 (4)  
図版36 金属製品 (5)  
図版37 金属製品 (6)  
図版38 金属製品 (7)  
図版39 金属製品 (8)  
図版40 金属製品 (9)  
図版41 旧石器 (1)  
図版42 旧石器 (2)  
図版43 旧石器 (3)  
図版44 旧石器 (4)

# I 章 緒 言

## 1. 調査要項

事業名：一般国道337号千歳市新千歳空港関連工事用地内埋蔵文化財発掘調査（平成20年度）

道央圏連絡道路新千歳空港関連工事用地内埋蔵文化財発掘調査（平成21年度整理作業）

道央圏連絡道路千歳市泉郷道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査（平成22年度整理作業）

道央圏連絡道路千歳市泉郷道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査（平成23年度整理作業）

道央圏連絡道路千歳市泉郷道路工事用地内埋蔵文化財発掘調査（平成24年度整理作業）

委託者：国土交通省北海道開発局札幌開発建設部

遺跡名：祝梅川上田遺跡（北海道教育委員会登載番号 A-03-50）

所在地：千歳市中央614ほか

調査面積：9,910m<sup>2</sup>

調査期間：平成20年4月1日～平成25年3月31日（現地調査 平成20年5月7日～10月31日）

## 2. 調査体制

### 平成20年度

第1調査部長 越田 賢一郎 第2調査部長 西田 茂

第1調査部第2調査課長 三浦 正人（発掘担当者）

主 査 越田 雅司（発掘担当者）

主 任 愛場 和人 主 査 阿部明義

主 任 末光 正卓 主 任 広田良成

### 平成21年度（整理作業）

第1調査部長 越田 賢一郎 第2調査部長 西田 茂

第1調査部第2調査課長 三浦 正人

主 査 越田 雅司 主 任 愛場 和人 末光 正卓 広田 良成

### 平成22年度（整理作業）

第1調査部長 千葉 英一 第2調査部長 西田 茂

第1調査部第2調査課長 三浦 正人

主 査 越田 雅司 主 任 末光 正卓 広田 良成

### 平成23年度（整理作業）

第1調査部長 千葉 英一 第2調査部長 三浦 正人

第1調査部第2調査課長 鈴木 信

主 査 末光 正卓 第2調査部第3調査課 主 査 広田良成

### 平成24年度（整理作業）

第1調査部長 千葉 英一 第2調査部長 三浦 正人

第1調査部第2調査課長 鈴木 信

主 査 芝田 直人 末光 正卓 山中 文雄

第2調査部第3調査課 主 査 広田良成

### 3. 調査の経緯

#### (1) 道央圏連絡道路千歳市新千歳空港関連工事

地域高規格道路「道央圏連絡道路」は、道央都市圏の新しい交通・物流を担うために北海道開発局札幌開発建設部により計画された4車線道路である。新千歳空港を起点とし、北海道横断自動車道千歳東IC、北海道縦貫自動車道江別東IC、重要港湾石狩湾新港、北海道横断自動車道銭函ICを結ぶ延長約80kmの半環状道路で、千歳市、長沼町、南幌町、江別市、当別町、札幌市、石狩市、小樽市を連結している。事業は新千歳空港関連・泉郷道路・長沼南幌道路・中樹林道路・美原バイパス・美原道路・当別バイパスの7区間である。

このうち、当遺跡が調査対象となった新千歳空港関連工事は、新千歳空港と千歳東IC（中央ランプ）を結ぶ9.2km区間で、平成元（1989）年度に事業化された。

平成2（1990）年12月札幌開発建設部は千歳市教育委員会を經由して北海道教育委員会（以下、道教委）あてに、国道337号根志越道路整備工事に伴う千歳市柏台から同市中央までの路線内における埋蔵文化財保護のための事前協議書を提出した。協議を受けた道教委は平成3（1991）年6月、路線内の遺跡所在確認調査を実施した。その結果、周知の祝梅川・祝梅川矢島・祝梅川山田・祝梅川上田・アンカリトー6・アンカリトー7・キウス13号周堤墓（オリカ1遺跡）・キウス5遺跡と未登載の仮称祝梅砂丘遺跡（柏台1遺跡）・仮称キウス7～10遺跡の12か所、対象面積299,000㎡、全計画路線の半分程度について範囲確認調査が必要と判断、同年7月道教委から札幌開発建設部へ回答された。

平成7（1995）年5月、事業名の変更等により、再度事前協議書が札幌開発建設部から道教委に提出された。ここで事業名が「一般国道337号千歳市新千歳空港関連工事」となり、事業地の面積約828,000㎡、工期は平成8（1996）年4月1日から平成12（2000）年12月15日、埋蔵文化財包蔵地保護について現状保存は困難なため範囲確認調査（試掘）を希望する旨協議された。

平成19（2007）年11月をもって終結した当事業用地内における範囲確認調査（試掘）の結果、発掘調査が必要と判断された遺跡は、新千歳空港近くの柏台1遺跡、寿～祝梅地区の梅川4遺跡・祝梅川小野遺跡・梅川1遺跡・梅川2遺跡・祝梅川上田遺跡・アンカリトー9遺跡・アンカリトー7遺跡、中央地区のオリカ1遺跡・オリカ2遺跡・チプニー1遺跡・チプニー2遺跡・キウス9遺跡・キウス5遺跡の計14遺跡である。

現在、千歳市新千歳空港関連工事は完了し、新千歳空港から横断自動車道千歳東ICまでの区間が供用され、「泉郷道路」について建設工事やこれに伴う埋蔵文化財調査（長沼町 南六号川左岸遺跡・幌内D遺跡等）が進められている。

#### (2) 寿～祝梅地区の遺跡の範囲確認調査

平成7（1995）年11月、道教委は当事業地内で初の範囲確認調査を千歳市柏台地区の柏台1遺跡で実施した。その後、用地買収の遅延等により、事業地内の埋蔵文化財関係調査は中断を余儀なくされた。寿～祝梅地区の範囲確認調査は以下に記す。

##### ・平成16（2004）年10月

祝梅川山田遺跡の一部実施。祝梅川上田遺跡の隣接地として判断保留。梅川4遺跡も対象となったが、以前別件のため道教委と千歳市教委により実施済でデータがあると判明し、調査が必要と判断（用地未買収による不確定部分あり）。

##### ・平成17（2005）年10月

祝梅川上田遺跡・梅川1遺跡・祝梅川小野遺跡の三遺跡、約43,000㎡を対象に実施。祝梅川上田遺

跡は平成16年10月の結果と合わせて調査が必要と判断。南側7,625㎡は梅川2遺跡とされ、北側の9,100㎡を祝梅川上田遺跡として調査対象（北側に試掘未了部あり）とした。梅川1遺跡は部分的な試掘で未了区が多く判断が保留されたが、土器・木製品等が出土した。祝梅川小野遺跡は台地部の大半と低地の一部で遺物が出土し、調査が必要と判断されたが未買収地がある。

・平成18（2006）年9月

祝梅川小野遺跡の試掘未了区で実施。台地部はすべて調査が必要と判断される。

・平成18（2006）年10月

アンカリトー7遺跡の用地買収済部分10,600㎡を実施。少量の遺物が出土し、南側に試掘未了部分があり判断を保留。

・平成19（2007）年9月

祝梅川上田遺跡の北側11,300㎡で実施。平成18年度の当センターの発掘調査成果（北埋調報238）から、遺跡の広がりが見込まれたため、調査必要範囲を割り出すための追加の試掘で、結果、アイヌ文化期・擦文文化期の遺構・遺物の広がりや旧石器時代の遺物の存在が想定され、10,000㎡弱が要発掘調査となった。

・平成19（2007）年10月

祝梅川小野遺跡の北側の試掘未了区で実施。第Ⅱ黒色土層の状況から、祝梅川小野遺跡と梅川1遺跡は連続すると判断。平成17年度の試掘で木製品が出土した区域を梅川1遺跡、それより南側を祝梅川小野遺跡とし、発掘調査が必要と判断された。さらに、アンカリトー7遺跡の南側の試掘未了区約7,000㎡（のち、アンカリトー9遺跡）も実施し、散漫な遺物包含層を確認、北側との間に試掘未了区があるため判断保留。

・平成19（2007）年11月

アンカリトー7遺跡中央部の試掘未了区5,400㎡で実施。地中深部まで建設機械による損壊する部分が多く、調査対象外とされ、調査必要面積が概ね確定。北側はアンカリトー7遺跡で調査面積は約4,000㎡、南側をアンカリトー9遺跡として新たな遺跡として登載し、約7,000㎡が調査必要面積となった。

以上で、寿～祝梅地区の遺跡の範囲確認調査は完了した。

### （3）寿～祝梅地区の遺跡の発掘調査

道教委による範囲確認調査で発掘調査が必要と判断された遺跡は、平成13（2001）年度から、札幌開発建設部札幌新道建設事務所（平成16年度から「千歳道路事務所」）の工事計画に則って発掘調査を実施し、現在すべて完了した。寿～祝梅地区の発掘調査は以下に記す。

#### 平成18（2006）年度

- ・祝梅川上田遺跡：9,100㎡ 担当者：皆川洋一・山田和史

旧石器時代のブロック・縄文時代早期・中期・後期・アイヌ文化期の平地住居跡等を調査した。

報告書：北埋調報238集

- ・梅川2遺跡：7,625㎡ 担当者：皆川洋一・山田和史

縄文時代前期・晩期、アイヌ文化期の建物跡等を調査した。

報告書：北埋調報238集

- ・梅川4遺跡：5,000→6,350㎡に変更 担当者：鈴木信・宗像公司

縄文晩期後葉の土坑墓・土坑群を調査した。



報告書：北埋調報253

#### 平成19（2007）年度

- ・祝梅川小野遺跡：7,360㎡ 担当者：遠藤香澄・菊池慈人・山田和史  
縄文時代前期・後期、擦文文化期の竪穴住居跡、アイヌ文化期の平地住居跡等を調査した。  
報告書：第Ⅱ黒色土層 北埋調報285  
第Ⅰ黒色土層 北埋調報297（平成24年度 刊行）
- ・梅川4遺跡：8,655㎡ 担当者：遠藤香澄・鈴木信・宗像公司  
縄文時代前期・後期・晩期の住居跡、縄文時代晩期後葉の土坑墓・土坑群、縄文時代晩期～続縄文時代の土器等を調査した。  
報告書：第Ⅱ黒色土層 北埋調報269集  
第Ⅰ黒色土層は平成25年度報告予定 調査年報20参照

#### 平成20（2008）年度

- ・祝梅川上田遺跡：9,910㎡ 担当者：三浦正人・越田雅司  
旧石器時代のブロック、擦文文化期の住居跡、アイヌ文化期の集落跡（平地住居・倉庫・灰集中・墓坑・畑跡等）等を調査した。  
報告書：本報告書（北埋調報300）
- ・アンカリトー7遺跡：4,050㎡ 担当者：愛場和人・末光正卓  
旧石器時代ブロック、アイヌ文化期の集落跡（平地住居・倉庫・灰集中・墓坑等）を調査した。  
報告書：北埋調報268
- ・アンカリトー9遺跡：6,680㎡ 担当者：愛場和人・末光正卓  
縄文時代の遺物や戦時中の掩体壕を調査し、古砂丘を確認した。  
報告書：北埋調報268
- ・祝梅川小野遺跡：10,267㎡ 担当者：鈴木信・菊池慈人  
縄文時代前期・後期の住居跡、晩期後葉の土坑墓・土坑群、擦文文化期の住居跡、アイヌ文化期の道跡を調査し、低位部から木製品等が出土した。  
報告書：台地部；第Ⅱ黒色土層 北埋調報285  
台地部；第Ⅰ黒色土層 北埋調報297（平成24年度 刊行）  
低位部；平成25年度刊行予定 調査年報20・21参照
- ・梅川1遺跡：893㎡ 担当者：鈴木信・菊池慈人  
縄文時代晩期の焼土、低位部ではアイヌ文化期の多量の木材を調査した。  
報告書：台地部；第Ⅱ黒色土層 北埋調報285  
台地部；第Ⅰ黒色土層 北埋調報297（平成24年度 刊行）  
低位部；平成25年度刊行予定 調査年報21参照
- ・梅川4遺跡：13,550㎡ 担当者：鈴木信・鎌田望  
縄文時代中期の岩偶、アイヌ文化期の道跡、平地住居跡を調査した。  
報告書：第Ⅱ黒色土層 北埋調報269集  
第Ⅰ黒色土層 平成25年度刊行予定 調査年報21参照

#### 4. 祝梅川上田遺跡の調査の概要

本遺跡は道路計画時点で周知の遺跡で、行政刊行物等から知りえた経緯を記す。

千歳市教育委員会が昭和54（1979）年刊行の『千歳市における埋蔵文化財調査（上）』に「50. 祝梅川上田遺跡」（祝梅486-1・2, 620）、擦文文化期の遺跡とある。また、道教委作成・管理の「埋蔵文化財包蔵地調査カード」（平成7（1995）年7月1日）記載の情報では「A-03-50 祝梅川上田遺跡」（地番同上）、祝梅川右岸の低位段丘（標高12~15m）に立地し、土器片が出土、昭和49（1974）年と昭和53（1978）年11月に千歳市教育委員会による現地踏査が行われた」とある。一方、昭和54（1979）年、文化庁刊行の『全国遺跡地図 北海道Ⅲ』と昭和52（1977）年に北海道教育委員会がまとめた『埋蔵文化財包蔵地一覧表（付 指定文化財）（全道編）』では「祝梅川上田遺跡」の記載はない。

時系列で整理すると、昭和49（1974）年の千歳市教育委員会の踏査により発見されたが、その結果は国・道の刊行物には記載されず、市教育委員会は昭和53（1978）年に再踏査し、その結果を昭和54（1979）年に『千歳市における埋蔵文化財調査（上）』で遺跡として周知し、その後、道教委の「埋蔵文化財包蔵地調査カード」に掲載されたと考える。

平成17（2005）年度、道央圏連絡道路建設対応の範囲確認調査で、発掘調査が必要と判断された。そこで平成18（2006）年度に当センターが9,100㎡を調査し、同年度に『千歳市 祝梅川上田遺跡・梅川2遺跡』（北埋調報238）を刊行した。この調査により、遺構では、Ⅲ層でアイヌ文化期の平地住居跡・建物跡12軒（UH-1~12）、土坑3基（UP-1~3）、灰集中4か所（UA-1~4）、焼土11か所（UF-1~7・11~14）、集石4か所（US-1~4）、小柱穴552か所（USP-1~552）、道跡1条（UR-1）が、Ⅴ層より下位では、土坑2基（LP-1・2）、焼土62か所（LF-1~62）、旧石器時代のブロック2か所（ブロック1・2）を検出した。

遺物は、アイヌ文化期では内耳鉄鍋、刀子、鉋、マレク、古銭、錘石等が出土した。土器は、縄文時代早期後半の東釧路Ⅳ式、中期後半のものや擦文文化期後半のものが主で、須恵器の坏とみられるものもあり、石器は剥片石器では石鏃、スクレイパーが多く、礫石器ではたたき石が多い。旧石器は湧別技法、峠下技法、忍路子技法による細石刃、石刃、搔器、削器等が出土している。

これらの調査結果から、遺跡が北側に続くことが考えられ、平成19（2007）年度、この北側部分11,300㎡について範囲確認調査が行われ、うち9,910㎡の調査範囲が確定した。

この北側部分は平成20（2008）年度に発掘調査し、本書（北埋調報300）がその報告である。調査では予想どおり、アイヌ文化期、擦文文化期、旧石器時代を主とする遺構・遺物が確認された。遺構の番号等は、小柱穴以外の遺構はすべて前回調査の連番とし、小柱穴は「柱穴・杭穴」とし、略号は「SP」で「1」から付した（詳細はⅢ章1節 参照）。

平成20（2008）年度の調査では、主たる時期はアイヌ文化期、擦文文化期、旧石器時代である。遺構は、Ⅲ層では、アイヌ文化期の平地住居跡・建物跡40軒（UHD・UH-13~56で15・17・23・31を除く）、墓坑1基（GP-1）、土坑1基（UP-4）、灰集中17か所（UA-5~21）、焼土36か所（UF-15~50）、礫集中9か所（US-5~13）、方割礫の集中1か所、貝殻集中1か所、骨片集中1か所、柱穴・杭穴1952か所（SP-1~1952）、浅い畝が数条残る畑跡を調査した。擦文文化期の遺構は、竪穴住居跡4軒（UHP-15・17・23・31）、土器集中1か所（UPS-1）で、これら以外の時期では、続縄文時代の土器集中2か所（UPS-2・3）、縄文時代晩期のフレイク集中1か所（UFC-1）を確認した。

Ⅴ層より下位では、Tピット2基（TP-1・2）、焼土10か所（LF-63~72）、石斧集中1か所、旧石器時代のブロック3か所（ブロック3~5）を調査した。また、これらの遺構とは別に太平洋戦

争中の施設と考えられる掩体壕も調査した。

出土したアイヌ文化期の金属製品は、鉞・小刀・刀子・針等の工具類、鎌・鍬先等の農耕具、マレク、ヤス等の漁撈具、鎧小札、釘、鉤、古銭等がある。他には墓坑から検出した同安窠系の青磁皿・漆塗碗（塗膜のみ）や住居域から数多く出土する錘石がある。

擦文文化期は、UHP-15から片口の鉄鍋が出土した。土器は刻文や貼付囲繞帯を特徴とするもので、石器はラウンドスクレイパーがある。また、UHP-17では炭化した皿状の木製品を検出した。続縄文土器は後北A式・C<sub>2</sub>・D式がまとまって出土した。

縄文時代では、早期後半の東釧路Ⅳ式、前期前半の綱文式、中期後半、晩期のタンネトウⅠ式土器が、石鏃、つまみ付きナイフ、スクレイパー、磨製石斧、砥石、たたき石、石製品が出土した。旧石器は細石刃核、細石刃、搔器、彫器等があり、細石刃核は湧別技法札滑型である。

動植物の遺存体が住居跡の炉跡や灰集中にみられ、大きなものは手取りし、微細なものは浮遊選別法により回収した。動物遺存体は、陸上哺乳類、魚骨、貝殻等があり、植物遺存体は、米、ヒエ属、キビ属等のイネ科、ブドウ属の種子が多く、堅果はクルミが多い。

また、平成18（2006）年度に外部機関に依頼した「黒曜石原産地分析」と「動植物遺存体の同定」（北埋調報238 4頁）についても、平成20年度（2008）年度の成果と合わせて掲載した。

本遺跡は、旧石器時代、縄文時代各期と続縄文時代、擦文文化期、アイヌ文化期の遺跡であるが、特に擦文文化期後半からアイヌ文化期前半にかけての集落跡として重要な調査事例である。

（三浦正人・末光正卓）

## II章 遺跡の立地と周辺の遺跡

### 1. 位置と立地

#### (1) 位置と地名

祝梅川上田遺跡は千歳市の市街地から北東約3km、祝梅地区の中央部に位置し、馬追丘陵の西裾部の緩斜面が平坦化する付近を北流する祝梅川の右岸の低位段丘に所在する。千歳市街の東縁で南北方向にみられる更新世の古砂丘列の挟間にあたる。東側は市道祝梅2号道路と南長沼用水が並んで南北に通る、その東側は陸上自衛隊第七師団 東千歳駐屯地である(図II-1)。

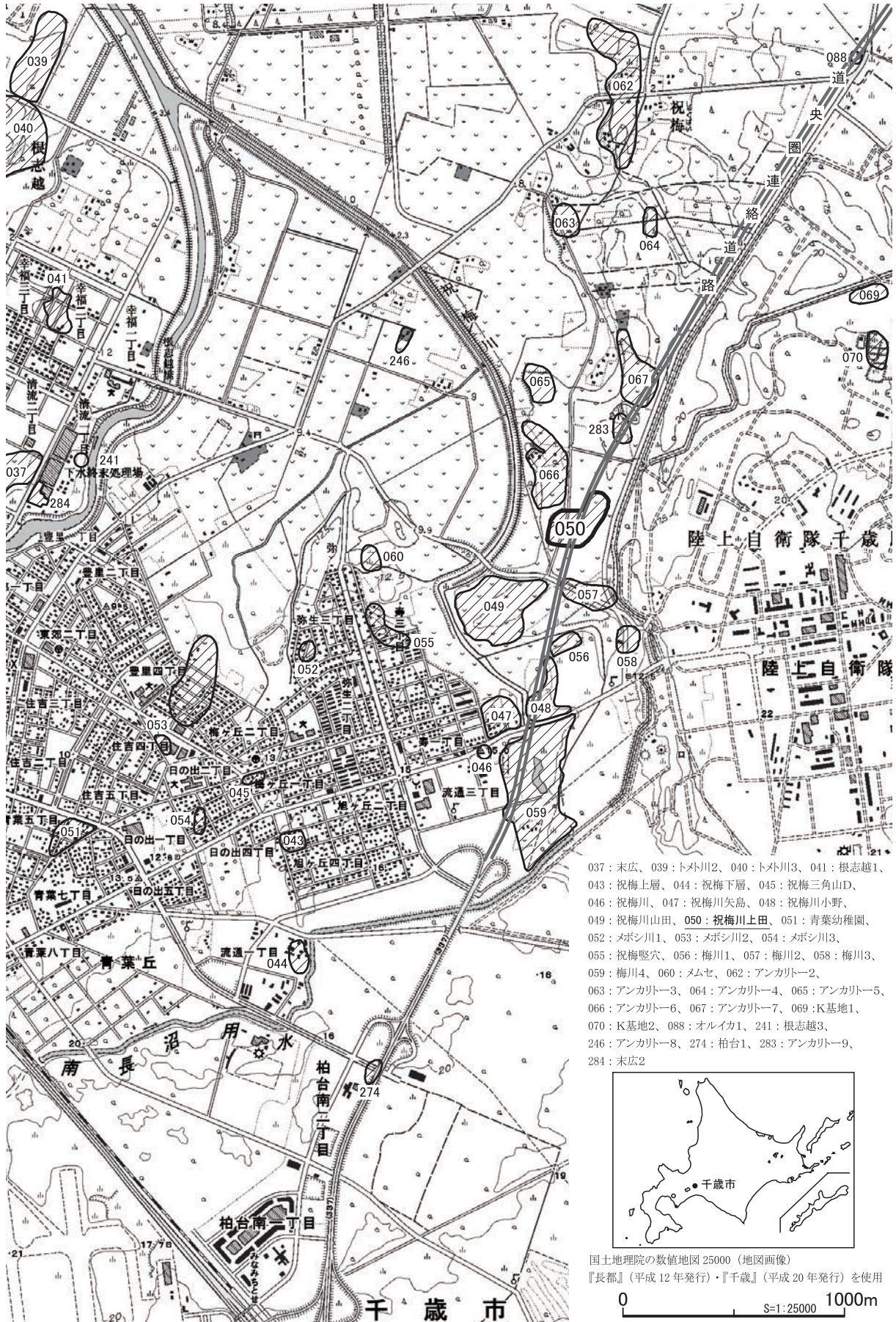
本遺跡の周辺には、南側に梅川2遺跡があり、北方向へアンカリトー9遺跡と標高21mの古砂丘、その先にアンカリトー7遺跡がある(北埋調報268)。

地名「シクバイ」と「アンカリトー」の初出は、松浦武四郎が安政3(1856)年の蝦夷地廻浦、安政4(1857)年の東西蝦夷山川地理取調御用の際に手控として残した『石狩・テシホ・クスリ外十二所川々取調帳』(『武四郎蝦夷地紀行』所収 秋葉実解説 1988)にある。長都沼(ヲサツトウ)に流入する多くの河川のうち千歳川(シコツブト)に並んで西からシユクハイ・アンカリトウ・ウリウカ・ユーナイと記されている(北埋調報268 図II-1)。

図II-3に記載した「五万分一図」は、明治29(1896)年、明治43年、大正9年、昭和11年のものであるが、いずれにも「アンカリ沼」の表示はない。ただ「シユクハイ川」・「シクハイ川」が長都沼の東南の入江に流れ込んでおり、後三者の地図では「シクハイ川」や千歳川の周囲は長都沼までほぼ全域が湿地帯である(北埋調報268 図II-2)。のちに「ネシコシ原野」と呼ばれた土地である。また、昭和11(1936)年大日本帝国陸地測量部発行の五万分の一地形図『恵庭』での本遺跡の立地は、標高は約16mで、祝梅川は「シクバイ川」と表記され、蛇行し周辺に湿地があったことがみてとれる。北へ流れる「シクバイ川」は由仁街道(旧国道337)と交差する付近で、湿原の表記が途切れ、そこから北へは別の湿原「ネシコシ原野」の中を千歳川と平行に流れ、長都沼に注いでいる。

このシクバイ川の周辺の湿地を、アンカリトー7・9遺跡の報告(北埋調報268 13頁)では「アンカリトー(アンカリ沼)」と解釈した、以下に引用する。

「長都沼の東南の入江は溢水期にはさらに南に広がり、現在の中央地区南端や根志越地区まで滞水していたものとみられる。流れ込んでいる川は祝梅川で、少水期にはこの滞水帯が祝梅川の続きとして流れていたであろう。この東南の入江と南に広がる滞水帯をして「アンカリ沼・アンカリトー」と呼称したものと考える。」また、「「アンカリ沼」を形成する祝梅川の「シクハイ」の地名解はどうか。『北海道蝦夷語地名解』では「シユクバイ 生長シタル蕁麻」、『ちとせ地名散歩』や『増補千歳市史』では「sukup-pay成長した・イラクサ」、『データベースアイヌ語地名3 石狩II』の踏査・検討で「スクプハイウシナイ 成長する・(エゾイラクサの)繊維・群在する・川」などいずれも類似した意味に解されるが、川や湿地帯が特に意識されたものではない。これはアンカリトーの地名解も同様であった。この中であって長見義三は全く別の語源があったのではないかと疑い、『ちとせ地名散歩』で前説のあとに「シコツパイエ(シコツへ行く)がなまった場合(略)古夕張川のため長都沼が増水すると祝梅川は逆流してMEMセあたりから千歳川(シコツ)へぬけるようなことがあったのかも知れない。」と例を示した。これがまさにアンカリ沼の姿ではないだろうか。」(引用 前掲書 同頁)



図Ⅱ-1 遺跡の位置 (1)

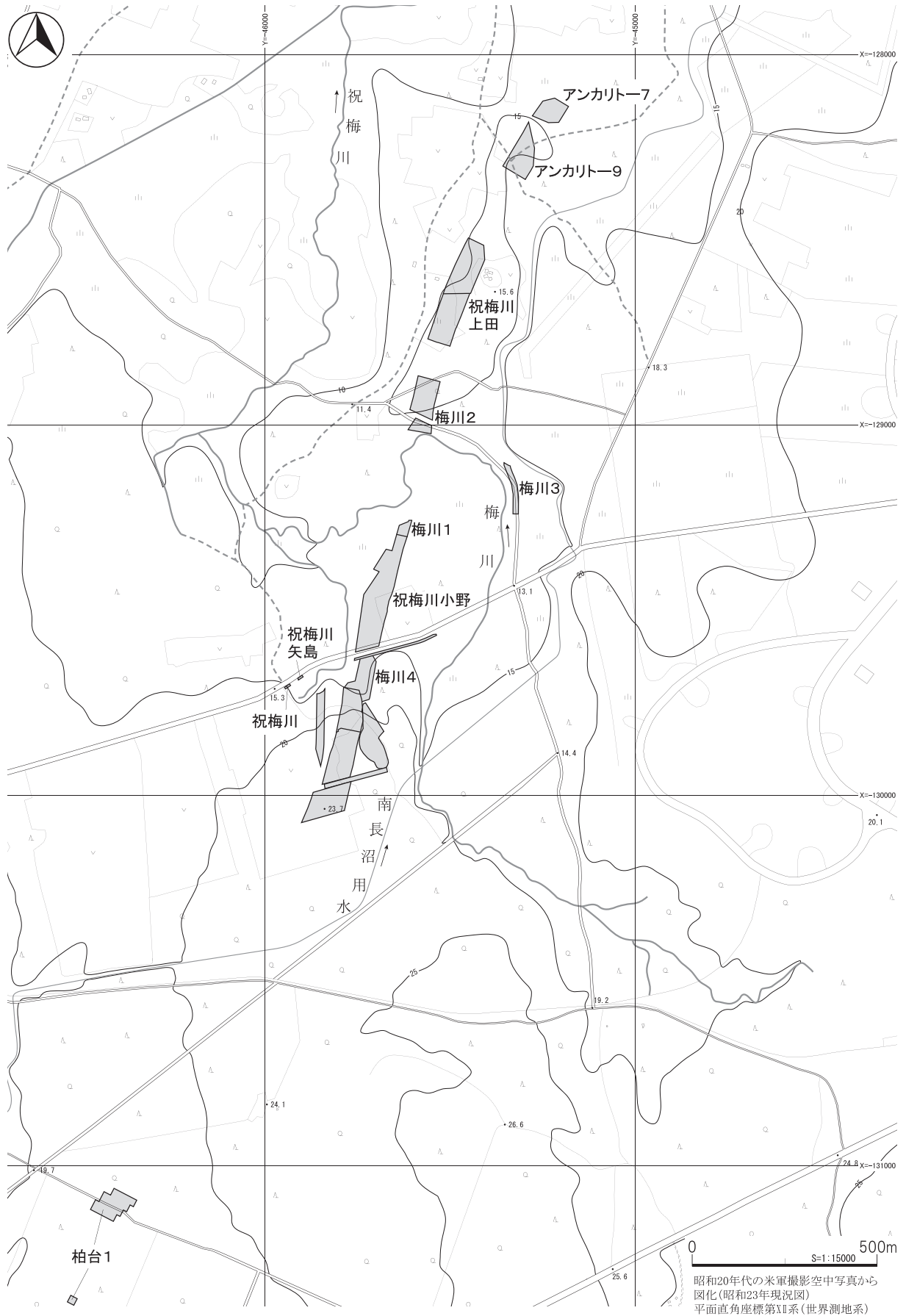


図 II -2 遺跡の位置(2)

祝梅川は水位があがると逆流し、流域の低地に滞水しこれがアンカリトー（沼）であると考えられる。このアンカリトーは、長都沼やネシコシ原野と一連の湿地で、これに面する低位段丘には多くの遺跡が立地し、本遺跡もその一つである。河川名は「シュクバイ（シクバイ）」、その流域の低位部は湿地、増水時は沼地となる「アンカリトー」と呼称されていたとみることができよう。

また、集落（コタン）の往来、さらにこの地域から外部への交通路としての河川・沼を考えると、アンカリトーは「音は「カル」で、松浦武四郎以来伝えられてきたアン「カリ」ではない。前掲の知里真志保『地名アイヌ語小辞典』には「kari」：「まわる；通う」とあり、さらに「an」には「われらの；われらが」といった意味がある。「an-kari-to」：「われらが・通る・沼」と水上通路としての存在を意識すると、近年の当センターの調査で明らかになりつつある近隣のコタンや道跡、チプニー2遺跡・オリイカ1遺跡・オリイカ2遺跡・アンカリトー7遺跡・祝梅川上田遺跡・梅川4遺跡それぞれや、美々越え・コムカラ越え・日本海側への交通路としての地域の姿が想像される。そういった意味では、長見の「シクハイ」＝「シコツパイエ（シコツへ行く）」説も千歳との交通路の意と考えてもよいかもしれない。」（引用 前掲書 同頁）。

アンカリトー・祝梅川（シクハイ川）の地名解は、アイヌ文化期に、本遺跡や北東側に位置するコタンとシコツ方面を水上で往来する時に利用する沼・川の意味と考える。地名として現在に伝わることは、当時の水上交通の要所であったのであろう。祝梅川上田遺跡はこれら重要な交通路に立地しており、太平洋側から美々越えのルートで伝わる交易の重要なコタンであった可能性を指摘できる。

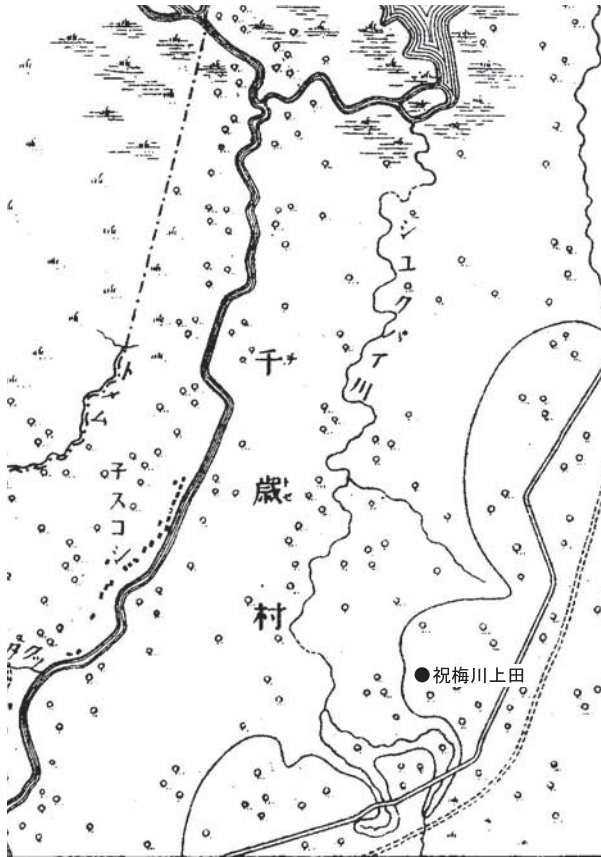
また、遺跡名の「上田」とは、遺跡登載時（昭和49（1974）年）の土地所有者名である。

## （2）周辺の地形・地質・環境（図Ⅲ－1他）

祝梅川上田遺跡の東側の馬追丘陵は、北から栗山町・長沼町・由仁町・千歳市・安平町（旧追分町と旧早来町）にまたがり、南北延長約30kmにおよんで隆起している標高150m前後の連なりで、273mの馬追山を最高地点とする。西側に広がる石狩低地帯は、支笏火山が形成した火砕岩台地により千歳市南部に分水界があり、千歳市街東南部の低い丘陵状山地や馬追丘陵西南裾の湧水を集め、日本海側へ北流するのが、祝梅川・梅川である。千歳市街で向きを変え北流する千歳川とこれに平行する複数の河川が、アンカリトー・ネシコシ原野・長都沼に注いでいた。

これらの沼は、古くは遺跡の北～北西側の千歳市祝梅・根志越・中央・泉郷地区や恵庭市漁太地区・長沼町の沖積低地部に存在したもので、トンメ沼・長都沼（ヲサツトー）・アンカリトーや馬追沼（マヲイトー）・ポンユババリ沼・菱沼（イコクシ沼）・チカップセトシ沼・鶴沼などがあり、周辺には低湿地が広がっていた。蛇行の著しい千歳川・祝梅川・剣淵川（ケヌフチ川）・漁川・夕張川やそれらの小支流と馬追丘陵からの小河川も流入し、多雨や融雪期には広範囲で冠水する湛水地帯であった。往時は遺跡やコムカラ峠から西を眺めれば、湿地帯や水を湛えた沼が広がり、遠くに樽前山・恵庭岳・漁岳・空沼岳・札幌岳・無意根山・手稲山など標高1000～1500m級の山々が連なる眺めであった。

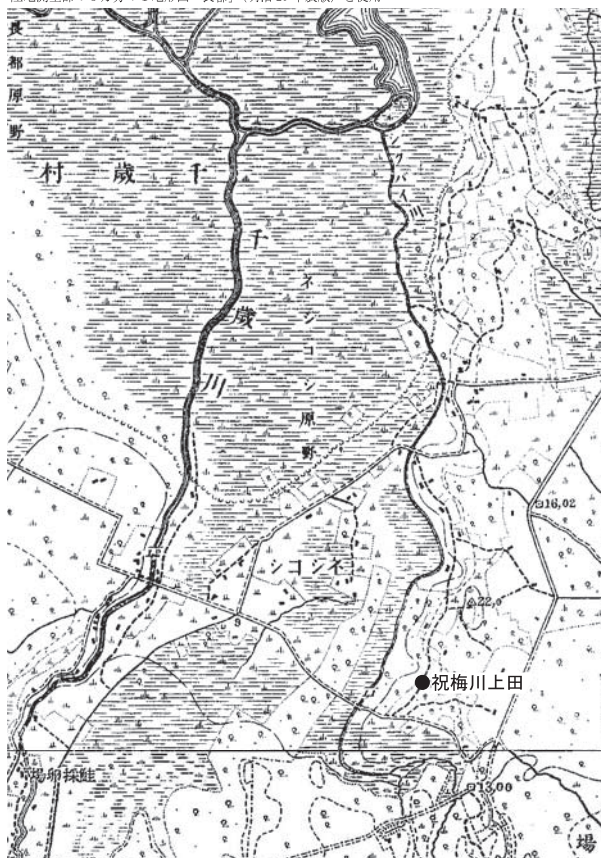
遺跡を取り巻く内陸古砂丘列である千歳古砂丘は、Spf 1 が母材の風成二次堆積物で更新世に成立がもとめられる。後期旧石器以降の遺跡が立地し、後期旧石器でも古いものは丸子山遺跡のように砂丘下でも確認される。周辺の状況を見ると、まず32,000年ほど前の支笏カルデラ起源の降下軽石（Spfa 2・Spfa 1）が堆積し、これらを軽石流堆積物Spf 1の薄層とこれの風成二次堆積物が覆い古砂丘を形成している。Spfa 2はクッタラ火山起源のKt-b 1とのみかたもある。このSpf 1の風成二次堆積物の中間ほどに、約28,000年前とされる羊蹄第3軽石・スコリア層Yo.Ps-3が点在するところもある。この上を厚さ1.5～2mと厚く覆うのが約13,000年前の恵庭岳起源の降下軽石En-a（En-P）で、こ



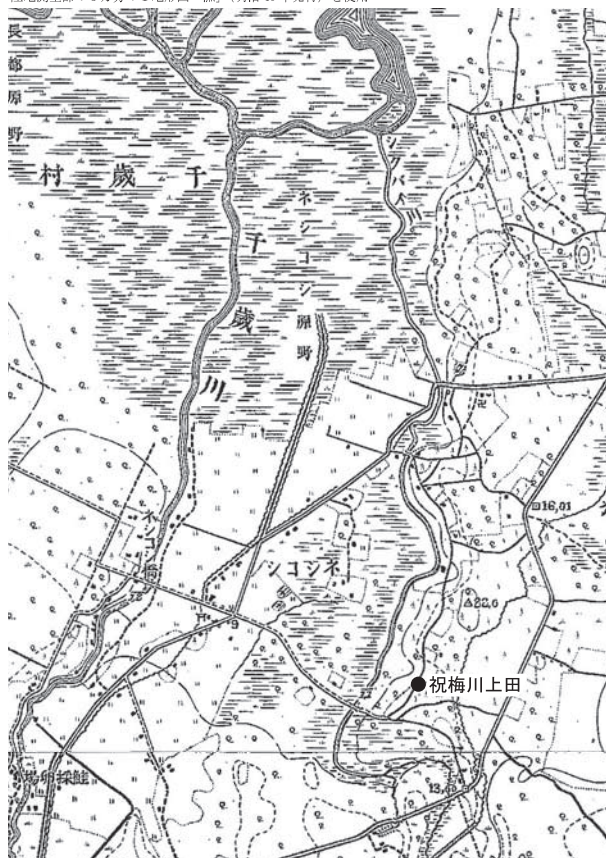
陸地測量部の5万分の1地形図「長都」(明治29年製版)を使用



陸地測量部の5万分の1地形図「漁」(明治43年発行)を使用



大日本帝国陸地測量部の5万分の1地形図「漁」(大正9年発行)・「千歳」(同10年発行)を使用



大日本帝国陸地測量部の5万分の1地形図「恵庭」(昭和11年発行)・「千歳」(同12年発行)を使用

図II-3 遺跡の位置(3)



の直上にこの風化ローム層であるEn-Lが20～30cm堆積している。この上は厚さ5～10cmの暗褐色粘質腐植土（漸移層）、5～15cmの黒色粘質腐植土（第Ⅱ黒色土層）とあり、これを2,000～2,500年前の樽前山起源の降下岩片Ta-c1が約10cm厚で覆っている。この上に10～15cmの黒色粘質腐植土（第Ⅰ黒色土層）が発達する。この腐植土層中には10世紀前葉の白頭山起源のB-Tmの薄層がくぼみなどに点在する。第Ⅰ黒色土層を厚さ30～50cmで覆うのが1739年降下のTa-a（樽前山起源の降下軽石）で約10枚のフォールユニットに分けられる。

道路用地になる前、本遺跡の場所は主に畑地として利用されており、調査区全体にプラウによる深度耕作痕がみられた。また、太平洋戦時中の掩体壕が1か所造られていた。樹木は落葉広葉樹と針葉樹の混交で、コナラ・ヤチダモ・オニグルミ・ヤマグワ・タラノキ・ヤマブドウ・ヤナギ・エゾマツ・イチイなどがみられた。調査中、掘削排土にはキタキツネの足痕がマークされ、糞も確認できた。表層のくぼみ等にはアオダイショウ・シマヘビが生息していることがあり、林辺ではエゾリスやノネズミも目視された。上空には常にノスリ・トビが飛翔旋回していた。祝梅川では現在魚影等は確認できないが、低地帯の長都沼には、ワカサギ・フナ・コイ・エビなどが生息していた。また水鳥も多く、キジ・ガン・カモ・ハクチョウ・ツルなどが飛来生息していた。長都沼と連結する千歳川水系はサケの上る川で、ウグイなどの魚も大量に生息している。

前述した遺跡周辺から北側に広がる沼・河川を中心とする地形は、現在は治水と土地改良等を目的とした昭和26～44年(1951～1969)の国営灌漑排水事業やその後の圃場整備事業・土地改良事業によって、沼や低地の干拓・埋め立て、河川の直線化や排水路化等の整備が行われ、地下および表層の水位が低下し、水田や畑地として利用されている。祝梅川も遺跡南西1km強の地点から直線化が図られ、現在は緩やかな曲線で改修された千歳川に結合されている。

太平洋戦争中の昭和14年に、千歳海軍航空基地（第2・3滑走路）が現在の陸上自衛隊第七師団東千歳駐屯地におかれ、戦後は、上記の国営灌漑排水事業等による土地改良の農地化、平成になって道央圏連絡道路が建設され、近現代から現在まで、遺跡とその周辺を取り巻く環境や実相は、開墾・伐採・工事などで常々変化を余儀なくされている。（三浦・末光）

## 2. 周辺の遺跡

周辺の遺跡は、これまで刊行した本事業の調査報告書（北埋調報268他）を参照願いたい。ここでは、祝梅川と旧オルイカ川流域、北の長都沼から南は美沢川遺跡群の範囲にあるアイヌ文化期の遺跡について述べる（図Ⅱ-4・表Ⅱ-1）。

### ・長都沼・旧オルイカ川とその支流、ユーナイトコ川・キウス川・無名沢・チプニー川流域

**オサツトー1遺跡（269）**では、焼土と集石を伴う土壙墓を調査した。

**キウス7遺跡（265）**では、道跡を確認した。**キウス4遺跡（92）**は南北両側に低位部があり、建物跡と近くから「寛永通寶」が出土した。**キウス5遺跡（93）**では、横断自動車道建設用地内のA地区で、太刀（アイヌ刀）等が副葬された墓1基を調査し、道央圏連絡事業ではキウス川の低位部で畝が残る畑跡を確認し、キウス川旧河道から、農具等の木製品が出土した。対岸は**キウス9遺跡（279）**で、平地住居跡、灰集中、柱穴群を調査し、擦文文化期と判断した鍛冶遺構出土の試料のうち、1試料のみ14～15世紀の年代測定結果が得られており、アイヌ文化期まで使用された可能性がある。この南には**キウス10遺跡（286）**があり中・近世の遺跡である。

チプニー川の右岸が**チプニー2遺跡（278）**、左岸が**チプニー1遺跡（277）**である。前者では平地



大日本帝国陸地測量部の5万分の1地形図「漁」（大正9年発行）・「千歳」（大正10年発行）を6万分の1に縮小して使用

図II-4 遺跡の位置(4)

住居跡・建物跡、灰集中を調査し、青磁碗が出土した。後者では、灰集中を伴う焼土とⅦ層面で柱穴様ピットを確認し、これらの平面位置は近く、平地住居跡の可能性もある。チプニー1遺跡から西方向に中・近世の**アンカリトー10遺跡(287)**があり、南方向へ**オルイカ2遺跡(280)**がある。大規模なコタンであったと考えられ、平地住居跡、建物跡、杭列、カワシンジュガイの集中を調査し、古銭、金属製品、植物種子、動物遺存体を多数確認した。現在のオルイカ川の左岸、**オルイカ1遺跡(88)**では平地住居跡を調査し、金属製品、火打石とみられるチャート(フリント)も出土した。

#### ・アンカリ沼・祝梅川、梅川流域

アンカリ沼・祝梅川を西に面する低位の段丘に、**アンカリトー7遺跡(67)**・**アンカリトー9遺跡(283)**、**祝梅川上田遺跡(50)**・**梅川2遺跡(57)**が連続する。アンカリトー7遺跡では平地住居跡、土坑墓等を調査し、刀装具等の金属製品、骨鏃・骨針等の骨角器が出土した。自然遺物ではヒグマの犬歯を確認し貴重な発見例となった。小砂丘をはさんで南側はアンカリトー9遺跡で「開元通寶」の模鑄銭が出土している。すぐ南は当報告の遺跡である。本遺跡では平地住居跡・建物跡で50軒以上、小柱穴や柱穴・杭穴で約2,400か所を確認できた。長期間にわたる大規模なコタン跡と考える。詳細は当報告にある。その南側の梅川2遺跡では建物跡を調査した。

**梅川3遺跡(58)**では、太刀、山刀(タシロ)、漆塗椀が副葬された墓が3か所調査されている(千歳市教委 1996)。**祝梅堅穴遺跡(55)**では、おがみ小屋址と名付けられた平地住居跡と「正隆元寶」が調査された(千歳市教委 1979)。**梅川1遺跡(56)**の低位部では建材集中と名付けた加工建材の集中を調査し、南に接する**祝梅川小野遺跡(48)**では、平地住居跡、骨片集中、道跡を調査し、鉄鍋、刀の鏝が出土した(『調査年報20・21』2008・2009)。**祝梅川遺跡(46)**では集石が確認されている(千歳市教委 2003)。**梅川4遺跡(59)**は、千歳市教育委員会と当センターが調査し、平地住居跡、墓、カワシンジュガイの集中、道跡が調査され、陶磁器、鉄鍋、耳飾、土鈴が出土している(千歳市教委 2002・2003 『調査年報20・21』2008・2009他)。

#### ・美沢川流域

美沢川の左岸に**美々7遺跡(217)**・**美々8遺跡(218)**がある。美々7遺跡では山刀を伴う墓を調査した。美々8遺跡は分水界に付近に立地し、遺跡の範囲は低位段丘から斜面、旧河道にわたる。平地住居跡、墓、灰送り場(灰集中)、水場遺構を調査し、9種類の古銭、珠洲系すり鉢、伊万里系碗、唐津目皿等の陶磁器類、金属製品各種、旧河道部(低湿部)からはあらゆる種類の道具、材、繊維製品が出土した大規模な遺跡である。特記すべきことは、弘化三(1846)年に松浦武四郎が蝦夷地廻浦のさいに「ミミ憩所船乗場之図」として記録した、憩所(美々小休所)や舟着場を発掘調査し、文献史学的事実を考古学的に裏付けたこと、アイヌ文化期の多数の遺物の出土、「美々山道」(「シコツ越」・「ユウフツ越」)を調査したことが挙げられる。美々山道は札幌本道の前身(北埋調報77)で、陸上、水上の交通路上、重要な地点であったことが解明できた。なお、低湿部出土の遺物は、平成17(2005)年に国の重要文化財指定を受けた。

以上、長都沼から南方向へと遺跡の概要を述べた。なお、自然遺物の出土の有無は、土壌水洗選別や浮遊選別法を採用したか等の調査方法の相違もある。このことを考慮して、規模の大きな遺跡を上げると、キウス川兩岸のキウス5・9遺跡、オルイカ2遺跡、アンカリトー7遺跡～祝梅川上田遺跡、美々8遺跡の四つの地点があり、これらは概ね2km間隔で位置しており、大規模な集落(コタン)が水系に規則的に存在したと考えられる。また、これらの遺跡のうち、オルイカ2遺跡以外の遺跡は擦





文文化期の遺構・遺物も多く出土しており、立地条件が同じであることは、遺跡を取り巻く自然環境も概ね同様であったと推測される。遺構の数や交易品とみられる遺物の出土から、祝梅川上田遺跡は美々8遺跡に次ぐ規模といえる。

長都沼に注ぐ河川は、他にメボシ川、千歳川、トメト川、ユカンボシ川等の河川があり、これらの流域にはユカンボシC15遺跡（ユカンボシ川流域 北埋調報128・133・146・159・176・192）や末広遺跡（千歳川流域 千歳市教委1981・1982・1984・1996）等、同文化期の遺跡は多く、千歳市朝日町8丁目からは1667年以前（Ta-bの下位層）から丸木舟が発見された（千歳市教委 1979）。

現在は地形としてみられない、長都沼・馬追沼とこれらにそそいでいた河川、アイヌ文化期のコタンについて、今後の調査でさらに解明されることが期待される。（末光）

### 3. 掩体壕

表土層除去作業中、溝状の大規模な攪乱土がみられた。同時に調査をしていた北側のアンカリトリー9遺跡で2か所同様なものがあり、近隣の土地所有者から「戦時中、戦車を格納した壕である」との話聞き「掩体壕」と呼称し調査した（北埋調報268）。千歳市域には昭和14年から旧日本海軍航空隊の基地がおかれ、これに関する構造物と考え調査した。また、平成19（2007）年度の梅川4遺跡A地区の調査で、溝状の攪乱（46×7 m）が縄文時代晩期の遺構を切ってみられたとの発掘担当者の話がある。

**掩体壕**（図Ⅱ-5 表Ⅱ-2）

**位置** D～G-22・24区 **規模** 12.3×4.9/1.20 m

**調査** 周辺の遺構・包含層調査完了後、Ⅶ層上面から行った。本体部分の壁・床面を検出し、西側は調査区外に続いており、この調査区壁で土層断面を記録し、付属構造を調査した。

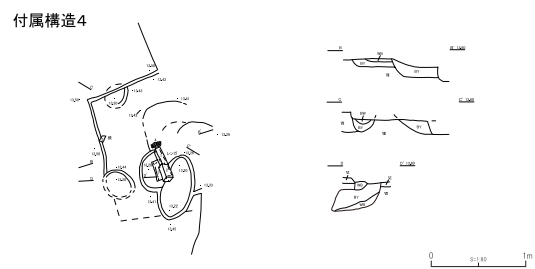
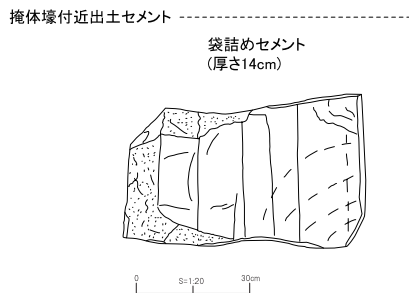
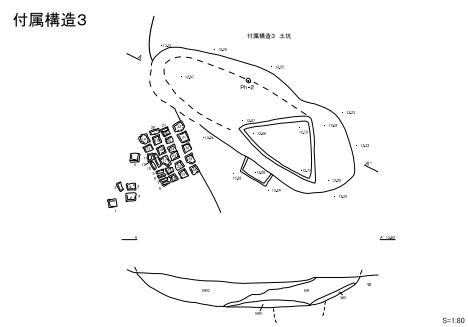
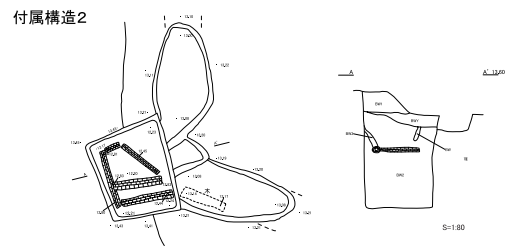
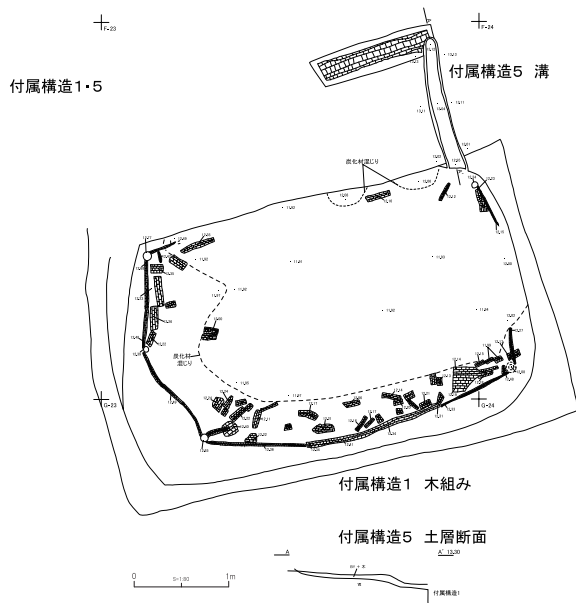
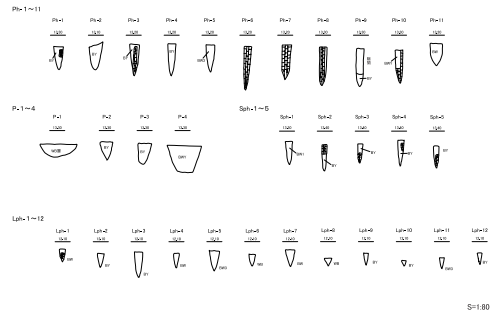
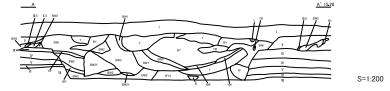
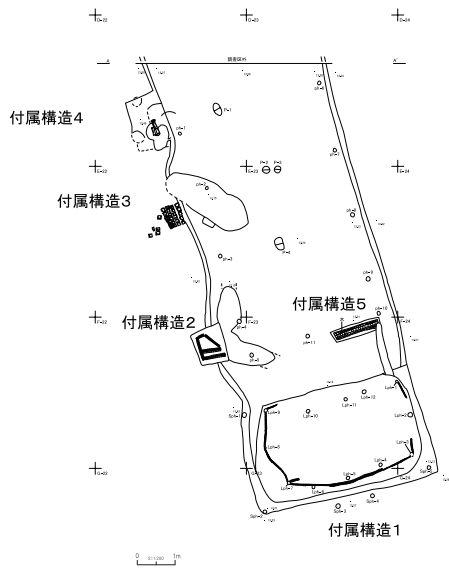
#### 付属構造

- ・ **付属構造1** 大型排水桝 4.60×2.76/1.35 m  
東側部分に位置し、内部に杭穴と木組みを確認した。
- ・ **付属構造2** 排水桝 1.04×0.42/1.22 m  
南側壁の東よりに位置し、内部に杭穴と木組みを確認した。この周囲の床面は排水桝へと傾斜する。
- ・ **付属構造3** レンガ組・土坑 0.30×0.24/\* m 2.46/2.00×0.90/0.60/0.65 m  
南側壁に位置する。概ね半分に割られたレンガが、長方形を構成するように組まれ、数点が散在していた。出入口と推測する。近くには長楕円形の土坑があり、南西側部分は壁・床とも明瞭でなく、杭穴ph-2と重複する。
- ・ **付属構造4** 複数の土坑等 全体：1.52×0.84/0.20 m  
南側壁に位置し、長方形を呈するⅡ層主体土を掘り下げたところ、レンガ、鉄、材、小さな土坑が複数認められた。
- ・ **付属構造5** 大型排水桝への溝 1.42×0.20/0.08 m  
西側の大型排水桝へつながる溝である。
- ・ **杭穴**

**ph-1～11** 約0.10/約0.26 m

主に壁際に列状に位置する杭穴で、一間（約1.8m）おきに規則的にみられる。

**sph-1～5** 約0.08/0.25 m



図Ⅱ-5 掩体壕

大型排水桝の周囲にみられ、比較的小型の杭穴である。

p-1~4 約0.36×約0.20/0.14~0.28 m

本体の中央付近で列状に位置し、楕円~円形を呈する土坑で、柱穴と推測する。

Lph-1~12 約0.05/0.06~0.26 m

大型排水桝の木組みを支えていたと考える杭穴で、3×5の配列、1m強間隔で認められる。

**出土品** 杭や木組み等の構造材、ビール瓶等の飲料用の瓶等が出土している。また、土嚢に詰めたセメントの塊もみられた。

**時期** 旧日本軍千歳海軍航空隊の施設であり、昭和14年~終戦頃の時期である。

**施設** これらは構造から兵舎・倉庫と判断する。レンガ組は出入口で、木組みを軽石で埋め戻した排水桝は雨水等を集め流すための浸透桝と考える。(末光)

掩体壕 層位													
断面図 番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)					礫(長径2mm以上)					備考
			野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	粒径 mm	形状	風化の 程度	
				色名	マンセル 表色系								
II s	II層二次堆積層	画然	砂土	(灰白色)		なし	しょう	Ta-a軽石	50以上	平均:10 最大:30	角~ 亜角礫	未風化	
III s	III層二次堆積層	画然	埴壤土	黒褐色	10YR2/2	強	堅	無					
WB	II層主体で、 黒色土層が混じる層	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	なし	しょう	Ta-a軽石	90以上	平均:5 最大:12	角~ 亜角礫	未風化	
WB1	・WB層のうち、黒色土層の混在が少ない層												
BW	黒色土層主体でII層が混じる層	画然~判然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta-a軽石	50以下	平均:5 最大:10	角~ 亜角礫	未風化	
BWY	・BW層のうち、黄褐色土層(VII層)が混在する層												
BW1	・BW層のうち、黒色土層の混在割合が少ない層												
BW2	・BW層のうち、黒色土層がブロック(塊)状で混在する層												
BW2Y	・BW2層のうち、黄褐色土層(VII層)が混在する層												
BW3	・BW層のうち、黒色土層の混在割合が多い層												
B	黒色土層主体の層	画然	埴壤土	黒色	10YR1.7/1	強	軟~堅	Ta-a軽石	1	平均:最大: :2	亜円~ 亜角礫	未風化	III層・V層
BR	黒色土層に IV層が混じる層	判然	砂土~ 砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~なし	軟~堅	Ta-a軽石	50	平均:2~3 最大:4	亜円~ 亜角礫	半風化	
BY	黒色土層に 黄褐色土層が 混じる層	画然 ~判然	壤土~ 埴壤土	黒褐色	10YR2/2	強	すこぶる 堅	Ta-a軽石 En-a軽石	20 5	平均:2~3 最大:8 平均:4 最大:18	亜円~ 亜角礫 亜円礫	未風化 風化	
YB	黄褐色土層に 黒色土層が 混じる層	画然 ~判然	砂壤土	灰黄褐色	10YR4/2	中~強	軟~堅	Ta-a軽石 En-a軽石	10 15	平均:2~3 最大:8 平均:4 最大:12	亜円~ 亜角礫 亜円礫	未風化 風化	
Y	黄褐色土層主体の層	画然	壤土~ 埴壤土	明黄褐色	10YR5/6	強	堅	En-a軽石	5	平均:3 最大:6	亜円礫	風化	

掩体壕 付属遺構3・4 出土品 高さ

名称	番号	層位	標高 (m)	名称	番号	層位	標高 (m)
付属遺構3 レンガ	1	WB1層	14.02	付属遺構3 レンガ	20	WB層	13.69
	2	WB1層	13.90		21	WB層	13.68
	3	WB1層	13.90		22	WB層	13.67
	4	WB1層	13.90		23	WB層	13.67
	5	WB層	13.69		24	WB層	13.67
	6	WB層	13.70		25	WB層	13.68
	7	WB層	13.70		26	WB層	13.68
	8	WB層	13.70		27	WB層	13.68
	9	WB層	13.69		28	WB層	13.66
	10	WB層	13.69		29	WB層	13.66
	11	WB層	13.70		30	WB層	13.66
	12	WB層	13.69		31	WB層	13.66
	13	WB層	13.69	32	WB層	13.66	
	14	WB層	13.70	付属遺構4	1	BW層	13.47
	15	WB層	13.60		2	BW層	13.49
	16	WB層	13.68		3	BW層	13.39
	17	WB層	13.69		4	BW層	13.47
	18	WB層	13.68		5	BW層	13.47
	19	WB層	13.69				

表II-2 掩体壕出土品点数表

遺物名 / 層位	覆土	付属構造 覆土	杭穴 覆土	土坑 覆土	その他	合計
構造材	杭		3	1		4
	木組み		34			34
	釘	5	6			11
	レンガ		44			44
	鉄製品(錠)				9	9
	パンセン	1	2		1	4
	樹皮		1			1
	木材		3			3
瓶類	ビール瓶				47	47
	清酒瓶				1	1
	サイダー瓶		4		1	5
	飲料瓶		2			2
その他	プラスチック板					0
	鉄パイプ				1	1
	鉄製品	16	7		1	27
	電機部品	1	5			6
	磚子	1				1
ガラス製品		1			6	7
合計	24	108	3	2	63	200



## Ⅲ章 調査の概要

### 1. 発掘区の設定

#### (1) 平成18年度 調査区の設定

平成18(2006)年度の調査区の設定は先の報告書『千歳市 祝梅川上田遺跡・梅川2遺跡』(北埋調報238 1・2頁)に記載がある。その内容を箇条書きに書き出し再整理する。

ア:「祝梅川上田遺跡と梅川2遺跡にかかる共通のものとした。」

イ:「(前略)用地平面図を使用し、その工事設計の中央線上に設けられたSTA5,400とSTA5,500(STAはSPの誤り)のポイントを結んだラインを基軸線に2遺跡を網羅するグリッドを設置している。」

ウ:「横ラインに英字を縦ラインに数字を各あてている。」

エ:「先の基軸線はMラインに重なるように設け、縦ラインはMライン上のSTA(S P)5,400地点と直行(「交」の誤植)する縦ラインを25ラインとし、」

オ:「それらを基準に5×5mのメッシュを前面に設定した。」

カ:「各グリッドの呼称は横ラインと縦ラインの交点名をあてている。(中略)右下に位置するグリッドの名称となる(図I-2)」

キ:「座標値(世界測地系)

STA(S P)5,400 X=-128903.321 Y=-45563.466

STA(S P)5,500 X=-128806.054 Y=-45536.795

この記述に関連する図は、図I-2(5頁)とI-3(6頁)がある。

札幌開発部作成の用地平面図は「一般国道337号 千歳市新千歳空港関連用地測量調査 平成15年2月 1:1,000」である。

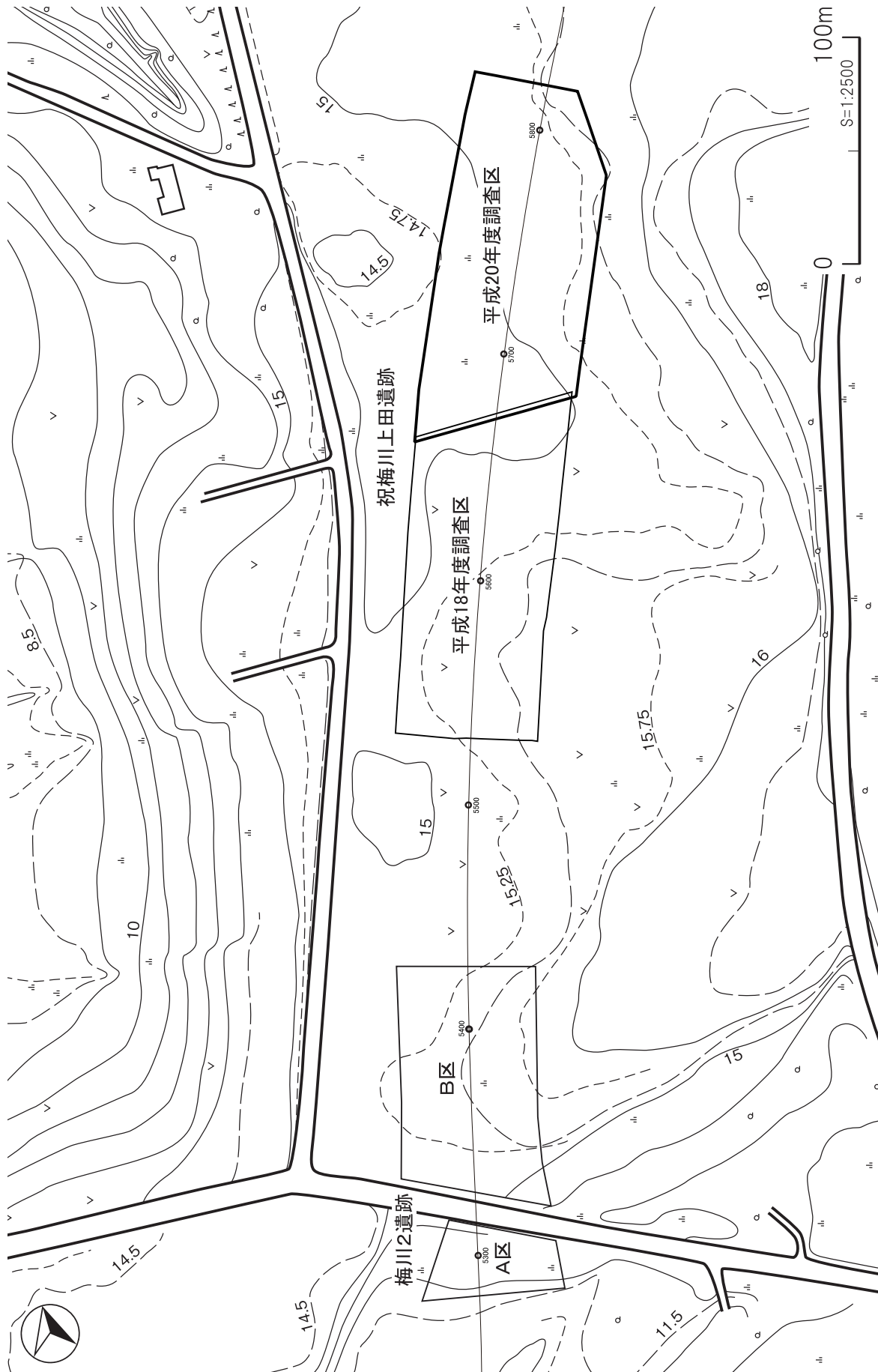
この区間の道路のセンターラインは、ゆるやかな曲線(半径:2,000mの円周)であり、設計道路の中心杭は、直線・曲線に関わらず100m間隔で設けられるので、中心杭SP5400~6000の区間には完全な直線部分はない。

当該年度では、梅川2遺跡B地区内のSP5400と、遺跡にかからないSP5500を結んだ南北方向の直線を基線とし、梅川2遺跡から祝梅川上田遺跡まで連続するグリッド区画を5mで設定した。**基線の直線距離は99.997mでグリッド方向角は15°28'12.8"**である。「図の天」は西とし、横(南北方向)に英字、縦に数字を付し、南北方向の基線をMラインとし、西へ降順、東へ昇順となる。SP5400で直交する東西方向は25ラインとし、北側(祝梅川上田遺跡の位置する方向)へ昇順とした。グリッド名称は南西側の杭名とした(図の天 左側)。

問題点は、図1-2・3(北埋調報238 5・6頁)では、道路中心線の曲線を、杭間を直線で図化していること、本遺跡調査区内に位置する基準杭、SP5600の平面直角座標値が示されていないことである。

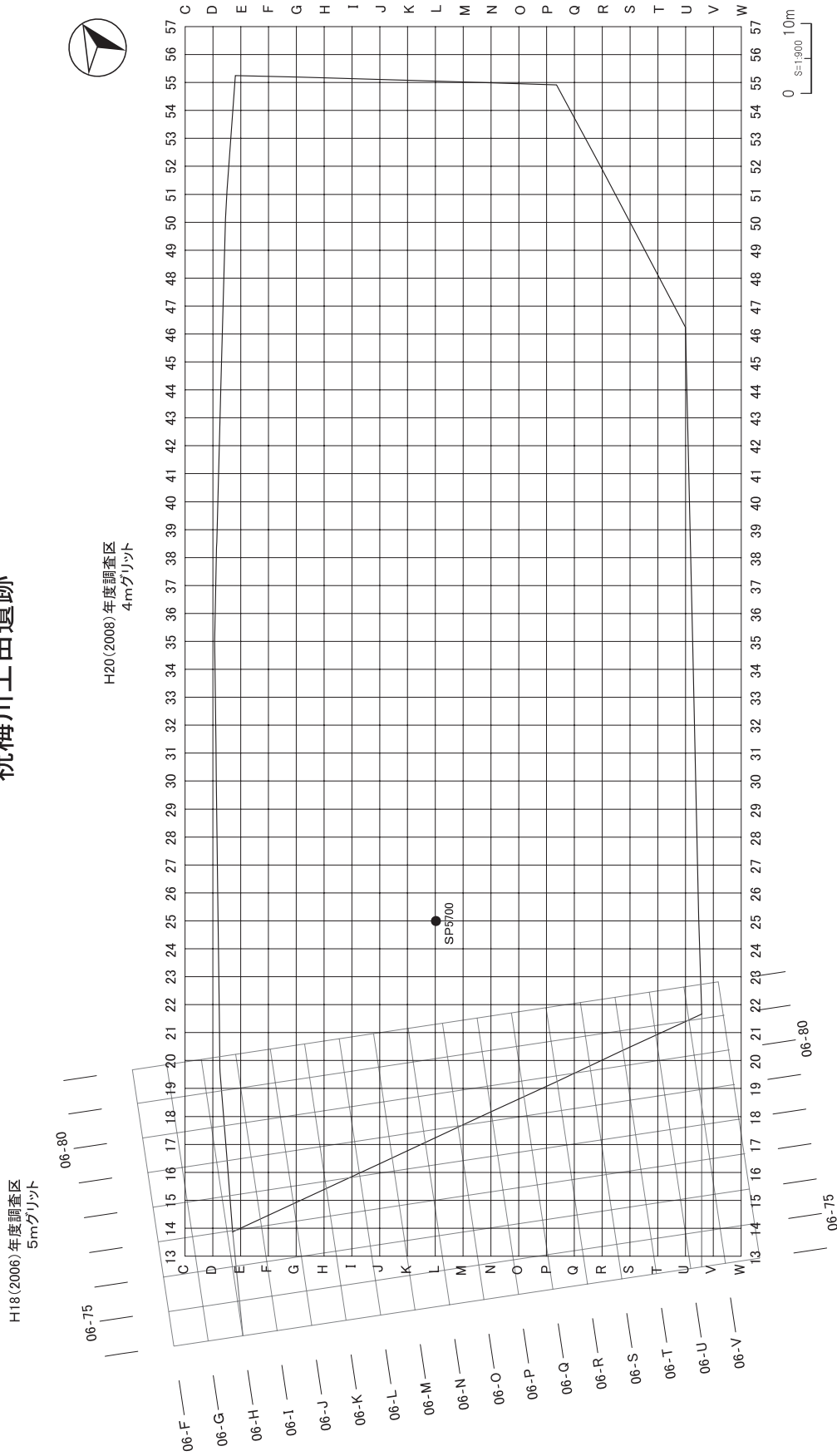
#### (2) 平成20年度 調査区の設定

平成20年度の調査区は、平成18年度のものとは別に設定した。すなわち、調査区内に位置する二つの中心杭、SP5700と5800を結んだ線を南北の基線とした。この区間も道路は曲線で、**基線の直線距離は99.997mでグリッド方向角は24°03'51.9"**である。SP5800とM-50杭はXが1cm、Yが3



図Ⅲ-1 調査区周辺の地形

祝梅川上田遺跡



図III-2 調査区設定図

mmの誤差で同一点とみなせ、発掘調査に与える影響はないといえる。なお、グリッドは4mで設定し、南北基線をMライン（アルファベット）とし、SP5700でこれに直交する東西方向の線を25（算用数字）とした。図の天は西とし、SP5700を中心に、アルファベットは西へ降順、東へ昇順、数字は北へ昇順とした。グリッド名称は南西側の杭名とした。

なお、本遺跡の調査区内に座標が正確な道路中心杭、すなわち基線の基準点がなく、さらに、平成18（2006）年度の調査結果から、柱穴・杭穴が多数見つかることを予想し、遺構の実測を効率的に行うため、グリッドを4mで設定し直した（図Ⅲ-1・2）。

・調査区の接合

両年度の調査区は、基線が異なるため両年度の調査区境界付近の杭の座標を、それぞれの基準点から計算し、CAD図で作図し点検・調整して接合した（Ⅸ章1節 参照）。

・グリッドの呼称

両年度とも、グリッドはアルファベット大文字と数字をハイフンでつなぐ同じ表記であるので、本書では混同を避けるため、平成18（2006）年度調査区のものについては「06」を頭に付し、「06-M-25」と表わす。一方、平成20（2008）年度調査区は何も付さない。また、両年度にまたがる部分は、平成20年度調査区の南端、数字13グリッドラインまでの範囲は平成20年度調査区のグリッド呼称を用いる。

なお、両年度の測定の概要は表Ⅲ-1にまとめた。

（末光）

表Ⅲ-1 祝梅川上田遺跡 採用基線・測量概要

調査年度	グリッド規格	基線 グリッドライン		基線 中心杭	中心杭と グリッド杭の関係	直線距離	方向角	図の天	グリッドの呼称	
		南北方向	東西方向							
平成18 (2006) 年度	5 m	06-Mライン	06-25ライン	SP 5400	梅川2遺跡 06-M-25杭	99,997m	15° 28' 13"	西	南西側の杭	
				SP 5500	06-M-45杭 近く					
	測定の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子基準点「長沼」・「恵庭」・「厚真」を利用したGPS測量で、下記の3級基準点を2か所設置</li> <li>これから新設の3級基準点からグリッド杭を打設した。</li> <li>水準測量は一等水準点 点名「7319」(12,5429m)・「7320」(H=15,8245m)を与点とした。</li> </ul>								
		基準点 No 5 基準点 No 6	平面直角座標	X	-128743,481 -128682,249	Y	-45551,053 -45530,306	標高	H=15,209 H=15,111	
平成20 (2008) 年度	4 m	Mライン	25ライン	SP 5700 SP 5800	M-25杭 M-50杭 近く	99,997m	24° 03' 52"	西	南西側の杭	
		SP 5700	M-25杭	緯度	42° 50' 27,1"					経度
	測定の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>SP5700→5800のグリッド方向角を算出→計算結果 「直線距離：99,989m 方向角：24-03-52」</li> <li>2級基準点「(12)」と工事用既設の「H-13-3」(2級)、「H-13-07」・「H-13-08」(3級)からTS測量を行い、下記の3級基準点を2か所設置した</li> <li>これから新設の3級基準点からグリッド杭を打設した。</li> <li>水準測量は工事用に設けられた既設の仮BM「仮BM5」(15,515m)・「仮BM9」(15,087)・「仮BM12」(15,711m)を与点とした。</li> </ul>								
		H20-1 H20-2	平面直角座標	X	-128647,684 -128552,481	Y	-45516,176 -45405,156	標高	- -	
調査年度	中心杭	グリッド杭		平面直角座標 (m) 世界測地系		国土地理院 TKY2JGDによる計算		備考		
		X	Y	直線距離 (m)	方向角 (° ' ")					
平成18 (2006) 年度	SP 5400	梅川2遺跡 M-25	平成18年度 基線 南側 基準杭	-128,903.321	-45,563.466	99,997	15-28-12,78	与点		
	SP 5500	06-M-45杭 近く		-128,806.954	-45,536.795			SP 5400→SP 5500を採用		
	SP 5600	06-N-65杭 近く		-128,712.041	-45,505.341			SP 5600 ≠ 06-N-65杭		
平成20 (2008) 年度	SP 5700	M-25	平成20年度 基線 南側 基準杭	-128,618.818	-45,469.183	99,997	24-03-51,91	与点		
	SP 5800	M-50杭 近く		-128,527.519	-45,428.411			SP 5700→SP 5800を採用		

## 2. 基本層序

土層の観察は、『土壌調査ハンドブック』（ペドロジスト懇談会 1984）・『標準土色帖』（小山・竹原 1967）を参考にし、基本層序柱状図（図Ⅲ－3）と表Ⅲ－2に示した。

### I層：現地表土

現地表土は耕作土で、黒褐色土にT a－a 軽石が多く混入する。

### II層：樽前 a 降下軽石層（T a－a）

1739年に噴火した樽前山の火山噴出物から構成される。構成粒子の違いから、三つのフォールユニット（A～C群）が認識できた。A群は層厚で粗粒、B・C群は細粒で、火山灰が主体的である。上位は削平されI層に混ざるものも多く、さらに調査区全体にみられる深度耕作によるプラウ痕にはT a－a 軽石が無作為に堆積し、深いものは黄褐色ローム層のVII層にまで及んでいた。

### III層：黒色土層

第I黒色土層で、縄文時代晩期後半、続縄文時代、擦文文化期、アイヌ文化期の遺物包含層である。

### IV層：樽前 c 降下軽石・スコリア層（T a－c）

約2,000年前（縄文時代晩期後半頃）に降下した樽前山の火山噴出物（軽石・スコリア）から構成される層である。粒径のまとまりはなく無作為にみられる。礫の混在割合から、IV1層とIV2層に分けた。

### V層：黒色土層

第II黒色土層で、縄文時代晩期後半～同早期、旧石器時代の遺物包含層である。上位のT a－c 軽石が混入する部分をV1層、混ざらない下位をV2層としたが、調査ではV層でまとめた。

### VI層：漸移層

上位の黒色土層と下位の層の間に位置する漸移層で、縄文時代と旧石器時代の遺物が出土した。色調は上位が黒色に近く、下位は黄褐色に近い色調で変化は漸変である。

### VII層：黄褐色風化ローム層

「恵庭のローム層」と呼ばれている層で、堅密度から、上位をVII1層、下位VII2層に分けた。VII2層はE n－a 軽石の混入が多い。VII層と表記したものは、通常VII1層を示す。旧石器時代の遺物が出土した。

### VIII層：恵庭 a 降下軽石層（E n－a）

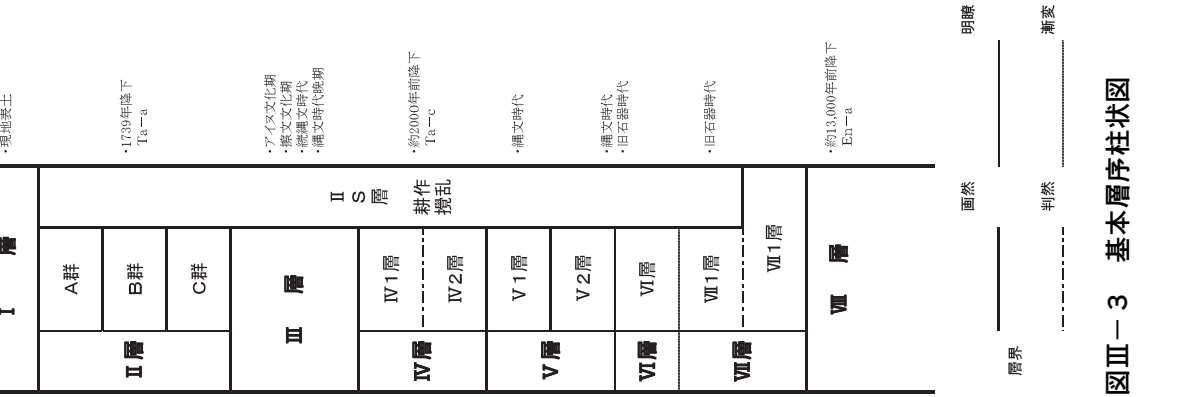
約13,000～18,000年前に降下した、恵庭岳の火山噴出物（軽石）から構成される層である。

（末光）

表Ⅲ-2 祝梅川上田遺跡 基本層序

層名	名称	層厚 (cm)	層界	砂・シルト・粘土			礫 (粒径 2mm以上)				備考							
				野外土性	色調 マンゼル染色系	粘着性	堅密度	種類	強人割合 (面積割合)	粒径 (mm)		形状	風化の程度					
I 層	現地表土 (耕作土)	平均: 18	画然	砂壤土	黒褐色 (10YR2/2)	なし	すこぶる しよう	T a - a 軽石	平均: 6~8	亜角礫	未風化 ~半風化							
													A群	火山礫 火山砂				粗粒
													B群	火山砂~ 火山灰主体				細粒
													C群	火山砂主体				中粒
II 層	耕作 二次堆積の T a - a 層	深度耕作のブラウ層に堆積する																
III 層	黒色土層	平均: 14	画然	埴壤土	黒色 (10YR1.7/1)他	強	軟~堅	無	無	第I 黒色土層								
												IV 1 層	砂土	にぶい黄褐色 (10YR4.3~5/4)	なし	軟~ しよう	T a - c 軽石 スコリア	7%
IV 層	耕作 二次堆積の 降下軽石層	平均: 4	画然	砂土	にぶい黄褐色 (7.5YR4/3)	なし	しよう	10%	平均: 3	亜角礫	半風化	T a - c 軽石・スコリア	第II 黒色土層					
														V 1 層	砂土	黒色 (10YR1.7/1 ~2/2)	強	堅
V 層	黒色土層	平均: 9	漸変	埴壤土	黒褐色~灰黄褐色他 (10YR2/2~10YR4/2)	強	軟	10%	平均: 8 最大: 15	亜角~ 亜円礫	風化	E n - a 軽石						
														VI 層	埴土	明瞭 漸変	漸変	漸変
VII 層	黄褐色 ローム層	平均: 20	判然	埴土~ 埴壤土	明瞭 漸変	強	堅	5~30%	平均: 7	亜角~ 亜円礫	風化	E n - a 軽石						
														VI 層	埴土	判然	判然	判然
VIII 層	黒褐色 降下軽石層	平均: 32	画然	埴土	黄褐色 (7.5YR7/8)	なし	すこぶる しよう	90% 以上	平均: 10 最大: 40	亜角 ~角礫	風化	E n - a 軽石	E n - a					
														IV 層	砂土	画然	画然	画然

表Ⅲ-3 基本層序柱状図



### 3. 調査の方法

はじめに建設機械によりⅠ層～Ⅱ層下位までを除去し（表土・火山灰除去）、次に人力で残りのⅡ層を掘り、Ⅲ層上面を検出した。この面では、T a - a が厚く堆積する深度耕作によるプラウ痕が調査区全体に規則的にみられ、Ⅲ層とT a - a の縞状を呈していた。この段階でプラウ痕のT a - a を除去すると、凹凸が生じ、排土の搬出等の作業が行いにくくなると判断し、包含層調査で同時に下げることとした。

必要に応じ地山（Ⅶ層）まで先行してトレンチ調査・25%調査等を行い、事前に土量や遺構・遺物のあり方の情報を集約・検討し全体の調査計画をたてた。

遺構の名称は、小柱穴以外は平成18（2006）年度と同じ略号を用い、連番とした。小柱穴は柱穴・杭穴と呼称し、略号は「S P」を用いて1から付した。これは、S PがⅢ層（上位の意味の「U」）よりも下位で見つかるものが多いためである。

包含層を掘り下げ清掃し、遺構の確認に努めた。特に柱穴・杭穴等の小さな遺構に注意を払った。確認できた黒色土は半截し、土層断面で形状や覆土を確認し判断した。これらの柱穴・杭穴は黒色土中で見つけることが難しく、Ⅵ層より下位で確認できたものも多い。Ⅲ層で焼土、灰集中、礫集中を確認した場合は、平地住居跡である可能性を考え、周囲を精査し、柱穴・杭穴の発見に努めた。焼土や灰集中を囲むように柱穴・杭穴の配列がみられたものは住居跡と考え、みられなかったものは単独の遺構と判断した。炉跡の焼土や灰集中を中心に土壌を浮遊選別し、微細遺物の回収を行った。他に擦文文化期の住居跡、縄文時代の土器集中も調査した。

V層の調査は、旧石器時代のブロックの存在が予想される南西側、平成18（2006）年度調査区に接する、東西方向グリッドライン13～26・27の部分进行调查した。縄文時代の遺構・遺物や旧石器ブロックを確認した。

地形測量図は調査の進行状況に合わせて作成した。Ⅲ層とV層の約1／4を調査し完了した。

本遺跡の主たる時期は、アイヌ文化期、擦文文化期、旧石器時代である。

### 4. 整理の方法

#### （1）一次整理の方法

土器・石器の通常の遺物は、現場での遺物の取り上げは「遺跡名（略号：上） 出土地点（遺構名・グリッド） 出土層位 遺物種別（土器・剥片石器・礫石器・旧石器・その他に大別） 取り上げ番号（出土位置記録のもの） 取り上げ年月日」の情報を記したビニール袋に遺物を収納した。袋ごと「取り上げ台帳」に記録し、一次整理作業の流れを管理した。遺物は「水洗」・「乾燥」した後、「分類」し、出土地点・出土層位・遺物名等の遺物個別の情報を「遺物カード」に記し、遺物とともにビニール袋に収納した。また、その遺物カードの記載事項を一覧表にまとめ、Excel文書の「遺物登録台帳」を作成し、二次整理作業を進めるための基本情報とした。

接合作業を行う土器や旧石器・礫石器・礫（片）は、遺物カードの情報の一部を直接遺物に「注記」した。内容は「遺跡名（上） 出土地点 出土層位 遺物番号」である。

金属製品、炭化木製品等の脆弱遺物、旧石器等は二次整理の方法も含めそれぞれの章で述べる。

#### （2）二次整理の方法

##### ・土器

土器の接合作業は、残存状態が「良好」・「剥離」のものを中心に行い、遺構出土土器の接合は遺

構内、遺構間、遺構が位置するグリッド、周辺のグリッドへと展開し、包含層出土のものは、破片が多いグリッドから周囲へ広げるように進めた。

接合した破片は復原可能なものを接着し復原し、立面図等の実測図を作成した。破片は、特徴が認識しやすい口縁部や底部の破片を中心に選び出し、拓影図と垂直方向の断面図を組み合わせて図示した。すべての掲載土器は観察表を作成した。

#### ・石器等

石器等は礫石器・自然礫は接合を行った。接合したものや、残存状態が「完形」・「準完形」のものを中心に、器種や形態の多様性を示せることを考慮し、掲載する石器を選び出し、実測図と観察表を作成した。

#### ・自然遺物

住居内あるいは単独の焼土や灰集中等に多くみられ、大きなものは手取りし、微細遺物は土壌ごとに取り上げ、浮遊選別法により、動植物遺存体の回収を主たる目的で行った。

これらの作業と並行して遺物の集計作業も行い、その結果を出土点数表・出土分布図にまとめた。

## 5. 遺物の分類

土器は、表Ⅲ－3「土器・土製品時期等分類基準」・表Ⅲ－4「土器部位分類基準」・表Ⅲ－5「土器残存状態分類基準」で、縄文時代の石器等は表Ⅲ－6「石器等器種分類基準」・表Ⅲ－7「石器等残存状態分類基準」で分類した。また、金属製品・木製品・旧石器は各章で記述する。

(末光)



表Ⅲ－3 土器・土製品時期等分類基準

種別	時代	時期	群	類	土器群・型式名		
土器	縄文時代	早期	Ⅰ群	a類	貝殻文・条痕文・沈線文を有する土器群		
				b類	東釧路式系土器群		
		前期	Ⅱ群	a類	縄文尖底土器群		
				b類	円筒土器下層式 それに伴う土器群		
		中期	Ⅲ群	a類	円筒土器上層式・サイベ沢Ⅶ式 手稲前田式・萩ヶ岡1式・萩ヶ岡2式に相当する土器群		
				b類	萩ヶ岡3(天神山式)・柏木川式・北筒式に相当する土器群		
		後期	Ⅳ群	a類	余市式・タプロップ式・入江式に相当する土器群		
				b類	ウサクマイC式・手稲式・ホッケマ式に相当する土器群		
				c類	堂林式・三ツ谷式・御殿山式に相当する土器群		
		晩期	Ⅴ群	a類	大洞B式・大洞BC式 それに伴う土器群		
				b類	大洞C1式・大洞C2式 それに伴う土器群		
				c類	大洞A式・大洞A'式 それに伴う土器群		
		続縄文時代		Ⅵ群		続縄文式土器	
		擦文時代		Ⅶ群		擦文土器	
時期不明・ 判断不可能なもの		不明		剥離や磨耗、小破片が多い			

表Ⅲ－4 土器部位分類基準

部位・名称	内容
口縁部	・口唇部が残存するもの ・口唇部は残存しないが、これに近い部位と判断できるもの
底部	・底面が残存するもの ・底面は残存しないが、これに近い部位と判断できるもの
胴部	・口縁部・底部・不明・その他以外のもの
不明	・部位を特定できないもので、小破片に多い

表Ⅲ－5 土器残存状態分類基準

呼称	内容	備考
良好	・器の形状を留める個体土器 ・破片の表裏面及び割れ口の残存状態が良いもの	・接合可能な破片 ・文様等が残り、時期判断等に有効な情報が多い
剥離	・破片の表裏面のいずれか、あるいは両面が 約1/2以上剥離・剥落しているもの	・接合可能な破片 ・文様が残る場合、時期判断等に有効な情報を有する ・剥離面は胎土の観察に適する ・破片化した後、人為的に加工されたものもある(再生土製品)
磨耗	・破片が磨耗しているもの	・磨耗した割れ口は接合に耐えられない ・文様等の磨滅により、破片そのものの情報は少ない ・遺物の二次的な移動を考える上で有意な情報を有する ・破片化した後、人為的に加工されたものもある(再生土製品)
小破片	・大きさが長径2cm程度以下の小さな破片	・破片が小さいため接合に適さず、復原作業に与える影響も少ない ・破片そのものの情報は少ない ・小さいため注記できないものもある ・ある破片に接合した場合、接合関係についての情報が得られる

表Ⅲ－6 石器等器種分類基準

分類	器種・名称	備考	主要な石材
剥片石器	石鏃		黒曜石 頁岩 等
	石槍・ナイフ		
	石錐		
	つまみ付きナイフ	「石匙」	
	スクレイパー		
	U・Rフレイク	定型的な形態を有さないが、人為的な使用痕・加工痕が認められるフレイク U=utilized R=retouched	
	石核		
	フレイク・チップ		
	原石		
礫石器	磨製石斧		泥岩 片岩 等
	磨製石斧原石		
	たたき石		安山岩 砂岩 凝灰岩 等
	すり石		
	北海道式石冠		
	石錘		
	砥石		
	台石・石皿		
石製品	名称・通称	玉	各種
礫	加工・使用痕のある礫	人為的な使用痕・加工痕が認められる礫	各種
	自然礫	自然礫であるが、遺跡に人為的に持ち込まれたと考えられるもの	

表Ⅲ－7 石器等残存状態分類基準

分類	分類	内容
剥片石器・石製品	完形	残存する部分が90%以上のもの
	準完形	「完形」と「半形」の中間的なもの 完形に近いもの
	半形	残存する部分が50%程度のも
	片	残存する部分が50%程度未満のもの
礫石器	完形	大きな割れ口が無いもの 割れ口を有しても機能部が損なわれていないもの
	準完形	割れ口があり、完形の状態を想定でき、残存する部分が75%程度のも
	半形	割れ口があり、完形の状態を想定でき、残存する部分が50%程度のも
	片	割れ口があり、完形の状態を想定し難く、残存する部分が50%程度未満のもの
礫	完形	割れ口のないもの
	片	割れ口があるもの

## IV章 III層の遺構

### 1. 概要 (図IV-1~111 表IV-1~14)

III層では、アイヌ文化期・擦文文化期・続縄文文化期・縄文時代晩期後半の遺構を調査した。調査数は住居跡・建物跡49軒、墓坑1基、土坑1基、灰集中20か所、焼土49か所、土器集中3か所、フレイク集中1か所、礫集中9か所、貝殻集中1か所、骨片集中1か所、畑跡1か所、後に住居跡・建物跡に組み込んだものも含めて柱穴・杭穴1,954か所である。

当初から調査の主眼は、アイヌ文化期集落(コタン)跡の検出にあった。調査区の北側から調査を開始し、順次南側に向け展開、途中からは平成18(2006)年度調査区との接続部も調査の進展を図った。重機で除去した1739年降下のII層(Ta-a)の残りを除去したのち、III層の上面を観察。特段の着目状態にない黒色土の平坦面であったため、上面から鋤簾による2~3cmの掘削を開始した。二度ほどの削りで、平地住居の炉とみられる焼土や、柱穴とみられる径10cm以下のしまりのない黒褐色土の範囲が現れ始めた。焼土周辺をさらに薄く削りつつ柱穴を探し、最初に検出したのがUHD-13・14である。

この状況から集落遺構はIII層を少し削り込んだ位置にあると判断、15~16世紀のコタン跡を想定した。以後は調査工程と期限と照合し、III層が下位のIV層(Ta-c)近くで褐色土化する面まで鋤簾がけを繰り返し、焼土や灰層、柱穴・杭穴を主とした遺構検出や遺物確認に努めた。また、UHP-17とした擦文文化期の竪穴は表土除去の段階で窪みが認識されたため、当該期の遺構検出にも対応した。基本的に遺構No.は平成18(2006)年度調査から続くものとし、調査時はUHP・UHD・UHともすべてUHとして通しNo.で調査した。報告に際し時期と性格を考慮しUHP・UHD・UHに分割したがNo.は調査時のままである。ただし建物として認定できなかった柱穴・杭穴(SP)は数が多いためNo.1から命名した。

結果、アイヌ文化期集落跡としては、平地住居跡(UHD)25軒、建物跡(UH)20軒、灰集中送り場遺構(UA)17か所、焼土(UF)49基や、畑跡、礫や貝殻・骨片の集中(送り場遺構か)、土坑(UP)1基を検出した。また、平成18(2006)年度調査で報告済のUH-1と柱穴のいくつかは、今回の調査区と接しており、住居跡として認識するには情報が不足していた。今回これらも整理したので合わせて報告する(UHD-1・60、UH-63)。さらに調査区全域では柱穴・杭穴のような小ピット(SP)をNo.1~1954まで検出した。杭列・柵・柵などの施設を構成するものであろうが、これらの遺構は現地・図上でも明確にとらえられるものは少なく、「柱穴・杭穴」として分類を設けた。建物跡を検討していく段階で、これら小ピット(SP)を住居や建物の柱や内外の施設構造として組み込んだものも多い。整理作業が錯綜したため、平地住居跡(UHD)や建物跡(UH)の掲載図上で取り込めていないものも多いが、報文中に記載したので、配置や断面図は本章9節「柱穴・杭穴」のSP図や全体図で照合願いたい。また、調査終盤で、UHD-28に重なって検出された、12世紀後半の青磁皿の副葬がある墓坑(GP-1)は、擦文文化期最終末かアイヌ文化期初頭の所産とみられる。

擦文文化期では竪穴1軒、最終末期の浅皿状竪穴(UHP)3軒を検出した。後期の土器集中(UPS)も1か所確認した。また、続縄文期の土器集中(UPS)2か所と、縄文晩期後半のフレイク集中(UFC)も検出している。以下、種別に報告する。なお、出土遺物の個別詳細は、種別の遺物報告であるVI・VII章に掲載してある。

(三浦)

## 2. 住居跡・建物跡

### (1) 平地住居跡 UHD (図Ⅳ-2～57 表Ⅳ-1・3・13 図版3～11)

炉がある建物跡と、炉は確認できないが大型の建物跡合わせて27軒をここで扱う。平成18(2006)年度分の修正・追加も報告する。基本的に柱穴は、先を尖らせた柱を人力や屋根重量で地面に差した「差し込み柱」である。そのため、いわゆる外踏ん張りの柱頭側が内傾斜した柱穴が多い。建物の規模や柱の数・間隔などから柱間数を確定させ、主柱と補助柱を割り出した。建物構成上、柱穴が確認できていない部分もあるが、上部構造の重さで支え合う「置き柱」のような対応があったものと推定する。建物内外の所属の明確でない柱穴・杭穴(S P)も、付属施設等の観点から報告で触れている。炉や付属の焼土・灰からは生活痕跡である動植物遺体が検出されている。金属製品が残された遺構も存在する。

#### UHD-1

位置：L・M・N-17・18、M-19区 軸方向：N-17°-W

規模：7.9×5.5m 柱間数：(3)×3

確認柱穴数 主：9 壁列補助：1 内部付属：6 外部付属：3以上

柱穴の検出状況：平成18(2006)年度報告の柱33本を整理し、UHD-1・UH-63・杭列とその他に分離。南西部と東長辺の間柱1本が確認できていない。長方形の大型建物と推定される。

炉等付属施設：中央北寄りに1.7×1.7mの範囲で灰床。

出土遺物等：被熱礫散在。炉から魚骨・カワシンジュガイ貝皮。

付属遺構：南西2.5mのUH-63が付属倉庫。西壁2.5m外に杭列あり。

周辺遺構との関係：東6mにUHD-36、北北東9mにUHD-37。

#### UHD-13

位置：G・H・I-51・52、H-53区 軸方向：N-51°-W

規模：5.2×4.6m 柱間数：4×4

確認柱穴数 主：14 壁列補助：3 内部付属：6 外部付属：7以上

柱穴の検出状況：南西辺の主柱間隔に変異があるが、長方形の小型建物を構成している。HP-20・21が対応するかもしれない。南西辺に沿って内側にHP-3・18・17・16・15・14の列がある。内部構造の一部であろう。外のHP-26・27・28はSP-86と並んで柵列を構成する。

炉等付属施設：中央やや西寄りに径50cmほどの焼土。

出土遺物等：南東外に鉄鉤1点。炉から骨片。

付属遺構：東北東5mにあるUH-19が倉庫。柵列あり。

周辺遺構との関係：南東11mに同じ軸方向のUHD-14。

#### UHD-14

位置：K・L・M-48・49、K・L-50区 軸方向：N-41°-W

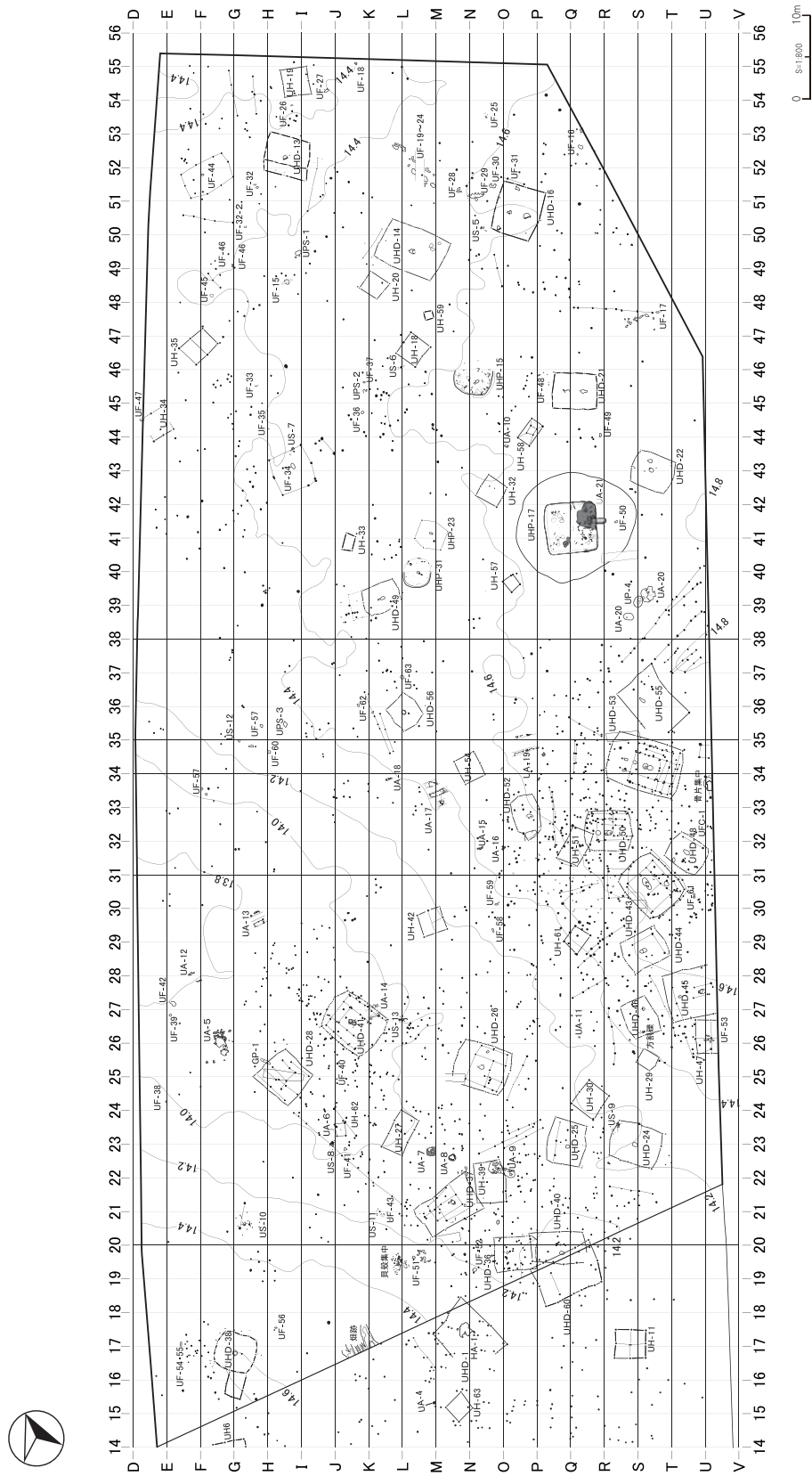
規模：7.5×5.0m 柱間数：4×4

確認柱穴数 主：15 壁列補助：8 内部付属：1 外部付属：6

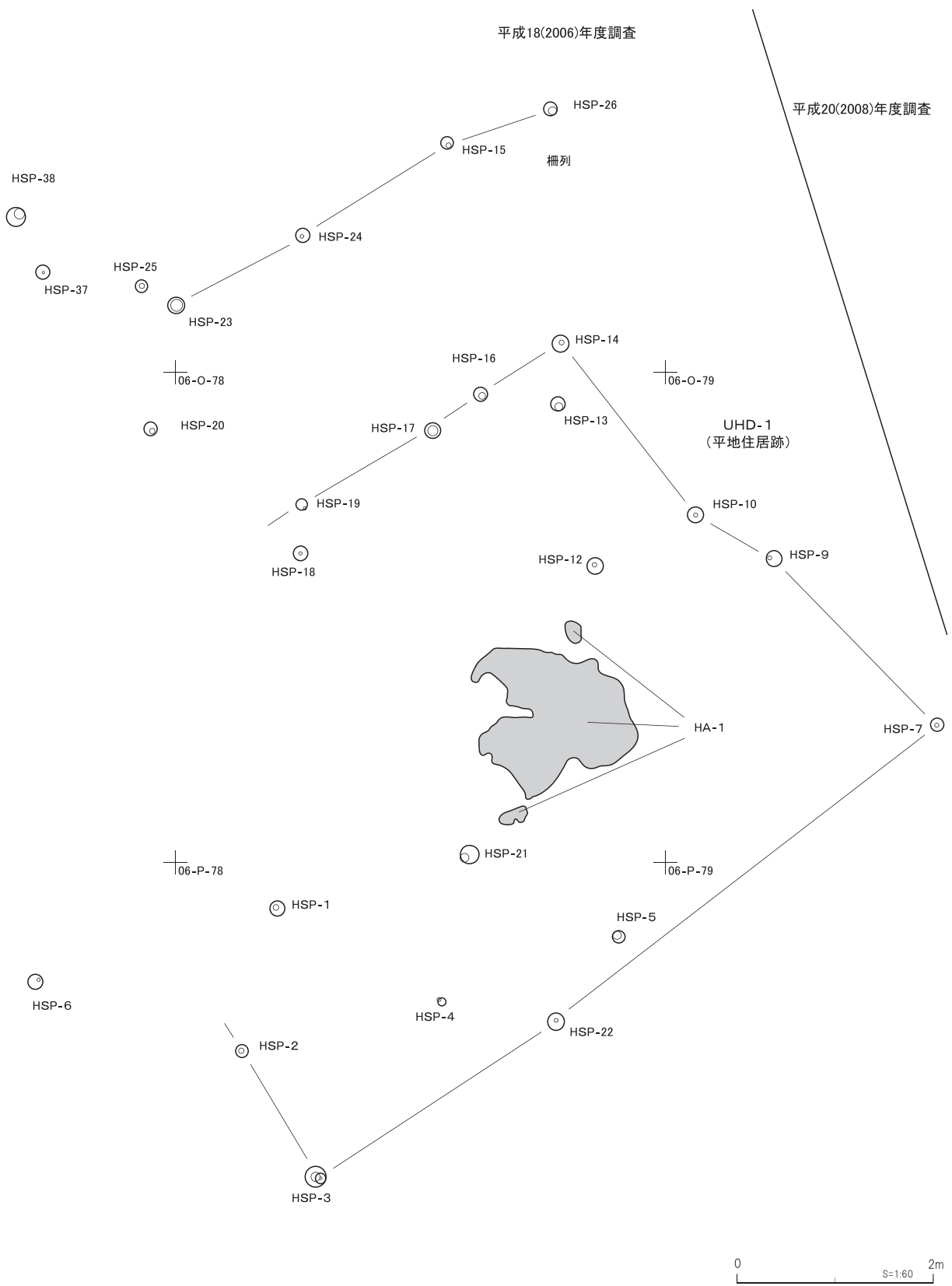
柱穴の検出状況：南西辺の南部の間柱が確認できないが、長方形の中型建物を構成している。外柱穴のHP-27・28・29・31は直線状に並ぶ外の付属施設である。HP-25はUH-20の角柱である。

炉等付属施設：灰を伴った80×60cmほどの炉。東角に3か所の炭化物集中がみられた。

出土遺物等：炉から針や骨片・カワシンジュガイ殻・ヒエ属炭化種子などを検出。東隅に礫(錘石)がややまとまった状態であるが、西側に散在もある。



図IV-1 Ⅲ層遺構位置図



図IV-2 UHD-1

**付属遺構：**南西7mにあるUH-18が倉庫。その西辺外に錘石とみられる礫14点の集積がある。UH-18との間の4本柱小規模建物UH-59は熊檻様の建築物か。

**周辺遺構との関係：**UH-20とは同軸方向だが1m以下と隣接しており、同時存在はしていないとみられる。同じ軸方向の建物が、北西11mにUHD-13、東6mにUHD-16と2軒ある。

#### UHD-16

**位置：**O-49、N・O・P-50・51区                      **軸方向：**N-46° -W

**規模：**5.1×6.0m    **柱間数：**3×4

**確認柱穴数 主：**11            **壁列補助：**1            **内部付属：**2            **外部付属：**7以上

**柱穴の検出状況：**南側の長短辺で間柱穴が確認できていない部分がある。炉の軸と90°の長軸をもつ横長の中型建物である。外のSP-140・141・143は直線状に並ぶ外の付属施設である。

**炉等付属施設：**軸ライン上に径85cmと50cmの南北2か所の炉。西隅に作業用とみられる焼土。

**出土遺物等：**柱穴列外で刀子出土。US-5とした錘石19点も屋外に集積。炉HF-1・2から骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属炭化種子などを検出。

**付属遺構：**上記のように東角の外にUS-5がある。屋外利用の錘石集積である。

**周辺遺構との関係：**西6mに同じ軸方向のUHD-14がある。北側は建物や柱穴・杭穴の希薄地帯で、北西側には弧状の焼土列UF-19~24・28~30が延びている。

#### UHD-21

**位置：**P・Q-44・45区                                      **軸方向：**N-65° -W

**規模：**5.2×4.2m    **柱間数：**4×4

**確認柱穴数 主：**15            **壁列補助：**4            **内部付属：**1            **外部付属：**4以上

**柱穴の検出状況：**北西辺の間柱が確認できないが、長方形の小型建物を構成している。炉HF-1の外端部長軸上にはSP-310が刺さっている。南側2.5mに散在するSP-313~319は関連する外部施設の可能性がある。

**炉等付属施設：**長軸上に長径80cmの焼土2か所が均等に配置されている。

**出土遺物等：**南角外部で針が2本と刀の茎部が出土している。北角外を主に錘石の散在がある。炉HF-1・2から骨片・クルミ堅果殻片を検出。

**付属遺構：**やや離れているが西側11mのUH-32が付属倉庫か。その中間3mあたりにある8本柱の組み合わせUH-58も関連施設であろう。西5.5mにはこの家の送り場とみられるUA-10がある。東北東7.5mのSP-161~167・611の8本は直線状に並び、この家の長軸と平行である。敷地境界の柵列であろうか。

**周辺遺構との関係：**南7mにUHD-22がある。同じ軸方向の家屋は50m離れているUHD-50。

#### UHD-22

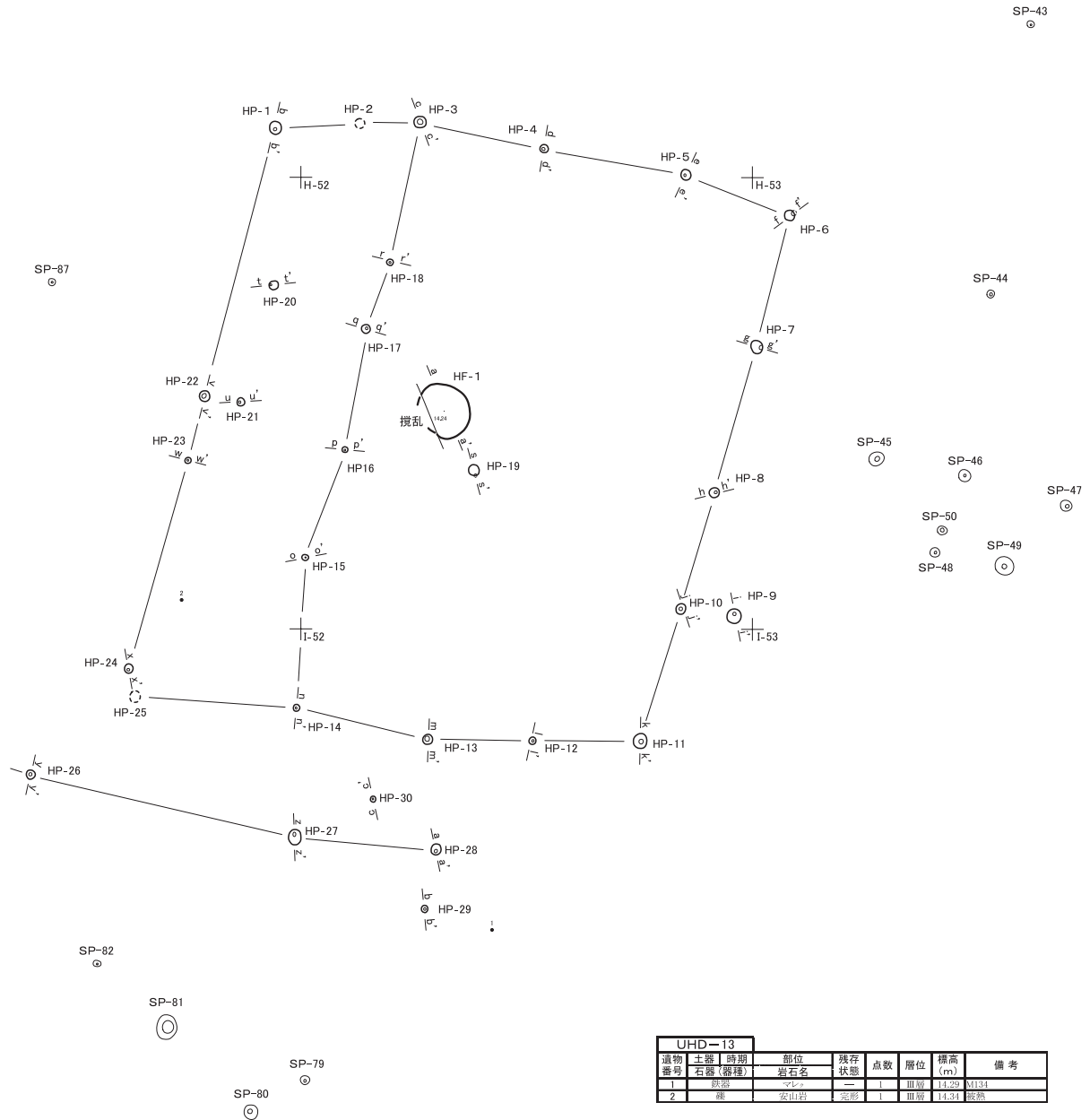
**位置：**R・S・T-42・43区                                      **軸方向：**N-47° -W

**規模：**5.1×4.2m    **柱間数：**4×3

**確認柱穴数 主：**14            **壁列補助：**4            **内部付属：**なし            **外部付属：**5

**柱穴の検出状況：**短辺がやや膨らむ長方形の小型建物。北角は離れた2本の柱で構成されている。東辺の間柱1本が確認できない。周辺には柱穴・杭穴がほとんど見られない。従ってSP-280・321~324は入口・干し台などの外部施設であろう。

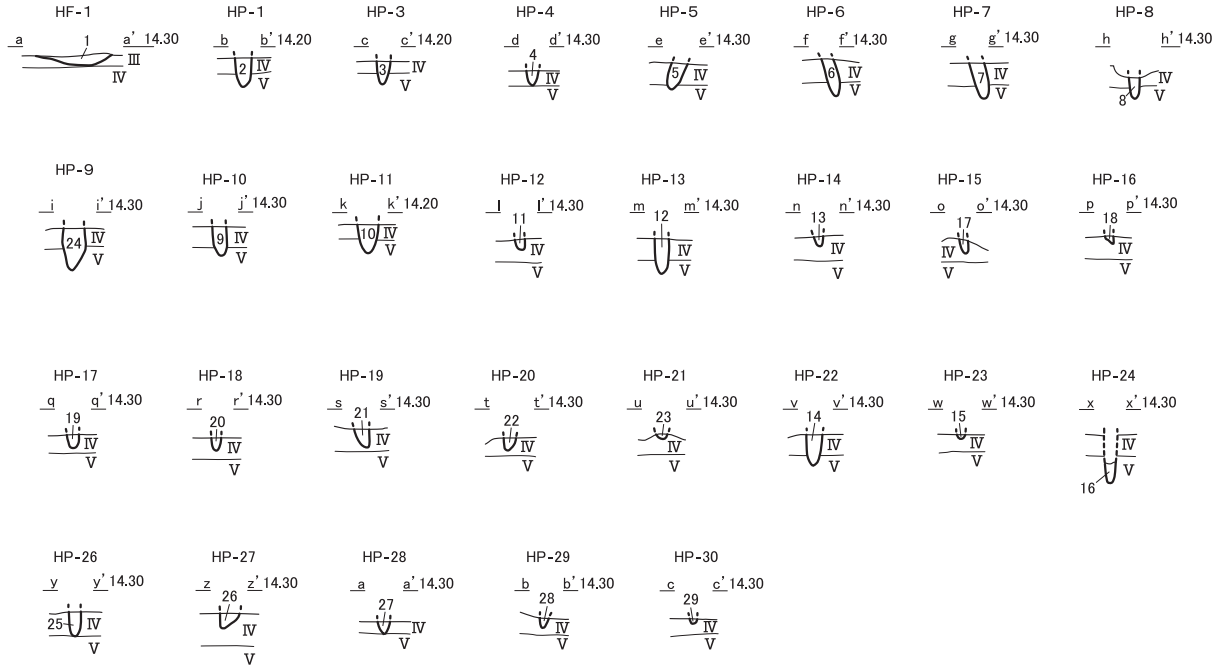
**炉等付属施設：**灰を伴う炉は長径60cmでほぼ中央にある。その脇に炭化物のまとまりがある。炭化物は壁際にも点在している。



UHD-13								
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	鉄器	アレス	—	—	1	III層	14.29	M134
2	埴	安山岩	完形	—	1	III層	14.34	破熟

図IV-3 UHD-13(1)





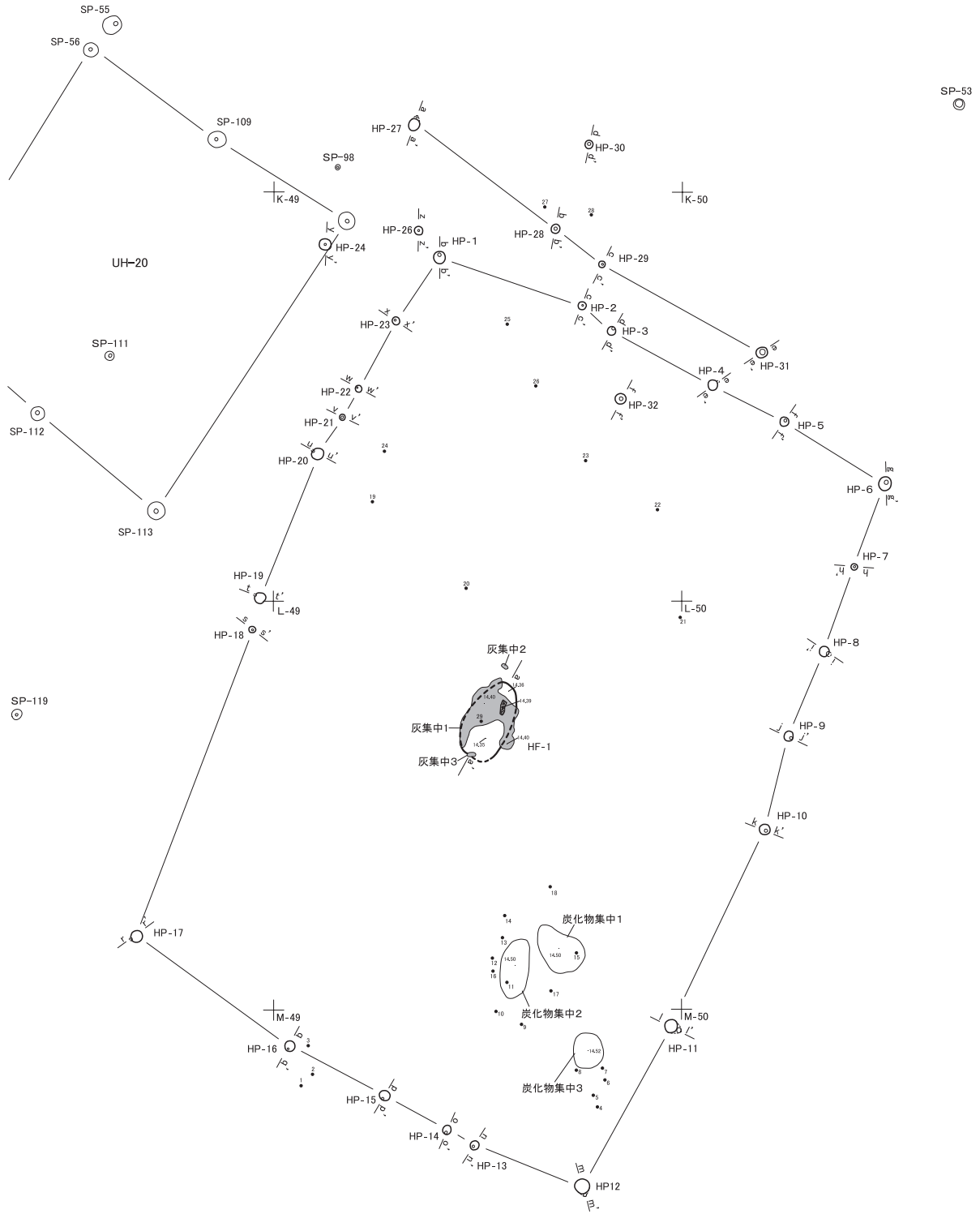
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色類			種類	混在割合%	種類	混在量		
							色名	マンセル表色系	粘着性						堅密度
UHD-13	1	HP-1 1 盛土	盛土	—	明瞭	砂壤土	黄褐色	4.5R5/8	弱	堅	15~<砂石	10	炭化物	微量	
	2	HP-1 1 盛土	III層	IV層	面状	砂壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	20	—	—	
	3	HP-1 3 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	4	HP-1 4 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	5	HP-1 5 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	6	HP-1 6 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	25	—	—	
	7	HP-1 7 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	8	HP-1 8 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	9	HP-1 10 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	10	HP-1 11 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	25	—	—	
	11	HP-1 12 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	12	HP-1 13 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	13	HP-1 14 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	14	HP-1 22 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	15	HP-1 23 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	16	HP-1 24 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	17	HP-1 15 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	18	HP-1 16 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	19	HP-1 17 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	20	HP-1 18 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	25	—	—	
	21	HP-1 19 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	22	HP-1 20 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	23	HP-1 21 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	24	HP-1 9 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	25	—	—	
	25	HP-1 26 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	26	HP-1 27 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	27	HP-1 28 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	28	HP-1 29 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	
	29	HP-1 30 盛土	III層	IV層	面状	壤土	黒色	4.5R2/1	強	堅	15~<砂石	15	—	—	

0 1m  
S=1:60

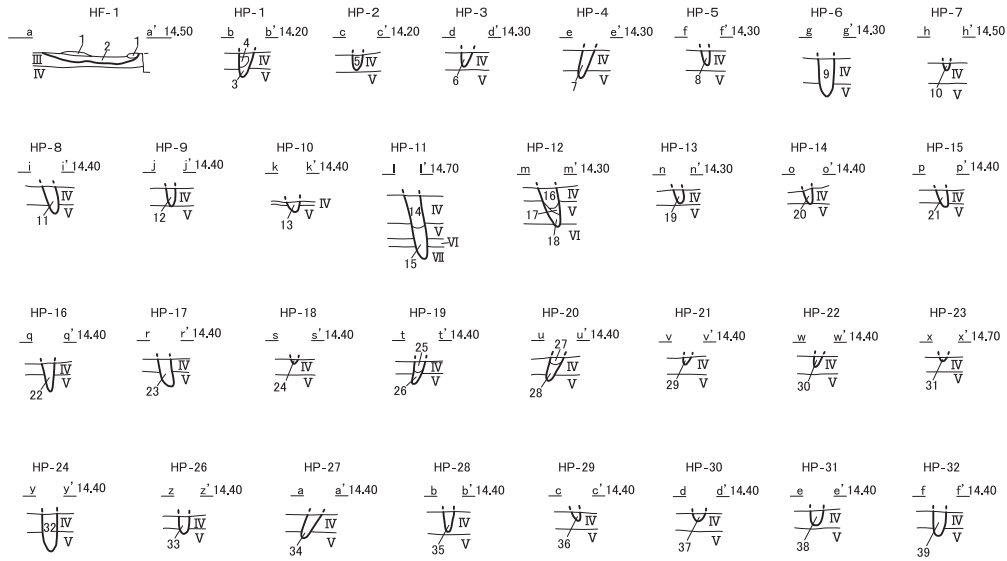
図IV-4 UHD-13(2)



UHD - 14



图IV-5 UHD - 14(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		
						全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類	混在量	
						野外土性	色名							マンセル表色系
UHD-14	1	HF-1 灰層	灰層	—	画然	重粘土	にぶい黄褐色	10YR7/4	強	寸こぶる堅	—	—	炭化物	少量
	2	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土	赤褐色	5YR4/6	弱~中	寸こぶる堅	10~軽石	10	炭化物	微量
	3	HP-1 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	6	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	7	HP-5 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	8	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	9	HP-7 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	10	HP-8 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	11	HP-9 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	12	HP-10 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	13	HP-11 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	14	HP-12 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	15	HP-13 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	16	HP-14 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	10~軽石	10	—	—
	17	HP-15 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	18	HP-16 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	19	HP-17 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	20	HP-18 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	21	HP-19 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	22	HP-20 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	23	HP-21 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	24	HP-22 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	25	HP-23 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	26	HP-24 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	27	HP-25 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	28	HP-26 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	29	HP-27 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	30	HP-28 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	31	HP-29 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	32	HP-30 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	33	HP-31 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	34	HP-32 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	35	HP-33 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	36	HP-34 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	37	HP-35 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	38	HP-36 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—
	39	HP-37 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	10~軽石	5	—	—

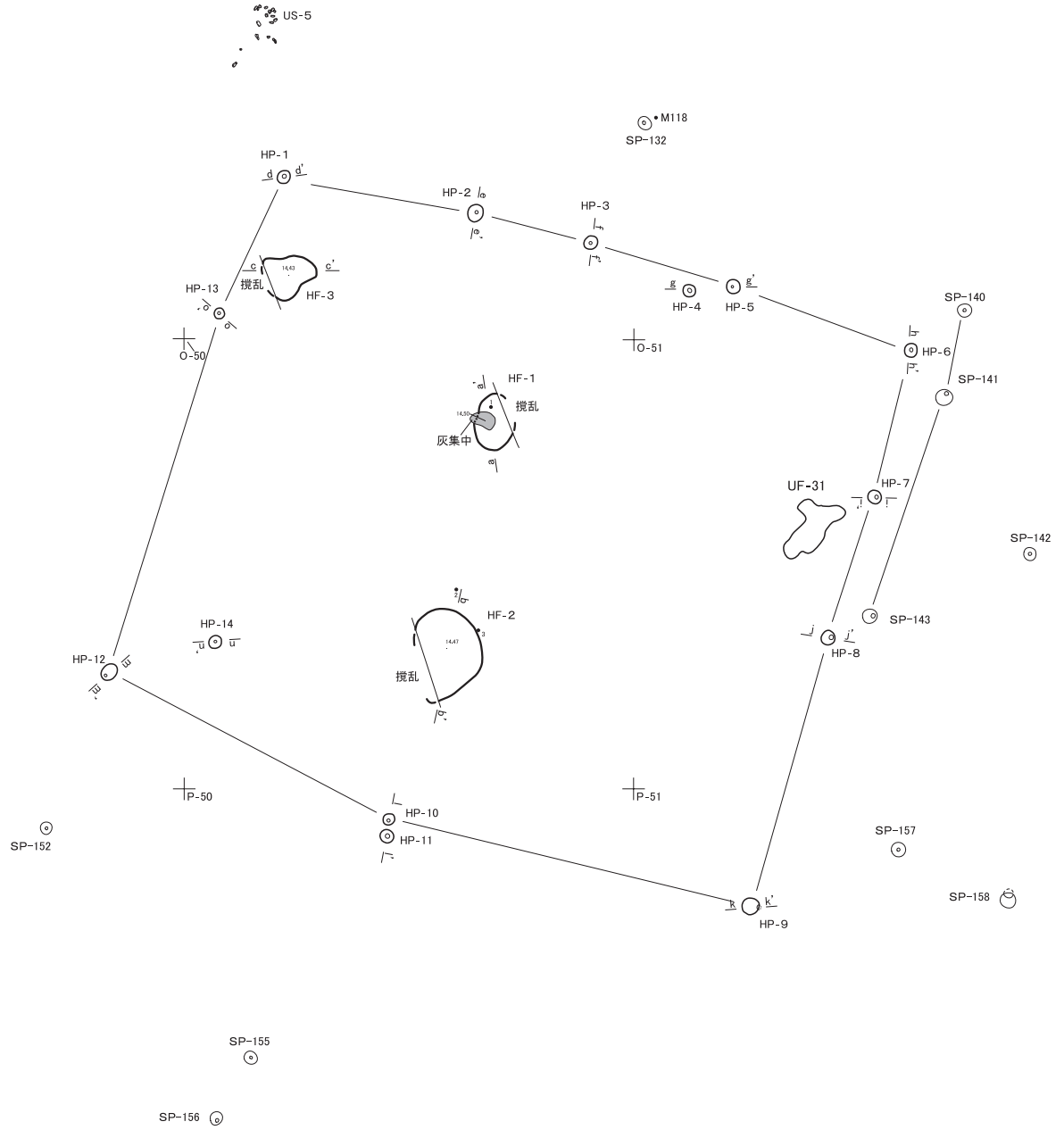
UHD-14						
遺物番号	土器・時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)
1	種	砂岩	片	1	III層	14.43
2	種	砂岩	片	1	III層	14.50
3	種	火山礫凝灰岩	片	3	III層	14.42
4	種	砂岩	片	1	III層	14.53
5	種	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.54
6	種	安山岩	片	1	III層	14.51
7	種	安山岩	片	1	III層	14.56
8	燧石の砂岩	安山岩	片	1	III層	14.51
9	種	砂岩	片	1	III層	14.51
10	燧石の砂岩	砂岩	片	1	III層	14.50
11	燧石の砂岩	安山岩	片	1	III層	14.50
12	種	安山岩	片	2	III層	14.49
13	種	安山岩	片	1	III層	14.47
14	種	泥岩	片	1	III層	14.48
15	種	砂岩	片	1	III層	14.51
16	砂岩	砂岩	片	1	III層	14.47
17	土器	土器	良好	1	III層	14.47
18	種	砂岩	片	1	III層	14.46
19	種	砂岩	片	1	III層	14.41
20	種	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.42
21	種	砂岩	片	1	III層	14.38
22	燧石	砂岩	片	1	III層	14.44
23	種	砂岩	片	1	III層	14.44
24	種	砂岩	片	1	III層	14.47
25	種	安山岩	片	1	III層	14.43
26	種	砂岩	片	1	III層	14.43
27	種	砂岩	片	1	III層	14.43
28	種	砂岩	片	1	III層	14.43
29	土器	土器	良好	1	III層	14.56



図IV-6 UHD-14(2)

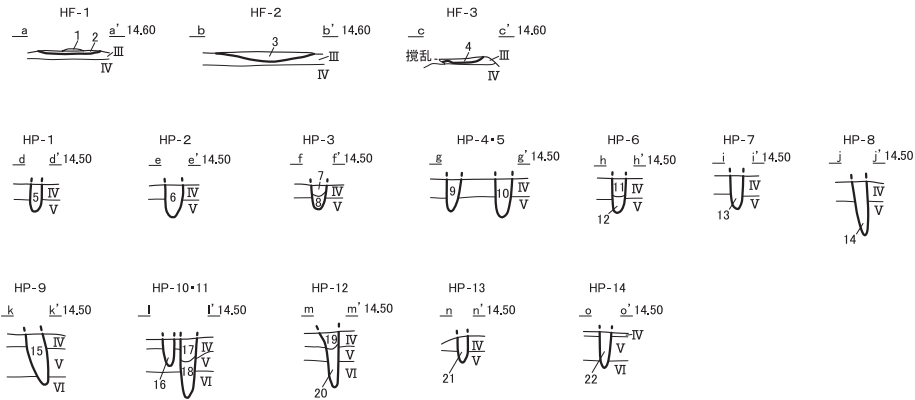


UHD - 16



0 1m  
S=1:60

图IV-7 UHD - 16(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考		
						野外的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類	混在量			
						色名	マンセル表色系								野外土性	全体的な色調
UHD-16	1	日下-1 灰層	灰層	—	礫然	シルト質埋土	に白い塊状	7.5YR4/4	中~弱	手~弱多量	—	—	—	—	—	
	2	日下-1 埋土	埋土	—	明瞭	壤土	に白い赤褐色	5YR4/4	弱~中	手~弱多量	Ita-c 軽石	10	炭化物	微量	—	
	3	日下-2 埋土	埋土	—	明瞭	壤土	に白い赤褐色	5YR4/4	弱~中	手~弱多量	Ita-c 軽石	10	炭化物	微量	—	
	4	日下-3 埋土	埋土	—	明瞭	壤土	明褐色	7.5YR5/6	弱~中	手~弱多量	Ita-c 軽石	10	炭化物	微量	—	
	5	日下-4 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	6	日下-5 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	7	日下-6 埋土	埋土	III層・IV層	—	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	2/1~弱	軟~硬	Ita-c 軽石	50	—	—	—
	8	日下-7 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	9	日下-8 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	15	—	—	—	
	10	日下-9 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	11	日下-10 埋土	埋土	III層・IV層	—	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	2/1~弱	軟~硬	Ita-c 軽石	50	—	—	—
	12	日下-11 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	3	—	—	—	
	13	日下-12 埋土	埋土	III層・IV層	—	礫然	砂埋土	黒褐色	10YR2/2	2/1~弱	軟~硬	Ita-c 軽石	50	—	—	—
	14	日下-13 埋土	埋土	III層・IV層	—	礫然	砂埋土	黒褐色	10YR2/2	2/1~弱	軟~硬	Ita-c 軽石	50	—	—	—
	15	日下-14 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	16	日下-15 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	17	日下-16 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	30	—	—	—	
	18	日下-17 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	3	—	—	—	
	19	日下-18 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	30	—	—	—	
	20	日下-19 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	21	日下-20 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	10	—	—	—	
	22	日下-21 埋土	埋土	IV層	礫然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~硬	Ita-c 軽石	3	—	—	—	

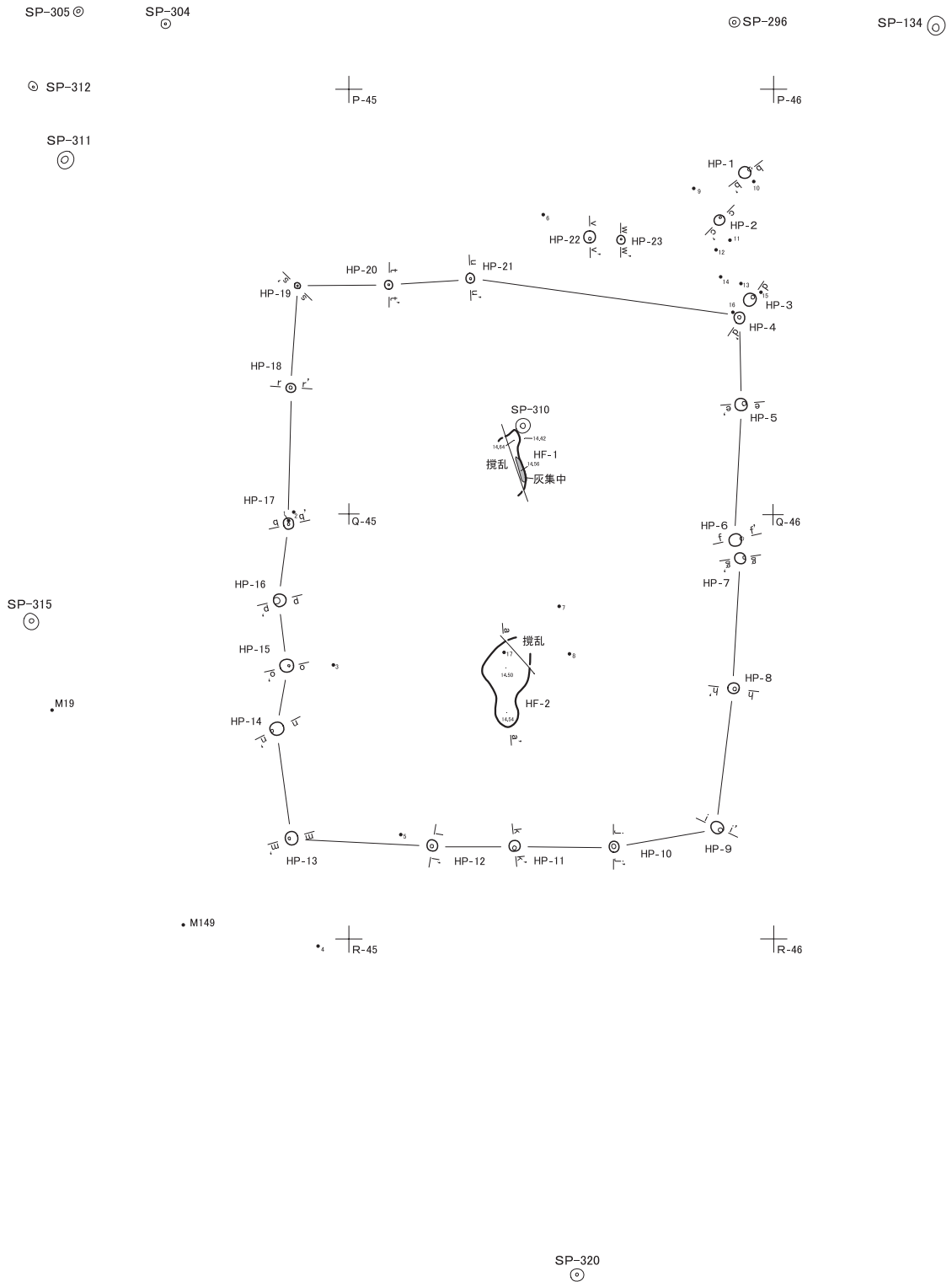
UHD-16								
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	罐	縄文	器身	完形	1	III層	14.53	
2	罐	縄文	器身	完形	1	III層	14.51	
3	罐	縄文	器身	完形	1	III層	14.51	
M148	鉄器	縄文	刀子	完形	1	III層	14.58	



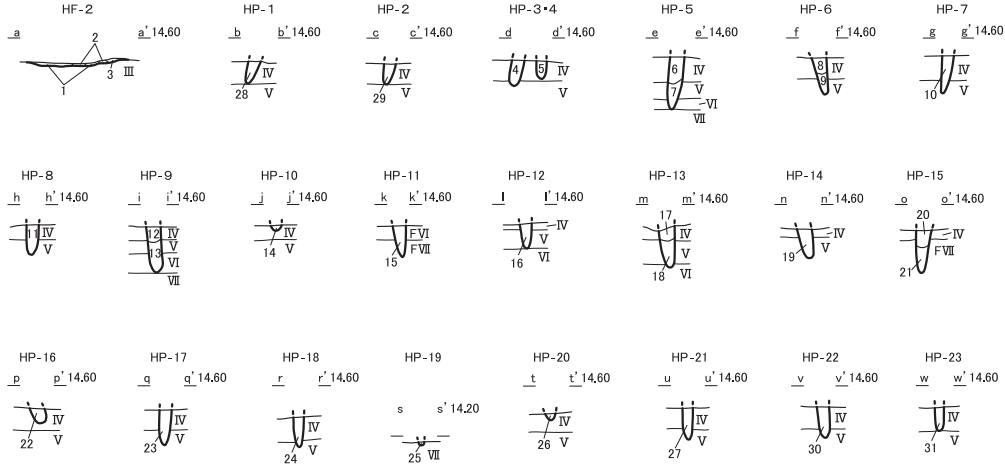
図IV-8 UHD-16(2)



UHD - 21



图IV - 9 UHD - 21(1)

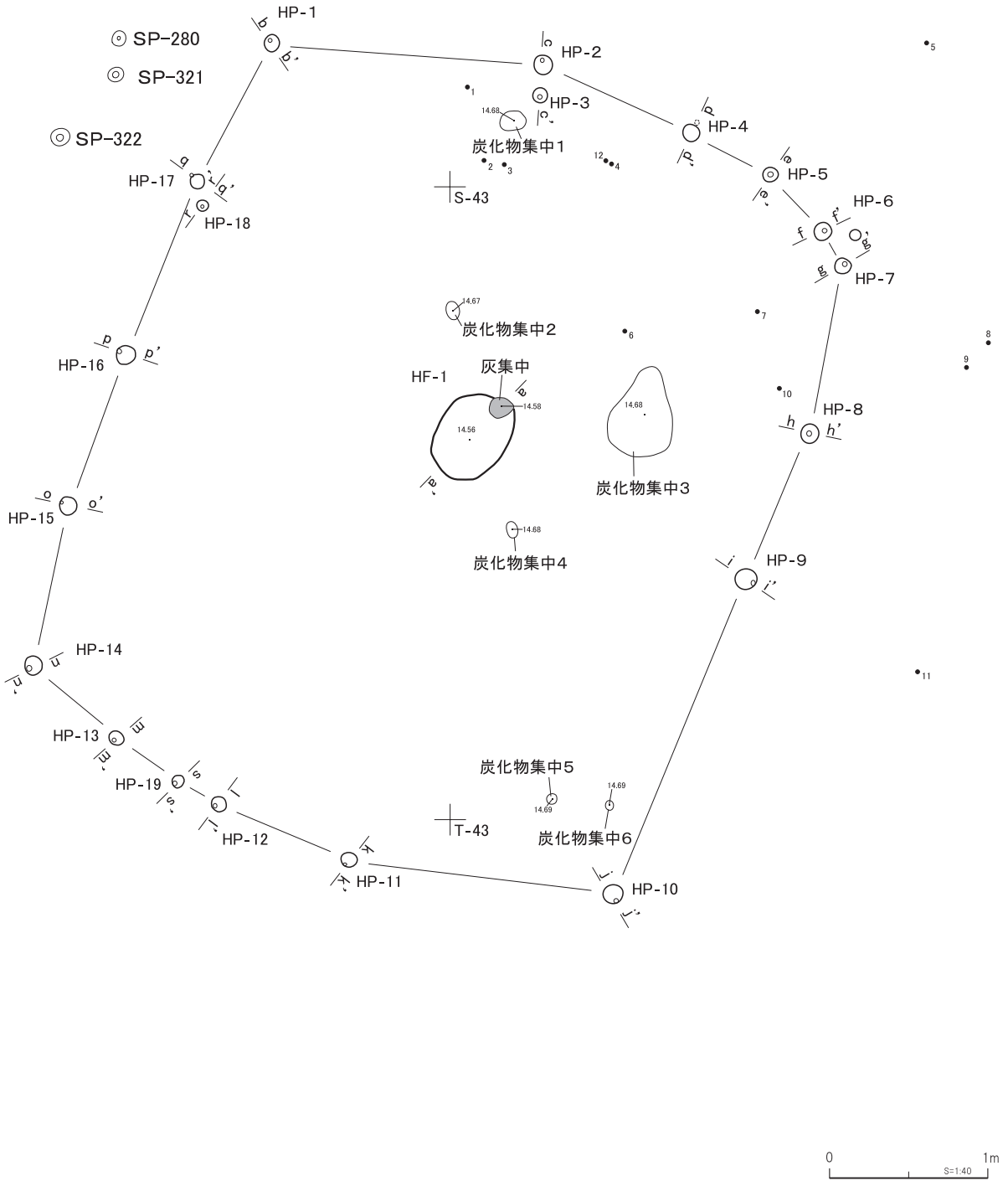


遺構 番号	断面 図号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UHD-21	※	HP-1 坑土	粘土	—	明瞭	塚下	褐色	7.5YR7/4	弱~中	中~全る隙	Fe-礫石	10	炭化物	微量	
	1	HP-1 坑土	粘土	—	明瞭	塚下	褐色	7.5YR7/4	弱~中	中~全る隙	Fe-礫石	10	炭化物	微量	
	2	HP-1 坑土	硬土	—	明瞭	塚下	褐色	7.5YR7/2	弱~中	中~全る隙	—	—	—	炭化物	微量
	3	HP-1 坑土	硬土	—	明瞭	塚下	暗褐色	7.5YR3/3	弱~中	中~全る隙	—	—	—	炭化物	微量
	4	HP-3 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	40	—	—	—
	5	HP-4 塚土	III層・IV層	—	面状	塚土	褐色	10YR2/3	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	50	—	—	—
	6	HP-5 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	7	HP-5 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	8	HP-5 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	9	HP-6 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	10	HP-7 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	11	HP-8 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	12	HP-8 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	13	HP-9 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	14	HP-10 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	15	HP-11 塚土	III層	IV層	面状	塚土	暗褐色	10YR2/3	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	16	HP-12 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	17	HP-13 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	18	HP-13 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	19	HP-14 塚土	III層	IV層	面状	塚土	暗褐色	10YR2/3	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	20	HP-15 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	25	—	—	—
	21	HP-16 塚土	III層	IV層	面状	塚土	暗褐色	10YR2/3	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	22	HP-16 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	23	HP-17 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	24	HP-18 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	25	HP-19 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	5	—	—	—
	26	HP-20 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	27	HP-21 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	28	HP-21 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	29	HP-21 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~隙	Fe-礫石	15	—	—	—
	30	HP-22 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	15	—	—	—
31	HP-23 塚土	III層	IV層	面状	塚土	褐色	10YR2/1	弱~中	隙	Fe-礫石	25	—	—	—	

UHD-21								
遺物 番号	土器 名義(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
1	磚		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.51	
2	磚		Mud	完形	1	III層	14.56	
3	磚		砂岩	片	1	III層	14.57	
4	磚		砂岩	片	1	III層	14.61	
5	磚		砂岩	完形	1	III層	14.61	
6	磚		砂岩	片	1	III層	14.59	
7	磚		泥岩	完形	1	III層	14.58	
8	磚		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.52	破熟
9	磚		砂岩	完形	1	III層	14.56	
10	磚		砂岩	片	1	III層	14.59	
11	磚		砂岩	完形	1	III層	14.57	
12	磚		砂岩	片	1	III層	14.60	
13	磚		安山岩	完形	1	III層	14.56	
14	磚		軽石	完形	1	III層	14.53	
15	磚		安山岩	片	1	III層	14.60	
16	磚		軽石	片	2	III層	14.60	
17	磚		安山岩	完形	1	III層	14.53	
—	磚		凝灰岩	完形	1	HP-9	—	
M19	鉄器		刀(菜)	—	1	III層	14.72	
M149	鉄器		針状	—	1	III層	14.65	

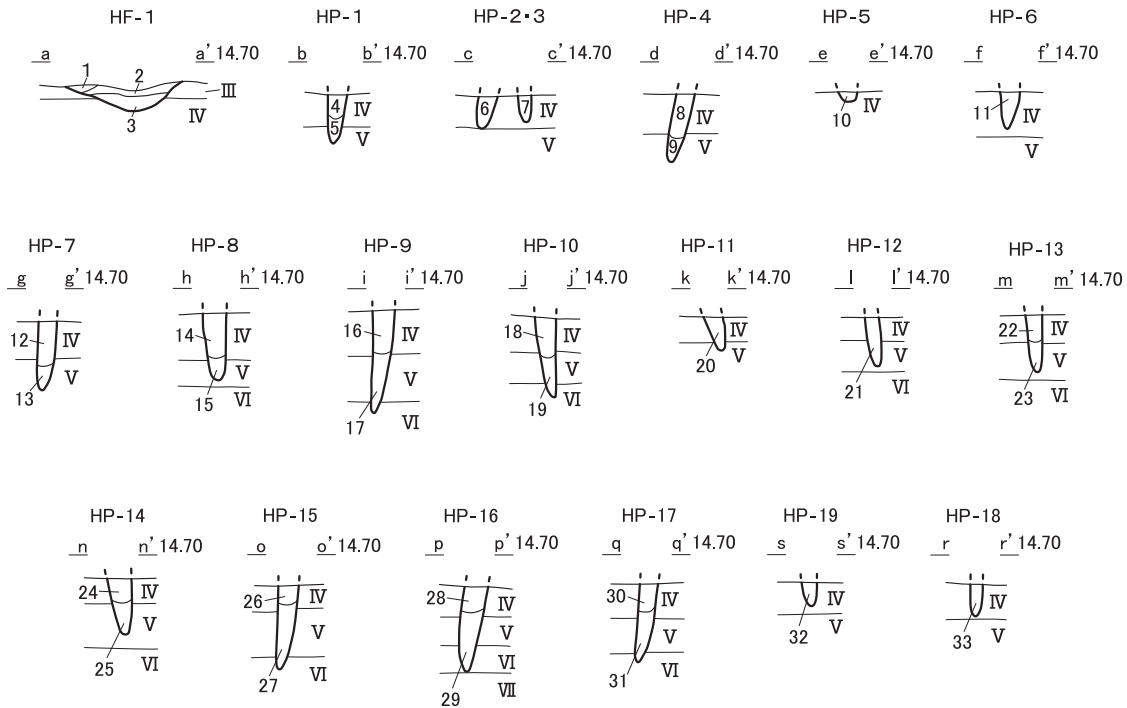


図IV-10 UHD-21 (2)



图IV- 11 UHD - 22(1)



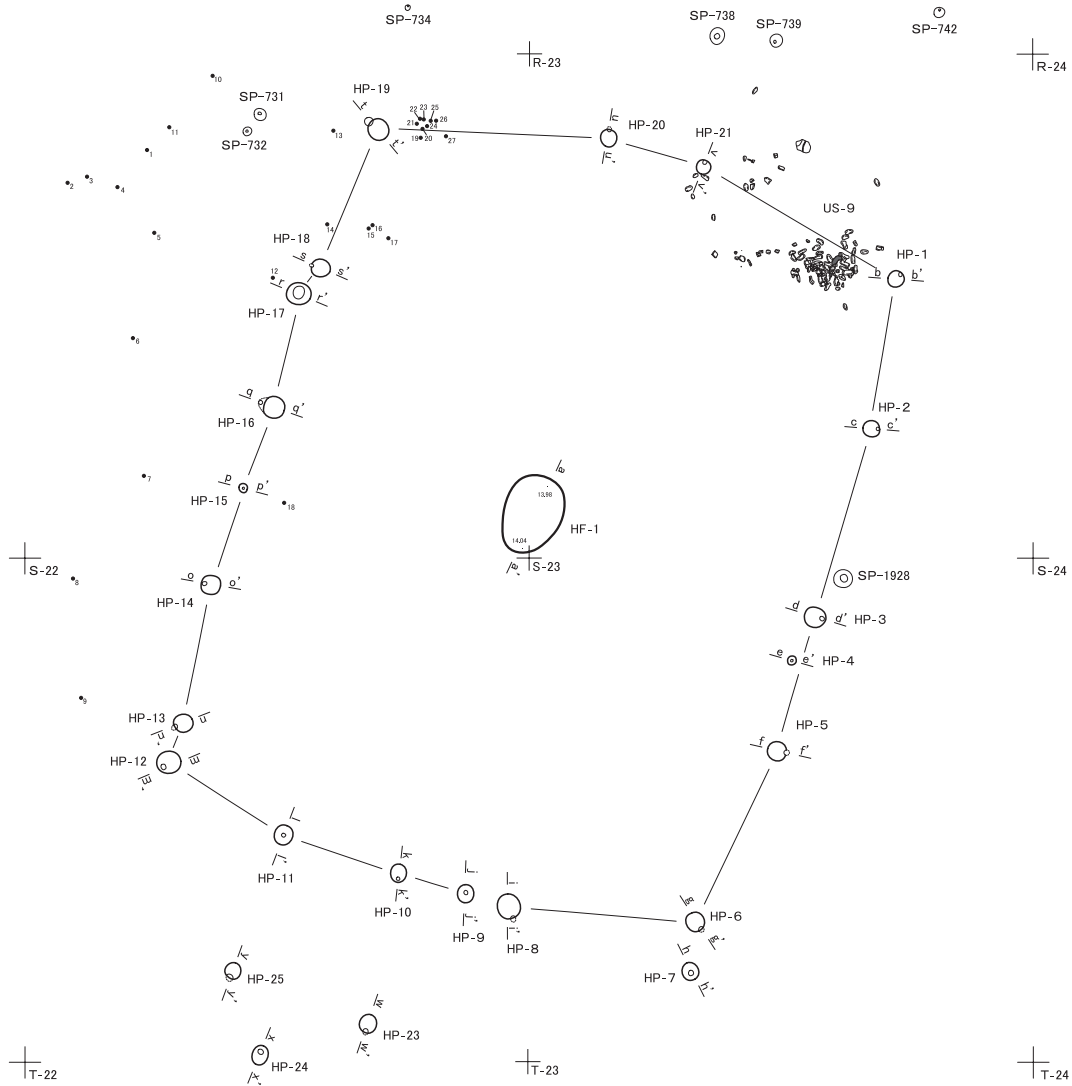


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外地性	全体的な色名	マンセル色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
UHD-22	1	HP-1 灰層	灰層	—	自然	埴土	にぶい褐色	7.5YR5/3	中	軟~堅	—	—	炭化物 骨片	微量	—
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	埴土~ 砂埴土	にぶい赤褐色	5YR4/4	弱~中	堅	—	—	炭化物	微量	—
	3	HP-1 焼土	埴土	—	明瞭	砂埴土	にぶい黄褐色	10YR5/4	弱	堅	—	—	—	—	—
	4	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	埴土~ 砂埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	5	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	6	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	7	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	8	HP-4 覆土	III層	IV層	明瞭	埴土~ 砂埴土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	—	—	—	—	—
	9	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	10	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	11	HP-6 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	12	HP-7 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	13	HP-7 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	14	HP-8 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	15	HP-8 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	16	HP-9 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	17	HP-9 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	18	HP-10 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	19	HP-10 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	20	HP-11 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	21	HP-12 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	22	HP-13 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	23	HP-13 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	24	HP-14 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	25	HP-14 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	26	HP-15 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	27	HP-15 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	28	HP-16 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	29	HP-16 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	30	HP-17 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	31	HP-17 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	32	HP-19 覆土	III層	IV層	自然	埴土	黒褐色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	—
	33	HP-18 覆土	III層	IV層	自然	埴土~ 砂埴土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	—	—	—	—	—

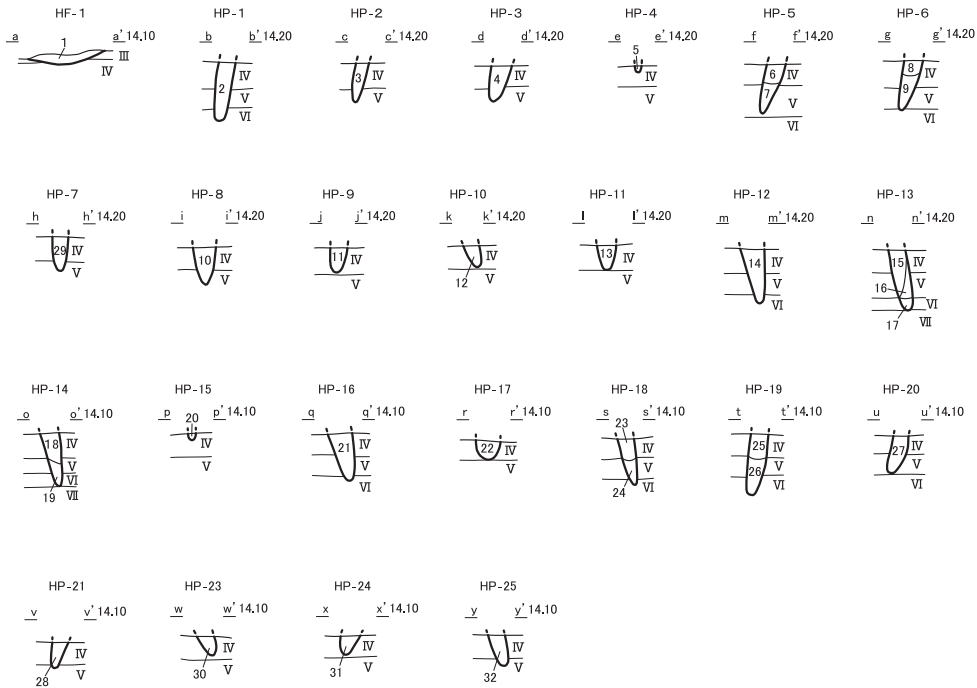
UHD-22									
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	形状	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	たねきり	砂岩	片	1	III層	14.66	破砕		
2	鏝	安山岩	片	1	III層	14.65	破砕		
3	鏝	安山岩	片	1	III層	14.64	—		
4	鏝	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.68	—		
5	鏝	凝灰岩	片	1	III層	14.69	—		
6	鏝	凝灰岩	片	1	III層	14.66	—		
7	鏝	凝灰岩	片	1	III層	14.66	—		
8	鏝	凝灰岩	片	1	III層	14.69	—		
9	ブレイク	頁岩	片	1	III層	14.68	—		
10	鏝	砂岩	片	1	III層	14.67	—		
11	鏝	安山岩	片	1	III層	14.74	—		
12	鏝	火山礫凝灰岩	片	7	III層	14.67	—		



図IV-12 UHD-22(2)



图IV-13 UHD - 24(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
						全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在割合	種類	混在量	
						色名	マシテル 表色系							
UHD-24	1	HP-1 礎土	原土	—	明瞭	壤土	褐色	2.5R4/6	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—
	2	HP-1 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	3	HP-2 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	4	HP-3 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—
	5	HP-4 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—
	6	HP-4 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	10	—	—
	7	HP-5 礎土	III層・IV層	—	自然	砂壤土 ~ 壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta~軽石	50	—	—
	8	HP-5 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	9	HP-6 礎土	III層・IV層	—	自然	砂壤土 ~ 壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta~軽石	50	—	—
	10	HP-8 礎土	III層	IV層	自然	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	しよう	Ta~軽石	30	—	—
	11	HP-9 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	12	HP-10 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	25	—	—
	13	HP-11 礎土	III層	IV層	自然	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	しよう	Ta~軽石	30	—	—
	14	HP-12 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	—	—
	15	HP-12 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	—	—
	16	HP-13 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	25	—	—
	17	HP-13 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—
	18	HP-13 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	19	HP-14 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	10	—	—
	20	HP-15 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—
	21	HP-16 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	22	HP-17 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	しよう	Ta~軽石	20	炭化物	少量
	23	HP-18 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—
	24	HP-18 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	10	—	—
	25	HP-18 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—
	26	HP-19 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	10	—	—
	27	HP-20 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—
	28	HP-21 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	15	—	—
	29	HP-21 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	—	—
	30	HP-23 礎土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—
	31	HP-24 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	25	—	—
	32	HP-25 礎土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	25	—	—

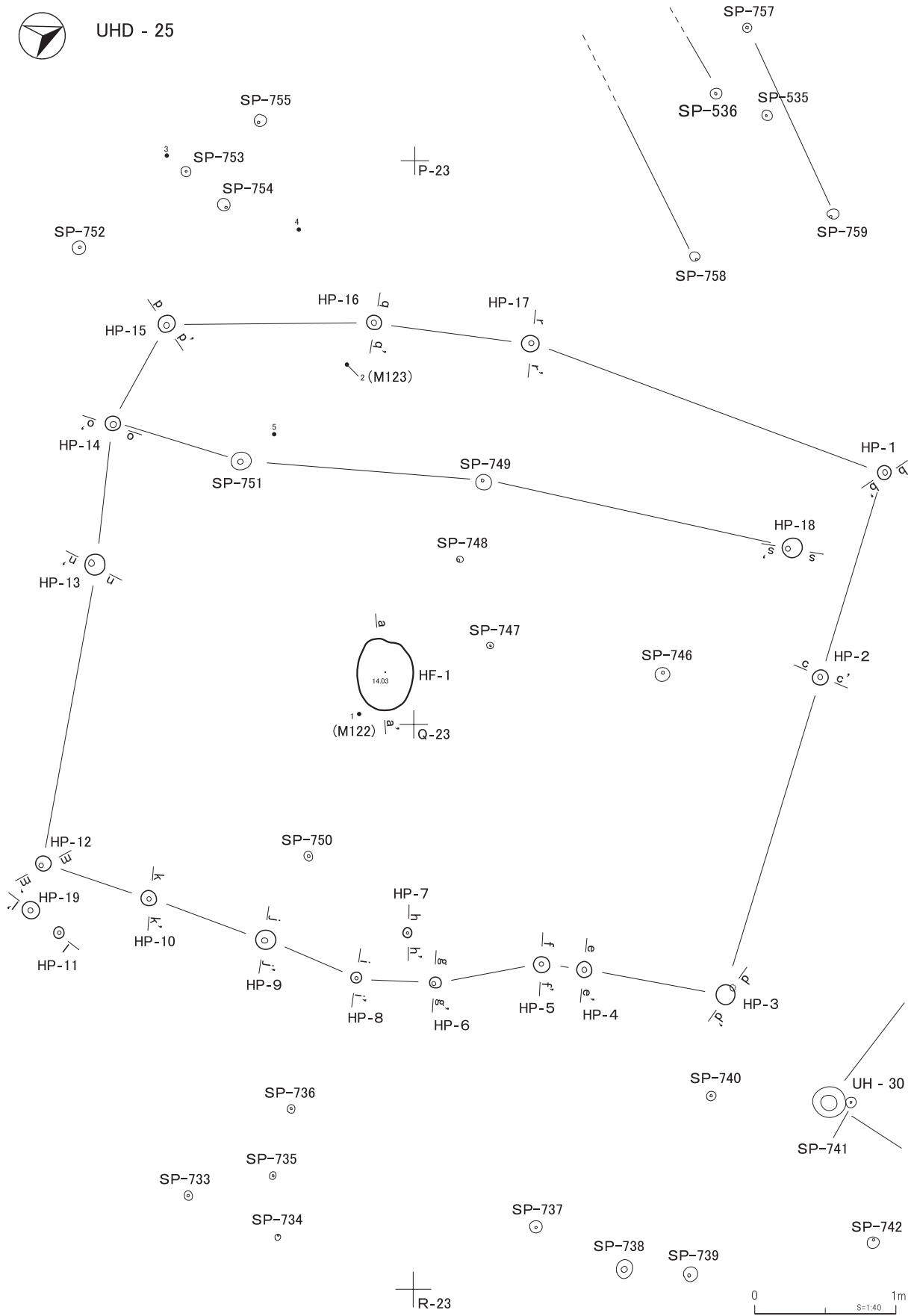
UHD-24						
遺物 番号	土器(時期)	部位 (器種)	残存 状態	点数	層位	備考
1	礎	片	片	1	III層	14.12
2	礎	泥岩	定形	1	III層	14.13
3	礎	砂岩?	定形	1	III層	14.13
4	礎	砂岩	定形	1	III層	14.12
5	礎	安山岩	定形	1	III層	14.09
6	礎	泥岩	片	1	III層	14.17
7	礎	岩屑?	定形	1	III層	14.17
8	礎	砂岩	定形	1	III層	14.14
9	礎	砂岩?	定形	1	III層	14.15
10	礎	安山岩	定形	1	III層	14.15 破熟
11	穴の石	砂岩	定形	1	III層	14.14 破熟
12	礎	泥岩	片	1	III層	14.15 破熟
13	礎	岩屑	定形	1	III層	14.14
14	礎	泥岩	片	1	III層	14.18
15	礎	泥岩	片	1	III層	14.16
16	礎	安山岩	定形	1	III層	14.16
17	礎	砂岩	定形	1	III層	14.13
18	礎	泥岩	定形	1	III層	14.12
19	礎	泥岩	定形	1	III層	14.15 破熟
20	礎	泥岩	定形	1	III層	14.15 破熟
21	礎	泥岩	定形	1	III層	14.15 破熟
22	礎	安山岩	片	1	III層	14.16 破熟
23	礎	泥岩	片	1	III層	14.16 破熟
24	礎	安山岩	片	1	III層	14.16 破熟
25	礎	安山岩	片	1	III層	14.16 破熟
26	礎	泥岩	定形	1	III層	14.15 破熟
27	礎	安山岩	片	1	III層	14.14 破熟



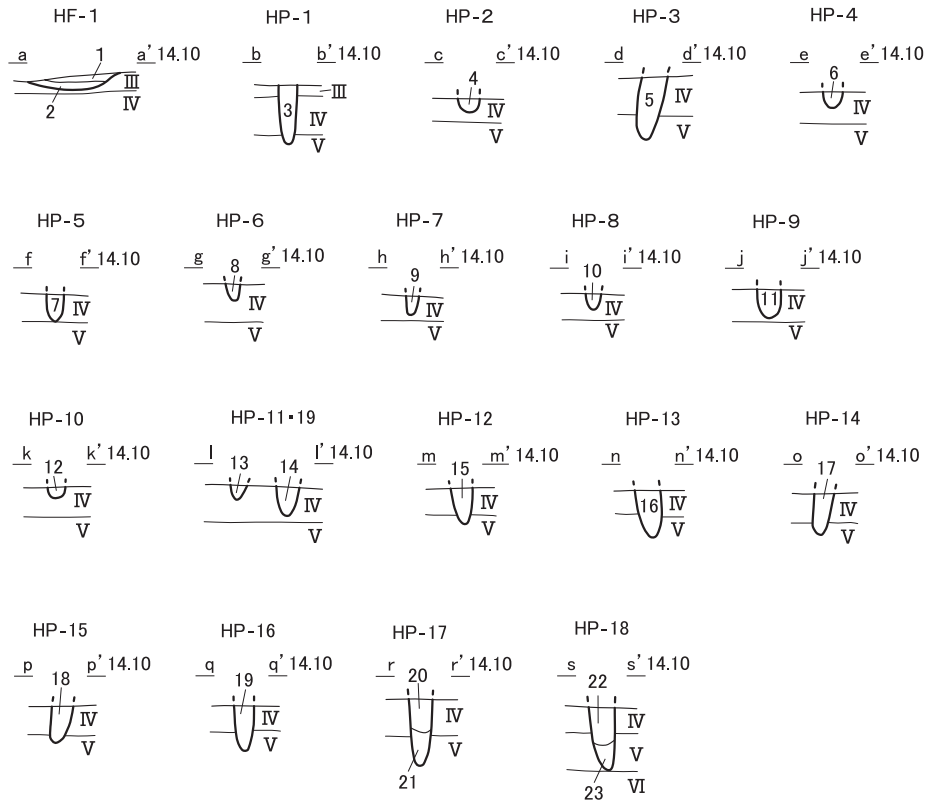
図IV-14 UHD-24(2)



UHD - 25



图IV - 15 UHD - 25(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				塊(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色名	マンセル表色名	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
UHD-25	1	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土～壤土	赤褐色	5B4/6	弱	軟～硬	珪石	10	炭化物	微量	
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土	暗褐色	7.5YR5/6	去土～強	軟	珪石	10	—	—	
	3	HP-2 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	4	HP-2 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	5	—	—	
	5	HP-3 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	6	HP-4 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	5	—	—	
	7	HP-5 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	8	HP-6 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	9	HP-7 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	10	HP-8 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	15	—	—	
	11	HP-9 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	12	HP-10 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	5	—	—	
	13	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	5	—	—	
	14	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	15	—	—	
	15	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	16	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	17	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	15	—	—	
	18	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	15	—	—	
	19	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	15	—	—	
	20	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	21	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	22	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	10	—	—	
	23	HP-11 焼土	IV層	焼土	—	暗褐色	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～硬	珪石	5	—	—	

UHD-25						
遺物番号	主器(時期)	部位	残存状態	点数	層位	備考
1	鉄釜	刀子	—	1	III層	14.10 M122
2	鉄釜	—	—	1	III層	14.14 M123
3	鉄	泥岩	空形	1	III層	14.14
4	壺	火山礫凝灰岩	空形	1	III層	14.13 焼土
5	壺	安山岩	片	1	III層	14.12



図IV-16 UHD-25(2)

**出土遺物等：**炉から小鉄片や骨片・ブドウ属炭化種子のほか、炭化したコメ2粒を検出している。

**付属遺構：**付属する倉庫などは、南東側の調査範囲外に存在する可能性がある。

**周辺遺構との関係：**北7mにUHD-22がある。同じ軸方向の家屋はさらに北のUHD-13・14。

#### UHD-24

**位置：**R・S-22・23区

**軸方向：**N-49°-W

**規模：**6.05×4.65m

**柱間数：**4×3

**確認柱穴数 主：**14 **壁列補助：**7 **内部付属：**なし **外部付属：**10以上

**柱穴の検出状況：**両短辺の膨らみを持つ中型の長方形建物。内部には付属の柱構造を持たない。遺物の検出状況から、入口は北西側となる。外のHPやSPは直線的に並ぶものが多く、3m南西のSP-821・822・823・825・828は敷地境界の柵列であろう。

**炉等付属施設：**中央に長径65cmの焼土。

**出土遺物等：**US-9の錘石集積と重なって鎌が出土している。錘石と鎌が、道具置き場としての入口側隅に置かれていたものである。西角内外にも錘石の散在がみられる。炉では骨片を検出。

**付属遺構：**北隅から屋外に拡散して錘石を主とした礫85個の集積US-9がある。北2.5mのUH-30や北東6.5mのUH-29に付属倉庫の可能性はある。南西に敷地境界の柵列あり。

**周辺遺構との関係：**北西3mのUHD-25は近すぎて共存はないと思われる。北西14mのUHD-26が同じ軸方向で柱構造も似ていることから、共存の可能性が高い。

#### UHD-25

**位置：**P・Q-22・23区

**軸方向：**N-36°-E

**規模：**5.1×4.6m

**柱間数：**4×2

**確認柱穴数 主：**11 **壁列補助：**4 **内部付属：**7 **外部付属：**3～7

**柱穴の検出状況：**北西長辺と南西短辺に膨らみがあり、南東長辺の東側は上げた形状の小型の長方形建物。外のSP-740が補助柱となるのだろう。南東長辺は主柱間の補助柱が多いが、北西辺は間柱が1本確認できていない。内部のSPは直線的に並ぶ列がある。内部構造の一部であろう。

**炉等付属施設：**ほぼ中央に長径50cmの焼土。

**出土遺物等：**炉脇と北西壁際から刀子各1点出土。炉からは骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属炭化種子を検出。

**付属遺構：**断定できない。

**周辺遺構との関係：**北西や南東に隣接するUH-30やUHD-24とは共存しないだろう。40m西にある、同じ軸方向を持つUHD-38と共存するとみられる。

#### UHD-26

**位置：**M・N-24・25・26、O-24・25区

**軸方向：**N-49°-W

**規模：**6.5×5.4m

**柱間数：**4×5

**確認柱穴数 主：**17 (18) **壁列補助：**6 **内部付属：**19 **外部付属：**10以上

**柱穴の検出状況：**柱配置が規則的な中型の長方形建物。主柱間の補助柱も多い。西角は試掘穴で失われている。内部はSP-705 (角)・717・719 (718)・729 (角)・720・721・722 (角)・708 (709)・707 (角)・706・705と一周する壁際や、炉の周囲に直線的に並ぶSPがあり、床構造があったと想定される。内部の北東にはこのようなSPはなく、土間・入口となっていたとみられる。外のSPは多くはないが南～東に直線的に配置されるものがある。

**炉等付属施設：**炉は中央に径約65cmの焼土。北東壁際の中ほどに炭化物集中あり。

**出土遺物等：**H P-16の覆土から刀子の木柄片が出土している。炉からは棒状鉄製品の小片のほか骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属やブドウ属の炭化種子を検出。

**付属遺構：**やや離れているが、西7mのU H-27が付属倉庫か。北西15m、U H D-41に重なってあるU A-14が所属する送り場であろうか。

**周辺遺構との関係：**北西9mにU H D-41、南東7～8mにU H D-25・U H-30があり、南西8～9mにU H D-37・U H-39がある。同じ軸方向を持ち、柱構造も似ているU H D-24と共存していたものとみられる。

#### U H D-28

**位置：**G・H・I-24・25区

**軸方向：**N-23° -W

**規模：**5.3×5.0m

**柱間数：**3×3

**確認柱穴数 主：**11 **壁列補助：**5 **内部付属：**14 **外部付属：**10前後

**柱穴の検出状況：**南辺の間柱1本が確認できない。東側がややすぼまる長方形の中型建物。内部のS Pは直線的に並ぶ列が幾筋か確認でき、内部構造の一部を推定できる。

**炉等付属施設：**中央部を試掘穴で掘削されており、炉が確認できなかった。S P-683・682・681・689・685を結ぶ範囲に炉があったと推定。

**付属遺構：**南5.5mのU H-62が倉庫であればその周辺の錘石66個の集積U S-8や小規模送り場U A-6も所属する遺構となる。西辺の延長線上に南側に直線的な17m以上連なるS P-696・447・446・444・443・442・421・418・655・654・653・645からなる柵列は、畑などの境界であろうか。

**周辺遺構との関係：**北辺で墓G P-1と重複。13～14世紀のG P-1が古く、その存在が意識されないうで当家屋が建築されたものと思われる。北5mに大型の送り場U A-5、東4.5mにU H D-41がある。西側はS Pすらも確認できない遺構空白平坦地である。

#### U H D-36

**位置：**N・O・P-19・20区

**軸方向：**N-67° -W

**規模：**5.0×4.15m

**柱間数：**3×4

**確認柱穴数 主：**14 **壁列補助：**2 **内部付属：**10以上 **外部付属：**8以上

**柱穴の検出状況：**補助柱を含めて比較的柱間の狭い長方形の小型建物。内部のS Pの規則性は捉えにくい。外部のS Pは直線的列に見えるものがある。

**炉等付属施設：**小規模な焼土が北西寄りにある。

**出土遺物等：**北壁際で台石と棒状鉄製品の小片が出土している。北角外に錘石のまとまりがある。

**付属遺構：**北西外2.5mには骨片を伴う焼土U F-52がある。

**周辺遺構との関係：**南東部は同じ軸方向のU H D-40と重複、南はU H D-60と隣接し、共存はしていないと思われる。北3.5mにU H D-37、4mにU H-39、西6mにU H D-1が存在した。

#### U H D-37

**位置：**L・M・N-20・21、M-22区

**軸方向：**N-81° -E

**規模：**7.4×4.9m

**柱間数：**3×3

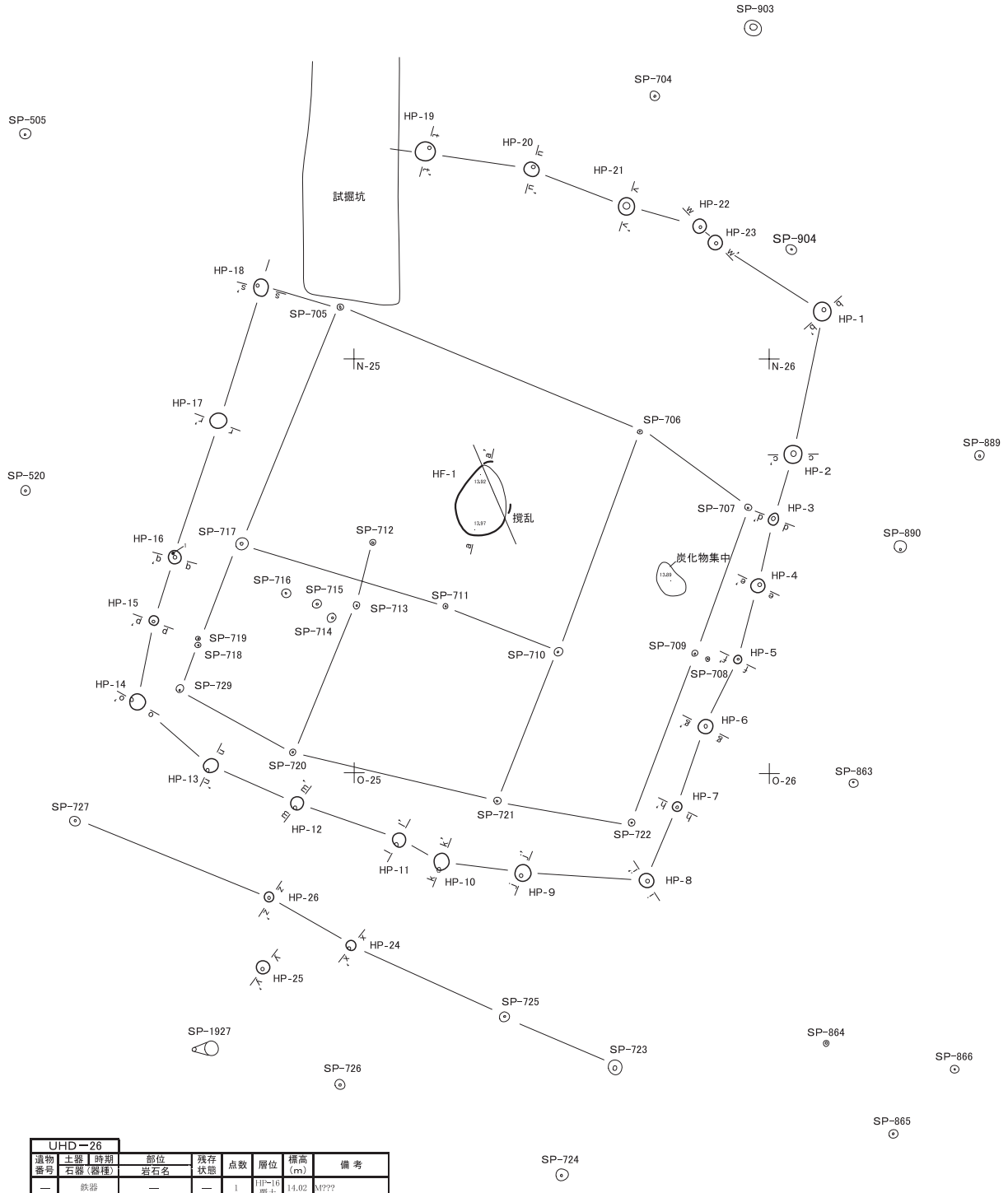
**確認柱穴数 主：**12 **壁列補助：**3 **内部付属：**23 **外部付属：**10以上

**柱穴の検出状況：**南北長辺の柱間が2mを超える大型の長方形建物。西側短辺がやや狭い。北西側の短辺の膨らみはH P-1と2、3と4、5と6の対応関係で入口構造を構成するものか。内部のS Pは直線的配置が一部にみられる。

**炉等付属施設：**炉は中央東寄りに骨片を含む径40cmの焼土がある。焼土周辺と南角方向や建物東隅に

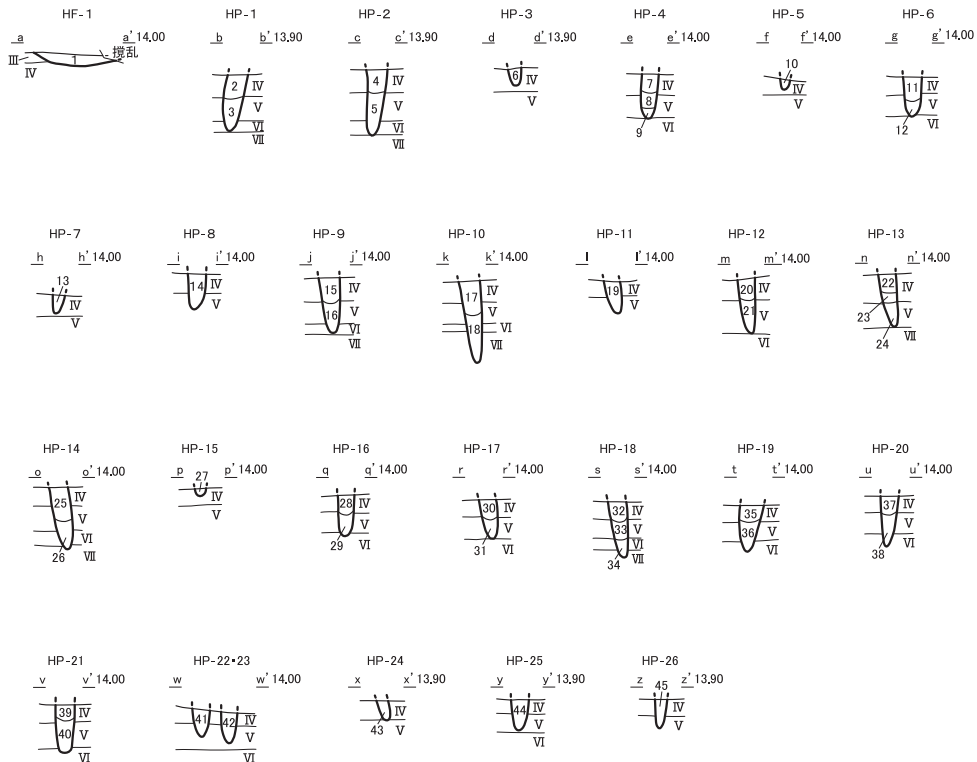


UHD - 26



図IV-17 UHD-26(1)

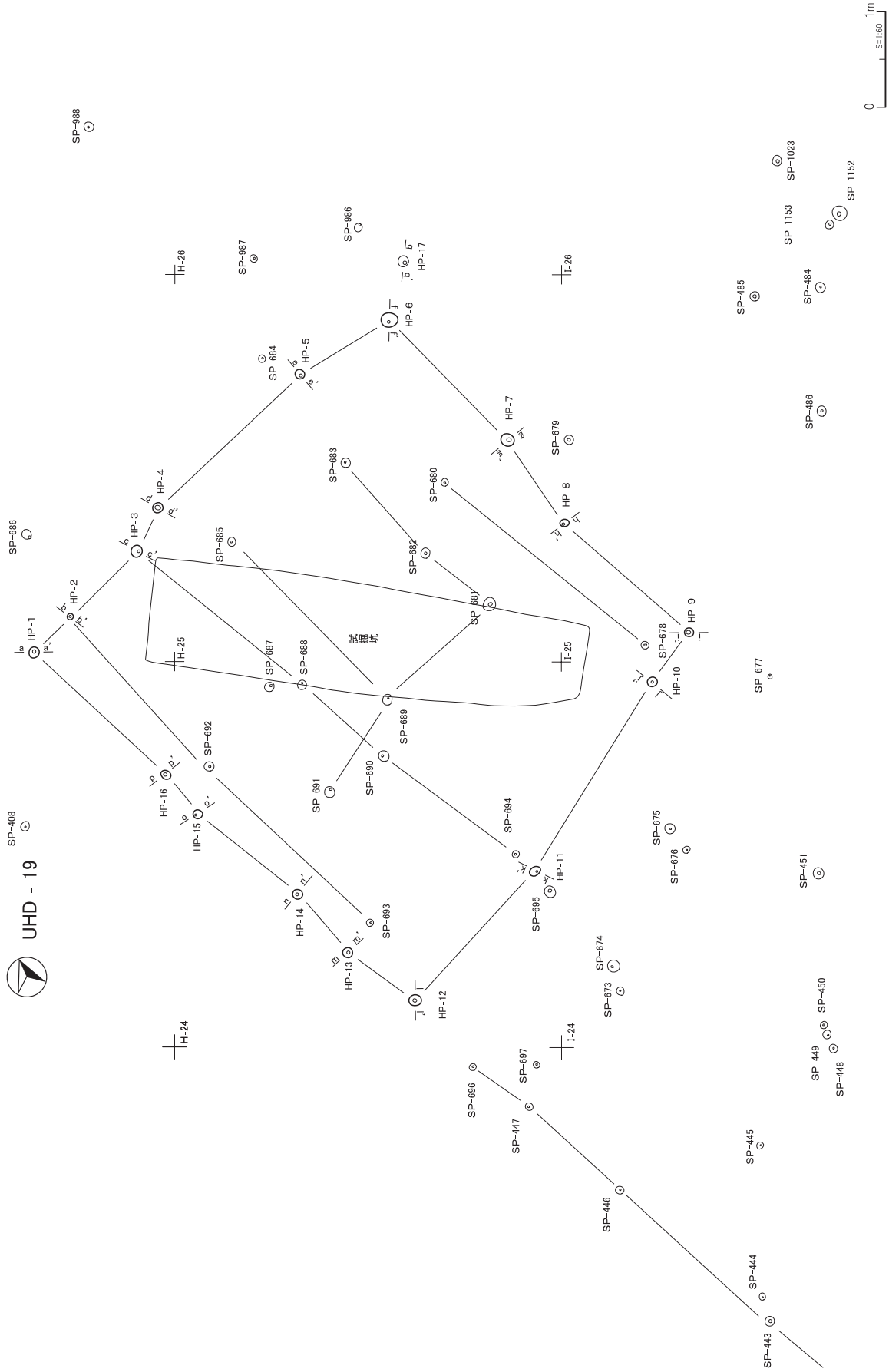




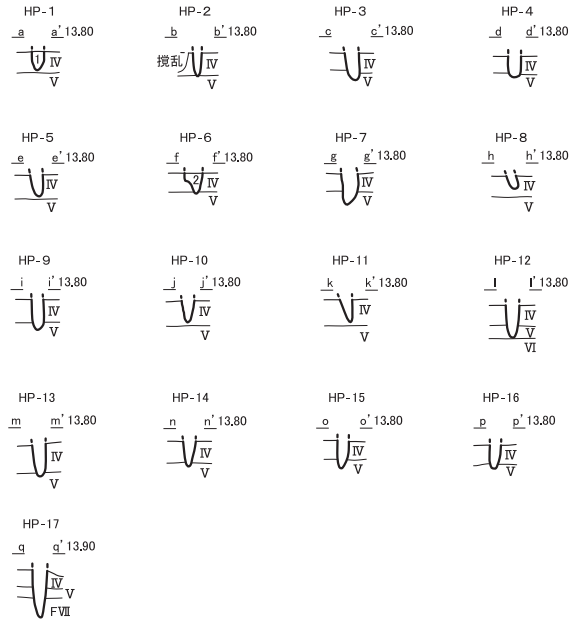
遺構番号	断面回番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)			礫(長径2mm以上)		その他の混存物		備考		
						全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量	
						マンセル表色系	7.5R4/6								炭化物等
1	HP-1 焼土	焼土	—	—	明瞭	壤土～砂壤土	褐色	7.5R4/6	弱～なし	軟～堅	Ta～軽石	10	炭化物等	微量	
2	HP-1 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
3	HP-1 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
4	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
5	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
6	HP-3 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
7	HP-3 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
8	HP-4 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	40	—	—	
9	HP-4 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
10	HP-5 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
11	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
12	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
13	HP-7 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
14	HP-8 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
15	HP-9 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
16	HP-9 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
17	HP-10 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	15	—	—	
18	HP-10 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	5	—	—	
19	HP-11 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
20	HP-12 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
21	HP-12 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
22	HP-12 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
23	HP-12 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
24	HP-13 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
25	HP-14 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
26	HP-14 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
27	HP-15 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
28	HP-16 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
29	HP-16 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
30	HP-17 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
31	HP-17 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
32	HP-18 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
33	HP-18 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
34	HP-18 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	暗褐色	10YR2/3	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	5	—	—	
35	HP-19 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
36	HP-19 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	40	—	—	
37	HP-20 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
38	HP-20 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
39	HP-21 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土～壤土	黒色	10YR2/1	弱	しろう	軟	Ta～軽石	30	—	—	
40	HP-22 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	10	—	—	
41	HP-22 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
42	HP-23 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	20	—	—	
43	HP-24 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
44	HP-25 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	
45	HP-26 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟	しろう	Ta～軽石	30	—	—	



図IV-18 UHD-26(2)



圖IV - 19 UHD - 28(1)



遺構 番号	断面 図 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混存物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UHD-28	1	HP-1 層1	III層	IV層	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	
	2	HP-6 層1	III層	IV層	*	*	黒褐色	7.5YR3/2	*	*	*	*	*	*	



図IV-20 UHD - 28(2)



UHD - 36

SP-619

SP-614

SP-618

SP-613

SP-612

SP-784

SP-785

SP-787

HP-2

HP-3

HP-4

HP-5

SP-788

SP-789

SP-786

SP-783

SP-782

HP-1

SP-791

SP-796

O-19

O-20

SP-1946

SP-792

SP-794

SP-589

SP-797

SP-1622

SP-590

SP-793

SP-795

HF-1

SP-1945

HP-6

SP-1947

HP-16A

SP-807

SP-799

SP-798

HP-7

SP-1953

HP-16B

SP-801

臨検区界

SP-802

HP-14

SP-808

SP-803

HP-8

平成18(2006)年度  
調査区

SP-809

SP-806

SP-804

SP-805

HP-9

HP-15

SP-810

SP-800

SP-567

P-19

USP-143

HP-10

SP-830

USP-176

HP-13

HP-12

(HP-9)

HP-11

攪乱

UHD-60

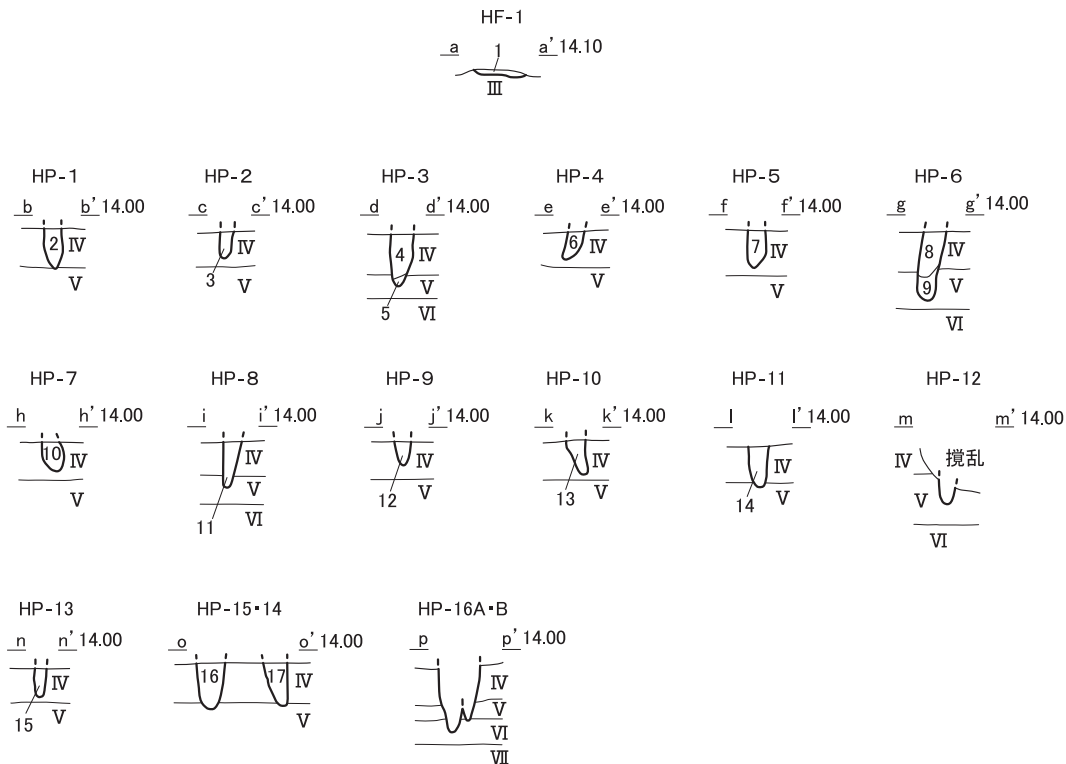
USP-161

UHD-40

SP-587

0 1m  
S=1:40

図IV- 21 UHD - 36(1)

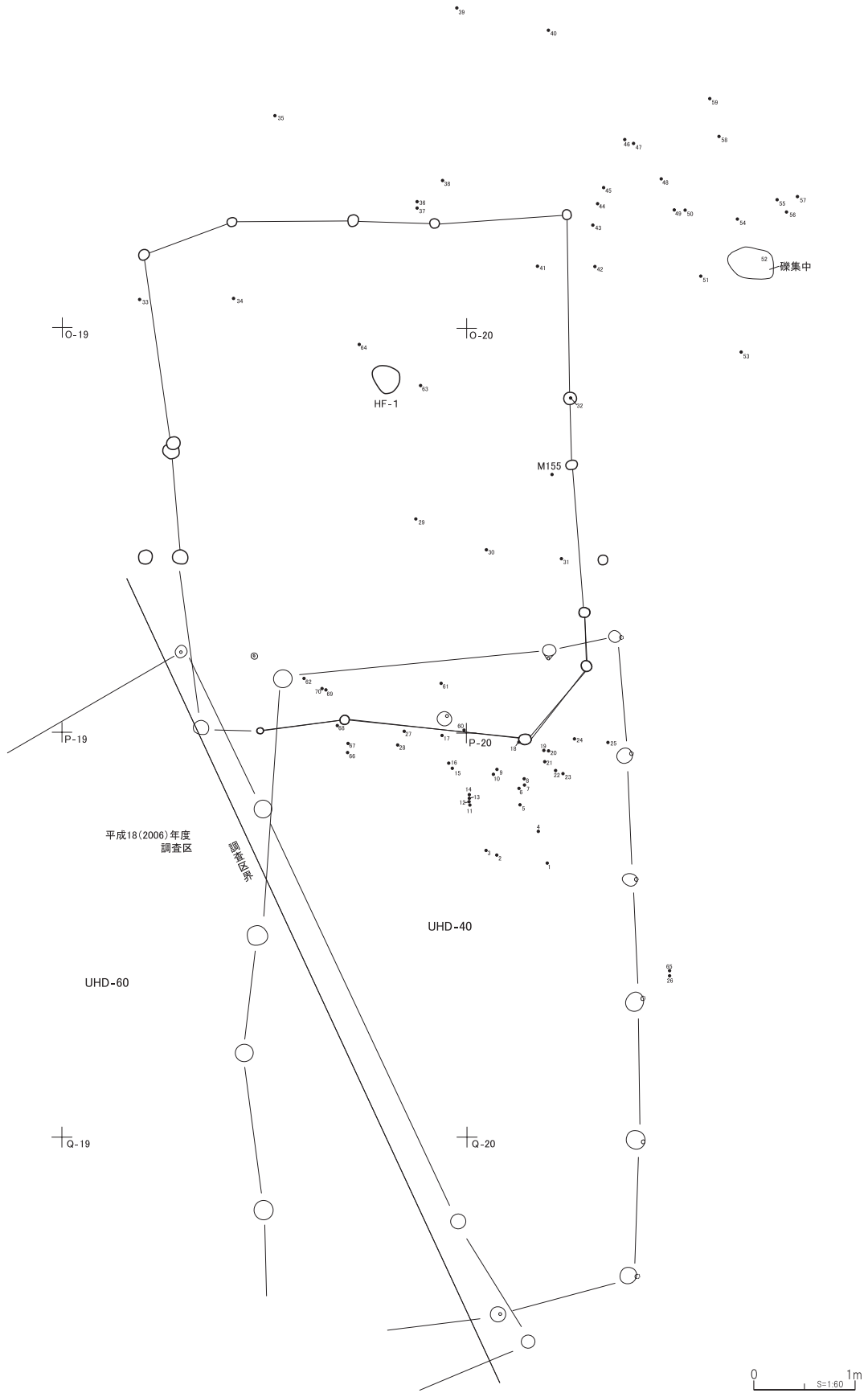


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考		
						野外土性		マンセル色名		粘着性	堅密度	種類	混在割合%		種類	混在量
						色名	マンセル	色名	マンセル							
UHD-36	1	HP-1 掘上	礫土	*	*	*	灰色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	2	HP-1 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	3	HP-2 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	4	HP-3 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	5	HP-3 掘上	IV層+V層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	6	HP-4 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	7	HP-4 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	8	HP-5 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	9	HP-6 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	10	HP-7 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	11	HP-7 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	12	HP-8 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	13	HP-9 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	14	HP-10 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	15	HP-11 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	16	HP-12 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			
	17	HP-15 掘上	IV層	*	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*			

UHD-36							UHD-36								
遺物番号	土器/時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器/時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	礫	砂岩	変形	1	III層	14.08	破熟	36	たばき石	砂岩	変形	1	III層	14.04	
2	礫	泥岩	変形	1	III層	14.06		37	礫	泥岩	変形	1	III層	14.04	破熟
3	礫	安山岩	変形	1	III層	14.03		38	礫	片麻岩?	片	1	III層	14.07	
4	礫	火山礫凝灰岩?	変形	1	III層	14.11	破熟	39	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	
5	礫	砂岩	変形	1	III層	14.07		40	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	破熟
6	礫	砂岩	変形	1	III層	14.05		41	礫	安山岩	片	1	III層	14.09	
7	礫	チャート	変形	1	III層	14.05		42	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	
8	礫	安山岩	変形	1	III層	14.05		43	礫	砂岩	片	1	III層	14.08	破熟
9	礫	泥岩	変形	1	III層	14.05		44	礫	砂岩	片	1	III層	14.09	破熟
10	礫	泥岩	変形	1	III層	14.05	破熟	45	使用痕のある礫	砂岩	片	1	III層	14.10	破熟
11	礫	凝灰岩	片	4	III層	14.08	破熟	46	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	
12	礫	凝灰岩	片	1	III層	14.07	破熟	47	礫	砂岩	片	1	III層	14.08	
13	礫	凝灰岩	片	1	III層	14.05	破熟	48	礫	砂岩	片	1	III層	14.08	
14	礫	凝灰岩	片	1	III層	14.06	破熟	49	礫	砂岩	片	1	III層	14.06	
15	礫	凝灰岩	片	1	III層	14.07		50	礫	砂岩	片	1	III層	14.08	破熟
		チャート	片	3	III層	14.07		51	礫	砂岩	片	1	III層	14.09	
16	礫	片麻岩	変形	1	III層	14.05		52	使用痕のある礫	砂岩	片	46	III層	14.07 ~ 14.09	礫集中
17	礫	泥岩	片	4	III層	14.04	破熟	53	礫	砂岩	片	2	III層	14.07	
18	礫	泥岩	変形	1	III層	14.06		54	礫	砂岩	片	1	III層	14.09	
19	礫	泥岩	変形	1	III層	14.06		55	礫	砂岩	片	1	III層	14.09	
20	礫	砂岩	変形	1	III層	14.07		56	礫	砂岩	片	1	III層	14.10	破熟
21	礫	火山礫凝灰岩	変形	1	III層	14.03		57	礫	砂岩	片	1	III層	14.09	破熟
22	礫	安山岩	変形	1	III層	14.07		58	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	破熟
23	礫	安山岩	変形	1	III層	14.06		59	礫	砂岩	片	1	III層	14.07	破熟
24	礫	泥岩	変形	1	III層	14.00		60	礫	泥岩	変形	1	III層	14.04	
25	礫	泥岩	変形	1	III層	14.00		61	礫	安山岩	変形	1	III層	13.95	
26	礫	チャート	変形	2	III層	14.06	接合	62	礫	安山岩	変形	1	III層	14.06	
27	礫	火山礫凝灰岩	変形	1	III層	14.03		63	礫	安山岩	片	1	III層	14.05	
28	礫	泥岩	片	1	III層	13.91		64	礫	片麻岩?	変形	1	III層	14.06	破熟
29	礫	軽石	変形	1	III層	14.11		65	礫	片岩	変形	125	III層	14.07	
30	礫	チャート	変形	1	III層	14.07		66	使用痕のある礫	片麻岩	片	1	III層	14.09	
31	礫	泥岩	変形	1	III層	14.08		67	礫	泥岩	変形	1	III層	14.01	
32	岩石	安山岩	片	1	III層	14.01	破熟	68	礫	泥岩	変形	1	III層	14.05	
33	礫	チャート	変形	1	III層	14.10		69	礫	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.08	
34	礫	砂岩	変形	1	III層	14.07		70	礫	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.03	
35	たばき石	砂岩	片	1	III層	13.85		M155	鉄器	細棒状	一	1	III層	14.11	



図IV-22 UHD-36(2)



図IV - 23 UHD - 36(3)

は炭化物集中が点在する。

**出土遺物等：**炉から針1点と骨片。床面には全面に錘石の散在がみられ、炉と南東角の間にはカワシンジュガイ殻のまとまりがあった。

**付属遺構：**北2.5～4mにあるUA-7・8は付随する送り場とみられる。北西4mほどには錘石5個の集積US-11と焼土UF-43、西側2mには小焼土群UF-51がある。これも関連遺構であろう。

**周辺遺構との関係：**東に重複するUH-39、北6mにUH-27、南西9mにUHD-1が存在した。西側は畑跡から連なる遺構空白平坦地である。南11mにあるUHD-60はほぼ同じ軸方向で、共存していた可能性がある。

#### UHD-38

**位置：**F・G-15・16・17区

**軸方向：**N-28°-E

**規模：**主屋4.5×4.8m・入口小屋3.0×2.0m

**柱間数：**主屋5×4・入口小屋2×2

**確認柱穴数 主：**18 **壁列補助：**1 **内部付属：**2 **外部付属：**30以上 **入口小屋：**7

**柱穴の検出状況：**狭い柱間で細めの柱が並ぶ小型正方形の主屋に、入口小屋（セム）が付属する建物。主屋は四辺とも膨らみを持つ。セムは主屋の柱と別立てで、主屋の南角と南西辺の中央で接続する。主屋とセムの面積を合わせると、中型以上の建物と同等の空間となる。外の付属柱穴には一部壁面周囲に並ぶものもある。

**炉等付属施設：**炉は主屋中央に灰を伴う径40cmの焼土がある。

**出土遺物等：**炉付近で刀子1点、炉から小鉄片、壁付近で平鋸1点が出土した。北西辺周辺に錘石の散在がみられる。炉からは骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属炭化種子を検出。

**付属遺構：**倉庫は、大型だが南西3mにある平成18（2006）年度調査のUH-6の可能性はある。北東7～12mに規則的並びのSPと錘石35点が拡散気味にまとまっているUS-10がある。関連施設かもしれない。北西にはSPと混在して小焼土群UF-54・55がある。

**周辺遺構との関係：**東側は畑跡の広がる遺構空白平坦地である。

#### UHD-40

**位置：**O・P・Q-19・20区

**軸方向：**N-65°-W

**規模：**6.5×4.95m

**柱間数：**5×3

**確認柱穴数 主：**13 **壁列補助：**1 **内部付属：**7以上 **外部付属：**10以上

**柱穴の検出状況：**前回調査の柱穴が工事で埋まってしまっているため、調査年度違いの柱穴を図面上で合わせて建物を設定した。そのためやや細長い長方形の中型建物と表現されている。長辺は柱が整然と配置されているが、南角の主柱が確認できなかった。遺物の出土状況も平地住居を想定させるので、UHDナンバーを与えた。北西短辺の間柱も不明である。内部構造を明確にとらえうるSPはない。外のSPもUHD-36や60との重複で捉えにくい。

**炉等付属施設：**炉は南西壁寄りに長径60cmを超える焼土がある。

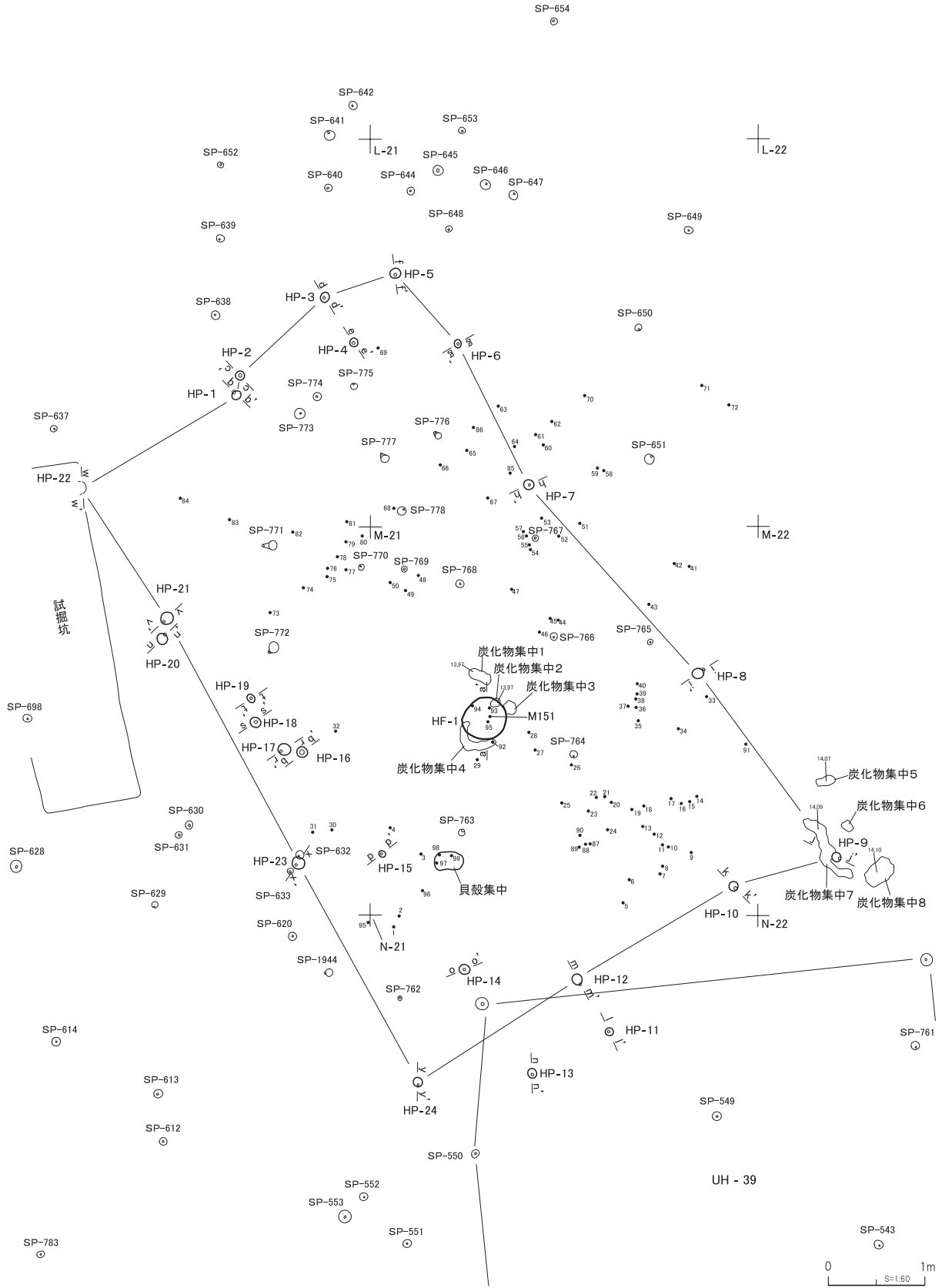
**出土遺物等：**北隅付近から鎌2丁と鍬先1本がほぼ同じ場所で出土している。家の入口付近の道具置き場に置かれていたものであろう。錘石30個ほどのまとまりもここから西壁にかけて散在し、同じく道具置き場への取置とみられる。他に刀子・釣針・鉤・釘が各1点と鉄製品が豊富な家である。炉からは骨片・ヒエ属やブドウ属の炭化種子を検出。

**付属遺構：**断定できない。

**周辺遺構との関係：**UHD-36と60とは重複し共存しない。北4.5mにUH-39、北東8mにUHD-25が存在した。

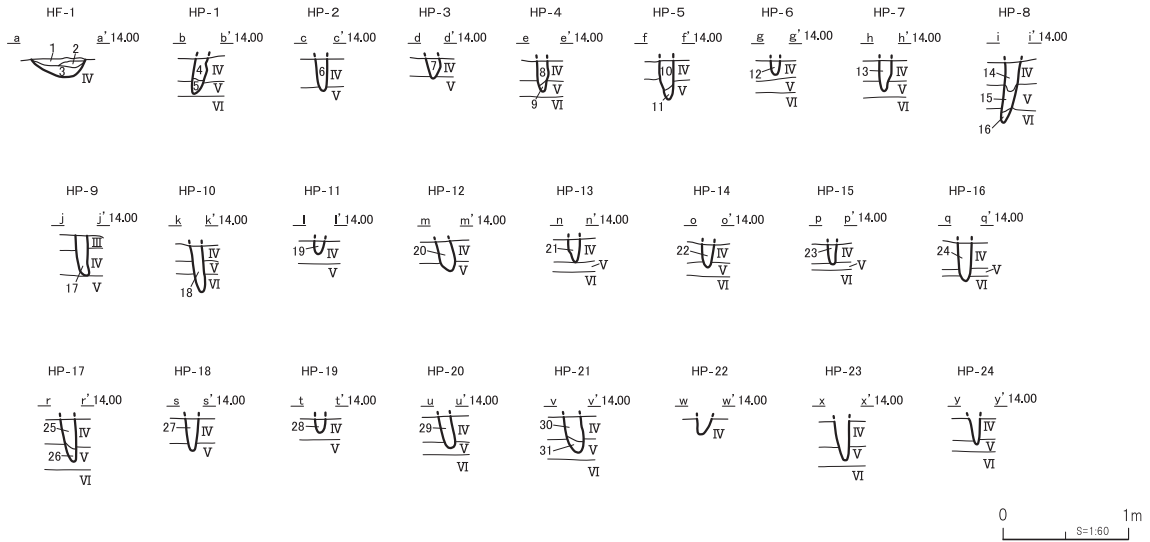


UHD - 37



图IV - 24 UHD - 37(1)





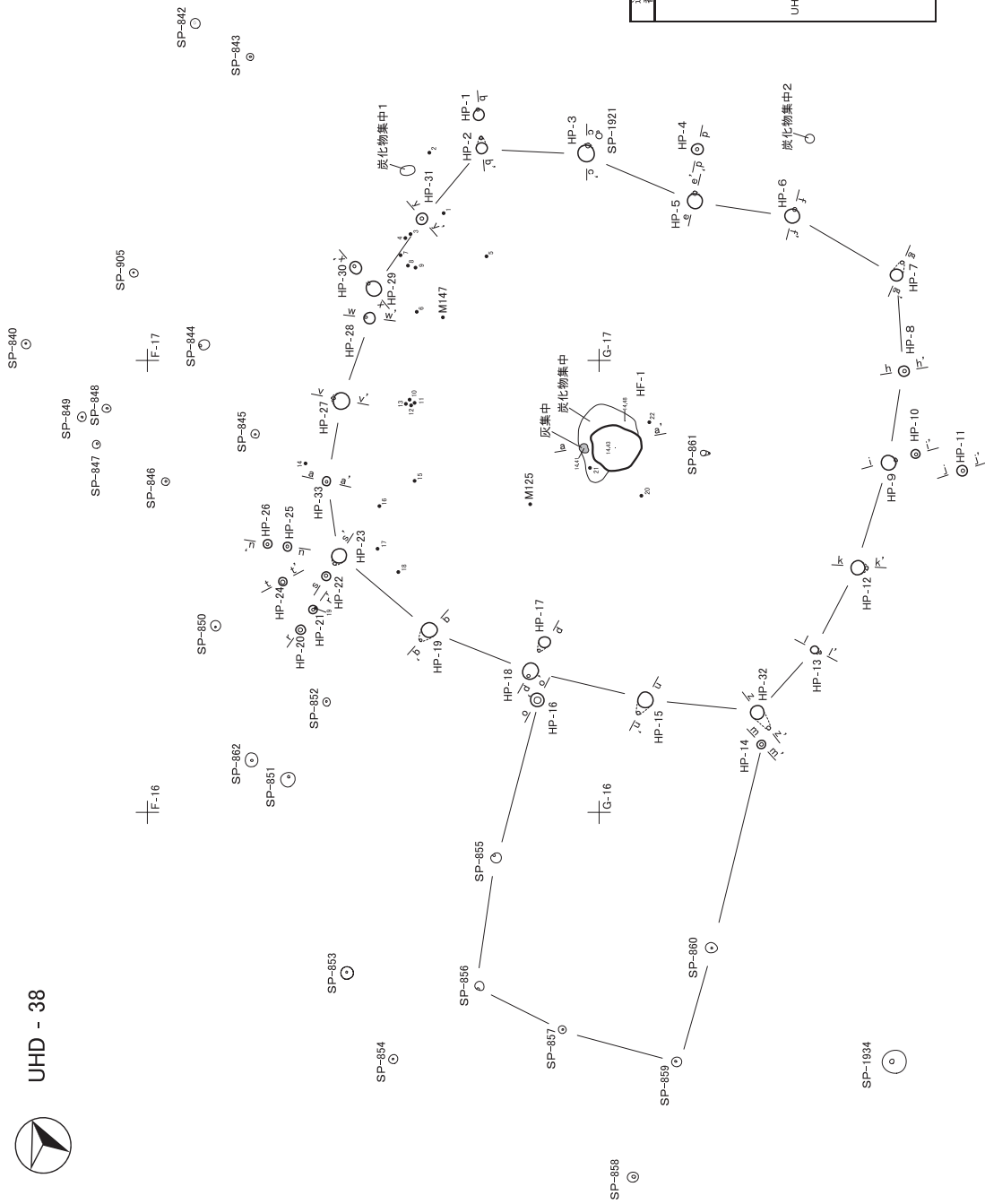
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	野外土性	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				塊(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
							全体的な色相		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類	混在量		
							色名	マンセル表色系								色名
UHD-37	1	HP-1 礎土	III層	IV層	二	*	褐色	7.5YR7/8	*	*	*	*	骨片	—		
	2	HP-1 礎土	IV層	—	—	*	にたい(茶褐色)	7.5YR7/3	*	*	*	*	*	*	*	
	3	HP-1 礎土	IV層	—	—	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
	4	HP-1 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	5	HP-2 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	6	HP-2 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	7	HP-3 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	8	HP-4 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	9	HP-4 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	10	HP-5 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	11	HP-5 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	12	HP-6 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	13	HP-7 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	14	HP-7 礎土	III層	IV層	—	*	樹皮褐色	7.5YR2/3	*	(なし)	*	*	*	*	*	
	15	HP-8 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	(なし)	(軽石)	(骨片)	*	*	*	
	16	HP-9 礎土	III層	IV層	—	*	にたい(茶褐色)	10YR7/3	*	(なし)	*	*	*	*	*	
	17	HP-9 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	18	HP-10 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	19	HP-11 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	20	HP-12 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	21	HP-12 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	22	HP-13 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	23	HP-14 礎土	III層	IV層	—	*	樹皮褐色	7.5YR2/3	*	(なし)	*	*	*	*	*	
	24	HP-14 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	25	HP-15 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	26	HP-17 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	(なし)	(軽石)	(骨片)	*	*	*	
	27	HP-18 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	28	HP-19 礎土	III層	IV層	—	*	樹皮褐色	7.5YR2/3	*	(なし)	*	*	*	*	*	
	29	HP-20 礎土	III層	IV層	—	*	黒褐色	7.5YR2/2	*	*	*	*	*	*	*	
	30	HP-21 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	
	31	HP-21 礎土	III層	IV層	—	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	*	*	*	*	*	

UHD-37										UHD-37									
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考		遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.06			50	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.05		
2	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.07			51	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.00		
3	使用痕のある礎		砂岩	片	1	III層	14.03	被熱		52	礎		泥岩	宗形	1	III層	13.94		
4	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.04			53	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	13.96		
5	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.05			54	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.01		
6	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.05			55	礎		たたま石	砂岩	1	III層	14.00		
7	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.05			56	礎		砂岩	宗形	1	III層	13.97		
8	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.05			57	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.03		
9	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.06			58	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.03		
10	礎		泥岩	宗形	2	III層	14.05	接合		59	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.02		
11	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.02			60	使用痕のある礎		砂岩	宗形	1	III層	14.00		
12	礎		凝灰岩	片	1	III層	14.03			61	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.01	被熱	
13	礎		火山礫凝灰岩	片	2	III層	14.02	接合		62	礎		泥岩	宗形	1	III層	13.96		
14	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	13.99			63	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.05		
15	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.00			64	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.02		
16	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.00			65	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.02		
17	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.03			66	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.00		
18	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.03			67	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.02		
19	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.05			68	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.03		
20	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.01	被熱		69	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.01		
21	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.02			70	礎		岩障	片	1	III層	14.03		
22	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.05			70	礎		安山岩	片	1	III層	14.03	被熱	
23	礎		軽石	宗形	1	III層	14.02			71	礎		安山岩	宗形	1	III層	13.99		
24	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.06			72	礎		安山岩	片	1	III層	14.00	被熱	
25	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.00			73	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.07		
26	礎		凝灰岩	片	2	III層	14.01			74	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.07		
27	礎		凝灰岩	片	1	III層	14.03	被熱		75	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.05		
28	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.02			76	使用痕のある礎		砂岩	宗形	1	III層	14.05		
29	礎		砂岩	宗形	1	III層	13.98			77	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.01		
30	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.03			78	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.04		
31	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.03			79	礎		砂岩	宗形	1	III層	13.98		
32	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.08			80	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.04		
33	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.00	被熱		81	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.03		
34	礎		閃緑岩?	片	1	III層	14.03			82	礎		砂岩	片	1	III層	14.08		
35	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.00	被熱		83	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.06		
36	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.03	被熱		84	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.03		
37	礎		泥岩	宗形	1	III層	14.05			85	礎		炭化樹皮	—	—	III層	14.04		
38	礎		安山岩	宗形	1	III層	14.00			86	礎		骨片	—	—	III層	14.04		
39	礎		安山岩	宗形	1	III層	14.00			87	礎		安山岩?	宗形	1	III層	14.04		
40	使用痕のある礎		砂岩	宗形	1	III層	14.00	被熱		88	礎		チャート	宗形	1	III層	14.03		
41	礎		泥岩	宗形	1	III層	13.99			89	礎		安山岩	宗形	1	III層	14.04		
42	礎		砂岩	宗形	1	III層	13.98			90	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.01		
43	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.03			91	礎		閃緑岩?	片	1	III層	14.07		
44	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.02			92	礎		砂岩	片	1	III層	*		
45	礎		泥岩	片	1	III層	14.02	被熱		93	礎		砂岩	片	1	III層	*	被熱	
46	礎		砂岩	宗形	1	III層	14.02			94	礎		凝灰岩	宗形	1	III層	*		
47	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	14.02	被熱		95?	礎		火山礫凝灰岩	宗形	1	III層	*	被熱	
48	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	13.99			—	礎		火山礫凝灰岩	宗形	2	III層	*		
49	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.01			M151	礎		鉄釘	—	1	*	*		

96~98貝殻集中  
図IV-25 UHD-37(2)

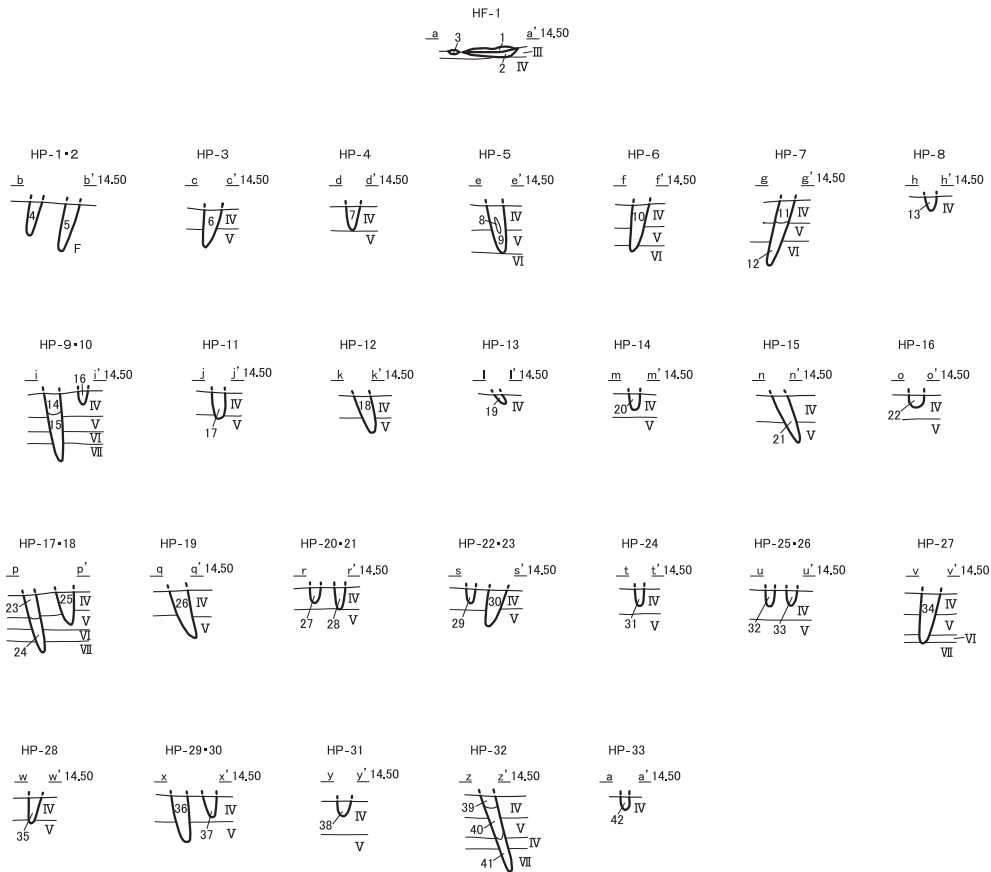


UHD - 38

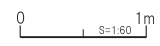


測線 番号	測物 番号	土質 石種	土質 階層	取付 位置	取付 深さ	取付 位置	取付 深さ	備考
UHD-38	1	砂	表層	表層	1	HP-1	1.00	
	2	砂	表層	表層	1	HP-2	1.00	
	3	砂	表層	表層	1	HP-3	1.00	
	4	砂	表層	表層	2	HP-4	1.00	
	5	砂	表層	表層	1	HP-5	1.00	
	6	砂	表層	表層	1	HP-6	1.00	
	7	砂	表層	表層	1	HP-7	1.00	
	8	砂	表層	表層	1	HP-8	1.00	
	9	砂	表層	表層	1	HP-9	1.00	
	10	砂	表層	表層	1	HP-10	1.00	
	11	砂	表層	表層	1	HP-11	1.00	
	12	砂	表層	表層	1	HP-12	1.00	
	13	砂	表層	表層	1	HP-13	1.00	
	14	砂	表層	表層	1	HP-14	1.00	
	15	砂	表層	表層	1	HP-15	1.00	
	16	砂	表層	表層	1	HP-16	1.00	
	17	砂	表層	表層	1	HP-17	1.00	
	18	砂	表層	表層	1	HP-18	1.00	
	19	砂	表層	表層	1	HP-19	1.00	
	20	砂	表層	表層	1	HP-20	1.00	
	21	砂	表層	表層	1	HP-21	1.00	
	22	砂	表層	表層	1	HP-22	1.00	
M125								
M147								

図IV - 26 UHD - 38(1)



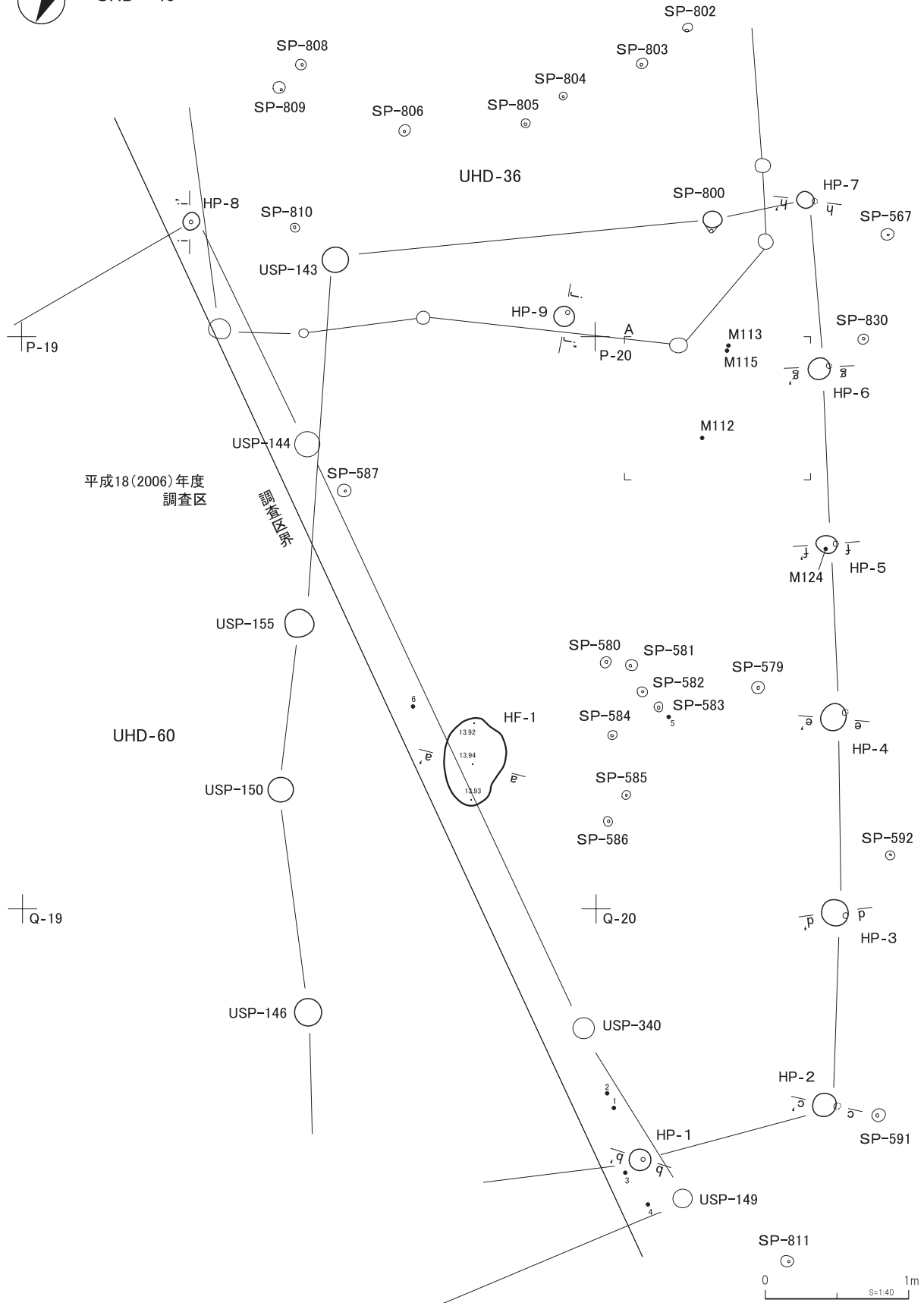
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	野外土性	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
							色名	マンセル表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類	混在量	
UHD-38	1	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	壤土～砂壤土	赤褐色	5YR4/6	弱～なし	堅	—	—	—	—	—
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	壤土～砂壤土	暗褐色	7.5YR3/4	なし	堅	—	—	—	—	—
	3	HP-1 灰層	灰層	—	明瞭	壤土～砂壤土	灰褐色	10YR5/2	中～強	堅	—	—	—	—	—
	4	HP-1 覆土	III層	VI層	画然	壤土	黒色	10YR2/2	中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	5	HP-2 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	5	—	—	—
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	8	HP-5 覆土	III層	IV層	画然	砂土	—	—	なし	しよ	Fe～軽石	90以上	—	—	—
	9	HP-5 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	10	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	11	HP-7 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	12	HP-7 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	13	HP-8 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—
	14	HP-9 覆土	III層	IV層・VII層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	15	HP-9 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—
	16	HP-10 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	17	HP-11 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—
	18	HP-12 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	19	HP-13 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	20	HP-14 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	5	—	—	—
	21	HP-15 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	22	HP-16 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—
	23	HP-17 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	24	HP-17 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	25	HP-18 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	26	HP-19 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—
	27	HP-20 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	28	HP-21 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	10	—	—	—
	29	HP-22 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	30	HP-23 覆土	III層	VII層	画然	壤土～砂壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	31	HP-24 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	32	HP-25 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—
	33	HP-26 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—
	34	HP-27 覆土	IV層	—	画然	砂土	—	—	なし	しよ	Fe～軽石	90以上	—	—	—
	35	HP-28 覆土	IV層	—	画然	砂土	—	—	なし	しよ	Fe～軽石	90以上	—	—	—
36	HP-29 覆土	IV層	—	画然	砂土	—	—	なし	しよ	Fe～軽石	90以上	—	—	—	
37	HP-30 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—	
38	HP-31 覆土	III層	IV層・VII層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	3	—	—	—	
39	HP-32 覆土	III層	IV層・VII層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—	
40	HP-32 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—	
41	HP-33 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Fe～軽石	15	—	—	—	
42	HP-33 覆土	III層	VII層	画然	壤土～砂壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟～堅	Fe～軽石	1	—	—	—	



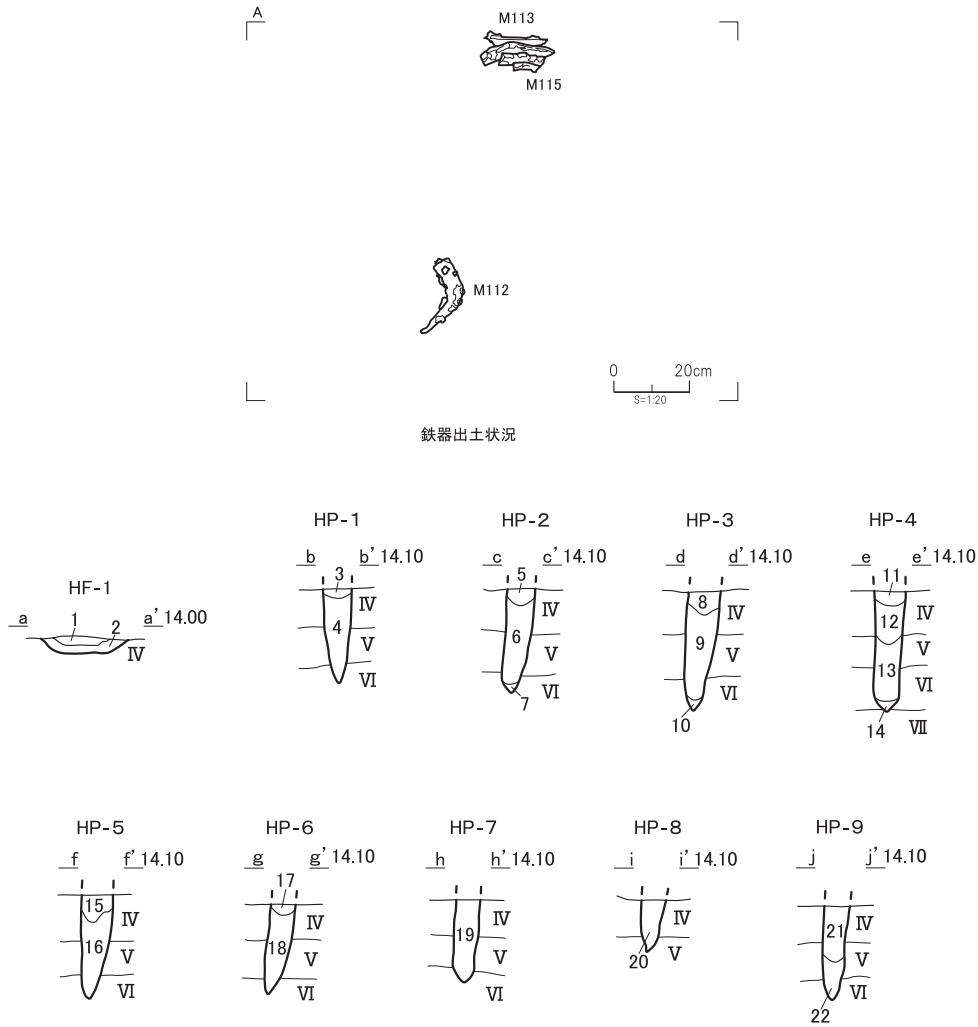
図IV-27 UHD-38(2)



UHD - 40



図IV - 28 UHD - 40(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物	
						野外土性	全体的な色調	マンセル色名	マンセル色相	粘着性	堅密度	種類	混在割合%
USD-40	1	HP-1 焼土	III層	明瞭	壤土	黒褐色	5YR4/8	中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—
	2		III層	明瞭	壤土	赤褐色	5YR4/8	中	軟	—	—	—	
	3	HP-1 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	4		III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	5	HP-2 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	6		III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	7	HP-3 硬土	III層	—	明瞭	壤土	暗褐色	10YR3/3	弱~中	軟~堅	—	—	—
	8		III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	9	HP-3 硬土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	10		III層	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15
	11	HP-4 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	12		III層	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15
	13	HP-4 硬土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	14		III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—
	15	HP-5 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	16		III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	17	HP-6 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	18		III層	IV層	明瞭	壤土	黒~黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~しよう	Ta~軽石	5	—
	19	HP-7 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—
	20		III層	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15
	21	HP-9 硬土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—
	22		III層	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15

UHD-40						
遺物番号	土器(時期)	部位	残存状態	点数	層位	備考
1	鉄器	鉤	—	1	III層	14.11 M138
2	鉄器	鉤	—	1	III層	14.09 M139
3	鉄器	釘	—	1	III層	14.06 M142
4	台石	安山岩	片形	1	III層	14.14 燻熱
5	礎	凝灰	片形	1	III層	14.12 燻熱
6	礎	火山凝灰岩	片	1	III層	14.05 燻熱
M112	鉄器	鎌	—	1	III層	14.10
M113	鉄器	鎌	—	1	III層	14.13
M115	鉄器	鋸先	—	1	III層	14.66
M124	鉄器	刀子	—	1	III層	—



図IV-29 UHD-40(2)

#### UHD-41

位置：I-26・27、J・K-25・26・27区

軸方向：N30°-W

規模：7.6×5.85m

柱間数：4×4

確認柱穴数 主：16

壁列補助：16以上

内部付属：37

外部付属：多数

**柱穴の検出状況：**主柱16本が整然と配置された大型の長方形建物。主柱間に配置された補助柱も多い。壁全体に膨らみがあり、特に短辺の張り出しが大きい。HP-1・4・7・18・20・23のように、根固めとみられる補助杭が1～2本打ち込まれた柱が目立つ。東角は3本の柱で構成・補強されている。内部に構造体を示すSPの配置がある。SP-1157・1156・1166・471(470)・469(1162)とSP-1199(1183)・1184・1179・1180・1187・1188・1192・1191・1190・1198は両長辺の壁際に列をなし、SP-1157・1158・1172・1190は北辺内部に一直線に並ぶ。さらにSP-1158・1168(1169)・1165・1164・1163と1172・1174(1173)・1175・1176・1178・1194は炉の両側を長辺と平行に並ぶ。内部柱と床構造の遺構であろう。

外部は北東側を除いて周辺にSPは多い。直線的に並ぶものも多く、棚・干し台・柵などの施設があったことがわかる。

**炉等付属施設：**炉は中央に灰を伴った1×0.65mの大型の焼土がある。

**出土遺物等：**立派な建物と豊富な関連遺構があるが、炉からの動植物遺体のほか出土遺物はない。炉からは骨片・カワシンジュガイ殻・クルミ堅果殻片・ブドウ属炭化種子などを検出。北隅で出土した小札は小札集中区Cの扱いとした。

**付属遺構：**倉庫は10.5m北東のUH-42か、南8.5mのUH-27、南西8mのUH-62であろう。UH-62であればその周辺の錘石66個の集積US-8や小規模送り場UA-6も所属する遺構となる。東角の外1.5mにも錘石数個と割れ礫の集まりUS-13がある。Ⅶ章1節の鉄製品の項で述べる「小札集中区A・B・C」の中心にあたる家屋で、何らかの関連を持つ。「小札集中区C」の北西～北にある大型の送り場UA-5・12・13も所属する可能性がある。

**周辺遺構との関係：**UA-14が西部で重複している。家屋廃棄後のものであろう。西5mにUHD-27、南東9mにUHD-26が存在した。

#### UHD-43

位置：S-29、R・S・T-30・31区

軸方向：N-19°-W

規模：6.85×5.7m

柱間数：5×5

確認柱穴数 主：18

壁列補助：2

内部付属：34

外部付属：多数

**柱穴の検出状況：**主柱穴間が1m前後にそろっている、長方形のやや大振りの建物。四辺とも膨らみを持ち、特に短辺の張り出しが大きい。西長辺と北短辺の間柱1本ずつが確認できていない。HP-6・7・9・11・16のように補強・根固めとして杭を重ねて差し込んだ柱穴もある。内部にはSP-1393・1395・1396・1401・1413など壁と平行し直線的に並ぶものも多いが、構造を特定するには至らない。

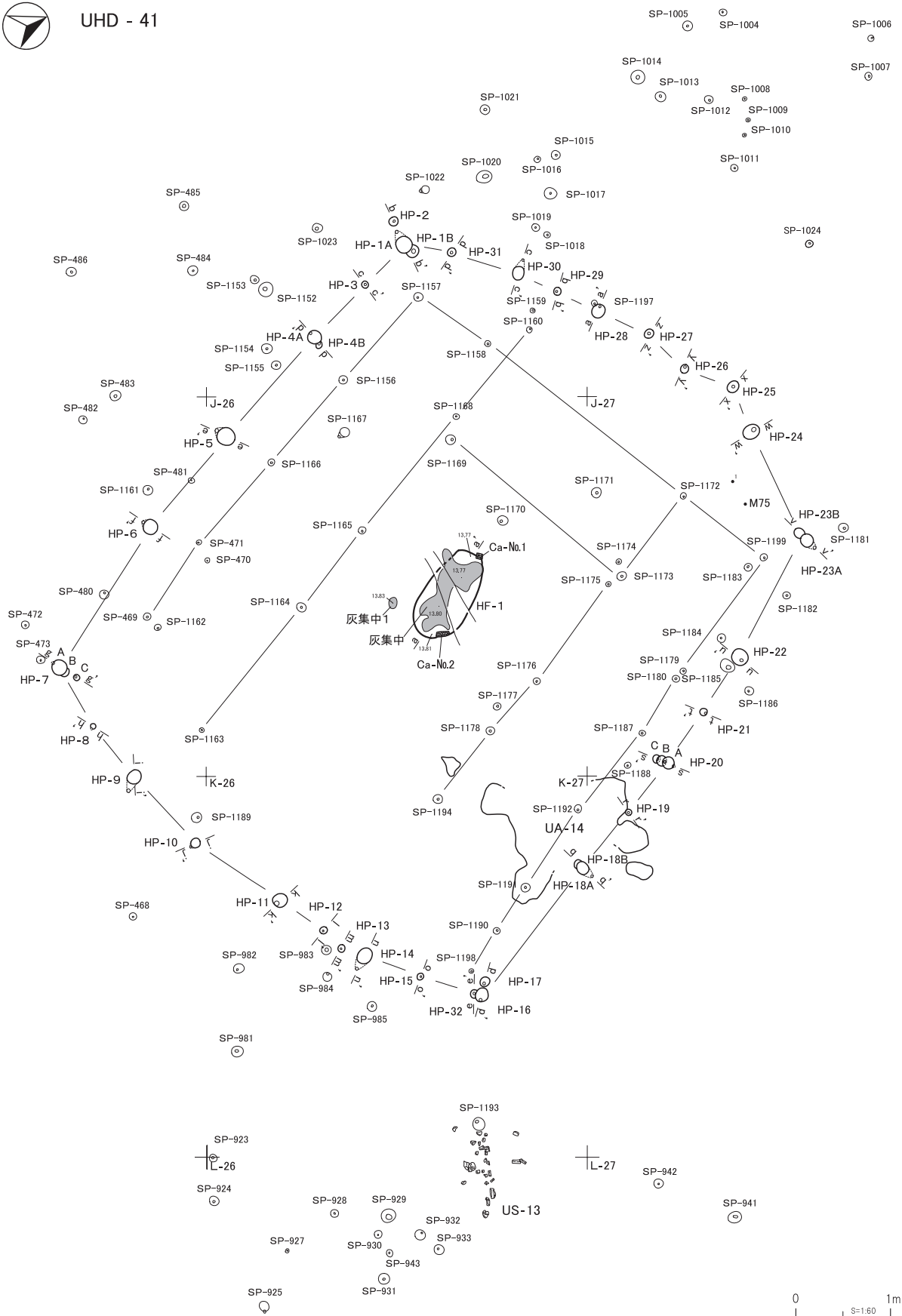
外部周辺はSPが多く所属特定は難しいが、両長辺の北側延長線上にある柱穴HP-1・5や南壁から東壁にかけて接するようにあるSP-1446・1125・1443・1442・1441・HP-12とSP-1440・1410・1447は建物の補強構造であろう。

**炉等付属施設：**炉は掘り窪めを含めて長径1.6mと大型のものが中心炉で、灰を伴う。南東隅近くに炭化物集中が残されている。

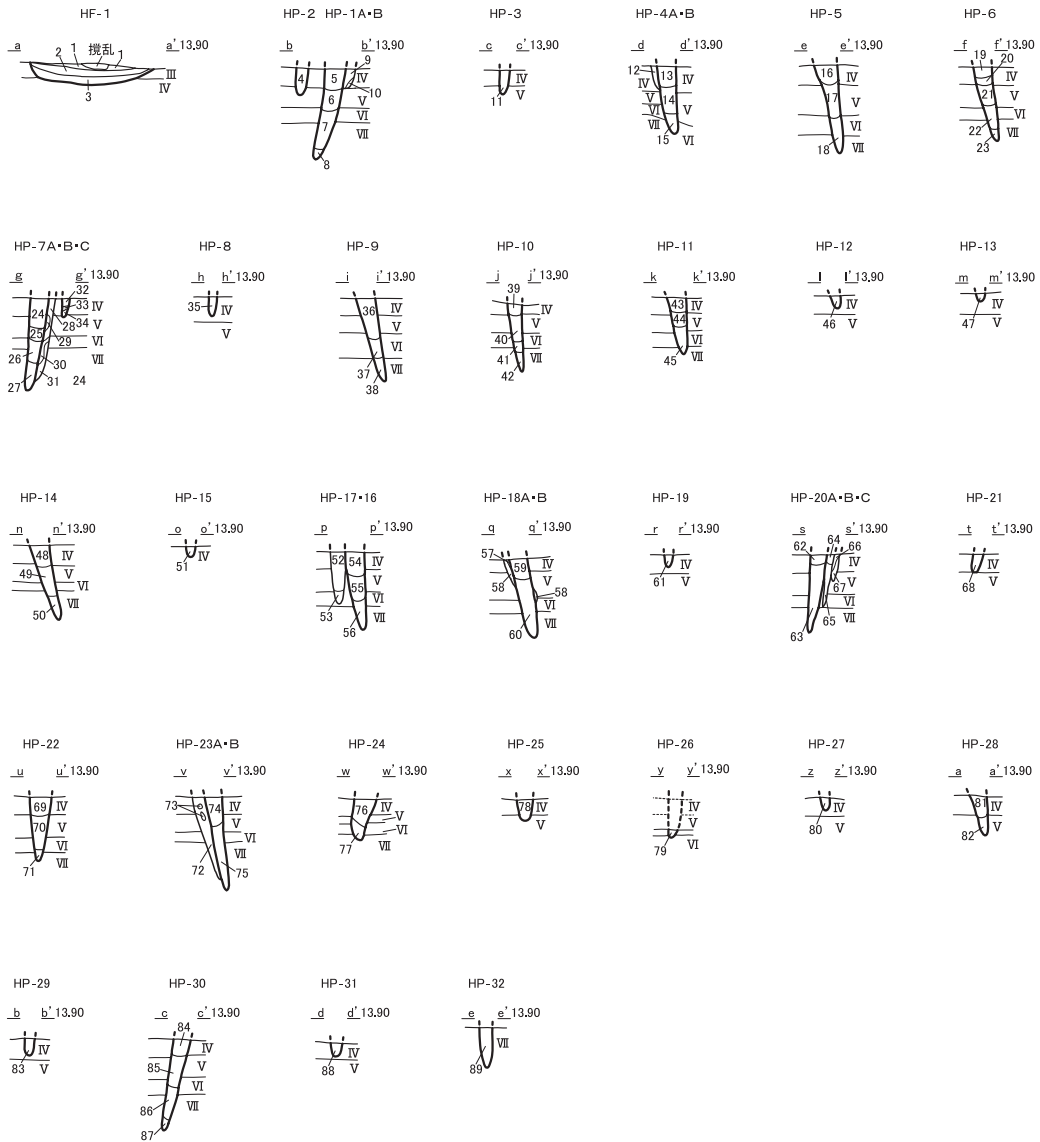
**出土遺物等：**西隅に鉞が3丁接して出土し周囲には錘石も散らばっている。入口付近の道具置き場に



UHD - 41



図IV-30 UHD-41(1)



0 1m  
S=1:40

图IV-31 UHD - 41(2)

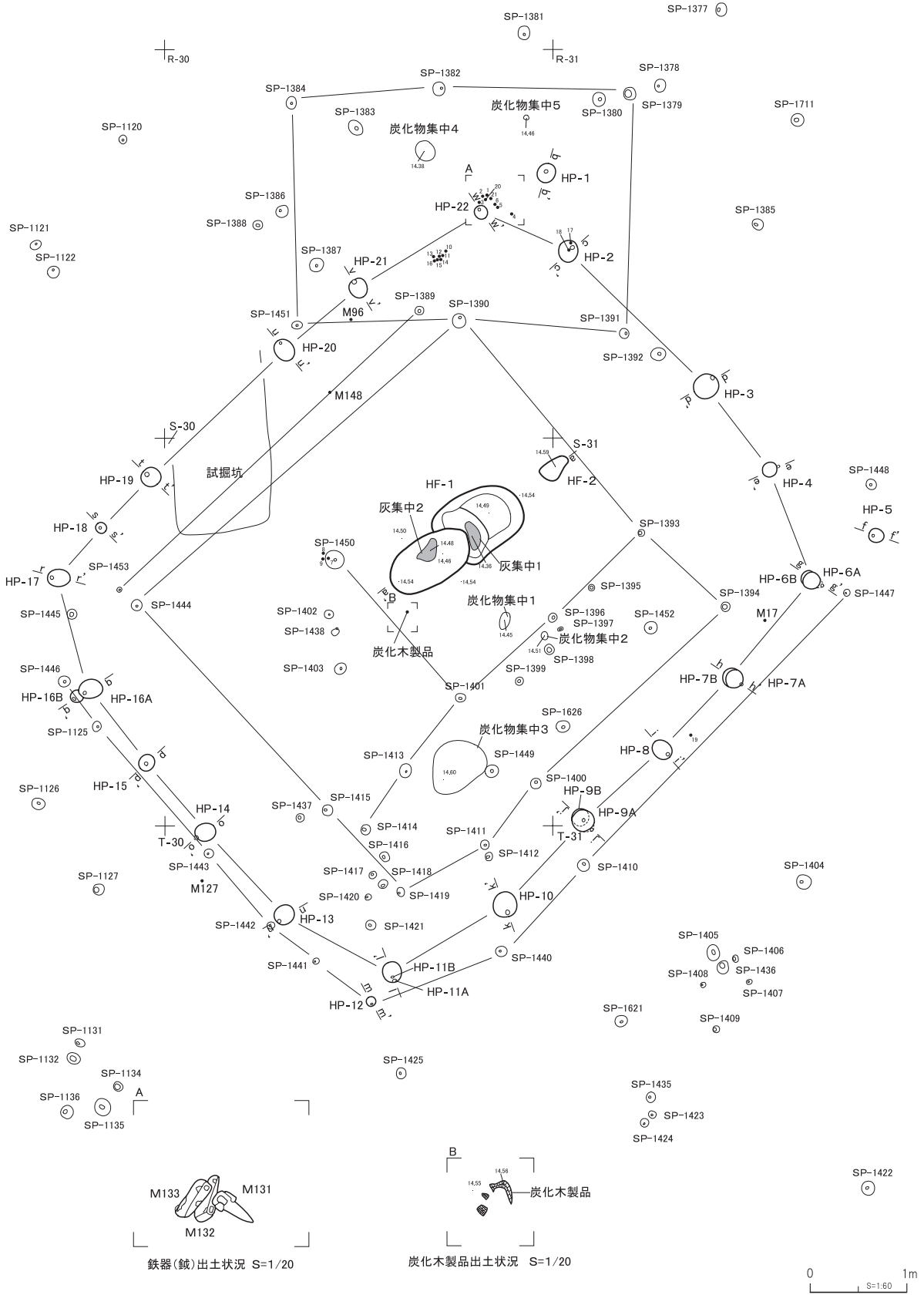


Ⅳ章 Ⅲ層の遺構

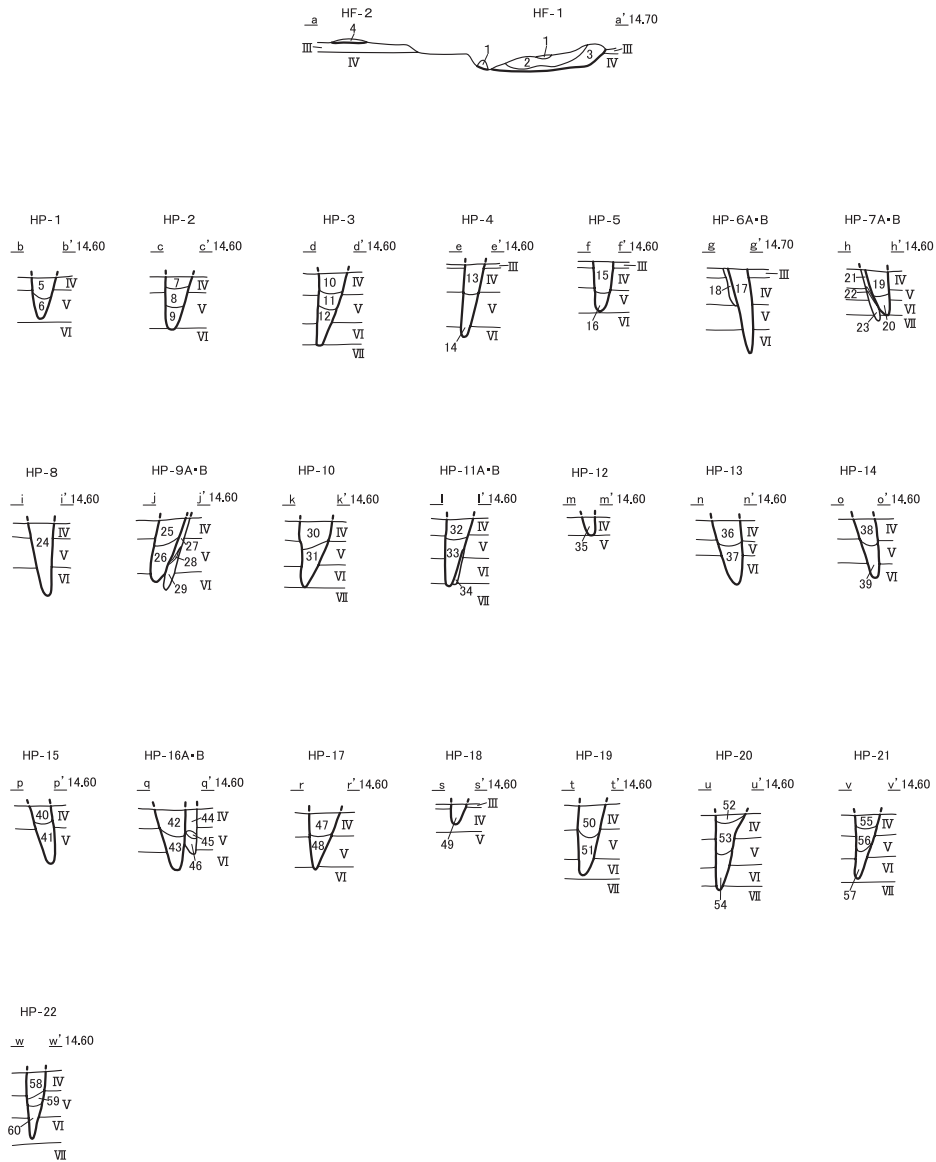
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)					その他の混在物		備考						
						野外土性	色名	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類		割合%	種類	混在量			
								マンデル	表面色								種類	混在量	
USD-41	1	HP-1 灰層	灰層	—	自然	重粘土	にぶい黄褐色	10YR6/3	中~弱	軟~堅	—	—	炭化物	微量	—				
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂塚土	褐色	7.5YR4/6	弱	堅	—	—	炭化物	微量	—				
	3	HP-2 焼土	焼土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	7.5YR3/4	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—				
	4	HP-2 焼土	焼土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR3/4	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—				
	5	HP-2 焼土	焼土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—				
	6	HP-1 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—				
	7	HP-1 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/3	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—				
	8	HP-1 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—				
	9	HP-1 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	埋め戻し			
	10	HP-1 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	埋め戻し			
	11	HP-3 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—	—			
	12	HP-4 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	埋め戻し		
	13	HP-4 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—			
	14	HP-4 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	炭化物	少量	
	15	HP-4 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	黒褐色	10YR2/3	中	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—	炭化物	少量	
	16	HP-4 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	17	HP-5 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	黒色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	炭化物	少量	
	18	HP-5 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	黒褐色	10YR2/3	中	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—	炭化物	少量	
	19	HP-5 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	20	HP-5 覆土	砂塚土	—	明瞭	焼土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—		
	21	HP-6 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	22	HP-6 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	23	HP-6 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	24	HP-6 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	25	HP-7 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—	—	—		
	26	HP-7 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—		
	27	HP-7 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/2	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—	
	28	HP-7 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	29	HP-7 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	30	HP-7 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	31	HP-7 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	32	HP-7 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	33	HP-7 C 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	34	HP-7 C 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	35	HP-7 C 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	埋め戻し	
	36	HP-8 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—	—	—		
	37	HP-8 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—	—	—		
	38	HP-9 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/2	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—	
	39	HP-9 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—	
	40	HP-9 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—	
	41	HP-10 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	褐色	10YR3/4	中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	42	HP-10 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR2/1	中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	43	HP-11 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—	—	—		
	44	HP-11 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—	
	45	HP-11 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/3	弱	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—	—	炭化物	少量	
	46	HP-12 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—	
	47	HP-13 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	48	HP-13 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	25	—	—	—	—	—		
	49	HP-14 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	50	HP-14 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	褐色	10YR3/4	中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	51	HP-15 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	52	HP-16 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	53	HP-17 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	8	—	—	—	—	—		
	54	HP-16 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	55	HP-16 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	56	HP-16 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	3	—	—	—	—	—		
	57	HP-18 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	58	HP-18 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	59	HP-18 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	60	HP-18 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	61	HP-19 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	62	HP-19 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—		
	63	HP-20 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	炭化物	少量
	64	HP-20 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	65	HP-20 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	シルト質焼土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	66	HP-20 C 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	67	HP-20 C 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	68	HP-21 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	69	HP-21 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—		
	70	HP-22 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/3	弱~中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	71	HP-22 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—	—		
	72	HP-25 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	埋め戻し	
	73	HP-25 B 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR1/4	軟し~弱	中~硬	Ta~軽石	80	—	—	—	—	埋め戻し		
	74	HP-23 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	75	HP-23 A 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—	
	76	HP-24 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	5	—	—	—	—	—		
	77	HP-25 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	78	HP-25 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	—	—		
	79	HP-26 覆土	砂塚土	—	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta~軽石	1	—	—	—	—			



UHD - 43



図IV-33 UHD-43(1)



図IV-34 UHD - 43(2)

置かれた状態であろう。鉄製品は他に刀子・小札片・棒状素材鉄が出土している。北隅からは銅製の小柄も出土。炉脇の床面からは炭化したニレ属材製の刳物容器が検出された。炉HF-1・2から骨片・クルミ堅果殻片・100粒を超えるヒエ属やブドウ属の炭化種子などを検出。

**付属遺構：**北西5mのUH-51か西7mのUH-61が付属倉庫の可能性はある。

**周辺遺構との関係：**北・東・南西に隣接してUHD-50・48・44があるが、共存はあり得ない。

#### UHD-44

**位置：**R・S-28・29区

**軸方向：**N-87°-E

**規模：**5.3×4.0m

**柱間数：**4×3

**確認柱穴数 主：**12 **壁列補助：**4 **内部付属：**7 **外部付属：**3以上

**柱穴の検出状況：**短辺に膨らみを持つ、長方形の小型建物。北長辺と東短辺の間柱が1本ずつ確認できていない。南西角に補助柱がある。内部はSP-1280・1331・1330で北壁と東壁に沿った直角ラインを作る。棚のような内部構造とみられる。外部のSPは北～西側に多いが、施設は特定できない。

**炉等付属施設：**寄せた灰を含む長径90cmの炉。長軸上やや西よりにある。

**出土遺物等：**銅製の装具片が1点壁外から出土している。炉からは骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属やブドウ属の炭化種子などを検出。

**付属遺構：**北西4mのUH-61が付属倉庫の可能性はある。

**周辺遺構との関係：**共存はしないが北東をUHD-43、南をUHD-45・UH-46に挟まれた位置にある。北11mのUHD-50と共存か。

#### UHD-45

**位置：**S・T・U-26・27・28区

**軸方向：**N-80°-W

**規模：**(推定6.7)×5.6m

**柱間数：**(推定5)×3

**確認柱穴数 主：**10 **壁列補助：**1 **内部付属：**10以上 **外部付属：**8以上

**柱穴の検出状況：**東側は調査範囲外だが、大振りの長方形建物と推定される。西短辺と南長辺の間柱各1本が確認できていない。西側の不整形はHP-10・8・7・6・5・SP-1225で西壁にほぼ沿った外柵列になるものとみられ、実際の西壁はHP-12・11・9・17で構成されたと考える。内部には炉を囲むようなSPの配置がある。

**炉等付属施設：**炉は灰を伴う長径90cmの主炉と径35cmの小炉が長軸上にやや離れて並んでいる。

**出土遺物等：**炉HF-1・2から骨片・クルミ堅果殻片・ブドウ属の炭化種子などを検出。

**付属遺構：**南西5mにあるUH-29が付属する倉庫か。

**周辺遺構との関係：**調査範囲境界以外の三方をUHD-44・46・UH-47で囲まれているが、其々の間隔から同時の存在は無い。

#### UHD-46

**位置：**R・S-26・27区

**軸方向：**N-2°-W

**規模：**4.5×3.75m

**柱間数：**3×2

**確認柱穴数 主：**10 **壁列補助：**なし **内部付属：**5 **外部付属：**約10

**柱穴の検出状況：**柱間が不均一な歪んだ長方形の小型建物。内部のSP-1241・1243が補助柱か。

**炉等付属施設：**北東隅に偏って長径40cmの焼土がある。

**出土遺物等：**接合する被熱円礫などの礫片以外は検出されていない。

**付属遺構：**西6mにあるUA-11は付属する灰送り場であろう。

**周辺遺構との関係：**近接間隔から北東のUHD-44、東のUHD-45、南のUH-29とは共存しない。

IV章 III層の遺構

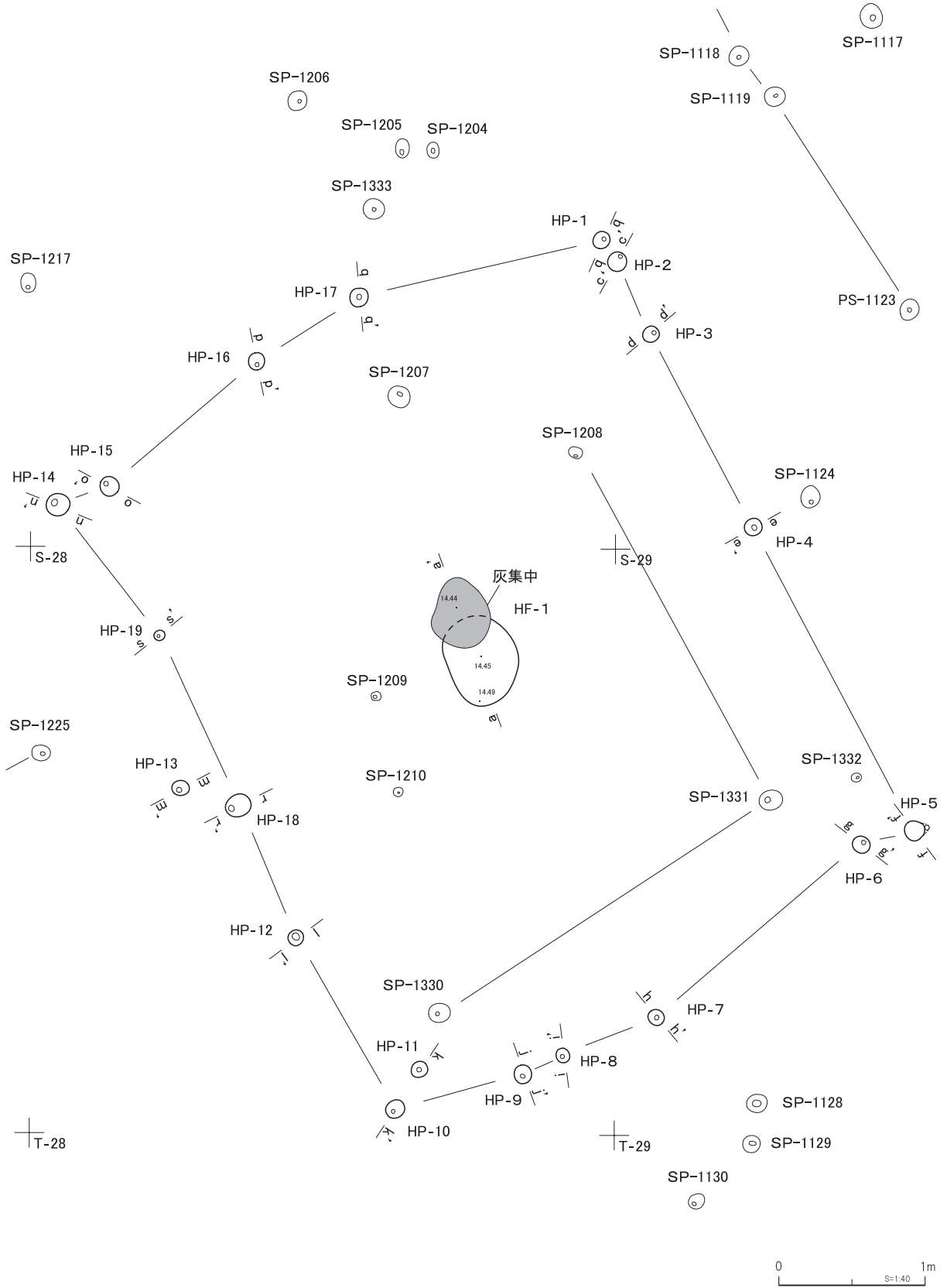
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	境界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混存物		備考		
						野外土性	全体的な色相			種類	混在割合%	種類	混在量			
							マンセル色名	マンセル色相	マンセル色彩						種類	混在量
USD-43	1	HP-1 灰層	灰層	—	画然	埋填土	灰黄褐色	10YR5/2	中~強	軟~堅	—	—	炭化物	微量		
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂土	褐色	7.5YR4/6	なし~弱	中~強	堅	10	骨片	少量		
	3		焼土	III層	明瞭	砂土	暗褐色	7.5YR3/4	なし	中~強	堅	10	骨片	少量		
	4	HP-2 焼土	埋土	III層	明瞭	埋土	暗褐色	10YR3/4	弱~中	堅	—	—	—	—		
	5	HP-1 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	30	—	—		
	6		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	5	—	—		
	7	HP-2 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	30	—	—		
	8		III層	IV層	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	なし~弱	軟~堅	Ta<軽石	80	—	—		
	9		III層	IV層	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta<軽石	40	—	—		
	10	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	11		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	30	—	—		
	12		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	7	—	—		
	13	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	14		III層	IV層	画然	砂土	暗褐色	10YR2/2	なし~弱	しろう	Ta<軽石	3	—	—		
	15	HP-5 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	16		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	5	—	—		
	17	HP-6 A 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	すこぶるしろう	Ta<軽石	10	—	—		
	18	HP-6 B 覆土	III層	—	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	19	HP-7 A 覆土	III層	IV層	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	20		III層	IV層	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	しろう	Ta<軽石	3	—	—		
	21	HP-7 B 覆土	III層	—	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	22		III層	—	画然	砂土	褐色	7.5YR4/4	なし	しろう	Ta<軽石	90以上	—	—	—	埋め戻し
	23	HP-8 覆土	III層	—	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	24		III層	IV層	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	すこぶるしろう	Ta<軽石	10	—	—		
	25	HP-9 A 覆土	III層	IV層	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	26		III層	IV層	画然	埋土	黒色	10YR2/1	弱~中	しろう	Ta<軽石	3	—	—		
	27	HP-9 B 覆土	III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	28		III層	—	画然	埋土	褐色	7.5YR4/4	なし	しろう	Ta<軽石	90以上	—	—	—	埋め戻し
	29	HP-10 覆土	III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	30		III層	IV層	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	3	—	—		
	31	HP-11 A 覆土	III層	IV層	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	3	—	—		
	32		III層	IV層	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	33	HP-11 B 覆土	III層	IV層	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	7	—	—		
	34		III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	35	HP-12 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	36		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	37	HP-13 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟	Ta<軽石	40	—	—		
	38		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	5	—	—		
	39	HP-14 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	3	—	—		
	40		III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	41	HP-15 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	42		III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	43	HP-16 A 覆土	III層	IV層	画然	砂土	黒色	10YR2/1	弱~中	しろう	Ta<軽石	3	—	—		
	44		III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	45	HP-16 B 覆土	III層	—	画然	埋土	褐色	7.5YR4/4	なし	しろう	Ta<軽石	90以上	—	—	—	埋め戻し
	46		III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	47	HP-17 覆土	III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	15	—	—		
	48		III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	3	—	—		
	49	HP-18 覆土	III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	50		III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	15	—	—		
	51	HP-19 覆土	III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	3	—	—		
	52		III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	53	HP-20 覆土	III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	54		III層	—	画然	埋土	褐色	7.5YR4/4	なし	しろう	Ta<軽石	90以上	—	—	—	埋め戻し
	55	HP-21 覆土	III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	10	—	—		
	56		III層	IV層	画然	砂土	褐色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta<軽石	20	—	—		
	57	HP-22 覆土	III層・IV層	—	画然	埋土	黒褐色	10YR2/3	中	軟	Ta<軽石	3	—	—		
	58		III層	IV層	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta<軽石	5	—	—		
	59	HP-22 覆土	III層・IV層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/3	なし~弱	すこぶるしろう	Ta<軽石	90	—	—		
	60		III層	—	画然	埋土	褐色	10YR2/1	弱~中	すこぶるしろう	Ta<軽石	50	—	—		

UHD-43							UHD-43										
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	織	砂岩	片	1	1	III層	14.45		16	織	砂岩	片	1	1	III層	14.52	
2	織	片岩	宗形	1	1	III層	14.44		17	織	砂岩	片	1	1	III層	14.51	焼然
3	織	砂岩	宗形	1	1	III層	14.39		18	織	砂岩	宗形	1	1	III層	14.46	
4	織	砂岩	宗形	1	1	III層	14.39		19	織	火山礫凝灰岩	片	1	1	III層	14.53	
5	織	火山礫凝灰岩	片	1	1	III層	14.40		20	織	砂岩	宗形	1	1	III層	14.37	
6	織	火山礫凝灰岩	片	1	1	III層	14.39		21	たつき石	砂岩	宗形	1	1	III層	14.29	
7	使用痕のある織	片岩	片	1	1	III層	14.53		—	フレイク	黒曜石	—	1	1	III層	—	
8	織	砂岩	片	1	1	III層	14.55		M131	鉄器	鍬	—	1	1	III層	14.61	
9	加工痕のある織	泥岩	宗形	1	1	III層	14.54		M132	鉄器	鍬	—	1	1	III層	14.60	
10	織	片麻岩	宗形	1	1	III層	14.53	焼然	M133	鉄器	鍬	—	1	1	III層	14.62	
11	織	片麻岩	宗形	1	1	III層	14.52	焼然	M99	鉄器	小丸	—	1	1	III層	14.50	
12	織	砂岩	片	1	1	III層	14.52		M148	鉄器	錠?	—	1	1	III層	14.42	
13	織	砂岩	片	1	1	III層	14.53		M17	鉄器	小柄	—	1	1	III層	14.57	
14	織	砂岩	片	1	1	III層	14.52		M127	鉄器	刀子	—	1	1	III層	14.65	
15	織	砂岩	片	1	1	III層	14.53		—	炭化木製品	加工痕のある釘	—	1	1	III層	14.36	

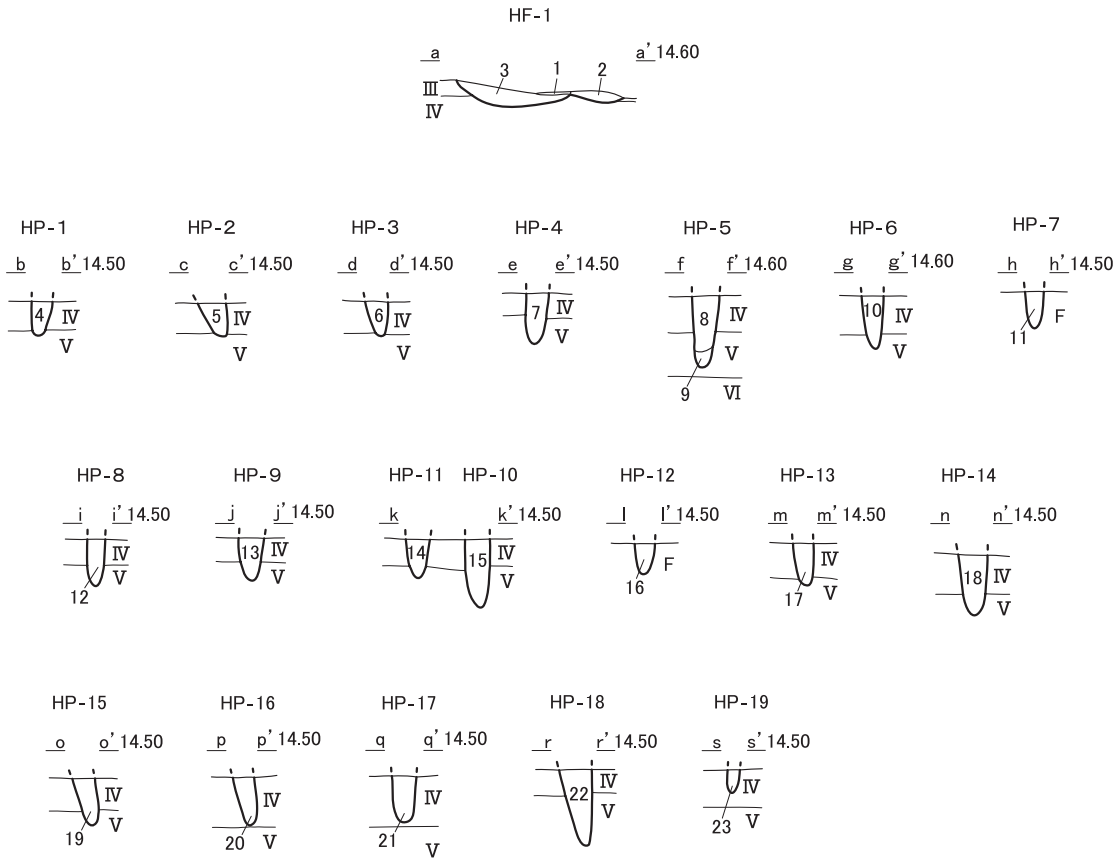
図IV-35 UHD-43(3)



UHD - 44



图IV-36 UHD-44(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考		
						野外地土性		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類	混在量			
						色名	マンセル表色系								色名	マンセル表色系
UHD-44	1	HF-1 灰層	灰層	III層	自然	壤土	灰褐色	7.5YR4/2	弱~中	堅	Ta~軽石	50	炭化物骨片	中量		
	2		灰層	—	自然	埴壤土	灰褐色	10YR5/2	強	堅	—	—	—	炭化物骨片	中量	
	3	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	壤土	明赤褐色	5YR5/6	弱~中	すこぶる堅	—	—	—	炭化物骨片	中量	
	4		III P-1 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	5	III P-2 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	
	6	III P-3 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—	—	
	7	III P-4 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	8	HF-5 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	9		III層	IV層	自然	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—	
	10	III P-6 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	11	III P-7 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—	—	
	12	III P-8 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	13	III P-9 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	14	III P-10 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	15	III P-11 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	
	16	III P-12 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	17	III P-13 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—	
	18	III P-14 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
	19	III P-15 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—	
20	III P-16 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—		
21	III P-17 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—		
22	III P-18 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—		
23	III P-19 焼土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—	—		

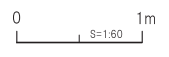
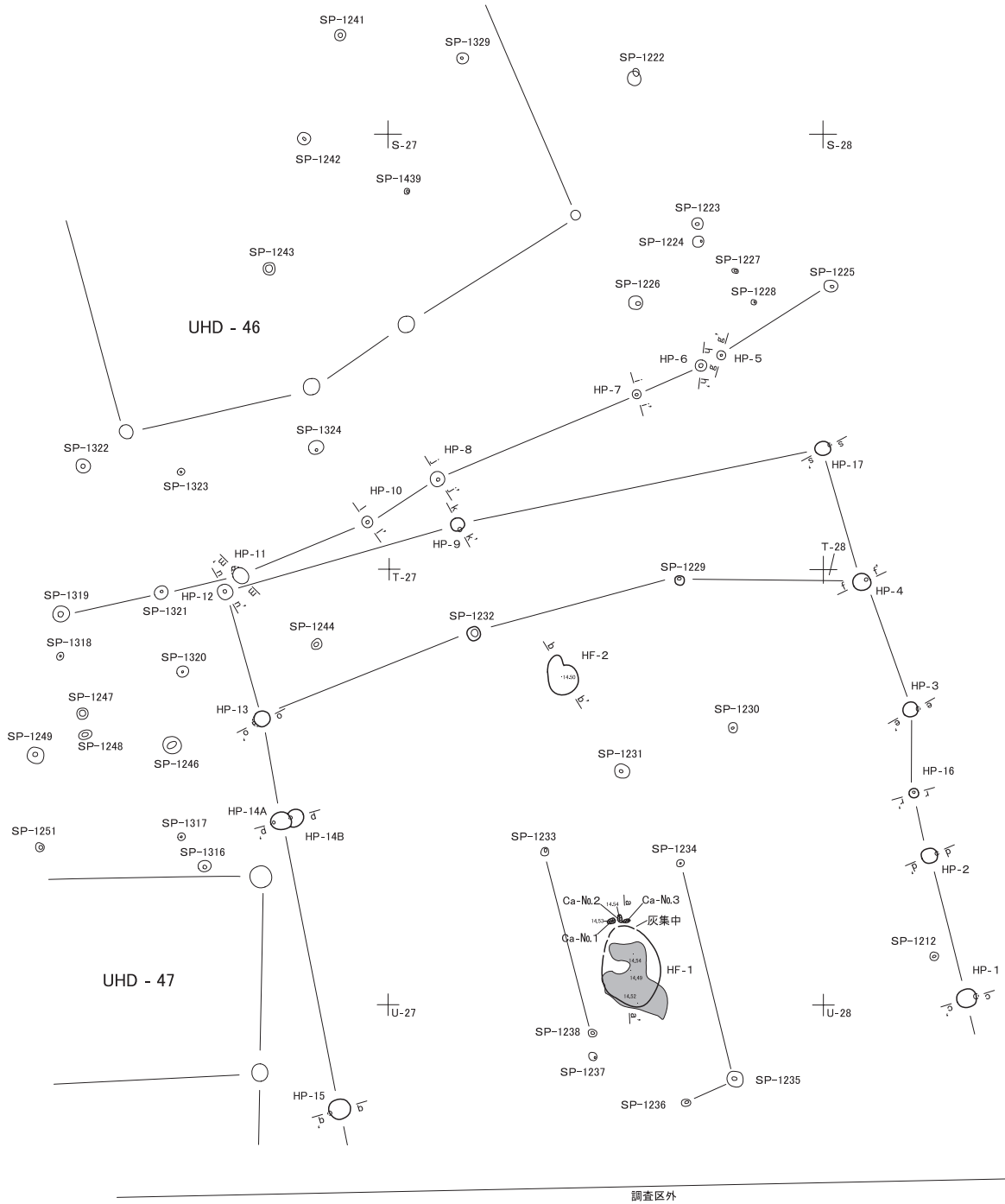
UHD-44						
遺構番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位
—	—	—	—	—	—	—
M16	銅製品	—	—	—	1	III層
—	—	—	石織	完形	1	UHD-44 HF-1



図IV-37 UHD-44(2)

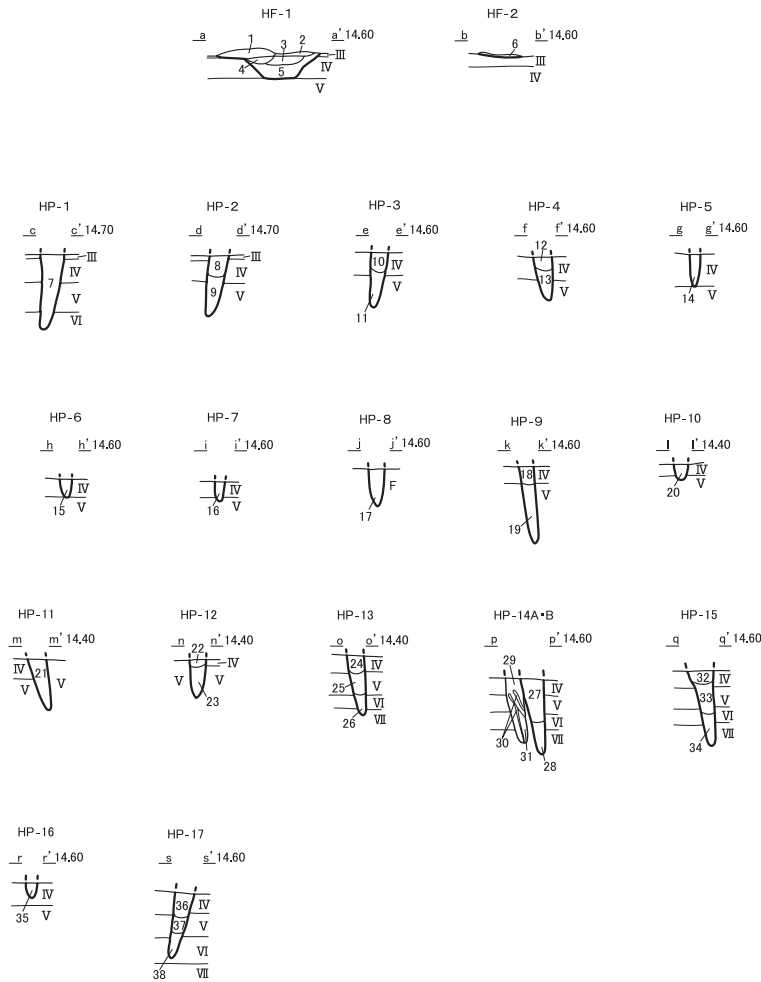


UHD - 45



図IV - 38 UHD - 45(1)





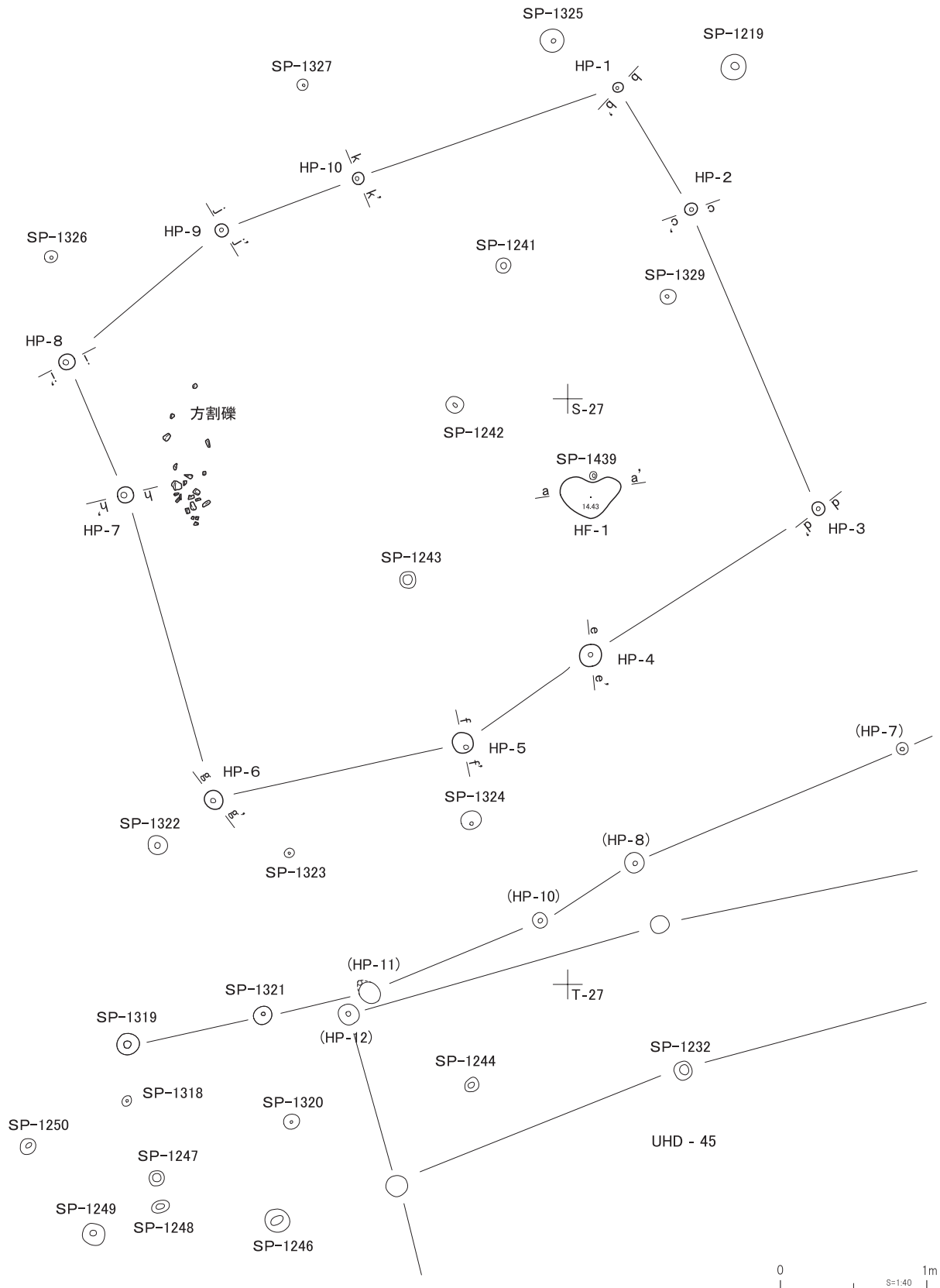
遺構番号	断面図番号	階位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)			礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考			
						野外土性	全体的な色調 マンテル 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類		混在量		
UHD-45	1	HP-1 灰層	灰層	—	画然	埴壤土	にぶい、黄褐色	10YR5/3	中~強	すこぶる堅	—	—	炭化物 骨片	微量 少量	—	
	2	HP-1 灰層・焼土	Ⅲ層	灰層・焼土	画然	埴壤土	黒褐色	5YR2/2	強	堅	—	—	炭化物 骨片	少量 中量	—	
	3	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土	明赤褐色	5YR5/6	なし~弱	すこぶる堅	Ta~軽石	10	炭化物 骨片	微量 微量	—	
	4		焼土	—	明瞭	砂土~ 砂壤土	明褐色	7.5YR6/8	なし	すこぶる堅	Ta~軽石	20	炭化物 骨片	微量 微量	—	
	5	焼土	—	明瞭	砂土	褐色	10YR4/6	なし	すこぶる堅	Ta~軽石	30	炭化物 骨片	微量 微量	—		
	6	HP-2 焼土	焼土	—	明瞭	埴土	褐色	7.5YR4/6	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	炭化物 骨片	微量 少量	—	
	7	HP-1 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	8	HP-2 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	9		Ⅲ層・Ⅳ層	画然	砂壤土 ~埴土	画然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	中	堅	Ta~軽石	50	—	—	—
	10	HP-3 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	11		Ⅲ層・Ⅳ層	画然	砂土 ~埴土	画然	砂土	黒褐色	10YR2/2	中	堅	Ta~軽石	50	—	—	—
	12	HP-4 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	13	HP-5 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—
	14	HP-6 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	15	HP-6 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—
	16	HP-7 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—
	17	HP-8 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—
	18	HP-9 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	25	—	—	—
	19	HP-9 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	20	HP-10 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	21	HP-11 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	22	HP-12 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	23		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	24	HP-12 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	25		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	26	HP-13 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	砂土 ~埴土	黒褐色	10YR2/2	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—
	27		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	28	HP-14A 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	砂土 ~埴土	黒褐色	10YR2/2	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—
	29		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	30	HP-14B 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	砂土	褐色	10YR4/4	なし	すこぶる堅	Ta~軽石	90以上	—	—	埋め戻し
	31		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	埋め戻し
	32	HP-15 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	33		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	34	HP-15 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	砂土 ~埴土	黒褐色	10YR2/2	中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—	—
	35	HP-16 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	—	—	—
	36		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	37	HP-17 覆土	Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	38		Ⅳ層	高砂	埴土	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—



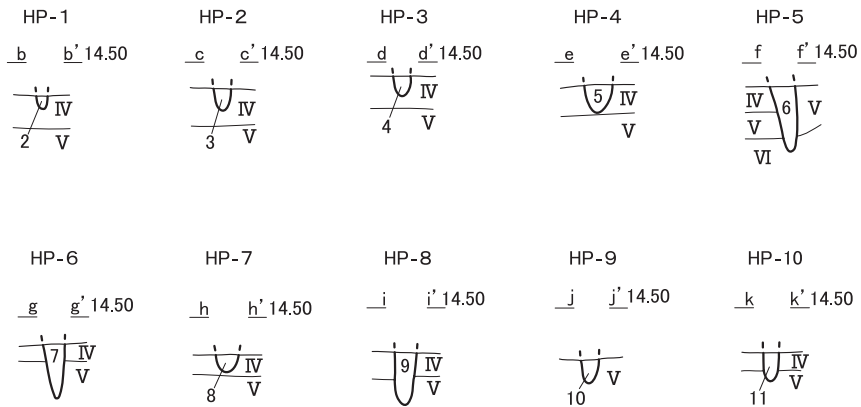
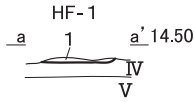
図IV-39 UHD-45(2)



UHD - 46



图IV-40 UHD - 46(1)

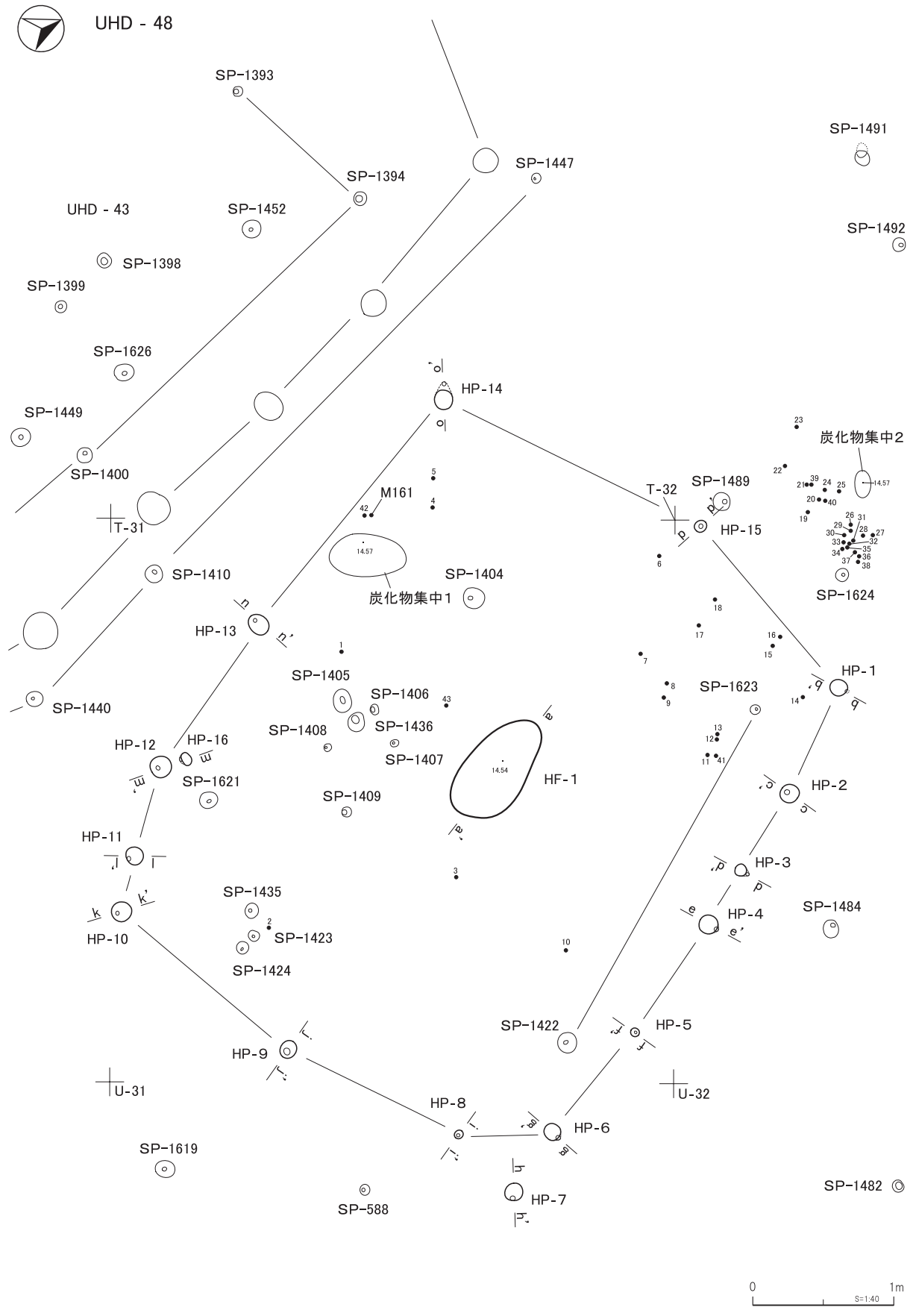


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
						全体的な色調				種類	混在割合%	種類	混在量	
						野外土性	色名	マンセル表色系	粘着性					
UHD-46	1	HP-1 1 層土	粘土	III層	明瞭	壤土	黒褐色	7.5YR3/3	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	1	—	—
	2	HP-1 1 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—
	3	HP-2 2 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—
	4	HP-3 3 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—
	5	HP-4 4 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—
	6	HP-5 5 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—
	7	HP-6 6 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—
	8	HP-7 7 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	7	—	—
	9	HP-8 8 層土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—
	10	HP-9 9 層土	III層	—	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	—	—	—	—
	11	HP-10 10 層土	III層	IV層	自然	砂壤土~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—

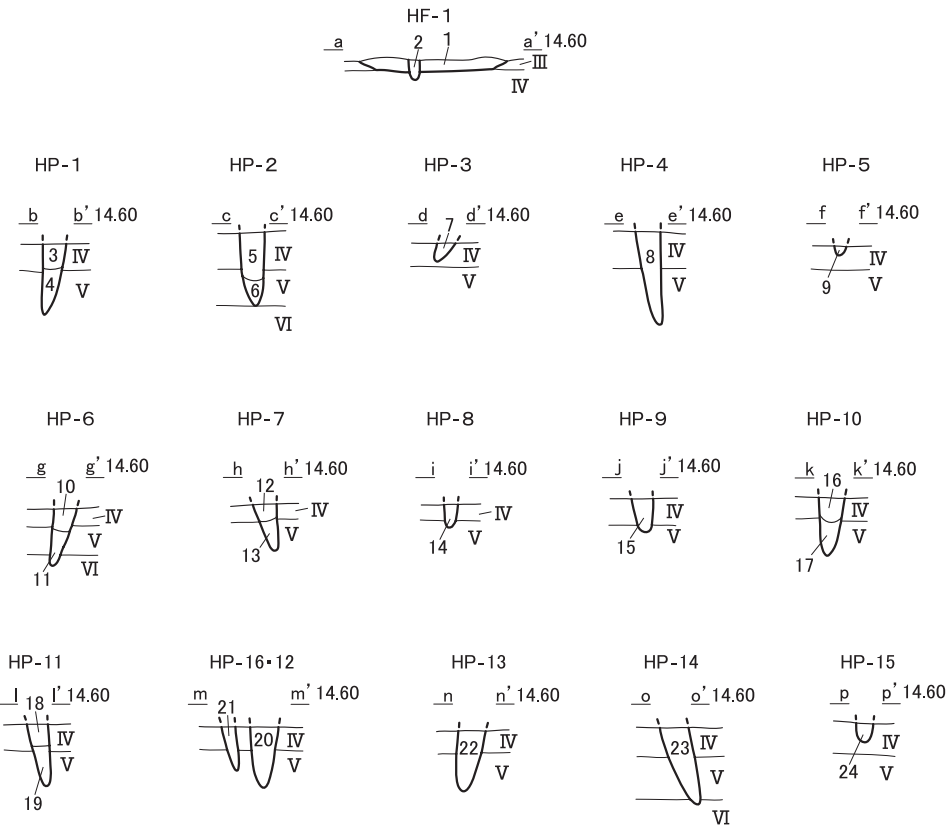
UHD-46									
遺物番号	土器(時期)	石器(種類)	部位	岩石名	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
(1)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(2)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(3)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(4)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(5)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(6)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(7)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(8)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(9)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(10)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(11)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(12)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(13)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(14)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(15)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(16)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(17)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(18)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(19)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(20)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—
(21)	—	—	片	砂岩	片	1	III層	—	—



図IV-41 UHD-46(2)



图IV-42 UHD - 48(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
UHD-48	1	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土 ～ 焼土	にぶい赤褐色	5YR4/4	弱	堅	Ta-軽石	60	炭化物	微量	
	2		焼土	—	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	
	3		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	
	4	HP-1 覆土	IV層	—	明瞭	壤土～ シルト質壤土	黒褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	2	—	—	
	5		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	7	—	—	
	6	HP-2 覆土	IV層	—	明瞭	壤土～ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	
	7		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	5	—	—	
	8	HP-3 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	5	—	—	
	9		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	7	—	—	
	10	HP-5 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	7	—	—	
	11		IV層	—	明瞭	壤土～ シルト質壤土	黒褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	2	—	—	
	12	HP-6 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	7	—	—	
	13		IV層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-軽石	5	—	—	
	14	HP-7 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-軽石	15	—	—	
	15		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-軽石	15	—	—	
	16	HP-8 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	5	—	—	
	17		IV層	—	明瞭	壤土～ シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	2	—	—	
	18	HP-10 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	7	—	—	
	19		IV層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	2	—	—	
	20	HP-12 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	
	21		IV層	—	明瞭	砂壤土	暗褐色	10YR3/3	及し～弱	堅	Ta-軽石	90以上	—	—	
	22	HP-16 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	
	23		IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	
	24	HP-15 覆土	IV層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta-軽石	20	—	—	

UHD-48							UHD-48										
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	礎	泥岩	—	—	1	III層	14.64		23	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.61	
2	礎	砂岩	—	—	1	III層	14.64		24	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.59	
3	礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.57		25	礎	火山礫凝灰岩	変形	—	1	III層	14.57	
4	礎	砂岩	—	—	1	III層	14.62	炭熱	26	礎	砂岩	変形	—	1	III層	14.64	
5	礎	泥岩	—	—	1	III層	14.60		27	礎	片麻岩	変形	—	1	III層	14.69	
6	礎	安山岩	—	—	1	III層	14.64		28	礎	泥岩	変形	—	1	III層	14.67	
7	礎	砂岩	—	—	1	III層	14.62		29	礎	火山礫凝灰岩	変形	—	1	III層	14.61	
8	礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.57		30	礎	砂岩	片	—	1	III層	14.65	
9	礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.55		31	礎	砂岩	片	—	1	III層	14.66	炭熱
10	礎	泥岩	—	—	1	III層	14.62		32	礎	凝灰岩	変形	—	1	III層	14.66	
11	礎	砂岩	—	—	1	III層	14.62		33	礎	凝灰岩	片	—	1	III層	14.66	
12	礎	泥岩	—	—	1	III層	14.63		34	礎	砂岩	片	—	1	III層	14.67	
13	礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.63		35	礎	泥岩	片	—	1	III層	14.64	
14	礎	砂岩	—	—	1	III層	14.61		36	礎	砂岩	片	—	1	III層	14.66	
15	加工部のある礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.61		37	礎	安山岩	片	—	1	III層	14.65	
16	礎	火山礫凝灰岩	—	—	1	III層	14.62	炭熱	38	礎	砂岩	片	—	1	III層	14.66	
17	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.60	炭熱	39	礎	凝灰岩	変形	—	1	III層	14.57	
18	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.64	炭熱	40	礎	泥岩	変形	—	1	III層	14.53	
19	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.64		41	礎	泥岩	変形	—	1	III層	14.59	
20	礎	泥岩	変形	—	1	III層	14.62	炭熱	42	礎	火山礫凝灰岩	変形	—	1	III層	14.61	
21	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.62		43	礎	火山礫凝灰岩	片	—	1	III層	14.56	
22	礎	安山岩	片	—	1	III層	14.67		M161	鉄器	塊状	—	—	1	III層	14.64	



図IV-43 UHD-48(2)

軸方向が似ている北17mにあるUHD-52が共存家屋だろう。

#### UHD-48

位置：S・T・U-31、T-32区

軸方向：N-32°-W

規模：4.7×3.8m

柱間数：4×2

確認柱穴数 主：11 壁列補助：2 内部付属：11~14 外部付属：7以上

柱穴の検出状況：小型長方形の建物。西長辺の間柱1本が確認できていない。内部のSPには壁に並行して直線的になるものもあるが、構造を把握するまでには至らない。外部のSPはUHD-53・50・43との近接関係で判別が困難である。

炉等付属施設：中央に長径80cmの炉。西壁脇には炭化物集中が残る。

出土遺物等：壁および炭化物集中脇の床面から鉄製腕輪の半割れ品が出土している。北壁の内外に錘石のまとまりがある。炉からは骨片・クルミ堅果殻片を検出。

付属遺構：倉庫は東側の調査範囲外にあると思われる。

周辺遺構との関係：調査区の南東縁にあり、周囲不明の点が多い。UHD-53・50・43とは近接しており共存しない。

#### UHD-49

位置：J・K-38・39区

軸方向：N-89°-W

規模：4.5×3.3m

柱間数：3×3

確認柱穴数 主：11 壁列補助：4 内部付属：3 外部付属：18

柱穴の検出状況：短辺に膨らみのある小型の長方形建物。南角の主柱穴が確認できていない。内部SPの位置から、南壁に沿った内部構造が想定される。HPやSPが西方向に家屋を延長するような配置で見ついている。HP-19かSP-1611とHP-23を角の柱とし、SP-1605と1608を間柱とするような拡張があった可能性もある。

炉等付属施設：中央に85cmの長い焼土がある。

出土遺物等：炉から骨片・クルミ堅果殻片・ブドウ属の炭化種子などを検出。

付属遺構：北側5mのUH-33が付属倉庫であろう。

周辺遺構との関係：南10mにUHD-56がある。

#### UHD-50

位置：Q・R-31・32区

軸方向：N-66°-W

規模：5.7×4.7m

柱間数：4×5

確認柱穴数 主：18 壁列補助：2 内部付属：39 外部付属：多数

柱穴の検出状況：主柱の並びが規則的で、短辺の膨らみが大きい長方形の中型建物。短辺の方が柱間隔が狭い。内部のSP分布をみると、壁際や炉周辺に壁と平行に直線的に並ぶものが多く、床構造などの施設があったものと推定される。例えば炉近くのSP-1517・1518・1520と直交するSP-1517・1516・1505・1515、北西壁や北東壁に並ぶSP-1709・181・1546・1548やSP-1542・1541・1524・1809・1512などである。外側周辺は建物とSPの密集地帯であり特定の付属施設を断定することは困難であるが、SPの直線的な配置は多い。

炉等付属施設：炉は掘り窪めがあり、灰を伴う1m近いもの。位置は中央からやや西に寄っている。同じ軸上に並び長径60cmの炭化物集中が連なる。北東壁近くにも炭化物集中がみられる。

出土遺物等：壁際床面から釘と棒状の鉄製品が各1点出土している。HP-3の覆土からは漆塗腕片が検出されている。全域に錘石とみられる円礫が散在する。炉からは骨片・クルミ堅果殻片・100粒

を超えるヒエ属やブドウ属の炭化種子などを検出。

**付属遺構：**付属する倉庫が断定できない。

**周辺遺構との関係：**北西でUH-51と重複しているほか、南2mにUHD-43、南東4.5mにUHD-48、北西5mにUHD-52、北東3mにUHD-53と図面上は他の家屋に囲まれた位置にある。10m北に大型の送り場UA-19がある。これらの前後関係をとらえると、コタンの発展・継続状況が把握できるだろう。

#### UHD-52

**位置：**O・P-32・33区

**軸方向：**N-9°-E

**規模：**5.3×3.3m

**柱間数：**3×3?

**確認柱穴数 主：**10      **壁列補助：**3      **内部付属：**なし?      **外部付属：**多数

**柱穴の検出状況：**直線的な柱の並びがない不整長方形の小型の建物。東辺の間柱と南西角の柱が確認できていない可能性がある。あるいはSP-1570・1569・1359・1353が構造柱で、5.9×3.7mの長方形建物を想定すべきか。周囲には直線的に配置されるSPも多い。柵列等関連するものがあるとみられる。

**炉等付属施設：**中央やや東寄りに、建物の軸とは違う軸方向の長径70cmの焼土がある。南西壁近くには広範囲の炭化物集中が残る。

**出土遺物等：**炉から骨片を検出した以外、明確に伴う遺物はない。

**付属遺構：**西側2mのUA-16と5mのUA-15は付随する送り場であろう。北4.5mのUH-54は家屋規模からみると大きすぎるかもしれないが、配置からは付属倉庫とみられる。

**周辺遺構との関係：**南東3～5mにUH-51とUHD-50があるが共存はしない。

#### UHD-53

**位置：**R・S-33・34・35、T-33・34区

**軸方向：**N-48°-W

**規模：**8.8×6.1m

**柱間数：**4×5

**確認柱穴数 主：**18      **壁列補助：**1      **内部付属：**71      **外部付属：**多数

**柱穴の検出状況：**短辺の柱間の方が密だが、長短辺とも柱間がほぼ均一な整然とした長方形建物。長辺の柱間は1.85～2.1mである。今回の調査でもっとも大型の建物である。四辺とも膨らみを持つが、特に短辺側の張り出しが大きい。

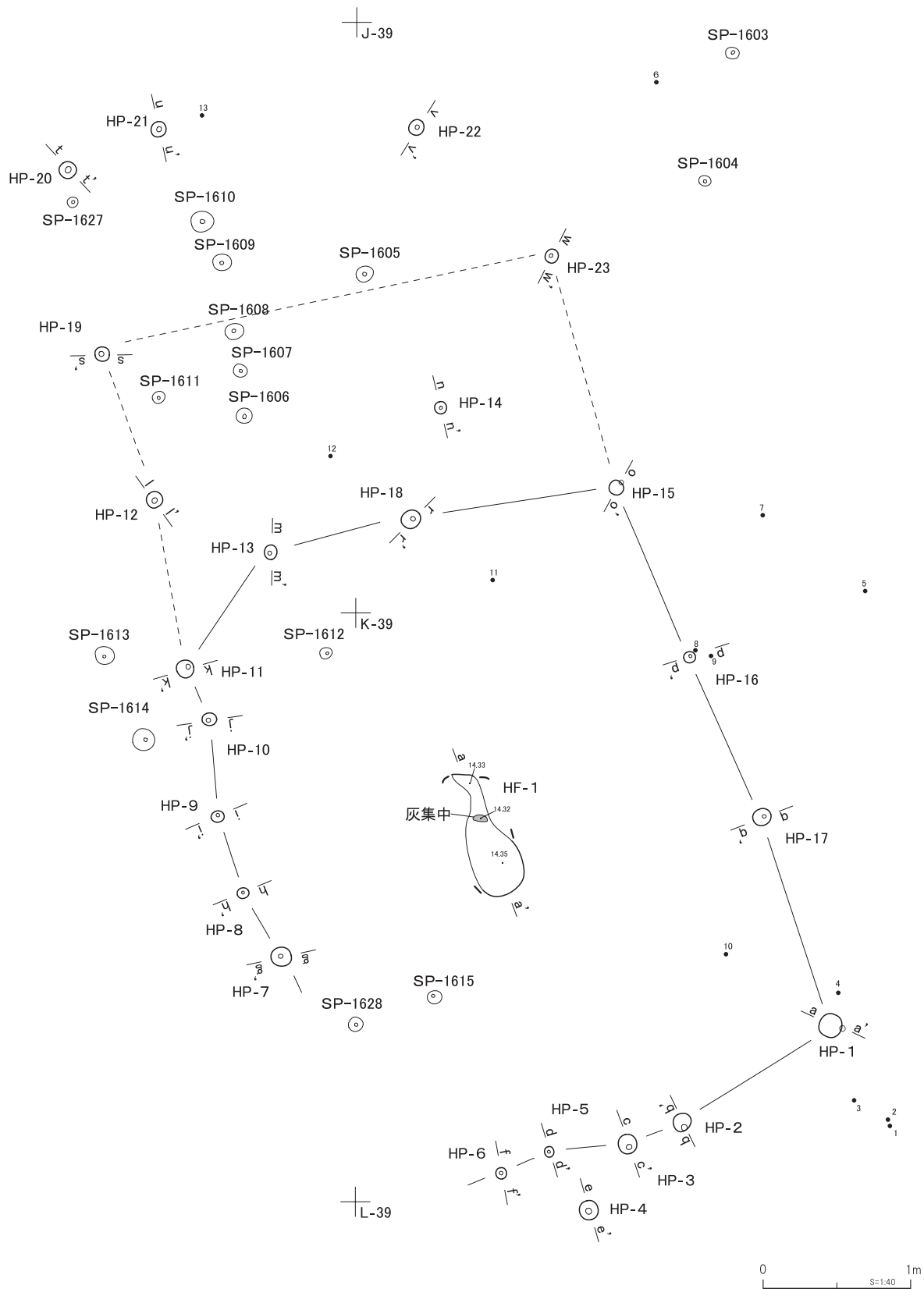
内部に構造体を示す直線的で密なSPの配置がみられる。SP-1805・1661-1658-1645-1640などの12本とSP-1744-1741-1807-1718-1717などの9～13本は両長辺の壁際に列をなし、SP-1805・1756・1751・1744は北西壁内部に直線的に並ぶ。さらにSP-1756-1656-1652-1646-1638などの6～14本とSP-1752-1746-1733-1722などの7～14本は炉の両側を長辺に平行に並ぶ。南東壁の内側や炉奥限とみられるSP-1735と1860のラインの延長も直線的である。これらは内部柱穴と床構造の柱・杭といえよう。床構造が南東側に片寄ることは、SP-1805-1744のラインが炭化物集中1の縁と重なることを見れば、このラインより北西側は炉と続く「土間」であったものといえる。従って入口も北西側に想定できる。

外部周辺にもSPが多数存在し、他の建物も近接して多いことから、この家屋に直接付属するSPとこれが形成する施設を特定することは難しい。しいて言えば、北西側のSP群に直線的な配置も多く、この家屋に付随する施設となるのであろう。

**炉等付属施設：**炉は中央長軸上に2か所並ぶ。主たる焼土HF-1は中央の二連の掘り窪めがあるので、灰層を含めて長さ1.25mを測る。HF-2は土間にあった焼土である。2か所の焼土の中間と、

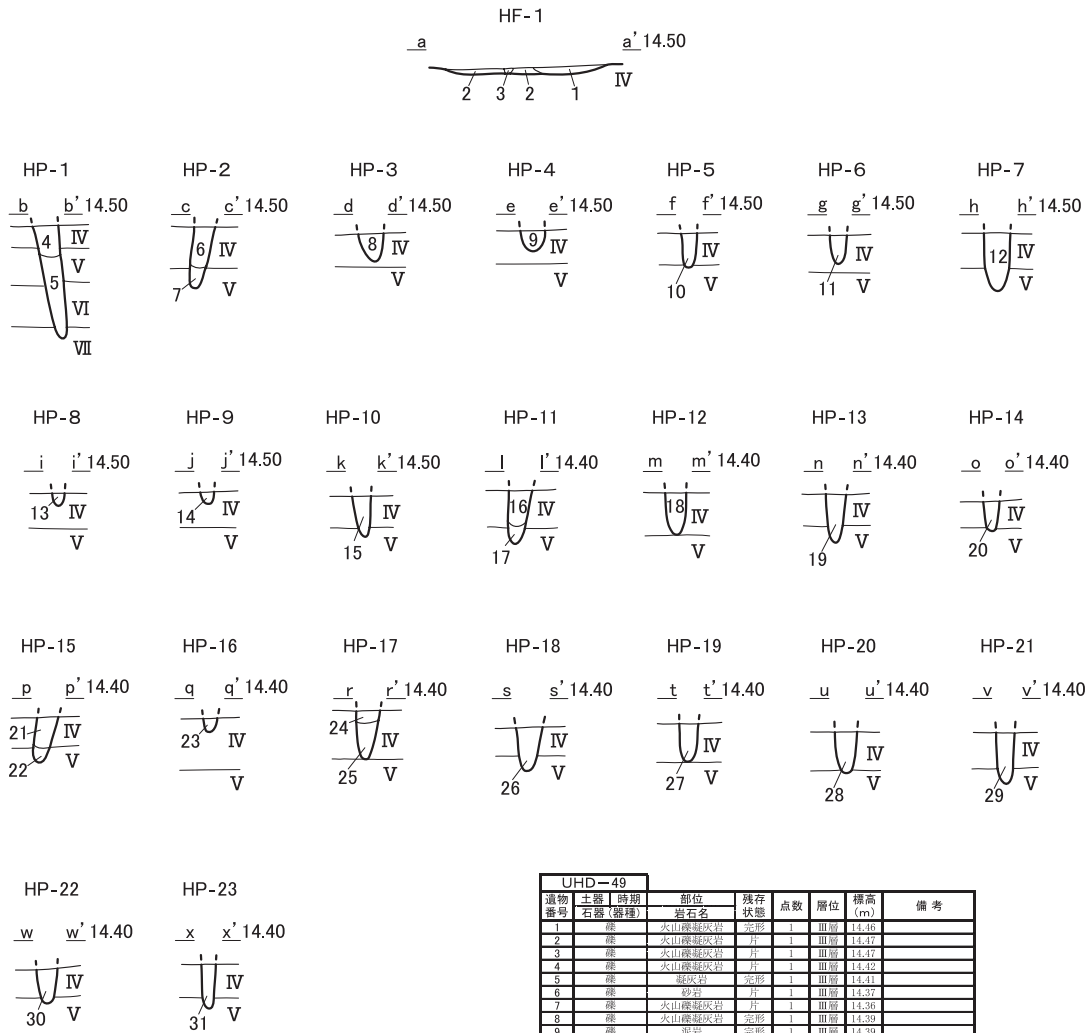


UHD - 49



图IV-44 UHD - 49(1)



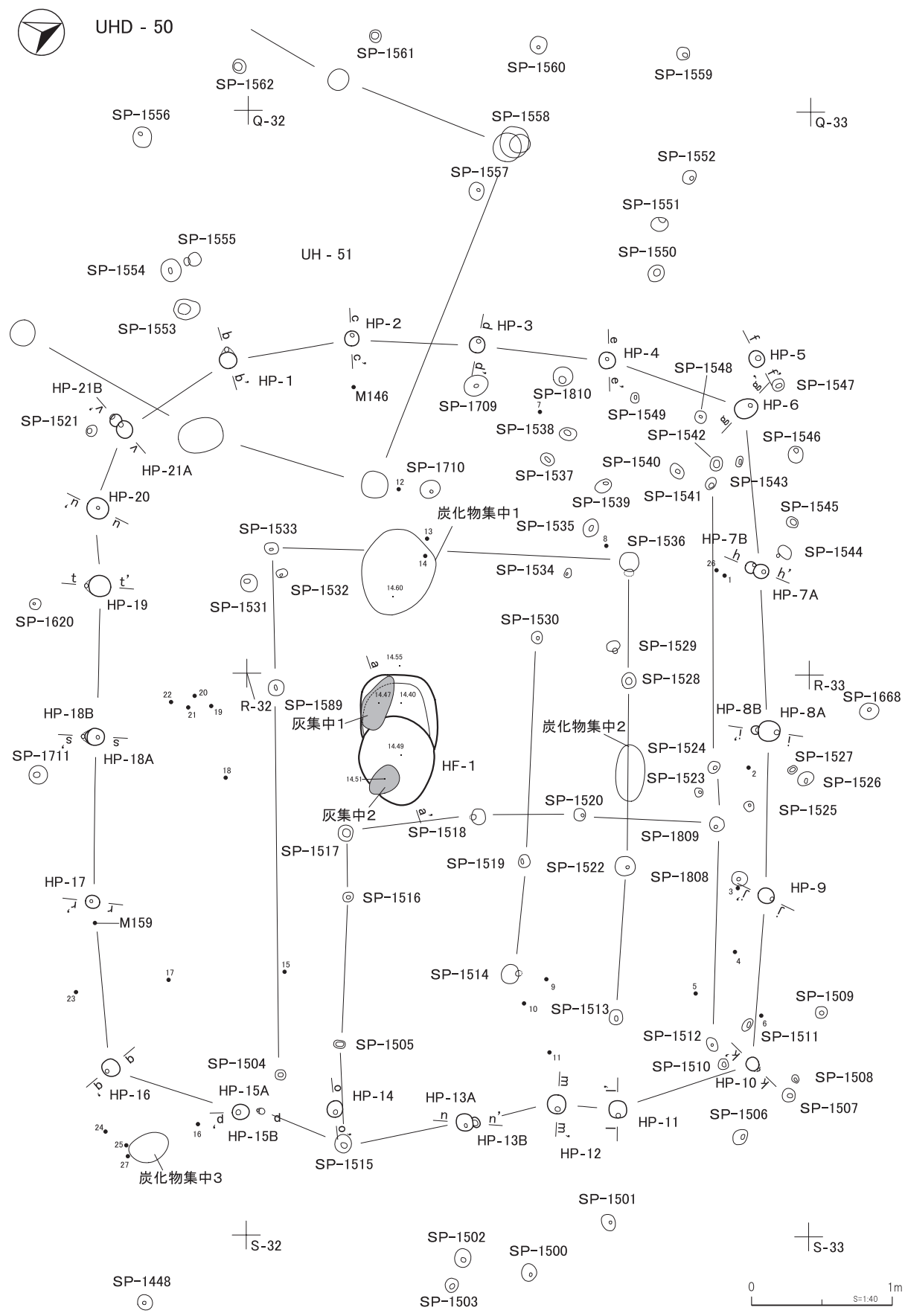


UHD-49									
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考	
1	石器		火山礫凝灰岩	空形	1	III層	14.46		
2	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.47		
3	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.47		
4	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.42		
5	礎		凝灰岩	空形	1	III層	14.41		
6	礎		砂岩	片	1	III層	14.37		
7	礎		火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.36		
8	礎		火山礫凝灰岩	空形	1	III層	14.39		
9	礎		泥岩	空形	1	III層	14.39		
10	礎		火山礫凝灰岩	空形	1	III層	14.41		
11	礎		砂岩	空形	1	III層	14.41		
12	礎		砂岩	空形	1	III層	14.39		
13	礎		砂岩	空形	1	III層	14.34		

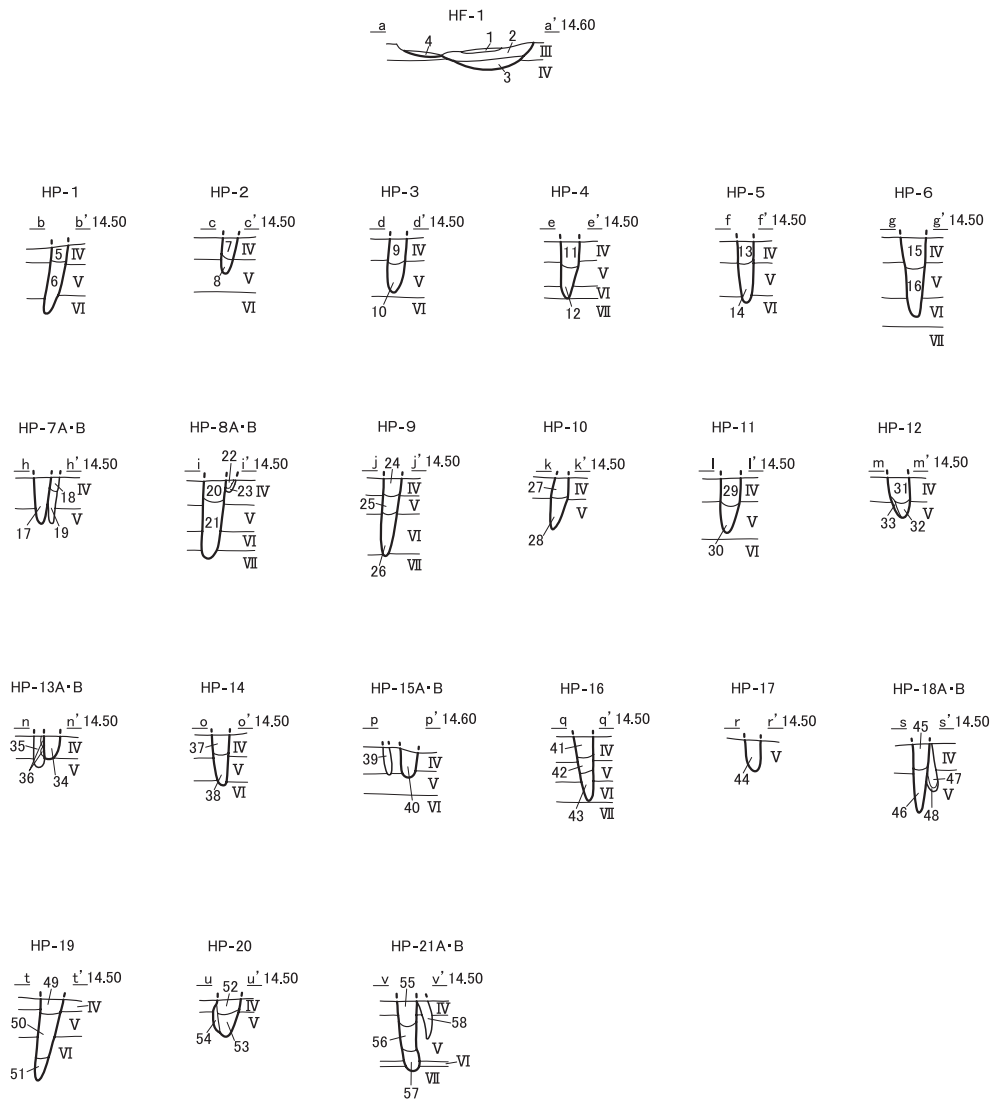
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				標(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調			種類	混在割合 %	種類	混在量		
							色名	マンセル表色系	粘着性						堅密度
UHD-49	1	HF-1 焼土	焼土	—	自然	砂壤土～壤土	褐色	7.5YR4/6	弱	堅	Ta<軽石	7	炭化物・骨片	微量	
	2	HF-1 灰層	灰層	—	自然	壤土	暗褐色	7.5YR3/3	弱～中	堅	Ta<軽石	30			
	3	HF-1 灰層	灰層	—	自然	埴壤土	にぶい黄褐色	10YR5/3	強	すこぶる堅	—	—	炭化物・骨片	少量	微量
	4	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	5	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	壤土～シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	2			
	6	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	10			
	7	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土～シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	2			
	8	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	すこぶる堅	Ta<軽石	40			
	9	HP-4 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	すこぶる堅	Ta<軽石	40			
	10	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	すこぶる堅	Ta<軽石	40			
	11	HP-6 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	7			
	12	HP-7 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	7			
	13	HP-8 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	7			
	14	HP-9 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	15	HP-10 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	7			
	16	HP-10 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	17	HP-11 覆土	III層	IV層	自然	壤土～シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	2			
	18	HP-12 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	10			
	19	HP-13 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	30			
	20	HP-14 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	21	HP-14 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	22	HP-15 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土～壤土	黒褐色	10Y2/2	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	15			
	23	HP-16 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	7			
	24	HP-17 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	30			
	25	HP-17 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	すこぶる堅	Ta<軽石	40			
	26	HP-18 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	20			
	27	HP-19 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	10			
	28	HP-20 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	10			
	29	HP-21 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	30			
	30	HP-22 覆土	III層	IV層	自然	壤土	褐色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta<軽石	10			
	31	HP-23 覆土	IV層	自然	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta<軽石	80				



図IV-45 UHD-49(2)



图IV - 46 UHD - 50(1)



図IV-47 UHD-50(2)

HF-2と南西壁との間にも炭化物集中がある。

**出土遺物等：**南東壁外に鉤、床面で棒状の鉄製品が各1点出土している。炉周辺を除く全域に錘石とみられる円礫が散在する。炉HF-1・2から骨片・クルミ堅果殻片・300粒を超えるヒエ属やブドウ属の炭化種子などを検出。

**付属遺構：**付随する倉庫は、SP-1715・1716やSP-1630・1920の太い柱列が南東調査範囲外に展開し構成するものであろう。南西7mのUH-51の可能性もある。また、北東7.5mにあるUA-19は広範囲の送り場で、コタン全体に対応する送り場とみられるが、ある時期の中心的建物とみられるこの家屋との関係も大きいものと推定される。

**周辺遺構との関係：**北東はUHD-55、南西はUHD-50が近接している。南4.5mのUHD-48ともども共存はない。

#### UHD-55

**位置：**R・S・T-35・36、S-37区

**軸方向：**N-16°-W

**規模：**(推定7.4)×5.4m

**柱間数：**(推定4)×3

**確認柱穴数 主：**9      **壁列補助：**1      **内部付属：**7      **外部付属：**8以上

**柱穴の検出状況：**主柱穴で確認できていないものが多く、規模は推定となる。南側のSP-1814・1815が主柱であれば、長軸7.4mの大振りの長方形建物となる。南西のSP-1816が角柱となれば、一辺5m前後のほぼ正方形の建物となる。北東のSP-1840が角の柱となり、SP-1839は補助柱であろう。SP-1825・1822とHP-5で内部構造となる。外部のSPは、北や東に東西方向の直線的配置が数条みられる。SP-1829から1054に至る列、SP-1055から1086、SP-1066から1061、SP-1838から1069、SP-1074から1073などである。いずれも関連するものとみられる。

**炉等付属施設：**90cmと長い炉がやや西寄りに存在する。

**出土遺物等：**刀子が1点出土している。北壁の内外には錘石が約50個散在する。炉HF-1からは骨片・クルミ堅果殻片・ヒエ属やブドウ属の炭化種子などのほか炭化コメ1粒を検出した。

**付属遺構：**北6.5mのUA-20は付随する送り場か。倉庫があるとすれば、南東の調査区外にあるものとみられる。SPのあり方から、東側に干し台・棚・柵列などが配置されている。

**周辺遺構との関係：**南西でUHD-53に接するため、共存はない。

#### UHD-56

**位置：**K・L-35・36区

**軸方向：**N-27°-W

**規模：**3.7×4.0m

**柱間数：**2×2

**確認柱穴数 主：**8      **壁列補助：**4      **内部付属：**1      **外部付属：**2~20以上

**柱穴の検出状況：**各壁列にやや不均一な感はあるが、ほぼ正方形の小型建物。内部SP-1948は中心柱か炉に関するもの。外部にはSPが散在している。西側のSP-1898~1859の列とSP-1897~1858の列は近接平行して柵や干し場を形成していると思われる。

**炉等付属施設：**中央に厚い灰層を伴う径60cmの焼土。

**出土遺物等：**東側外にマレク(魚突鉤鉅)、床面には棒状の鉄製品が各1点あり、北壁外際からは永楽通寶も出土している。

**付属遺構：**南西6mのUA-18は付随する送り場であろう。柵列や干し台のような施設もある。北西と北の外2mほどには小焼土UF-62・63がある。

**周辺遺構との関係：**南6.5mにUH-54、北10mにUHD-49があるが、共存はしないだろう。

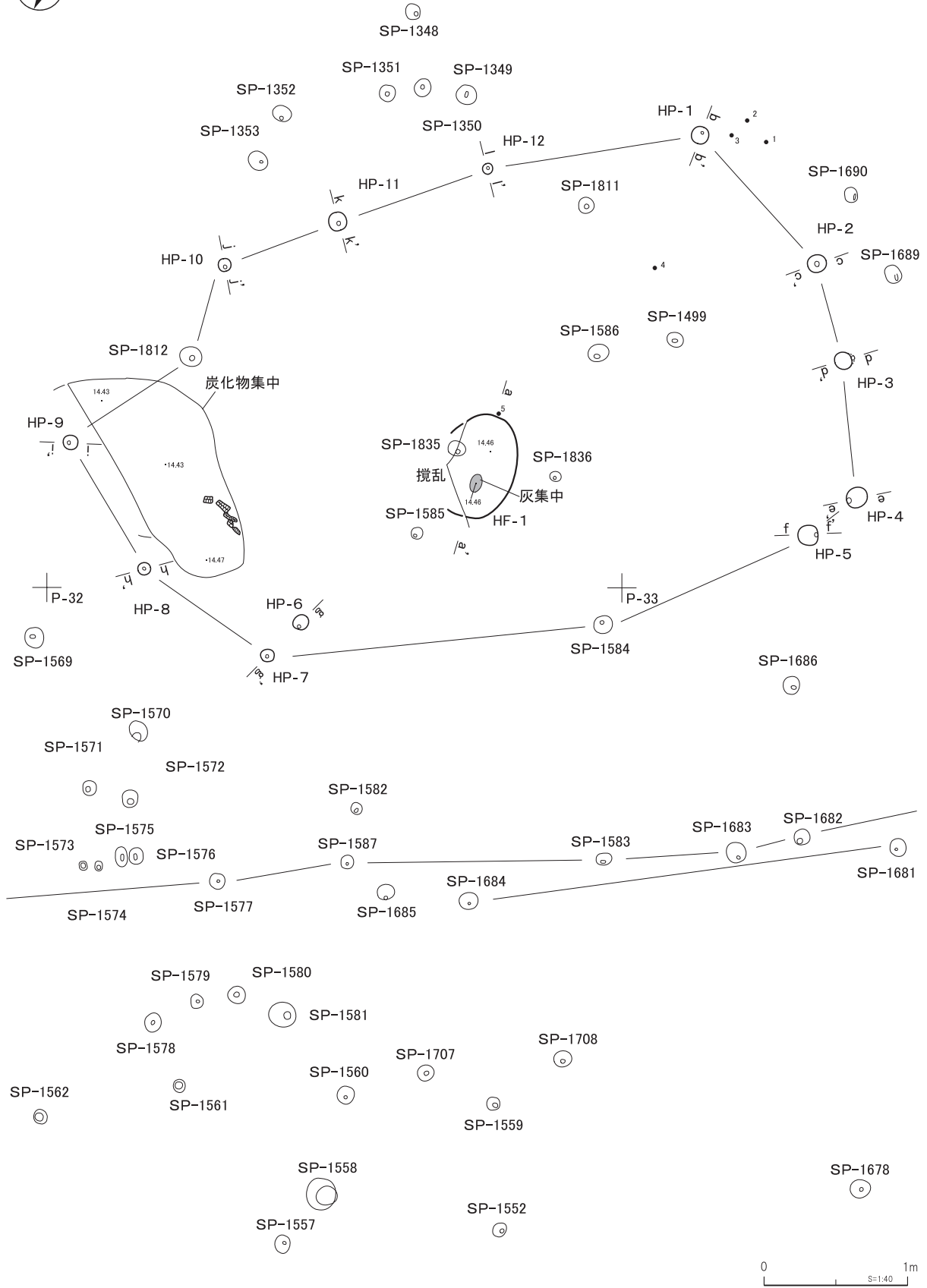
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考		
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量	
							色名	マンセル表色系								
UHD-50	1	HP-1 灰層	灰層・粘土	—	偶然	シルト質壤土	黒褐色	5YR2/2	中	軟～堅	—	—	炭化物 骨片	少量 少量	灰集中2	
	2	HP-1 焼土	—	—	明瞭	焼土	明赤褐色	3R3/4	弱	軟～堅	—	—	炭化物 骨片	少量 少量	—	
	3	HP-1 焼土	—	—	明瞭	焼土	褐色	7.5YR4/6	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	—	
	4	HP-1 灰層	灰層	—	偶然	埴壤土	にぶい灰褐色	10YR5/3	強	堅	—	—	—	炭化物 骨片	微量	灰集中1
	5	HP-1 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	6	HP-1 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	7	HP-2 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	8	HP-2 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	9	HP-3 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	10	HP-3 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	11	HP-4 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	12	HP-4 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	13	HP-5 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	14	HP-5 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	15	HP-6 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟～堅	—	—	—	—	—	
	16	HP-6 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	17	HP-7A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟～堅	—	—	—	—	—	
	18	HP-7B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	19	HP-7B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	褐色	2.5YR4/3	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	20	HP-8A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	21	HP-8A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	22	HP-8A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	褐色	2.5YR4/3	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	23	HP-8B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	24	HP-8B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	25	HP-8B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	26	HP-9 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	27	HP-9 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	28	HP-10 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	29	HP-10 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	30	HP-11 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	31	HP-11 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	32	HP-12 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	33	HP-12 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	34	HP-13A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	35	HP-13B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	36	HP-13B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	褐色	2.5YR4/3	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	37	HP-14 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟	—	—	—	—	—	
	38	HP-14 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	39	HP-15B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	40	HP-15A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	41	HP-15A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	42	HP-16 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	43	HP-16 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	44	HP-17 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	45	HP-18A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	46	HP-18A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	47	HP-18A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	48	HP-18B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	49	HP-18B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	50	HP-19 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒褐色	10YR2/2	中	ししよう	—	—	—	—	—	
	51	HP-19 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	中	軟	—	—	—	—	—	
	52	HP-20 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟～堅	—	—	—	—	—	
	53	HP-20 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	—	
	54	HP-20 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	55	HP-20 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	56	HP-21A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	埋め戻し	
	57	HP-21A 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒褐色	10YR2/2	中	ししよう	—	—	—	—	埋め戻し	
	58	HP-21B 覆土	—	—	明瞭	埴壤土	黒色	10YR2/1	弱	すこぶる堅	—	—	—	—	埋め戻し	

UHD-50								
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	—	—	砂岩	完形	1	II層	14.62	
2	貝	—	—	完形	1	II層	14.62	
3	礎	—	砂岩?	完形	1	II層	14.65	
4	礎	—	安山岩	完形	1	II層	14.68	
5	礎	—	砂岩	完形	1	II層	14.67	
6	礎	—	安山岩	完形	1	II層	14.69	
7	礎	—	火山礫凝灰岩	完形	1	II層	14.63	
8	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.69	
9	礎	—	砂岩	片	1	II層	14.61	
10	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.63	
11	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.63	
12	貝	—	—	—	—	II層	14.61	
13	礎	—	赤岩	完形	1	II層	14.66	
14	礎	—	片麻岩	完形	1	II層	14.62	
15	礎	—	赤岩	完形	1	II層	14.62	
16	礎	—	赤岩	完形	1	II層	14.61	
17	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.62	
18	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.54	
19	礎	—	赤岩	片	1	II層	14.62	
20	礎	—	赤岩	完形	1	II層	14.65	
21	礎	—	砂岩	片	1	II層	14.62	
22	礎	—	火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.61	
23	礎	—	火山礫凝灰岩	完形	1	II層	14.61	
24	礎	—	チャート	完形	1	II層	14.65	
25	礎	—	砂岩	片	1	II層	14.65	
26	礎	—	砂岩?	片	1	II層	14.66	
27	礎	—	片麻岩	片	1	II層	14.65	
M146	鉄器	—	釘	完形	1	II層	14.66	
M159	鉄器	—	棒状(破片)	完形	1	II層	14.64	

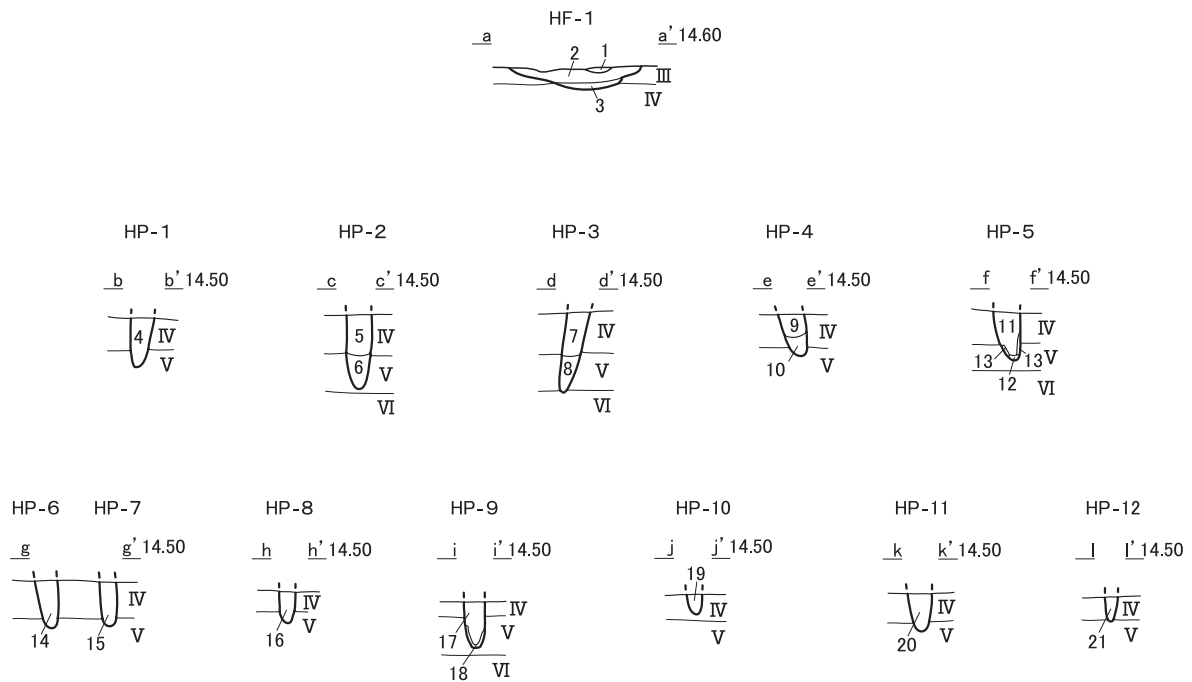
図IV-48 UHD-50(3)



UHD - 52



图IV - 49 UHD - 52(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
UHD-52	1	HP-1 灰層	灰層	—	画然	埴壤土	(にぶい褐色)	7.5YR6/3	強	軟~堅	—	—	—	—	—
	2	HP-1 焼土	焼土	—	明瞭	壤土~ 埴壤土	明赤褐色	7.5YR5/6	弱~中	堅	Ta~軽石	7	炭化物 骨片	微量	—
	3		焼土	—	明瞭	砂壤土	褐色	7.5YR4/4	なし	軟~堅	Ta~軽石	10	炭化物	微量	—
	4	HP-1 礫土	III層	IV層	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	5	HP-2 覆土	III層	IV層	判断	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	6		III層	IV層	画然	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	7	HP-3 覆土	III層・IV層	—	明瞭	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	軟~堅	Ta~軽石	50	—	—	—
	8		III層	IV層	画然	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	9	HP-4 覆土	III層	IV層	判断	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	10		III層	IV層	画然	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	11	HP-5 覆土	III層	IV層	判断	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	12		III層	IV層	判断	埴土	黒部	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	10	—	—	—
	13	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	砂土	暗褐色	10YR2/4	なし	中~硬	Ta~軽石	30以上	—	—	—
	14		III層	IV層	画然	埴土	暗褐色	10YR2/4	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	15	HP-7 礫土	III層	IV層	画然	埴土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	16	HP-8 覆土	III層	IV層	画然	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	17		III層	IV層	明瞭	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	18	HP-9 覆土	III層	IV層	画然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	中~硬	Ta~軽石	60	—	—	—
	19		III層	IV層	画然	埴土	暗褐色	10YR2/4	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	20	HP-11 覆土	III層	IV層	画然	壤土~ シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	21		III層	IV層	画然	砂壤土~ 埴土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟~堅	Ta~軽石	40	—	—	—

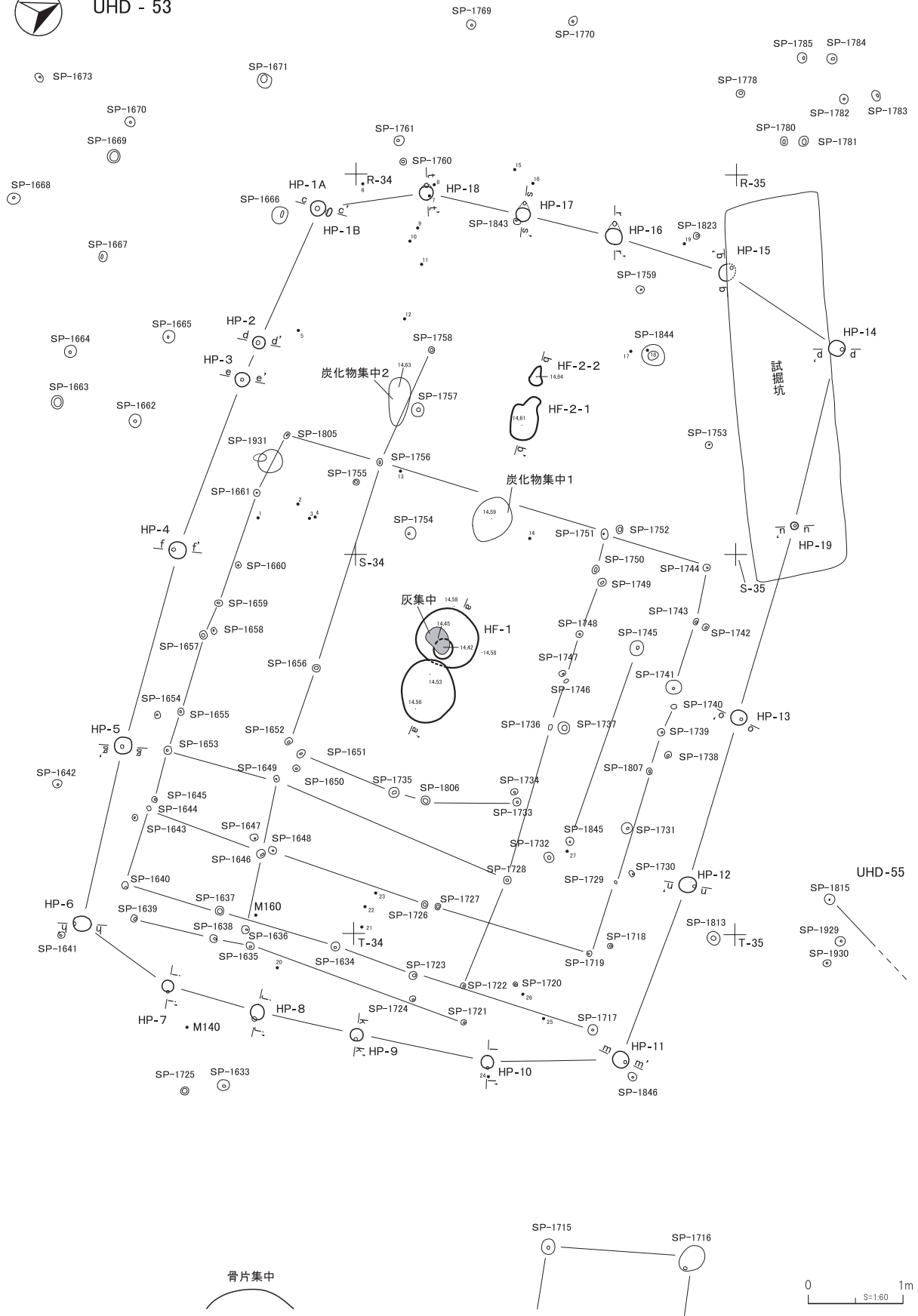
UHD-52									
遺物 番号	土器(器種)	時期	部位		残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
			石器	石名					
1	鏝	砂岩	片	2	III層	14.56	接合		
2	鏝	砂岩	片	1	III層	14.55			
3	鏝	砂岩	片	3	III層	14.54			
4	鏝	火山砕砕灰岩	片	1	III層	14.52			
5	鏝	砂岩	片	1	III層	14.57			



図IV- 50 UHD - 52(2)



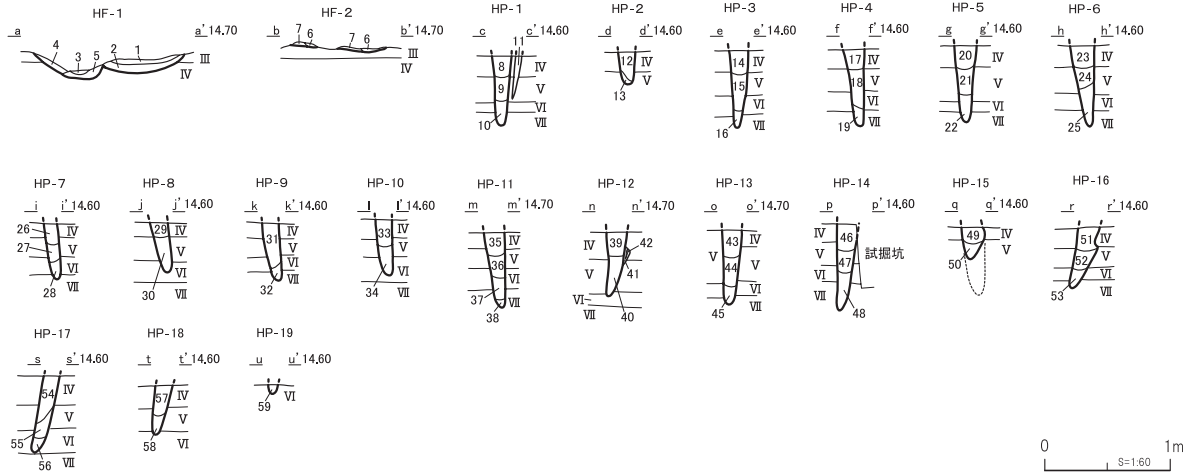
UHD - 53



图IV - 51 UHD - 53(1)



IV章 III層の遺構



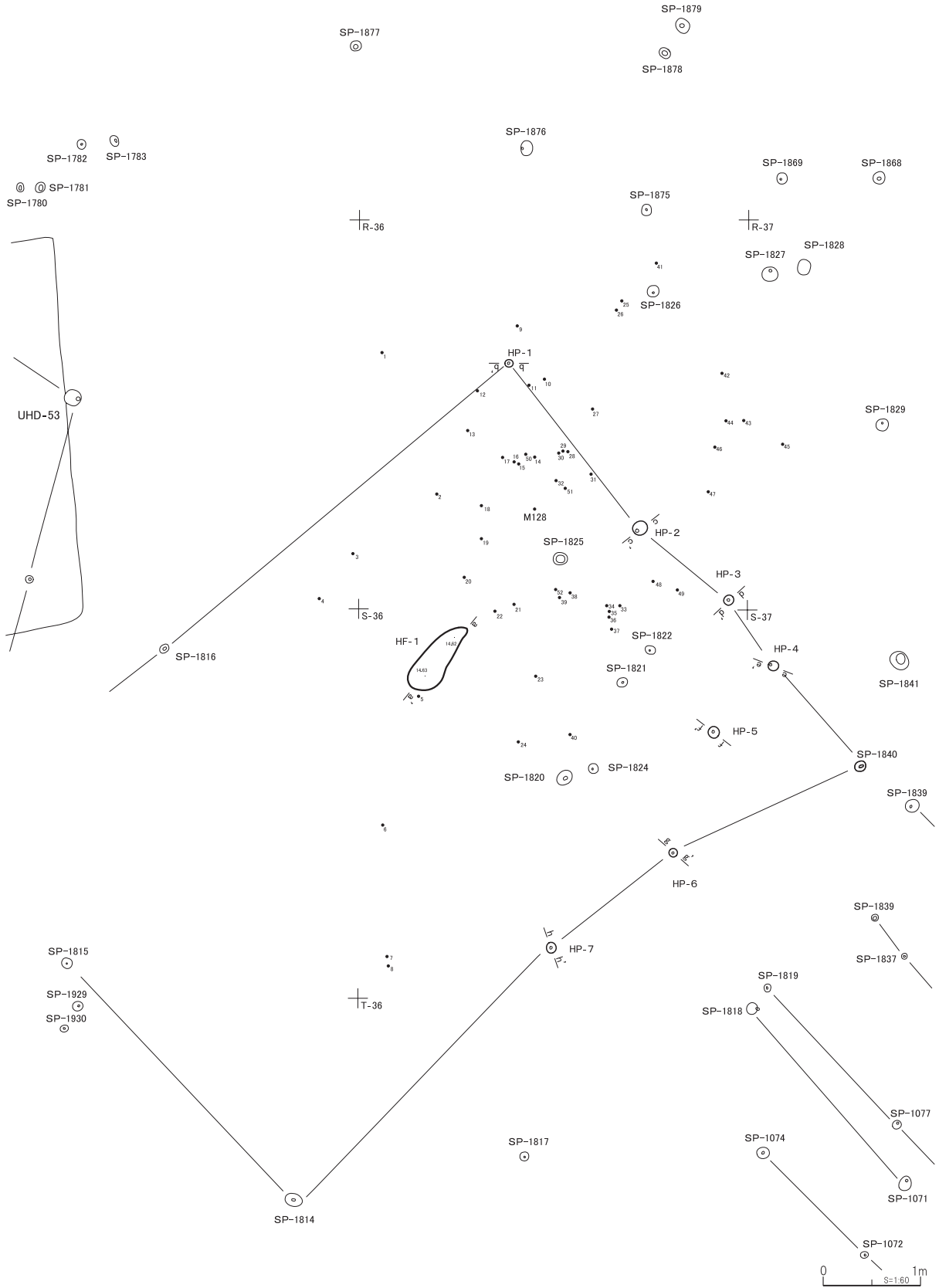
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	境界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混存物		備考	
						野外土性	全体的な色調 色名	マゼルの 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類		混在量
UHD-53	1	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土	褐色	7.5YR4/6	なし~弱	すこぶる堅	Ta=軽石	70	炭化物 骨片	微量 微量	
	2	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂土	暗赤褐色	5YR3/6	なし	すこぶる堅	Ta=軽石	15	炭化物 骨片	少量 微量	
	3	HF-1 灰層	灰層	—	明瞭	堆積土	にぶい黄褐色	10YR2/3	中~強	軟~堅	—	—	—	—	
	4	HF-1 土坑 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 →焼土	黒褐色	10YR2/3	弱	軟~堅	Ta=軽石	40	炭化物 骨片	微量 微量	
	5	HF-1 土坑 覆土	IV層	III層	明瞭	砂土	暗褐色	10YR2/4	なし	軟~堅	Ta=軽石	90	骨片	微量	
	6	HF-2 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土	褐色	7.5YR4/6	なし~弱	すこぶる堅	Ta=軽石	70	炭化物 骨片	微量 微量	
	7	HF-2 焼土	焼土	—	明瞭	砂土	暗赤褐色	5YR3/6	なし	すこぶる堅	Ta=軽石	15	—	—	
	8	HF-2 焼土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	9	HF-2 焼土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	10	HP-1 A 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	—	—	—	—	
	11	HP-1 B 覆土	III層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta=軽石	10	—	—	埋め戻し
	12	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	埋め戻し
	13	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	14	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	15	HP-3 覆土	III層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	16	HP-3 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	—	—	—	—	
	17	HP-3 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	18	HP-4 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 →焼土	黒色	10YR2/2	弱	軟~堅	Ta=軽石	30	—	—	
	19	HP-4 覆土	III層	—	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta=軽石	10	—	—	
	20	HP-4 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	21	HP-5 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	22	HP-5 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/2	中	じょう	—	—	—	—	
	23	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta=軽石	5	—	—	
	24	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	25	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	26	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	じょう	Ta=軽石	25	—	—	
	27	HP-7 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	じょう	Ta=軽石	10	—	—	
	28	HP-7 覆土	III層	IV層	明瞭	シルト質壤土	暗褐色	10YR2/2	弱~中	じょう	Ta=軽石	10	—	—	
	29	HP-7 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	30	HP-8 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	7	—	—	
	31	HP-9 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	すこぶる じょう	Ta=軽石	30	—	—	
	32	HP-9 覆土	III層・IV層	—	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/3	中	じょう	—	—	—	—	
	33	HP-10 覆土	III層	IV層	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	34	HP-10 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	中	じょう	—	—	—	—	
	35	HP-10 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta=軽石	5	—	—	
	36	HP-10 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	10	—	—	
	37	HP-11 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	38	HP-11 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟~堅	—	—	—	—	
	39	HP-11 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	5	—	—	
	40	HP-11 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	
	41	HP-12 覆土	IV層	—	明瞭	砂壤土	黒色	10YR2/3	弱	堅	Ta=軽石	70	—	—	埋め戻し
	42	HP-12 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	中	すこぶる堅	Ta=軽石	20	—	—	埋め戻し
	43	HP-13 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	44	HP-13 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	7	—	—	
	45	HP-13 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/3	中	軟	—	—	—	—	
	46	HP-14 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	47	HP-14 覆土	III層	IV層	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	じょう	Ta=軽石	7	—	—	
	48	HP-14 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	10	—	—	
	49	HP-15 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	50	HP-15 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	51	HP-16 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	3	—	—	
	52	HP-16 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta=軽石	7	—	—	
	53	HP-16 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	じょう	Ta=軽石	10	—	—	
	54	HP-16 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	じょう	—	—	—	—	
	55	HP-17 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	じょう	—	—	—	—	
	56	HP-17 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	じょう	—	—	—	—	
	57	HP-18 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	—	—	—	—	
	58	HP-18 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta=軽石	3	—	—	
	59	HP-19 覆土	III層	—	明瞭	シルト質壤土	黒褐色	10YR2/3	中	軟	—	—	—	—	

UHD-53						UHD-53											
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	礎	泥岩	完形	1	III層	14.64			17	礎	砂岩	完形	2	III層	14.66	接合	
2	礎	泥岩	片	1	III層	14.67	披読		18	礎	泥岩	完形	1	III層	14.67		
3	礎	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	14.65			19	礎	凝灰岩	片	1	III層	14.68		
4	礎	凝灰岩	完形	1	III層	14.68			20	礎	砂岩	完形	1	III層	14.72		
5	礎	砂岩	完形	1	III層	14.65			21	礎	砂岩	完形	1	III層	14.76		
6	礎	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.60			22	礎	砂岩	片	1	III層	14.72		
7	礎	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	14.56			23	礎	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	14.75		
8	礎	岩層	完形	1	III層	14.59			24	礎	泥岩	完形	1	III層	14.75		
9	スライヴ	黒曜石	片	1	III層	14.66			25	礎	凝灰岩	完形	1	III層	14.74		
10	礎	安山岩	片	1	III層	14.59	披読		26	礎	砂岩	完形	1	III層	14.76		
11	礎	泥岩	完形	1	III層	14.65			27	礎	凝灰岩	完形	1	III層	14.67		
12	礎	泥岩	完形	1	III層	14.67			M140	鉄器	鋤	—	1	III層	*		
13	礎	泥岩	片	1	III層	14.62			M160	鉄器	棒状	—	1	III層	*		
14	礎	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	14.62			—	礎	砂岩	片	1	HP-12 覆土	—		
15	礎	泥岩	完形	1	III層	14.65			—	礎	泥岩	完形	1	HP-14 覆土	—		
16	礎	砂岩	完形	1	III層	14.65											

図IV-52 UHD-53(2)

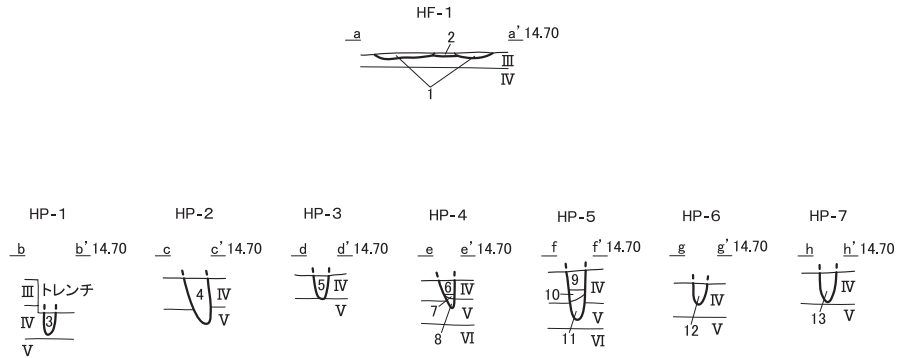


UHD - 55



图IV - 53 UHD - 55(1)

IV章 III層の遺構

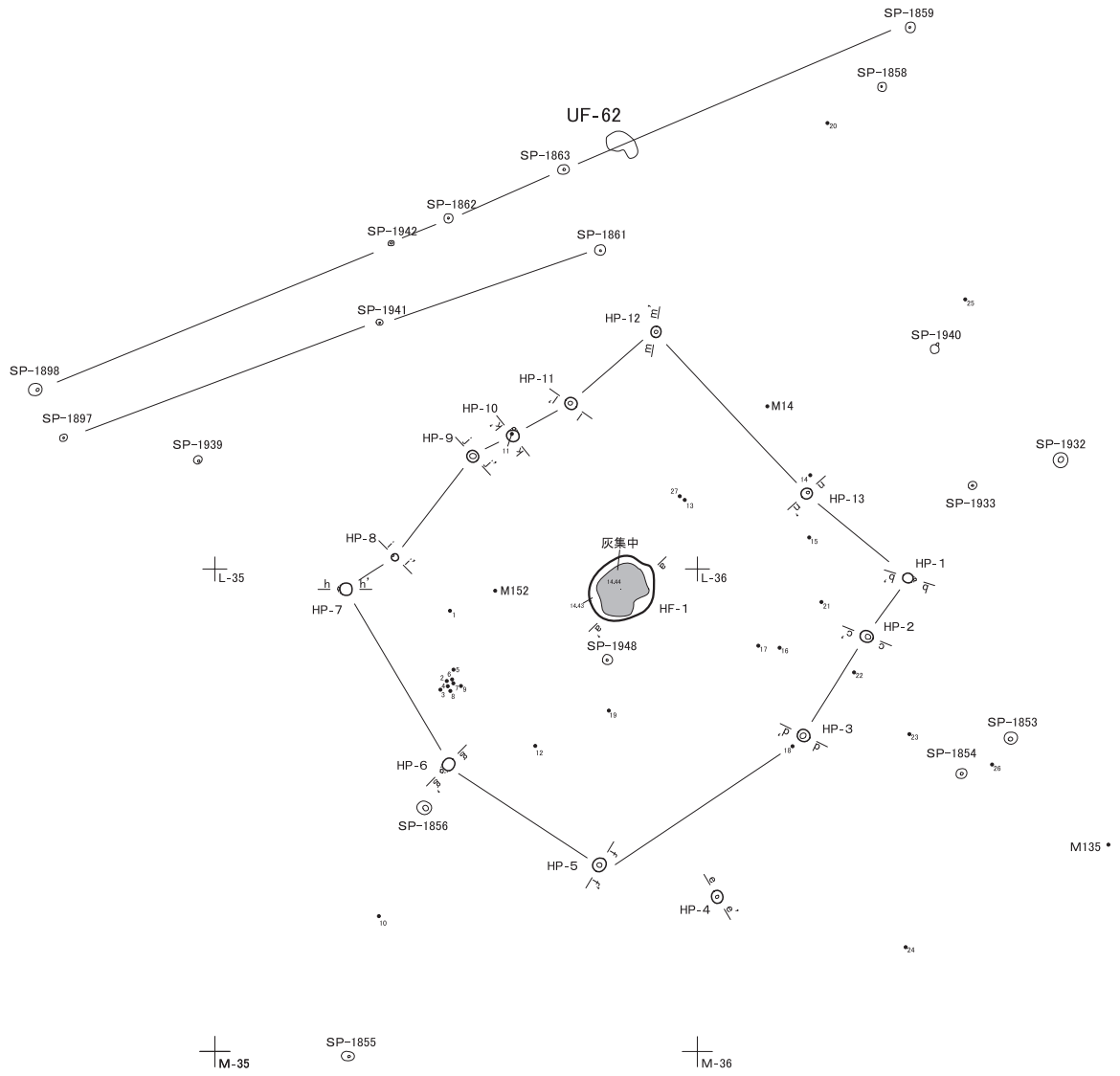


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性		マンセル表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
						色名	褐色								
UHD-55	1	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/4	弱～中	堅	Ta～軽石	10	炭化物	微量	
	2		土層	焼土	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	軟～堅	—	—	—	炭化物	微量
	3	HP-1 礎土	土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta～軽石	7	—	—	
	4		土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta～軽石	15	—	—	
	5	HP-3 礎土	土層	IV層	自然	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta～軽石	40	—	—	
	6		土層	IV層	自然	砂壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta～軽石	15	—	—	
	7	HP-4 礎土	土層	IV層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	Ta～軽石	70	—	—	
	8		土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta～軽石	70	—	—	
	9	HP-5 礎土	土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta～軽石	15	—	—	
	10		土層	IV層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	Ta～軽石	70	—	—	
	11	HP-6 礎土	土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta～軽石	20	—	—	
	12		土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta～軽石	7	—	—	
	13	HP-7 礎土	土層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	Ta～軽石	15	—	—	

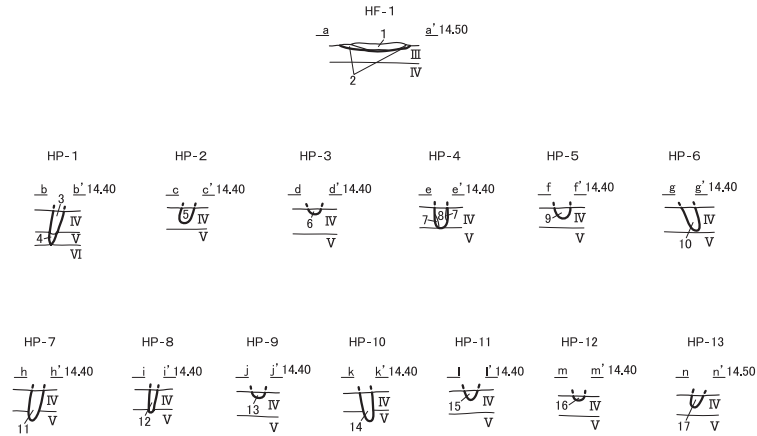
UHD-55																	
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.53		28	礎		砂岩	片	1	II層	14.57	
2	使用痕のある礎		砂岩	片	1	II層	14.69		29	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.67	
3	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.69		30	礎		砂岩	片	1	II層	14.67	
4	礎		泥岩	片	1	II層	14.71		31	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.65	
5	礎		砂岩	片	1	II層	14.69		32	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.67	
6	礎		砂岩	片	1	II層	14.70		33	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.67	
7	礎		片麻岩	片	1	II層	14.75		34	礎		砂岩	片	1	II層	14.65	
8	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.72		35	礎		泥岩	片	1	II層	14.68	
9	礎		砂岩	片	1	II層	14.66		36	礎		泥岩	片	1	II層	14.68	
10	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.68		37	礎		泥岩	片	1	II層	14.69	
11	礎		泥岩	片	1	II層	14.66		38	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.69	
12	礎		砂岩	片	1	II層	14.67		39	礎		泥岩	片	1	II層	14.65	
13	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.67		40	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.69	
14	礎		泥岩	片	1	II層	14.67		41	礎		安山岩	片	1	II層	14.70	
15	礎		泥岩	片	1	II層	14.68		42	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.67	
16	礎		砂岩	片	1	II層	14.68		43	礎		砂岩	片	1	II層	14.66	
17	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.69		44	礎		砂岩	片	1	II層	14.66	
18	礎		砂岩	片	1	II層	14.61		45	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.66	
19	礎		火山礫凝灰岩	片	1	II層	14.61		46	礎		凝灰岩	片	2	II層	14.65	接合
20	礎		泥岩	片	1	II層	14.65		47	礎		安山岩	片	1	II層	14.66	
21	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.66		48	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.68	
22	礎		泥岩	片	1	II層	14.68		49	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.70	
23	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.67		50	礎		砂岩	片	1	II層	14.63	
24	礎		安山岩	片	1	II層	14.63		51	礎		砂岩	片	1	II層	14.64	
25	礎		泥岩	片	1	II層	14.68		52	礎		岩層	片	1	II層	14.60	
26	礎		泥岩	片	1	II層	14.66		M128	鉄器		刀子	一	II層	14.68		
27	礎		凝灰岩	片	1	II層	14.69										



図IV-54 UHD-55(2)



图IV - 55 UHD - 56(1)



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外地土性	全体的な色調 色名	マンセル 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
UHD-56	1	HF-1 灰層	灰層	—	画然	城壕土	にふい黄橙色	10YR6/3	強	すこぶる堅	—	—	炭化物 骨片	少量 微量	
	2	HF-1 雑土	雑土	—	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/3	弱~中	堅	Ter-軽石	3	—	—	
	3	HP-1 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ter-軽石	13	—	—	
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/2	弱~中	堅	Ter-軽石	3	—	—	
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	7	—	—	
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	3	—	—	
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ter-軽石	5	—	—	
	8	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	70	—	—	
	9	HP-5 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	7	—	—	
	10	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ter-軽石	7	—	—	
	11	HP-7 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	20	—	—	
	12	HP-8 覆土	III層・IV層	—	画然	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	軟~堅	Ter-軽石	50	—	—	
	13	HP-9 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	堅	Ter-軽石	7	—	—	
	14	HP-10 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	7	—	—	
	15	HP-11 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ter-軽石	15	—	—	
	16	HP-12 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ter-軽石	3	—	—	
	17	HP-13 覆土	III層	IV層	画然	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ter-軽石	20	—	—	

UHD-56						
遺物 番号	土器・石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	磨製石斧	緑色泥岩	欠形	1	III層	14.45
2	鏃	片麻岩	完形	1	III層	14.47 破熟
3	貝	—	—	—	III層	14.47
4	貝	—	—	—	III層	14.46
5	貝	—	—	—	III層	14.43
6	鏃	凝灰岩	片	—	III層	14.46
7	鏃	チャート	完形	1	III層	14.46
8	鏃	泥岩	完形	1	III層	14.46 破熟
9	長用痕のある鏃	安山岩	片	1	III層	14.46 破熟
10	鏃	チャート	完形	1	III層	14.42
11	貝	—	—	—	III層	14.39
12	鏃	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	14.47
13	鏃	砂岩	完形	1	III層	14.43
14	土器1群	胴部	良好	1	III層	14.48
15	鏃	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.47
16	鏃	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.41
17	鏃	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.43
18	鏃	泥岩	完形	1	III層	14.45 破熟
19	鏃	砂岩	完形	1	III層	14.49
20	鏃	安山岩	片	1	III層	14.43
21	鏃	砂岩	片	1	III層	14.47
22	鏃	—	—	—	III層	14.45
23	鏃	泥岩	完形	1	III層	14.41
24	鏃	泥岩	完形	1	III層	14.46
25	鏃	火山礫凝灰岩	片	1	III層	14.43
26	鏃	安山岩	片	1	III層	14.46 破熟
27	U・H7のイク	血曜石	—	1	III層	14.42
M14	鉄器	銅鉄	—	1	III層	14.69
M15	鉄器	ハレク	—	1	III層	*
M152	鉄器	棒状	—	1	III層	14.48



図IV-56 UHD-56(2)



UHD - 60

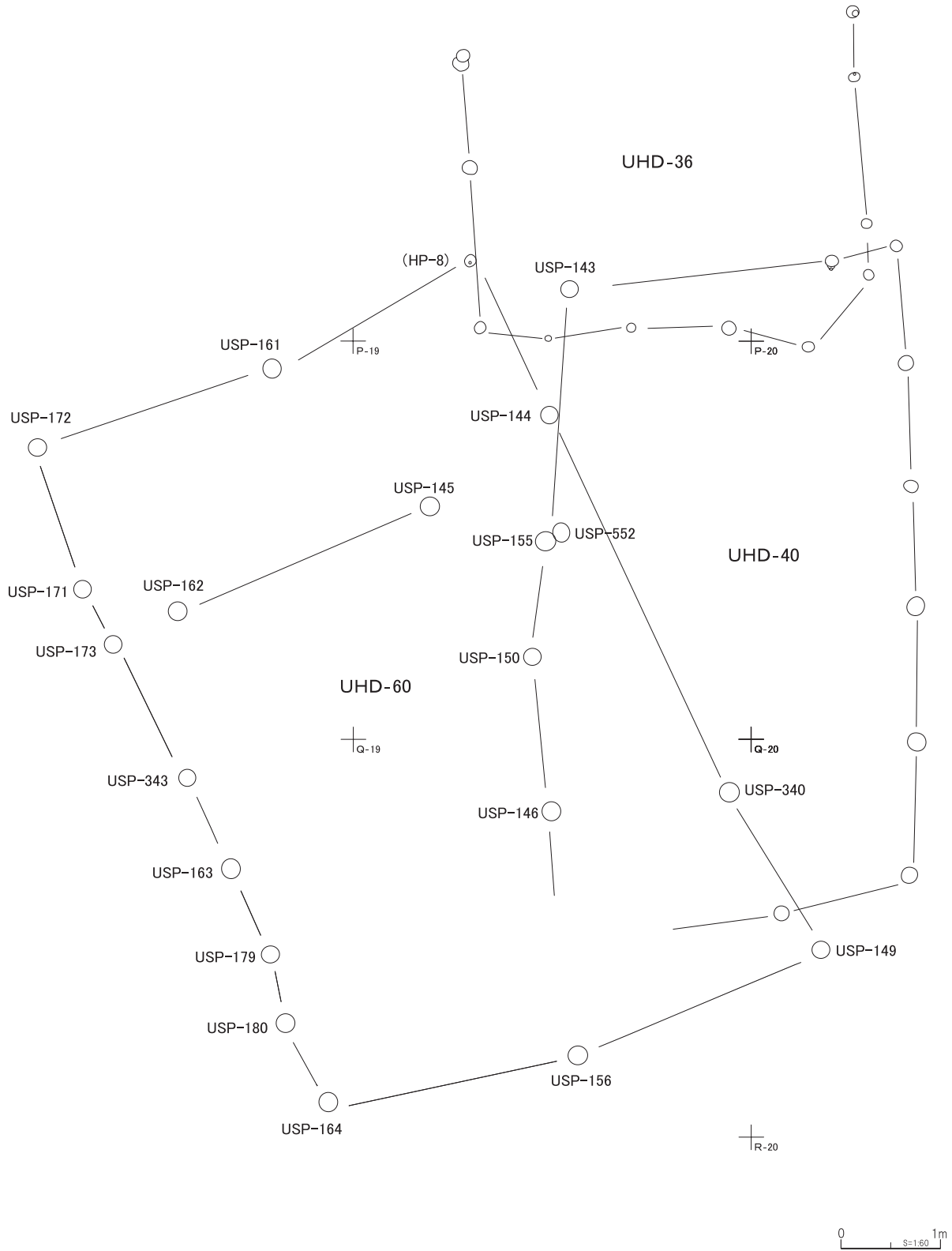


图 IV - 57 UHD - 60

## UHD-60

位置：O-19、P-18・19・20、Q-19・20区 軸方向：N-88°-W

規模：7.7×4.6m 柱間数：4×2

確認柱穴数 主：11 壁列補助：3 内部付属：2 外部付属：10以上

柱穴の検出状況：大半が平成18（2006）年度調査区に含まれる。柱穴もすべて平成18（2006）年度に検出されたものである。北辺の間柱1本が確認できていないが、南長辺の柱並びと対応する北長辺の柱や、内外部の付属SPのあり方から、大振りの長方形の建物として遺構認定した。規模からUHD扱いとした。外部SPは直線的に配置されたものが多い。

炉等付属施設：炉は確認できなかった。

付属遺構：倉庫は、南6mにある平成18（2006）年度調査のUH-11の可能性がある。

周辺遺構との関係：近接・重複からUHD-36・40とは共存しない。西7.5mには修正したUHD-1がある。北8mにある同じ軸方向のUHD-37と共存していたとみられる。

（三浦）

（2）堅穴住居跡 UHP（図IV-58~68 表IV-4・5 図版12~14）

## UHP-15

位置 M・N-45・46区 掘り上げ土 N-45区

規模 4.53×4.24 / 4.42×(4.09) / 0.17 m 平面形態 楕円形

確認 III層調査中、黒色土の堆積とその周囲に暗褐色土がみられた。ベルトを設けこれ沿いにトレンチを掘り下げたところ、床面と壁の立ち上がりを確認し、堅穴住居跡と判断した。周囲の暗褐色土は掘り上げ土と考える。

調査 トレンチを掘り広げ、土層断面や遺物の出土位置を記録し完掘した。北東側のM・N-46区の部分は、遺構の存在に気付かずに掘り下げたため、床面・壁は検出できなかった。覆土中には焼土、炭化材、炭化物集中が認められた。炭化材は形状を保つ大きなものを記録した。

覆土 覆土1層はIII層主体である。掘り上げ土（2）はIII・IV層主体である。

床面・壁 床面はIV層に位置し概して平坦、壁は曲線的に立ち上がる。

付属遺構 地床炉1か所（HF-1）、土坑1か所（HP-5）、柱穴・杭穴8か所（HP-1~4・6~9）を調査した。

遺物出土状況 遺物は概ね遺構全体から出土し、残存状態が良好なものについて出土位置を示した。また、北西側部分の覆土下位から鉄鍋が出土した。

時期 出土遺物から擦文文化期後期である。

## UHP-17

位置 P・Q-40~42、R-41区

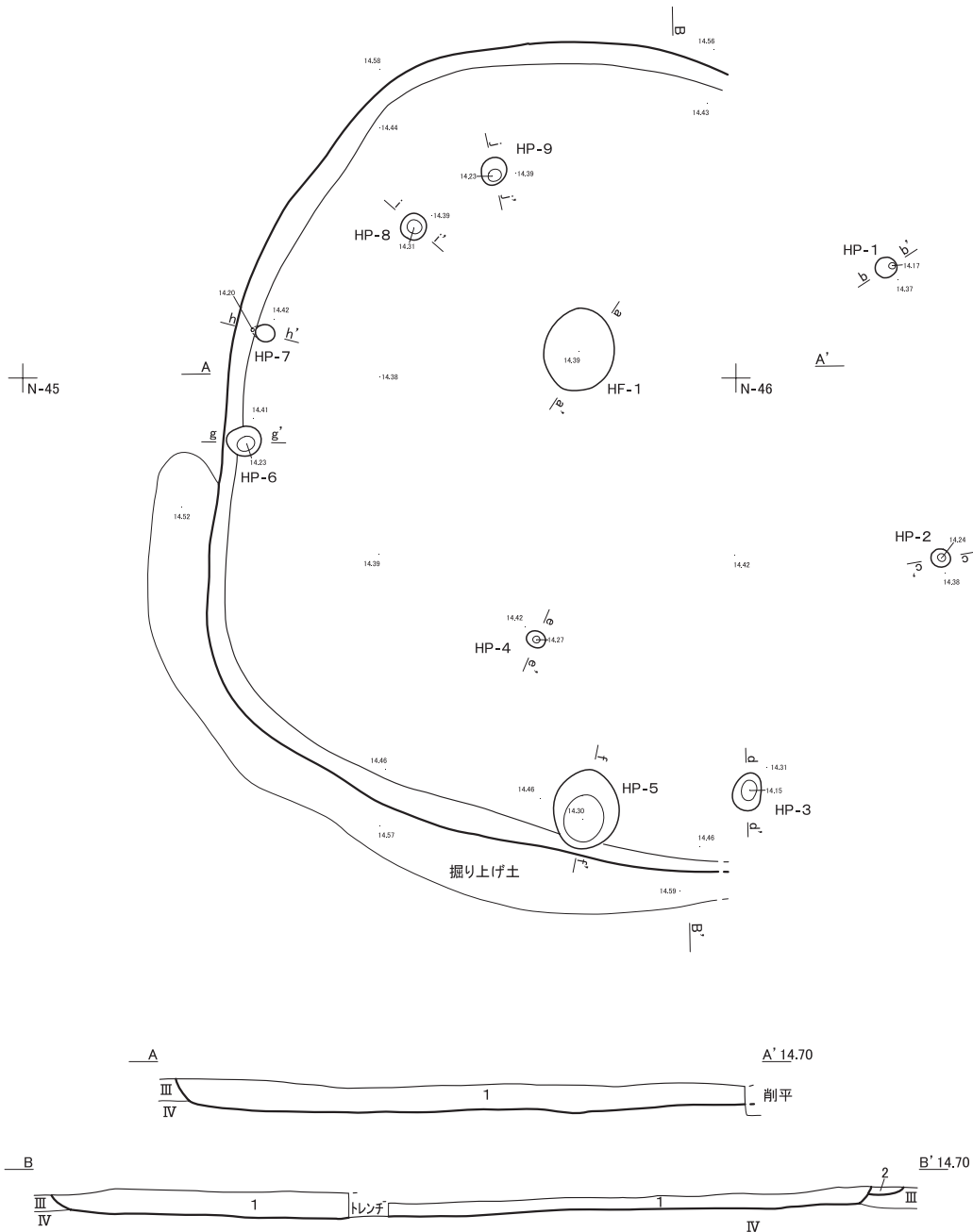
掘り上げ土 O-40~42区、P・Q-39~42、R-40~42区

規模 6.30×5.70 / 6.29×5.56 / 0.61 m（カマド含まず） 平面形態 隅丸方形

確認 III層上面で、方形を呈するII層の堆積がみられ、これを除去したところ明瞭なくぼみとこの周囲に暗褐色、黒褐色土がみられた。トレンチを掘り下げたところ、床面と壁の立ち上がりを確認し、堅穴住居跡と判断した。周囲に掘り上げ土が堆積する。

調査 トレンチを掘り広げ、土層断面や遺物の出土位置を記録し、南東側でカマドを検出した。覆土中には焼土、炭化材、炭化物集中が認められ、材の形状を保つものを図示した。

覆土 主体的な覆土はVI・VII層が混じる覆土2層で、上位の覆土1層はIII層主体である。

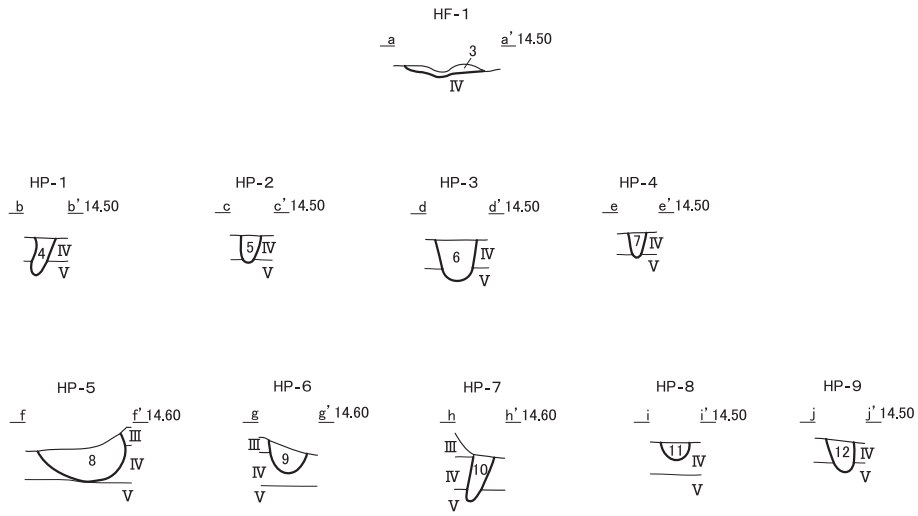


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
LHP-15	1	覆土1層	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	Ta-c軽石	5	炭化物	微量	
	2	掘り上げ土	III層・IV層	—	画然	壤土	梅暗褐色	7.5YR2/3	弱~中	堅	Ta-c軽石	40~50	—	—	
	3	HP-1 礎土	—	IV層接合	—	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/4	弱~中	堅	—	—	炭化物	微量
	4	HP-1 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	5	HP-2 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	Ta-c軽石	10	—	—	
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta-c軽石	10	—	—	
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	8	HP-5 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	Ta-c軽石	1	—	—	
	9	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta-c軽石	10	—	—	
	10	HP-7 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta-c軽石	10	—	—	
	11	HP-8 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta-c軽石	10	—	—	
	12	HP-9 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	Ta-c軽石	10	—	—	

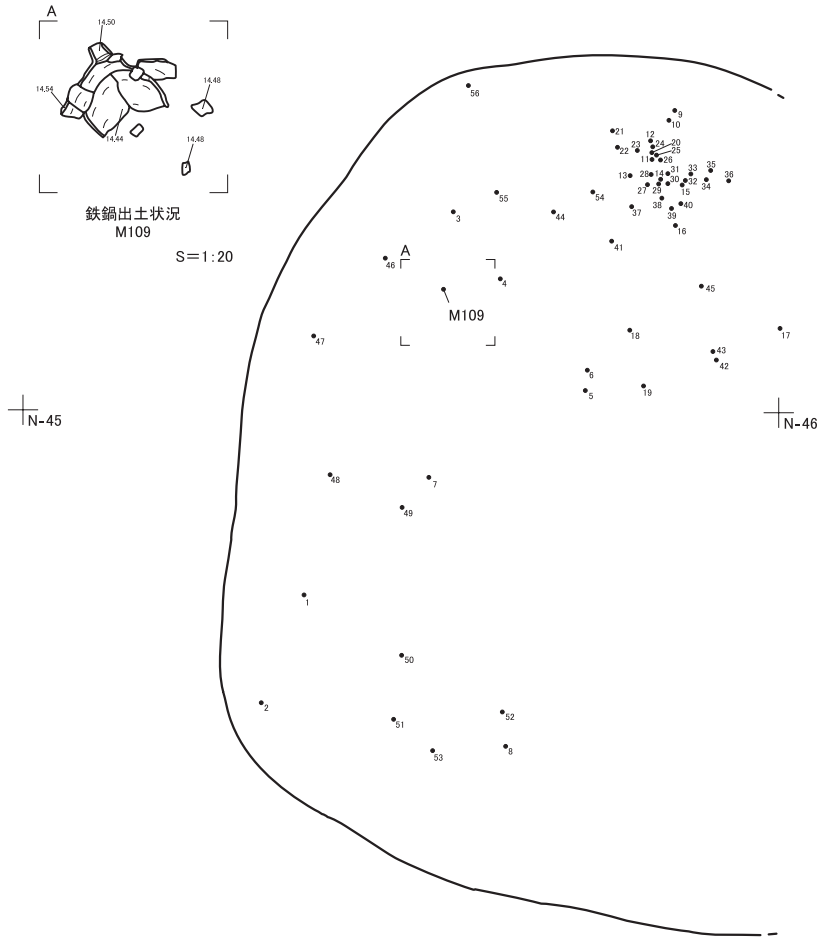


図IV-58 UHP-15(1)





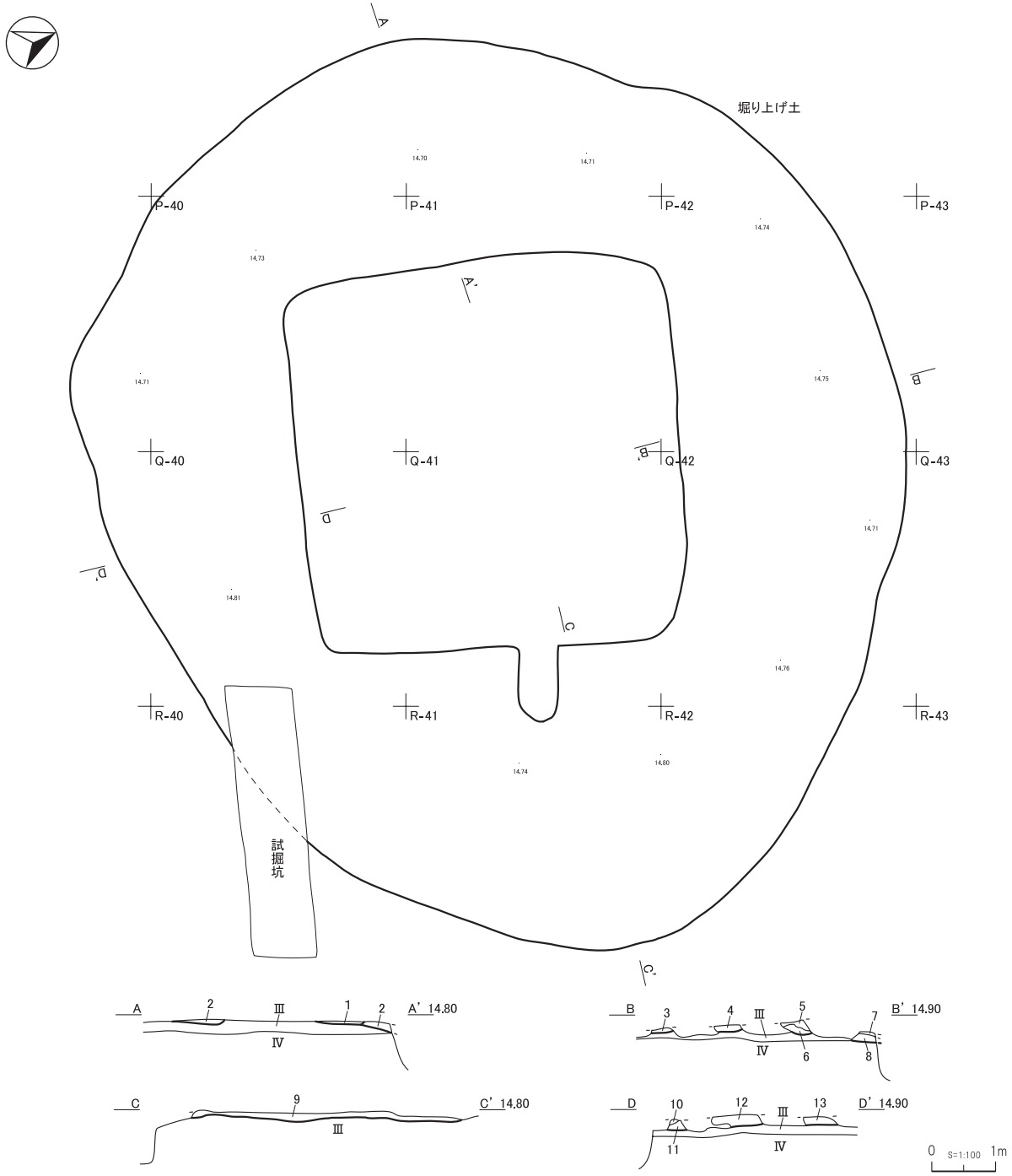
図IV - 59 UHP - 15(2)



UHP-15																	
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.53	破熟	30	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
2	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.54	接合	31	土器	VII群	底部	良好	1	覆土1	14.46	
3	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.55	接合	32	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
4	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.49		33	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
5	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.54	接合	34	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
6	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.52	接合	35	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.45	
7	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.50		36	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
8	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.52		37	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
9	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.52		38	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.46	
10	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.59		39	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.48	
11	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.58		40	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
12	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.54		41	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
13	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		42	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.40	接合
14	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.48		43	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	
15	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.50		44	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	
16	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.52		45	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.45	
17	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.61		46	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.42	
18	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.48		47	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.42	
19	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.48		48	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	接合
20	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.54		49	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	
21	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.52		50	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	
22	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.46		51	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.41	
23	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.46		52	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.45	
24	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		53	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.45	
25	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		54	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.46	
26	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		55	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
27	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.46		56	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47	
28	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		—	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	—	
29	土器	VII群	胴部	良好	1	覆土1	14.47		M109	鉄鍋		1個体			覆土1	14.44 ~ 14.55	

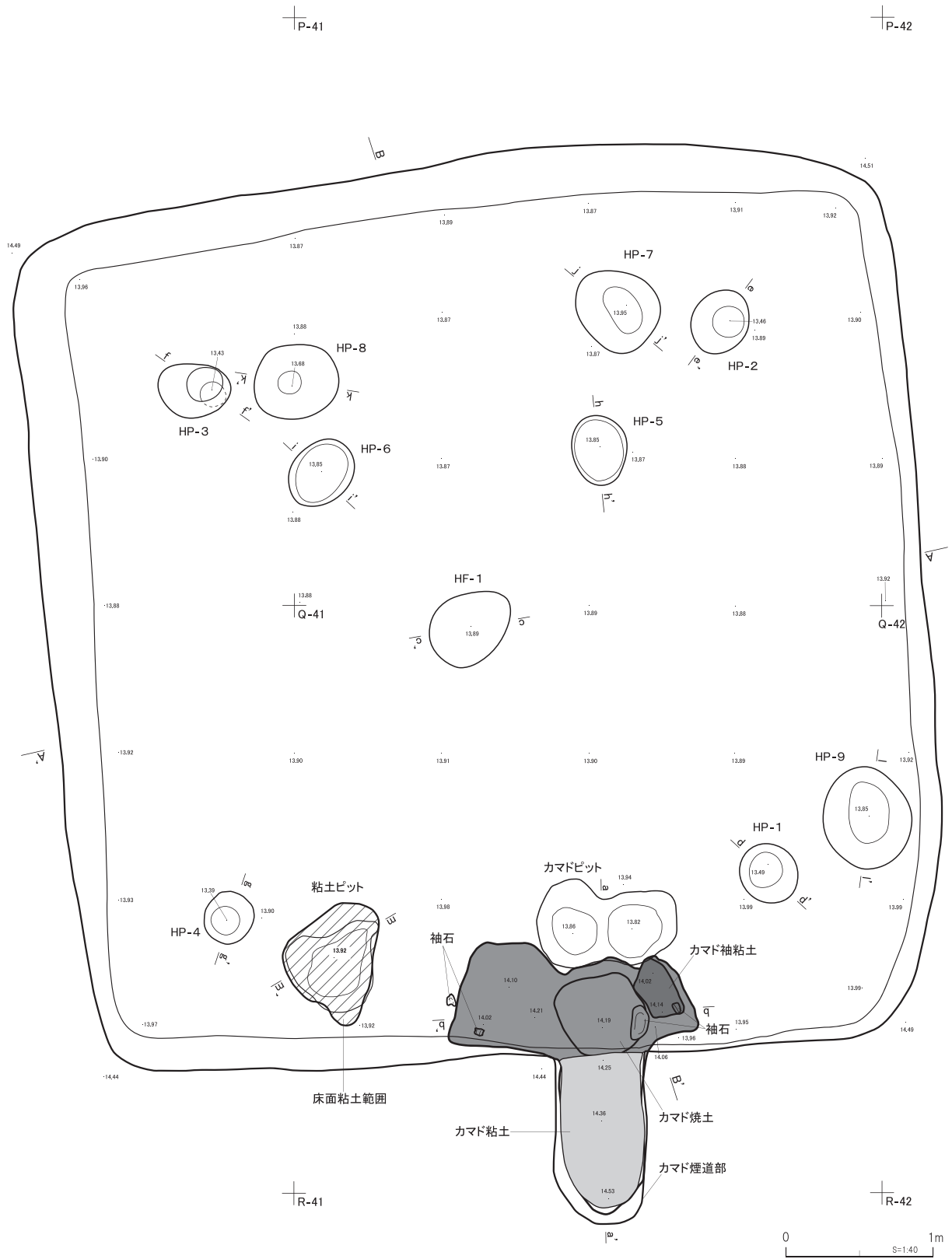


図IV-60 UHP - 15(3)

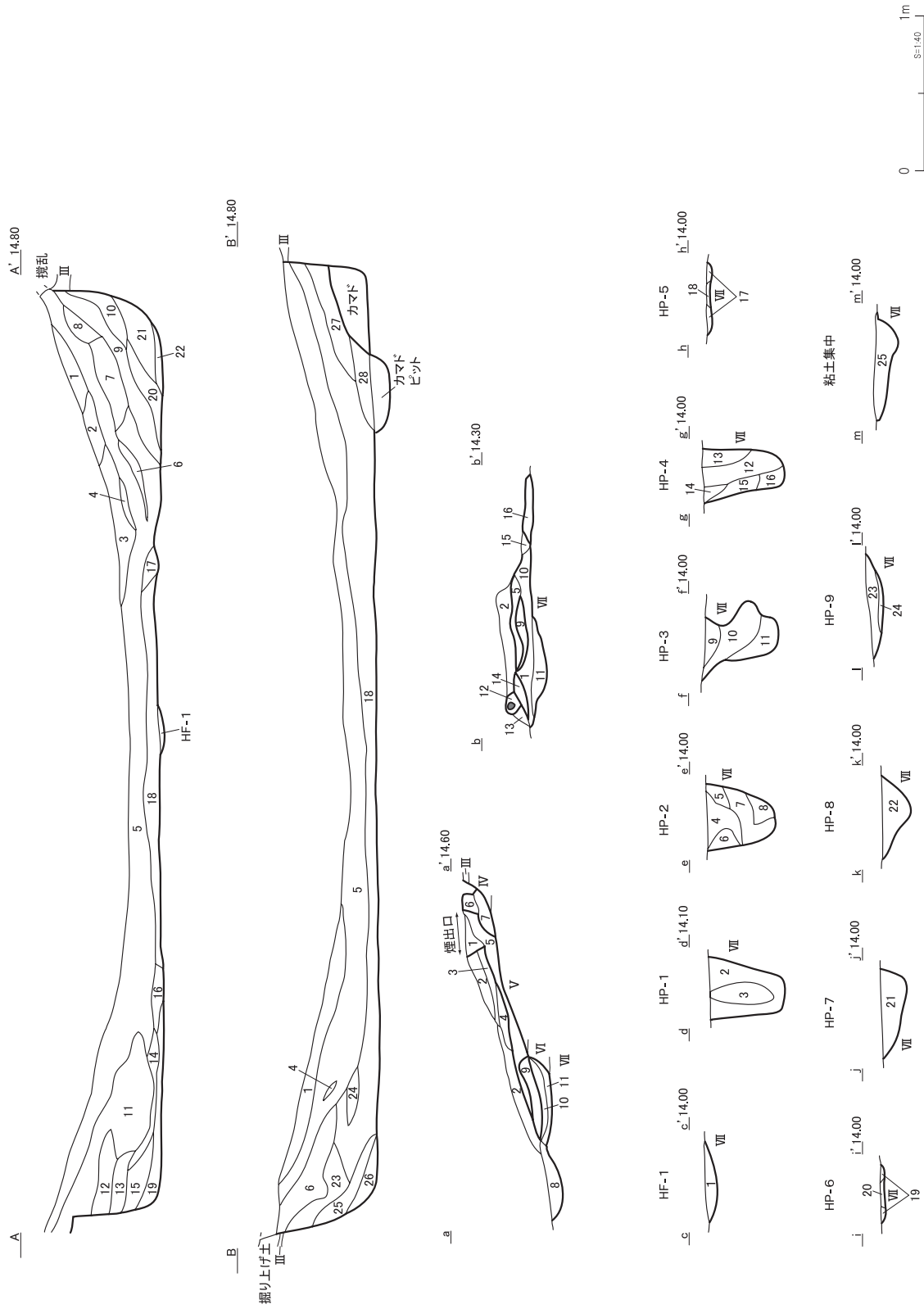


遺構 番号	断面 図 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調 マンセル 表色系		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UHP-17 掘り上げ土	1	掘り上げ土1層	III層・V層	IV層・VI層	画然	砂塚土 ~塚土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta=c軽石	20	—	—	
	2	掘り上げ土2層	III層・V層	VI層・VII層・IV層	画然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	堅	Ta=c軽石 Ia=c軽石	10	—	—	
	3	掘り上げ土3層	III層・V層・VI層	VII層・IV層	画然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	堅	Ta=c軽石 Ia=c軽石	3	—	—	
	4	掘り上げ土4層	III層・V層	VI層・VII層・IV層	画然	砂塚土 ~塚土	黒色	10Yr2/2	弱	堅	Ta=c軽石	20	—	—	
	5	掘り上げ土5層	III層・V層	IV層・VI層	判然	砂塚土 ~塚土	黒色	10YR2/1	弱	中~弱 堅	Ta=c軽石	15	—	—	
	6	掘り上げ土6層	III層・V層・IV層	VI層	画然	砂塚土 ~塚土	黒褐色	10YR2/2	弱	中~弱 堅	Ta=c軽石	40	—	—	
	7	掘り上げ土7層	III層・V層	IV層	明瞭	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta=c軽石	15	—	—	
	8	掘り上げ土8層	VI層	IV層	画然	塚土	暗褐色	10YR3/4	弱~中	中~弱 堅	Ta=c軽石	10	—	—	
	9	掘り上げ土9層	III層・V層	IV層・VI層	画然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	中~弱 堅	Ta=c軽石 Ia=c軽石	3	—	—	
	10	掘り上げ土10層	III層	VI層・IV層	判然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	中~弱 堅	Ta=c軽石	3	—	—	
	11	掘り上げ土11層	VI層・VII層	IV層	画然	塚土	暗褐色	10YR3/3	弱~中	中~弱 堅	Ta=c軽石	3	—	—	
	12	掘り上げ土12層	III層	IV層・VI層	画然	砂塚土 ~塚土	黒色	10YR2/1	弱	中~弱 堅	Ta=c軽石 Ia=c軽石	3	—	—	
	13	掘り上げ土13層	IV層	III層・V層・VII層	画然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	中~弱 堅	Ta=c軽石	10	—	—	

図IV-61 UHP-17(1)



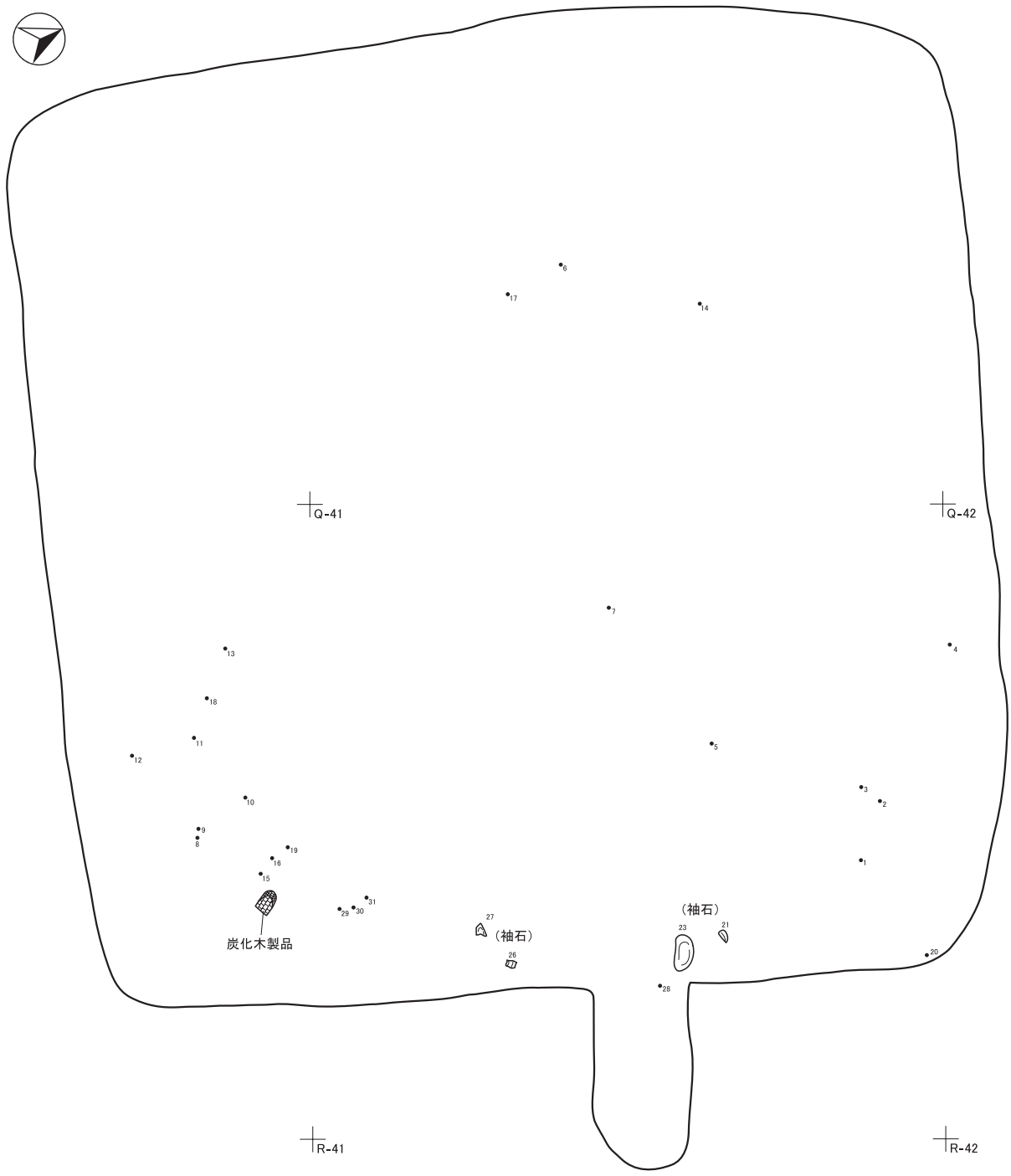
図IV-62 UHP - 17(2)



図IV-63 UHP - 17(3)

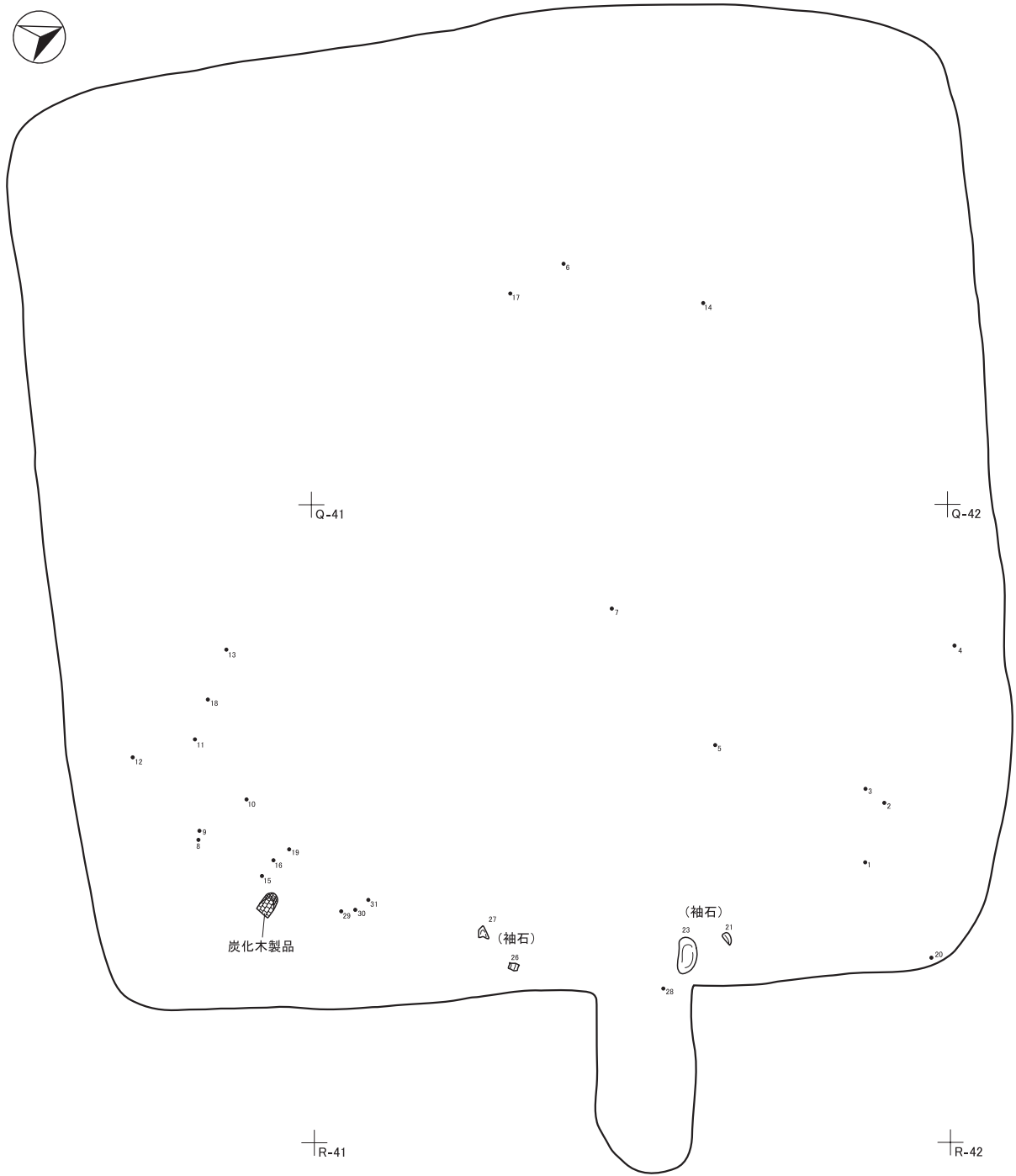
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)					礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類	混在量		
							色名	マンセル表色系								
UHP-17	1	覆土1a層	III層	IV層	判然	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	15	—	—		
	2	覆土1b層	III層	IV層・VI層	判然	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	25	—	—		
	3	覆土1c層	III層	IV層	判然	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	7	—	—		
	4	覆土1d層	III層	IV層	判然	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	10	—	—		
	5	覆土1e層	III層	IV層	判然	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	3	—	—		
	6	覆土2a層	III層	IV層	明瞭	砂塚土～塚土	黒褐色	10YR2/2	弱	堅	Ta-c軽石	50	—	—		
	7	覆土2b層	III層・VI層	VII層・IV層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石	5	—	—		
	8	覆土2c層	III層・IV層・VII層	IV層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	5 1	—	—		
	9	覆土2d層	III層・VI層	VII層・IV層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石 Ib-c軽石	2 1 1	—	—		
	10	覆土2e層	III層	VII層・IV層・VI層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	2 1	—	—		
	11	覆土2f層	III層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	2 1	—	—		
	12	覆土2g層	III層	IV層・VI層	明瞭	塚土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-c軽石	1	—	—		
	13	覆土2h層	IV層	III層	明瞭	砂塚土	暗褐色	10YR3/4	弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—		
	14	覆土2i層	III層	IV層・VI層	判然	塚土	黒褐色	7.5YR2/2	弱～中	堅	Ta-c軽石	10	—	—		
	15	覆土2j層	III層	VI層・VII層	明瞭 ～判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石	10	—	—		
	16	覆土2k層	III層	VI層・VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ia-c軽石	1	炭化物	微量		
	17	覆土2l層	VII層	VII層	判然	塚土	暗褐色	10YR3/3	弱～中	堅	Ia-c軽石	1	—	—		
	18	覆土2m層	III層・VI層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	2 1	炭化物	微量		
	19	覆土2n層	VI層・VII層	III層	判然	塚土	暗褐色	10YR3/3	弱～中	堅	Ia-c軽石	1	—	—		
	20	覆土2o層	III層	VI層	明瞭	塚土～シルト質塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	Ta-c軽石	1	—	—		
	21	覆土2p層	III層・VI層	VII層	判然 ～明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	軟～堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	3 1	—	—		
	22	覆土2q層	VI層・VII層	—	判然	塚土～シルト質塚土	暗褐色	10YR3/4	中	堅	Ia-c軽石	1	—	—		
	23	覆土2r層	III層・VI層	VII層・IV層	明瞭	塚土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-c軽石	3	—	—		
	24	覆土2s層	III層・VI層	VII層・IV層	明瞭	塚土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-c軽石	15	—	—		
	25	覆土2t層	VI層・III層	VII層・IV層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	Ta-c軽石	20	—	—		
	26	覆土2u層	III層・VI層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ta-c軽石	5	—	—		
	27	覆土2v層	VI層	III層・粘土	判然	塚土	暗褐色	10YR3/3	弱～中	堅	—	—	—	—		
	28	覆土2w層	III層	VI層・VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	—	—	炭化物	微量		
UHP-17 カマド	1	煙出口 覆土	粘土・III層	粘土	明瞭 ～判然	塚土～ 埴塚土	暗褐色	10YR3/3	中～強	堅	—	—	—	炭化物	微量	
	2	煙道構築粘土	粘土	—	明瞭	重埴土	褐色	10YR4/4	強	堅	Ia-c軽石	1	—	—	炭化物	微量
	3	煙道構築粘土	粘土・III層	粘土	判然	埴塚土	暗褐色	7.5YR3/3	中	堅	—	—	—	—	炭化物	微量
	4	煙道構築粘土	粘土	III層	判然	埴塚土	暗褐色	7.5YR3/3	中～強	予こぶる 堅	—	—	—	—	炭化物	少量
	5	煙道部 覆土	III層	粘土	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	予こぶる 堅	—	—	—	—	—	—
	6	煙出口 構築粘土	粘土	—	明瞭	重埴土～ 埴塚土	褐色	10YR4/6	中～強	予こぶる 堅	—	—	—	—	—	—
	7	煙出口 構築粘土	粘土・III層	—	判然	埴塚土	褐色	10YR4/4	中～強	堅	Ia-c軽石	5	—	—	—	—
	8	カマドベント 覆土	III層	VI層・VII層	判然	塚土	暗褐色	10YR3/3	中	堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	9	カマド 焼土	粘土	—	明瞭	塚土	明赤褐色	5YR5/6	中	堅	—	—	—	—	炭化物	少量
	10	カマド焼土 下位層	III層・VI層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	堅	—	—	—	—	—	—
	11	カマド焼土 下位層	III層・VI層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	12	カマド焼 構築粘土	粘土	—	判然	埴塚土	に赤い 暗褐色	10YR5/3	中～強	堅	—	—	—	—	炭化物	微量
	13	覆土	III層・VI層	VII層・粘土・焼土	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	堅	—	—	—	—	炭化物	微量
	14	覆土	粘土	粘土	明瞭	埴塚土	灰褐色	7.5YR4/2	中～強	堅	—	—	—	—	炭化物	少量
	15	覆土	III層	VI層・VII層	判然 ～明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	軟～堅	—	—	—	—	—	—
	16	カマド焼 構築粘土	粘土	粘土	判然	埴塚土	褐色	7.5YR4/6	中	堅	—	—	—	—	炭化物	少量
UHP-17 付属遺構	1	HP-1 焼土	粘土	—	明瞭	塚土	赤褐色	5YR4/6	弱～中	軟～堅	Ia-c軽石	15	—	—	—	—
	2	HP-1 覆土	III層	IV層・VI層・VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	中	軟～堅	Ta-c軽石	5	—	—	—	—
	3	HP-1 覆土	III層	VII層	明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/2	中	予こぶる しよう	—	—	—	—	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	VI層・VII層	明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	軟～堅	Ia-c軽石	2	—	—	—	—
	5	HP-2 覆土	III層・VI層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	軟～堅	—	—	—	—	—	—
	6	HP-2 覆土	VI層・VII層	III層	判然	塚土	暗褐色	7.5YR3/4	中	軟	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	7	HP-2 覆土	III層・VI層	VII層	判然 ～明瞭	塚土	暗褐色	10YR3/3	中	軟～堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	8	HP-2 覆土	VI層	V層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	軟～堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	9	HP-3 覆土	III層	VI層・VII層・焼土	判然	塚土	黒色	10YR2/1	中	軟～堅	Ta-c軽石	2	—	—	—	—
	10	HP-3 覆土	III層	VI層・VII層	明瞭	塚土	黒色	10YR2/1	中	しよう	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	11	HP-3 覆土	III層	VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	中	軟	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	12	HP-4 覆土	III層	VII層	明瞭 ～判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	しよう	Ia-c軽石	2	—	—	—	—
	13	HP-4 覆土	III層	VII層	明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱～中	堅	—	—	—	—	—	—
	14	HP-4 覆土	III層	VI層・VII層	明瞭	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	15	HP-4 覆土	III層	—	判然	塚土	黒色	10YR2/1	中	堅	—	—	—	—	—	—
	16	HP-4 覆土	III層	VI層・VII層	判然	塚土	黒褐色	10YR2/2	中	軟～堅	—	—	—	—	—	—
	17	HP-5 覆土	III層・VI層	VII層・焼土	判然	塚土	暗褐色	10YR3/4	弱～中	堅	—	—	—	—	炭化物	少量
	18	HP-5 覆土	III層	VII層	判然	塚土	褐色	7.5YR4/6	弱～中	堅	—	—	—	—	炭化物	微量
	19	HP-6 覆土	III層	VI層・VII層・焼土	判然	塚土	暗褐色	10YR3/3	弱～中	堅	—	—	—	—	—	—
	20	HP-6 覆土	VI層	III層・焼土	判然	塚土	黒褐色	10YR2/3	弱～中	軟～堅	—	—	—	—	炭化物	少量
	21	HP-7 覆土	VI層	—	判然	塚土～ シルト質塚土	褐色	7.5YR4/4	中	堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	22	HP-8 覆土	VI層	III層	判然	塚土	褐色	7.5YR4/4	中	堅	Ia-c軽石	2	—	—	—	—
	23	HP-9 覆土	III層	IV層・VI層・VII層	判然	塚土	黒色	10YR2/1	弱～中	堅	Ta-c軽石 Ia-c軽石	3 1	—	—	—	—
	24	HP-9 覆土	VI層・VII層	—	判然	塚土～ シルト質塚土	褐色	10YR4/4	中	堅	Ia-c軽石	1	—	—	—	—
	25	粘土ベント 覆土	粘土	粘土	判然	埴塚土	褐色	7.5YR4/3	中	堅	—	—	—	—	炭化物	少量

図IV-64 UHP-17(4)



UHP-17																	
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考
1	縄		岩片	片	1	層+3	14.14		17	縄		火山礫凝灰岩	片	1	床面	13.86	
2	スライバー		黒曜石	片	1	層+3	14.12		18	縄		火山礫凝灰岩	片	1	床面直上	13.91	
3	縄		安山岩	片	1	層+3	14.08		19	土器	Ⅷ群	胴部	片	6	床面直上	13.91	
4	縄		砂岩	片	1	層+3	14.24		19	土器	Ⅷ群	胴部	片	10	床面直上	13.91	
5	縄		片麻岩	片	14	層+3	14.03		20	土器		砂岩	片	1	層+3	14.31	破熟
6	縄		片岩	片	1	層+2	13.93		21	縄		火山礫凝灰岩	片	1	層+3	14.14	袖石
7	縄		砂岩	片	1	層+2	13.96		(22)			カマドの粘土	片	2	層+3	14.11	
8			炭化物	片	1	層+3	14.04		23	縄		砂岩	片	2	層+3	14.27	接合・被熱 袖石
9			炭化物	片	1	層+3	14.01		(24)			カマドの粘土	片	1	層+3	14.32	
10			炭化物	片	1	層+3	13.98		(25)			カマドの粘土	片	1	層+3	14.18	
11	縄		片岩	片	1	層+3	13.99		26	加工痕のある縄		砂岩	片	1	層+3	14.01	破熟 袖石
12	縄		凝灰岩	片	1	層+3	13.97		27	縄		砂岩	片	1	層+3	14.08	袖石
13	縄		砂岩	片	1	層+3	13.94		28	縄		安山岩	片	11	層+3	14.18	
14	土器	Ⅷ群	胴部	片	1	層+3	14.01		29	たたき石		砂岩	片	1	層+3	13.90	被熱
15	土器	Ⅷ群	胴部	片	1	層+3	13.95		30			炭化物	片	1	層+3	13.89	
			口縁部	片	2	層+3	13.95		31			炭化物	片	1	層+3	13.89	
16	土器	Ⅷ群	胴部	片	1	層+3	13.95					炭化物	片	1	層+3	13.89	
			小破片	片	2	層+3	13.95					炭化木製品(容器)	片	1	※	14.00	

図IV-66 UHP-17(6)



UHP-17							UHP-17										
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	縄		刃部	完形	1	層土3	14.14		17	縄		次山縄編灰岩	完形	1	床面	13.85	
2	スクレイバー		刃部	完形	1	層土3	14.12		18	縄		次山縄編灰岩	完形	1	床面	13.91	
3	縄		安山岩	片	1	層土3	14.08		19	土器	VII群	胴部	良好	6	床面	13.91	
4	縄		砂岩	片	1	層土3	14.34		19	土器	VII群	胴部	小破片	10	床面	13.91	
5	縄		片麻岩	片	14	層土2	14.03		20	台石		砂岩	片	1	層土3	14.31	破熟
6	縄		片岩	片	1	層土2	13.93		21	縄		次山縄編灰岩	完形	1	おみね	14.11	袖石
7	縄		砂岩	片	1	層土3	13.96		(22)	縄		カマドの結土	片	1	おみね	14.11	
8	縄		炭化物	片	1	層土3	14.04		23	縄		砂岩	片	2	おみね	14.27	鎌合・破熟 袖石
9	縄		炭化物	片	1	層土3	14.01		(24)	縄		カマドの結土	片	1	おみね	14.32	
10	縄		炭化物	片	1	層土3	13.98		(25)	縄		カマドの結土	片	1	おみね	14.18	
11	縄		片岩	片	1	層土3	13.99		26	加工頭のある縄		砂岩	片	1	おみね	14.01	破熟 袖石
12	縄		緑泥岩	完形	1	層土3	13.97		27	縄		砂岩	片	1	おみね	14.03	袖石
13	縄		砂岩	片	1	層土3	13.94		28	縄		安山岩	片	11	おみね	14.13	
14	土器	VII群	胴部	良好	1	層土3	14.01		29	たたき石		砂岩	完形	1	おみね	13.90	破熟
15	土器	VII群	胴部	良好	1	層土3	13.95		30	土器		炭化物	片	1	おみね	13.89	
16	土器	VII群	胴部	良好	2	層土3	13.95		31	土器		炭化物	片	1	層土1	14.00	
			小破片	2	層土3	13.95						炭化木製品(砂岩)	片	1	*	14.00	

図IV-66 UHP-17(6)



**床面・壁** 床面は概して平坦で、壁の立ち上がりはやや直立気味である。

**付属遺構** カマド1か所、地床炉1か所（HF-1）、土坑5か所（HP-5～9）、柱穴4か所（HP-1～4）、粘土ピット1か所で、カマドは煙道・焼土・ピット・構築粘土で構成される。袖部分には袖石と考える礫がみられ、カマドピットは二基が接する。粘土ピットはカマドの南西部分に位置し、覆土は粘土のみであった。

**遺物出土状況** 遺物は概ね全体から出土し、南東側がやや多い。残存状態が良好なものは出土位置を示した。また、住居跡の南側からは炭化木製品が出土した（口絵1）。

**重複** 上位にはアイヌ文化期の灰集中（UA-21）があり、くぼみが利用されたと考える。

**時期** 出土遺物から擦文文化期後期である。

#### UHP-23

**位置** L・M-40・41区

**規模** （柱穴の分布範囲）(3.42) × (3.52)      **平面形態** 不明

**確認・調査** IV層上面精査中、焼土（HF-1）を確認した。周辺を精査したところ、これの周囲に、長径10cm程度の円形の黒色土が数か所みられた。これらを半截したところ、柱穴が7か所（HP-1～7）認められたので、住居跡と判断した。覆土は削平されて残存していない。また平地住居跡の可能性もある。

**付属遺構** 地床炉1か所（HF-1）、柱穴・杭穴7か所（HP-1～7）を確認した。

**遺物出土状況** 地床炉（HF-1）周辺から棒状の鉄製品が出土した。

**時期** 遺構の形態や出土遺物から擦文文化期後期～アイヌ文化期と推測する。

#### UHP-31

**位置** L・M-39区

**規模** (3.46) × (3.30) / (3.23) × (3.03) / 0.11 m      **平面形態** 楕円形

**確認** III層調査中、黒色土がみられ、ベルトを設けこれ沿いにトレンチを掘り下げたところ、床面と壁の立ち上がりを確認したので、住居跡と判断した。

**調査** トレンチを掘り広げ、土層断面や遺物の出土位置を記録し完掘した。北側のL・M-40区の部分は、包含層調査により掘り下げたため、壁は検出できなかった。覆土中には炭化材、炭化物集中が認められた。炭化材は形状を保つもの等を記録した。

**覆土** 覆土は1層のみで、III層主体である。

**床面・壁** 床面は概して平坦、中央付近が若干低く、壁は曲線的に立ち上がる。

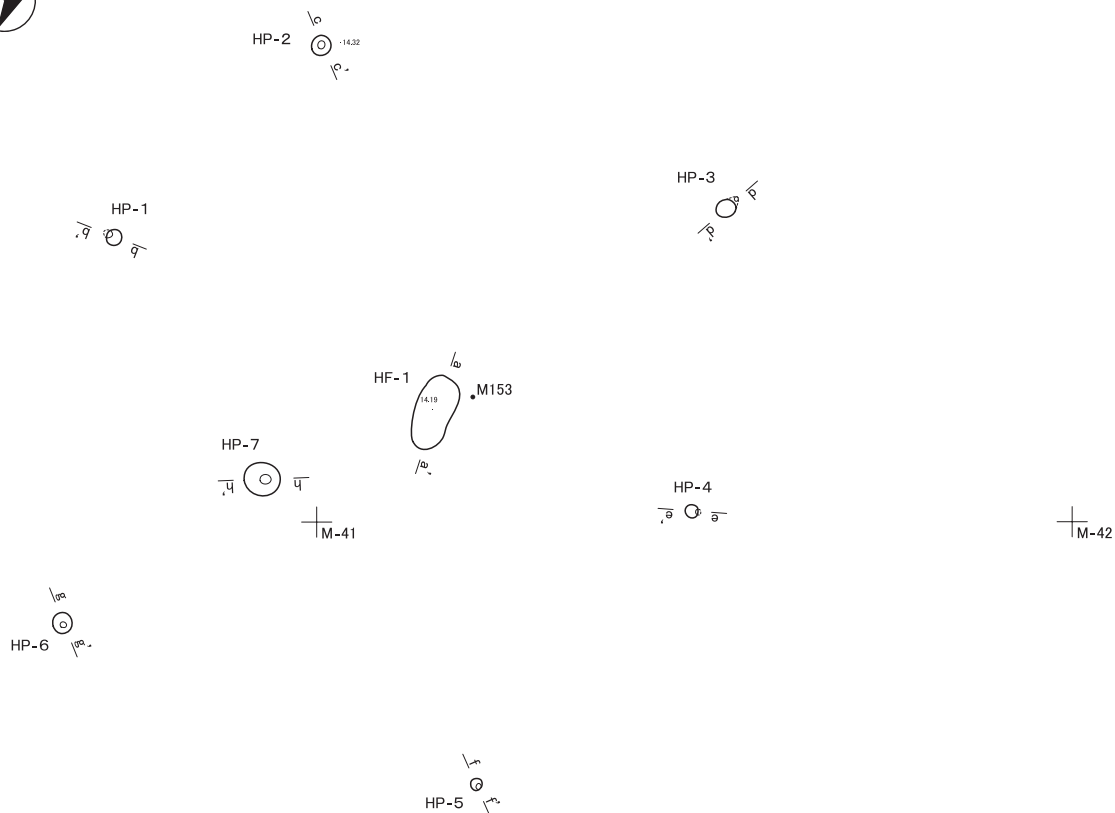
**付属遺構** 地床炉1か所（HF-1）、柱穴・杭穴7か所（HP-1～7）を確認した。

**遺物出土状況** 遺物は概ね遺構全体から出土し、すべての出土位置を示した。

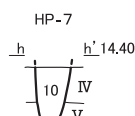
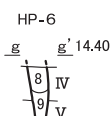
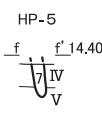
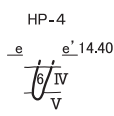
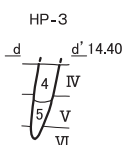
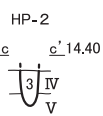
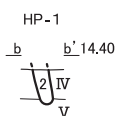
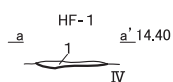
**時期** 遺構の形態や出土遺物等から擦文文化期後期と推測する。      (広田良成)

### (3) 建物跡 UH (図IV-69～86 表IV-2・13 図版15・16)

炉のない平地建物跡で、柱数の少ない小型のもの21軒を扱う。家屋や集落に伴う倉庫(高床・平地)や熊檻に類する建物である。基本的に柱穴は、底をほぼ平坦にした掘方を設けて柱を生けた「掘立柱」や、掘方に柱先を尖らせた柱を差して固定した「掘り差し柱」と両者の組み合わせとなる。しかし「差し込み柱」が使われている例もある。建物構成上、柱穴が確認できていない部分もあるが、上部構造の重さで支え合う「置き柱」のような対応があったものと推定する。一部、所属の明確でない柱穴・杭穴（SP）も、付属施設等の観点から報告で触れている。



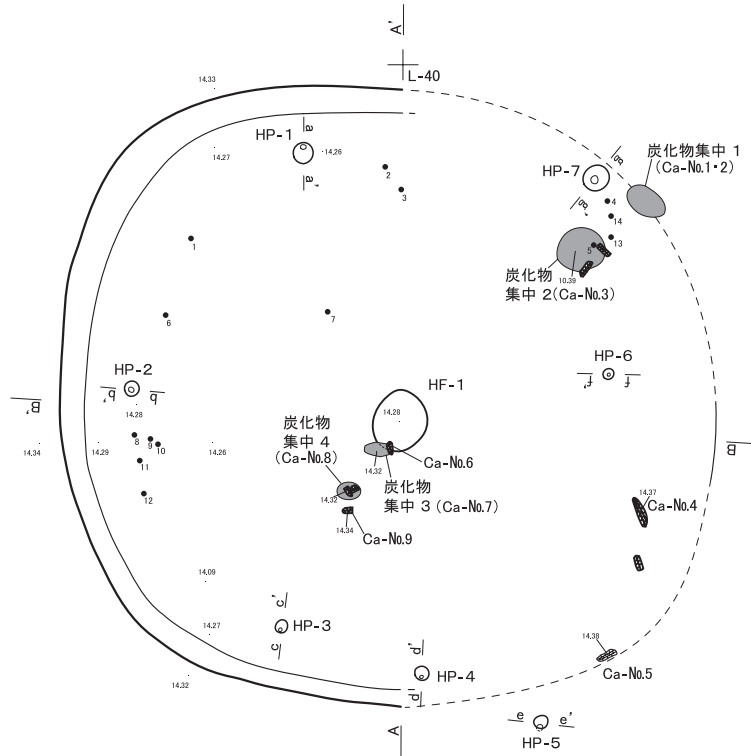
UHP-23		遺物	土器	時期	部位	残存	点数	層位	標高	備考
番号	石器(器種)	器名	器種	層名	位置	状態			(m)	
M153	石器	棒状				一	1	III層	13.45	



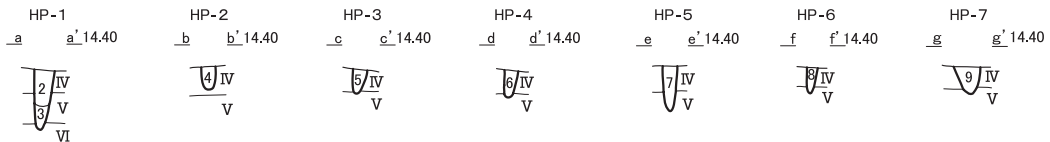
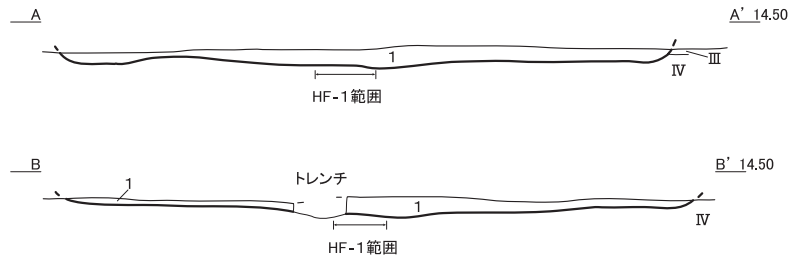
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							マンセル色名	マンセル表色系							
UHP-23	1	HF-1 焼土	焼土	—	明瞭	砂壤土～壤土	に強い赤褐色	5YR4/4	弱	中～軟	—	—	炭化物	微量	
	2	HP-1 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	5	—	—	
	3	HP-2 覆土	III層	IV層	画然	砂壤土～壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟～堅	1a-c軽石	40	—	—	
	4	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	15	—	—	
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	5	—	—	
	6	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	15	—	—	
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	15	—	—	
	8	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	15	—	—	
	9	HP-6 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	5	—	—	
	10	HP-7 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒色	10YR2/1	弱～中	軟～堅	1a-c軽石	5	—	—	



図IV-67 UHP-23



UHP-31								
遺物 番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
			岩石名					
1	鉢		火山礫凝灰岩	完形	1	覆土1	14.36	
2	鉢		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.35	
3	鉢		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.33	
4	鉢		火山礫凝灰岩	完形	1	覆土1	14.35	被熱
5	鉢		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.38	
6	鉢		砂岩	完形	1	覆土1	14.34	
7	鉢		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.33	
8	鉢		火山礫凝灰岩	完形	1	覆土1	14.34	
9	鉢		火山礫凝灰岩	完形	1	覆土1	14.35	被熱
10	鉢		砂岩	完形	1	覆土1	14.36	
11	鉢		火山礫凝灰岩	完形	2	覆土1	14.36	被熱・被熱
12	鉢		火山礫凝灰岩	完形	1	覆土1	14.38	
13	採用順のある環		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.35	
14	鉢		火山礫凝灰岩	片	1	覆土1	14.34	



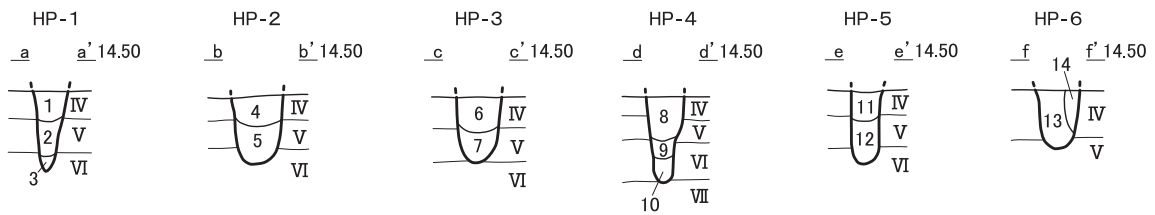
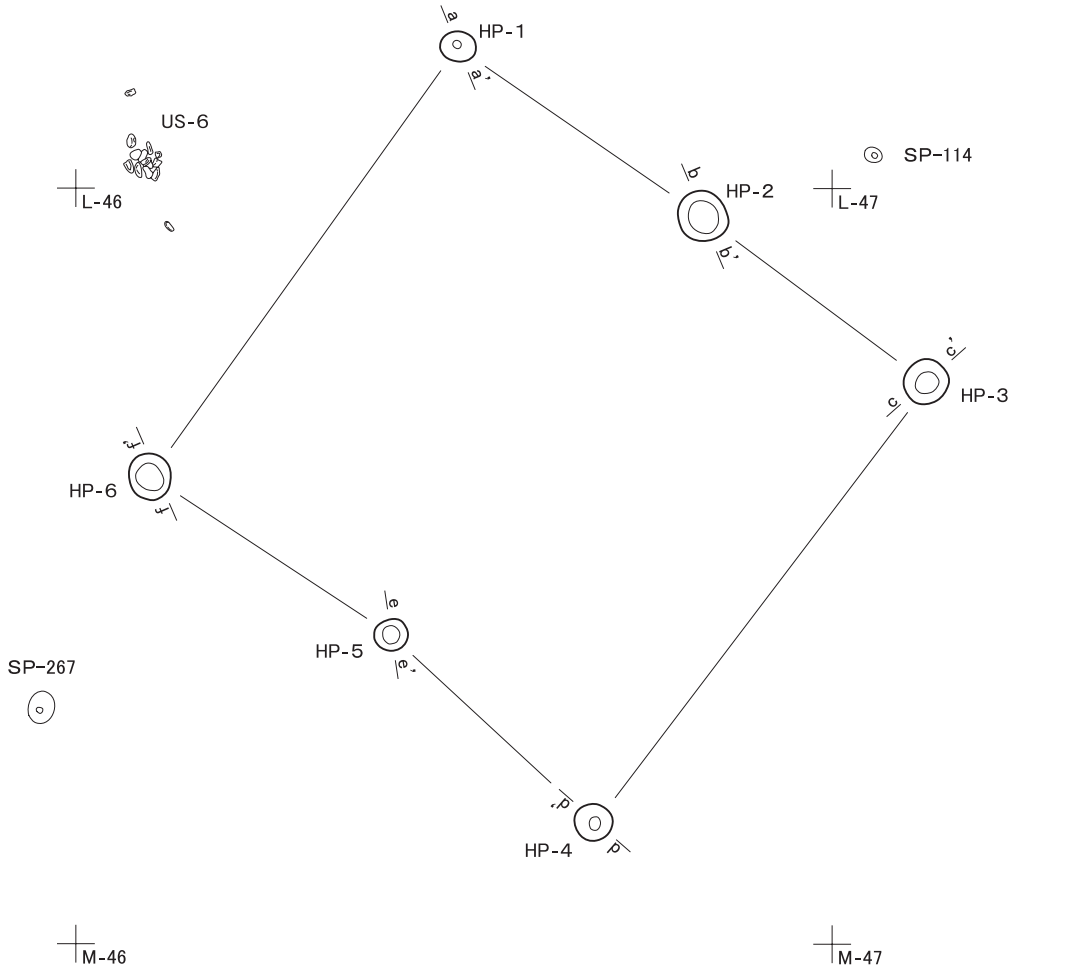
遺構 番号	断面 図 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類	混在量
							マンセル 表色系 色名	マンセル 表色系 色名						
UHP-31	1	覆土1	III層	—	自然	壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta-c軽石	7	—	—
	*	HF-1 焼土	焼土	—	自然	砂土	暗赤褐色	5YR3/3	なし	軟~堅	Ta-c軽石 (多量)	—	—	—
	2	HP-1 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta-c軽石	20	—	—
	3	HP-1 覆土	III層	VI層・IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/3	弱~中	堅	Ta-c軽石	10	—	—
	4	HP-2 覆土	IV層	III層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	なし~弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—
	5	HP-3 覆土	IV層	III層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	なし~弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—
	6	HP-4 覆土	IV層	III層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	なし~弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—
	7	HP-5 覆土	IV層	III層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	なし~弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—
	8	HP-6 覆土	IV層	III層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/3	なし~弱	堅	Ta-c軽石	70	—	—
9	HP-7 覆土	III層	IV層	自然	砂壤土	黒褐色	10YR2/2	なし~弱	堅	Ta-c軽石	40	—	—	



図IV-68 UHP-31



UH - 18



造構 番号	断面 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考		
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量	
							色名	マンセル 表色系								種類
UH-18	1	HP-1 覆土	III層	V層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	40	—	—	—
	2		III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	5	—	—	—
	3		III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	5	—	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	V層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	40	—	—	—
	5		III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	5	—	—	—
	6		III層	V層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	40	—	—	—
	7	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	5	—	—	—
	8		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	20	—	—	—
	9		III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	15	—	—	—
	10	HP-4 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	10	—	—	—
	11		III層	V層	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	砂<3% 粘	砂<5% 粘	IV<5% V<5% VI<5%	40	—	—	—
	12		III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	10	—	—	—
	13	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	5	—	—	—
	14		III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	粘	粘	IV<5% V<5%	10	—	—	—



図IV-69 UH - 18

## UH-18

位置：K-46、L-46・47区

軸方向：N-29° -W

規模：2.9×3.05m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：6 外部付属：1

柱穴の検出状況：掘立柱と掘り差し柱の組み合わせによる6本柱のほぼ正方形の建物。高床の倉庫と思われる。外側のSP-114か267が階段施設の柱穴だろう。

付属遺構：北東7mにあるUHD-14の付属倉庫。西に隣接する錘石の集積US-6も関連遺構である。

周辺遺構との関係：北6mにUH-20があるが、UHD-14との近接関係から共存しない。

## UH-19

位置：H・I-54・55区

軸方向：N-75° -W

規模：3.3×3.2m

柱間数：2×2

確認柱穴数 主：7 内部付属：3 外部付属：3

柱穴の検出状況：北辺の中間柱がない7本柱のほぼ正方形の建物。掘り差し柱と差し込み柱の組み合わせによる高床の倉庫と思われる。外側のSP-21・22・24のいずれかが階段施設の柱穴だろう。SP-22は北辺の中間柱かもしれない。

付属遺構：北東5mのUHD-13の付属倉庫。

周辺遺構との関係：今回の調査区の最も北に位置する。

## UH-20

位置：J・K-48・49区

軸方向：N-32° -W

規模：3.3×3.0m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：6 外部付属：1

柱穴の検出状況：掘り差し柱と差し込み柱の組み合わせによる6本柱のほぼ正方形の建物。高床の倉庫と思われる。SPとUHD-13のHPの組み合わせで調査中認定した。

付属遺構：所属する家屋は不明。

周辺遺構との関係：UHD-14とは同じ軸方向だが1m以下と隣接しており、同時存在はしない。南6mに同じ軸方向のUH-18がある。

## UH-27

位置：K-22・23区

軸方向：N-51° -E

規模：4.9×2.7m

柱間数：3×1

確認柱穴数 主：8 内部付属：3 外部付属：約10

柱穴の検出状況：8本の掘り差し柱で構成される長方形の建物。倉庫としては大振り、高床にはならないと思われる。東から南東にかけての外のSPには直線的に並び、柵や干し場を形成している可能性もある。

付属遺構：北8mのUHD-41、東6mのUHD-26、南6mのUHD-37と所属する可能性のある家屋が三方にあり、断定しえない。あるいは西側に広がる畑に関するある時期の共同の倉庫的建物であろうか。

周辺遺構との関係：UHDとの位置関係は上記のとおり。

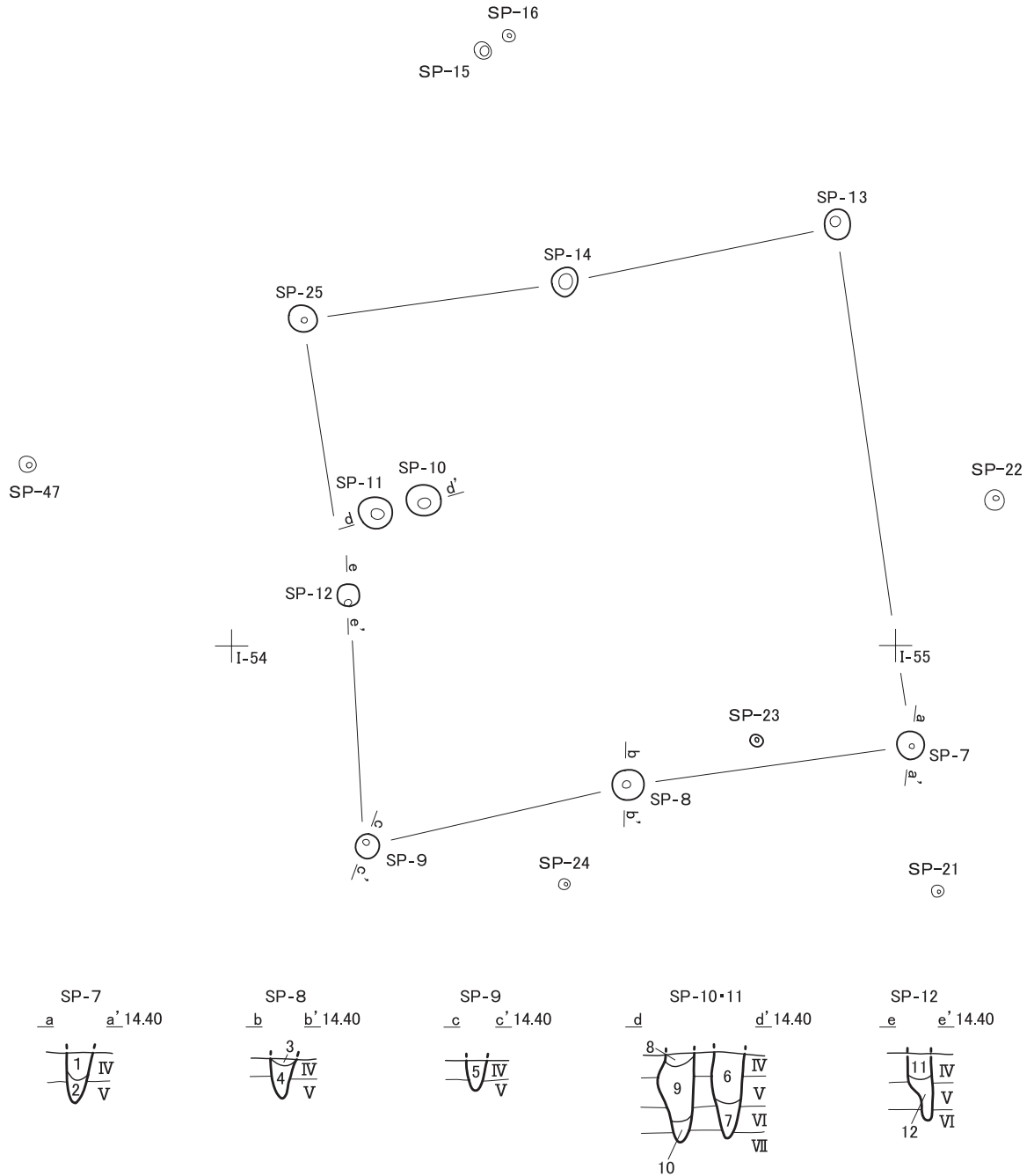
## UH-29

位置：R・S-25区

軸方向：N-32° -W



UH - 19



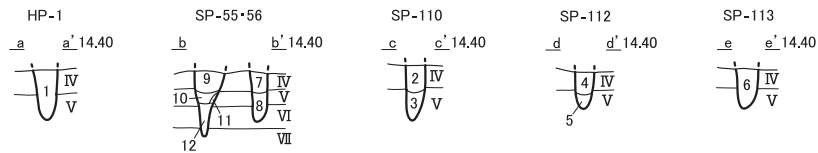
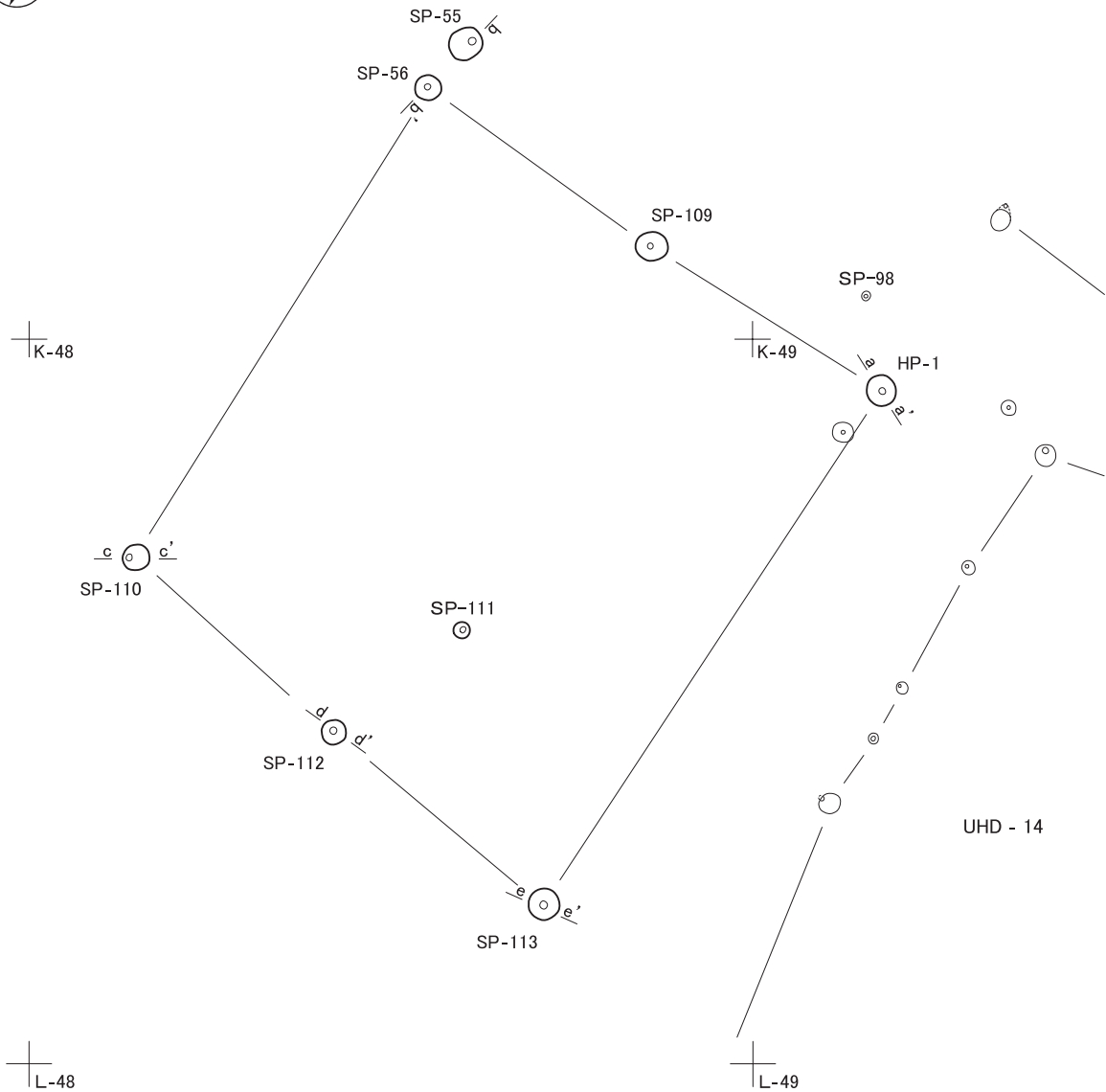
構造 番号	断面 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UH-19	1	SP-7 覆土	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱	軟~堅	1<-軽石	20	—	—	
	2	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	10	—	—		
	3	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	10	—	—		
	4	SP-8 覆土	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	40	—	—	
	5	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	10	—	—		
	6	SP-10 覆土	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	30	—	—	
	7	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	30	—	—		
	8	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	1<-軽石	5	—	—		
	9	SP-11 覆土	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	堅	1<-軽石	30	—	—	
	10	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<-軽石	20	—	—		
	11	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟	1<-軽石	5	—	—		
	12	SP-12 覆土	III層	IV層	同然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟	1<-軽石	30	—	—	



図IV-70 UH - 19



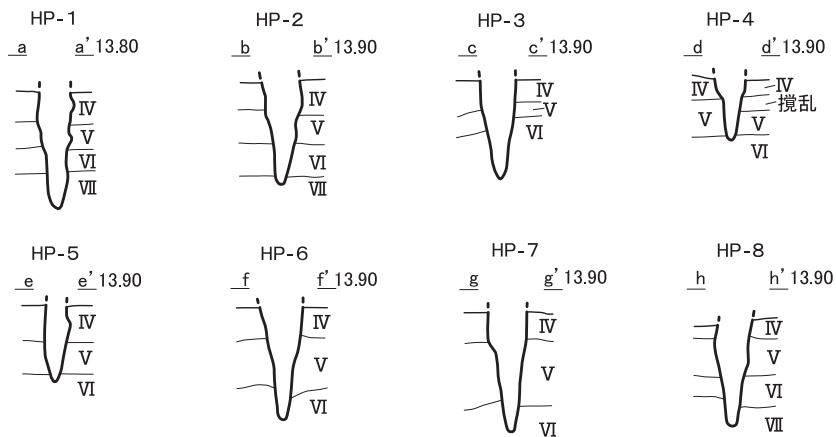
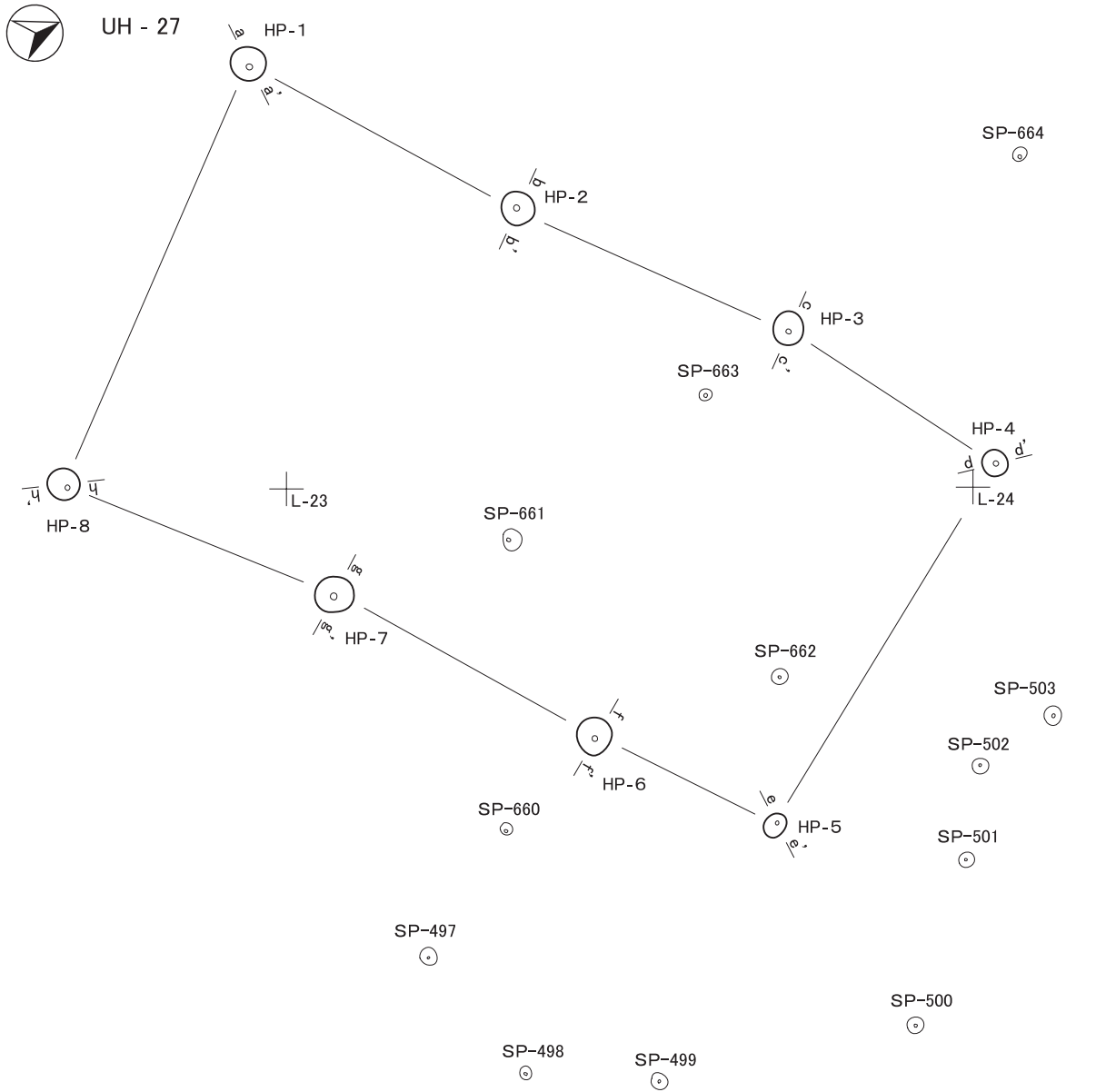
UH - 20



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	野外土性	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)			礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
							全体的な色別 マンセル 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類	混在量	
UH-20	1	HP-1 覆土	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱	軟~堅	1<~軽石	5	—	—	
	2	SP-110 覆土	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	10	—	—	
	3	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	2	—	—		
	4	SP-112 覆土	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	10	—	—	
	5	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	2	—	—		
	6	SP-113 覆土	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	2	—	—	
	7	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	15	—	—		
	8	SP-56 覆土	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	3	—	—	
	9	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟	1<~軽石	10	—	—		
	10	SP-55 覆土	III層	IV層	偶然	シルト質粘土	黒色 7.5YR2/1	中	軟~堅	1<~軽石	3	—	—	
	11	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	1<~軽石	20	—	—		
	12	III層	IV層	偶然	壤土	黒色 7.5YR2/1	弱	軟~堅	1<~軽石	5	—	—		



図IV-71 UH - 20

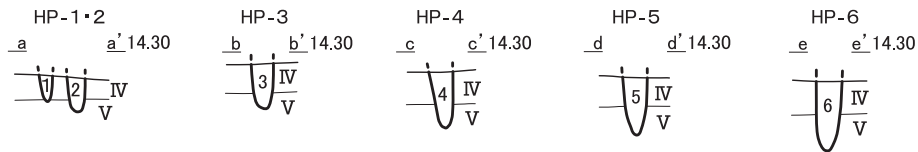
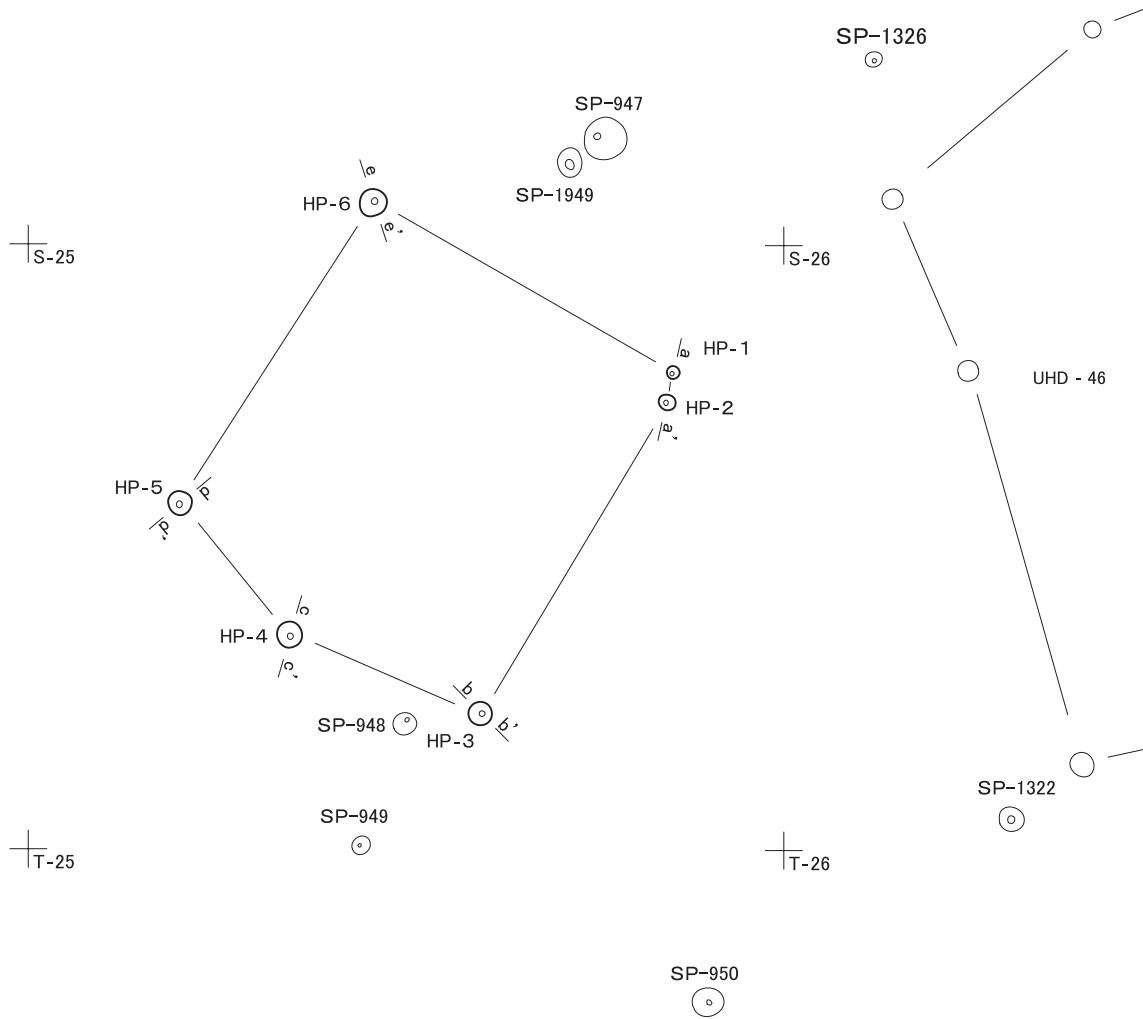


图IV-72 UH - 27





UH - 29



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
UH-29	1	HP-1 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	15	—	—	
	2	HP-2 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	20	—	—	
	3	HP-3 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	15	—	—	
	4	HP-4 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	20	—	—	
	5	HP-5 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	20	—	—	
	6	HP-6 層土	Ⅲ層	Ⅳ層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	脆	1c~軽石	20	—	—	



図IV - 73 UH - 29

規 模：2.15×1.9m

柱間数：1×1

確認柱穴数 主：4 壁列補助：2 外部付属：3

柱穴の検出状況：主柱4本と補助柱2本の計6本の差し込み柱からなる正方形の小建物。倉庫や熊檻のような用途が考えられる。SP-948・949は階段等の施設であろう。

付属遺構：北東5mのUHD-45か西南西6.5mのUHD-24の所属であろう。

周辺遺構との関係：UHD-46とは近接関係にあり、共存しない。

UH-30

位 置：Q-23・24、R-24区

軸方向：N-60° - E

規 模：3.5×3.2m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：6 外部付属：3

柱穴の検出状況：掘立柱6本柱で構成されたほぼ正方形の建物。やや大型だが、高床の倉庫と思われる。東西南の三方向にあるSP各1本のいずれかが階段施設の柱穴だろう。

付属遺構：北西8mのUHD-26か南2.5mのUHD-24の所属であろう。

周辺遺構との関係：西側のUHD-25とは近接関係にあり、共存しない。

UH-32

位 置：N-41・42、O-42区

軸方向：N-36° - W

規 模：2.9×2.9m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：6 内部付属：2

柱穴の検出状況：掘立柱4・掘り差し柱1・差し込み柱3の混在による6本柱で構成されたほぼ正方形の建物。高床の倉庫と思われる。SPの組み合わせで調査中認定した。外部周辺にはほかにSPはない。

付属遺構：東11mのUHD-21が最も近い家屋で、これに所属すると想定する。その中間6mあたりにある8本柱の組み合わせUH-58も関連施設であろう。

周辺遺構との関係：他に関わりそうな遺構はない。南8mにUH-57がある。

UH-33

位 置：J-40・41区

軸方向：N-51° - E

規 模：2.0×1.2m

柱間数：1×1

確認柱穴数 主：4 外部付属：1

柱穴の検出状況：掘り差し柱5本で構成された長方形の極小建物。物置きなどの倉庫的施設であろう。

SPの組み合わせで調査中認定した。外の1本は補助柱か。周辺に関わりそうなSPはない。

付属遺構：南5mにあるUHD-49の付属であろう。

周辺遺構との関係：他に関わりそうな遺構はない。

UH-34

位 置：D-43・44、E-44区

軸方向：N-80° - E

規 模：2.8×2.9m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：4 内部付属：1 外部付属：1

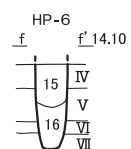
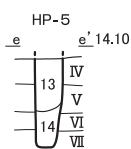
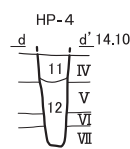
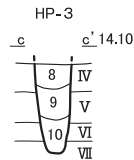
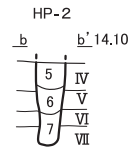
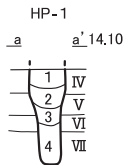
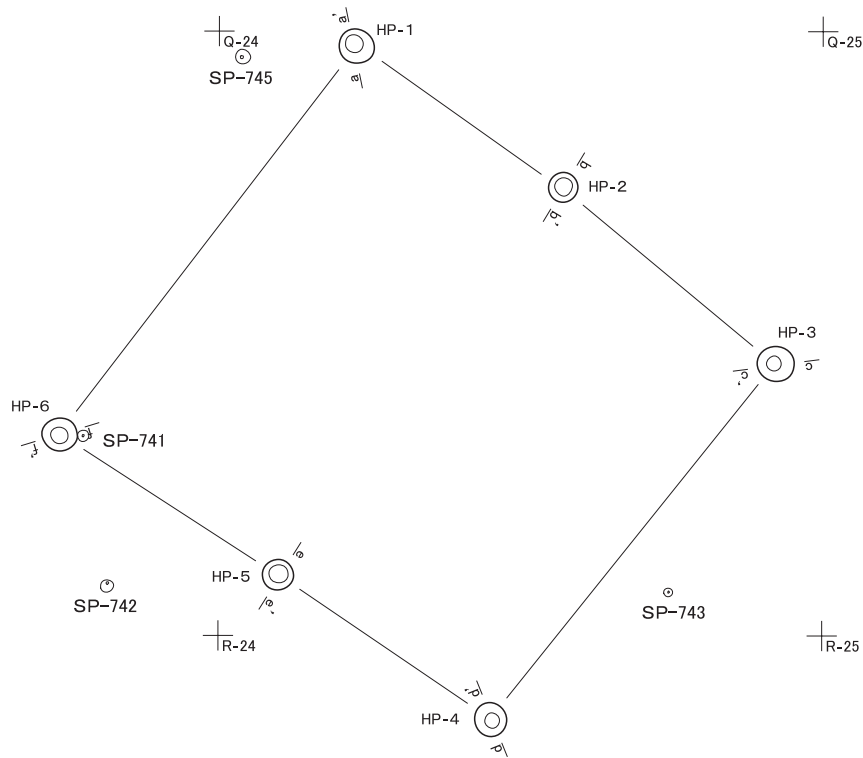
柱穴の検出状況：掘立柱を4本確認した。HP-1と3が角柱であれば、北東・北西の角が確認できなかったが、正方形の高床の倉庫を想定できる建物となる。周辺にSPは少ない。

付属遺構：北西の調査範囲外に所属する家屋があると思われる。

周辺遺構との関係：北東6mにUH-35がある。

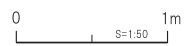


UH - 30



UH-30								
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	埋高(m)	備考
—	—	—	砂岩?	片	1	HP-1	—	—

遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外地土性	全体的な色種		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							色名	マンセル色系							
UH-30	1	HP-1 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	2		面層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	3		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	4		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	5	HP-2 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	6		面層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	7	HP-3 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	8		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	9	HP-4 覆土	面層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	10		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	11	HP-5 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	12		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	13	HP-6 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	14		面層	V層	判然	壤土	黒色	10YR2/3	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	15	HP-6 覆土	面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	16		面層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—

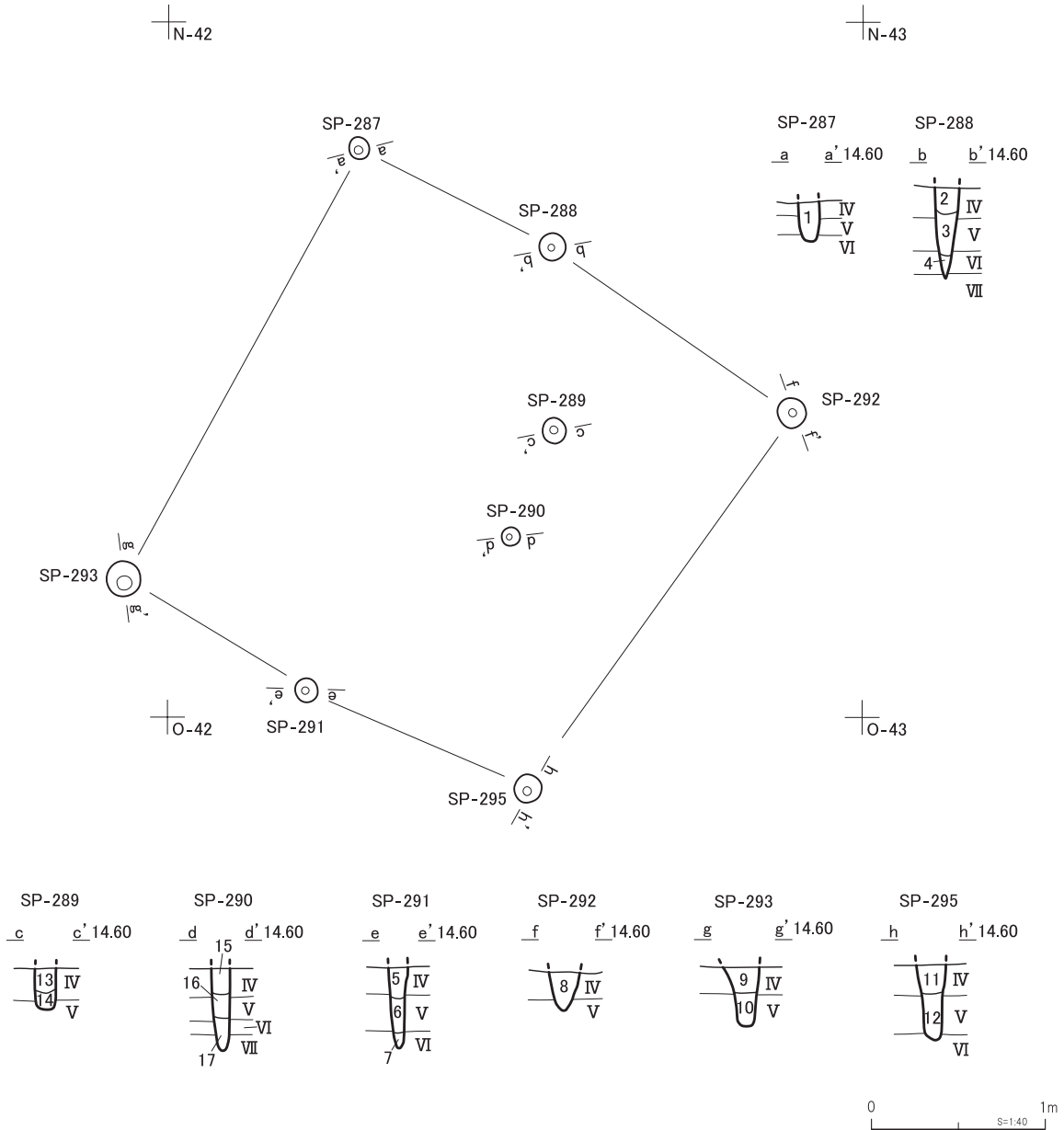


図IV-74 UH-30



UH - 32

SP-278  
○



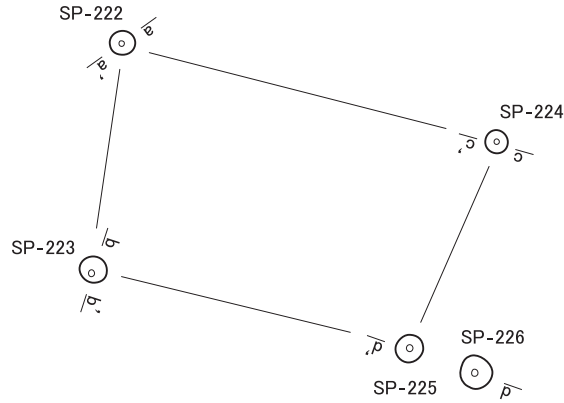
遺構 番号	断面 図号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							マンセル 色名	マンセル 表色系							
UH-32	1	SP-287 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	7	—	—	—
	2	SP-288 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	7	—	—	—
	3	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	5	—	—	—	
	4	III層	IV層	自然	壤土	暗褐色	10YR5/3	弱~中	軟~堅	—	—	—	—	—	
	5	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	7	—	—	—	
	6	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	7	—	—	—	
	7	SP-291 覆土	III層	IV層	自然	壤土~ シルト質壤	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	3	—	—	—
	8	SP-292 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Tc~軽石	15	—	—	—
	9	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Tc~軽石	10	—	—	—	
	10	SP-293 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟	Tc~軽石	5	—	—	—
	11	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Tc~軽石	10	—	—	—	
	12	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Tc~軽石	10	—	—	—	
	13	SP-289 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	7	—	—	—
	14	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	5	—	—	—	
	15	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	軟~堅	Tc~軽石	10	—	—	—	
	16	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	5	—	—	—	
	17	SP-290 覆土	III層	IV層	自然	壤土~ シルト質壤	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟~堅	Tc~軽石	15	—	—	—

図IV-75 UH-32



UH - 33

J-41

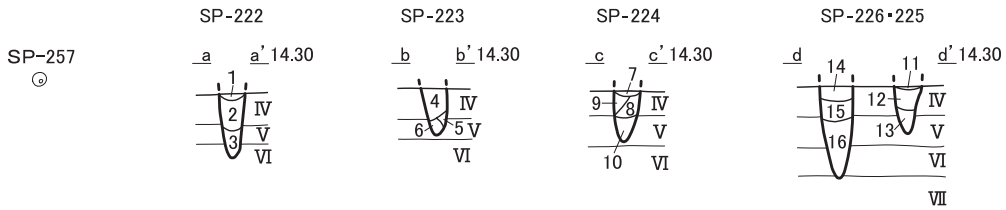


K-41

SP-255

SP-254

SP-256



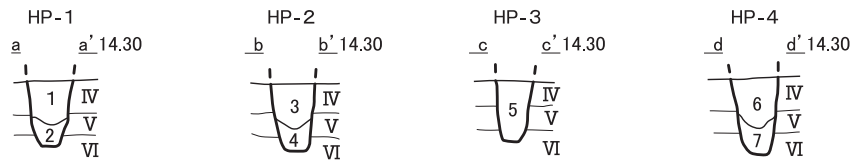
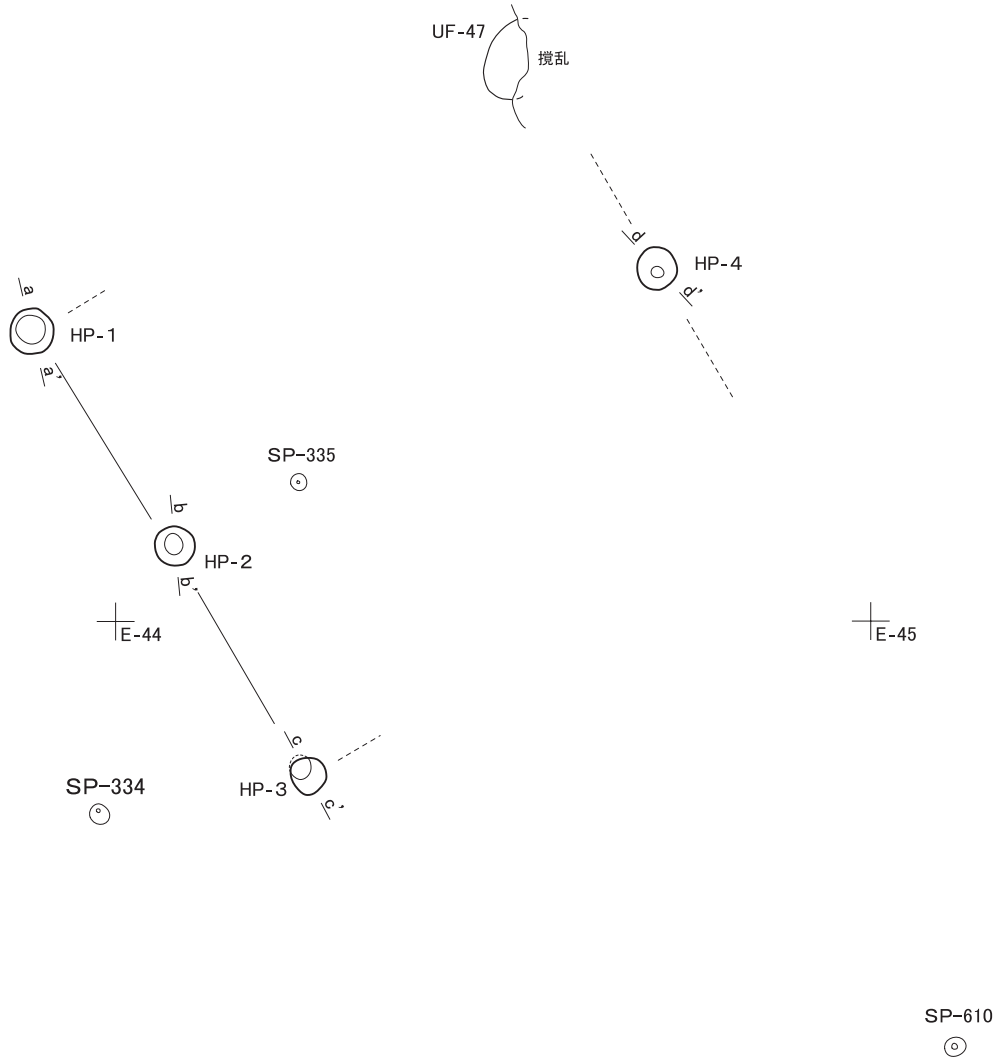
遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				標(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							マンセル表色系	マンセル表色系							
UH-33	1	SP-222 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	2		III層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	3		III層	IV層	画然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	4	SP-223 覆土	III層	IV層	画然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	5		IV層	—	画然	砂土	茶	8	なし	上・中	Ta~軽石	90以上	—	—	—
	6		III層	IV層	画然	砂壤土~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	7	SP-224 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	8		III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	9		IV層	—	画然	砂土	茶	8	なし	上・中	Ta~軽石	90以上	—	—	—
	10	SP-226 覆土	III層	IV層	画然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	11		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	—
	12		III層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	13		III層	IV層	画然	砂壤土~壤土	黒色	10YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	—
	14	SP-225 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	15		III層	IV層	判然	砂壤土~壤土	黒褐色	10YR2/3	弱	堅	Ta~軽石	40	—	—	—
	16		III層	IV層	画然	壤土~シルト質壤土	黒褐色	10YR3/2	弱~中	軟	Ta~軽石	1	—	—	—



図IV-76 UH-33



UH - 34



造構 番号	断面 図号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な概観		粘着性	堅密度	種類	混在 割合	種類		混在量
							マンセル 色名	マンセル 色相							
UH-34	1	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/2/1	弱~中	軟~硬	1c~軽石	30	—	—	—
	2	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	1c~軽石	5	—	—	—
	3	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/2/1	弱~中	軟~硬	1c~軽石	30	—	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	1c~軽石	5	—	—	—
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/2/1	弱~中	軟	1c~軽石	30	—	—	—
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/2/1	弱~中	軟~硬	1c~軽石	30	—	—	—
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	1c~軽石	5	—	—	—



図IV-77 UH - 34

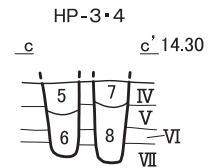
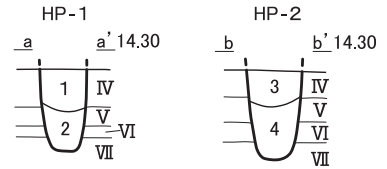
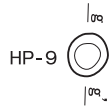


UH - 35

E-46

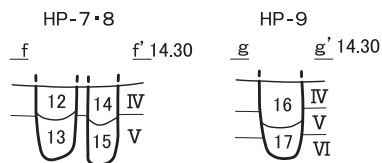
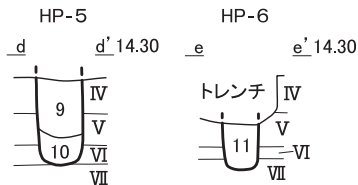
E-47

UH-35						
遺構番号	土層・時期(層名)	総位置	遺存状態	点数	層位	備考
—	雑	チャート	完形	1	HP-4覆土	—



F-46

F-47



SP-390



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				塊(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							マンセル色名	マンセル表色系							
UH-35	1	HP-1 覆土	III層	IV層	判然	壤土~砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱	堅	Ta~軽石	50	—	—	—
	2	HP-1 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	3	HP-2 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	8	HP-4 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	9	HP-5 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	15	—	—	—
	10	HP-5 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	11	HP-6 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	12	HP-7 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	13	HP-7 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	14	HP-8 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	—
	15	HP-8 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	16	HP-9 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—
	17	HP-9 覆土	III層	IV層	判然	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	15	—	—	—

図IV-78 UH - 35

#### U H-35

位置：E・F-46・47区

軸方向：N-70° - E

規模：3.60×2.75m

柱間数：2×1

確認柱穴数 主：6 壁列補助：2 外部付属：2

柱穴の検出状況：9本の掘立柱が確認された。6本柱の長方形建物で、2本は角の補助柱、西側の1本は付属施設柱と判定した。やや離れた東や南にS Pのまとまりがあり、柵や干し場を形成している可能性もある。

付属遺構：北西の調査範囲外に所属する家屋があると思われる。

周辺遺構との関係：南西6mにU H-34がある。

#### U H-39

位置：N・O-21・22区

軸方向：N-18° - E

規模：4.95×3.60m

柱間数：2×2

確認柱穴数 主：7 壁列補助：1 内部付属：1 外部付属：7以上

柱穴の検出状況：差し込み柱8本で構成された、歪みのある長方形建物。炉がないため家屋扱いしなかったが、倉庫としては大き過ぎる規模かもしれない。北西長辺に間柱が確認できなかった。南東長辺はS P-556・555・H P-4・3で、南西短辺はH P-6・S P-550・556で構成。調査時の歪みを図上で補い、S Pを主柱に取り込んだ。内部のS P-549は中心の補助柱であろう。

外部周辺は建物やS Pの密な地帯で、付属施設を断定するのは難しい。北から東にかけてのS P-524から535への約7mは直線的に配置され、柵列とみえる。

付属遺構：大きさや位置・軸方向からは、U H D-40と関係がありそうである。

周辺遺構との関係：西にあるU H D-37とは西角がわずかに重複する。東に重複してある送り場U A-9は、北にあるU H D-26かU H D-37の所属とみられる。

#### U H-42

位置：L・M-29・30区

軸方向：N-5° - E

規模：2.7×2.9m

柱間数：2×2

確認柱穴数 主：7 内部付属：1 外部付属：2

柱穴の検出状況：6本の掘立柱と1本の置き柱からなる正方形の高床の倉庫だろう。1本の置き柱は東角の柱H P-8だが、東辺には掘立柱の間柱H P-5があり、さらに中央の差し込みの補助柱H P-4が配置されているので、構造上は成り立っている。外部のS P-1111か1112が階段施設の柱であろう。

付属遺構：不明。集落のある時期の共同倉庫か。

周辺遺構との関係：周辺は建物やS Pの希薄地帯で、最も近い家屋は南西10.5mにあるU H D-41である。

#### U H-47

位置：T・U-25・26区

軸方向：N-66° - W

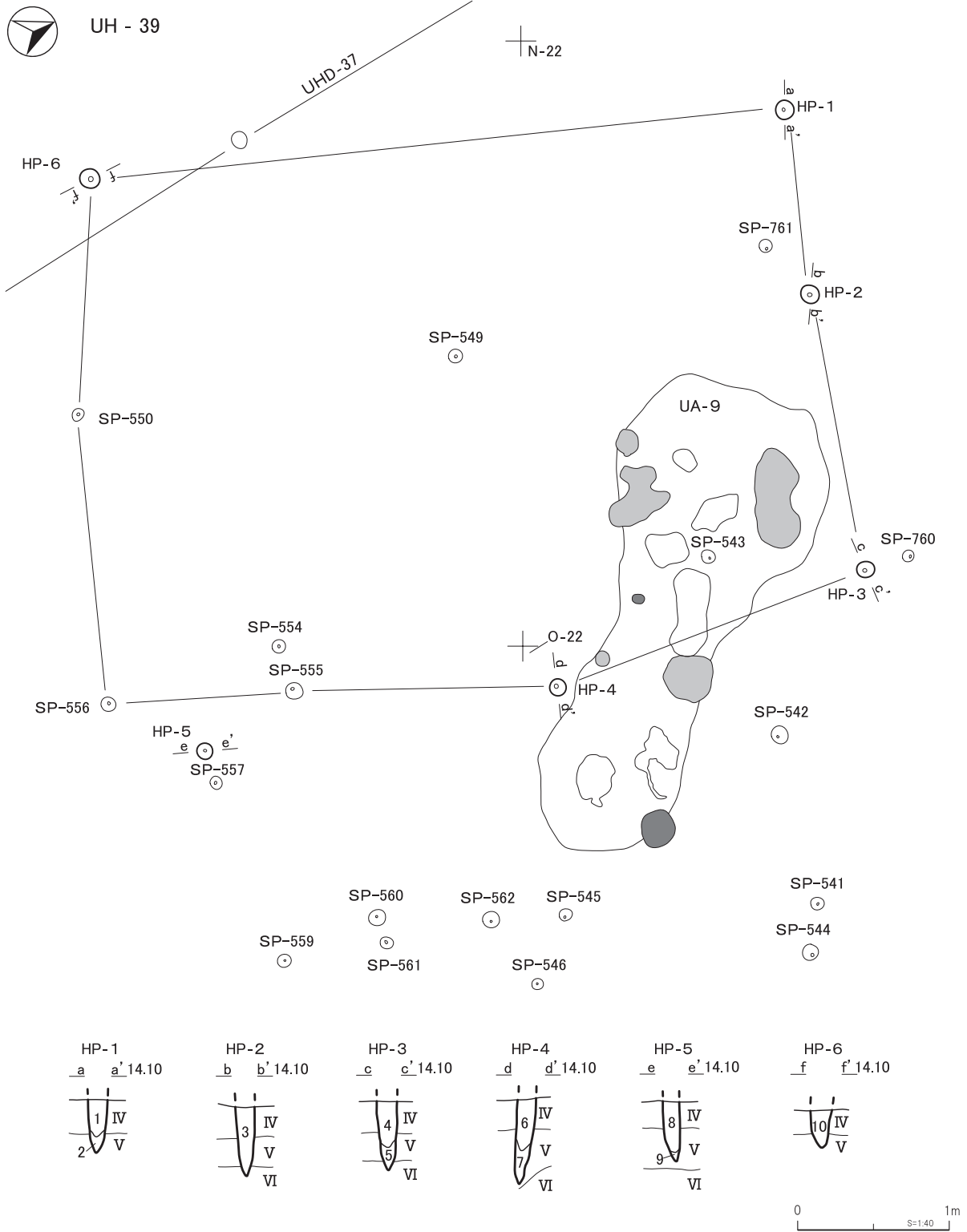
規模：3.9×(推定3.7)m

柱間数：2×(推定2)

確認柱穴数 主：6

柱穴の検出状況：9本柱の正方形大型倉庫とみられる。南東側は調査区外で未調査。6本の掘り差し柱・差し込み柱が整然と並んでいる。2本には脇からの補強差し込み杭跡も見られる。S Pの並びから調査中に認定した建物である。



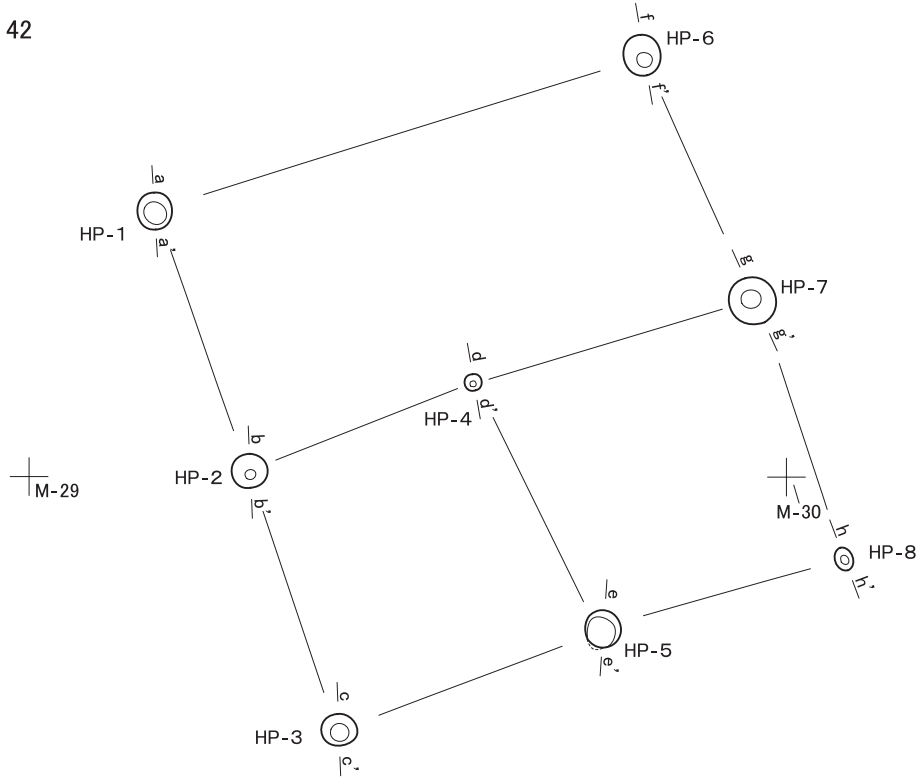


遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外地土性	全体的な色調 色名	マンセル 表色系	粘性	堅密度	種類	混在割合 %	種類		混在量
UH-39	1	HP-1 覆土	II層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR2/2	中	軟	Ta=軽石	40			
	2	HP-1 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	Ta=軽石	40			
	3	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/7.1	中	軟	Ta=軽石	40			
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/7.1	中	軟	Ta=軽石	40			
	5	HP-3 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	Ta=軽石	40			
	6	HP-4 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/7.1	中	軟	Ta=軽石	40			
	7	HP-4 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	Ta=軽石	40			
	8	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/7.1	中	軟	Ta=軽石	40			
	9	HP-5 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	Ta=軽石	40			
	10	HP-6 覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	10YR1/7.1	中	軟	Ta=軽石	40			

図IV-79 UH-39



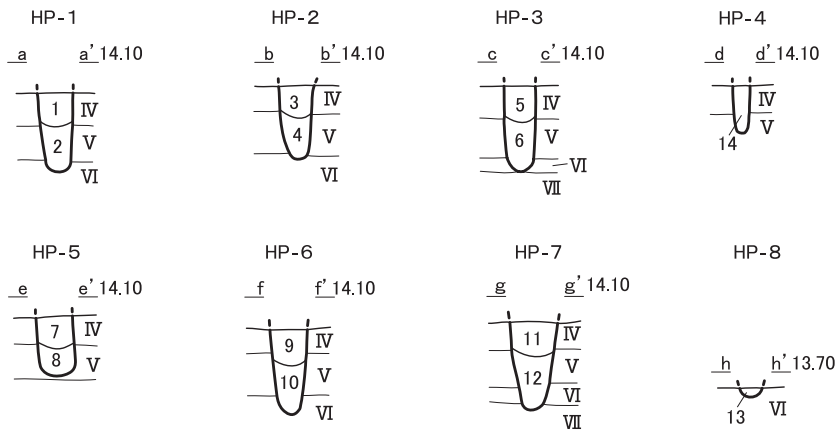
UH - 42



SP-1111



SP-1112



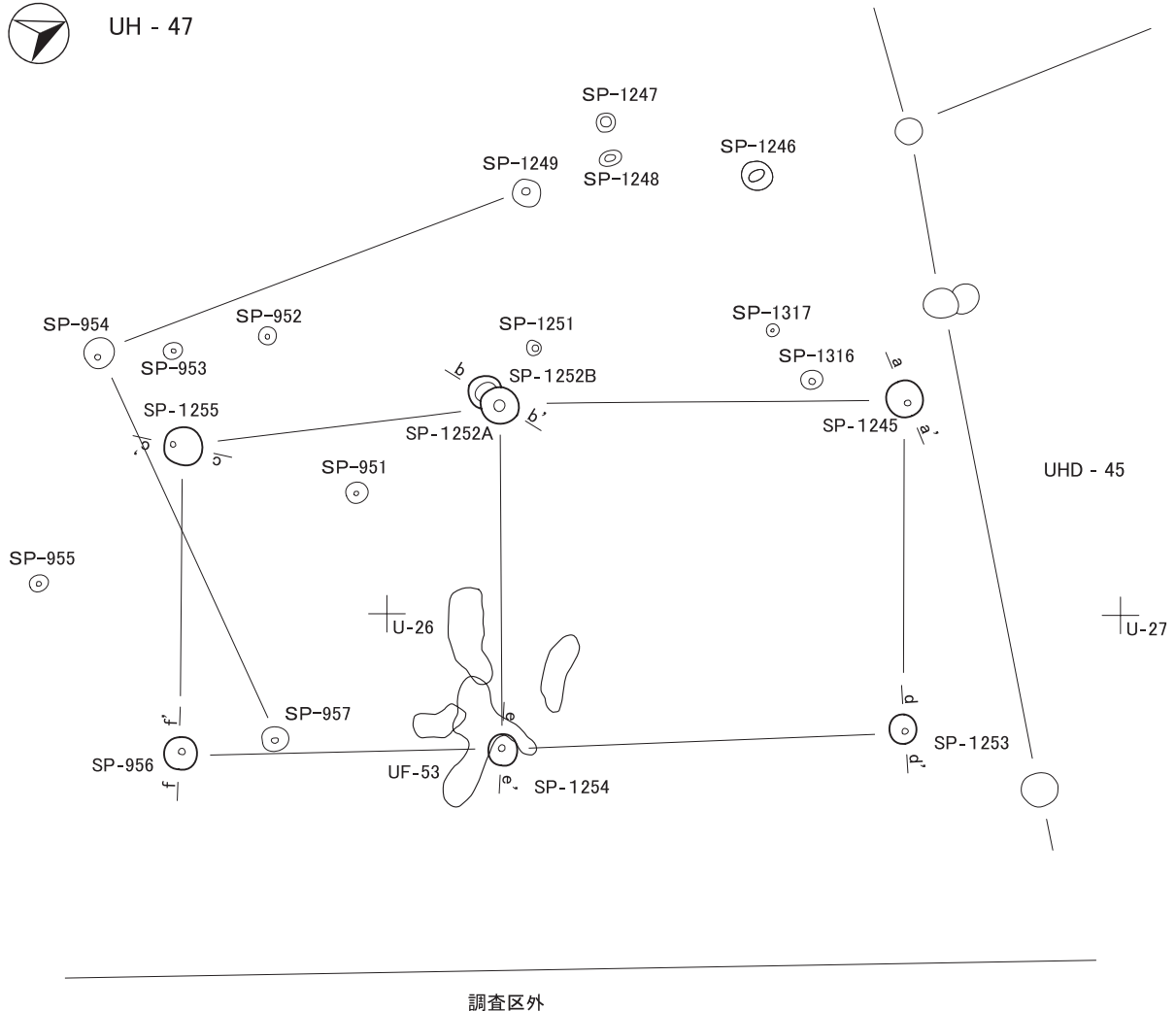
構造 番号	断面 番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UH-42	1	HP-1 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	2		III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	3		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	4	HP-2 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	5		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	6	HP-3 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	7		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	8	HP-5 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta~軽石	7	—	—	—
	9		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	10	HP-6 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	11		III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—
	12	HP-7 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	13		III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	—
	14	HP-8 覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	20	—	—	—



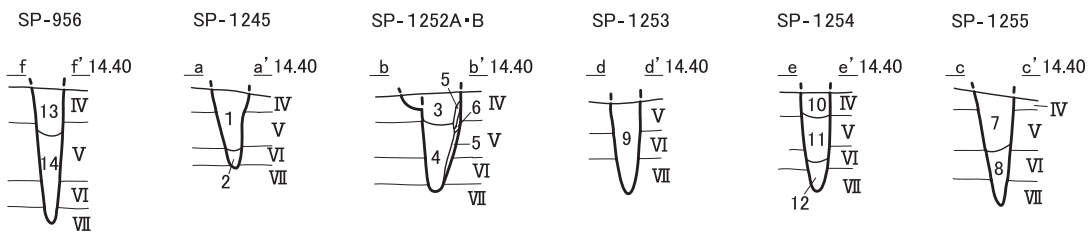
図IV - 80 UH - 42



UH - 47



調査区外



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
UH-47	1		III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/3	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	10			
	2	SP-1245 覆土	III層	IV層	明砂	壤土~シルト質壤	黒褐色	10YR2/3	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	3		III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	10			
	4		III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	5	SP-1252 覆土	III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	6		IV層		明砂	砂土	褐色	7.5YR3/1	弱	コシネの部	Ta<軽石	70以上			
	7		III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	8	SP-1255 覆土	III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	9	SP-1253 覆土	III層	IV層	明砂	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	20			
	10		III層	IV層	明砂	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	10			
	11		III層	IV層	明砂	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	12	SP-1254 覆土	III層	IV層	明砂	壤土~シルト質壤	黒褐色	10YR2/3	中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	13		III層	IV層	明砂	壤土	褐色	10YR2/1	弱~中	軟~硬	Ta<軽石	3			
	14	SP-956 覆土	III層	IV層	明砂	壤土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟	Ta<軽石	7			



図IV-81 UH-47

**付属遺構：**調査範囲外にある家屋に所属するものとみられる。中央部に重なって炭化物を広く伴う焼土UF-53がある。地鎮のような意味のある焼土であろうか

**周辺遺構との関係：**UHD-45とはほぼ接しており、共存はしない。北西4mのUHD-46とも規模が不釣り合いで軸方向もずれており共存はしないだろう。

#### UH-51

**位置：**P・Q-31・32区

**軸方向：**N-50° - E

**規模：**4.2×2.6m

**柱間数：**3×1

**確認柱穴数 主：**8      **壁列補助：**4      **内部付属：**断定不能      **外部付属：**2+多数

**柱穴の検出状況：**掘立柱8本が主柱の長方形建物。やや大きめの倉庫機能の建物であろう。4本の補助柱のうち2本は掘立柱、他のSPは差し込み柱である。南西短辺の外のSP-1368・1370で入口様の張り出しが設けられているものとみられる。

**出土遺物等：**棒状の鉄製品片が1点出土。

**付属遺構：**南5mのUHD-43か東7mのUHD-53、どちらかの所属であろう。

**周辺遺構との関係：**周辺は建物とSPの密集地である。東はUHD-50と重複、北西3mにはUHD-52があり、この両者とは共存しない。

#### UH-54

**位置：**O・P-33・34区

**軸方向：**N-87° - E

**規模：**3.1×2.7m

**柱間数：**2×1

**確認柱穴数 主：**6

**柱穴の検出状況：**6本の掘立柱・掘り差し柱で構築された方形の高床の倉庫だろう。SPの組み合わせで調査中認定した。他に周辺にはSPもない。

**付属遺構：**北6.5mのUHD-56、南4.5mのUHD-52が近くの家屋で、軸方向でも無理はない。どちらも小家屋のため所属倉庫としては大きい、どちらかの所属になると思われる。

**周辺遺構との関係：**西2mにUA-17、東4mにUA-19と、東西を大規模な送り場に挟まれている。共存は不明。

#### UH-57

**位置：**N・O-39区

**軸方向：**N-20° - W

**規模：**1.6×1.35m

**柱間数：**1×1

**確認柱穴数 主：**4      **外部付属：**2

**柱穴の検出状況：**小型の掘立柱4本で構築された、熊檻のような正方形の小規模建物。SP4本からなり、調査後図上で認定した。2本の外部SPは階段施設の杭であろう。周辺に他のSPはない。

**付属遺構：**付属家屋が想定できない。

**周辺遺構との関係：**近い家屋は擦文期の竪穴UHP-17で東約5mにある。

#### UH-58

**位置：**O-43・44、P-44区

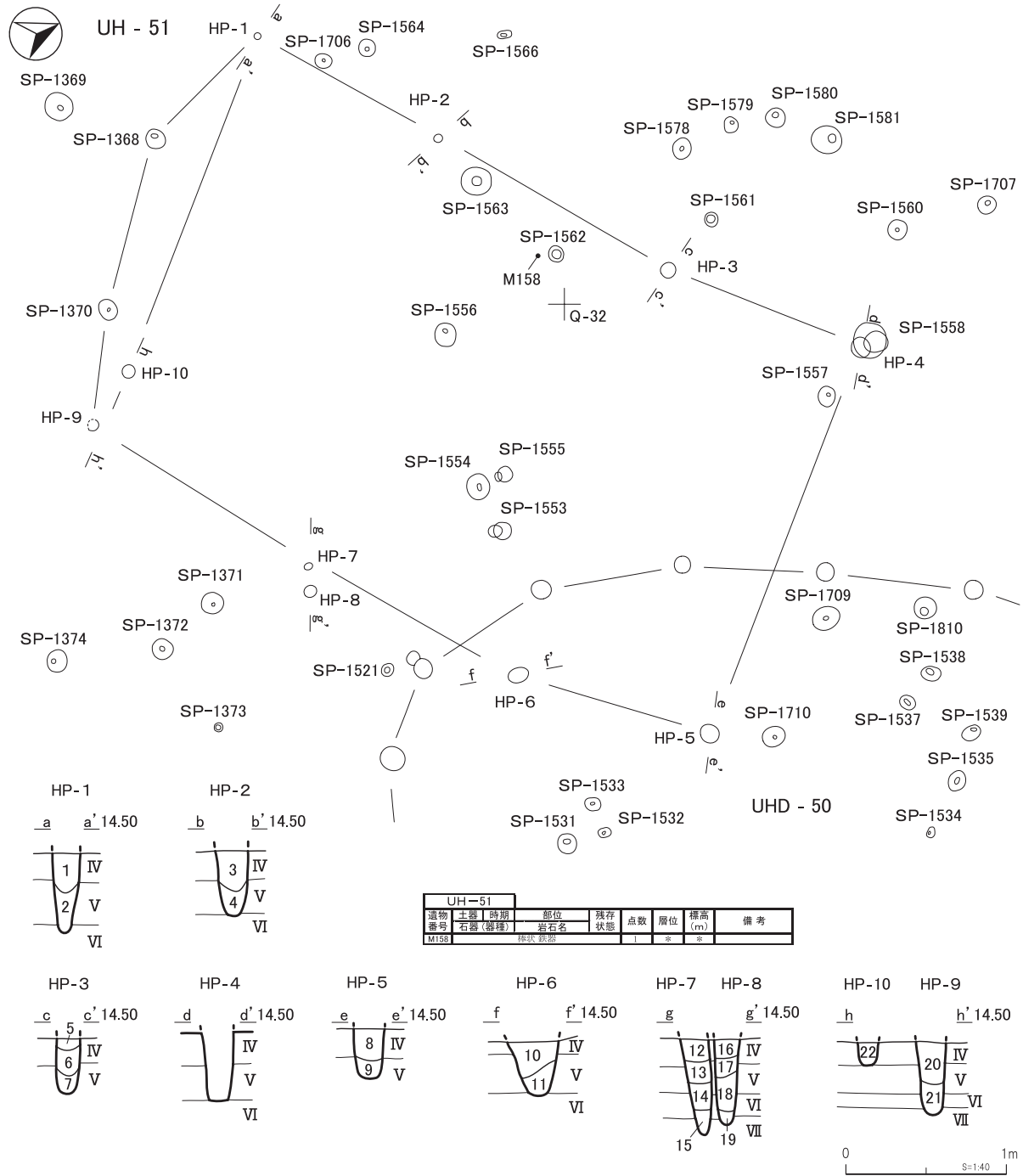
**軸方向：**N-59° - E

**規模：**1.0×0.8m

**柱間数：**1×1

**確認柱穴数 主：**4      **外部付属：**4

**柱穴の検出状況：**小さい方は4本の差し込み柱で構成される、熊檻のような正方形の小規模建物。大きい方は差し込み柱1本と小型の掘立柱3本からなり、前者の建物を取り囲むようにある長方形建築。ともにSPとしていたものから調査後図上で認定した。前者が主で後者が補強の役割で斜め方向に立



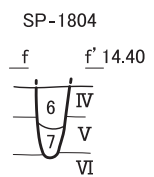
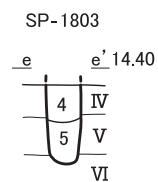
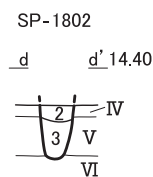
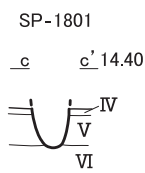
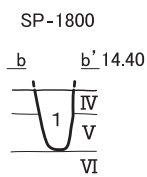
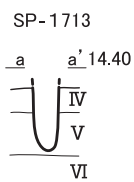
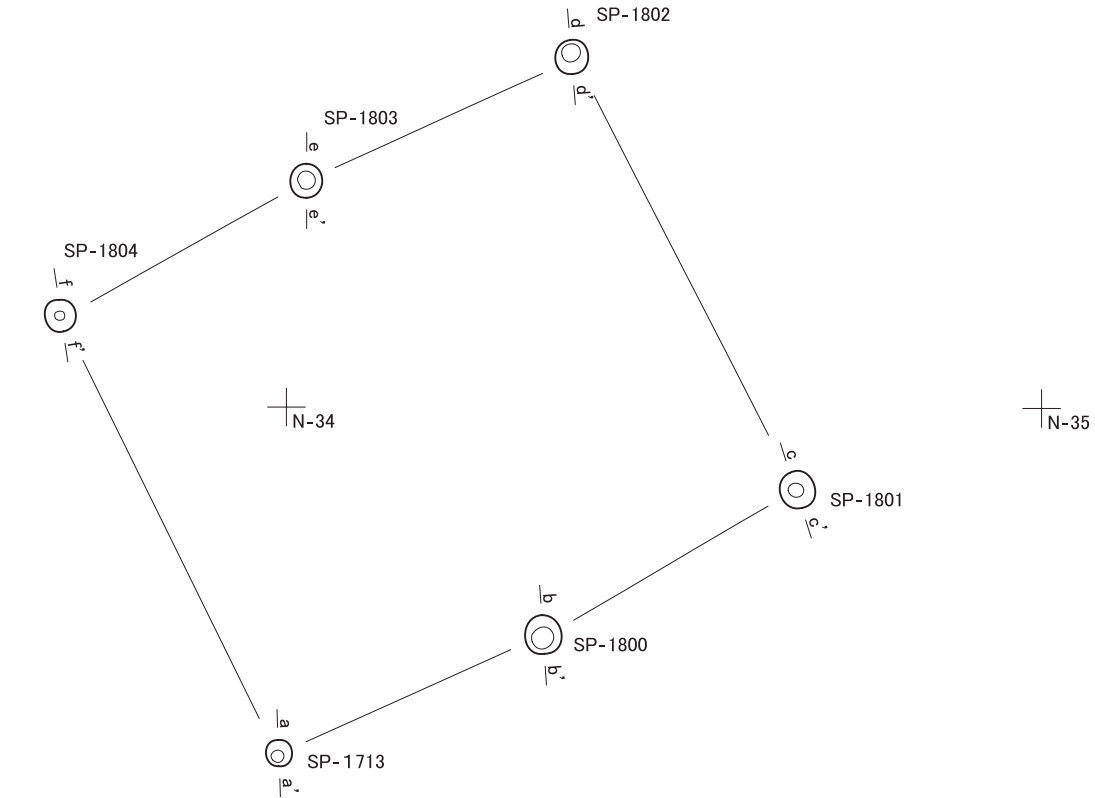
UH-51							
遺物	土器	時期	部位	残存	点数	層位	標高
番号	器種		岩石名	状態			(m)
M158			様状軟弱		1	*	*

遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				塊(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調 色名	マンセル 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
UH-51	1	HP-1 覆土	IV層	III層	偶然 ~埋蔽	砂土~ 砂塚土	黒褐色	10YR2/2	なし~弱	軟~堅	Ta~軽石	70以上	-	-	-
	2		III層	IV層	偶然	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	3	HP-2 覆土	III層	IV層	偶然	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	40	-	-	-
	4		III層	IV層	偶然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	7	-	-	-
	5		III層	IV層	偶然 ~埋蔽	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	6	HP-3 覆土	IV層	III層	偶然 ~埋蔽	砂土~ 砂塚土	黒褐色	10YR2/2	なし~弱	軟~堅	Ta~軽石	70以上	-	-	-
	7		III層	IV層	偶然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	8	HP-5 覆土	III層	IV層	偶然	砂塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	9		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	-	-	-
	10	HP-6 覆土	III層	IV層	偶然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	7	-	-	-
	11		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	12		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	-	-	-
	13	HP-7 覆土	III層	IV層	偶然	初塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	40	-	-	-
	14		III層	IV層	偶然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	7	-	-	-
	15		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	-	-	-
	16		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	-	-	-
	17	HP-8 覆土	III層	IV層	偶然	初塚土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta~軽石	40	-	-	-
	18		III層	IV層	偶然	塚土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	19		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	7	-	-	-
	20	HP-9 覆土	III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	-	-	-
	21		III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	25	-	-	-
	22	HP-10 覆土	III層	IV層	偶然	塚土	黒色	10YR2/1	弱~中	堅	Ta~軽石	10	-	-	-

図IV-82 UH-51



UH - 54



遺構 番号	断面 図番 号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備 考	
						野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	種類		混在量
							色名	マンセル 表色系							
UH-54	1	SP-1800 覆土	III層	IV層	面然	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	2	SP-1802 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	3		III層	IV層	面然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta-c軽石	?	—	—	
	4	SP-1803 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	5		III層	IV層	面然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta-c軽石	?	—	—	
	6	SP-1804 覆土	III層	IV層	明瞭	砂壤土 ~ 壤土	黒色	10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	20	—	—	
	7		III層	IV層	面然	壤土	黒色	10YR2/1	弱	軟~堅	Ta-c軽石	?	—	—	



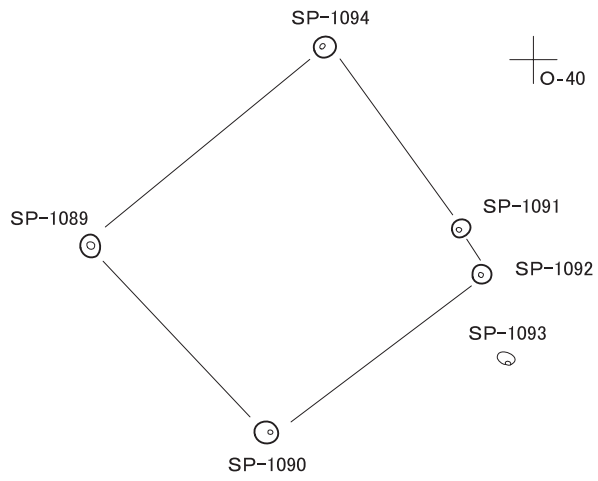
図IV- 83 UH - 54



UH - 57

O-39

O-40



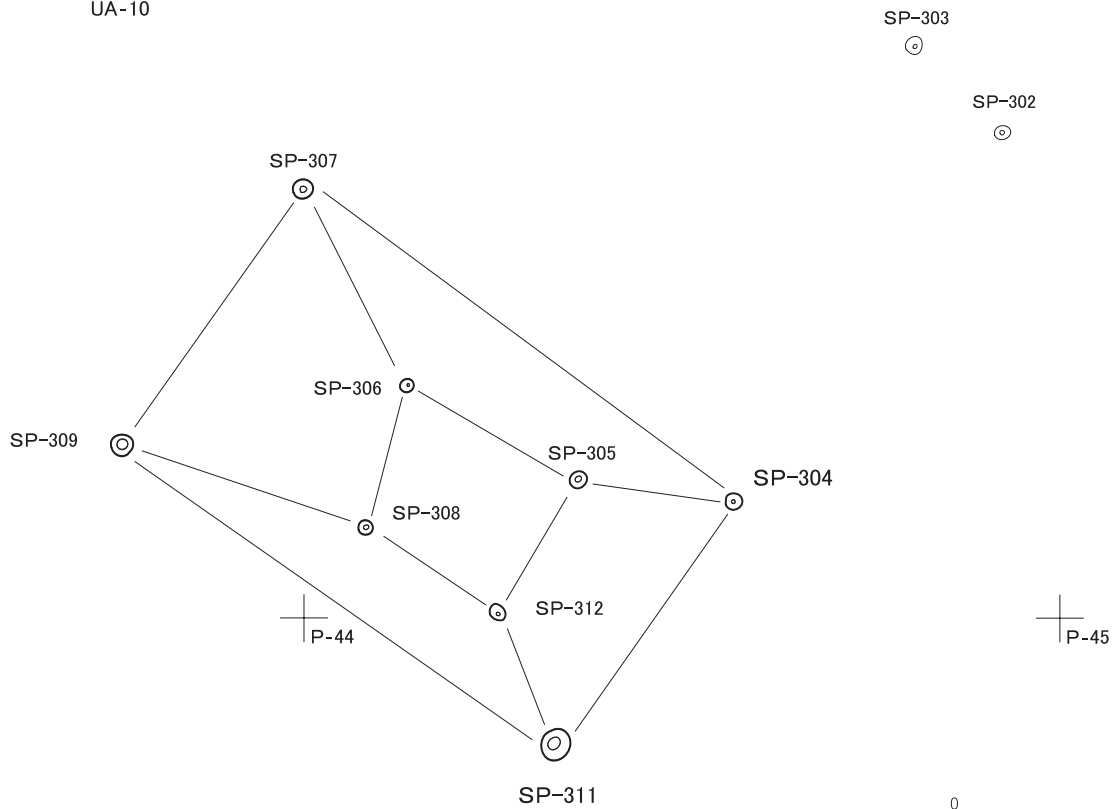
UH - 58



UA-10

O-44

O-45



0 1m  
S=1:40

図IV - 84 UH - 57・58

てた柱との見方が妥当かもしれない。

**付属遺構：**北東2.5mのUHD-21に所属すると思われる。

**周辺遺構との関係：**同じくUHD-21に所属するとみられる倉庫UH-32は南西6mにある。

UH-59

**位置：**L-47区

**軸方向：**N-79°-W

**規模：**1.0×0.95m または 2.3×1.55m

**柱間数：**1×1 または 1×1の入れ子

**確認柱穴数 主：**4 **内部付属：**4

**柱穴の検出状況：**4本の差し込み柱で構成される、熊檻のような正方形の小規模建物。SPとしていたものから調査後図上で認定した。

**付属遺構：**北北西4mのUHD-14に所属する。

**周辺遺構との関係：**同じくUHD-14に所属する倉庫UH-18は南西2mにある。

UH-61

**位置：**P・Q-28・29区

**軸方向：**N-62°-E

**規模：**2.6×2.0m

**柱間数：**2×1

**確認柱穴数 主：**5 **壁列補助：**1 **外部付属：**3

**柱穴の検出状況：**太い掘立柱5本で構築された方形の高床の倉庫だろう。北辺列外のSP-1273はさらに大きな掘立柱で、別の構築物の柱の可能性もある。外東側のSP-1274・1280は階段施設の柱とみられる。SPとしていたものから調査後図上で認定した。

**付属遺構：**南東4mにあるUHD-44の所属倉庫であろう。

**周辺遺構との関係：**倉庫様の建物となりそうなSPの配置が、周辺には多数みられる。

UH-62

**位置：**I・J-23区

**軸方向：**N-18°-E

**規模：**1.4×1.2m

**柱間数：**1×1

**確認柱穴数 主：**4

**柱穴の検出状況：**4本の差し込み柱で構成される、熊檻のような正方形の小規模建物。SPとしていたものから調査後図上で認定した。

**付属遺構：**北5.5mのUHD-28か北東8mのUHD-41に所属するのであろう。

**周辺遺構との関係：**西側に小規模送り場UA-6と鍾石66点の集積US-8がある。所属するUHDに由来するものであろう。その西側は建物やSPのない空白平坦地である。

UH-63

**位置：**M-15・16、N-15区

**軸方向：**N-16°-W

**規模：**2.3×2.5m

**柱間数：**1×1

**確認柱穴数 主：**4 **外部付属：**5

**柱穴の検出状況：**平成18年度報告の柱33本を整理し、UHD-1・UH-63・杭列とその他に分離。

4本の支柱で構成された正方形の高床倉庫と認定した。外のHSPは補助柱とみられ、HSP-35は階段施設の杭であろう。

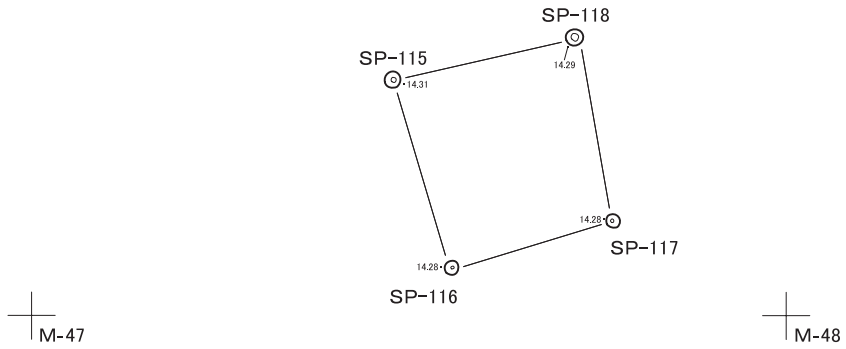
**付属遺構：**UHD-1に所属するものである。

(三浦)

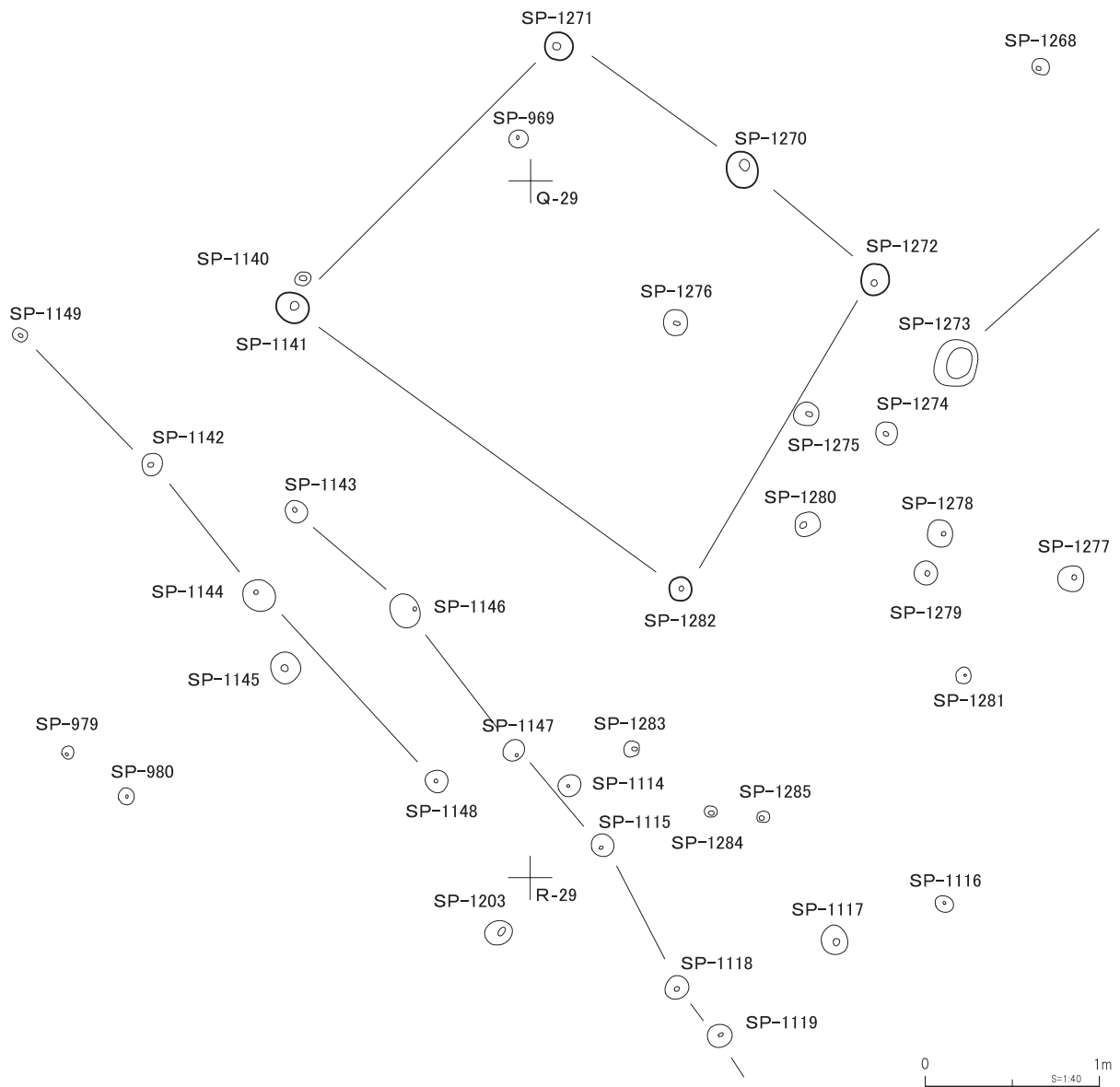




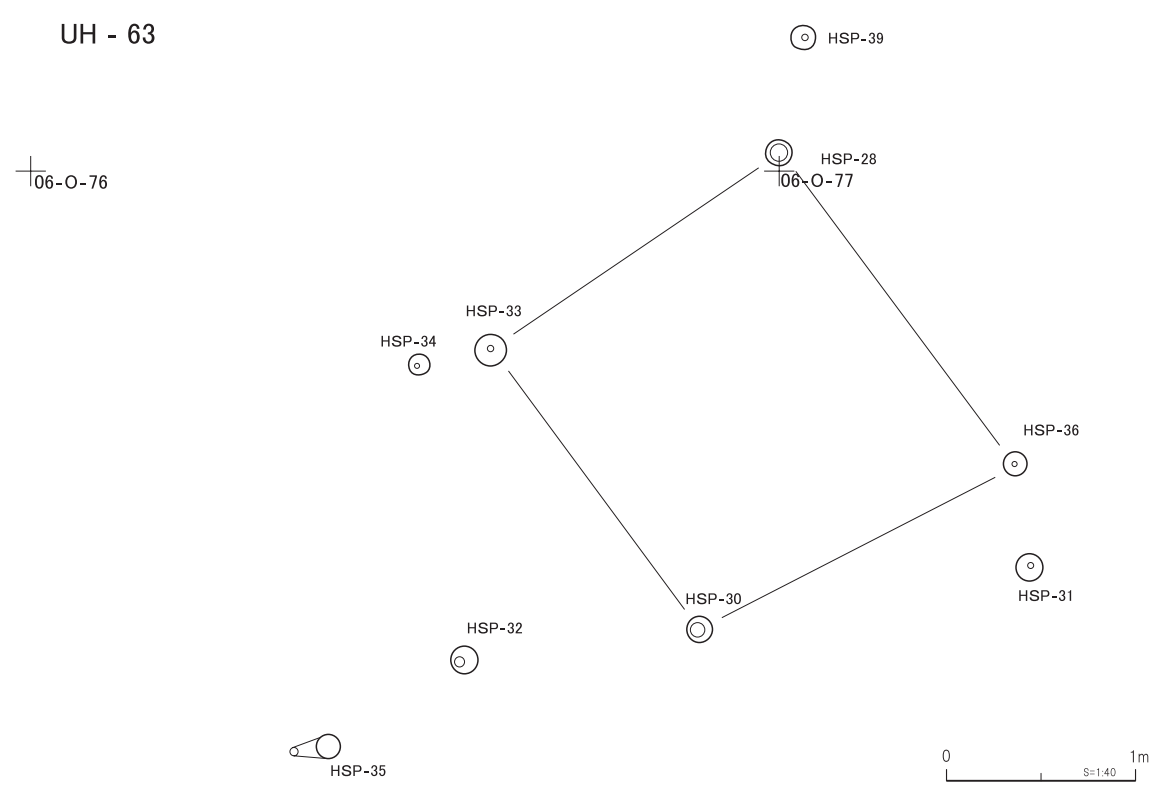
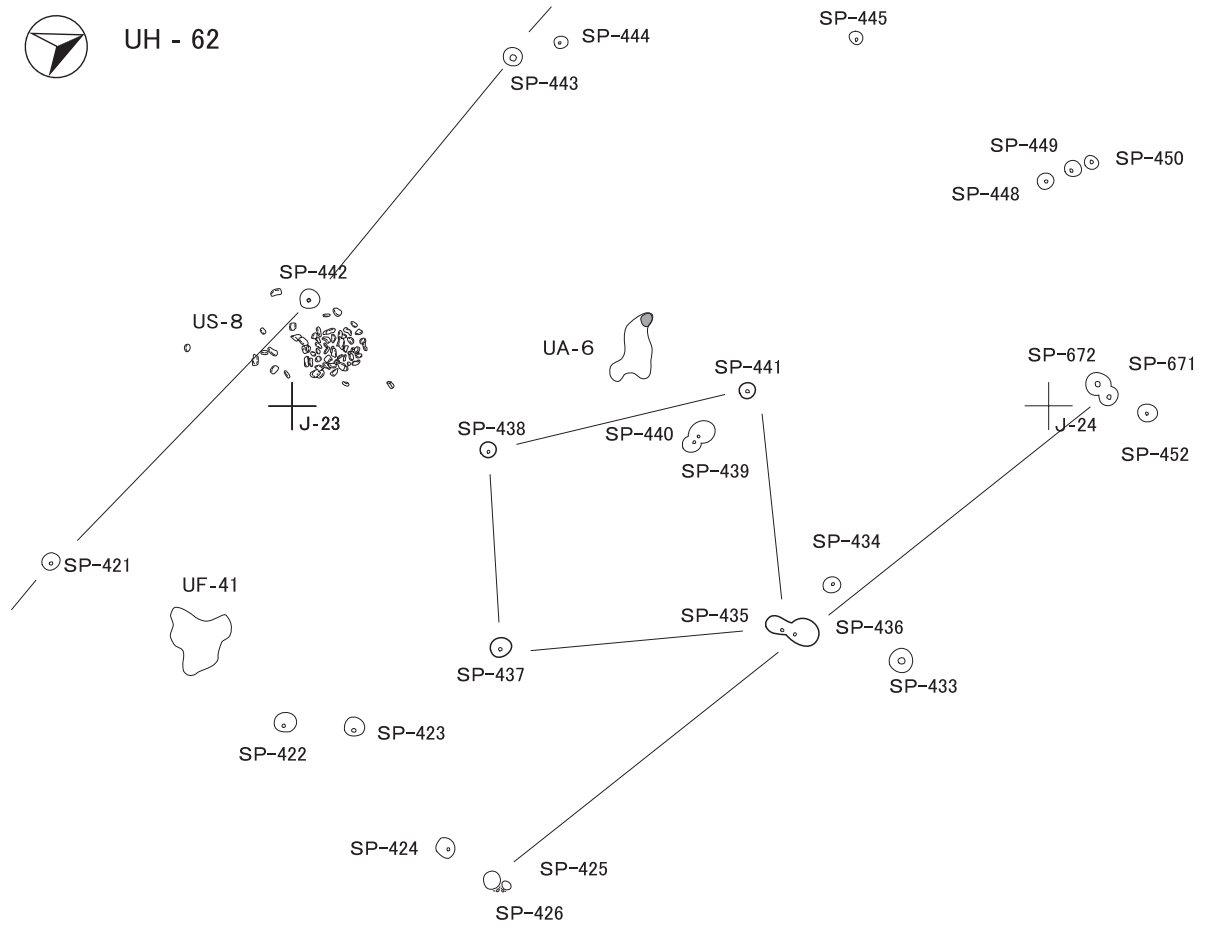
UH - 59



UH - 61



図IV-85 UH - 59・61



IV - 86 UH - 62 • 63

## 3. 墓坑 (図IV-87 表IV-6 図版17)

GP-1

位置 G・H-25区

規模 1.30×0.22 / 1.20×0.24 / 0.07 m 平面形態 長楕円形

**確認・調査** V層調査中、青磁の皿が出土した。周辺を精査したところ、黒褐色土がみられ、青磁皿にかかるようトレンチを設け掘り下げたところ、坑底面と壁の立ち上がりを確認し遺構と判断した。他に小刀や漆塗椀（塗膜）も出土し墓坑と考える。人骨やこれが土壌化した白色土はみられなかったが、副葬品の位置から、頭部は南東方向と推測する。

**埋土** 埋土は1層で、Ⅲ・V層主体の黒褐色土である。

**底面・壁** 底面は概して平坦で北西側が若干低く、壁はやや開口気味に立ち上がる。

**遺物出土状況** 埋土から同安窯系の青磁皿、小刀、漆塗椀が出土した。

**時期** 出土遺物から擦文文化期終末～アイヌ文化期と考える。 (広田)

## 4. 土坑 (図IV-87 表IV-6)

UP-4

位置 R・S-38・39区

規模 1.32×1.00 / 0.81×0.47 / 0.25 m 平面形態 楕円形

**確認・調査** Ⅲ層調査中、Ⅱ層の堆積がみられ、これを除去しトレンチを掘り下げて断面を確認し、土坑と判断した。

**覆土** 覆土はⅢ層主体の黒色土で、二つに細分した。

**底面・壁** 底面には段がみられ2か所に分かれ、壁は曲線的な立ち上がりである。

**遺物出土状況** 遺物は出土していない。

**時期** 層位や周辺の遺構等からアイヌ文化期と推測する。 (広田)

## 5. 灰集中 (図IV-88~97 表IV-7・8 図版17~20)

動かされた「灰」と伴に廃棄されたとみられる焼土・炭化物・動物遺存体・遺物などの集合17か所を、「送り場」としてUAを付しここで扱う。大小さまざまで、所属家屋がある程度推定できるものもある。大型のものは現代の耕作で掘削攪乱されているものが多い。UA-21を除くほとんどの灰や焼土から、獣魚骨・カワシンジュガイ殻・クルミやコナラの堅果殻・ヒエ属やブドウ属の炭化種子が検出されている。

UA-5

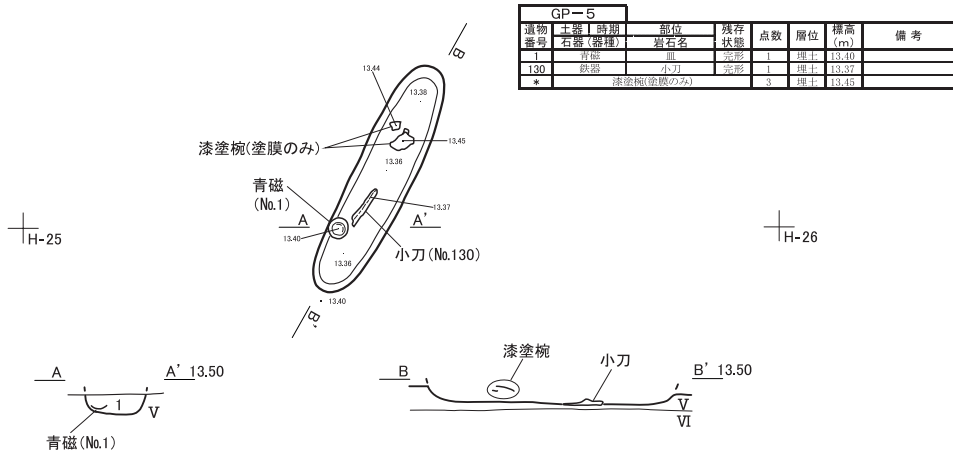
位置：F-25・26区

軸方向：N-0°-W

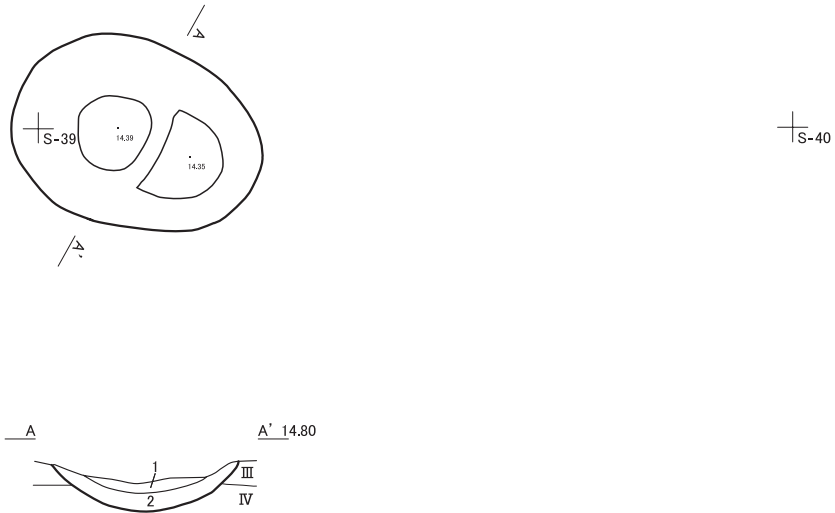
規模：主要部 3.06×1.37m

**遺構概要**：厚い灰層と炭化物集中・焼土からなる大規模な送り場である。主体は広範囲の灰層であるが、小規模の炭化物集中がこの灰層の上下や周囲に数多く置かれている。さらにその周辺に小規模焼土が置かれた状況である。また、部分的な魚骨集中もあり、灰層や炭化物集中には骨片・炭化物・カワシンジュガイの貝殻の点在が顕著である。炭化コメ2粒も検出されている。同定されているものに魚骨ではサケ・イトウ・コイ科・サメ鱗板、獣骨ではシカ・クマ・ウサギ・ネズミ、種子等で300粒を超えるヒエ属やブドウ属・スモモ・クルミなどがある。

**出土遺物等**：上記自然遺物のほか、灰層や周囲の3か所で、完品の鎧小札8枚が出土した。そのうち



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
						野外地土性	全体的な色調 色名 マンセル表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類	混在量	
GP-1	1	埋土1層	III・V層	IV層	面然	壤土	黒褐色 10YR2/3	弱	すこぶる堅 ~固結	Ta-c軽石	30	-	-	



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考
						野外地土性	全体的な色調 色名 マンセル表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	種類	混在量	
UP-4	1	覆土1層	III層	V層	明瞭	壤土~ 砂壤土	黒色 10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	30	-	-	
	2	覆土2層	III層	V層	面然	壤土~ 砂壤土	黒色 10YR2/1	弱	堅	Ta-c軽石	20	-	-	



図IV-87 GP-1・UP-4

1か所では5枚が並べられた状態であった。

**周辺遺構との関係：**最も近い家屋はUHD-28であるが、出土品の小札と同じ小札の集中的な出土状況やその集中区の分布（遺物の小札の項参照）から、その元となるであろうUHD-41（南東12m）との関係が深いと考えられる。小札集中区ABCとUS-5でUHD-41を取り囲むような位置関係となっている。

#### UA-6

**位置：**I・J-23区

**軸方向：**N-65°-W

**規模：**主要部 0.40×0.18m

**遺構概要：**小規模な灰の集積と少量置かれた焼土からなる小規模な送り場。灰の周辺にはサケやニシンの骨片やカワシンジュガイや巻貝の殻・クルミ堅果殻片がみられた。

**出土遺物等：**上記自然遺物のほか、灰の1m南で鎌の刃部片が出土した。

**周辺遺構との関係：**南東に隣接してUH-62がある。これが所属するとみられるUHD-28か41に由来する送り場であろう。

#### UA-7

**位置：**L-22区

**軸方向：**N-36°-W

**規模：**主要部 0.86×0.53m

**遺構概要：**微小炭化物が散在するIII層の方形範囲の上に灰が置かれている。灰の端には焼土も置かれている。部分的には炭化物片やカワシンジュガイの貝殻もある。

**出土遺物等：**上記自然遺物のほか、焼土の上部に薄板状の鉄製品があった。H-34区などに分布していた鋳留板物甲の破片とみられる。

**周辺遺構との関係：**UA-8ともども南4mにあるUHD-37に所属する送り場であろう。

#### UA-8

**位置：**M-22区

**軸方向：**N-82°-W

**規模：**主要部 0.87×0.81m

**遺構概要：**微小炭化物が散在するIII層の円形範囲の上に主に灰が、部分的に獣魚骨片集中がみられ、骨片やカワシンジュガイの貝殻もある。灰の上には炭化材が残されている。

**出土遺物等：**上記自然遺物のほか、灰層から小鉄片や漆膜片が検出されている。

**周辺遺構との関係：**UA-7ともども南2mにあるUHD-37に所属する送り場であろう。

#### UA-9

**位置：**N・O-22区

**軸方向：**N-43°-W

**規模：**範囲 3.27×1.45m

**遺構概要：**北西-南東に長い、微小炭化物が散在するIII層の範囲の上に、灰・焼土・炭化物集中が接するように数か所ずつまとまって置かれている。獣魚骨片も検出された。

**出土遺物等：**灰層から鉄製針が1点出土している。カワシンジュガイの貝殻は全体に分布している。

**周辺遺構との関係：**UH-39の東隅に半分以上かかるが、無関係と思われる。周囲の家屋UHD-25・26・36・37・40 いずれかに所属する送り場であろう。

#### UA-10

**位置：**O-44区

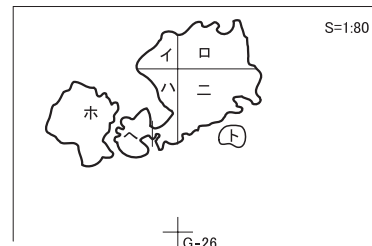
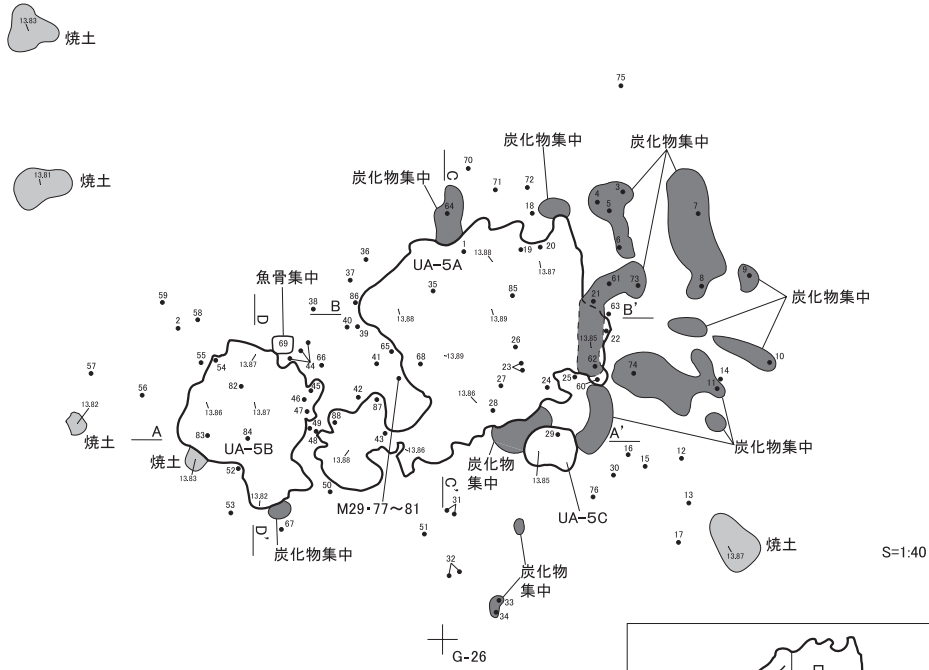
**軸方向：**N-61°-W

**規模：**推定 4.5×(3.3)m

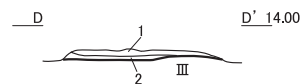
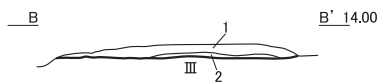
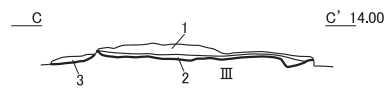
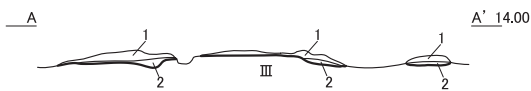
**遺構概要：**小規模な薄い灰の集積である。灰には部分的に骨片や炭化物が含まれている。



F-26



フローテーション採取分布図

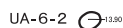
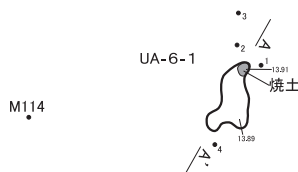


遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-5	1	灰層	*	*	灰白~淡黄色	2.5Y8/2~8.5/2	*	*	*	*	*	炭化物	*	
	2	灰層	*	*	褐灰色	10YR4/6	*	*	*	*	*	*	*	灰層にIII層が混じる
	3	炭化物層	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	



図IV-88 UA-5(1)

UA-5							UA-6								
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	備考
石器(器種)	石名							石器(器種)	石名						
1	鉄器		小札	本体	2	覆土	M23	53	陸上哺乳類骨片			—	*	13.83	2.19g
2	鉄器		小札	本体	2	覆土	M21-M22	54	陸上哺乳類骨片			—	*	13.83	3.73g
3	炭化物		—	—	—	覆土	*	55	シカ(R)中心部4層層骨(1)片定形			—	*	13.85	3.89g
4	炭化物		—	—	—	覆土	*	56	陸上哺乳類骨片			—	*	13.83	3.8g
5	炭化物		—	—	—	覆土	*	57	カワシジユ貝 殻有り			—	*	13.81	3.13g
6	炭化物		—	—	—	覆土	*	58	礎	*	*	*	*	13.81	
7	炭化物		—	—	—	覆土	*	59	礎	*	*	*	*	13.81	
8	炭化物		—	—	—	覆土	*	60	礎	*	*	*	*	13.85	
9	炭化物		—	—	—	覆土	*	61	炭化物	—	—	—	*	13.84	
10	炭化物		—	—	—	覆土	*	62	炭化物	—	—	—	*	13.86	
11	炭化物		—	—	—	覆土	*	63	炭化物	—	—	—	*	13.85	
12	炭化物		—	—	—	覆土	*	64	炭化物	—	—	—	*	13.85	
13	炭化物		—	—	—	覆土	*	65	炭化物	—	—	—	*	13.81	
14	礎		泥岩	定形	1	覆土	*	66	炭化物	—	—	—	*	13.87	
15	礎		砂岩	定形	1	覆土	*	67	炭化物	—	—	—	*	13.87	
16	礎		砂岩	片	1	覆土	13.84	68	骨角器 0.37g			—	*	成層	13.85
17	土器	未分類	胴部	割離	1	覆土	*	69	骨の椎骨2.94g			—	*	13.86	魚骨の集中
18			陸上哺乳類骨片 0.73g		—	覆土	13.89	70	炭化物	—	—	—	*	13.83	0.12g
19			カワシジユ貝 殻有り 2.20g		—	覆土	13.86	71	カワシジユ貝			—	*	13.84	6.92g
20			カワシジユ貝 殻有り(L)11.40g 魚骨片0.01g		—	覆土	13.85	72	陸上哺乳類骨片			—	*	13.84	6.92g
21			カワシジユ貝 殻有り(L)10.59g 魚骨片0.03g		—	覆土	13.86	73	炭化物	—	—	—	*	13.81	
22			カワシジユ貝 殻有り(R)2.43g		—	覆土	13.85	74	炭化物	—	—	—	*	13.85	
23			魚骨片0.15g 鮭の椎骨0.37g		—	覆土	13.86	75	礎	*	*	*	*	13.82	
24			魚骨片0.01g 陸上哺乳類骨片2.98g 熊の指? 1.33g 炭化物種子		—	覆土	13.85	76	礎	*	*	*	*	13.77	
25			魚(詳細不明)0.13g		—	覆土	13.84	77	鉄器	小札	本体	*	*	13.81	小札の集中 M24
26			陸上哺乳類骨片 4.62g		—	覆土	13.86	78	鉄器	小札	本体	割れ	3	13.86	小札の集中 M25
27			カワシジユ貝 殻有り(R)8.48g 魚骨片0.20g 鮭の椎骨0.08g コイ科歯骨0.04g 鮭の椎骨0.09g マイマイ0.01g未満		—	覆土	13.87	79	鉄器	小札	本体	*	*	13.86	小札の集中 M26
28			カワシジユ貝0.71g マイマイ0.01g		—	覆土	13.83	80	鉄器	小札	本体	*	*	13.85	小札の集中 M27
29			カワシジユ貝0.88g 魚骨片0.15g		—	覆土	13.85	81	鉄器	小札	本体	*	*	13.93	小札の集中 M28
30			カワシジユ貝0.34g 魚骨片0.00g未満 炭化物0.00g未満		—	炭層	13.83	—	鉄器	小札	破片	1	13.86	小札の集中 M29	
31			魚骨片0.25g 陸上哺乳類骨片0.60g 魚(詳細不明)0.97g マイマイ0.01g未満 炭化物0.01g未満		—	覆土	13.87	82	陸上哺乳類骨片1.09g 魚骨片0.01g			—	*	13.86	1.1g
32			陸上哺乳類骨片3.41g 魚(詳細不明)0.52g 炭化物種子 プドワ?0.04g		—	覆土	13.89	83	陸上哺乳類骨片			—	*	13.81	3.38g
33			堅果(炭化物)クルミ?		—	覆土	13.88	84	陸上哺乳類骨片			—	*	13.86	1.55g
34			炭化物種子		—	覆土	13.90	85	カワシジユ貝 殻有り			—	*	13.89	4.32g
35			カワシジユ貝 殻有り0.89g		—	覆土	13.90	86	カワシジユ貝 殻有り(L)			—	*	13.84	2.22g
36			カワシジユ貝 0.10g 魚骨片0.04g 炭化物0.03g		—	覆土	13.86	87	ワサギ前甲骨1.02g 魚骨片0.02g			—	*	13.86	1.04g
37			陸上哺乳類骨片 加1版?		—	覆土	13.86	88	サメの鱗板			—	*	13.87	2.95g
38			陸上哺乳類骨片		—	覆土	13.86	—	礎	火山礫凝灰岩	定形	1	灰+口	—	
39			炭化樹皮0.62g カワシジユ貝0.01g 魚骨片0.07g 魚(詳細不明)0.20g		—	覆土	13.85	—	礎	凝灰岩	定形	1	灰+口	—	
40			陸上哺乳類骨片0.09g 炭化物0.01g未満 魚骨片0.18g		—	覆土	13.84	イ	マイマイ			—	炭層	—	0.26g
41			カワシジユ貝0.44g 炭化物0.22g 魚骨片0.11g		—	覆土	13.86	ロ	カワシジユ貝 殻有り 1.53g			—	炭層	—	2.14g
42			カワシジユ貝 殻有り(R)		—	覆土	13.85	ハ	カワシジユ貝 殻有り(L)27.86g			—	炭層	—	35.88g
43			炭化物種子 すも		—	覆土	13.88	ニ	陸上哺乳類骨片1.17g マイマイ0.02g			—	炭層	—	1.19g
44			鮭の椎骨片0.03g 魚骨片0.23g 陸上哺乳類骨片1.13g 炭化物0.20g		—	覆土	13.86	—	カワシジユ貝 殻有り0.91g 陸上哺乳類骨片0.44g 鮭の椎骨0.08g 魚骨片0.81g サメの鱗板0.21g マイマイ0.10g			—	炭層	—	3.82g
45			鮭の椎骨片0.10g 魚骨片0.32g 陸上哺乳類骨片0.52g カワシジユ貝 殻有り1.93g		—	覆土	13.87	—	陸上哺乳類骨片7.32g ネズミ0.22g 鮭の下尾骨0.07g 鮭の椎骨0.65g 鮭の角骨0.11g 鮭の上顎骨0.05g 鮭の歯0.16g コイ科主上顎骨(L)0.01g コイ科尾上骨0.09g 魚骨片2.71g サメの鱗板0.15g 炭化物0.10g マイマイ0.40g カラス貝? 1.02g 土器			—	炭層	—	13.06g
46			鮭の椎骨片0.10g 魚骨片0.18g 陸上哺乳類骨片0.18g カワシジユ貝0.00g未満 魚の歯0.01g未満		—	覆土	13.87	ホ	シシンの椎骨0.06g 魚骨片0.34g			—	成層	—	0.42g
47			カワシジユ貝 殻有り		—	覆土	13.85	ホ	カワシジユ貝 殻有り(R)			—	炭層	—	6.24g
48			カワシジユ貝 殻有り(L)		—	覆土	13.86	ヘ	カワシジユ貝 殻有り1.35g イノ椎骨? 0.10g 魚骨片0.65g			—	炭層	—	2.1g
49			カワシジユ貝 殻有り(R)10.40g 炭化物0.08g マイマイ0.01g		—	覆土	13.86	—	炭化物	—	—	—	—	—	22.1g
50			カワシジユ貝 殻有り		—	炭層	13.85	—	サメの鱗板4.04g			—	—	—	8.96g
51			カワシジユ貝		—	炭層	13.87								
52			陸上哺乳類骨片 熊?		—	*	13.84								

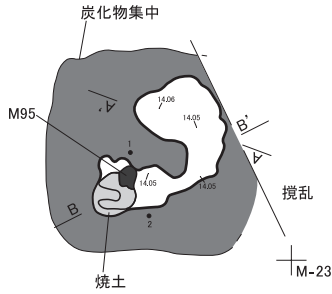


遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	備考
石器(器種)	石名						
1			シカ(指)末節骨	—	1	III層	13.91 0.5g
2			骨角器	—	1	III層	13.88 0.67g
3			カワシジユ貝 殻有り(R)	—	1	III層	13.90 10.43g
4	礎		砂岩	定形	1	III層	13.87
5			陸上哺乳類骨片?	—	1	III層	13.91 0.12g
—			マイマイ	—	—	III層	— 0.43g
—			カワシジユ貝 殻有り0.05g 魚骨片0.18g 陸上哺乳類骨片0.38g 鮭の椎骨0.02g 魚の何?0.1g 巻貝(つぶり)0.03g		—	III層	— 0.76g
—	炭化物		—	—	—	III層	—
M114	鉄器	鎌	先端部	破片	1	III層	13.91 M114

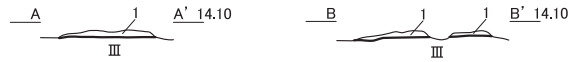


遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					マンセル表色系	マンセル表色系								
UA-6	1	炭層	*	*	灰白色	10YR7/1	*	*	*	*	*	*	炭層にIII層が混じる	
	2	焼土	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
	*	炭層	*	*	褐色	7.5YR6/1	*	*	*	*	*	*	炭層にIII層が混じる	

図IV-89 UA-5(2)・6

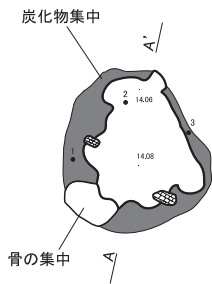


UA-7									
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1			アルミ	—	—	Ⅲ層	14.03	0.35g	
2			カワシジツェ具(裁あり)	—	—	Ⅲ層	14.05	5.03g	
M95	鉄器		鋸留板物甲	小破片	多数	Ⅲ層	14.06	M95 出土範囲図示	
—			麩の歯0.01g	ハツラマイマ(0.62g)	—	灰層	—	0.63g	
—			陸上哺乳類骨片0.05g	魚骨片0.02g、麩の歯0.01g	ハツラマイマ(0.03g)	—	Ⅲ層	— 0.14g	
—			マイマイ色々	—	—	灰層	—	— 1.05g	
—	炭化物		—	—	—	Ⅲ層	—	—	
—	鏝		スコリア	完形	3	Ⅲ層	—	—	
—	鏝		灰岩	片	1	Ⅲ層	—	—	

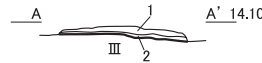


遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-7	1	灰層	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	

M-23



UA-8									
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1			カワシジツェ具(裁あり)	—	—	Ⅲ層	14.06	0.73g	
2			不明	—	—	—	—	—	
3			陸上哺乳類骨片加工痕跡	—	—	灰層	14.05	1.74g	
—			魚骨片0.04g	—	—	Ⅲ層	—	骨の集中	
—			上位下舌骨0.03g	陸上哺乳類骨片0.31g	—	—	—	0.38g	
—			マイマイ	—	—	灰層	—	0.06g	
—	炭化物		—	—	—	Ⅲ層	—	—	
—	鏝		片岩	片	2	Ⅲ層	—	接合・破断	

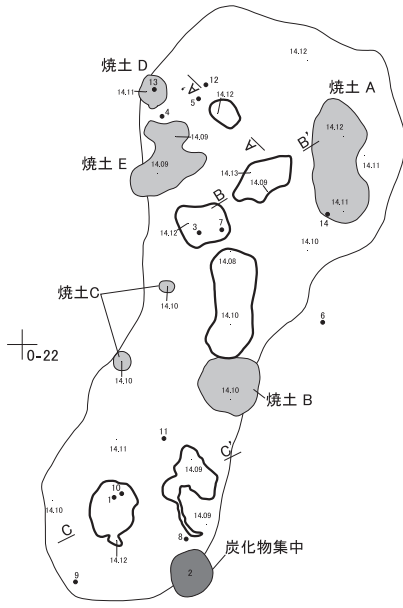


遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-8	1	灰層	*	*	灰白色	10YR7/1	*	*	*	*	*	*	*	
	2	灰層	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	灰層にⅢ層が混じる

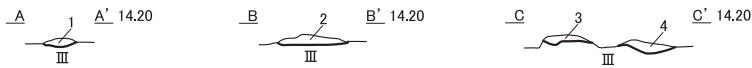


図IV-90 UA-7・8

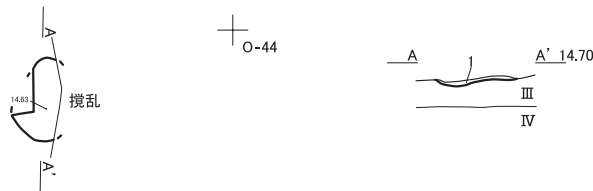




UA-9									
遺物番号	土器・石器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1	鉄器	群		初刃	1	灰層	14.14	M150	
2	炭化物			—	—	III層	14.14	炭化物集中	
3	炭化物			—	—	III層	14.12		
4	炭化物			—	—	III層	14.12		
5	炭化物			—	—	III層	14.12		
6	炭化物			—	—	III層	14.12		
7	炭化物			—	—	III層	14.11		
8	カワシシユ具	破あり		—	—	III層	14.09	0.7g	
9	カワシシユ具			—	—	III層	14.10	0.14g	
10	カワシシユ具	破あり		—	—	III層	14.14	3.79g	
11	カワシシユ具	破あり		—	—	III層	14.11	1.55g	
12	カワシシユ具	破あり(欠)		—	—	III層	14.11	4.38g	
13	カワシシユ具	0.01g未測		—	—	III層	14.11	2.18g	
			陸上哺乳類骨片 加工痕あり	2.18g					
14	カワシシユ具			—	—	焼土	14.11	0.57g	
(15)	カワシシユ具	破あり		—	—	焼土	?	平面位置不明	
—			カワシシユ具	破あり(欠)				0.66g	
—			カワシシユ具	破あり(12個)				3.21g	
—						灰層		8.82g	
—			魚骨片0.34g	蛙の椎骨0.1g					
—			魚の歯根0.08g			III層		0.54g	
—			カワシシユ具	0.01g 破あり					
—			マイマイ	40.0g					



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外地性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-9	1	灰層	*	灰白色	5Y7/1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	2	灰層	*	灰白色	5Y8/1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	3	灰層	*	灰白色	7.5Y5/1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	4	灰層	*	灰白	7.5Y5/1 ~ 灰色	*	*	*	*	*	*	*	*	
	*	焼土	*	明赤褐色	5YR5/8 ~ 3/3	*	*	*	*	*	*	小骨片 炭化物	?	焼土A
	*	焼土	*	極暗赤褐色	5YR2/3	*	*	*	*	*	*	炭化物	多量	焼土B
	*	焼土	*	に少し赤褐色	5YR4/4	*	*	*	*	*	*	*	*	焼土C
*	焼土	*	赤褐色	5YR4/8	*	*	*	*	*	*	*	*	焼土D	



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外地性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-10	1	灰層	偶然	暗黄褐色	10YR5/2	強	やや硬	無	無	無	炭化物骨片	微量		



図IV-91 UA-9・10

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**最も近い家屋は東5.5mのUHD-21で、これに所属するものと思われる。北隣にはUF-47がある。

#### UA-11

**位置：**Q-26区

**軸方向：**N-40° -W

**規模：範囲** 0.19×0.14m

**遺構概要：**一塊の灰が置かれただけの微小な遺構である。カワシンジュガイの貝殻が1点併存している。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**最も近い家屋は東6mのUHD-46で、これに所属するものと思われる。

#### UA-12

**位置：**E-27・28、F-27区

**軸方向：**N-41° -W

**規模：推定** 1.74×(0.85)m

**遺構概要：**現代の耕作畝間で大きく掘削攪乱されているが、灰の点在が確認できた。ほぼ東西に入る幅90cmの畝間に分断されて2列になっているが、中規模の送り場と考え、範囲を推定した。カワシンジュガイの貝殻も点在する。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**北東9mにUA-13、南8mにUA-5、南西4mにUF-39・42が存在する。周辺には建物やSPが無く、UA-13同様UHD-41あたりの時期のコタンに対応する送り場であろう。

#### UA-13

**位置：**G-29区

**軸方向：**N-0° -W

**規模：推定** (1.85)×(1.55)m

**遺構概要：**現代の耕作畝間で大きく掘削攪乱されているが、灰の広がりや焼土の点在が確認できた。ほぼ東西に入る幅50cmの畝間に分断されて灰部分と焼土列になっている。灰と焼土が別置きされた中規模の送り場と考え、範囲を推定した。灰には部分的にシカ・クマなど骨片やカワシンジュガイやホタテの貝殻・炭化物が含まれている。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**UHD-41とは小札集中区C（遺物の小札の項 参照）を挟んで、北東約12mの距離にある。南西9mにはUA-12が存在する。UA-12ともどもUHD-41あたりの時期のコタンに対応する送り場ではあるまいか。

#### UA-14

**位置：**J-26、K-26・27区

**軸方向：**N-32° -E

**規模：主要部 推定** (1.80)×(1.55)m

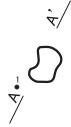
**遺構概要：**現代の耕作畝間で大きく掘削攪乱されているが、厚めの灰の広がりが残っていた。ほぼ東西に入る幅80cmの畝間に分断されて2列にみられることから、中規模の送り場と考え、範囲を推定した。灰には部分的にシカやサケ骨片やカワシンジュガイの貝殻・炭化物が含まれているほか、下記の各種遺物が物送りされていた。

**出土遺物等：**灰を取り上げ水洗したところ、元豊通寶・銅製の鋌・鉄製針・小鉄片・ガラス玉が検出された。



Q-26

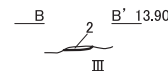
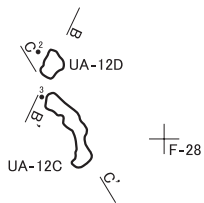
UA-11									
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1	カワシシユヒ	Ⅱ	壺(カ)	破片	1	III層	14.22	2.59g	



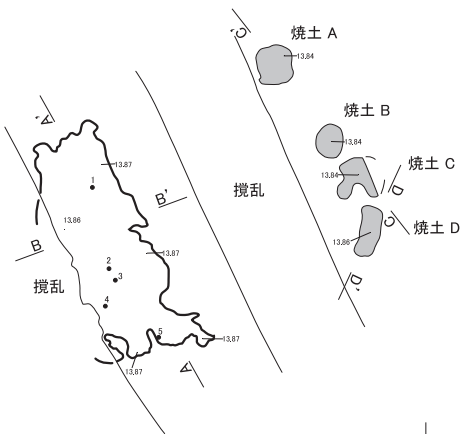
遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考		
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量	
					色名	マンセル表色系									
UA-11	1	灰層	*	*	灰白~白色	5Y7/1~5Y/1	*	*	*	*	*	*	*	*	*



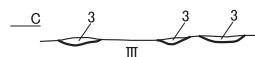
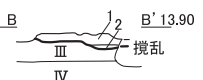
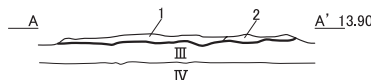
UA-12									
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1	カワシシユヒ	Ⅱ	壺(カ)	破片	1	灰層	13.78	4.00g	
2	カワシシユヒ	Ⅱ	壺(カ)	破片	1	灰層	13.79	0.56g	
3	瓦	Ⅱ	瓦	破片	1	灰層	13.79	台帳に記載なし	



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-12	1	灰層	*	*	浅黄色	10YR5/3	*	*	*	*	*	炭化物	?	灰層にIII層が混じる
UA-12	2	灰層	*	*	褐灰色	10YR5/1~4/1	*	*	*	*	*	—	—	灰層にIII層が混じる



UA-13									
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考	
1	陸上哺乳類骨片	Ⅱ	—	破片	1	灰層	13.87	0.53g	
2	陸上哺乳類骨片	Ⅱ	—	破片	1	灰層	13.87	0.19g	
3	シカ(狝)尾節骨 (鹿R?)	Ⅱ	—	破片	1	灰層	13.86	2.21g	
4	熊の種骨(鹿)ヒゲマ	Ⅱ	—	破片	1	灰層	13.84	0.64g	
5	ホタテ貝	Ⅱ	—	破片	1	灰層	13.87	1.00g	



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-13	1	灰層	*	*	浅黄色	10YR5/3	*	*	*	*	*	炭化物	?	灰層にIII層が混じる
UA-13	2	灰層	*	*	紫灰色	10YR5/1~4/1	*	*	*	*	*	—	—	灰層にIII層が混じる
UA-13	3	焼土	*	*	に強い赤褐色	5YR5/3	*	*	*	*	*	—	—	



図IV-92 UA-11・12・13

**周辺遺構との関係：**UHD-41の東北壁際から内部に重なって存在した。家屋廃棄後儀礼に対応する送り場であろうか。

**UA-15**

**位置：**N-31区

**軸方向：**N-78° -W

**規模：範囲** 0.74×0.18m

**遺構概要：**小規模の炭化物集中の上に少量の灰が1か所載っていた。UA-16と似た状況である。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**東5mにあるUHD-52に所属するものとみられる。

**UA-16**

**位置：**N・O-31区

**軸方向：**N-70° -E

**規模：範囲** 0.57×0.21m

**遺構概要：**小規模の炭化物集中の上に少量の灰が3か所載っていた。灰の上と周囲には獣骨やカワシンジュガイの貝殻も微量だが確認できた。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**同じく東2mにあるUHD-52に所属するものとみられる。

**UA-17**

**位置：**L・M-33区

**軸方向：**N-2° -W

**規模：推定** (3.4) × (2.2) m

**遺構概要：**現代の耕作畝間で大きく掘削攪乱されているが、厚めの灰と骨片の混在した土の広がりがある。ほぼ東西に入る幅60cmの畝間に分断されて3列にみられることから、大きな規模の送り場と考え、範囲を推定した。魚骨集中が残っている部分もある。2.5mほど西に小規模な焼土集積もある。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**家屋に所属する送り場ではなく、コタンに対応した規模の送り場であろう。UHD-41か53の時期とみられる。

**UA-18**

**位置：**K-33区

**軸方向：**N-81° -W

**規模：範囲** 0.82×0.26m

**遺構概要：**ごく小規模な灰の集積。南側は耕作で掘削攪乱を受けている可能性がある。

**出土遺物等：**出土していない。

**周辺遺構との関係：**北東5mにあるUHD-56に所属するものとみられる。

**UA-19**

**位置：**O-34・35、P-34区

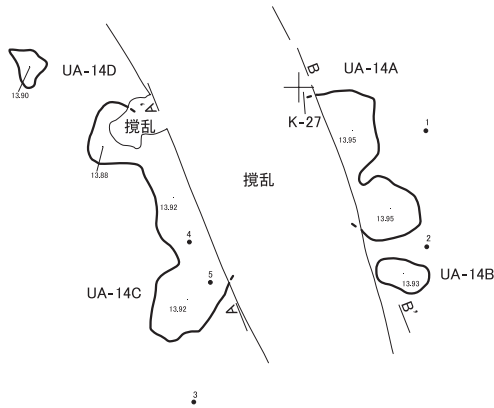
**軸方向：**N-82° -W

**規模：灰 範囲推定** (3.5) × (2.6) m

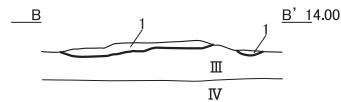
**遺構概要：**現代の耕作畝間で大きく掘削攪乱されているが、薄い灰の散らばりが残っていた。ほぼ東西に入る幅1m45cmの畝間に分断されて2列にみられることから、大きな規模の送り場と考え、範囲を推定した。灰には部分的に獣魚骨集中やカワシンジュガイの貝殻が含まれている。南東～南に離れて焼土の集積もある。

**出土遺物等：**自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**南東8.5mにUHD-53、南10mにUHD-50、このいずれかに所属するか、U



UA-14								
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	甕	—	底部	砂状	1	III層	13.93	—
2	陶磁器	—	口縁部	良好	1	攪乱	13.95	肥前系小皿(近世同一個体)→234→28区
3	甕	—	片	砂状	1	III層	13.90	破断
4	—	—	カワシシユ貝殻あり	—	—	IV層	13.93	1.15g
5	—	—	シカ(骨)中継骨(完基)	—	—	IV層	13.93	5.83g
—	ガラス	—	—	—	1	攪乱	—	—
—	—	—	カワシシユ貝殻あり(肉)	—	—	IV層	—	15.24g
—	—	—	粒の重0.01g、マイメ40.07g	—	—	IV層	—	0.08g
—	炭化物	—	—	—	—	IV層	—	—
—	銅鏡	(元豊通寶)	—	—	1	攪乱	—	M13



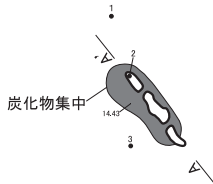
遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-14	1	灰層	自然	埴壤土	灰色	7.5YR5/4	強	堅	無	—	—	炭化物骨片	微量	—

N-32



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-15	1	灰層	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

UA-16								
遺物番号	土器(器種)	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	—	—	格上陶器(細切片)	—	—	IV層	14.41	0.39g
2	—	—	カワシシユ貝殻あり	—	—	IV層	14.43	6.34g
3	—	—	カワシシユ貝殻あり	—	—	IV層	14.41	0.49g



O-32



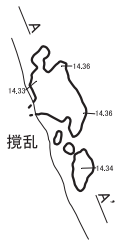
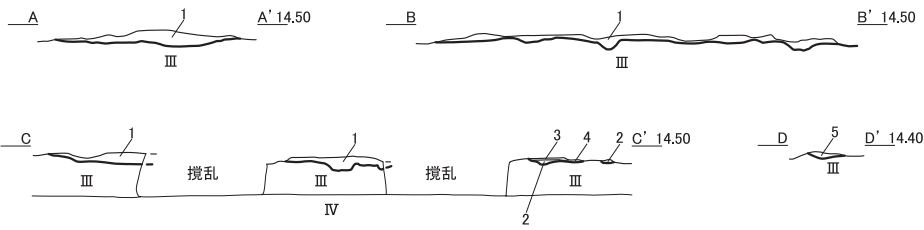
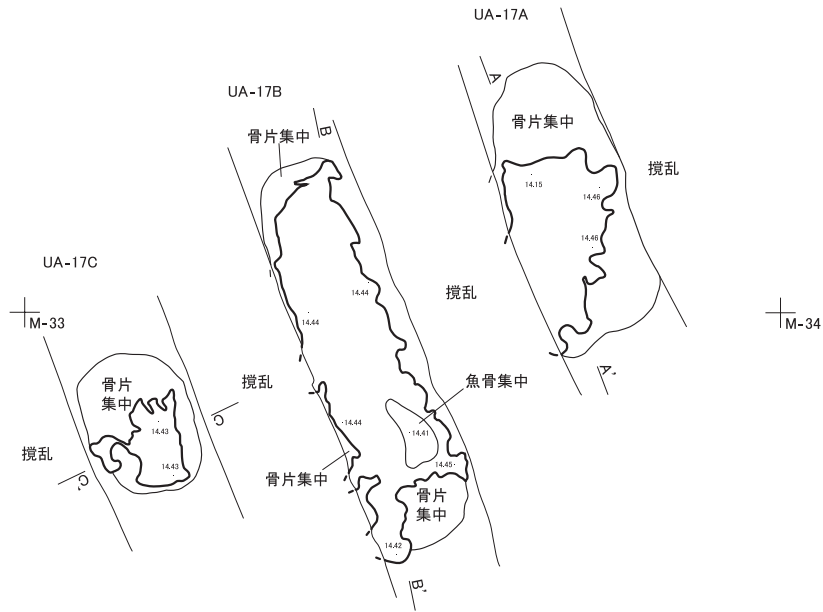
遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-16	1	灰層	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	



図IV-93 UA-14・15・16



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-17	1	灰層	*	*	灰白~灰黄~ 腐敗黄褐色	2.5Y8/2 ~7.5Y~5.7.2	*	*	*	*	*	炭化物 骨片	少量 多量	
	2	灰層	*	*	灰白色	5Y7/1	*	*	*	*	*	骨片	(あり)	
	3	灰層	*	*	灰白~ 灰カリーブ色	5Y7/2 ~6.7.2	*	*	*	*	*	骨片	少量	灰層にIII層が混じる
	4	灰層	*	*	黄灰 黄褐色	2.5Y4/1 ~3.7.1 7.5YR7/8	*	*	*	*	*	骨片	少量	
	5	焼土	*	*	黄褐色	7.5YR7/8	*	*	*	*	*	—	—	



遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類		混在量
					色名	マンセル表色系								
UA-18	1	灰層	*	*	灰白色	5Y7/1	*	*	*	*	*	炭化物 骨片	少量 少量	*

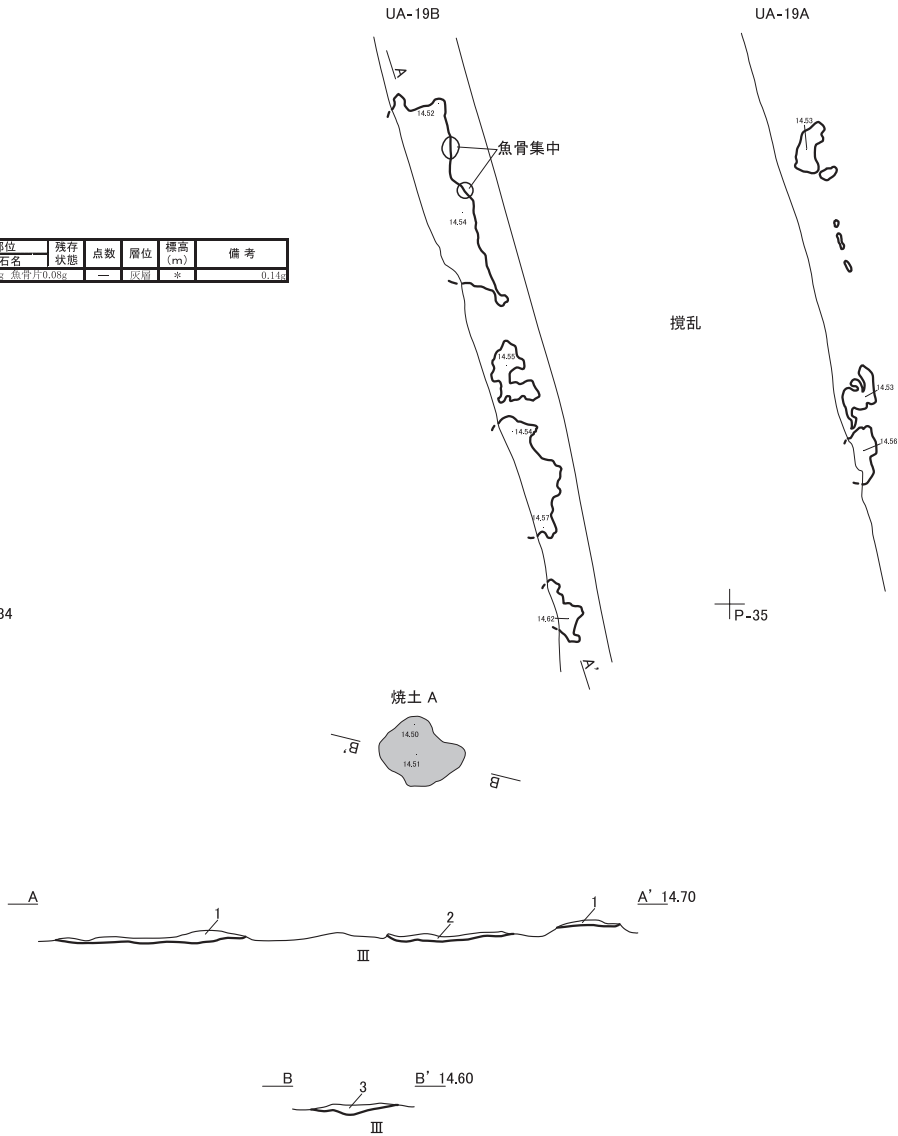
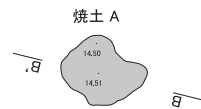
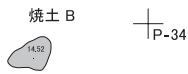
L-34



図IV-94 UA-17・18



UA-19								
遺物 番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
			岩石名					
*			焼土		一	灰層	*	0.14m



遺構 番号	断面 図 番号	層位 名称	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考		
				野外 土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在 割合 %	粒径 mm		種類	混在量
					色名	マンセル 表色系								
UA-19	1	灰層	*	*	灰白~ 淡黄色	5Y7/4 ~8/2~8/3	*	*	*	*	炭化物 骨片	多量 多量		
	2	灰層	*	*	灰色	5Y4/1	*	*	*	*	骨片	少量		
	3	焼土	*	*	明赤褐色	5YR5/8	*	*	*	*	焼土	焼土		
	*	焼土	*	*	褐色	7.5YR6/3	*	*	*	*	*	*	III層が混じる	



図IV-95 UA-19

HD-53の時期あたりのコタンに対応した送り場であろう。

#### UA-20

**位置：**A；S-39区　　B；R-38区　　**軸方向：**A；N-51° - E　　B；N-58° - W

**規模：**A；1.99×1.75m　　B；1.20×0.83m

**遺構概要：**サケ・ウグイ・コイ科などの魚骨片や炭化物の混在した土の広がりの上層に、灰が載せられて形成されている中型の送り場。約2m離れた東西2か所に分かれ、東のAは骨片・炭化物混合層に灰がやや外寄りに被さる。灰にも微量の骨片・炭化物が混じっている。Bは楕円形の骨片・炭化物混合層の上に少量の灰が置かれている。Aでは灰の上にカワシンジュガイの貝殻が置かれていた。ネズミなどの小獣骨も混在していた。

**出土遺物等：**A・Bとも自然遺物だけで、製品等はない。

**周辺遺構との関係：**A・Bの間にUP-4が存在するが、関係は不明。最も近い家屋は南南西10mのUHD-55だが、この家屋との間には幾筋ものSPの直線的配置がみられ、柵列などが存在した可能性がある。南東の調査範囲外に所属する家屋があるかもしれない。

#### UA-21

**位置：**灰；Q-40区　　**UHP-17窪み；**P・Q-40~42区　　**軸方向：**灰；N-52° - W

**規模：**灰；推定 (0.58) × (0.43) m　　全範囲 6.0×4.3m

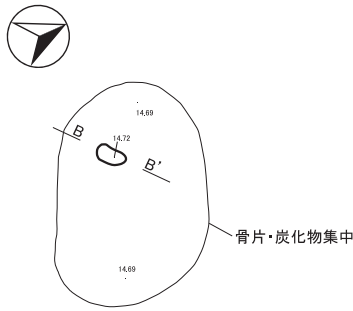
**遺構概要：**擦文期竪穴UHP-17が埋まってゆき、浅鉢状に窪んだ状態になった時期、送りの対象として灰・焼土・炭化物（燃烧物）と金属製品がこの窪みに置かれ、送り場が形成された。灰の規模は小さく、窪みの南隅付近の窪み肩部に置かれている。焼土は窪み南西辺からやや内側の斜面に3か所に分けておかれており、炭化物は窪み東隅から中央部にかけて広く分布している。灰・焼土・炭化物集中に重なりがないのが特徴である。動植物遺体が含まれない物送り場である。

**出土遺物等：**送り場に対応する遺物は4点の金属製品である。マキリや板状鉄製品・銅製装具は、灰・焼土・炭化物集中と続く広がりの中、焼土と炭化物集中の間の空間にあり、南東辺からは中央に向かってマキリ・板状鉄製品・銅製装具と検出されている。鍬先の破損品は炭化物範囲の中ほどに置かれていた。

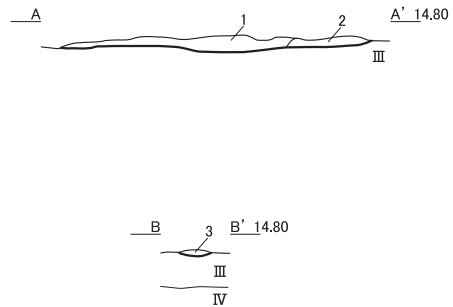
**周辺遺構との関係：**最も近い家屋は東6mのUHD-22。次は北東11mのUHD-21と南16mのUHD-55。これらのいずれかにまつわるものか。周辺家屋のありかたから、15世紀後半から16世紀中ごろの所産とみられる。

(三浦)





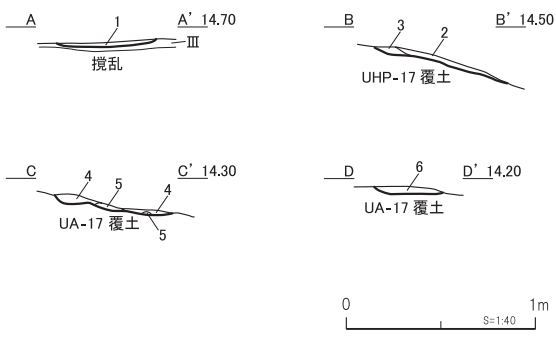
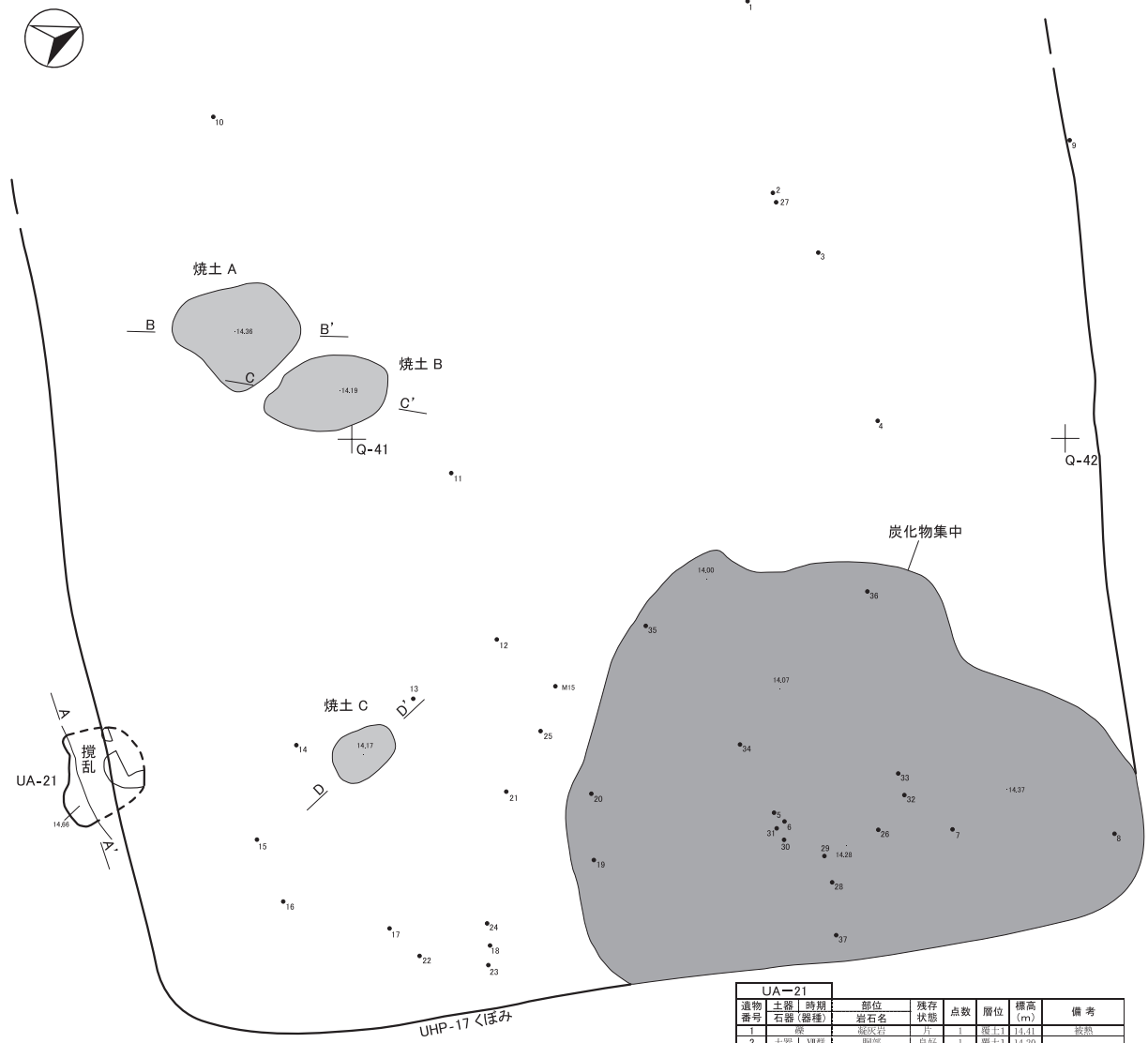
UA-20		遺物番号	土器(器種)	部位	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	甕	砂岩	定形	1	III層	14.68			
2	甕	砂岩	片	1	III層	14.69			
3	甕	火山降灰岩	片	1	III層	14.72			
4	甕	砂岩	片	1	III層	14.67			
5	甕	砂岩	定形	1	III層	14.68			
6		カワシジュ貝	殻あり	—	灰層	14.67	2.37g		
7		カワシジュ貝	殻あり(L)	—	灰層	14.66	3.0g		
8		カワシジュ貝	殻あり	—	灰層	14.67	1.56g		
9		カワシジュ貝	殻あり(R)	—	灰層	14.67	9.51g		
10		カワシジュ貝	殻あり	—	灰層	14.67	1.07g		
11		カワシジュ貝	殻あり(R)	—	灰層	14.65	3.18g		
12		カワシジュ貝	殻あり(L)	—	灰層	14.68	5.57g		
13		カワシジュ貝	殻あり(L)	—	灰層	14.67	16.01g		
14		カワシジュ貝	殻あり(L)	—	灰層	14.63	10.91g		
15		カワシジュ貝	殻あり	—	灰層	14.65	1.26g		
16		カワシジュ貝	殻あり(R)	—	灰層	14.65	4.76g		
17		カワシジュ貝	殻あり(L)	—	灰層	14.64	8.62g		
—		カワシジュ貝	殻あり	—	灰層	—	5.61g		
		魚骨片5.18g 魚の骨0.29g 蛙の椎骨0.05g マイマイ0.02g							
—		蛙の骨0.09g 魚骨片11.06g 前眼骨20.12g おすみ0.16g 蛙の椎骨0.59g 陸上哺乳類骨片0.07g 蛙の近臼歯骨20.23g コイ科前歯骨0.02g コイ科上顎骨(L)0.07g コイ科内翼状骨(L)0.03g コイ科前蓋骨(R)0.12g 蛙後側頭骨(L)0.12g マイマイ0.02g			灰層	—	12.7g		
—		カワシジュ貝 殻あり(L,R)5.07g 魚骨片13.96g ウグイ(第一腹椎)0.1g ウグイ角五骨(R)0.06g 別の物0.19g 眼下骨0.1g おすみ0.6g 蛙後側頭骨0.05g コイ科上顎骨0.2g 蛙の椎骨0.22g 甕			灰層	—	20.57g		
—		カワシジュ貝 蛙の椎骨0.14g 魚骨片19.39g 蛙角骨(他)0.2g コイ科上顎骨0.03g コイ科主側蓋骨0.19g 蛙上顎骨70.14g 蛙間蓋骨0.16g 蛙前上顎骨0.58g 海魚70.88g おすみ40.58g 蛙の骨0.24g コイ科方骨(L)0.02g コイ科側頭骨0.12g 腹筋骨0.32g 頭蓋骨0.27g 蛙後側頭骨(L)0.14g 前側蓋骨0.04g マイマイ0.02g			灰層	—	23.49g		



遺構番号	断面図番号	層位名称	境界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)			その他の混在物		備考
				全体的な色調		粘性	堅密度	種類	混在割合%	粒径mm	種類	混在量	
				野外土性	マンセル表色系								
UA-20	1	灰層	両面	埴壤土	にじみ、黄褐色	10YR5/3	強	堅	無	無	炭化物	微量	
	2	灰層	両面	埴壤土	褐灰色	10YR4/1	強	堅	無	無	炭化物	微量	
	3	灰層	明瞭	埴壤土	褐灰色	10YR4/1	中~強	堅	無	無	炭化物	微量	灰層にIII層が混じる



図IV-96 UA-20



UA-21									
遺物番号	土器   時期   石器 (器種)	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考		
1	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.41	焼土		
2	土器   埴群	胴部	良好	1	覆土1	14.20			
3	土器   埴群	胴部	良好	1	覆土1	14.05			
4	礫	砂岩	片	1	覆土1	14.02			
5	礫	砂岩	片	1	覆土1	14.16			
6	礫	砂岩	片	1	覆土1	14.14			
7	スライパ	凝灰岩	片	1	覆土1	14.36			
8	礫	火山凝灰岩	片	1	覆土1	14.82			
9	土器   埴群	胴部	良好	1	覆土1	14.58			
10	礫	安山岩	片	1	覆土1	14.24			
11	礫	安山岩	片	1	覆土1	14.02			
12	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.10			
13	礫	軽石	片	1	覆土1	14.09			
14	礫	火山凝灰岩	片	2	覆土1	14.14	埋合		
15	礫	凝灰岩	片	3	覆土1	14.34			
16	北方石	砂岩	片	1	覆土1	14.34			
17	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.32			
18	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.45			
19	礫	軽石	片	1	覆土1	14.21			
20	礫	スレパ	片	1	覆土1	14.09			
21	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.23			
22	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.05			
23	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.17			
24	鉄器	刀子 (ヤキリ)	木体	2	覆土1	14.32	M121		
25	鉄器	短状刀	鍍金	2	覆土1	14.06	M100		
26	鉄器	鍍金 鍔	鍍金	1	覆土1	14.29	M116		
27	土器   埴群	口縁部	良好	1	覆土1	14.20			
28	礫	火山凝灰岩	片	1	覆土1	14.33			
29	礫	凝灰岩	片	1	覆土1	14.26			
30	礫	片凝灰岩	片	1	覆土1	14.14			
31	礫	砂岩	片	1	覆土1	14.12			
32	礫	火山凝灰岩	片	1	覆土1	14.21			
33	礫	火山凝灰岩	片	1	覆土1	14.20			
34	礫	砂岩	片	1	覆土1	14.11			
35	礫	火山凝灰岩	片	1	覆土1	14.08			
36	礫	片岩	片	1	覆土1	14.05			
37	礫	泥岩	片	1	覆土1	14.46			
M15	銅製品	刀装具?	鍍金	1	覆土1	14.16	M15		

遺構番号	断面図番号	層位名称	層界	砂・粘土・シルト (長径2mm未満)					礫 (長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
				野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合 %	粒径 mm	種類		混在量
					色名	マンセル素色系								
UA-21	1	皮層	面然	シルト質 壤土	灰黄褐色	10YR6/2	中	寸さ不明	無	炭化物	微量			
	2	焼土	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/4	弱~中	堅	無	—	—	UHP-17焼土 黒色土 土壌土が混在		
	3	黒色土層	明瞭~面然	壤土	黒褐色	7.5YR3/2	弱~中	堅	無	—	—	UHP-17焼土 黒色土 土壌土が混在		
	4	黒色土層	明瞭	壤土	黒褐色	7.5YR3/2	弱~中	堅	無	炭化物	中量	UHP-17焼土 黒色土 土壌土が混在		
	5	焼土	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/4	弱~中	堅	無	炭化物	微量			
	6	焼土	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/4	弱~中	堅	Ed=軽石	5%	平均:40	炭化物	微量	UHP-17焼土 黒色土 土壌土が混在

図IV-97 UA-21

## 6. 焼土 (図IV-103~110 表IV-12)

焼土はUF-15~63の49か所を調査し、これらは表IV-12にまとめた。これらのうち、周囲の柱穴・杭穴の位置関係から住居跡等の遺構に関連すると考えられるものが、UF-31 (UHD-16)、UF-47 (UH-34)、UF-53 (UH-47)、UF-34 (US-7)、UF-44 (長方形の柱穴・杭穴の配置の中央)、UF-41 (UH-62近く、UA-8・US-8) である。 (末光)

## 7. 遺物集中 (図IV-101 表IV-9 図版21)

### (1) 土器集中

III層で3か所確認し、出土範囲を記録し取り上げた。

#### UPS-1

位置 H-49区

規模 0.72×0.46 m 0.23×0.17 m 0.13×0.09 m

遺物 VI群の続縄文文化期後半の深鉢1個体を復原した。

#### UPS-2

位置 J-45区

規模 (0.36) ×0.44 m 0.12×0.09 m

遺物 VII群擦文文化期後期の甕1個体を復原した。

#### UPS-3

位置 H-35区

規模 0.70×0.48 m

遺物出土状況 VI群の続縄文時代後半の片口土器1個体を復原した。 (広田)

### (2) フレイク集中 (図IV-101 表IV-9)

#### UFC-1

位置 U-32区

規模 0.20×0.16 m

確認・調査 包含層調査中、III層でフレイクがまとまってみられ、範囲を記録し取り上げた。

遺物出土状況 U・Rフレイク5点、フレイク34点が出土した。

時期 出土遺物等から縄文時代晩期と推測する。 (越田)

### (3) 礫集中・方割礫 (図IV-98~100 表IV-10 図版21・22)

#### US-5

位置 N-50区

規模 0.73×0.45 m

確認・調査 III層調査中に礫がまとまって出土し、記録し取り上げた。

遺物出土状況 礫20点で、垂円礫状が多く、砂岩、泥岩や火山礫凝灰岩等がみられる。

時期 層位や周辺遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

#### US-6

位置 K・L-46区

規模 0.78×0.21 m 集中部分 0.28×0.21 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** たたき石3点、礫12点で、垂円礫状が多く、安山岩、泥岩、凝灰岩等がある。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-7**

**位置** H-43区

**規模** 0.91×0.65 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認し、出土状況等を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 加工痕のある礫1点、礫27点で、垂円礫状が多く、泥岩、砂岩、凝灰岩等である。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-8**

**位置** I-22・23区

**規模** 1.12×0.54 m                   **集中部分** 0.51×0.36 m

**確認・調査** Ⅲ層で礫のまとまりがみられ、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 使用痕のある礫2点、礫70点が出土した。垂円礫状が多く、泥岩、砂岩、火山礫凝灰岩、片麻岩等がみられる。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-9**

**位置** R-23区

**規模** 1.65×1.41 m                   **集中部分** 0.59×0.41 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫等のまとまりを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 使用痕のある礫4点、加工痕のある礫1点、礫254点、チャート製のフレイク21点が出土した。垂円礫状が多く、砂岩、泥岩、火山礫凝灰岩がある。さらに礫の下位から鉄製品の鎌、目釘も出土した。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-10**

**位置** G-20区

**規模** 2.84×2.76 m                   **集中部分** 0.54×0.44 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 台石3点、使用痕のある礫1点、礫33点が出土した。垂円礫状が多く、砂岩、泥岩、チャート、安山岩がみられる。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-11**

**位置** K-20区

**規模** 0.30×0.20 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認したので、記録し取り上げた。

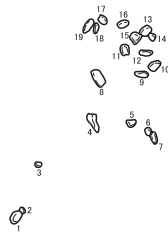
**遺物出土状況** 礫5点が出土し、垂円礫状で全て片麻岩である。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**US-12**

**位置** F-35区

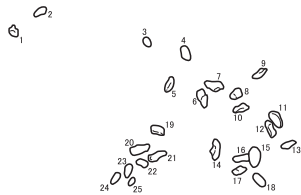
**規模** 0.18×0.11 m



US-5						
遺物番号	土器   時期 石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	礫	砂岩	完形	1	III層	
2	礫	砂岩	完形	1	III層	
3	礫	砂岩	完形	1	III層	
4	礫	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	
5	礫	泥岩	完形	1	III層	
6	礫	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	
7	礫	砂岩	完形	1	III層	
8	礫	砂岩	完形	1	III層	
9	礫	火山礫凝灰岩	完形	1	III層	
10	礫	凝灰岩	完形	1	III層	
11	礫	火山礫凝灰岩	片	1	III層	
12	礫	砂岩	完形	1	III層	被熱
13	礫	泥岩	完形	1	III層	
14	礫	砂岩	完形	1	III層	
15	礫	泥岩	完形	1	III層	
16	礫	火山礫凝灰岩	片	1	III層	
17	礫	子わー卜	片	1	III層	
18	礫	泥岩	完形	1	III層	
19	礫	砂岩	完形	1	III層	



US-6						
遺物番号	土器   時期 石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	たつき石	緑色泥岩	完形	1	III層	磨製石斧 転出品
2	礫	凝灰岩	片	1	III層	
3	たつき石	安山岩	完形	1	III層	
4	礫	泥岩	完形	1	III層	被熱
5	礫	安山岩	完形	1	III層	被熱
6	礫	安山岩	完形	1	III層	被熱
7	礫	安山岩	完形	1	III層	被熱
8	礫	安山岩	片	1	III層	被熱
9	礫	安山岩	片	1	III層	被熱
10	たつき石	泥岩	完形	1	III層	被熱
11	礫	泥岩	完形	1	III層	被熱
12	礫	安山岩	片	1	III層	被熱
13	礫	安山岩	片	1	III層	被熱
14	礫	砂岩	完形	1	III層	



US-7						
遺物番号	土器   時期 石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	礫	凝灰岩	片	1	III層	
2	礫	砂岩	完形	1	III層	
3	礫	泥岩	完形	1	III層	
4	礫	閃緑岩	完形	1	III層	
5	礫	泥岩	完形	1	III層	
6	礫	凝灰岩	完形	1	III層	被熱
7	礫	砂岩	完形	1	III層	
8	礫	泥岩	完形	1	III層	
9	礫	砂岩	完形	1	III層	
10	礫	凝灰岩	完形	3	III層	
11	礫	泥岩	片	1	III層	
12	礫	凝灰岩	完形	2	III層	接合
13	礫	泥岩	完形	1	III層	
14	礫	泥岩	完形	1	III層	
15	礫	砂岩	完形	1	III層	
16	礫	泥岩	完形	1	III層	
17	礫	泥岩	片	1	III層	
18	礫	片岩	完形	1	III層	
19	加工製の赤土器	砂岩	片	1	III層	
20	礫	砂岩	完形	1	III層	
21	礫	泥岩	完形	1	III層	
22	礫	砂岩	片	1	III層	被熱
23	礫	泥岩	完形	1	III層	
24	礫	泥岩	完形	1	III層	
25	礫	泥岩	完形	1	III層	被熱



US-11						
遺物番号	土器   時期 石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	礫	片麻岩	完形	1	III層	13.99
2	礫	片麻岩	片	1	III層	13.99
3	礫	片麻岩	片	1	III層	13.97
4	礫	片麻岩	片	1	III層	13.98
5	礫	片麻岩	完形	1	III層	13.96

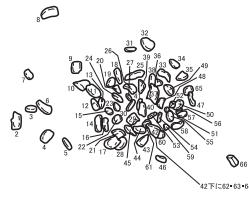


US-12						
遺物番号	土器   時期 石器 (器種)	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	備考
1	礫	片麻岩	完形	1	III層	14.28
2	礫	片麻岩	完形	1	III層	14.26
3	礫	片麻岩	片	1	III層	14.26

方割礫



図IV-98 US-5・6・7・11・12・方割礫



US-8																	
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考	遺物 番号	土器 石器(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
1	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.78		36	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.82	被熱
2	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.81	被熱	37	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.81	
3	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		38	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.81	
4	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		39	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
5	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	被熱	40	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
6	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		41	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
7	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	被熱	42	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
8	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.81		43	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
9	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.81		44	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
10	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.82		45	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
11	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	13.82		46	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.79	
12	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.79		47	磚		凝灰岩	完形	4	Ⅲ層	13.81	接合
13	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	13.80		48	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.81	被熱
14	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.79		49	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.81	
15	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.80	被熱	50	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
16	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.79	被熱	51	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.80	被熱
17	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.79		52	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	13.79	
18	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.82	被熱	53	使用痕のある磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
19	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.81		54	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
20	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.81	被熱	55	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
21	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		56	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
22	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	13.75		57	磚		チャート	完形	1	Ⅲ層	13.80	
23	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.79		58	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.81	
24	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.78		59	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
25	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.81		60	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
26	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		61	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
27	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.79		62	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.79	
28	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.79		63	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
29	磚		安山岩	片	1	Ⅲ層	13.80		64	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.78	
30	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80		65	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
31	使用痕のある磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	13.83		66	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.80	
32	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.83		—	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	—	
33	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.83		—	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	—	
34	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	13.83	被熱	—	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	—	被熱
35	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.81										

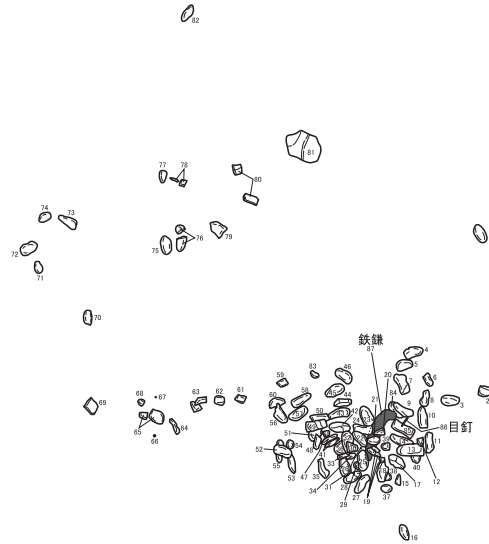
US-10								
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
1	磚		チャート	完形	1	Ⅲ層	14.21	
2	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19	
3	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.18	
4	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	
5	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	
6	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.12	
7	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.18	
8	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.18	
9	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.18	
10	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.14	被熱
11	台石		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.12	被熱
12	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.13	被熱
13	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.15	
14	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.16	被熱
15	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.15	
16	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.17	
17	磚		チャート	完形	1	Ⅲ層	14.13	
18	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.15	
19	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.16	
20	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.12	
21	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.11	
22	磚		安山岩?	完形	1	Ⅲ層	14.13	
23	磚		片岩	完形	1	Ⅲ層	14.14	
24	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.15	
25	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.15	
26	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.17	
27	磚		安山岩	片	1	Ⅲ層	14.18	
28	使用痕のある磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.16	
29	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.16	
30	磚		チャート	完形	1	Ⅲ層	14.15	
31	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.15	被熱
32	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.14	
33	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.17	
34	磚		チャート	完形	1	Ⅲ層	14.15	
35	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.12	



US-13																	
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考	遺物 番号	土器 石器(器種)	時期	部位 岩石名	残存 状態	点数	層位	標高 (m)	備考
1	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱	19	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.93	被熱
2	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱	20	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.96	
3	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱	21	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.95	被熱
4	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱	22	磚		凝灰岩	片	2	Ⅲ層	13.95	接合・被熱
5	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	13.95	被熱	23	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	
6	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.95	被熱	24	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱
7	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.97	被熱	25	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.95	
8	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.96	被熱	26	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.94	
9	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.96	被熱	27	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.95	
10	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.97	被熱	28	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.96	
11	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	13.97	被熱	29	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.95	
12	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.95		30	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.95	被熱
13	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.94		31	磚		凝灰岩	片	2	Ⅲ層	13.95	接合・被熱
14	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	13.94	被熱	32	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	13.95	
15	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.92	被熱	—	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	—	被熱
16	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.91	被熱	—	磚		凝灰岩	片	6	Ⅲ層	—	
17	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.95	被熱	—	磚		泥岩	片	11	Ⅲ層	—	
18	磚		凝灰岩	片	1	Ⅲ層	13.96	被熱									



図IV-99 US-8・10・13



US-9																	
遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考	遺物番号	土器	時期	部位	残存状態	点数	層位	標高 (m)	備考
石器 (器種)	器種		岩石名						石器 (器種)	器種		岩石名					
1	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.22		53	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	破熟
2	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		54	磚		火山礫凝灰岩	完形	2	Ⅲ層	14.16	接合・破熟
3	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.20	破熟	55	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.15	接合
4	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		56	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.20	
5	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.18		57	磚		片麻岩	完形	1	Ⅲ層	14.18	
6	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.20		58	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.18	破熟
7	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		59	磚		凝灰岩?	片	1	Ⅲ層	14.20	
8	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		60	磚		火山礫凝灰岩	完形	2	Ⅲ層	14.18	接合・破熟
9	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.11		61	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.18	
10	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.21	破熟	62	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.17	
11	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		63	磚		チャート	片	4	Ⅲ層	14.17	
12	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.21	破熟	64	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.21	
13	加工痕のある磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.20	破熟・磨製石谷転用品?	65	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.17	
14	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		66	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.16	
15	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.19	破熟	67	磚		チャート	片	2	Ⅲ層	14.17	
16	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.18	破熟	68	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.18	
17	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		69	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.17	
18	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.18		70	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	破熟
19	磚		流紋岩?	完形	4	Ⅲ層	14.18	接合	71	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.18	
20	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.21		72	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	
21	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.20	破熟	73	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.16	
22	磚		安山岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		74	磚		Pump	片	2	Ⅲ層	14.15	接合
23	使用痕のある磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		75	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.18	
24	磚		砂岩	完形	2	Ⅲ層	14.20	接合	76	磚		火山礫凝灰岩	片	2	Ⅲ層	14.18	接合・破熟
25	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		77	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.20	
26	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		78	ブレイク		チャート	一	2	Ⅲ層	14.20	
27	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.17		79	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	接合
28	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.18		80	磚		凝灰岩	片	5	Ⅲ層	14.19	
29	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.18		81	磚		チャート	片	1	Ⅲ層	14.17	
30	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.20		82	磚		軽石	完形	1	Ⅲ層	14.21	
31	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.21	破熟	83	磚		安山岩	片	1	Ⅲ層	14.17	破熟
32	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		84	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.20	
33	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.15		85	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19	
34	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.16	破熟	86	鉄器		目釘	*	1	Ⅲ層	14.20	
35	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.17		87	鉄器		鎌	*	1	Ⅲ層	14.17	納部分 鎌の下位
36	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.18	破熟	一	ブレイク		チャート	一	19	Ⅲ層	一	
37	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.15		一	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	一	
38	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.16		一	磚		凝灰岩	片	3	Ⅲ層	一	破熟
39	磚		凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.17	破熟	一	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	一	破熟
40	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	14.16	破熟	一	磚		泥岩	片	40	Ⅲ層	一	
41	磚		砂岩	完形	2	Ⅲ層	14.17	接合	一	磚		泥岩	片	16	Ⅲ層	一	破熟
42	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.18		一	磚		火山礫凝灰岩	完形	2	Ⅲ層	一	接合
43	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.19	破熟	一	磚		火山礫凝灰岩	完形	2	Ⅲ層	一	接合・破熟
44	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		一	磚		火山礫凝灰岩	完形	1	Ⅲ層	一	破熟
45	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		一	磚		火山礫凝灰岩	片	1	Ⅲ層	一	破熟
46	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.20		一	磚		火山礫凝灰岩	片	4	Ⅲ層	一	
47	磚		砂岩	片	2	Ⅲ層	14.18		一	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	一	
48	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	14.18	破熟	一	磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	一	
49	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.19	破熟	一	磚		砂岩	片	31	Ⅲ層	一	
50	磚		泥岩	片	1	Ⅲ層	14.19		一	磚		砂岩	片	45	Ⅲ層	一	破熟
51	磚		泥岩	完形	1	Ⅲ層	14.17		一	使用痕のある磚		砂岩	片	1	Ⅲ層	一	
52	磚		砂岩	完形	1	Ⅲ層	14.19		一	使用痕のある磚		片麻岩?	片	2	Ⅲ層	一	接合



図IV-100 US-9

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 礫3点が出土し、垂円礫状で全て片麻岩である。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

US-13

**位置** K・L-26区

**規模** 1.00×0.72 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫のまとまりを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** 礫52点が出土した。破片が多く、砂岩、泥岩、凝灰岩、火山礫凝灰岩がみられる。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。

**方割礫**

**位置** R・S-26区

**規模** 0.98×0.32 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に礫片のまとまりがみられ、出土状況を記録した。

**遺物出土状況** 同一個体と考える礫片21点が出土した。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。 (広田)

#### (4) 貝殻集中・骨片集中 (図Ⅳ-101・102 表Ⅳ-9 図版23)

**貝殻集中1**

**位置** L-18・19区

**規模** 2.48×1.90 m **炭化物集中** 0.59×0.48 m

**確認・調査** Ⅲ層調査中、カワシンジュ貝が集中しているのを確認し、出土状況を記録し取り上げた。

**遺物出土状況** カワシンジュガイ、骨片、たたき石1点、礫8点、小札1点が出土した。カワシンジュガイは殻皮のみ残るものが多い。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と考える。

**骨片集中**

**位置** T・U-33区

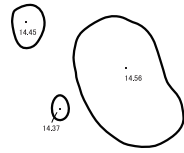
**規模** 1.64×(1.00) m **集中部分** 1.18×(0.69) m

**確認・調査** Ⅲ層調査中に骨片の集中がみられ、範囲を記録し土壌ごとに取り上げ水洗浮遊選別を行った。

**遺物出土状況** 骨片、炭化種子、堅果等の微細な自然遺物が出土した。

**時期** 層位や周辺の遺構の時期等からアイヌ文化期と推測する。 (広田)





I-49

UPS-1							
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考
—	土器	VI群	黒曜石	良好	1	III層	14.37 ~ 14.45 ~ 14.56
			口縁部	良好	8		
			口縁部	割離	4		
			口縁部	小破片	2		
			底部	良好	11		
			底部	割離	2		
			底部	小破片	1		
			胴部	良好	61		
			胴部	割離	28		
			胴部	小破片	23		

K-45

UPS-2							
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考
—	土器	VI群	口縁部	良好	1	III層	14.43
			口縁部	割離	2		
			口縁部	良好	3		
			口縁部	割離	3		
			胴部	良好	34		
			胴部	割離	46		
胴部	小破片	18					



U-32

UPS-3							
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考
—	土器	VI群	口縁部	良好	2	III層	14.33
			口縁部	割離	3		
			口縁部	小破片	1		
			底部	良好	4		
			底部	割離	5		
			底部	小破片	1		
			胴部	良好	66		
			胴部	割離	112		
			胴部	小破片	309		

UFC-1							
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考
—	土器	VI群	U-穴フレイク	黒曜石	—	5	III層
			フレイク	黒曜石	—	34	III層



I-35



L-19

L-20



貝殻集中															
遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考	遺物番号	土器 石器(器種)	時期	部位	残存 状態	点数	層位	備考
1	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.14 3.96g	27	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.77g
2	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.43g	28	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.13 0.27g
3	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.78g	29	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.13 0.15g
4	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.11g	30	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.13 0.18g
5	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 1.38g	31	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.14 0.45g
6	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.06g	32	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.34g
7	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.32g	33	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 3.34g
8	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.12g	34	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.18 0.22g
9	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 2.07g	35	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.18 0.19g
10	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.43g	36	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.43g
11	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.16g	37	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.14 1.09g
12	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.55g	38	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.13 2.27g
13	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.95g	39	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.13 2.35g
14	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 1.86g	40	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 1.97g
15	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 2.92g	41	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.43g
16	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 8.39g	42	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.43g
17	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 2.46g	43	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.11 0.43g
18	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 1.25g	44	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.18 0.43g
19	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 1.29g	45	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.12 0.43g
20	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.35g	46	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.43g
21	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.18 0.23g	47	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.43g
22	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.21g	48	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.17 0.43g
23	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.18 0.32g	49	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.43g
24	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.19 0.08g	50	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.19 0.02g
25	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.16 0.45g	(51)	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	54.72g
26	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	14.15 0.49g	*	カワシラ	VI群	殻あり	—	1	III層	1-18区

図IV-101 UPS-1・2・3、UFC-1、貝殻集中

## 8. 畑跡 (図Ⅳ-102 表Ⅳ-11 図版22)

位置 J・K-16・17区

標高 14.4~14.5m

規模 (4.0) × (3.5) m

長軸方向 N-10° - E

**確認・調査** J・K-16・17区において、平成18(2006)年度調査区との境界付近で検出された、緩い直線状の盛り上がりと窪みの連続からなる遺構である。

平成18(2006)年度に調査された道跡UR-1の続きを検出する目的で、H・I-15・16区、J・K-16・17区とその周辺を調査したが、平成18(2006)年度調査区との接線は測量のずれや残土置きなどの関連工事等によって、幅1m前後削取攪乱されていることが分かった。道跡も平成20(2008)年度調査区側からは検出されなかった。

だが、J・K-16・17区で攪乱を挟んで平成18(2006)年度調査区から延びるような方向で上記の凹凸状遺構が数条検出された。ただ、18ライン以北やJライン以西の周辺のI黒層(Ⅲ層)調査は既に進行してきていて、この遺構の続き・広がりを確認するには至らなかった。

当初は数条の道跡(道の分岐)なども考えたが、周囲のHライン~Mラインにかけての20ラインまではほとんど柱穴・杭穴も検出されず、平坦面が広く残る状況にあることから、この平坦面に緩い凹凸のある状態を想定した。凹凸の高低差は小さいものの、ほぼ規則的な並びから「畝立ての畑跡」と考えたい。5本の畝がかろうじて確認されたと認識する。

図Ⅳ-1を見れば明らかなように、この遺構のある位置から東側7mほどの東から北へは、ほぼ一直線に柱穴・杭穴が皆無か散在の空間が続く。この空間にも畑が広がっていた可能性は高い。柱穴・杭穴の疎密の境界にある杭穴は、畑と居住域を分ける境界杭・柵列となる可能性もある。

また、この畑跡に近い西側の平地住居(チセ)UHD-38に、この遺跡で確認されている唯一の入口小屋(セム)が付随していることも、セムと農作業との密接な関係でみると極めて示唆に富んでいる。

遺跡内にはこのような空間を他にも見付けることができ、畑に利用されていた空間は他にもあったものと推定される。また、この付近の道跡UR-1については、畝間の一部ではなかったかとの指摘もできよう。

**遺物** なし

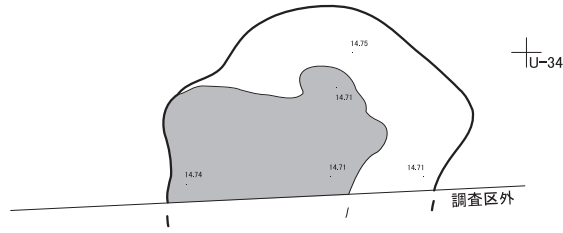
**時期** 千歳市域でのアイヌ文化期の畑跡の発見は、キウス5遺跡に次ぐ例となる。集落と一体化、いわゆるコタン内の畑の発見として重要な位置付けとなろう。(三浦)

## 9. 柱穴・杭穴 (図Ⅳ-103~111 表Ⅳ-14 図版24・25)

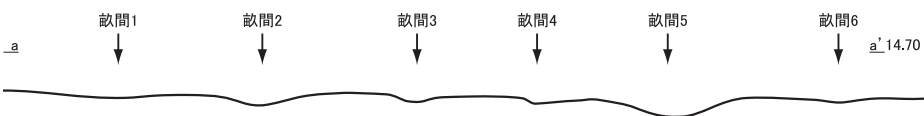
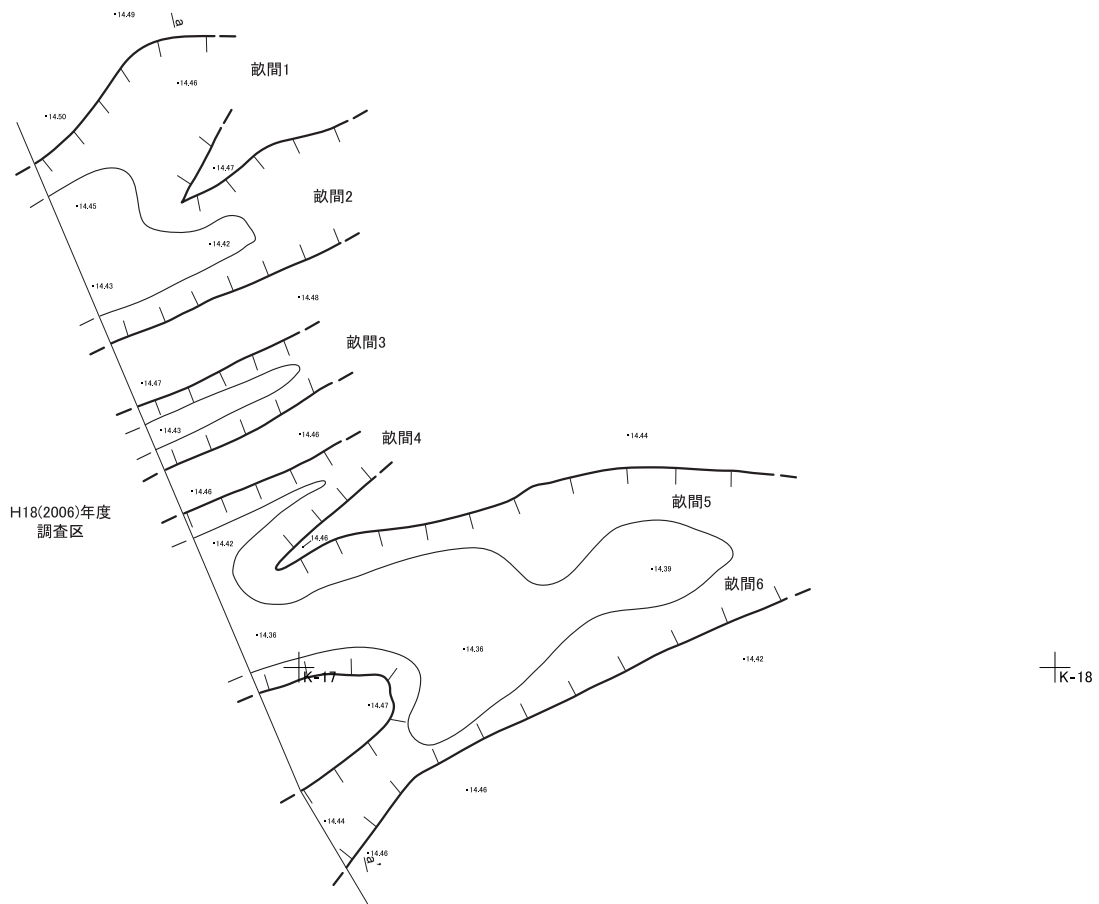
現地調査時点で、平地住居跡(UHD)・建物跡(UH)の構造柱や所属柱と認定せずに検出した柱穴・杭穴がSP-1~1954である。ただ、このNo.を付した後に、調査中や調査後図面上でUHD所属・UH構造および所属を認定した柱穴もある。そのため、SP-1~1954の報告は2.(1)UHDと2.(3)UHにも、それぞれの遺構に構造柱・内外の付属構造として分割して存在する。ただし、整理中の認定や分割であったものは図面上の不備が多く、当項の対応図である図Ⅳ-103~110と、当該遺構図の両者を使って理解していただきたい。また、付属遺構に分割された以外にも、所属不明の柵・柵・杭列などの構造物とみられる図面上の配列も多く、配列を読めない散在した大小の柱穴・杭穴もある。これらをこの項で一括整理しておく。なお、調査はほぼすべてのSPを半截し径と深さ・傾きなどを記録し、断面と掘り上げの写真を撮影した。一部は断面図も作成してある。以下、直線的な配列を主体に、所属や配列が捉えられるSPをその役割ごとにまとめておく。



骨片集中

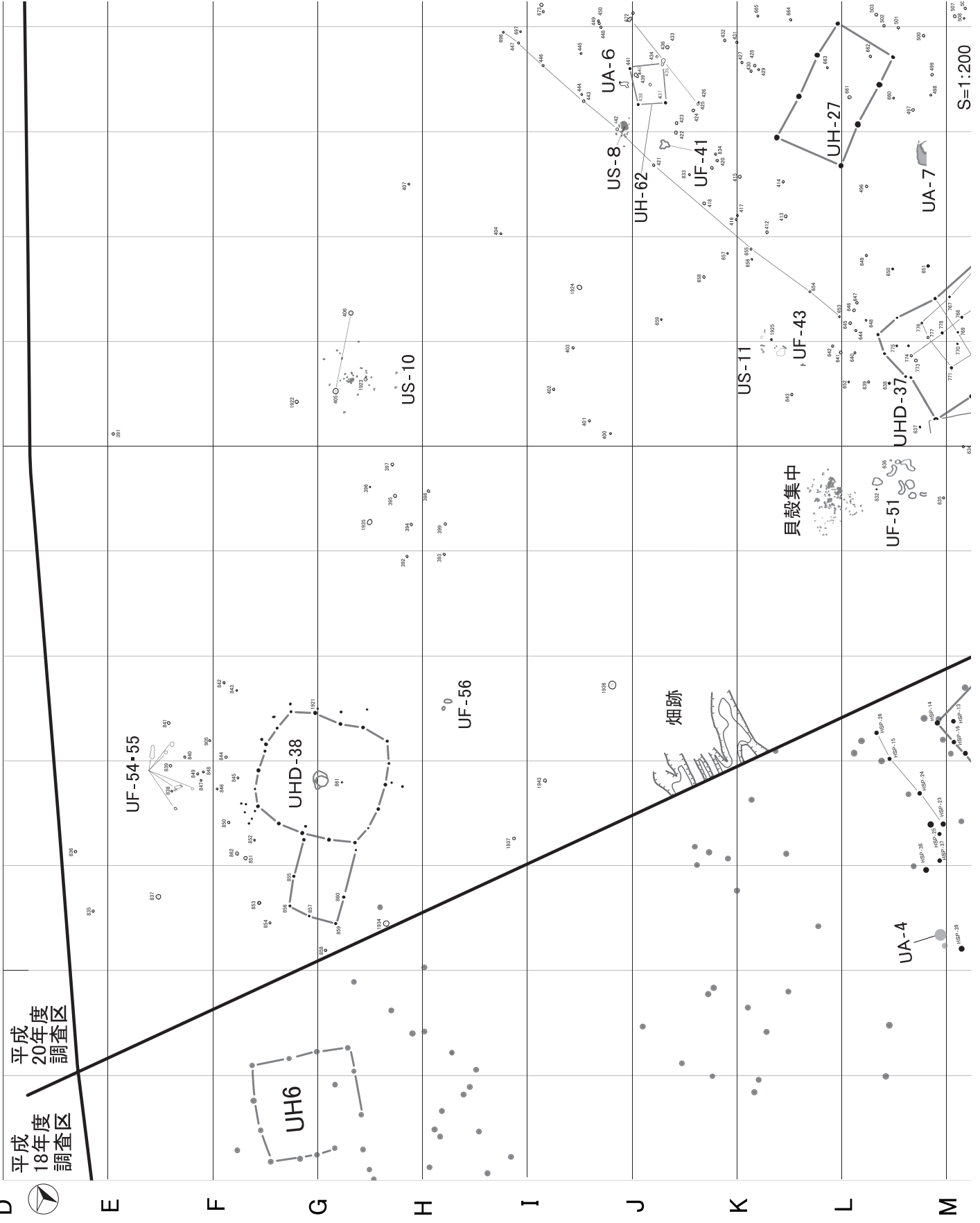


畑跡

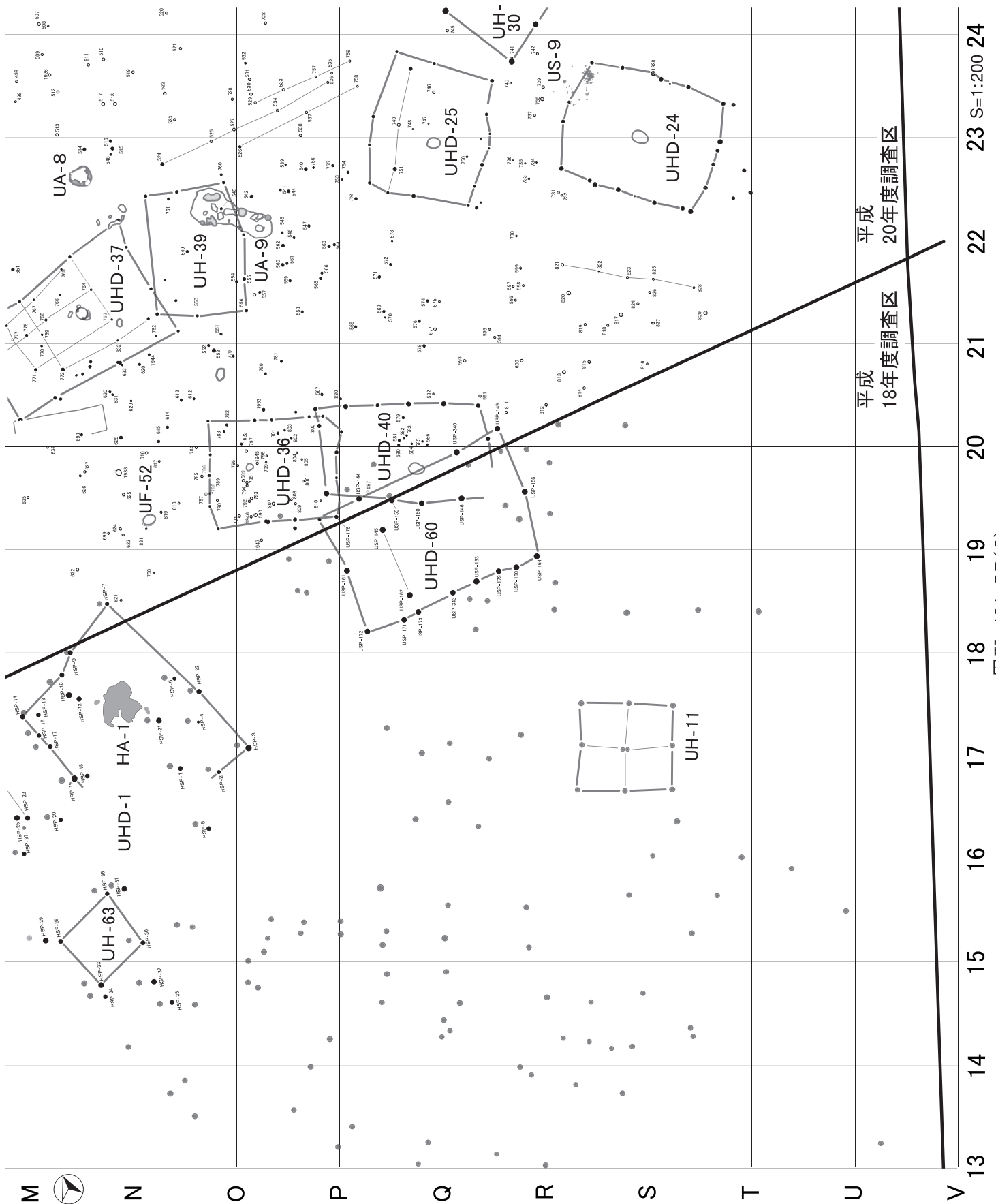


図IV-102 骨片集中、畑跡

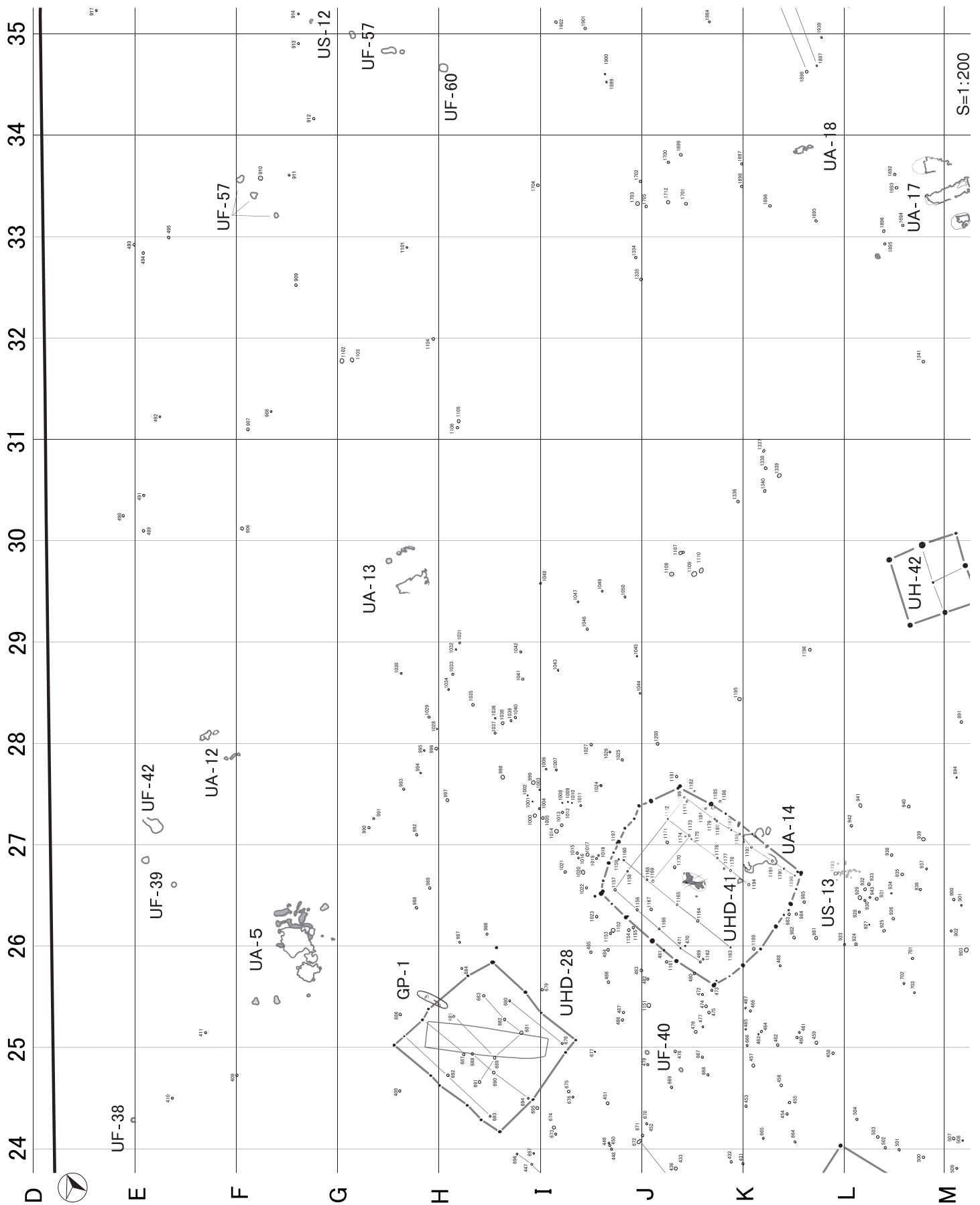
13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24



図IV-103 SP(1)

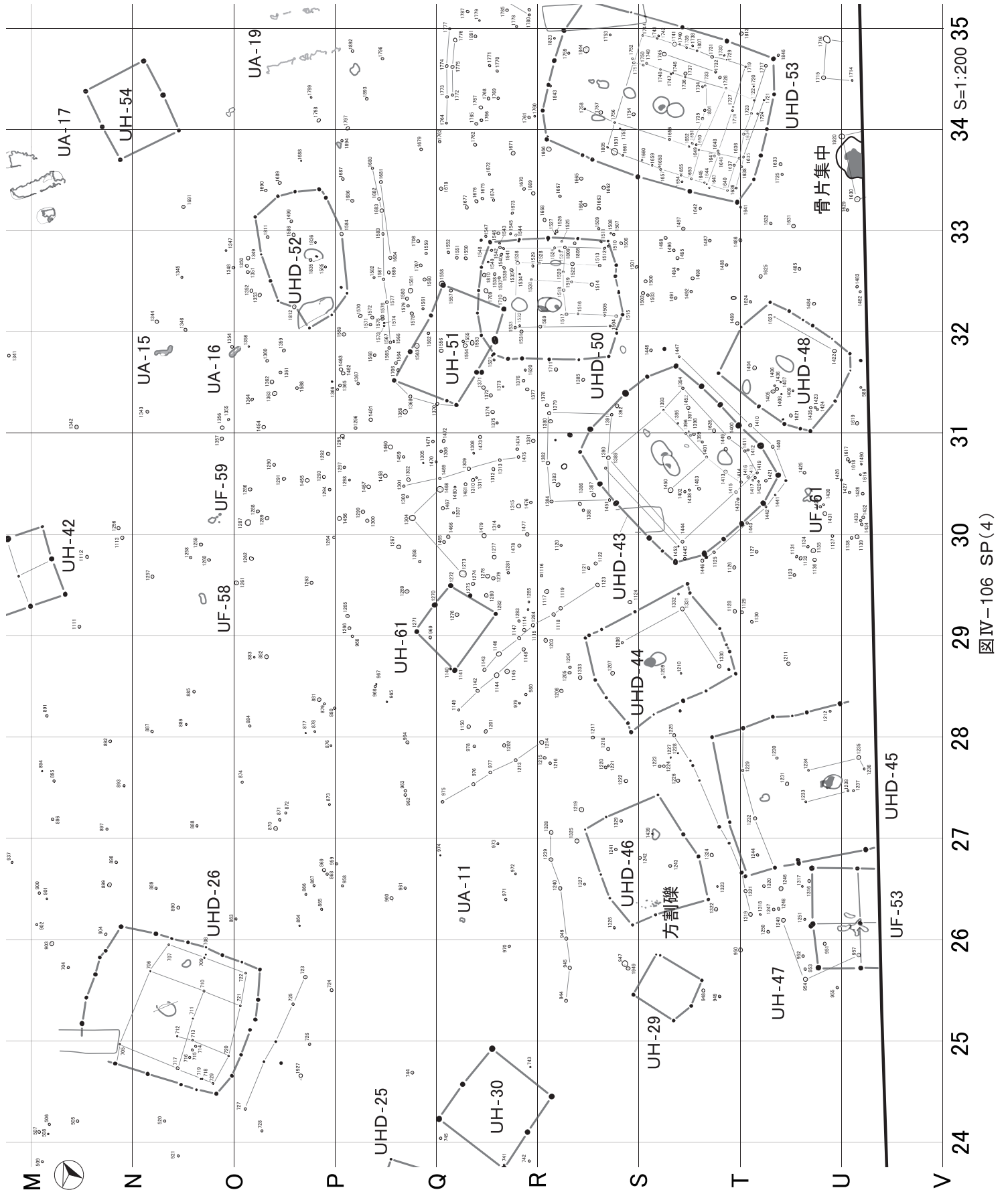


図IV-104 SP(2)

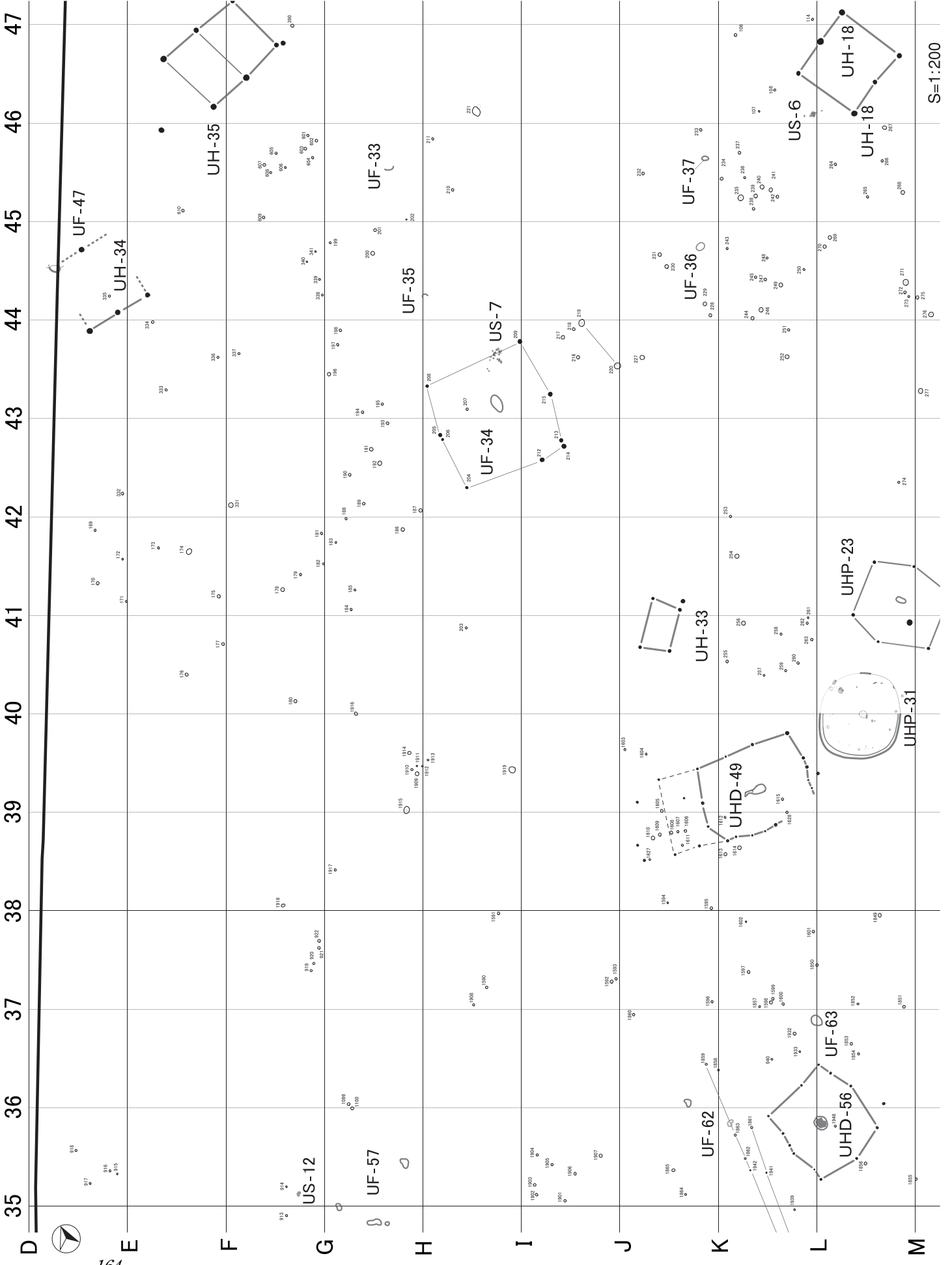


IV-105 SP(3)

S=1:200



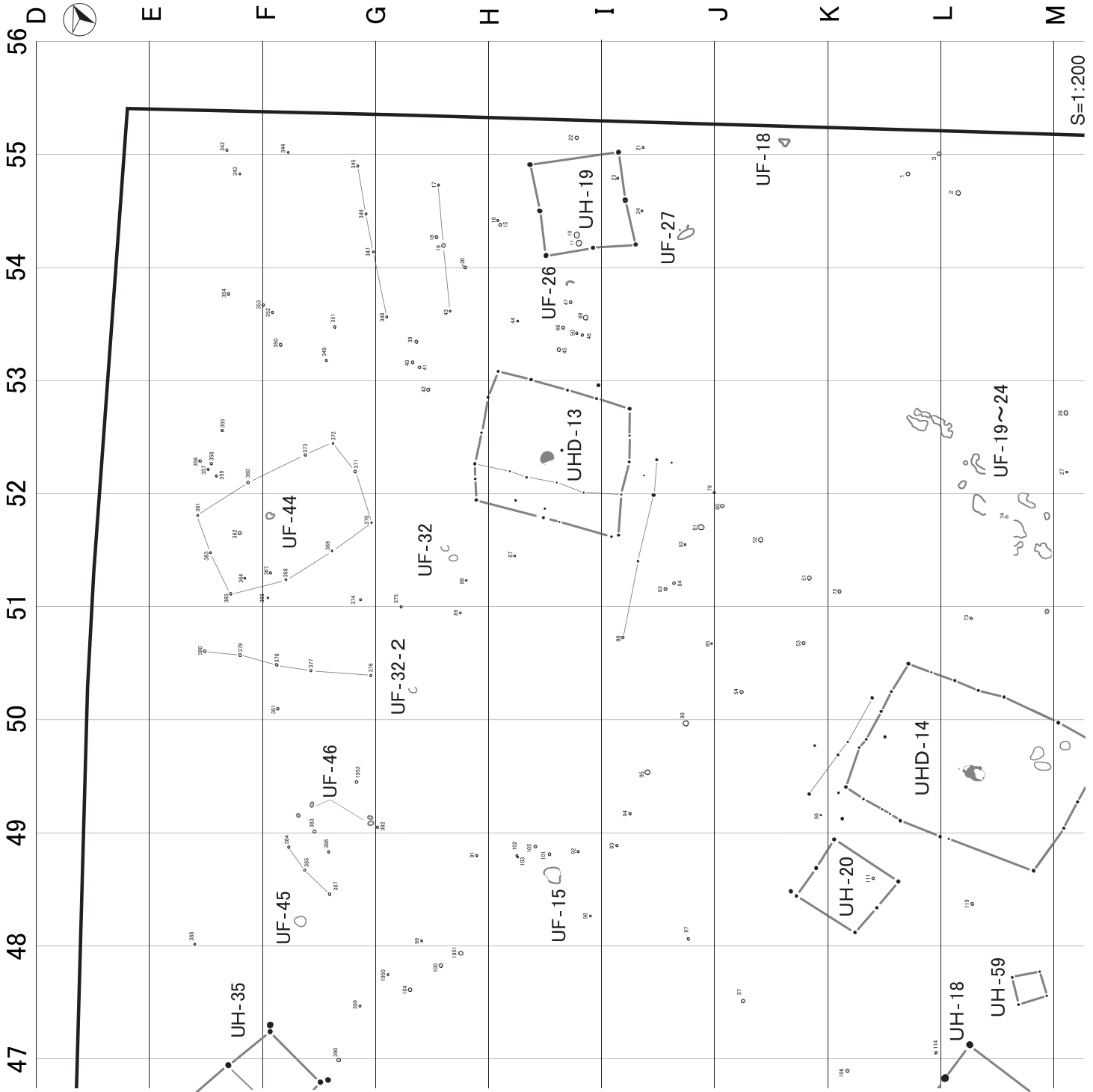
図IV-106 SP(4)



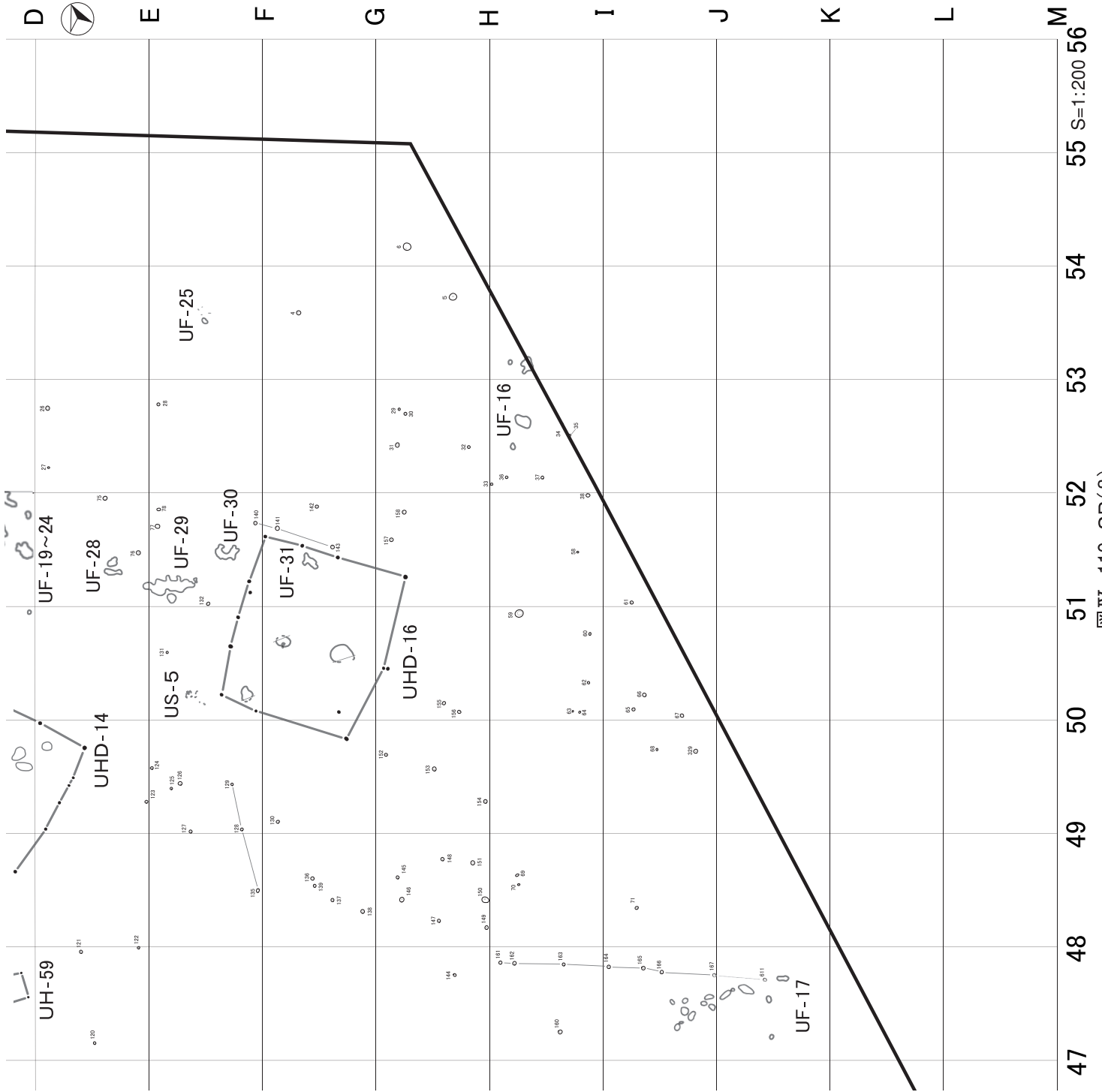
圖IV-107 SP(5)







IV-109 SP(7)



図IV-110 SP(8)

#### 平地住居（UHD）候補：

- ① H・I-42・43区にあるSP-204～209・212～215で正方形を構成する。南北辺の中間が確認できないが、2×2間の建物を想定できる。内部中央北寄りにUF-34、北辺内部に鍾石25個の集積US-7があり、これを炉と所属遺構とみれば、平地住居跡が成立する可能性が高い。
- ② E・F-51・52区にあるSP-360・361・363・365・368～373で3×2間の長方形建物を想定できる。中央ややはずれに小規模な焼土UF-44があり、これを炉とすれば平地住居跡となる。

#### UHD・UHの構造柱・構造補助柱：

UHD-24にSP-1928。UHD-25にSP-740。UHD-36にSP-786・788・789。UHD-37にSP-632・762。UHD-38の入口小屋にSP-855～857・859・860。UHD-40にSP-588～590・800・810。UHD-41にSP-480・481・1185・1197。UHD-43にSP-1445。UHD-45にSP-1229・1232。UHD-48にSP-1622。UHD-50にSP-1515。UHD-52にSP-1584のほか、1353・1359・1569・1570に構造柱の可能性あり。UHD-53にSP-1641・1666・1843・1846。UHD-55にSP-1840。

UH-19はSP-7～9・12～14・25で構成。UH-20はSP-56・109・110・112・113で構成。UH-32にSP-287・288・291～293・295。UH-33にSP-222～226。UH-39にSP-550・555・556。UH-47はSP-956・1245・1252～1255で構成。UH-51にSP-1558・1563・1706。UH-54はSP-1713・1800～1804で構成。UH-57はSP-1089～1091・1094で構成。UH-58はSP-305・306・308・312で構成。UH-59はSP-115～118で構成。UH-61はSP-1140・1141・1270～1272・1282で構成。UH-62はSP-435・437・438・441で構成。

#### UHD・UHの内部構造：

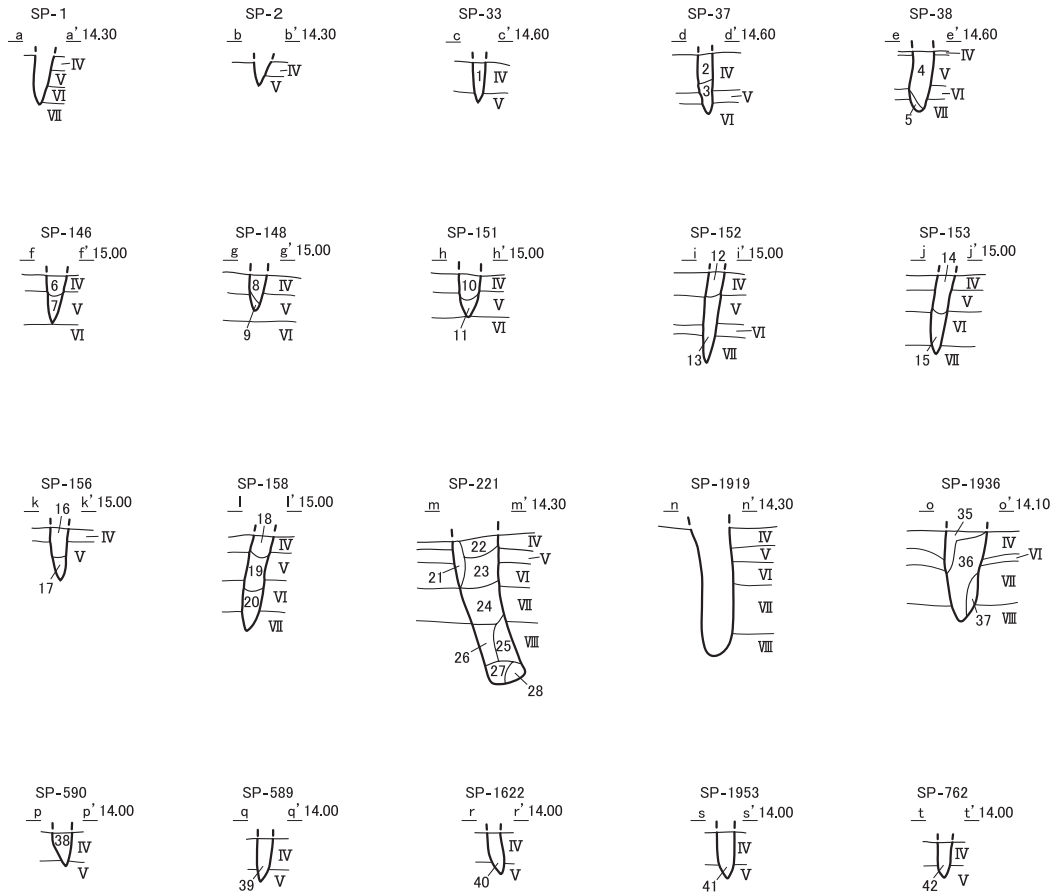
明瞭な床構造と捉えられるものに、UHD-26のSP-705～722・729、UHD-41のSP-469～471・1156～1160・1162～1180・1183・1184・1187～1192・1194・1199、UH-53の1634～1640・1643～1661・1717～1724・1726～1734・1736～1759・1805・1807・1845がある。炉を囲む構造が認められるものに、UHD-28のSP-678・680～683・685・687～694、UHD-36のSP-782・783・791～799・801～809、UHD-37の763～778、UHD-45のSP-1230・1231・1233～1238、UHD-50の1504・1505・1510～1514・1516～1520・1522～1525・1528～1543・1548・1549・1589・1709・1710・1810がある。

他に内部構造を担うとみられるものに、UHD-21のSP-310、UHD-25のSP-746～751、UHD-40のSP-579～587、UHD-44のSP-1207～1210・1310～1332、UHD-46のSP-1241～1243・1233～1238、UHD-48のSP-1404～1409・1422・1423・1435・1436・1621・1623、UHD-49のSP-1612・1615・1628、UHD-52のSP-1499・1585・1586・1811・1812・1835・1836、UHD-55のSP-1820～1822・1824・1825、UHD-56のSP-1948、UH-27のSP-661～663、UH-32のSP-289・290、UH-39のSP-549がある。

#### UHD・UHの外部付属施設：

UHDに所属するのは入口施設や建物補強、棚・柵等の施設である。UHD-16のSP-140・141・143、UHD-21のSP-313～319、UHD-22のSP-280・321～324、UHD-28のSP-670・677・679・986、UHD-37のSP-637・638、UHD-38のSP-392～399・1935と838～854・858・905、UHD-40のSP-591・592、UHD-41外周のSP-984・985や1154・1155・1161・472や1181・1182・1186や1018・1091・1022、UHD-43外周のSP-1410・1440・1447や1125・1441～1443・1146、UHD-45のSP-1244、UHD-49のSP-1605～1611・1613・1614・1627、UHD-50の

IV章 III層の遺構



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調		粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類		混在量
							色名	マンセル表色系							
一般的なもの	*	覆土	III層	IV層	自然	壤土 砂壤土	黒色 黒褐色 褐色	7.5YR 10R 2/1 10YR 3/1~2/3 7.5YR 4/4	弱 なし 堅(埋戻し)	中 軟 堅	Ta~軽石	5~25	—	—	
SP-33	1	覆土	III層	IV層	*	*	黒褐色	5YR3/1	*	*	Ta~軽石	*	—	—	
SP-37	2	覆土	III層	IV層	*	*	黒褐色	5YR3/1	*	*	Ta~軽石	*	—	—	
	3	覆土	III層	IV層	*	*	黒褐色	7.5YR3/2	*	*	Ta~軽石	*	—	—	
SP-38	4	覆土	III層	IV層	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	Ta~軽石	*	—	—	
	5	覆土	III層・IV層	—	*	*	黒色	7.5YR2/1	*	*	Ta~軽石	*	—	—	
SP-146	6	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	5	—	—	
	7	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
SP-148	8	覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
	9	覆土	III層	IV層	自然	砂壤土	黒色	7.5YR2/1	なし	十二分堅	Ta~軽石	80	—	—	
SP-151	10	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
	11	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
SP-152	12	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
	13	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	中	軟	Ta~軽石	5	—	—	
SP-153	14	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	20	—	—	
	15	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	中	軟~堅	Ta~軽石	3	—	—	
SP-156	16	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
	17	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	中	軟	Ta~軽石	5	—	—	
SP-158	18	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	30	—	—	
	19	覆土	III層	IV層	明瞭	壤土	黒色	7.5YR2/1	弱~中	軟~堅	Ta~軽石	10	—	—	
	20	覆土	III層	IV層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	Ta~軽石	5	—	—	
	21	覆土	IV層	—	自然	砂土	*	*	*	十二分堅	Ta~軽石	90以上	—	—	崩落
	22	覆土	III層	IV層	自然	壤土 砂壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	堅	Ta~軽石	25	—	—	
	23	覆土	III層・V層	V層	明瞭	壤土	黒褐色	10YR2/2	弱~中	軟	Ta~軽石	30	—	—	
	24	覆土	V層・V層	—	自然 ~明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/6	中	軟	—	—	—	—	
	25	覆土	III層・V層	—	明瞭	壤土	褐色	7.5YR4/3	中	軟	—	—	—	—	
	26	覆土	V層	V層・V層	自然	壤土	黒褐色	10YR2/2	中	軟	—	—	—	—	
	27	覆土	IV層	V層	自然	砂壤土	暗褐色	10Y3/3	なし~弱	十二分堅	Ta~軽石	50以上	—	—	
	34	覆土	III層	IV層	*	*	黒色	10YR2/1	中	軟	Ta~軽石	*	—	—	
	37	覆土	III層・V層	IV層	*	*	黒褐色	10YR2/2	強	弱	Ta~軽石	*	—	—	
	38	覆土	V層	—	*	*	暗褐色	10YR3/4	強	弱	*	*	—	—	
SP-590	38	覆土	III層・IV層	—	自然	壤土	黒色	10YR1.7/1	強	弱	Ta~軽石	30	—	—	
SP-589	39	覆土	III層・IV層	—	自然	壤土	黒色	10YR1.7/1	強	弱	Ta~軽石	30	—	—	
SP-1622	40	覆土	III層・IV層	—	自然	壤土	黒色	10YR1.7/1	強	弱	Ta~軽石	30	—	—	
SP-1953	41	覆土	III層・IV層	—	自然	壤土	黒色	10YR1.7/1	強	弱	Ta~軽石	30	—	—	
SP-762	42	覆土	III層・IV層	—	自然	壤土	黒色	10YR1.7/1	強	弱	Ta~軽石	30	—	—	



図IV-111 SP土層断面

S P-1500~1503と1506~1509・1526・1527や1544~1547や1521・1620・1711、UHD-53のS P-1632・1642・1662・1665や1760・1761・1823のほか1633・1725や1813、UHD-56のS P-1856がある。UHD-49のS P-1605と1611は家屋拡張に関わる可能性がある。

UHに所属するのは主に入口施設や補強で、高床の場合は階段や梯子設置の組合せになる。高床倉庫では、UH-18のS P-114・267、UH-19のS P-21・22・24、UH-20のS P-55、UH-29のS P-948・949、UH-30のS P-742・743・745、UH-42のS P-1111・1112、UH-57のS P-1292・1293、UH-61のS P-1274・1280、UH-62のS P-433・434がある。他はUH-27のS P-501・503・504、UH-34のS P-334、UH-35のS P-390、UH-58の補強S P-300・307・309・311がある。

**柵・柵・杭列**：住居域の境界を示すものとみられる柵列は、比較的他遺構との重複が少ない部分で次の4例を認定した。

- ① Q・R・S-47区でS P-161~167・611の8本が9m以上連なりUHD-21の東境界となる。
- ② R・S-21区でS P-821~823・825・828の5本が約5m連なり、UHD-24の西境界となる。
- ③ O-24・25区でS P-723・725・727と外部HPの5本が約6m連なり、UHD-26の南東境界となる。
- ④ S・T-26区とS-27区でS P-1225・1321と外部HP計9本が約7m連なり、UHD-45の西境界となる。

また、H-23区から南へL-21区まで17m以上連なるS P-696・447・446・444・443・442・421・418・655・654・653・645の12本は居住域と畑域の境界柵列であろう。

**複数条の杭列が並列し干し場を形成するとみられるもの**：次の6例。

- ① UHD-55の北から東にかけてのR-37、S-37・38、T-37~40区に、14.5~2.3mの略東西方向の7条の杭列がある。S P-1829・1831・1832・1051~1054・1081・1087・328、S P-1055・1083~1086、S P-1839・1066・1057~1061、S P-1838・1837・1067~1069、S P-1819・1073・1076・1075、S P-1818・1071、S P-1074・1072・1073の7条で、コタンのある時期の集約的な干し場とみられる。
- ② J-36区とK-34~36区にまたがるUHD-56の西側、南北方向長さ約8mのS P-1859・1863・1862・1942・1898とS P-1858・1861・1941・1897の2条が接するように設けられている。この家屋に所属するものであろう。
- ③ N・O-22・23区とP-23区にまたがるUHD-26の南側あるいはUHD-37の東側に、東西方向長さ7.2~4mの3条の杭列がある。S P-524・525・527・534・535とS P-529・533・757・759とS P-526・537・758で、北にS P-522と532や523と531を使った短い列が並列する可能性もある。UHD-26かUHD-37の所属とみられる。
- ④ UHD-44南西側のQ-28・29区に、東西方向長さ3.5~2.6mの2条の杭列がある。S P-1142・1144・1148・1149とS P-1143・1146・1147・1115で、UHD-44に付属するものだろう。
- ⑤ P-32・33区のUHD-52の南東側、略南北方向長さ約5mのS P-1577・1685・1583・1682・1680とS P-1684・1683・1681の2条が接して設けられている。この家に所属するものであろう。
- ⑥ Q-34区でUHD-53の北西側地に当たる場所に、略南北方向長さ3.7mでS P-1764・1773・1774・1777とS P-1772・1775・1776の2条が接して設けられている。この家に所属するとみられる。

他に遺構と関連するとみられる配列は、H-48区の焼土UF-15に近接するSP-91・102・103・101・92・93やSP-96・93・94・95の列。太い柱SP-405と406が集石US-10に絡む例がある。E・F-50区のSP-376～380列は、北東側に前述したUHD候補②があり、これが家屋とすればこの南西側の境界を形成する。他遺構との関係が捉えきれないが、配列が認められる例にF-54区ほかのSP-345～348、F-48区のSP-384・385・387、Q-35区ほかのSP-1784・1788・1789、P・Q-30区のSP-1301・1469・1309・1313・1475、Q-29区のSP-1466・1479・1477、Q-27区のSP-975～977・1213・1214などがある。R-25・26区のSP-944～946・1240・1238・1328の列は6本すべてが差し込みではない方法で立てられている。

**倉庫建築(DH)になりそうなもの：**U-33区のSP-1630・1920は大型の掘立柱、T-32区のSP-1715・1716は太い掘り差し柱である。ともに調査区東界付近で検出されており、調査区外に同様の柱が配置されている建物跡と思われる。P・Q-29・30区のSP-1273・1304・1486は掘立柱、P-30・Q-29・30のSP-1273・1304・1468は大型の掘立柱、T・U-25・26区のSP-954・957・1249は大型柱である。3か所とも3本の柱で直角が構成されており、もう1本の角を置き柱と想定すれば建物が成立すると考えられる。R-30・31区のSP-1384・1382・1380・1391・1390・1451の6本で2×1の建物が構成される。並びはいいが、UHD-43と重複したため建物候補扱いとした。

**建物構成にならない太い柱：**検出口径で20cm以上を測る柱穴が散在している。SPの密度が疎の部分での存在もあるので整理しておく。Q-50区のSP-59、G-39区のSP-1915、R-34区のSP-1844などは掘立や掘り差しの単独1本柱である。SP-59はUHD-16の北東辺延長線上にある。SP-1844はUHD-53内部にあるが、住居構造との関係はない。

傾きのある単独の大型柱も確認された。H-46区のSP-221は検出口径30cm以上で、南西に30°以上傾いている。H-39区のSP-1919は西に大きく傾いて前出のSP-1915に向いているようにみえる。R-33区のSP-1931は北東に大きく傾いている。前出のSP-1844と同じくUHD-53内部にあるが、傾きがあるためUHD-53の住居構造やSP-1844とは関係ないものと思われる。

I-43区のSP-219・220は、掘り差し柱2本が2.2mの距離で並んでおり、位置は前述したUHD候補①の東2.5mにある。

UHD-38の南～北東には、前述したSP-405・406の組み合わせのほか、SP-1934・1935・1936といった掘立あるいは掘り差しの太柱が一辺10m以上の大きな三角形を形成して存在する。大三角形の中央には焼土UF-56があり、I-17区のSP-1936は畑跡に最も近い柱穴である。地鎮など祭祀的な意味合いの施設とも考えられる。

**その他の配列など：**J・K-44・45区などにあるSP-228～252・269・270の27本のSPは建物となる配列と内外部の構造になる可能性がある。小規模だが焼土UF-36・37とも関わりがある。

N-35区～Q-35区とO・P-36区、F-41区からG-41～43区にかけて、G-27区からH-28区にかけての3地域では、SP10本以上が弧状に配列されたように見える。

その他、小杭穴の集合した状況や2～5本の小規模な杭の配列など、幣棚を想起させる部分は、ほぼ調査区全域にみられる。SPや他遺構の疎密や、それらの関係性から読み取られるべき遺構としておく。

(三浦)

表IV-1 UH D-1 一覧

遺構名	図	図版	グリッド	軸方向	規模(m)		柱間数		確認柱穴数			備考	
					主屋	入口小屋	主屋	入口小屋	主	壁列補助	内部付属		外部付属
UHD-1	IV-2	-	L・M・N-17・18、M-19区	N-17° -W	7.9×5.5	—	(3)×3	—	9	1	6	3以上	—
UHD-13	IV-3・4	-	G・H・I-51・52、I-53区	N-51° -W	5.2×4.6	—	4×4	—	14	3	6	7以上	—
UHD-14	IV-5・6	3	K・L・M-48・49、K・J-50区	N-41° -W	7.5×5.0	—	4×4	—	15	8	1	6	—
UHD-16	IV-7・8	-	O-49、N・O・P-50・51区	N-46° -W	5.1×6.0	—	3×4	—	11	1	2	7以上	—
UHD-21	IV-9・10	-	P・Q-44・45区	N-65° -W	5.2×4.2	—	4×4	—	15	4	1	4以上	—
UHD-22	IV-11・12	4	R・S・T-42・43区	N-47° -W	5.1×4.2	—	4×3	—	14	4	なし	5	—
UHD-24	IV-13・14	-	R・S-22・23区	N-49° -W	6.05×4.65	—	4×3	—	14	7	なし	10以上	—
UHD-25	IV-15・16	-	P・Q-22・23区	N-36° -E	5.1×4.6	—	4×2	—	11	4	7	3~7	—
UHD-26	IV-17・18	-	M・N-24・25・26、O-24・25区	N-49° -W	6.5×5.4	—	4×5	—	17(18)	6	19	10以上	—
UHD-28	IV-19・20	-	G・H・I-24・25区	N-23° -W	5.3×5.0	—	3×3	—	11	5	14	10前後	—
UHD-36	IV-21~23	-	N・O・P-19・20区	N-67° -W	5.0×4.15	—	3×4	—	14	2	10以上	8以上	—
UHD-37	IV-24・25	6	L・M・N-20・21、M-22区	N-81° -E	7.4×4.9	—	3×3	—	12	3	23	10以上	—
UHD-38	IV-26・27	-	F・G-15・16・17区	N-28° -E	4.5×4.8	3.0×2.0	5×4	2×2	18	1	2	30以上	7
UHD-40	IV-28・29	7	O・P・Q-19・20区	N-65° -W	6.5×4.95	—	5×3	—	13	1	7以上	10以上	—
UHD-41	IV-30~32	-	I-26・27、J・K-25・26・27区	N-30° -W	7.6×5.85	—	4×4	—	16	16以上	37	多数	—
UHD-43	IV-33~35	-	S-29、R・S・T-30・31区	N-19° -W	6.85×5.7	—	5×5	—	18	2	34	多数	—
UHD-44	IV-36・37	8	R・S-28・29区	N-87° -E	5.3×4.0	—	4×3	—	12	4	7	3以上	—
UHD-45	IV-38・39	-	S・T・U-26・27・28区	N-80° -W	(推定6.7)×5.6	—	(推定3)×3	—	10	1	10以上	8以上	—
UHD-46	IV-40・41	9	R・S-26・27区	N-2° -W	4.5×3.75	—	3×2	—	10	なし	5	約10	—
UHD-48	IV-42・43	-	S・T・U-31、T-32区	N-32° -W	4.7×3.8	—	4×2	—	11	2	11~14	7以上	—
UHD-49	IV-44・45	-	J・K-38・39区	N-89° -W	4.5×3.3	—	3×3	—	11	4	3	18	—
UHD-50	IV-46~48	10	Q・R-31・32区	N-66° -W	5.7×4.7	—	4×5	—	18	2	39	多数	—
UHD-52	IV-49・50	-	O・P-32・33区	N-9° -E	5.3×3.3	—	3×3?2	—	10	3	なし?	多数	—
UHD-53	IV-51・52	-	R・S-33・34・35、T-33・34区	N-48° -W	8.8×6.1	—	4×5	—	18	1	71	多数	—
UHD-55	IV-53・54	11	R・S・T-35・36、S-37区	N-16° -W	(推定7.4)×5.4	—	(推定4)×3	—	9	1	7	8以上	—
UHD-56	IV-55・56	-	K・L-35・36区	N-27° -W	3.7×4.0	—	2×2	—	8	4	1	2~20以上	—
UHD-60	IV-57	-	O-19、P-18・19・20、Q-19・20区	N-88° -W	7.7×4.6	—	4×2	—	11	3	2	10以上	—

表IV-2 UH-1 一覧

遺構名	図	図版	グリッド	軸方向	規模(m)	柱間数	確認柱穴数			備考		
							主	壁列補助	内部付属		外部付属	
UH-18	IV-69	-	K-46、L-46・47区	N-29° -W	2.9×3.05	2×1	—	—	6	—	1	—
UH-19	IV-70	-	H・I-54・55区	N-75° -W	3.3×3.2	2×2	—	—	7	—	3	—
UH-20	IV-71	-	J・K-48・49区	N-32° -W	3.3×3.0	2×1	—	—	6	—	1	—
UH-27	IV-72	15	K・L-22・23区	N-51° -E	4.9×2.7	3×1	—	—	8	—	3	約10
UH-29	IV-73	-	R・S-25区	N-32° -W	2.15×1.9	1×1	—	—	4	2	—	3
UH-30	IV-74	-	Q-23・24、R-24区	N-60° -E	3.5×3.2	2×1	—	—	6	—	—	3
UH-32	IV-75	16	N-41・42、O-42区	N-36° -E	2.9×2.9	2×1	—	—	6	—	2	—
UH-33	IV-76	-	J-40・41区	N-51° -E	2.0×1.2	1×1	—	—	4	—	—	1
UH-34	IV-77	-	D-43・44、E-44区	N-80° -E	2.8×2.9	2×1	—	—	4	—	—	1
UH-35	IV-78	16	E・F-46・47区	N-70° -E	3.60×2.75	2×1	—	—	6	2	—	2
UH-39	IV-79	-	N・O-21・22区	N-18° -E	4.95×3.60	2×2	—	—	7	1	1	7以上
UH-42	IV-80	-	L・M-29・30区	N-5° -E	2.7×2.9	2×2	—	—	7	—	—	2
UH-47	IV-81	16	T・U-25・26区	N-66° -W	3.9×(推定3.7)	2×(推定2)	—	—	6	—	—	—
UH-51	IV-82	-	P・Q-31・32区	N-50° -E	4.2×2.6	3×1	—	—	8	4	断定不能	2+多数
UH-54	IV-83	16	O・P-33・34区	N-87° -E	3.1×2.7	2×1	—	—	6	—	—	—
UH-57	IV-84	-	N・O-39区	N-20° -W	1.6×1.35	1×1	—	—	4	—	—	2
UH-58	IV-84	-	O-43・44、P-44区	N-59° -E	1.0×0.8	1×1	—	—	4	—	—	4
UH-59	IV-85	-	L-47区	N-79° -W	1.0×0.95 または 2.3×1.55	1×1 または 1×1の入れ子	—	—	4	—	—	—
UH-61	IV-85	-	P・Q-28・29区	N-62° -E	2.6×2.0	2×1	—	—	5	1	—	3
UH-62	IV-86	-	I・J-23区	N-18° -E	1.4×1.2	1×1	—	—	4	—	—	—
UH-63	IV-86	-	M-15・16、N-15区	N-16° -W	2.3×2.5	1×1	—	—	4	—	—	5



表IV-3 UHD・炉跡・灰集中他一覧

遺構名	付属遺構名	種別	図	図版	形態			規模 (m)			主な出土遺物	備考
					平面	断面	確認面	底面	最大厚			
UHD-13	HF-1	地床炉 焼土	IV-3・4	3	楕円形	—	0.40	(0.36)	0.08	—	—	
UHD-14	HF-1	全体	IV-5・6		楕円形	—	0.98	0.56	0.08	—	—	
		地床炉 焼土			楕円形	—	0.80	0.44	0.05	—	—	
		灰集中1			不整形	—	0.78	0.56	0.02	Ⅶ群土器	炭化材を伴う	
	灰集中2	楕円形			—	0.06	0.04	—	—	—		
	灰集中3	楕円形			—	0.09	0.04	0.03	—	—		
	炭化物集中	不整な楕円形			—	0.55	0.40	—	—	—		
UHD-16	HF-1	炭化物集中1	IV-7・8		楕円形	—	0.58	0.29	—	—	—	
		炭化物集中2			楕円形	—	0.35	0.30	—	—		
		炭化物集中3			円形	—	0.50	(0.34)	0.02	—		
UHD-21	HF-1	灰集中	IV-9・10		楕円形	—	0.23	0.14	0.02	—	—	
		地床炉 焼土			楕円形	—	0.83	(0.56)	0.08	—	—	
		地床炉 焼土			不整な楕円形	—	(0.48)	0.41	0.03	—	—	
UHD-22	HF-1	地床炉 焼土	IV-11・12		楕円形	—	0.95	0.45	0.14	—	—	
		灰集中			不整な円形	—	0.14	0.14	0.04	—	—	
UHD-24	HF-1	地床炉 焼土	IV-13・14	5	楕円形	—	0.65	0.48	0.08	—	—	
UHD-25	HF-1	地床炉 焼土	IV-15・16		楕円形	—	0.51	0.40	0.08	—	—	
UHD-26	HF-1	地床炉 焼土	IV-17・18		楕円形	—	(0.68)	(0.49)	0.10	—	—	
		炭化物集中			不整な楕円形	—	0.49	0.25	—	—	—	
UHD-36	HF-1	地床炉 焼土	IV-21~23		楕円形	—	0.29	0.25	0.04	—	—	
		炭集中			楕円形	—	0.45	0.31	—	—	—	
UHD-37	HF-1	地床炉 焼土	IV-24・25		円形	—	0.46	0.43	0.08/0.16	—	—	
		1			不整な楕円形	—	0.25	0.11	—	—	—	
		2			円形	—	0.11	0.08	—	—	—	
		3			円形	—	0.15	0.13	—	—	—	
		4			「L」字状	—	0.38	0.34	—	—	—	
		5			不整な楕円形	—	0.20	0.10	—	—	—	
		6			不整形	—	0.13	0.09	—	—	—	
		7			不整形	—	0.78	0.21	—	—	—	
		8			不整な楕円形	—	0.33	0.24	—	—	—	
UHD-38	HF-1	全体	IV-26・27	楕円形	—	0.30	0.20	—	—	—		
		地床炉 焼土		楕円形	—	0.70	0.54	0.08	—	—		
		灰集中		楕円形	—	0.45	0.40	0.08	—	—		
UHD-40	HF-1	炭化物集中	IV-28・29	円形	—	0.08	0.08	0.03	—	—		
		炭化物集中		逆「C」字状	—	0.70	0.54	—	—	—		
UHD-41	HF-1	地床炉 焼土	IV-30~32	楕円形	—	0.13	0.09	—	—	—		
		灰集中		円形	—	0.08	0.08	—	—	—		
UHD-43	HF-1	全体	IV-33~35	楕円形	—	0.61	0.43	0.09	—	—		
		地床炉 焼土		楕円形	—	1.03	0.59	0.18	—	—		
		土坑		楕円形	—	1.01	0.51	0.13	—	—		
		灰集中1		不整形	—	0.91	0.53	0.05	—	—		
		灰集中2		楕円形	—	0.13	0.10	—	—	—		
		焼土		双円形	—	1.57	0.68	0.20	—	—		
		1		楕円形	—	0.91	0.60	0.18	—	—		
		2		楕円形	—	0.88	(0.85)	0.16	—	—		
		3		不整な楕円形	—	0.30	0.14	0.08	—	—		
		4		不整な楕円形	—	0.28	0.15	0.03	—	—		
UHD-44	HF-1	全体	IV-36・37	不整な楕円形	—	0.31	0.20	0.03	—	—		
		地床炉 焼土		楕円形	—	0.19	0.10	—	—	—		
		灰集中		楕円形	—	0.10	0.07	—	—	—		
		炭化物集中		楕円形	—	0.62	0.53	—	—	—		
		1		楕円形	—	0.21	0.20	—	—	—		
UHD-45	HF-1	地床炉 焼土	IV-38・39	円形	—	0.05	0.05	—	—	—		
		灰集中		円形	—	0.05	0.05	—	—	—		
UHD-46	HF-1	全体	IV-40・41	双円形	—	0.90	0.51	0.13	—	—		
		地床炉 焼土		楕円形	—	0.61	0.49	0.12	—	—		
UHD-48	HF-1	灰集中	IV-42・43	不整な楕円形	—	0.49	0.41	0.06	—	—		
		炭化物集中		楕円形	—	0.88	0.55	0.26	—	—		
UHD-49	HF-1	全体	IV-44・45	楕円形	—	0.75	0.55	0.18	—	—		
		地床炉 焼土		不整形	—	0.63	0.50	0.08	—	—		
		灰集中		不整な楕円形	—	0.38	0.28	0.02	—	—		
UHD-50	HF-1	焼土	IV-46~48	不整な楕円形	—	0.41	0.29	0.02	—	—		
		炭化物集中		楕円形	—	0.83	0.45	0.06	—	—		
		1		楕円形	—	0.55	0.30	—	—	—		
UHD-52	HF-1	地床炉 焼土	IV-49・50	楕円形	—	0.20	0.11	—	—	—		
		灰集中		楕円形	—	0.20	0.11	—	—	—		
		炭化物集中		楕円形?	—	0.89	(0.33)	0.03	—	—		
UHD-53	HF-1	全体	IV-51・52	楕円形	—	0.10	0.05	0.02	—	—		
		地床炉 焼土		不整な楕円形	—	0.93	0.58	0.16	—	—		
		土坑		楕円形	—	0.64	0.58	0.14	—	—		
		灰集中1		楕円形	—	(0.53)	0.55	0.10	—	—		
		灰集中2		楕円形	—	0.40	0.19	0.03	—	—		
		炭化物集中		楕円形	—	0.24	0.18	0.06	—	—		
UHD-55	HF-1	全体	IV-53・54	楕円形	—	0.60	0.53	—	—	—		
		地床炉 焼土		楕円形	—	0.40	0.21	—	—	—		
UHD-56	HF-1	灰集中	IV-55・56	楕円形	—	0.29	0.20	—	—	—		
		炭化物集中		楕円形	—	0.29	0.20	—	—	—		

表Ⅳ-4 堅穴住居跡 UHP一覽

遺構名	回	図版	グリッド	平面形態	規模 (m)					付属遺構	主な出土遺物			備考
					確認面		床面		最大深		床面 床面直上	付属 遺構	覆土	
					長径	短径	長径	短径						
UHP-15	IV-58~60	12	M・N-45・46区	楕円形	4.53	4.24	4.42	(4.09)	0.17	地床炉 土坑 柱穴・杭穴 掘り上げ土 覆土中焼土 炭化物集中	Ⅶ群土器 フレイク 礫	—	Ⅶ群土器 U・Rフレイク フレイク 礫 鉄鋸	
UHP-17	IV-61~66	13	P・Q-40~42、 R-41区	隅丸 方形	6.30	5.70	6.29	5.56	0.61	カマド (煙道・焼土 ピット・構築粘土) 地床炉・土坑 柱穴・粘土ピット	Ⅶ群土器 礫	たたき石 加工痕のある礫	Ⅶ群土器 スクレイパー 台石 礫 炭化木製品	
UHP-23	IV-67	14	L・M-40・41区	—	(3.42)	(3.52)	柱穴の 分布範囲		不明	地床炉 柱穴・杭穴	—	—	鉄器 棒状	
UHP-31	IV-68		L・M-39区	楕円形	(3.46)	(3.30)	(3.23)	(3.03)	0.11	地床炉 柱穴・杭穴 覆土中焼土 炭化物集中	—	—	使用痕のある礫	

表Ⅳ-5 堅穴住居跡 UHP付属遺構一覽

遺構名	付属 遺構名	種別	回	図版	形態	規模 (m)					主な 出土遺物	備考	
						平面	断面	確認面		底面			最大深
								長径	短径				
UHP-15	HF-1	地床炉	IV-58~60	12	楕円形	—	0.47	0.40	—	0.04	—		
	HP-5	土坑			楕円形	—	0.47	0.37	0.26	0.22	0.22	—	壁際
	HP-1	柱穴・杭穴			円形	丸	0.11	—	0.03	0.20	—	—	斜め
	HP-2				円形	丸	0.11	—	0.04	0.15	—	—	
	HP-3				楕円形	丸	0.22	0.16	0.12	0.08	0.22	—	—
	HP-4				円形	丸	0.10	—	0.04	0.13	—	—	
	HP-6				楕円形	隅丸	0.20	0.17	0.10	0.09	0.13	—	壁際
	HP-7				円形	丸	0.11	—	0.02	0.25	—	—	壁際 斜め
	HP-8				円形	隅丸	0.16	—	0.08	0.10	—	—	
	HP-9				円形	隅丸	0.16	0.14	0.09	0.16	—	—	
	掘り上げ土			「L」字状	(3.98)	(1.28)	—	0.04	—	—			
	1	覆土中焼土	楕円形	—	0.40	0.29	—	—	—	—			
	2		楕円形	—	0.18	0.13	—	—	—	—			
	3		不整形	—	0.87	0.44	—	—	—	—			
	4		不整な楕円形	—	(0.49)	0.56	—	—	—	—			
	5		楕円形	—	(0.22)	0.18	—	—	—	—			
	6		不整な楕円形	—	0.44	0.29	—	—	—	—			
	1	炭化物集中	不整形	—	0.16	0.09	—	—	—	—			
	2		長楕円形	—	0.24	0.10	—	—	—	—			
	3		不整形	—	0.72	0.35	—	—	—	—			
4	不整な楕円形		—	0.10	0.05	—	—	—	—				
5	楕円形		—	0.12	0.05	—	—	—	—				
UHP-17	カマド	煙道	溝状	—	1.15	0.64	1.05	0.58	0.10	—			
		焼土	円形	—	0.62	0.56	—	0.08	—	—			
		左袖部分 粘土	不整形	—	0.42	0.20	—	0.10	—	礫			
		構築粘土	不整形	—	1.78	1.66	—	0.12	—	礫(袖部分)	袖部分・煙道天井部		
	カマドピット1	カマドピット2	円形	—	0.51	0.37	0.50	0.36	0.12	—	カマドピット2と接する		
	HF-1	地床炉	楕円形	—	0.60	0.30	0.46	0.30	0.12	—	カマドピット1と接する		
	HP-1	柱穴	楕円形	—	0.60	0.46	—	0.08	—	—			
	HP-1		楕円形	平	0.41	0.37	0.22	0.48	—	—			
	HP-2		楕円形	隅丸	0.44	0.38	0.21	0.21	0.44	—			
	HP-3		楕円形	隅丸	0.49	0.37	0.18	0.17	0.47	—	中端 0.24×0.23(楕円形)		
	HP-4		円形	隅丸	0.35	—	0.18	0.53	—	—			
	HP-5		楕円形	—	0.47	0.37	0.42	0.32	0.04	—			
	HP-6		楕円形	—	0.50	0.39	0.42	0.36	0.03	—			
	HP-7		楕円形	—	0.59	0.51	0.33	0.21	0.17	—			
	HP-8		楕円形	—	0.57	0.50	0.16	0.16	0.19	—			
	HP-9	楕円形	—	0.68	0.61	0.41	0.27	0.10	—				
上面の粘土 ピット部分		粘土ピット	不整な楕円形	—	0.75	0.69	—	0.02	—	粘土			
掘り上げ土			環状	—	0.68	0.54	0.62	0.38	0.14	—	粘土 充填		
UHP-23	HF-1	地床炉	IV-67	12	楕円形	—	0.41	0.22	—	0.04	—		
	HP-1	円形			丸	0.08	—	0.04	0.18	—	—	斜め	
	HP-2	円形			丸	0.11	—	0.04	0.18	—	—		
	HP-3	円形			尖	0.10	—	0.03	0.40	—	—	斜め	
	HP-4	円形			丸	0.07	—	0.02	0.17	—	—	斜め	
	HP-5	円形			丸	0.06	—	0.03	0.32	—	—	斜め	
	HP-6	円形			丸	0.11	—	0.04	0.31	—	—		
UHP-31	HF-1	地床炉	IV-68	14	楕円形	—	0.33	0.28	—	0.01	—		
	HP-1	円形			尖	0.12	—	0.02	0.32	—	—		
	HP-2	円形			隅丸	0.08	—	0.02	0.12	—	—		
	HP-3	円形			丸	0.07	—	0.02	0.13	—	—		
	HP-4	円形			丸	0.07	—	0.02	0.15	—	—		
	HP-5	円形			尖	0.07	—	0.02	0.24	—	—		
	HP-6	円形			尖	0.06	—	0.02	0.14	—	—		
	HP-7	円形	隅丸	0.14	—	0.04	0.14	—	—				
	1	炭化物集中	楕円形	—	0.22	0.14	—	—	—	—			
	2		楕円形	—	0.26	0.24	—	—	—	—			
	3		不整な楕円形	—	0.15	0.08	—	—	—	—			
	4		楕円形	—	0.13	0.09	—	—	—	—			

表IV-6 GP・UP一覧

遺構名	図	図版	グリッド	平面形態	規模 (m)					付属遺構	主な出土遺物	備考
					確認面		底面		最大深			
					長径	短径	長径	短径				
GP-1	IV-87	17	G・H-25区	長楕円形	1.30	0.22	1.20	0.24	0.07	—	青磁皿・小刀 漆塗椀(塗膜のみ)	
UP-4		—	R・S-38・39区	楕円形	1.32	1.00	0.81	0.47	0.25	—	—	坑底面 2か所

表IV-7 UA一覧

遺構名	図	図版	グリッド	軸方向	規模 (m)	範囲	備考	
					主要部			
UA-5	IV-88~89	17	F-25・26区	N-0° -W	3.06×1.37	—		
UA-6	IV-89	—	I・J-23区	N-65° -W	0.40×0.18	—		
UA-7	IV-90	18	L-22区	N-36° -W	0.86×0.53	—		
UA-8			M-22区	N-82° -W	0.87×0.81	—		
UA-9	IV-91	18	N・O-22区	N-43° -W	—	3.27×1.45		
UA-10			O-44区	N-61° -W	—	推定4.5×(3.3)		
UA-11	IV-92	18	Q-26区	N-40° -W	—	0.19×0.14		
UA-12			E-27・28、F-27区	N-41° -W	—	推定1.74×(0.85)		
UA-13			G-29区	N-0° -W	—	推定(1.85)×(1.55)		
UA-14	IV-93	19	J-26、K-26・27区	N-32° -E	推定(1.80)×(1.55)	—		
UA-15			N-31区	N-78° -W	—	0.74×0.18		
UA-16			N・O-31区	N-70° -E	—	0.57×0.21		
UA-17	IV-94	19	L・M-33区	N-2° -W	—	推定(3.4)×(2.2)		
UA-18			K-33区	N-81° -W	—	0.82×0.26		
UA-19	IV-95	20	O-34・35、P-34区	N-82° -W	—	推定(3.5)×(2.6)		
UA-20	A	IV-96	20	S-39区	N-51° -E	—	1.99×1.75	
	B			R-38区	N-58° -W	—	1.20×0.83	
UA-21	灰	IV-97	20	Q-40区	N-52° -W	推定(0.58)×(0.43)	6.0×4.3	
	UHP-17くぼみ			P・Q-40~42区	—	—		

表IV-8 UA詳細一覧

遺構名	図	図版	グリッド	確認層位	種別	平面形態	規模 (m)			主な出土遺物	備考						
							長径	短径	厚み								
UA-5	IV-88・89	17	F-25・26区	Ⅲ層	灰集中	UA-5A	不整形	1.72	1.12	0.08	小札 骨角器 礎 自然遺物						
						UA-5B	不整形	0.89	0.78	0.08							
						UA-5C	楕円形	0.28	0.22	*							
					魚骨の集中	楕円形	楕円形	0.11	0.09	*							
							楕円形	0.32	0.22	0.01							
							方形	0.10	0.10	*							
					焼土	不整形	方形	0.12	0.09	0.002							
							双円形	0.31	0.22	0.002							
							不整な三角形	0.27	0.26	0.005							
							不整形	0.31	0.15	*							
							楕円形	0.17	0.11	*							
							不整形	0.42	0.25	*							
							不整な楕円形	0.69	0.30	*							
							楕円形	0.15	0.12	*							
							不整形	0.66	0.30	*							
							長楕円形	0.21	0.10	*							
							長楕円形	0.37	0.10	*							
							不整形	0.60	0.36	*							
							円形	0.11	0.10	*							
							瓢状の形態	0.36	0.18	*							
楕円形	0.33	0.18	*														
楕円形	0.08	0.05	*														
楕円形	0.12	0.05	*														
楕円形	0.12	0.09	*														
UA-6	IV-89	-	I-J-23区	Ⅲ層	灰集中	不整形	0.38	0.22	0.05	礎 礎 自然遺物	灰集中の下位						
						円形	0.12	0.09	0.005								
UA-7	IV-90	-	L-22区	Ⅲ層	灰集中	不整形	0.07	0.06	0.01	礎 自然遺物							
						円形	0.72	0.68	0.04								
UA-8	IV-90	-	M-22区	Ⅲ層	炭化物集中	偶方形	1.10	1.00	*	小札							
						円形	0.24	0.22	*								
UA-9	IV-91	-	N・O-22区	Ⅲ層	灰集中	不整形	0.72	0.64	0.06	礎 自然遺物	灰集中の外縁						
						不整な楕円形	0.88	0.78	*								
UA-9	IV-91	-	N・O-22区	Ⅲ層	炭化物・骨の集中	楕円形	0.28	0.19	*	針 自然遺物	全体						
						灰集中	長楕円形	3.12	1.38			0.09					
							楕円形	0.17	0.12			0.04					
							円形	0.04	0.04			*					
						炭化物集中	不整な方形	0.37	0.20			0.06					
							長楕円形	0.58	0.26			*					
							楕円形	0.34	0.23			0.05					
						焼土	焼土A	焼土B	焼土C			焼土D	焼土	偶方形	0.24	0.23	*
														長楕円形	0.25	0.22	*
														長楕円形	0.66	0.32	*
														円形	0.16	0.15	*
														不整形	0.43	0.39	*
														楕円形	0.08	0.06	*
														円形	0.10	0.10	*
円形	0.32	0.31	*														
UA-10	IV-92	-	O-44区	Ⅲ層	灰集中	楕円形	0.45	(0.26)	0.03	自然遺物							
UA-11	IV-92	-	Q-26区	Ⅲ層	灰集中	双円形	0.19	0.13	0.03	自然遺物							
UA-12	IV-92	-	E-27・28、 F-27区	Ⅲ層	灰集中	UA-12A	不整形	0.52	0.31	0.07	礎 自然遺物						
						UA-12B	不整な楕円形	0.24	0.14	0.04							
UA-13	IV-92	-	G-29区	Ⅲ層	灰集中	UA-12C	不整形	0.42	0.16	0.03	自然遺物						
						UA-12D	不整な楕円形	0.14	0.11	0.01							
UA-14	IV-93	-	J-26、 K-26・27区	Ⅲ層	灰集中	不整形	1.28	(0.78)	0.08	陶磁器 礎 銅銭 ガラス玉 自然遺物							
						焼土A	偶方形	0.20	0.19			0.03					
						焼土B	楕円形	0.18	0.14			0.03					
						焼土C	不整形	(0.21)	0.21			0.04					
UA-15	IV-93	-	N-31区	Ⅲ層	灰集中	焼土D	長方形	0.27	0.12	0.03	-						
						焼土	楕円形	0.84	(0.38)	0.06							
UA-16	IV-93	-	N・O-31区	Ⅲ層	炭化物集中	UA-12A	双円形	0.29	0.16	0.03	-	一部途切れる					
						UA-12B	楕円形	0.29	0.16	0.03							
UA-17	IV-94	-	L・M-33区	Ⅲ層	灰集中	UA-12C	不整形	1.30	(0.48)	0.04	自然遺物	骨片集中含む 全体 魚骨集中 骨土集中 骨片集中 骨片集中 灰集中 灰集中の外縁 の骨集中範囲					
						UA-12D	不整形	0.23	0.18	*							
						楕円形	0.18	0.12	0.02								
						不整形	0.68	0.41	*								
						楕円形	0.50	0.29	0.02								
						不整形	0.52	(0.64)	0.10								
						楕円形	1.52	(0.70)	0.10								
						長楕円形	2.18	(0.62)	0.07								
						不整な楕円形	0.38	0.20	*								
						不整形	(1.00)	(0.32)	*								
不整形	(0.82)	(0.14)	*														
不整な楕円形	0.42	0.36	*														
不整形	0.50	0.51	0.03														
楕円形	0.78	0.58	0.03														
楕円形	0.20	0.16	0.03														
UA-18	IV-94	-	K-33区	Ⅲ層	灰集中	楕円形	0.80	(0.26)	0.06	自然遺物	四つのもどまり全体 最大のもの						
UA-19	IV-95	-	O-34・35、 P-34区	Ⅲ層	灰集中	不整形	0.50	(0.26)	0.06	自然遺物	全体 他、小さなまとまり 4か所 全体 魚骨集中 魚骨集中 魚骨集中						
						UA-19A	不整な長方形	0.28	0.14			0.03					
						不整形	0.32	0.18	0.03								
						不整形	0.30	(0.14)	0.01								
						不整形	3.04	(0.31)	0.07								
						不整な長方形	1.23	(0.20)	0.07								
						不整形	0.34	0.22	*								
						不整な楕円形	0.68	(0.25)	0.04								
						不整形	0.35	(0.15)	0.02								
						楕円形	0.12	0.10	*								
楕円形	0.09	0.08	*														
UA-19C	双円形	0.39	0.19	0.002													
焼土	焼土A	焼土B	焼土	焼土	焼土	不整な方形	0.44	0.37	0.04								
						不整な楕円形	0.23	0.18	0.003								
UA-20	IV-96	-	R-38、 S-39区	Ⅲ層	灰集中	UA-20A	不整形	1.74	1.10	0.09	自然遺物	本体 灰集中の外縁					
						骨片・炭化物集中	楕円形	1.64	0.98	-							
						UA-20B	長楕円形	0.18	0.08	0.03							
UA-21	IV-97	-	P・Q-40~42区 擦文文化期 竪穴住居跡 UH-17 のくぼみ	Ⅲ層	灰集中	UH-17くぼみの範囲	正方形	5.80	5.80	-	自然遺物						
						楕円形?	0.54	(0.49)	0.02								
						炭化物集中	不整な楕円形	3.20	2.38	-							
						焼土A	不整な楕円形	0.72	0.62	0.03							
						焼土B	楕円形	0.70	0.43	0.03							
焼土C	楕円形	0.38	0.27	0.04													

表IV-9 遺物集中一覧

遺構名	図	図版	グリッド	確認層位	規模(m)		主な出土遺物	備考	
					長径	短径			
UPS-1	IV-101	21	H-49区	III層	0.72	0.46	VII群土器		
						0.23			0.17
						0.13			0.09
UPS-2		J-45区	III層	(0.36)	0.44	VI群土器			
			0.12	0.09					
UPS-3			H-35区	III層	0.70	0.48	VI群土器		
UFC-1		-	U-32区	III層	0.20	0.16	U・Rフレイク フレイク		
貝殻集中		23	L-18・19区	III層	2.48	1.90	カワシンジュガイ 骨片 たたき石 礫 鉄器(小札)	炭化材 炭化物集中(0.59×0.48)	
骨片集中	IV-102	-	T・U-33区	III層	1.64	(1.00)	?		
					集中部分				
					1.18	(0.69)			

表IV-10 礫集中・方割礫一覧

遺構名	図	図版	グリッド	確認層位	規模(m)			主な出土遺物	備考
					範囲	長径	短径		
US-5	IV-98	21	N-50区	III層	全体	0.73	0.45	礫	
US-6			K・L-46区	III層	全体	0.78	0.21	たたき石 礫	
					集中部分	0.28	0.21		
US-7			H-43区	III層	全体	0.91	0.65	加工痕のある礫 礫	
US-8	IV-99		I-22・23区	III層	全体	1.12	0.54	使用痕のある礫 礫	
					集中部分	0.51	0.36		
US-9	IV-100	22	R-23区	III層	全体	1.65	1.41	フレイク 使用・加工痕のある礫 礫 鉄鎌 目釘	
					集中部分	0.59	0.41		
US-10	IV-99		G-20区	III層	全体	2.84	2.76	台石 礫 使用・加工痕のある礫	
					集中部分	0.54	0.44		
US-11	IV-98	-	K-20区	III層	全体	0.30	0.20	礫	近くにUF-43(炭化材を伴う)
US-12		22	F-35区	III層	全体	0.18	0.11	礫	近くにUF-57-1・2
US-13	IV-99	-	K・L-26区	III層	全体	1.00	0.72	礫	
方割礫	IV-98	-	R・S-26区	III層	全体	0.98	0.32	礫(片) 同一個体	

表IV-11 畑跡・畝間一覧

遺構名	図	図版	グリッド	標高(m)	長軸方向	規模(m)			備考
畑跡	IV-102	22	J・K-16・17区	14.4 ~14.5	N-10° -E	(4.0) × (3.5)			
畝間		グリッド		平面形態	底面	規模(m)			備考
						長さ	幅	深さ	
畝間1			J-16区	曲線的な 溝状	平坦面あり	(1.10)	0.77	0.04	畝間1とつながる
畝間2			J-16・17区	やや直線的な 溝状	平坦面あり	(1.62)	0.63	0.07	畝間2とつながる
畝間3			J-16・17区	直線的な溝状	平坦面あり	(1.00)	0.36	0.05	
畝間4			J-16・17区	やや直線的な 溝状	平坦面あり	(1.01)	0.46	0.05	畝間5とつながる
畝間5			J・K-16・17区	曲線的な 溝状	平坦面あり	(2.96)	0.78	0.06	畝間4・6とつながる
畝間6			J・K-17区	曲線的な 溝状	平坦面あり	(2.96)	0.47	0.03	畝間5とつながる

表Ⅳ-12 焼土UF一覧(1)

遺構名	グリッド	確認層位 (被熱層)	平面形態	焼土 色調	規模 (m)			主な 出土遺物	備考	
					長径	短径	最大厚			
UF-15	H-48区	Ⅲ層	不整な楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.60	0.58	0.07	礫		
UF-16	1	Q-52区	Ⅲ層	楕円形	にぶい褐色 (7.5YR6/4)	0.23	0.16	0.02	刀子 使用痕のある礫 礫	
	2	Q-52区	Ⅲ層	楕円形	にぶい褐色 (7.5YR6/4)	0.60	0.39	0.04		
	3	Q-53区	Ⅲ層	不整形	明褐色 (7.5YR7/2)	0.62	0.45	0.01		
	4	Q-53区	Ⅲ層	楕円形	明褐色 (7.5YR7/2)	0.16	0.13	0.01		
UF-17	1	R-47区	Ⅲ層	楕円形	黒色 (7.5YR2/1)	0.23	0.19	*	—	焼土のブロック含む
	2	R-47区	Ⅲ層	楕円形	黒色 (7.5YR2/1)	0.24	0.07	*		焼土のブロック含む
	3	R-47区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/2)	0.19	0.11	*		焼土のブロック含む
	4	R-47区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/2)	0.20	0.16	*		焼土のブロック含む
	5	R-47区	Ⅲ層	不整な円形	にぶい黄褐色 (10YR4/3)	0.27	0.26	*		焼土のブロック含む
	6	R-47区	Ⅲ層	楕円形	にぶい黄褐色 (10YR4/3)	0.34	0.20	*		焼土のブロック含む
	7	R-47区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (10YR3/3)	0.20	0.14	*		焼土のブロック含む
	8	R-47区	Ⅲ層	不整な楕円形	黒褐色 (10YR2/2)	0.24	0.17	*		焼土のブロック含む
	9	R-47区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (10YR3/3)	0.32	0.16	*		焼土のブロック含む
	10	S-47区	Ⅲ層	長楕円形	黒褐色 (10YR2/2)	0.44	0.17	*		焼土のブロック含む
	11	S-47区	Ⅲ層	円形	黒褐色 (10YR2/3)	0.12	0.10	*		焼土のブロック含む
	12	S-47区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (10YR3/4)	0.60	0.27	*		焼土のブロック含む
	13	S-47区	Ⅲ層	楕円形	黒褐色 (10YR2/2)	0.26	0.16	*		焼土のブロック含む
	14	S-47区	Ⅲ層	楕円形	黒褐色 (7.5YR2/2)	0.16	0.12	*		焼土のブロック含む
	15	S-47区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.40	0.17	*		焼土のブロック含む
UF-18	J-55区	Ⅲ層	楕円形?	*	(0.16)	0.32	0.15	—		
UF-19	1	K-52区	Ⅲ層	不整形	橙色 (7.5YR6/8)	0.56	0.25	0.04	—	
	2	K-52区	Ⅲ層	不整形	褐色 (7.5YR4/4)	0.78	0.40	0.01		
UF-20	K・L-52区	Ⅲ層	不整形	褐色 (7.5YR6/8)	1.00	0.49	0.04	使用痕のある礫		
UF-21	1	L-52区	Ⅲ層	不整形	橙～ にぶい赤褐色 (5YR6/8～4/3)	(0.78)	(0.40)	0.03	礫	
	2	L-52区	Ⅲ層	円形	*	0.12	0.12	0.01		
	3	L-52区	Ⅲ層	楕円形	*	0.29	0.20	0.01		
UF-22	L-51・52区	Ⅲ層	不整な楕円形?	褐色 (5YR6/8)	(0.64)	0.56	0.03	礫		
UF-23	1	L-51区	Ⅲ層	不整形?	淡褐色 (5YR8/3)	(0.44)	0.62	0.03	たたき石 使用痕のある礫	
	2	L-51区	Ⅲ層	不整形?	—	(0.44)	0.38	0.02		
	炭化物集中	L-51区	Ⅲ層	不整形?	—	0.70	0.39	—		
UF-24	1	L-51区	Ⅲ層	不整形	褐色 (5YR7/5)	0.68	0.48	0.09	—	
	2	L-50区	Ⅲ層	楕円形	*	0.14	0.12	*		
	炭化物集中	L-51区	Ⅲ層	不整形?	—	0.25	0.18	—		
UF-25	N-53区	Ⅲ層	楕円形	暗赤褐色 (2.5YR3/2)	0.22	0.16	0.03	—	炭化材を伴う	
UF-26	H-53区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.25	(0.10)	0.05	—		
UF-27	I-54区	Ⅲ層	長楕円形	黒色 (7.5YR2/1)	0.63	0.25	0.02	礫	炭化材を伴う	
UF-28	1	M-51区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい褐色 (5YR7/3)	0.40	0.27	0.04	礫	
	2	M-51区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい褐色 (5YR7/3)	0.62	0.21	0.02		
UF-29	1	M・N-51区	Ⅲ層	不整形	褐色 (5YR7/5)	1.80	0.64	0.05	礫	
	2	N-51区	Ⅲ層	円形	*	0.32	0.30	*		
	3	N-51区	Ⅲ層	不整な楕円形	*	0.17	0.12	*		
UF-30	N-51区	Ⅲ層	不整形	淡褐色 (5YR8/3)	0.83	0.55	0.04	—		
UF-31	O-51区	Ⅲ層	不整形	淡褐色 (5YR8/3)	0.66	0.42	0.04	*		
UF-32	1	G-51区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (10YR4/4)	0.30	0.20	0.06	—	
	2	G-51区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (10YR4/4)	0.29	0.21	0.04		
UF-33	G-45区	Ⅲ層	楕円形	黒褐色 (10YR2/3)	0.38	(0.10)	0.04	—		
UF-34	H-43区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (7.5YR4/4～4/6)	0.77	0.40	0.05	—		
UF-35	G・H-44区	Ⅲ層	楕円形	にぶい黄褐色 (10YR4/3)	(0.22)	(0.14)	0.03	—		
UF-36	J-44区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.38	0.29	0.04	—		
UF-37	J-45区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (10YR3/4)	0.28	0.17	0.02	—		
UF-38	D-24区	Ⅲ層	楕円形	にぶい褐色 (7.5YR7/4)	(0.14)	0.16	0.01	—		
UF-39	焼土	E-26区	Ⅲ層	円形	浅黄褐色 (7.5YR8/3)	0.19	0.19	0.01	—	
	炭化物集中	E-26区	Ⅲ層	不整な楕円形	—	0.28	0.26	—		
UF-40	1	J-24区	Ⅲ層	楕円形	浅黄褐色 (7.5YR8/3)	0.15	0.13	*	—	
	2	J-24区	Ⅲ層	不整な楕円形	浅黄褐色 (7.5YR8/3)	0.16	0.13	*		
UF-41	J-22区	Ⅲ層	不整形	明赤褐色 (5YR5/6)	0.38	0.33	0.05	—		
UF-42	E-27区	Ⅲ層	不整な楕円形	明赤褐色 (5YR5/6)	0.84	0.50	0.09	—		

表IV-12 焼土UF一覧(2)

遺構名	グリッド	確認層位 (被熱層)	平面形態	焼土 色調	規模 (m)			主な 出土遺物	備考		
					長径	短径	最大厚				
UF-43	焼土	K-20区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい褐色 (7.5YR7/4)	0.33	0.29	0.05	—	近くにUS-11 炭化材を伴う	
	炭化物集中	K-21区	Ⅲ層	円形	—	0.10	0.09	—			
UF-44	F-51区	Ⅲ層	不整な楕円形	明赤褐色 (5YR5/8)	0.30	0.22	0.04	—	—		
UF-45	E-48区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.42	0.36	0.05	—	—		
UF-46	1	F-49区	Ⅲ層	円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.12	0.10	0.01	—	—	
	2	F-49区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.18	0.10	0.01			
	3	F-49区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.20	0.14	0.01			
	4	F-49区	Ⅲ層	楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.16	0.10	0.01			
UF-47	O-44区	Ⅲ層	楕円形?	褐色 (10YR4/6)	(0.43)	(0.23)	0.08	—	—		
UF-48	P-45区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (10YR3/3)	0.30	0.13	0.01	—	—		
UF-49	Q-44区	Ⅲ層	不整形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.45	0.30	0.01	—	—		
UF-50	R-41区	Ⅲ層	不整な楕円形	褐色 (7.5YR4/4)	0.38	0.23	0.04	—	—		
UF-51	炭化物集中	1	L-19区	Ⅲ層	不整形	にぶい赤褐色 (5YR5/3)	0.33	0.27	0.05	—	—
		2	L-19区	Ⅲ層	不整な楕円形	*	0.33	0.30	*		
		L-19区	Ⅲ層	不整形	—	0.51	0.26	—			
	L-19区	Ⅲ層	不整な楕円形	—	0.27	0.22	—				
	L-19区	Ⅲ層	不整な楕円形	—	0.27	0.13	—				
	L-19区	Ⅲ層	円形	—	0.10	0.09	—				
	3	L-19区	Ⅲ層	不整形	*	0.51	0.45	*			
炭化物集中	L-19区	Ⅲ層	不整形	—	0.47	0.24	—				
	L-19区	Ⅲ層	楕円形	—	0.18	0.15	—				
UF-52	焼土	N-19区	Ⅲ層	楕円形	にぶい赤褐 ～暗赤褐色 (5YR5/3～3/3)	0.48	0.37	0.04	—	—	
骨片集中	N-19区	Ⅲ層	楕円形	—	0.53	0.42	—	—	—		
UF-53	炭化物集中	1	U-26区	Ⅲ層	不整形	*	0.72	0.47	0.03	小丸 (T-26区)	炭化材を伴う
		2	U-26区	Ⅲ層	長楕円形	赤褐色 (5YR4/6)	0.44	0.16	0.05		
		T・U-26区	Ⅲ層	不整な楕円形	—	0.52	0.20	—			
		U-26区	Ⅲ層	不整形	—	0.29	0.16	—			
		U-26区	Ⅲ層	不整な楕円形	—	0.26	0.11	—			
UF-54	1	E-16区	Ⅲ層	長楕円形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.37	0.11	0.01	—	炭化材を伴う	
2	E-16区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.12	0.09	0.01				
3	E-16区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.12	0.09	0.01				
UF-55	1	E-17区	Ⅲ層	長楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.32	0.18	0.01	—	炭化材を伴う	
	2	E-17区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.13	0.12	0.01			
	3	E-17区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/4)	0.19	0.15	0.01			
UF-56	1	H-17区	Ⅲ層	長楕円形	暗褐色 (7.5YR4/3)	0.29	0.14	0.01	—	—	
	2	H-17区	Ⅲ層	楕円形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.14	0.10	0.01			
UF-57	1	F-34・35区	Ⅲ層	楕円形	にぶい橙～ にぶい褐色 (7.5YR6/4～5/4)	0.30	0.20	0.02	—	近くにUS-12	
	2	F-35区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい褐色 (7.5YR5/3)	0.38	0.34	*			
	3	F-33区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい橙 ～褐色 (7.5YR4.5/4/3)	0.32	0.24	0.01			
	4	F-33区	Ⅲ層	不整形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.26	0.24	0.01			
	5	F-33区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい褐色 (7.5YR5/3)	0.19	0.14	0.01			
	6	G-34区	Ⅲ層	不整な楕円形	橙～ にぶい褐色 (7.5YR6/6～5/3)	0.57	0.25	*			
	7	G-34区	Ⅲ層	円形	にぶい褐色 (7.5YR5/3)	0.16	0.16	*			
UF-58	N-29区	Ⅲ層	不整な楕円形	にぶい赤褐色 (5YR5/3)	0.42	0.22	0.05	—	—		
UF-59	炭化物集中	1	N-30区	Ⅲ層	不整な楕円形	明赤褐色 (5YR5/8)	0.29	0.20	0.07	—	—
		2	N-30区	Ⅲ層	楕円形	明赤褐色 (5YR5/8)	0.07	0.03	0.04		
		3	N-30区	Ⅲ層	楕円形	明赤褐色 (5YR5/8)	0.08	0.06	0.02		
	灰集中	N-30区	Ⅲ層	円形	—	0.02	0.02	—			
UF-60	H-34区	Ⅲ層	楕円形	にぶい橙 ～にぶい褐色 (7.5YR6/4～5/4)	0.35	0.32	0.10	—	—		
UF-61	1	T-30区	Ⅲ層	不整形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.31	0.24	0.04	—	—	
	2	T-30区	Ⅲ層	不整な楕円形	暗褐色 (7.5YR3/3)	0.25	0.21	0.03			
UF-62	1	J-36区	Ⅲ層	不整形	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	0.33	0.24	0.02	—	—	
	2	K-36区	Ⅲ層	不整形	橙～ にぶい赤褐色 (5YR6/6～4/3)	0.30	0.18	0.01			
UF-63	K・L-36区	Ⅲ層	楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.50	0.38	0.04	—	—		

表IV-13 UHD·UH柱穴·杭穴 (1)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考			
UHD-13・HP-1	3 IV-3・4		円形 丸	0.13 0.02 0.19	—	調査中崩落			
UHD-13・HP-2			円形 丸	0.09 * *	—				
UHD-13・HP-3			円形 丸	0.10 0.04 0.15	—				
UHD-13・HP-4			円形 丸	0.06 0.03 0.12	—				
UHD-13・HP-5			円形 丸	0.11 0.02 0.18	—				
UHD-13・HP-6			円形 尖	0.11 0.04 0.25	—				
UHD-13・HP-7			円形 丸	0.13 0.04 0.25	—				
UHD-13・HP-8			円形 丸	0.09 0.02 0.14	—				
UHD-13・HP-9			円形 丸	0.13 0.02 0.28	—				
UHD-13・HP-10			円形 丸	0.13 0.03 0.33	—				
UHD-13・HP-11			円形 丸	0.14 0.04 0.19	—				
UHD-13・HP-12			円形 丸	0.07 0.02 0.08	—				
UHD-13・HP-13			円形 丸	0.09 0.04 0.23	—				
UHD-13・HP-14			円形 脚丸	0.06 0.02 0.60	—				
UHD-13・HP-15			円形 尖	0.05 0.01 0.09	—				
UHD-13・HP-16			円形 尖	0.05 0.01 0.05	—				
UHD-13・HP-17			円形 脚丸	0.08 0.03 0.09	—				
UHD-13・HP-18			円形 丸	0.05 0.02 0.09	—				
UHD-13・HP-19			円形 丸	0.09 0.02 0.13	—				
UHD-13・HP-20			円形 丸	0.08 0.01 0.09	—				
UHD-13・HP-21			円形 脚丸	0.08 0.02 0.04	—				
UHD-13・HP-22			円形 丸	0.13 0.08 0.33	—				
UHD-13・HP-23			円形 脚丸	0.05 0.01 0.03	—				
UHD-13・HP-24			円形 丸	0.08 0.03 0.34	—				
UHD-13・HP-25	円形 丸	0.10 * *	—						
UHD-13・HP-26	円形 丸	0.08 0.03 0.16	—						
UHD-13・HP-27	円形 丸	0.12 0.03 0.10	—						
UHD-13・HP-28	円形 尖	0.12 0.03 0.08	—						
UHD-13・HP-29	円形 丸	0.05 0.02 0.06	—						
UHD-13・HP-30	円形 丸	0.05 0.02 0.03	—						
UHD-14・HP-1	3 IV-5・6		円形 丸	0.13 0.03 0.20	—	調査中崩落			
UHD-14・HP-2			円形 丸	0.08 0.01 0.11	—				
UHD-14・HP-3			円形 丸	0.09 0.03 0.11	—				
UHD-14・HP-4			円形 丸	0.09 0.02 0.23	—				
UHD-14・HP-5			円形 丸	0.14 0.04 0.11	—				
UHD-14・HP-6			円形 丸	0.14 0.04 0.30	—				
UHD-14・HP-7			円形 丸	0.06 0.02 0.05	—				
UHD-14・HP-8			円形 丸	0.10 0.04 0.22	—				
UHD-14・HP-9			円形 丸	0.10 0.03 0.13	—				
UHD-14・HP-10			円形 丸	0.10 0.03 0.08	—				
UHD-14・HP-11			円形 丸	0.13 0.05 0.51	—				
UHD-14・HP-12			円形 丸	0.15 0.03 0.31	—				
UHD-14・HP-13			円形 脚丸	0.09 0.02 0.10	—				
UHD-14・HP-14			円形 丸	0.09 0.03 0.11	—				
UHD-14・HP-15			円形 丸	0.10 0.03 0.14	—				
UHD-14・HP-16			円形 尖	0.10 0.01 0.23	—				
UHD-14・HP-17			円形 丸	0.11 0.03 0.21	—				
UHD-14・HP-18			円形 丸	0.06 0.01 0.04	—				
UHD-14・HP-19			円形 丸	0.10 0.01 0.21	—				
UHD-14・HP-20			円形 丸	0.11 0.02 0.30	—				
UHD-14・HP-21			円形 丸	0.06 0.03 0.05	—				
UHD-14・HP-22			円形 丸	0.08 0.01 0.09	—				
UHD-14・HP-23			円形 丸	0.08 0.01 0.03	—				
UHD-14・HP-24			円形 丸	0.11 0.02 0.30	—				
備考 25					欠落				
UHD-14・HP-26	3 IV-7・8		円形 丸	0.08 0.02 0.14	—	—			
UHD-14・HP-27			円形 丸	0.11 0.02 0.20	—				
UHD-14・HP-28			円形 丸	0.10 0.03 0.16	—				
UHD-14・HP-29			円形 丸	0.06 0.01 0.08	—				
UHD-14・HP-30			円形 脚丸	0.07 0.03 0.06	—				
UHD-14・HP-31			円形 丸	0.10 0.06 0.11	—				
UHD-14・HP-32			円形 丸	0.11 0.03 0.20	—				
UHD-16・HP-1					円形 脚丸		0.11 0.03 0.21	—	
UHD-16・HP-2					円形 脚丸		0.15 0.02 0.25	—	
UHD-16・HP-3					円形 丸		0.13 0.02 0.19	—	

表IV-13 UHD·UH柱穴·杭穴 (2)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考
UHD-16・HP-4	3 IV-7・8		円形 丸	0.11 0.03 0.25	—	—
UHD-16・HP-5			円形 丸	0.13 0.03 0.30	—	
UHD-16・HP-6			円形 丸	0.13 0.03 0.43	—	
UHD-16・HP-7			円形 丸	0.11 0.03 0.31	—	
UHD-16・HP-8			円形 尖	0.13 0.04 0.43	—	
UHD-16・HP-9			円形 丸	0.15 0.04 0.41	—	
UHD-16・HP-10			円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	
UHD-16・HP-11			円形 丸	0.11 0.04 0.93	—	
UHD-16・HP-12			楕円形 丸	0.14 0.03 0.44	—	
UHD-16・HP-13			円形 丸	0.09 0.03 0.20	—	
UHD-16・HP-14			円形 尖	0.11 0.03 0.28	—	
UHD-21・HP-1			4 IV-9・10		円形 尖	
UHD-21・HP-2	円形 脚丸	0.10 0.02 0.16			—	
UHD-21・HP-3	円形 脚丸	0.08 0.01 0.20			—	
UHD-21・HP-4	円形 丸	0.10 0.05 0.14			—	
UHD-21・HP-5	円形 丸	0.13 0.04 0.41			—	
UHD-21・HP-6	円形 丸	0.13 0.03 0.29			—	
UHD-21・HP-7	円形 尖	0.10 0.03 0.30			—	
UHD-21・HP-8	円形 丸	0.10 0.03 0.24			—	
UHD-21・HP-9	円形 丸	0.11 0.04 0.36			襷	
UHD-21・HP-10	円形 丸	0.10 0.04 0.04			—	
UHD-21・HP-11	円形 尖	0.10 0.04 0.25			—	
UHD-21・HP-12	円形 丸	0.10 0.03 0.22			—	
UHD-21・HP-13	円形 丸	0.13 0.03 0.31	—			
UHD-21・HP-14	円形 脚丸	0.13 0.03 0.23	—			
UHD-21・HP-15	円形 丸	0.13 0.02 0.33	—			
UHD-21・HP-16	円形 脚丸	0.11 0.06 0.11	—			
UHD-21・HP-17	円形 尖	0.11 0.03 0.28	—			
UHD-21・HP-18	円形 尖	0.08 0.03 0.24	—			
UHD-21・HP-19	円形 脚丸	0.05 0.01 0.03	—			
UHD-21・HP-20	円形 尖	0.08 0.02 0.05	—			
UHD-21・HP-21	円形 尖	0.09 0.03 0.25	—			
UHD-21・HP-22	円形 尖	0.11 0.02 0.25	—			
UHD-21・HP-23	円形 丸	0.13 0.04 0.19	—			
UHD-22・HP-1	4 IV-11・12		円形 丸	0.10 0.03 0.25	—	—
UHD-22・HP-2			円形 丸	0.11 0.03 0.18	—	
UHD-22・HP-3			円形 丸	0.09 0.03 0.14	—	
UHD-22・HP-4			円形 尖	0.13 0.03 0.36	—	
UHD-22・HP-5			円形 脚丸	0.10 0.03 0.05	—	
UHD-22・HP-6			円形 尖	0.13 0.02 0.20	—	
UHD-22・HP-7			円形 尖	0.10 0.03 0.36	—	
UHD-22・HP-8			円形 丸	0.13 0.03 0.35	—	
UHD-22・HP-9			円形 尖	0.13 0.03 0.58	—	
UHD-22・HP-10			円形 尖	0.13 0.02 0.45	—	
UHD-22・HP-11			円形 丸	0.10 0.01 0.18	—	
UHD-22・HP-12			円形 丸	0.09 0.03 0.25	—	
UHD-22・HP-13	円形 尖	0.09 0.02 0.33	—			
UHD-22・HP-14	円形 丸	0.11 0.04 0.44	—			
UHD-22・HP-15	円形 尖	0.11 0.01 0.44	—			
UHD-22・HP-16	円形 尖	0.13 0.03 0.45	—			
UHD-22・HP-17	円形 尖	0.09 0.02 0.40	—			
UHD-22・HP-18	円形 尖	0.06 0.03 0.18	—			
UHD-22・HP-19	円形 尖	0.08 0.03 0.13	—			
UHD-24・HP-1	4 IV-13・14		円形 脚丸	0.14 0.03 0.46	—	—
UHD-24・HP-2			円形 丸	0.14 0.03 0.31	—	
UHD-24・HP-3			円形 丸	0.16 0.03 0.30	—	
UHD-24・HP-4			円形 丸	0.08 0.02 0.05	—	
UHD-24・HP-5			円形 尖	0.15 0.04 0.40	—	
UHD-24・HP-6			円形 尖	0.15 0.04 0.41	—	
UHD-24・HP-7			円形 丸	0.14 0.05 0.28	—	
UHD-24・HP-8			円形 尖	0.21 0.04 0.30	—	
UHD-24・HP-9			円形 脚丸	0.14 0.03 0.18	—	
UHD-24・HP-10			円形 脚丸	0.11 0.03 0.08	—	
UHD-24・HP-11			円形 脚丸	0.15 0.03 0.20	—	
UHD-24・HP-12			円形 丸	0.18 0.01 0.46	—	



表IV-13 UHD・UH柱穴・杭穴 (3)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考		
UHD-24・HP-13	IV-13・14	4	円形 丸	0.15 0.04 0.19	—	—		
UHD-24・HP-14			円形 丸	0.15 0.03 0.43	—	—		
UHD-24・HP-15			円形 丸	0.08 0.01 0.05	—	—		
UHD-24・HP-16			円形 丸	0.18 0.03 0.08	—	—		
UHD-24・HP-17			円形 丸	0.18 0.10 0.15	—	—		
UHD-24・HP-18			円形 尖	0.15 0.02 0.36	—	—		
UHD-24・HP-19			円形 隅丸	0.16 0.06 0.49	—	—		
UHD-24・HP-20			円形 丸	0.13 0.03 0.31	—	—		
UHD-24・HP-21			円形 丸	0.11 0.03 0.18	—	—		
UHD-24・HP-22			円形 丸	0.15 0.04 0.16	—	—		
UHD-24・HP-23			円形 丸	0.13 0.04 0.15	—	—		
UHD-24・HP-24			円形 丸	0.13 0.05 0.25	—	—		
UHD-25・HP-1			IV-15・16	5	円形 丸	0.10 0.03 0.31	—	—
UHD-25・HP-2					円形 隅丸	0.11 0.03 0.08	—	—
UHD-25・HP-3					円形 丸	0.14 0.04 0.33	—	—
UHD-25・HP-4					円形 隅丸	0.11 0.03 0.09	—	—
UHD-25・HP-5					円形 丸	0.11 0.02 0.15	—	—
UHD-25・HP-6					円形 丸	0.08 0.02 0.09	—	—
UHD-25・HP-7					円形 丸	0.07 0.02 0.10	—	—
UHD-25・HP-8					円形 隅丸	0.08 0.02 0.09	—	—
UHD-25・HP-9	円形 隅丸	0.14 0.03 0.15			—	—		
UHD-25・HP-10	円形 隅丸	0.10 0.03 0.06			—	—		
UHD-26・HP-1	IV-17・18	5	円形 丸	0.08 0.03 0.08	—	—		
UHD-26・HP-2			円形 丸	0.11 0.03 0.19	—	—		
UHD-26・HP-3			円形 丸	0.14 0.03 0.23	—	—		
UHD-26・HP-4			円形 丸	0.10 0.03 0.25	—	—		
UHD-26・HP-5			円形 丸	0.13 0.03 0.20	—	—		
UHD-26・HP-6			円形 丸	0.10 0.03 0.24	—	—		
UHD-26・HP-7			円形 丸	0.13 0.03 0.35	—	—		
UHD-26・HP-8			円形 尖	0.14 0.03 0.46	—	—		
UHD-26・HP-9			円形 丸	0.11 0.03 0.05	—	—		
UHD-26・HP-10			円形 丸	0.18 0.03 0.44	—	—		
UHD-26・HP-11	円形 丸	0.18 0.05 0.53	—	—				
UHD-26・HP-12	円形 隅丸	0.11 0.03 0.14	—	—				
UHD-26・HP-13	円形 丸	0.13 0.03 0.35	—	—				
UHD-26・HP-14	円形 丸	0.08 0.02 0.08	—	—				
UHD-26・HP-15	円形 丸	0.14 0.03 0.31	—	—				
UHD-26・HP-16	円形 丸	0.09 0.02 0.15	—	—				
UHD-26・HP-17	円形 丸	0.14 0.03 0.28	—	—				
UHD-26・HP-18	円形 丸	0.16 0.03 0.44	—	—				
UHD-26・HP-19	円形 尖	0.16 0.03 0.66	—	—				
UHD-26・HP-20	円形 丸	0.13 0.03 0.26	—	—				
UHD-26・HP-21	円形 尖	0.13 0.03 0.44	—	—				
UHD-26・HP-22	円形 尖	0.13 0.03 0.43	—	—				
UHD-26・HP-23	円形 尖	0.15 0.04 0.50	—	—				
UHD-26・HP-24	円形 隅丸	0.09 0.02 0.06	—	—				
UHD-26・HP-25	円形 丸	0.13 0.03 0.33	—	—				
UHD-26・HP-26	円形 丸	0.16 0.03 0.31	—	—				
UHD-26・HP-27	円形 丸	0.18 0.03 0.45	—	—				
UHD-26・HP-28	円形 尖	0.18 0.02 0.36	—	—				
UHD-26・HP-29	円形 尖	0.14 0.02 0.40	—	—				
UHD-26・HP-30	円形 尖	0.14 0.08 0.63	—	—				
UHD-26・HP-31	円形 尖	0.14 0.02 0.34	—	—				
UHD-26・HP-32	円形 尖	0.18 0.03 0.25	—	—				
UHD-26・HP-33	円形 丸	0.09 0.03 0.15	—	—				
UHD-26・HP-34	円形 丸	0.13 0.03 0.24	—	—				
UHD-26・HP-35	円形 尖	0.09 0.03 0.15	—	—				
UHD-26・HP-36	円形 丸	0.10 0.03 0.15	—	—				
UHD-26・HP-37	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-38	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-39	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-40	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-41	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-42	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-43	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-44	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-45	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-46	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-47	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-48	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-49	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-50	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-51	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-52	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-53	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-54	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-55	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-56	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				
UHD-26・HP-57	円形 丸	0.10 0.03 0.21	—	—				

表IV-13 UHD・UH柱穴・杭穴 (4)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考
UHD-28・HP-8	IV-19・20	5	円形 隅丸	0.09 0.03 0.10	—	—
UHD-28・HP-9			円形 丸	0.10 0.05 0.24	—	—
UHD-28・HP-10			円形 丸	0.10 0.01 0.16	—	—
UHD-28・HP-11			楕円形 尖	0.11 0.02 0.18	—	—
UHD-28・HP-12			円形 尖	0.13 0.03 0.25	—	—
UHD-28・HP-13			円形 丸	0.10 0.02 0.25	—	—
UHD-28・HP-14			円形 尖	0.10 0.02 0.32	—	—
UHD-28・HP-15			円形 丸	0.10 0.02 0.23	—	—
UHD-28・HP-16			円形 丸	0.11 0.04 0.19	—	—
UHD-28・HP-17			円形 尖	0.11 0.03 0.38	—	—
UHD-36・HP-1	IV-21~23	6	円形 尖	0.10 0.03 0.21	—	—
UHD-36・HP-2			円形 隅丸	0.09 0.03 0.14	—	—
UHD-36・HP-3			円形 丸	0.13 0.03 0.28	—	—
UHD-36・HP-4			円形 尖	0.08 0.02 0.15	—	—
UHD-36・HP-5			円形 尖	0.10 0.01 0.20	—	—
UHD-36・HP-6			円形 丸	0.13 0.06 0.24	—	—
UHD-36・HP-7			円形 丸	0.11 0.03 0.15	—	—
UHD-36・HP-8			円形 平	0.10 0.03 0.25	—	—
UHD-36・HP-9			円形 尖	0.10 0.02 0.13	—	—
UHD-36・HP-10			円形 丸	0.10 0.02 0.21	—	—
UHD-36・HP-11	円形 丸	0.10 0.02 0.21	—	—		
UHD-36・HP-12	円形 丸	0.09 0.02 0.10	—	—		
UHD-36・HP-13	円形 隅丸	0.06 0.01 0.15	—	—		
UHD-36・HP-14	円形 丸	0.14 0.03 0.23	—	—		
UHD-36・HP-15	円形 丸	0.14 0.03 0.25	—	—		
UHD-36・HP-16A	円形 丸	0.13 0.03 0.34	—	—		
UHD-36・HP-16B	円形 尖	0.19 0.04 0.29	—	—		
UHD-37・HP-1	円形 丸	0.09 0.03 0.28	—	—		
UHD-37・HP-2	円形 丸	0.09 0.03 0.28	—	—		
UHD-37・HP-3	円形 丸?	0.10 0.03 0.28	—	—		
UHD-37・HP-4	円形 丸	0.09 0.03 0.24	—	—		
UHD-37・HP-5	円形 丸	0.10 0.02 0.30	—	—		
UHD-37・HP-6	円形 隅丸	0.09 0.03 0.44	—	—		
UHD-37・HP-7	円形 丸	0.10 0.02 0.24	—	—		
UHD-37・HP-8	円形 尖	0.10 0.02 0.48	—	—		
UHD-37・HP-9	円形 丸	0.10 0.02 0.31	—	—		
UHD-37・HP-10	円形 丸	0.10 0.04 0.49	—	—		
UHD-37・HP-11	円形 丸	0.08 0.02 0.10	—	—		
UHD-37・HP-12	円形 隅丸	0.11 0.02 0.24	—	—		
UHD-37・HP-13	円形 尖	0.10 0.02 0.18	—	—		
UHD-37・HP-14	円形 尖	0.10 0.02 0.18	—	—		
UHD-37・HP-15	円形 丸	0.08 0.02 0.15	—	—		
UHD-37・HP-16	円形 尖	0.10 0.05 0.30	—	—		
UHD-37・HP-17	円形 丸	0.13 0.02 0.34	—	—		
UHD-37・HP-18	円形 丸	0.10 0.03 0.25	—	—		
UHD-37・HP-19	円形 丸	0.10 0.03 0.10	—	—		
UHD-37・HP-20	円形 隅丸	0.11 0.02 0.25	—	—		
UHD-37・HP-21	円形 隅丸	0.13 0.02 0.28	—	—		
UHD-37・HP-22	円形 隅丸	0.21 0.02 0.22	—	—		
UHD-37・HP-23	円形 丸	0.13 0.02 0.31	—	—		
UHD-37・HP-24	円形 尖	0.10 0.02 0.20	—	—		
UHD-38・HP-1	円形 丸	0.09 0.03 0.26	—	—		
UHD-38・HP-2	円形 丸	0.10 0.03 0.38	—	—		
UHD-38・HP-3	円形 丸	0.10 0.03 0.30	—	—		
UHD-38・HP-4	円形 尖	0.15 0.04 0.30	—	—		
UHD-38・HP-5	円形 丸	0.13 0.06 0.38	—	—		
UHD-38・HP-6	円形 丸	0.14 0.03 0.38	—	—		
UHD-38・HP-7	円形 尖	0.11 0.02 0.53	—	—		
UHD-38・HP-8	円形 丸	0.09 0.03 0.11	—	—		
UHD-38・HP-9	円形 尖	0.13 0.03 0.54	—	—		
UHD-38・HP-10	円形 丸	0.08 0.03 0.10	—	—		
UHD-38・HP-11	円形 平	0.09 0.03 0.33	—	—		
UHD-38・HP-12	円形 丸	0.13 0.03 0.30	—	—		
UHD-38・HP-13	円形 尖	0.06 0.03 0.09	—	—		
UHD-38・HP-14	円形 尖	0.06 0.03 0.13	—	—		
UHD-38・HP-15	円形 平	0.08 0.03 0.13	—	—		

表IV-13 UHD·UH柱穴·杭穴 (5)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考		
UHD-38・HP-15	IV-26・27	6	円形 尖	0.14 0.03 0.40	—	—		
UHD-38・HP-16			円形 隅丸	0.12 0.08 0.08	—	—		
UHD-38・HP-17			円形 尖	0.10 0.02 0.46	—	—		
UHD-38・HP-18			円形 尖	0.14 0.02 0.26	—	—		
UHD-38・HP-19			円形 尖	0.14 0.02 0.39	—	—		
UHD-38・HP-20			円形 丸	0.08 0.03 0.11	—	—		
UHD-38・HP-21			円形 尖	0.08 0.02 0.18	—	—		
UHD-38・HP-22			円形 丸	0.08 0.03 0.09	—	—		
UHD-38・HP-23			円形 丸	0.13 0.02 0.30	—	—		
UHD-38・HP-24			円形 丸	0.07 0.04 0.14	—	—		
UHD-38・HP-25			円形 丸	0.08 0.02 0.13	—	—		
UHD-38・HP-26			円形 隅丸	0.08 0.02 0.11	—	—		
UHD-38・HP-27			円形 丸	0.15 0.03 0.40	—	—		
UHD-38・HP-28			円形 丸	0.10 0.01 0.20	—	—		
UHD-38・HP-29			円形 丸	0.10 0.03 0.36	—	—		
UHD-38・HP-30			円形 隅丸	0.10 0.03 0.16	—	—		
UHD-38・HP-31			円形 隅丸	0.11 0.03 0.13	—	—		
UHD-38・HP-32			円形 丸	0.08 0.03 0.63	—	—		
UHD-38・HP-33			円形 丸	0.08 0.03 0.10	—	—		
UHD-40・HP-1			IV-28・29	7	円形 尖	0.15 0.02 0.50	—	—
UHD-40・HP-2					円形 尖	0.16 0.03 0.55	—	—
UHD-40・HP-3					円形 尖	0.18 0.04 0.63	—	—
UHD-40・HP-4					円形 尖	0.20 0.04 0.64	—	—
UHD-40・HP-5					楕円形 尖	0.15 0.03 0.55	—	—
UHD-40・HP-6					円形 尖	0.15 0.03 0.48	—	—
UHD-40・HP-7					円形 尖	0.13 0.03 0.45	—	—
UHD-40・HP-8	円形 尖	0.13 0.02 0.28			—	—		
UHD-40・HP-9	円形 尖	0.14 0.02 0.50			—	—		
UHD-41・HP-1A	円形 丸	0.18 0.03 0.72			—	—		
UHD-41・HP-1B	円形 丸	0.14 0.04 0.15			—	—		
UHD-41・HP-2	円形 丸	0.10 0.02 0.21			—	—		
UHD-41・HP-3	円形 丸	0.08 0.02 0.19			—	—		
UHD-41・HP-4A	円形 丸	0.14 0.02 0.53			—	—		
UHD-41・HP-4B	円形 丸	0.06 0.03 0.19	—	—				
UHD-41・HP-5	円形 尖	0.19 0.03 0.71	—	—				
UHD-41・HP-6	円形 尖	0.15 0.03 0.60	—	—				
UHD-41・HP-7A	円形 丸	0.15 0.02 0.73	—	—				
UHD-41・HP-7B	円形 丸	0.10 0.01 0.66	—	—				
UHD-41・HP-7C	円形 丸	0.06 0.01 0.15	—	—				
UHD-41・HP-8	円形 丸	0.06 0.01 0.15	—	—				
UHD-41・HP-9	円形 尖	0.15 0.03 0.68	—	—				
UHD-41・HP-10	円形 尖	0.06 0.01 0.55	—	—				
UHD-41・HP-11	円形 尖	0.10 0.02 0.45	—	—				
UHD-41・HP-12	円形 丸	0.08 0.01 0.10	—	—				
UHD-41・HP-13	円形 隅丸	0.08 0.02 0.09	—	—				
UHD-41・HP-14	円形 尖	0.16 0.02 0.61	—	—				
UHD-41・HP-15	円形 丸	0.08 0.01 0.09	—	—				
UHD-41・HP-16	円形 尖	0.14 0.03 0.63	—	—				
UHD-41・HP-17	円形 丸	0.10 0.03 0.41	—	—				
UHD-41・HP-18A	円形 丸	0.14 0.02 0.65	—	—				
UHD-41・HP-18B	円形 尖	0.09 0.01 0.40	—	—				
UHD-41・HP-19	円形 尖	0.06 0.01 0.10	—	—				
UHD-41・HP-20A	円形 尖	0.13 0.02 0.61	—	—				
UHD-41・HP-20B	円形 尖	0.10 0.07 0.41	—	—				
UHD-41・HP-20C	円形 尖	0.09 0.04 0.21	—	—				
UHD-41・HP-21	円形 隅丸	0.08 0.02 0.15	—	—				
UHD-41・HP-22	円形 丸	0.18 0.03 0.50	—	—				
UHD-41・HP-23A	円形 尖?	0.14 0.02 0.75	—	—				
UHD-41・HP-23B	円形 尖?	0.10 0.01 0.68	—	—				
UHD-41・HP-24	円形 丸	0.18 0.05 0.33	—	—				
UHD-41・HP-25	円形 隅丸	0.13 0.02 0.18	—	—				
UHD-41・HP-26	円形 丸	0.09 0.03 0.66(0.30)	—	—				
UHD-41・HP-27	円形 丸	0.10 0.03 0.10	—	—				
UHD-41・HP-28	円形 丸	0.14 0.02 0.33	—	—				
UHD-41・HP-29	円形 丸	0.08 0.03 0.14	—	—				

表IV-13 UHD·UH柱穴・杭穴 (6)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考		
UHD-41・HP-30	IV-30~32	7	円形 尖	0.14 0.02 0.74	—	—		
UHD-41・HP-31			円形 隅丸	0.09 0.03 0.10	—	—		
UHD-41・HP-32			円形 丸	0.09 0.03 0.19	—	—		
UHD-43・HP-1			8	8	円形 丸	0.19 0.03 0.20	—	—
UHD-43・HP-2					円形 丸	0.23 0.04 0.43	—	—
UHD-43・HP-3					円形 丸	0.26 0.05 0.59	—	—
UHD-43・HP-4					円形 丸	0.14 0.03 0.58	—	—
UHD-43・HP-5					円形 丸	0.15 0.03 0.39	—	—
UHD-43・HP-6A					円形 尖	0.18 0.03 0.68	—	—
UHD-43・HP-6B					円形 隅丸	0.15 0.03 0.28	—	—
UHD-43・HP-7A					円形 尖	0.19 0.02 0.38	—	—
UHD-43・HP-7B					円形 尖	0.20 0.03 0.44	—	—
UHD-43・HP-8					円形 尖	0.20 0.03 0.38	—	—
UHD-43・HP-9A					円形 丸	0.23 0.03 0.51	—	—
UHD-43・HP-9B					円形 尖	0.15 0.03 0.61	—	—
UHD-43・HP-10					円形 丸	0.26 0.04 0.53	—	—
UHD-43・HP-11A					円形 尖	0.18 0.03 0.53	—	—
UHD-43・HP-11B					円形 尖	0.18 0.02 0.51	—	—
UHD-43・HP-12					円形 隅丸	0.09 0.02 0.15	—	—
UHD-43・HP-13			円形 丸	0.09 0.03 0.53	—	—		
UHD-43・HP-14			円形 丸	0.18 0.04 0.48	—	—		
UHD-43・HP-15			円形 丸	0.18 0.03 0.48	—	—		
UHD-43・HP-16A			楕円形 丸	0.25(0.20) 0.03 0.48	—	—		
UHD-43・HP-16B			楕円形 尖	0.13 0.03 0.35	—	—		
UHD-43・HP-17			楕円形 尖	0.24(0.18) 0.03 0.45	—	—		
UHD-43・HP-18			円形 隅丸	0.11 0.02 0.16	—	—		
UHD-43・HP-19			円形 丸	0.20 0.04 0.55	—	—		
UHD-43・HP-20			楕円形 丸	0.23 0.02 0.60	—	—		
UHD-43・HP-21			円形 丸	0.20 0.01 0.68	—	—		
UHD-44・HP-22			円形 尖	0.14 0.03 0.39	—	—		
UHD-44・HP-1			円形 隅丸	0.13 0.03 0.18	—	—		
UHD-44・HP-2			円形 平	0.13 0.03 0.15	—	—		
UHD-44・HP-3	円形 丸	0.11 0.03 0.19	—	—				
UHD-44・HP-4	円形 丸	0.13 0.03 0.28	—	—				
UHD-44・HP-5	円形 隅丸	0.14 0.03 0.38	—	—				
UHD-44・HP-6	円形 尖	0.11 0.03 0.28	—	—				
UHD-44・HP-7	円形 丸	0.10 0.03 0.19	—	—				
UHD-44・HP-8	円形 丸	0.09 0.02 0.25	—	—				
UHD-44・HP-9	円形 丸	0.13 0.03 0.23	—	—				
UHD-44・HP-10	円形 尖	0.13 0.02 0.49	—	—				
UHD-44・HP-11	円形 尖	0.11 0.03 0.20	—	—				
UHD-44・HP-12	円形 丸	0.11 0.05 0.16	—	—				
UHD-44・HP-13	円形 丸	0.10 0.03 0.23	—	—				
UHD-44・HP-14	円形 丸	0.15 0.04 0.33	—	—				
UHD-44・HP-15	円形 丸	0.13 0.02 0.25	—	—				
UHD-44・HP-16	円形 隅丸	0.11 0.02 0.25	—	—				
UHD-44・HP-17	円形 隅丸	0.13 0.03 0.25	—	—				
UHD-44・HP-18	円形 尖	0.15 0.04 0.40	—	—				
UHD-44・HP-19	円形 丸	0.08 0.01 0.12	—	—				
UHD-45・HP-1	円形 丸	0.18 0.04 0.62	—	—				
UHD-45・HP-2	円形 丸	0.14 0.02 0.48	—	—				
UHD-45・HP-3	円形 丸	0.14 0.03 0.44	—	—				
UHD-45・HP-4	円形 尖	0.15 0.03 0.35	—	—				
UHD-45・HP-5	円形 尖	0.08 0.02 0.25	—	—				
UHD-45・HP-6	円形 尖	0.10 0.03 0.13	—	—				
UHD-45・HP-7	円形 丸	0.08 0.02 0.16	—	—				
UHD-45・HP-8	円形 尖	0.14 0.02 0.30	—	—				
UHD-45・HP-9	円形 丸	0.13 0.03 0.61	—	—				
UHD-45・HP-10	円形 丸	0.10 0.03 0.13	—	—				
UHD-45・HP-11	円形 尖	0.15 0.03 0.41	—	—				
UHD-45・HP-12	円形 尖	0.15 0.04 0.30	—	—				
UHD-45・HP-13	円形 尖	0.15 0.02 0.48	—	—				
UHD-45・HP-14A	円形 尖	0.18 0.02 0.60	—	—				
UHD-45・HP-14B	円形 隅丸	0.14 0.02 0.64	—	—				
UHD-45・HP-15	円形 丸	0.19 0.02 0.60	—	—				

表IV-13 UHD・UH柱穴・杭穴 (7)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考		
UHD-45・HP-16	IV-38・39	9	円形 丸	0.09 0.02 0.13	—	—		
UHD-45・HP-17			円形 丸	0.13 0.02 0.53	—	—		
UHD-46・HP-1			円形 丸	0.06 0.01 0.08	—	—		
UHD-46・HP-2			円形 丸	0.09 0.02 0.11	—	—		
UHD-46・HP-3			円形 丸	0.09 0.02 0.10	—	—		
UHD-46・HP-4	IV-40・41	9	円形 丸	0.15 0.03 0.16	—	—		
UHD-46・HP-5			円形 尖	0.14 0.03 0.35	—	—		
UHD-46・HP-6			円形 尖	0.13 0.02 0.29	—	—		
UHD-46・HP-7			円形 圓丸	0.11 0.03 0.09	—	—		
UHD-46・HP-8			円形 丸	0.10 0.03 0.28	—	—		
UHD-46・HP-9			円形 丸	0.09 0.02 0.13	—	—		
UHD-46・HP-10			円形 丸	0.08 0.02 0.15	—	—		
UHD-48・HP-1			IV-42・43	9	円形 尖	0.11 0.02 0.38	—	—
UHD-48・HP-2					円形 尖	0.13 0.03 0.39	—	—
UHD-48・HP-3					円形 丸	0.08 0.03 0.11	—	—
UHD-48・HP-4	円形 尖	0.13 0.03 0.50			—	—		
UHD-48・HP-5	円形 丸	0.06 0.01 0.05			—	—		
UHD-48・HP-6	円形 丸	0.11 0.03 0.31			—	—		
UHD-48・HP-7	円形 丸	0.13 0.03 0.25			—	—		
UHD-48・HP-8	円形 丸	0.05 0.01 0.13			—	—		
UHD-48・HP-9	円形 丸	0.13 0.05 0.18			—	—		
UHD-48・HP-10	円形 尖	0.14 0.02 0.30			—	—		
UHD-48・HP-11	円形 丸	0.13 0.02 0.33			—	—		
UHD-48・HP-12	円形 丸	0.13 0.03 0.33			—	—		
UHD-48・HP-13	楕円形 丸	0.16 0.03 0.33			—	—		
UHD-48・HP-14	円形 丸	0.11 0.02 0.43			—	—		
UHD-48・HP-15	楕円形 丸	0.09 0.04 0.10			—	—		
UHD-48・HP-16	IV-44・45	10	楕円形 尖	0.08 0.03 0.23	—	—		
UHD-49・HP-1			円形 丸	0.16 0.03 0.60	—	—		
UHD-49・HP-2			円形 圓丸	0.13 0.04 0.33	—	—		
UHD-49・HP-3			円形 丸	0.13 0.04 0.15	—	—		
UHD-49・HP-4			円形 圓丸	0.13 0.04 0.15	—	—		
UHD-49・HP-5			円形 圓丸	0.06 0.02 0.18	—	—		
UHD-49・HP-6			円形 丸	0.08 0.02 0.15	—	—		
UHD-49・HP-7			円形 丸	0.13 0.03 0.05	—	—		
UHD-49・HP-8			楕円形 丸	0.08 0.01 0.06	—	—		
UHD-49・HP-9			楕円形 丸	0.08 0.02 0.06	—	—		
UHD-49・HP-10	IV-46~48	10	円形 丸	0.09 0.02 0.21	—	—		
UHD-49・HP-11			円形 丸	0.12 0.03 0.28	—	—		
UHD-49・HP-12			円形 丸	0.11 0.03 0.23	—	—		
UHD-49・HP-13			円形 丸	0.09 0.02 0.25	—	—		
UHD-49・HP-14			円形 丸	0.10 0.02 0.16	—	—		
UHD-49・HP-15			円形 丸	0.13 0.03 0.25	—	—		
UHD-49・HP-16			円形 丸	0.08 0.02 0.15	—	—		
UHD-49・HP-17			円形 丸	0.13 0.02 0.26	—	—		
UHD-49・HP-18			円形 丸	0.12 0.02 0.33	—	—		
UHD-49・HP-19			円形 丸	0.10 0.03 0.20	—	—		
UHD-49・HP-20	IV-51・52	11	円形 丸	0.11 0.05 0.21	—	—		
UHD-49・HP-21			円形 丸	0.13 0.03 0.28	—	—		
UHD-49・HP-22			円形 尖	0.13 0.03 0.19	—	—		
UHD-49・HP-23			円形 尖	0.09 0.02 0.23	—	—		
UHD-50・HP-1			円形 丸	0.11 0.02 0.45	—	—		
UHD-50・HP-2			円形 丸	0.13 0.03 0.24	—	—		
UHD-50・HP-3			円形 丸	0.11 0.03 0.35	—	—		
UHD-50・HP-4			円形 丸	0.11 0.02 0.38	—	—		
UHD-50・HP-5			楕円形 丸	0.18/0.14 0.03 0.40	—	—		
UHD-50・HP-6			円形 丸	0.10 0.02 0.30	—	—		
UHD-50・HP-7A	IV-55・56	11	円形 丸	0.08 0.02 0.30	—	—		
UHD-50・HP-7B			円形 丸	0.13 0.03 0.51	—	—		
UHD-50・HP-8A			円形 丸	0.08 0.03 0.08	—	—		
UHD-50・HP-8B			円形 尖	0.08 0.03 0.08	—	—		
UHD-50・HP-9			円形 尖	0.13 0.03 0.51	—	—		
UHD-50・HP-10			円形 尖	0.09 0.01 0.34	—	—		
UHD-50・HP-11			円形 丸	0.13 0.03 0.35	—	—		
UHD-50・HP-12			円形 丸	0.13 0.03 0.26	—	—		

表IV-13 UHD・UH柱穴・杭穴 (8)

遺構名	図	図版	形態 平面 断面	規模 確認面 底面 最大深	主な 出土遺物	備考
UHD-50・HP-13A	IV-46~48	10	円形 圓丸	0.13 0.02 0.20	—	—
UHD-50・HP-13B			円形 圓丸	0.06 0.01 0.15	—	—
UHD-50・HP-14			円形 圓丸	0.11 0.04 0.45	—	—
UHD-50・HP-15A			円形 尖	0.11 0.03 0.16	—	—
UHD-50・HP-15B			円形 平	0.04 0.01 0.18	—	—
UHD-50・HP-16			円形 丸	0.13 0.02 0.42	—	—
UHD-50・HP-17			円形 丸	0.09 0.02 0.20	—	—
UHD-50・HP-18A			円形 尖	0.13 0.03 0.45	—	—
UHD-50・HP-18B			円形 尖	0.09 0.02 0.31	—	—
UHD-50・HP-19			円形 丸	0.15 0.03 0.54	—	—
UHD-50・HP-20	IV-49・50	10	円形 丸	0.15 0.02 0.24	—	—
UHD-50・HP-21A			円形 丸	0.13 0.03 0.46	—	—
UHD-50・HP-21B			円形 尖	0.09 0.01 0.25	—	—
UHD-52・HP-1			円形 尖	0.12 0.01 0.26	—	—
UHD-52・HP-2			円形 丸	0.13 0.03 0.39	—	—
UHD-52・HP-3			円形 丸	0.13 0.02 0.43	—	—
UHD-52・HP-4			円形 丸	0.15 0.03 0.23	—	—
UHD-52・HP-5			円形 丸	0.14 0.02 0.13	—	—
UHD-52・HP-6			円形 丸	0.10 0.02 0.25	—	—
UHD-52・HP-7			円形 丸	0.10 0.02 0.24	—	—
UHD-52・HP-8	IV-53・54	11	円形 丸	0.09 0.02 0.16	—	—
UHD-52・HP-9			円形 丸	0.10 0.03 0.25	—	—
UHD-52・HP-10			円形 丸	0.09 0.02 0.11	—	—
UHD-52・HP-11			円形 丸	0.13 0.02 0.20	—	—
UHD-52・HP-12			円形 丸	0.08 0.01 0.13	—	—
UHD-53・HP-1A			楕円形 尖	0.15 0.04 0.55	—	—
UHD-53・HP-1B			楕円形 尖	0.08 0.04 0.18	—	—
UHD-53・HP-2			円形 圓丸	0.13 0.01 0.25	—	—
UHD-53・HP-3			円形 丸	0.15 0.03 0.61	—	—
UHD-53・HP-4			円形 丸	0.18 0.03 0.61	—	—
UHD-53・HP-5	円形 丸	0.18 0.04 0.60	—	—		
UHD-53・HP-6	楕円形 尖	0.19/0.16 0.03 0.53	—	—		
UHD-53・HP-7	IV-55・56	11	円形 丸	0.13 0.01 0.44	—	—
UHD-53・HP-8			円形 丸	0.16 0.04 0.40	—	—
UHD-53・HP-9			円形 丸	0.13 0.03 0.44	—	—
UHD-53・HP-10			円形 丸	0.13 0.02 0.45	—	—
UHD-53・HP-11			円形 丸	0.18 0.03 0.60	—	—
UHD-53・HP-12			円形 丸	0.17 0.02 0.51	—	—
UHD-53・HP-13			円形 丸	0.16 0.02 0.51	—	—
UHD-53・HP-14			円形 丸	0.16 0.03 0.69	—	—
UHD-53・HP-15			円形 丸	0.18 0.02 0.35 (0.39)	—	—
UHD-53・HP-16			円形 丸	0.16 0.04 0.50	—	—
UHD-53・HP-17	円形 丸	0.14 0.03 0.63	—	—		
UHD-53・HP-18	円形 丸	0.14 0.04 0.43	—	—		
UHD-53・HP-19	IV-55・56	11	円形 丸	0.08 0.02 0.08	—	—
UHD-55・HP-1			円形 丸	0.08 0.03 0.13	—	—
UHD-55・HP-2			円形 丸	0.15 0.03 0.33	—	—
UHD-55・HP-3			円形 丸	0.08 0.02 0.15	—	—
UHD-55・HP-4			円形 丸	0.10 0.02 0.10	—	—
UHD-55・HP-5			円形 尖	0.13 0.02 0.33	—	—
UHD-55・HP-6			円形 丸	0.09 0.02 0.14	—	—
UHD-55・HP-7			円形 尖	0.11 0.02 0.18	—	—
UHD-56・HP-1			円形 尖	0.08 0.01 0.28	—	—
UHD-56・HP-2			円形 平	0.10 0.05 0.13	—	—
UHD-56・HP-3	円形 圓丸	0.10 0.06 0.04	—	—		
UHD-56・HP-4	円形 圓丸	0.10 0.02 0.16	—	—		
UHD-56・HP-5	楕円形 丸	0.11 0.04 0.09	—	—		
UHD-56・HP-6	円形 丸	0.10 0.03 0.20	—	—		
UHD-56・HP-7	円形 丸	0.11 0.02 0.24	—	—		
UHD-56・HP-8	円形 丸	0.05 0.02 0.20	—	—		
UHD-56・HP-9	円形 圓丸	0.10 0.04 0.05	—	—		
UHD-56・HP-10	円形 丸	0.09 0.03 0.23	—	—		
UHD-56・HP-11	円形 尖	0.10 0.03 0.08	—	—		
UHD-56・HP-12	円形 圓丸	0.09 0.03 0.03	—	—		
UHD-56・HP-13	円形 丸	0.09 0.02 0.09	—	—		

表IV-13 UH・UH柱穴・杭穴（9）

遺構名	図	図版	形状		規模 (m)		主な出土遺物	備考	
			平面	断面	確認面	底面			最大深
UH-18・HP-1	IV-69	15	楕円形 尖	円形	0.18	0.02	0.30	—	—
UH-18・HP-2			楕円形 隅丸	0.28	0.09	0.36	—	—	
UH-18・HP-3			円形 丸	0.23	0.13	0.35	—	—	
UH-18・HP-4			円形 丸	0.20	0.06	0.45	—	—	
UH-18・HP-5			円形 丸	0.16	0.10	0.39	—	—	
UH-18・HP-6	IV-71	15	楕円形 隅丸	円形 尖	0.25	0.15	0.30	—	—
UH-20・HP-1			円形 尖	0.16	0.02	0.33	—	—	
UH-27・HP-1			円形 尖	0.20	0.02	0.63	—	—	
UH-27・HP-2			円形 丸	0.19	0.03	0.55	—	—	
UH-27・HP-3			円形 尖	0.19	0.02	0.53	—	—	
UH-27・HP-4	IV-72	15	円形 尖	円形 尖	0.13	0.02	0.33	—	—
UH-27・HP-5			楕円形 丸	0.15/0.10	0.02	0.40	—	—	
UH-27・HP-6			円形 丸	0.21	0.02	0.58	—	—	
UH-27・HP-7			円形 丸	0.23	0.04	0.63	—	—	
UH-27・HP-8			円形 丸	0.19	0.02	0.55	—	—	
UH-29・HP-1	IV-73	15	円形 尖	円形 尖	0.06	0.02	0.14	—	—
UH-29・HP-2			円形 丸	0.09	0.02	0.28	—	—	
UH-29・HP-3			円形 丸	0.13	0.03	0.24	—	—	
UH-29・HP-4			円形 丸	0.14	0.03	0.30	—	—	
UH-29・HP-5			円形 丸	0.13	0.03	0.30	—	—	
UH-29・HP-6	IV-74	15	円形 尖	円形 尖	0.15	0.03	0.38	—	—
UH-30・HP-1			円形 平	0.23	0.11	0.63	礎	—	
UH-30・HP-2			円形 隅丸	0.20	0.13	0.55	—	—	
UH-30・HP-3			円形 隅丸	0.23	0.10	0.59	—	—	
UH-30・HP-4			円形 隅丸	0.23	0.10	0.60	—	—	
UH-30・HP-5	IV-77	16	円形 平	円形 平	0.20	0.12	0.58	—	—
UH-30・HP-6			円形 平	0.23	0.11	0.51	—	—	
UH-34・HP-1			円形 平	0.25	0.15	0.45	—	—	
UH-34・HP-2			円形 平	0.20	0.10	0.34	—	—	
UH-34・HP-3			円形 平	0.20	0.13	0.33	—	—	
UH-34・HP-4	IV-78	16	円形 隅丸	円形 平	0.23	0.15	0.41	—	—
UH-35・HP-1			円形 平	0.24	0.13	0.44	—	—	
UH-35・HP-2			円形 平	0.25	0.18	0.48	—	—	
UH-35・HP-3			円形 平	0.19	0.10	0.40	—	—	
UH-35・HP-4			円形 平	0.20	0.10	0.44	—	—	
UH-35・HP-5	IV-79	—	円形 隅丸	円形 隅丸	0.25	0.20	0.46	—	—
UH-35・HP-6			円形 平	0.20	0.13	(0.25)	—	—	
UH-35・HP-7			円形 隅丸	0.23	0.13	0.39	—	—	
UH-35・HP-8			円形 隅丸	0.16	0.14	0.41	—	—	
UH-35・HP-9			円形 隅丸	0.23	0.14	0.41	—	—	
UH-39・HP-1	IV-80	16	円形 尖	円形 尖	0.13	0.01	0.35	—	—
UH-39・HP-2			円形 尖	0.13	0.01	0.46	—	—	
UH-39・HP-3			円形 尖	0.09	0.01	0.46	—	—	
UH-39・HP-4			円形 尖	0.09	0.01	0.56	—	—	
UH-39・HP-5			円形 尖	0.10	0.01	0.40	—	—	
UH-39・HP-6	IV-82	—	円形 丸	円形 丸	0.13	0.01	0.25	—	—
UH-42・HP-1			円形 平	0.20	0.13	0.41	—	—	
UH-42・HP-2			円形 隅丸	0.19	0.04	0.39	—	—	
UH-42・HP-3			円形 隅丸	0.19	0.10	0.45	—	—	
UH-42・HP-4			円形 丸	0.09	0.03	0.25	—	—	
UH-42・HP-5	IV-82	—	円形 隅丸	円形 隅丸	0.33	0.16	0.34	—	—
UH-42・HP-6			円形 丸	0.21	0.07	0.45	—	—	
UH-42・HP-7			円形 丸	0.25	0.10	0.45	—	—	
UH-42・HP-8			楕円形 隅丸	0.13/0.09	0.05	0.50	VI層で確認	—	
UH-42・HP-9			円形 丸	0.16	0.03	0.60	—	—	
UH-51・HP-1	IV-82	—	円形 丸	円形 丸	0.19	0.04	0.40	—	—
UH-51・HP-2			円形 隅丸	0.15	0.10	0.35	—	—	
UH-51・HP-3			円形 平	0.20	0.13	0.43	—	—	
UH-51・HP-4			楕円形 隅丸	0.19	0.11	0.31	—	—	
UH-51・HP-5			楕円形 平	0.13/0.24	0.14/0.09	0.34	—	—	
UH-51・HP-6	IV-82	—	円形 尖	円形 尖	0.18	0.04	0.60	—	—
UH-51・HP-7			円形 丸	0.18	0.08	0.53	—	—	
UH-51・HP-8			円形 丸	0.15	0.08	0.46	—	—	
UH-51・HP-9			円形 丸	0.13	0.09	0.15	—	—	
UH-51・HP-10			円形 隅丸	0.13	0.09	0.15	—	—	

表IV-14 柱穴・杭穴一覽(1)

Table with columns: 遺構名 (Structure Name), 図版 (Plate), グリッド (Grid), 柱底面形状 (Column Base Shape), 断面形状 (Cross-section Shape), 埋積層 (Fill Layer), 基礎 (Foundation), 位置 (Location), 主存出土遺物 (Main Excavated Relics), 備考 (Remarks). Rows include SP-1 through SP-83.

表IV-14 柱穴・杭穴一覽(2)

Table with columns: 遺構名 (Structure Name), 図版 (Plate), グリッド (Grid), 柱底面形状 (Column Base Shape), 断面形状 (Cross-section Shape), 埋積層 (Fill Layer), 基礎 (Foundation), 位置 (Location), 主存出土遺物 (Main Excavated Relics), 備考 (Remarks). Rows include SP-84 through SP-166.

表IV-14 柱穴・杭穴一覧 (3)

選積名	図版	グリッド	柱底面形状	断面形状	埋設深さ (m)	埋設位置	主査	備考	
SP-167	-	R-10K5	円形	丸	0.10	0.05	AW層上	-	
SP-168	-	R-10K5	円形	丸	0.13	0.05	AW層上	-	
SP-169	-	D-11K5	円形	丸	0.09	0.10	AW層上	-	
SP-170	-	D-11K5	円形	丸	0.13	0.05	AW層上	-	
SP-171	-	D-11K5	円形	丸	0.13	0.05	AW層上	-	
SP-172	-	D-11K5	円形	丸	0.06	0.07	AW層上	-	
SP-173	-	E-11K5	円形	丸	0.09	0.02	AW層上	-	
SP-174	-	F-11K5	円形	丸	0.25	0.06	0.23	AW層上	-
SP-175	-	F-11K5	円形	丸	0.13	0.05	0.11	AW層上	-
SP-176	-	F-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.11	AW層上	-
SP-177	-	G-11K5	円形	丸	0.11	0.05	0.09	AW層上	-
SP-178	-	G-11K5	円形	丸	0.09	0.05	0.11	AW層上	-
SP-179	-	F-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.11	AW層上	-
SP-180	-	F-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.11	AW層上	-
SP-181	-	F-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.09	AW層上	-
SP-182	-	F-11K5	円形	丸	0.08	0.05	0.05	AW層上	-
SP-183	-	G-11K5	円形	丸	0.08	0.05	0.14	AW層上	-
SP-184	-	G-11K5	円形	丸	0.09	0.05	0.09	AW層上	-
SP-185	-	G-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.11	AW層上	-
SP-186	-	G-11K5	円形	丸	0.12	0.05	0.11	AW層上	-
SP-187	-	G-11K5	円形	丸	0.13	0.05	0.14	AW層上	-
SP-188	-	G-11K5	円形	丸	0.13	0.05	0.14	AW層上	-
SP-189	-	G-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.07	AW層上	-
SP-190	-	G-11K5	円形	丸	0.11	0.05	0.14	AW層上	-
SP-191	-	G-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.06	AW層上	-
SP-192	-	G-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.14	AW層上	-
SP-193	-	G-11K5	円形	丸	0.12	0.05	0.14	AW層上	-
SP-194	-	G-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.14	AW層上	-
SP-195	-	G-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.09	AW層上	-
SP-196	-	G-11K5	円形	丸	0.13	0.02	0.12	AW層上	-
SP-197	-	G-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.10	AW層上	-
SP-198	-	G-11K5	円形	丸	0.11	0.05	0.13	AW層上	-
SP-199	-	G-11K5	円形	丸	0.08	0.05	0.14	AW層上	-
SP-200	-	G-11K5	円形	丸	0.08	0.05	0.14	AW層上	-
SP-201	-	G-11K5	円形	丸	0.11	0.05	0.14	AW層上	-
SP-202	-	H-10K5	円形	丸	0.10	0.05	0.23	AW層上	-
SP-203	-	H-10K5	円形	丸	0.08	0.05	0.11	AW層上	-
SP-204	-	H-12K5	円形	丸	0.10	0.05	0.11	AW層上	-
SP-205	-	H-12K5	円形	丸	0.13	0.05	0.13	AW層上	-
SP-206	-	H-12K5	円形	丸	0.09	0.05	0.15	AW層上	-
SP-207	-	H-12K5	円形	丸	0.10	0.05	0.15	AW層上	-
SP-208	-	H-12K5	円形	丸	0.11	0.05	0.15	AW層上	-
SP-209	-	H-12K5	円形	丸	0.16	0.05	0.27	AW層上	-
SP-210	-	H-12K5	円形	丸	0.10	0.05	0.18	AW層上	-
SP-211	-	H-12K5	円形	丸	0.09	0.05	0.13	AW層上	-
SP-212	-	H-12K5	円形	丸	0.17	0.05	0.32	AW層上	-
SP-213	-	H-12K5	円形	丸	0.14	0.05	0.14	AW層上	-
SP-214	-	H-12K5	円形	丸	0.15	0.05	0.14	AW層上	-
SP-215	-	H-12K5	円形	丸	0.15	0.05	0.26	AW層上	-
SP-216	-	I-10K5	円形	丸	0.13	0.04	0.17	AW層上	-
SP-217	-	I-10K5	円形	丸	0.14	0.05	0.21	AW層上	-
SP-218	-	I-10K5	円形	丸	0.11	0.05	0.16	AW層上	-
SP-219	-	I-10K5	円形	丸	0.21	0.05	0.37	AW層上	-
SP-220	-	I-10K5	円形	丸	0.26	0.05	0.41	AW層上	-
SP-221	-	I-10K5	円形	丸	0.26	0.05	0.41	AW層上	-
SP-222	-	I-10K5	円形	丸	0.23	0.05	0.34	AW層上	-
SP-223	-	J-10K5	円形	丸	0.14	0.05	0.20	AW層上	-
SP-224	-	J-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.20	AW層上	-
SP-225	-	J-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.25	AW層上	-
SP-226	-	J-11K5	円形	丸	0.18	0.05	0.43	AW層上	-
SP-227	-	J-11K5	円形	丸	0.18	0.05	0.26	AW層上	-
SP-228	-	J-11K5	円形	丸	0.14	0.05	0.26	AW層上	-
SP-229	-	J-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.28	AW層上	-
SP-230	-	J-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.17	AW層上	-
SP-231	-	J-11K5	円形	丸	0.15	0.05	0.18	AW層上	-
SP-232	-	J-11K5	円形	丸	0.11	0.05	0.09	AW層上	-
SP-233	-	J-11K5	円形	丸	0.13	0.05	0.13	AW層上	-
SP-234	-	K-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.10	AW層上	-
SP-235	-	K-10K5	円形	丸	0.08	0.05	0.10	AW層上	-
SP-236	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.05	0.10	AW層上	-
SP-237	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.05	0.09	AW層上	-
SP-238	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.05	0.06	AW層上	-
SP-239	-	K-10K5	円形	丸	0.15	0.04	0.22	AW層上	-
SP-240	-	K-10K5	円形	丸	0.16	0.05	0.22	AW層上	-
SP-241	-	K-10K5	円形	丸	0.16	0.05	0.17	AW層上	-
SP-242	-	K-10K5	円形	丸	0.09	0.05	0.09	AW層上	-
SP-243	-	K-10K5	円形	丸	0.08	0.05	0.09	AW層上	-
SP-244	-	K-11K5	円形	丸	0.26	0.05	0.21	AW層上	-
SP-245	-	K-11K5	円形	丸	0.10	0.05	0.07	AW層上	-
SP-246	-	K-11K5	円形	丸	0.20	0.05	0.34	AW層上	-
SP-247	-	K-11K5	円形	丸	0.11	0.04	0.20	AW層上	-
SP-248	-	K-11K5	円形	丸	0.08	0.05	0.08	AW層上	-
SP-249	-	K-11K5	円形	丸	0.15	0.04	0.31	AW層上	-

表IV-14 柱穴・杭穴一覧 (4)

選積名	図版	グリッド	柱底面形状	断面形状	埋設深さ (m)	埋設位置	主査	備考	
SP-250	-	K-10K5	円形	丸	0.09	0.03	0.05	AW層上	-
SP-251	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.02	0.06	AW層上	-
SP-252	-	K-10K5	円形	丸	0.15	0.05	0.11	AW層上	-
SP-253	-	K-11K5	円形	丸	0.13	0.02	0.20	AW層上	-
SP-254	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.20	AW層上	-
SP-255	-	K-10K5	円形	丸	0.16	0.11	0.20	AW層上	-
SP-256	-	K-10K5	円形	丸	0.16	0.03	0.15	AW層上	-
SP-257	-	K-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.15	AW層上	-
SP-258	-	K-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.11	AW層上	-
SP-259	-	K-10K5	円形	丸	0.08	0.01	0.18	AW層上	-
SP-260	-	K-10K5	円形	丸	0.03	0.01	0.16	AW層上	-
SP-261	-	K-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.09	AW層上	-
SP-262	-	K-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.09	AW層上	-
SP-263	-	K-10K5	円形	丸	0.10	0.02	0.15	AW層上	-
SP-264	-	L-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.11	AW層上	-
SP-265	-	L-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.09	AW層上	-
SP-266	-	L-10K5	円形	丸	0.10	0.05	0.11	AW層上	-
SP-267	-	L-10K5	円形	丸	0.11	0.03	0.13	AW層上	-
SP-268	-	L-10K5	円形	丸	0.14	0.04	0.13	AW層上	-
SP-269	-	L-10K5	円形	丸	0.14	0.04	0.13	AW層上	-
SP-270	-	L-10K5	円形	丸	0.14	0.04	0.28	AW層上	-
SP-271	-	L-10K5	円形	丸	0.23	0.07	0.17	AW層上	-
SP-272	-	L-10K5	円形	丸	0.11	0.03	0.17	AW層上	-
SP-273	-	L-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.16	AW層上	-
SP-274	-	L-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.11	AW層上	-
SP-275	-	L-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.11	AW層上	-
SP-276	-	M-10K5	円形	丸	0.20	0.04	0.12	AW層上	-
SP-277	-	M-10K5	円形	丸	0.18	0.09	0.19	AW層上	-
SP-278	-	M-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.06	AW層上	-
SP-279	-	M-10K5	円形	丸	0.10	0.02	0.15	AW層上	-
SP-280	-	N-10K5	円形	丸	0.10	0.02	0.11	AW層上	-
SP-281	-	N-10K5	円形	丸	0.09	0.02	0.10	AW層上	-
SP-282	-	N-10K5	円形	丸	0.08	0.03	0.11	AW層上	-
SP-283	-	N-10K5	円形	丸	0.08	0.03	0.11	AW層上	-
SP-284	-	N-10K5	円形	丸	0.11	0.03	0.11	AW層上	-
SP-285	-	N-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.06	AW層上	-
SP-286	-	N-10K5	円形	丸	0.05	0.02	0.04	AW層上	-
SP-287	-	N-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.23	AW層上	-
SP-288	-	N-10K5	円形	丸	0.15	0.02	0.23	AW層上	-
SP-289	-	N-10K5	円形	丸	0.15	0.02	0.23	AW層上	-
SP-290	-	N-10K5	円形	丸	0.15	0.02	0.23	AW層上	-
SP-291	-	N-10K5	円形	丸	0.14	0.03	0.23	AW層上	-
SP-292	-	N-10K5	円形	丸	0.18	0.02	0.23	AW層上	-
SP-293	-	N-11K5	円形	丸	0.08	0.02	0.21	AW層上	-
SP-294	-	N-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.12	AW層上	-
SP-295	-	O-10K5	円形	丸	0.16	0.04	0.21	AW層上	-
SP-296	-	O-10K5	円形	丸	0.16	0.03	0.18	AW層上	-
SP-297	-	O-10K5	円形	丸	0.16	0.03	0.18	AW層上	-
SP-298	-	O-10K5	円形	丸	0.16	0.03	0.18	AW層上	-
SP-299	-	O-10K5	円形	丸	0.16	0.03	0.18	AW層上	-
SP-300	-	O-10K5	円形	丸	0.10	0.04	0.19	AW層上	-
SP-301	-	O-10K5	円形	丸	0.13	0.05	0.19	AW層上	-
SP-302	-	O-10K5	円形	丸	0.08	0.03	0.06	AW層上	-
SP-303	-	O-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.18	AW層上	-
SP-304	-	O-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.18	AW層上	-
SP-305	-	O-10K5	円形	丸	0.10	0.04	0.14	AW層上	-
SP-306	-	O-10K5	円形	丸	0.07	0.01	0.06	AW層上	-
SP-307	-	O-10K5	円形	丸	0.10	0.03	0.17	AW層上	-
SP-308	-	O-10K5	円形	丸	0.08	0.02	0.15	AW層上	-
SP-309	-	O-10K5	円形	丸	0.11	0.05	0.08	AW層上	-
SP-310	-	P-10K5	円形	丸	0.11	0.05	0.25	AW層上	-
SP-311	-	P-10K5	円形	丸	0.10	0.02	0.06	AW層上	-
SP-312	-	P-10K5	円形						







表IV-14 柱穴・杭穴一覧(9)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱底面形状, 柱断面形状, 柱径(m), 埋設深(m), 位置, 出土遺物, 備考. Contains data for columns SP-685 to SP-747.

表IV-14 柱穴・杭穴一覧(10)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱底面形状, 柱断面形状, 柱径(m), 埋設深(m), 位置, 出土遺物, 備考. Contains data for columns SP-748 to SP-830.

表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (11)

選積名	図版	グリッド	柱穴面形	断面	埋設深	埋設位置	主穴	備考
			平面	断面	深さ	位置	出土遺物	
			形状	形状	(m)			
SP-831	-	N-195K	円形	丸	0.06	0.21	—	—
SP-832	-	I-195K	円形	丸	0.05	0.10	—	—
SP-833	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.15	—	—
SP-834	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.11	—	—
SP-835	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.11	—	—
SP-836	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.21	—	—
SP-837	-	E-215K	円形	丸	0.18	0.03	—	—
SP-838	-	F-215K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-839	-	F-215K	円形	丸	0.11	0.17	—	—
SP-840	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.13	—	—
SP-841	-	F-215K	円形	丸	0.10	0.25	—	—
SP-842	-	F-215K	円形	丸	0.06	0.08	—	—
SP-843	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.12	—	—
SP-844	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.12	—	—
SP-845	-	F-215K	円形	丸	0.07	0.01	—	—
SP-846	-	F-215K	円形	丸	0.06	0.01	—	—
SP-847	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-848	-	F-215K	円形	丸	0.10	0.11	—	—
SP-849	-	F-215K	円形	丸	0.10	0.14	—	—
SP-850	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.15	—	—
SP-851	-	F-215K	円形	丸	0.13	0.02	—	—
SP-852	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.17	—	—
SP-853	-	F-215K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-854	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-855	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-856	-	F-215K	円形	丸	0.10	0.12	—	—
SP-857	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-858	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.09	—	—
SP-859	-	F-215K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-860	-	G-135K	円形	丸	0.10	0.01	—	—
SP-861	-	F-215K	円形	丸	0.05	0.01	—	—
SP-862	-	F-215K	円形	丸	0.11	0.09	—	—
SP-863	-	O-285K	円形	丸	0.05	0.11	—	—
SP-864	-	O-285K	円形	丸	0.05	0.11	—	—
SP-865	-	O-285K	円形	丸	0.09	0.13	—	—
SP-866	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.13	—	—
SP-867	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.11	—	—
SP-868	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-869	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-870	-	O-285K	円形	丸	0.07	0.11	—	—
SP-871	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-872	-	O-285K	円形	丸	0.15	0.18	—	—
SP-873	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.13	—	—
SP-874	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.17	—	—
SP-875	-	O-285K	円形	丸	0.13	0.05	—	—
SP-876	-	O-285K	円形	丸	0.15	0.05	—	—
SP-877	-	O-285K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-878	-	O-285K	円形	丸	0.09	0.21	—	—
SP-879	-	O-285K	円形	丸	0.08	0.03	—	—
SP-880	-	O-285K	円形	丸	0.10	0.13	—	—
SP-881	-	O-285K	円形	丸	0.10	0.13	—	—
SP-882	-	O-285K	円形	丸	0.13	0.02	—	—
SP-883	-	O-285K	円形	丸	0.15	0.05	—	—
SP-884	-	O-285K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-885	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-886	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.03	—	—
SP-887	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.13	—	—
SP-888	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-889	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-890	-	N-285K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-891	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-892	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-893	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-894	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-895	-	N-285K	円形	丸	0.07	0.01	—	—
SP-896	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-897	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-898	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-899	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-900	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-901	-	N-285K	円形	丸	0.07	0.01	—	—
SP-902	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-903	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-904	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-905	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-906	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-907	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-908	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-909	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-910	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-911	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-912	-	N-285K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-913	-	N-285K	円形	丸	0.08	0.01	—	—

表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (12)

選積名	図版	グリッド	柱穴面形	断面	埋設深	埋設位置	主穴	備考
			平面	断面	深さ	位置	出土遺物	
			形状	形状	(m)			
SP-914	-	I-205K	円形	丸	0.07	0.05	—	—
SP-915	-	D-305K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-916	-	D-305K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-917	-	D-305K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-918	-	D-305K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-919	-	D-305K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-920	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-921	-	F-215K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-922	-	F-215K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-923	-	K1-1-205K	円形	丸	0.08	0.02	—	—
SP-924	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-925	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.01	—	—
SP-926	-	I-205K	円形	丸	0.04	0.10	—	—
SP-927	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.11	—	—
SP-928	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.08	—	—
SP-929	-	I-205K	円形	丸	0.15	0.05	—	—
SP-930	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-931	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-932	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-933	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-934	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.10	—	—
SP-935	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-936	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-937	-	I-205K	円形	丸	0.02	0.18	—	—
SP-938	-	I-205K	円形	丸	0.02	0.18	—	—
SP-939	-	I-205K	円形	丸	0.19	0.02	—	—
SP-940	-	I-205K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-941	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.04	—	—
SP-942	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.01	—	—
SP-943	-	I-205K	円形	丸	0.07	0.01	—	—
SP-944	-	I-205K	円形	丸	0.11	0.03	—	—
SP-945	-	I-205K	円形	丸	0.13	0.03	—	—
SP-946	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-947	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-948	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-949	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-950	-	I-205K	円形	丸	0.13	0.03	—	—
SP-951	-	I-205K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-952	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-953	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.02	—	—
SP-954	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.02	—	—
SP-955	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.02	—	—
SP-956	-	I-205K	円形	丸	0.18	0.02	—	—
SP-957	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.03	—	—
SP-958	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-959	-	I-205K	円形	丸	0.02	0.08	—	—
SP-960	-	I-205K	円形	丸	0.14	0.02	—	—
SP-961	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-962	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-963	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-964	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-965	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-966	-	I-205K	円形	丸	0.05	0.02	—	—
SP-967	-	I-205K	円形	丸	0.05	0.02	—	—
SP-968	-	I-205K	円形	丸	0.11	0.02	—	—
SP-969	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.01	—	—
SP-970	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-971	-	I-205K	円形	丸	0.07	0.01	—	—
SP-972	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-973	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-974	-	I-205K	円形	丸	0.05	0.01	—	—
SP-975	-	I-205K	円形	丸	0.05	0.01	—	—
SP-976	-	I-205K	円形	丸	0.13	0.02	—	—
SP-977	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-978	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-979	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-980	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.02	—	—
SP-981	-	I-205K	円形	丸	0.12	0.03	—	—
SP-982	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.04	—	—
SP-983	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.04	—	—
SP-984	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-985	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-986	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-987	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-988	-	I-205K	円形	丸	0.10	0.02	—	—
SP-989	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-990	-	I-205K	円形	丸	0.09	0.01	—	—
SP-991	-	I-205K	円形	丸	0.08	0.01	—	—
SP-992</								

表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (13)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱断面形状, 基礎形状, 基礎径 (cm), 埋設深 (cm), 土質, 出土遺物, 備考. Contains data for columns SP-997 to SP-073.

表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (14)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱断面形状, 基礎形状, 基礎径 (cm), 埋設深 (cm), 土質, 出土遺物, 備考. Contains data for columns SP-1080 to SP-1162.



表IV-14 柱穴・杭穴一覧 (17)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱断面形状, 基礎 (m), 基礎経路, 深さ, 位置, 出土遺物, 備考. Contains data for 25 different structural points (SP-1329 to SP-1410).

表IV-14 柱穴・杭穴一覧 (18)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱断面形状, 基礎 (m), 基礎経路, 深さ, 位置, 出土遺物, 備考. Contains data for 25 different structural points (SP-1411 to SP-1493).



表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (21)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱穴面・新築面, 埋設面, 埋設(㎡), 埋設経路, 埋設位置, 柱穴面・新築面, 埋設面, 埋設(㎡), 埋設経路, 埋設位置, 主たる出土遺物, 備考. Contains 100 rows of data for various construction points (SP-1680 to SP-1742).

表IV-14 柱穴・杭穴一覽 (22)

Table with columns: 遺構名, 図版, グリッド, 柱穴面・新築面, 埋設面, 埋設(㎡), 埋設経路, 埋設位置, 柱穴面・新築面, 埋設面, 埋設(㎡), 埋設経路, 埋設位置, 主たる出土遺物, 備考. Contains 100 rows of data for various construction points (SP-1743 to SP-1825).

表IV-14 小柱穴・杭穴一覽 (23)

遺構名	図版	グリッド	平面位置	掘削面深	規模(m)	層位	主存出土遺物	備考	
			断面	構造	深さ	位置			
SP-1826	—	R-201K	円形 丸	0.13	0.05	0.23	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1827	—	R-201K	円形 丸	0.15	0.02	0.37	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1828	—	R-201K	円形 丸	0.16	0.02	0.29	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1829	—	R-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.39	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1830	—	R-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.29	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1831	—	R-201K	円形 丸	0.14	0.02	0.25	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1832	—	R-201K	円形 丸	0.14	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1833	—	G-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.39	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1834	—	G-201K	円形 丸	0.16	0.02	0.52	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1835	—	G-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1836	—	G-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.13	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1837	—	S-201K	円形 丸	0.02	0.01	0.17	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1838	—	S-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.38	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1839	—	S-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1840	—	S-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1841	—	S-201K	円形 丸	0.16	0.01	0.38	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1842	—	S-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.17	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1843	—	R-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.17	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1844	—	R-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1845	—	S-201K	円形 丸	0.17	0.01	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1846	—	T-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.11	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1847	—	N-201K	円形 丸	0.16	0.02	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1848	—	M-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.07	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1849	—	I-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.32	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1850	—	K-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1851	—	K-201K	円形 丸	0.07	0.02	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1852	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.28	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1853	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.17	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1854	—	K-201K	円形 丸	0.09	0.01	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1855	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1856	—	I-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.08	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1857	—	K-201K	円形 丸	0.07	0.02	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1858	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.28	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1859	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1860	—	K-201K	円形 丸	0.09	0.01	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1861	—	K-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1862	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1863	—	R-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1864	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.14	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1865	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1866	—	I-201K	円形 丸	0.12	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1867	—	R-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1868	—	R-201K	円形 丸	0.12	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1869	—	R-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1870	—	I-201K	円形 丸	0.07	0.02	0.11	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1871	—	I-201K	円形 丸	0.12	0.02	0.11	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1872	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.24	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1873	—	O-201K	円形 丸	0.09	0.02	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1874	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1875	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.23	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1876	—	O-201K	円形 丸	0.15	0.02	0.40	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1877	—	G-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.27	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1878	—	G-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.31	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1879	—	G-201K	円形 丸	0.11	0.01	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1880	—	G-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.27	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1881	—	G-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.27	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1882	—	G-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.33	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1883	—	G-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1884	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1885	—	N-201K	円形 丸	0.08	0.01	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1886	—	O-201K	円形 丸	0.06	0.02	0.24	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1887	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.24	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1888	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1889	—	N-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1890	—	N-201K	円形 丸	0.07	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1891	—	G-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.24	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1892	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1893	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1894	—	I-201K	円形 丸	0.09	0.01	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1895	—	I-201K	円形 丸	0.09	0.01	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1896	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.28	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1897	—	K-201K	円形 丸	0.06	0.02	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1898	—	K-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1899	—	I-201K	円形 丸	0.05	0.01	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1900	—	I-201K	円形 丸	0.05	0.01	0.08	Ⅳ層	—	—
SP-1901	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1902	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1903	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.13	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1904	—	I-201K	円形 丸	0.09	0.02	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1905	—	I-201K	円形 丸	0.09	0.02	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1906	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1907	—	I-201K	円形 丸	0.13	0.02	0.25	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1908	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.12	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—

表IV-14 小柱穴・杭穴一覽 (24)

遺構名	図版	グリッド	平面位置	掘削面深	規模(m)	層位	主存出土遺物	備考	
			断面	構造	深さ	位置			
SP-1909	—	G-201K	円形 丸	0.28	0.02	0.51	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1910	—	G-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1911	—	G-201K	円形 丸	0.08	0.01	0.08	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1912	—	G-201K	円形 丸	0.03	0.03	0.11	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1913	—	G-201K	円形 丸	0.11	0.03	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1914	—	G-201K	円形 丸	0.14	0.03	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1915	—	G-201K	円形 丸	0.29	0.11	0.29	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1916	—	G-201K	円形 丸	0.12	0.02	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1917	—	G-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1918	—	F-201K	円形 丸	0.11	0.06	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1919	—	I-201K	円形 丸	0.28	0.10	0.31	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1920	—	I-201K	円形 丸	0.05	0.01	0.13	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1921	—	F-201K	円形 丸	0.15	0.06	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1922	—	F-201K	円形 丸	0.13	0.05	0.06	Ⅳ層	—	—
SP-1923	—	G-201K	円形 丸	0.12	0.03	0.17	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1924	—	I-201K	円形 丸	0.19	0.13	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1925	—	K-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.21	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1926	—	M-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1927	—	M-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1928	—	S-201K	円形 丸	0.15	0.06	0.19	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1929	—	I-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.18	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1930	—	I-201K	円形 丸	0.08	0.02	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1931	—	K-201K	円形 丸	0.25	0.13	0.28	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1932	—	K-201K	円形 丸	0.12	0.05	0.23	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1933	—	K-201K	円形 丸	0.08	0.01	0.15	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1934	—	G-201K	円形 丸	0.19	0.03	0.26	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1935	—	G-201K	円形 丸	0.29	0.09	0.33	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1936	35	I-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.12	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1937	—	M-201K	円形 丸	0.20	0.06	0.41	Ⅳ層	—	—
SP-1938	—	I-201K	円形 丸	0.09	0.04	0.12	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1939	—	K-201K	円形 丸	0.10	0.01	0.10	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1940	—	K-201K	円形 丸	0.08	0.03	0.07	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1941	—	K-201K	円形 丸	0.05	0.02	0.12	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1942	—	K-201K	円形 丸	0.05	0.02	0.12	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1943	—	I-201K	円形 丸	0.11	0.02	0.23	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1944	—	N-201K	円形 丸	0.08	0.01	0.20	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1945	—	O-201K	円形 丸	0.09	0.03	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1946	—	O-201K	円形 丸	0.09	0.02	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1947	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.03	0.09	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1948	—	G-201K	円形 丸	0.15	0.05	0.23	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1949	35	G-201K	円形 丸	0.08	0.01	0.16	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1950	—	G-201K	円形 丸	0.15	0.08	0.27	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1951	—	G-201K	円形 丸	0.10	0.05	0.22	Ⅳ層上層	Ⅳ層	—
SP-1952	—	O-201K	円形 丸	0.10	0.02	0.20	Ⅳ層	—	—



## V章 V・VI層の遺構

### 1. 概要 (図V-1)

V層は、平成18(2006)年度調査区に接する、南側部分、東西数字ライン、13~26・27を調査した。調査した遺構はTピット2基(TP-1・2)、焼土10か所(LF-63~72)、石斧集中1か所で、時期は縄文時代と考える。

### 2. Tピット (図V-2 表V-1 図版26)

#### TP-1

**位置** L-20区 **規模** 1.48×1.22 / 0.87×0.41 / 1.50 m

**確認・調査** 包含層調査中、VI層で黒色土がみられた、東側を掘り下げ断面を確認したところ、坑底と壁の立ち上がりがみられたので、遺構と判断した。深さからTピットである。

覆土は、Ⅲ・V層主体の黒色土とⅦ層主体の黄褐色土があり、坑底面は曲線的に中央がくぼみ、壁は直立気味に立ち上がる。

**付属遺構** 坑底面では先端部が尖る小杭穴を3か所確認した。覆土は黒色土主体である。

**時期** 縄文時代晩期以前である。

#### TP-2

**位置** F・G-26区 **規模** 1.20×0.90 / 0.98×0.37 / 1.50m

**確認・調査** 包含層調査中、VI層で黒色土がみられた、東側を掘り下げ断面を確認したところ、坑底と壁の立ち上がりがみられたので、遺構と判断した。深さからTピットである。

土層断面は記録していないが、覆土はⅢ・V層主体の黒色土とⅦ層主体の黄褐色土で、坑底面は概して平坦で、壁は直立気味に立ち上がる。

**付属遺構** 坑底面で先端部が尖る小杭穴を2か所確認した。覆土は黒色土主体である。

**時期** 縄文時代晩期以前である。

### 3. 焼土 (表V-2)

焼土は表V-2にまとめた。V層が被熱し赤褐色系の色調を呈するものが多い。縄文時代晩期後半以前と判断する。

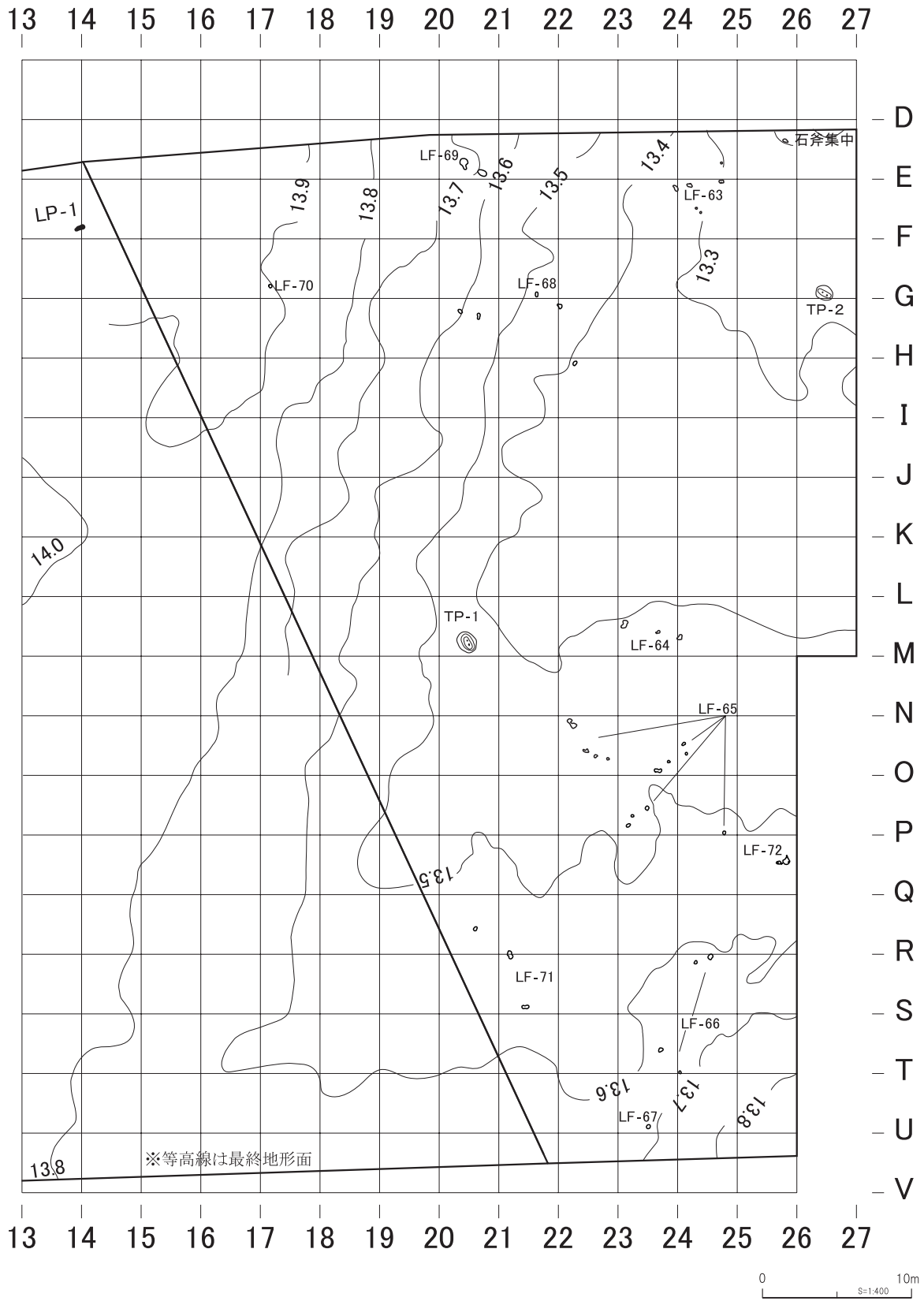
### 4. 石斧集中 (図V-2 表V-3)

**位置** D-25区 **規模** 0.37×0.20 / - m

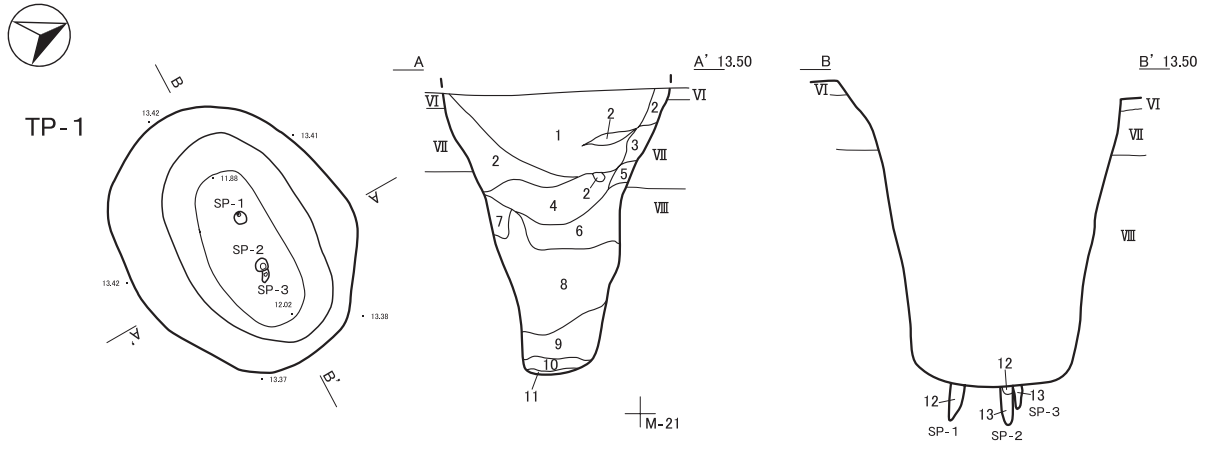
**確認・調査** 包含層調査中、風倒木痕Ⅶ層で磨製石斧の未製品が5点まとまって出土した。

**時期** 縄文時代と考える。

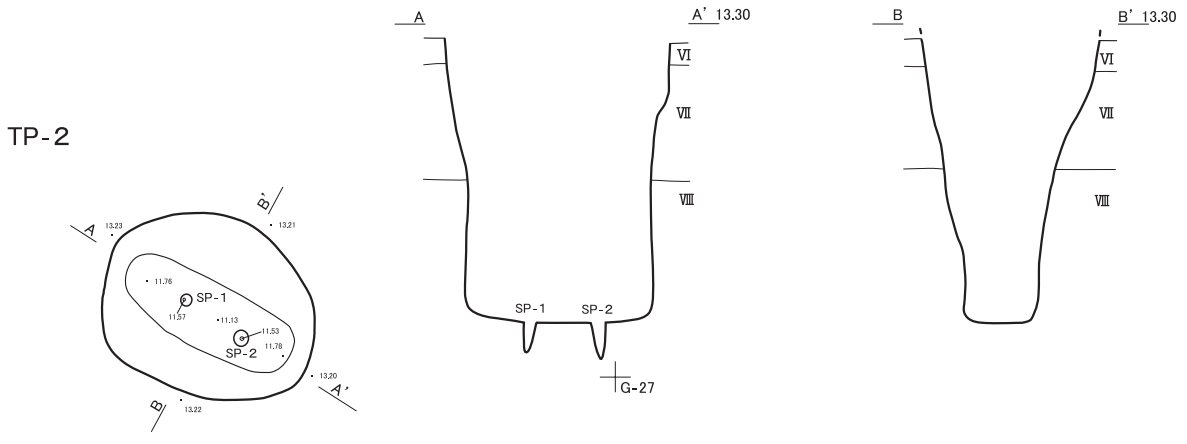
(広田)



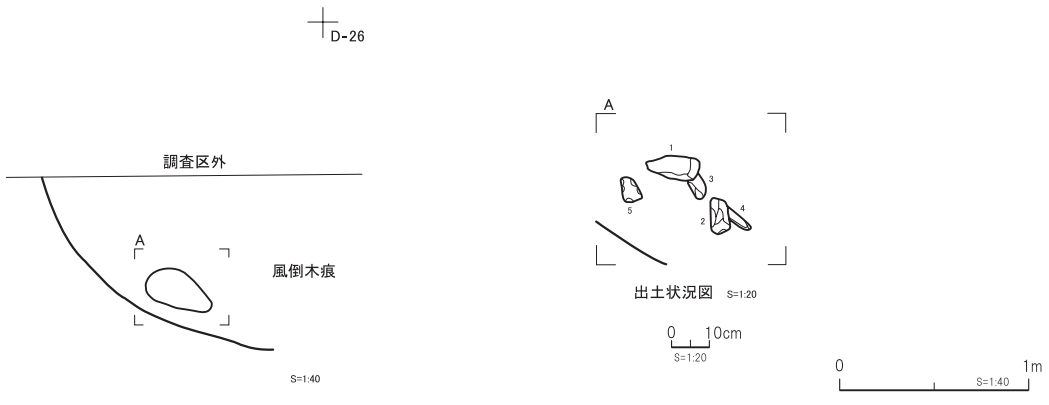
図V-1 V層 遺構位置図



遺構番号	断面図番号	層位名称	主体層	混在層	層界	砂・粘土・シルト(長径2mm未満)				礫(長径2mm以上)		その他の混在物		備考	
						野外土性	全体的な色調 マンセル 表色系	粘着性	堅密度	種類	混在割合%	種類	混在量		
TP-1	1	覆土1層	V層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	中	堅	En=軽石	10	—	—	
	2	覆土2層	VI層・VII層	V層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	黒褐色	10YR3/2	中	堅	En=軽石	5	—	—	
	3	覆土3層	VI層・VII層	V層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	黒褐色	10YR3/2	中	堅	En=軽石	5	—	—	VI層・VII層 ブロック
	4	覆土4層	V層	VII層	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	中	軟	En=軽石	10	—	—	
	5	覆土5層	VII層	—	明瞭	シルト質壤土	褐色	10YR4/6	中	軟	*	*	—	—	
	6	覆土6層	VI層・VII層	V層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	黒褐色	10YR3/2	中	堅	En=軽石	5	—	—	VI層・VII層 ブロック
	7	覆土7層	VII層・VIII層	V層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	黒褐色	10YR3/2	中	軟	En=軽石	5	—	—	
	8	覆土8層	VII層	V層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	暗褐色 ~褐色	10YR 3/4~4/6	弱	堅	*	*	—	—	
	9	覆土9層	V層	VI層・VII層	明瞭	壤土	黒色	10YR2/1	中	堅	*	*	—	—	
	10	覆土10層	VII層	—	明瞭	砂壤土	褐色	10YR4/6	弱	すこぶる堅	*	*	—	—	
	11	覆土11層	V層	—	明瞭	壤土	黒色	10YR1.7/1	中	すこぶる堅	*	*	—	—	
TP-1 SP-1・2・3	12	覆土1層	V層	VII層	明瞭	シルト質壤土 ~明瞭	黒褐色	10YR2/2	中	しよう	En=軽石	1	—	—	
TP-1 SP-2	13	覆土2層	V層	VII層	明瞭	シルト質壤土 ~壤土	暗褐色	10YR3/4	中	しよう	En=軽石	1	—	—	



石斧集中



図V-2 TP・石斧集中

表V-2 焼土一覧

遺構名	グリッド	確認層位 (被熱層)	平面形態	焼土 色調	規模 (m)			主な出土遺物	備考	
					長径	短径	最大厚			
LF-63	1	D-24区	VI層	円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.13	0.13	0.01	—	
	2	E-24区	V層	不整な楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.32	0.36	0.01	—	
	3	E-24区	V層	不整な楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.37	0.48	0.05	—	
	4	E-23・24区	V層	楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.46	0.23	0.02	—	
	5	E-24区	V層	円形	赤褐色 (2.5YR4/6)	0.25	0.11	0.05	—	
	6	E-24区	V層	円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.14	0.11	0.05	—	
LF-64	1	L-23区	V層	不整な楕円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.57	0.34	0.003	—	
	2	L-23区	V層	不整な楕円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.29	0.18	0.003	—	
	3	L-23・24区	V層	不整な楕円形	赤褐色 (2.5YR4/6)	0.34	0.33	0.01	—	
	4	M-24区	V層	不整な楕円形	赤褐色 (2.5YR4/6)	0.31	0.19	0.06	—	
LF-65	1	N-22区	*	双円形	にぶい褐～褐色 (7.5YR6/4～7/4)	0.73	0.40	0.05	—	
	2	N-22区	*	不整な楕円形	褐色 (7.5YR7/4)	0.40	0.23	0.003	—	
	3	N-22区	*	不整な楕円形	にぶい褐色 (7.5YR6/4)	0.24	0.18	0.003	—	
	4	N-22区	*	不整な円形	にぶい褐色 (7.5YR6/4)	0.18	0.16	0.003	—	
	5	N-24区	VI層	楕円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.27	0.17	0.03	—	
	6	N-24区	VI層	楕円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.15	0.15	0.003	—	
	7	N-23区	V～VI層	不整な楕円形	赤褐色 (2.5YR4/6)	0.18	0.17	0.05	—	
	8	N-23区	VI層	双円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.50	0.24	0.003	—	
	9	O-23区	V～VI層	隅丸方形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.29	0.25	0.01	—	
	10	O-23区	V層	楕円形	にぶい赤褐 ～暗赤褐色 (5YR4/4～3/3)	0.19	0.15	0.01	—	
	11	O-23区	V層	楕円形	暗赤褐～ にぶい赤褐色 (5YR3/3～4/4)	0.31	0.19	0.01	—	
	12	O-24区	V層	楕円形	にぶい赤褐 ～暗赤褐色 (5YR4/4～3/3)	0.25	0.20	0.01	—	
LF-66	1	R-24区	V層	不整な楕円形	にぶい赤褐 ～暗赤褐色 (5YR4/4～3/3)	0.36	0.30	0.005	—	
	2	R-24区	V層	不整な楕円形	にぶい赤褐 ～暗赤褐色 (5YR4/4～3/3)	0.24	0.18	0.005	—	
	3	S-23区	V層	不整な楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/4)	0.34	0.25	0.006	—	
	4	S-24区	VI層	楕円形	暗赤褐色 (5YR3/3)	0.19	0.14	0.01	—	
LF-67	T-23区	V層	円形	明赤褐～ にぶい赤褐色 (2.5YR5/8～4/3)	0.27	0.24	0.04	—		
LF-68	1	H-22区	V層	楕円形	明赤褐 ～赤褐色 (5YR5/6～4/6)	0.34	0.22	0.02	—	
	2	G-21・22区	V層	不整な楕円形	橙～赤褐色 (5YR6/6～4/6)	0.35	0.27	0.01	—	
	3	F-21区	V層	楕円形	赤褐色 (5YR4/6)	0.33	0.18	0.02	—	
	4	G-20区	V層	双円形	明赤褐 ～赤褐色 (5YR5/6～4/6)	0.40	0.20	0.10	—	
	5	G-20区	V層	楕円形	明赤褐 ～赤褐色 (5YR5/6～4/6)	0.32	0.22	0.04	—	
LF-69	1	D-20区	V層	楕円形	明赤褐色 (5YR5/6)	0.62	0.38	0.005	—	
	2	D-20区	V層	不整な楕円形	暗赤褐色 (5YR3/2)	0.78	0.52	0.003	—	
LF-70	F-17区	V層	円形	明赤褐～ にぶい赤褐色 (2.5YR5/6～4/3)	0.25	0.21	0.03	—	炭化材 土壌サンプル採取	
LF-71	1	Q-20区	V層	楕円形	にぶい赤褐色 (5YR4/3)	0.48	0.24	0.005	—	
	2	Q・R-21区	V層	双円形	にぶい赤褐色 (5YR4/3)	0.56	0.32	0.05	—	
	3	R-21区	V層	双円形	にぶい赤褐色 (5YR5/4)	0.48	0.24	0.005	—	
LF-72	1	P-25区	*	不整な円形	にぶい橙色 (5YR7/4)	0.46	0.45	0.003	—	炭化材
	2	P-25区	*	楕円形	橙色 (2.5YR7/8)	0.30	0.20	*	—	炭化材

表V-1 TP一覧

遺構名	図	図版	グリッド	平面形態	規模 (m)				付属遺構	主な出土遺物	備考	
					確認面		底面					最大深
					長径	短径	長径	短径				
TP-1	V-2	26	L-20区	楕円形	1.48	1.22	0.87	0.41	1.50	小柱穴 3か所	—	
SP-1				円形		0.07		—	0.20	断面形態:尖		
SP-2				円形		0.07		0.03	0.20	断面形態:丸		
SP-3				不整な楕円形		0.07		—	0.12	断面形態:尖		
TP-2	V-2	26	F・G -26区	隅丸長方形	1.20	0.96	0.98	0.37	1.50	小柱穴 2か所	—	
SP-1				円形		0.06		—	0.16	断面形態:尖		
SP-2				円形		0.06		—	0.19	断面形態:尖		

表V-3 石斧集中

遺構名	図	グリッド	確認層位	規模 (m)		出土遺物	備考	
				長径	短径			
石斧集中	V-2	D-25区	FVII層	0.37	0.20	磨製石斧未製品		
	遺物種別 / 層位			F層	小計	合計	小計	備考
	種別	器種	残存状態					
	礫石器	磨製石斧未製品	完形	5	5	5	5	
			準完形			0		
半形					0			
片					0			
合計			5	5	5			
遺物番号	土器 石器(器種)	時期 岩石名	部位 岩石名	残存状態	点数	層位	標高(m)	備考
1	磨製石斧未製品	緑色泥岩		完形	1	F層	13.43	
2	磨製石斧未製品	緑色泥岩		完形	1	F層	13.42	
3	磨製石斧未製品	緑色泥岩		完形	1	F層	13.39	
4	磨製石斧未製品	緑色泥岩		完形	1	F層	13.41	
5	磨製石斧未製品	緑色泥岩		完形	1	F層	13.27	

## VI章 遺構・包含層出土の遺物

### 1. 概要

遺構出土の遺物点数は、表VI-1～7にまとめた。遺構出土土器で4個体復原できた。竪穴住居跡UHP-17から擦文土器1個体、土器集中3か所から続縄文土器2個体、擦文土器1個体である。石器は、縄文時代の磨製石斧集中出土の石斧未製品を5点掲載した。

包含層出土の遺物は、出土分布図(図VI-1～13)、出土点数表(表VI-8・9)を掲載した。土器はVII群土器9個体を復原した。破片土器は、I群・II群・III群・IV群・V群の縄文土器とVII群の擦文土器を掲載した。最も出土が多いのは、擦文土器である。また、掲載していないが、近世と判断される肥前系と備前系の陶磁器がある。

石器は、石鏃、石槍・ナイフ、つまみ付きナイフ、スクレイパー、磨製石斧、砥石、たたき石、石製品がある。

また、住居の炉跡や灰集中にみられた自然遺物は、大きなものはそのまま取り上げ、微細なものは土壌ごとに取り上げ水洗浮遊選別法により遺物を回収した(表VI-27～29 IX章2節 参照)。

### 2. 土器・石器等

#### (1) 復原土器

遺構出土(図VI-14 図版27)

1・2・3は土器集中出土で、4はUHP-17出土である。

1は強く外反する口縁部からすぼまり、頸部がわずかにくぼみ、曲線的に底部へとすぼまる器形で、口縁部には矢羽状の刻みと平行する複数の沈線文がみられ、胴部中～下位には同心円状の押捺がある貼付囲繞帯がめぐる。擦文文化期後半と判断する。2は直立気味の口縁部で、胴部から直線的に底部へ至る器形で、口縁部には横方向と縦方向の菱形の微隆起線文が、その間は横走する縄文である。胴部より下位は縞縄文が間隔をあけずに施される。続縄文時代後半の後北A式と考える。3は、直立気味の口縁部で、胴部から直線的に底部へいたる器形で、口縁部～胴部中位は円形と曲線的な微隆起線文と三角列点文、縄文が施され、胴部下位～底部は縞縄文である、接合しない片口部の破片があり(図VI-16-9)、続縄文時代後半の後北C<sub>2</sub>・D式の片口土器と考える。4は強く外反する口縁部で、胴部は曲線的に膨らむ器形で、口縁部は調整により横方向に段がみられ、胴部はタテミガキである。擦文時代後期と考える。

包含層出土(図VI-15 図版28・29)

1は胴部が直立気味の器形で、沈線文と刻文、同心円状の押捺がある貼付囲繞帯が施される。2は口縁部が外反し、胴部はゆるやかな曲線の器形で、器面調整はヘラミガキで、口縁部近くは横位、これより下位は縦方向である。3は開き気味の胴部から曲線的に底部へすぼまる器形で、ヘラミガキがみられる。4は直立気味の胴部から底部へすぼまる器形で、調整は縦方向である。5は大きく開く胴部から底部へと直線的にすぼまる器形で、タテミガキである。6～8は底部で、6は指頭圧痕、7はヨコナデ、8はミガキがみられる。9は小型で直線的な器形である。

1～9は擦文時代後期と判断する。

## (2) 破片土器

### 遺構出土 (図VI-16 図版29)

1・2はタテミガキが施される擦文土器で、UHD-14には伴わない。3～6はUHP-15出土で、3は口縁部で矢羽根状の刺突文が施される。4は底部近くである。5は底部でヨコナデがみられる。6は沈線文と刻文が施される。7・8はUA-21出土で、7は矢羽根状の刻み、刺突文が施され、8はタテハケがみられる。下位の擦文文化期後半の竪穴住居跡UHP-17の遺物と考える。9はUPS-3出土の片口の破片で、復原土器(図VI-14-3)と同一個体で、続縄文時代後半の後北C<sub>2</sub>・D式である。10～12は柱穴・杭穴出土で、10は外面が摩耗し、11は矢羽根状の刺突文、12は沈線文、刺突文が施される。擦文時代後期である。

### 包含層出土 (図VI-17・18 図版29・30)

1・2は撚糸文が施され、I群b類の東釧路Ⅳ式で、3は横走気味の条で、節がみられず、II群a類の綱文式と判断する。4は円形刺突文があり、III群b類の北筒式と考える。5は羽状縄文と貼付が、6はLR縄文がみられ、III群b類と判断する。7はナデによる凹状の無文帯と鋸歯状の沈線文、刺突文が施され、8はRL縄文と沈線文、9は胴部下位～底部で沈線文、縄文、刺突文がみられ、7～9はV群c類と判断する。

10は口唇部直下の外面に同心円状の押捺がある貼付囲繞帯がみられる。11は刺突文が複数施される。12は刺突文と沈線文がみられる。13は口縁部の外反が明瞭で、14は口縁部に直立気味で、ともに刺突文と沈線文が施される。15はナデ調整による沈線文がみられる。16はヘラミガキ調整で、17はナデにより幅広い凹状のへこみがある。18は底部で、タテハケとヨコナデがみられる。19・20は同心円状の押捺が施された貼付囲繞帯がある。21・22は平行する沈線文が施される。23の胴部上位は沈線文、下位はミガキ調整である。24・25は沈線文の間に刺突文が複数施される。

10～25は擦文時代後期である。

## (3) 石器等

### 遺構出土

#### ・石斧集中 (図VI-19 図版30)

1～5は石斧集中出土の磨製石斧未製品である。1は厚みがあり敲打痕が多数みられる。2は表面左側縁と、裏面右側縁に大きな剥落痕がみられる。3が素材の形状を残し、側面の一部に加工がみられる。4は完成品に近いもので、使用により鈍くなった刃部を再生しようとしたものかもしれない。5は厚みがあり、表面は上下両端部から、裏面は周囲に剥落痕が、側面と下端面に敲打痕が観察される。

### 包含層出土

#### ・剥片石器 (図VI-20 図版31)

1～7は石鏃で、1～4は無茎、5～7は有茎である。1は基部の内湾が顕著で、2は細身で平基である。3は二等辺三角形を呈し、4は腹面に剥離面を残す。5は細身で薄く、6は先端部、茎部、逆刺が尖る形態、7は先端部側の両側縁が曲線的で、基部のそれは直線的である。8・9は石槍・ナイフに分類した。8は左右非対称で、9は側縁が曲線である。10・11はつまみ付きナイフで、10は背腹両面に規則的な素材の剥離面を残し、11はつまみ部の挟りが不明瞭である。12はラウンドスクレイパーで擦文文化期のものと判断する。13～15は縦長剥片を素材とするスクレイパーで、13は背面に剥離痕が多数みられ、14は背面右側縁が曲線的で刃部を有し、15は背面両側縁に二次調整が施される。

表VI-1 U遺構出土土器点数表

遺構名			UHD-14			UHD-56			UHP-15					UHP-17					UHP合計		UPS-1		UPS-2		UPS-3		UPS合計						
遺物種別 / 時期	層位 / 部位	残存状態	Ⅲ層	灰上面	小計	Ⅲ層	小計	UHD合計	覆土	覆土1	床面直上	床面	小計	覆土1	覆土2	覆土3	床面直上	床面	カマド煙道粘土	カマド粘土	小計	UHP合計	Ⅲ層	小計	Ⅲ層	小計	Ⅲ層	小計	Ⅲ層	小計			
VI群	口縁部	良好			0		0	0					0									0	0		4	2			6	6	小計		
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		2	3			5	5	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		6	6			12	12	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		1	1			1	1	小計	
	底部	良好			0		0	0	0					0									0	0		3	4			7	7	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		3	5			8	8	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		6	6			10	10	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		1	1			1	1	小計	
	胴部	良好			0		0	0	0					0									0	0		34	66			100	100	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		6	58			112	118	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		18	112		487	327	545	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		1	309			310	310	小計	
	不明その他	良好			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
		剥離			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
小破片				0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計	
小計			0		0	0	0			0		0									0	0		70	503			573	573	小計			
VII群	口縁部	良好			0		0	0	2				2									2	4		8	4			12	12	小計		
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		4	2			6	6	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		2	11			13	13	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		2	2			4	4	小計	
	底部	良好			0		0	0	0	2				2									0	2		11	14			25	25	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		2	2			4	4	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		14	0			14	14	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		2	1			3	3	小計	
	胴部	良好	1	1		1	1	3	2	22	1			31			1	10					24	36		61	28			89	89	小計	
		剥離				2	1	3	0					3									0	0		55	112			167	167	小計	
		磨耗				0	0	0	0					0									0	0		19	23			42	42	小計	
		小破片				0	0	0	0					0									0	0		23	0			23	23	小計	
	不明その他	良好			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
		剥離			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計
小破片				0		0	0	0					0									0	0							0	0	小計	
小計			0		0	0	0	3		35		38				26					61	140		0	0			140	140	小計			
未分類	口縁部	良好			0		0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計		
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
	底部	良好			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
	胴部	良好			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		小破片			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
	不明その他	良好			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		剥離			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
		磨耗			0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計	
小破片				0		0	0	0					0									0	0		0	0			0	0	小計		
小計			0		0	0	0	0		0		0				0					0	0		0	0			0	0	小計			
陶磁器			2		1	3	3		35			38				26					61	140		0	0			140	140	小計			
合計			2		1	3	3		35			38				26					61	140		0	0			140	140	小計			
遺構名			UA-5			UA-14			UA-21		UA合計		SP-114B		SP-1772		SP合計		U遺構合計														
遺物種別 / 時期	層位 / 部位	残存状態	覆土	灰層	小計	Ⅲ層	灰層	小計	覆土1	小計	UA合計	覆土	小計	覆土	小計	SP合計	U遺構合計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計			
VI群	口縁部	良好			0			0		0	0					0	6	5			11	6							12	12	小計		
		剥離			0		0	0	0		0	0					0	7	7			14	7							16	16	小計	
		磨耗			0		0	0	0		0	0					0	8	8			16	8							24	24	小計	
		小破片			0		0	0	0		0	0					0	19	19			38	19							57	57	小計	
	底部	良好			0		0	0	0		0	0					0	0	0			0	0		0	0			0	0	小計		
		剥離																															





表VI-3 UA出土石器点数表

遺構名			UA-2		UA-5		UA-6		UA-7		UA-8		UA-14			UA-20		UA-21		合計	
分類	遺物種別 / 層位 器種	残存状態	灰	小計	覆土	灰口層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	灰層	攪乱灰層	小計	皿層	小計	覆土1	小計
			剥片石器	スクレイパー	完形																
準完形		0					0		0		0						0		0		0
半形																					0
片																					0
剥片石器 合計			0		0		0		0		0		0		0		0		0	1	1
礫石器	たたき石	完形																		1	1
		準完形		0			0		0		0						0		0		0
		半形																			0
		片																			0
礫石器 合計			0		0		0		0		0		0		0		0		0	1	1
自然礫	使用痕のある礫	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0
		片		0		0		0		0		0		0		0		0		0	0
		加工痕のある礫		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0
		片		0		0		0		0		0		0		0		0		0	0
		礫		小計	2	2	小計	1	小計	3	小計	1	小計	1	小計	2	1	小計	2	小計	18
自然礫 合計			1	1	5	5	1	1	4	4	2	2	2	2	2	2	3	5	13	31	51
合計			1		5		1		4		2		2		2		5		33		53

表VI-4 US出土石器点数表

遺構名			US-5		US-6		US-7		US-8		US-9		US-10		US-11		US-12		US-13		
分類	遺物種別 / 層位 器種	残存状態	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	
			剥片石器	フレイク・チップ	完形		0		0		0		0		21	21		0		0	
片																					
剥片石器 合計			0		0		0		0		21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	
礫石器	たたき石	完形			3																
		準完形		0		3		0		0		0		0		0		0		0	
		半形																			
		片																			
礫石器	台石・石皿	完形																			
		準完形		0		0		0		0		0		3		0		0		0	
		半形																			
		片												3							
礫石器 合計			0		3		0		0		3		3		0		0		0		
自然礫	使用痕のある礫	完形		小計		小計		小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	
		片		0		0		0	1	2	1	2		1		0		0		0	
		加工痕のある礫		小計		小計		小計		小計	1	小計		小計		小計		小計		小計	
		片		0		0		1	1	0	1		0		0		0		0		0
		礫		小計	17	小計	7	小計	23	小計	54	小計	67	小計	16	小計	2	小計	1	小計	2
自然礫 合計			3	20	12	12	4	27	16	72	186	253	16	33	5	5	2	3	50	52	
合計			20		15		28		72		277		36		5		3		52		

表VI-5 UF・貝殻集中出土石器点数表

遺構名			UF-15		UF-16		UF-20		UF-21		UF-22		UF-24		UF-27		UF-28		UF-29	
分類	遺物種別 / 層位 器種	残存状態	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計	皿層	小計
			礫石器	たたき石	完形															
準完形		1				0		0		0		0		1		0		0		0
半形																				
片																				
礫石器 合計			1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
自然礫	使用痕のある礫	完形		小計		小計	1	小計		小計		小計	1	小計		小計		小計		小計
		片		0		1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		加工痕のある礫		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計
		片		0		0		0		0		0		0		0		0		0
		礫		小計	36	小計	5	小計	16	小計	4	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計
自然礫 合計			52	6	18	8	1	51	2	1	9	2	1	9						
合計			53	6	18	8	1	52	2	1	9									

表VI-6 UPS・UFC出土石器点数表

遺構名			UPS-1		UFC-1		合計
分類	遺物種別 / 層位 器種	残存状態	皿層	小計	皿層	小計	
			剥片石器	U・Rフレイク	完形		
片		1			34	35	
合計	1	39			40		
合計			1	39	40		

表VI-7 SP出土石器点数表

遺構名			SP-236		SP-362		SP-695		SP-849		SP-1319		SP-1457		SP-1493		SP-1685		SP-1764	
分類	遺物種別 / 層位 器種	残存状態	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計	覆土	小計
			自然礫	使用痕のある礫	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計	
片		0				0		0		0		0		0		0		0		0
加工痕のある礫		小計				小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計
片		0				0		0		0		0		0		0		0		0
礫		小計			5	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計	1	小計
自然礫合計			7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
合計			7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			

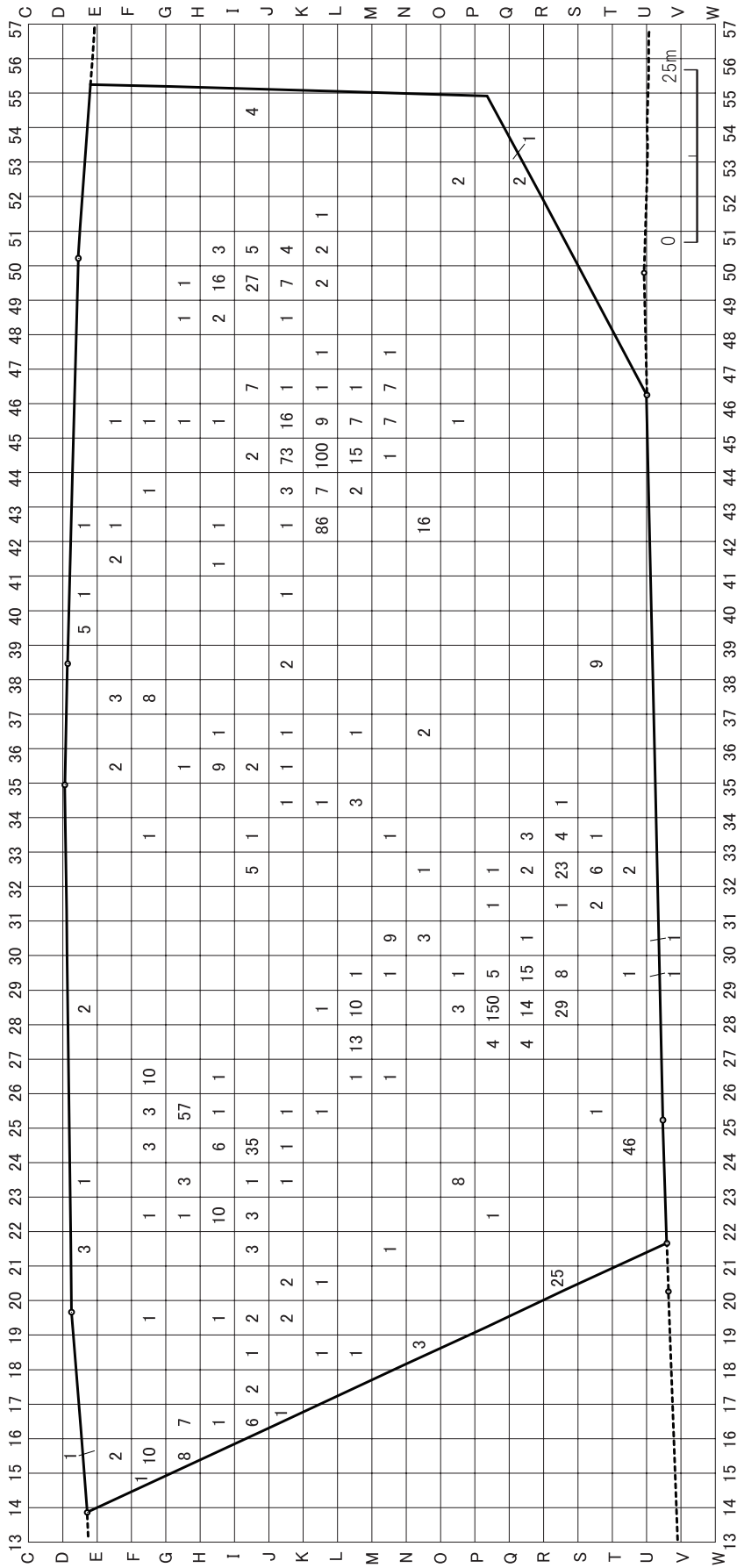
表VI-8 包含層出土土器点数表(1)

遺物種別 / 層位			Ⅲ層		Ⅴ層		Ⅵ層		H層 (掘り上げ土層)		I層 (攪乱)		その他 (表探)		合計		
時期	部位	残存状態															
I群	複数部位														0		
	口縁部	良好		小計	2	小計		小計		小計		小計		小計	2	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		4		0		0		0		0	0	4	
		小破片			2										2		
	底部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
		小破片													0		
	胴部	良好		小計	24	小計		小計		小計		小計		小計	24	小計	
		剥離			10										10		
		磨耗		0		41		0		0		0		0	0	41	
		小破片			7										7		
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
小破片														0			
小計			0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45			
Ⅲ群	複数部位														0		
	口縁部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
		小破片													0		
	底部	良好		小計	2	小計		小計		小計		小計		小計	2	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		2		0		0		0		0	0	2	
		小破片													0		
	胴部	良好		小計	28	小計	1	小計		小計		小計		小計	29	小計	
		剥離			14										14		
		磨耗		0		47		1		0		0		0	0	48	
		小破片			5										5		
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
小破片														0			
小計			0	49	1	0	0	0	0	0	0	0	50				
Ⅴ群	複数部位														0		
	口縁部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離	4												4		
		磨耗		5		0		0		0		0		0	0	5	
		小破片	1												1		
	底部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
		小破片													0		
	胴部	良好	14	小計	1	小計		小計		小計		小計		小計	15	小計	
		剥離	65												65		
		磨耗		144		1		0		0		0		0	0	145	
		小破片	65												65		
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
小破片														0			
小計			149	1	0	0	0	0	0	0	0	0	150				
Ⅵ群	複数部位														0		
	口縁部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
		小破片													0		
	底部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
		小破片													0		
	胴部	良好	5	小計		小計		小計		小計		小計		小計	5	小計	
		剥離													0		
		磨耗		5		0		0		0		0		0	0	5	
		小破片													0		
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計	
		剥離													0		
		磨耗		0		0		0		0		0		0	0	0	
小破片														0			
小計			5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5				

表VI-8 包含層出土土器点数表(2)

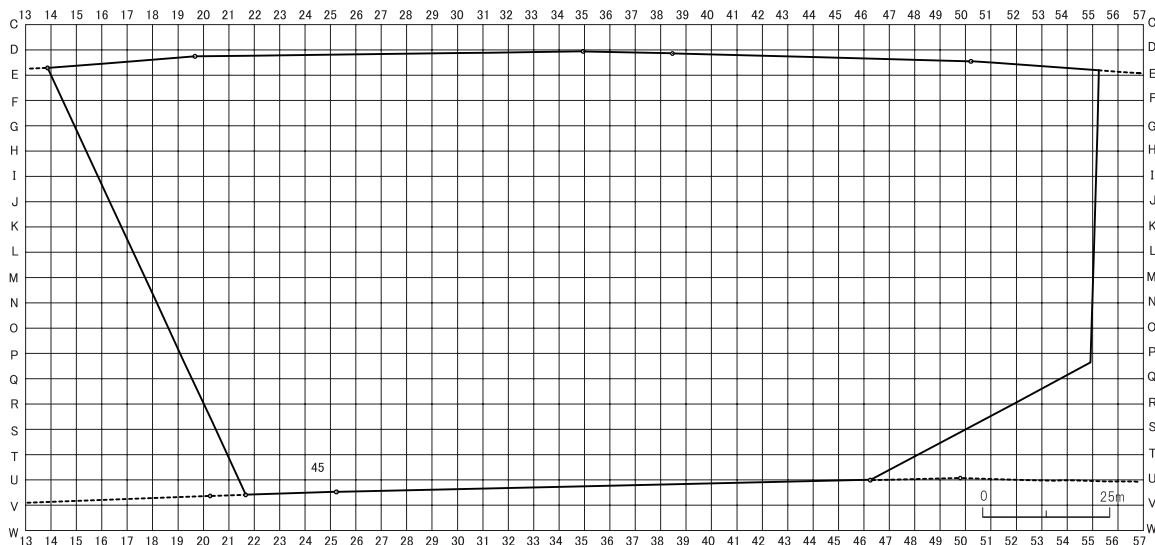
遺物種別 / 層位			Ⅲ層		Ⅴ層		Ⅵ層		H層 (掘り上げ土層)		I層 (攪乱)		その他 (表採)		合計	
時期	部位	残存状態		小計		小計		小計		小計		小計		小計		小計
Ⅶ群	複数部位		4												4	
	口縁部	良好	66	小計		小計		小計		小計		小計		小計	66	小計
		剥離	10												10	
		磨耗													0	
		小破片	2												78	
	底部	良好	34	小計		小計		小計		小計		小計		小計	34	小計
		剥離	12												12	
		磨耗													0	
		小破片													46	
	胴部	良好	382	小計		小計		小計		小計	1	小計		小計	382	小計
		剥離	138												138	
		磨耗													0	
		小破片	167												687	
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
小破片			0												0	
小計			815		1		0		0		1		0		817	
未分類	複数部位														0	
	口縁部	良好	2	小計		小計		小計		小計		小計		小計	2	小計
		剥離	1												1	
		磨耗													0	
		小破片													3	
	底部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	1	小計
		剥離													1	
		磨耗													0	
		小破片													0	
	胴部	良好	22	小計		小計		小計		小計		小計		小計	22	小計
		剥離	16												7	
		磨耗													0	
		小破片	7												45	
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
小破片			0												0	
小計			48		10		0		0		0		0		58	
陶磁器	複数部位								1						1	
	口縁部	良好		小計		小計		小計		小計		小計	2	小計	2	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
		小破片													0	
	底部	良好		小計		小計		小計		小計		小計	1	小計	1	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
		小破片													0	
	胴部	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
		小破片													0	
	不明 その他	良好		小計		小計		小計		小計		小計		小計	0	小計
		剥離													0	
		磨耗													0	
小破片			0												0	
小計			0		0		0		1		0		3		4	
合計			1,017		106		1		1		1		3		1,129	

# 土器総点数 N67→20点 表採→1点

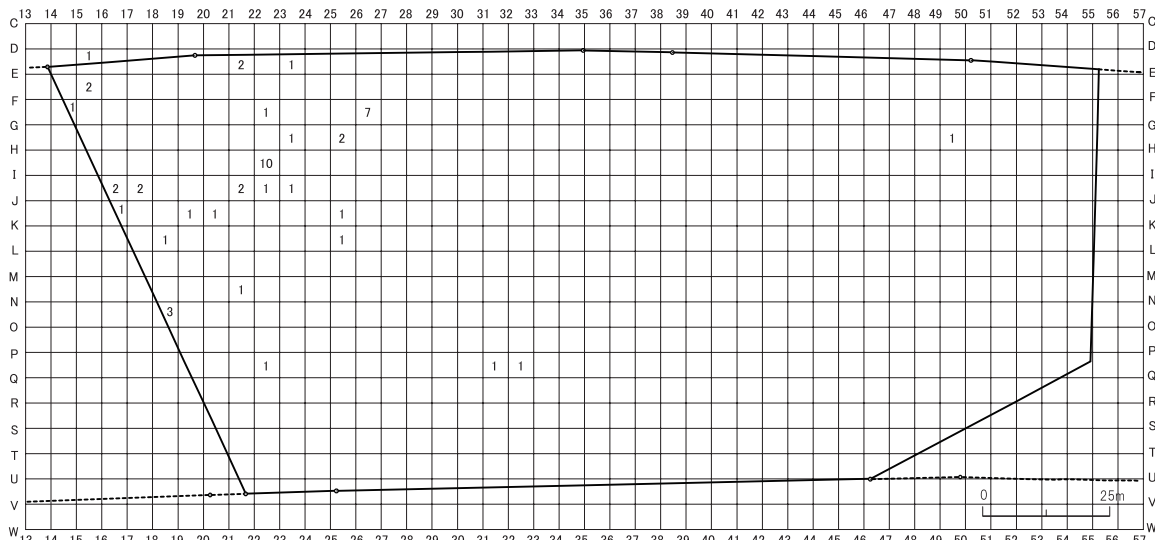


図VI-1 土器分布図(1)

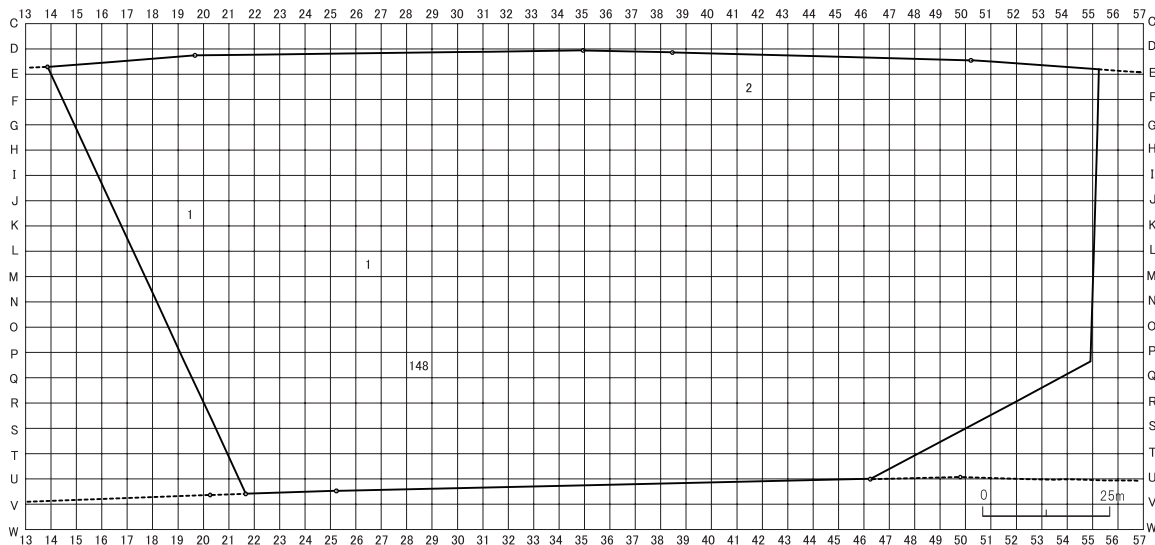
I 群土器総点数



III 群土器総点数 N67→20点

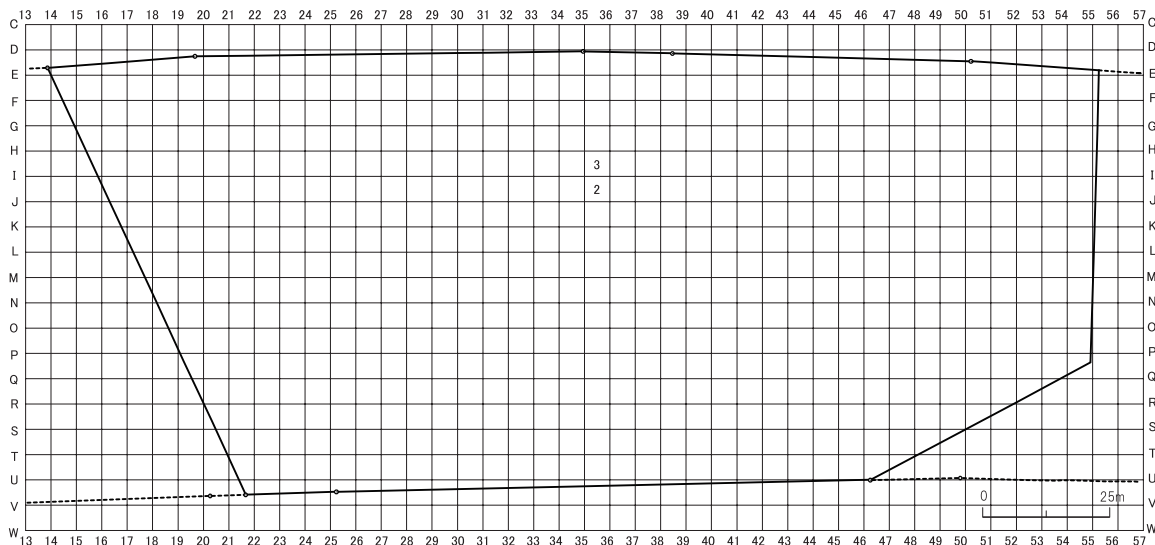


V 群土器総点数

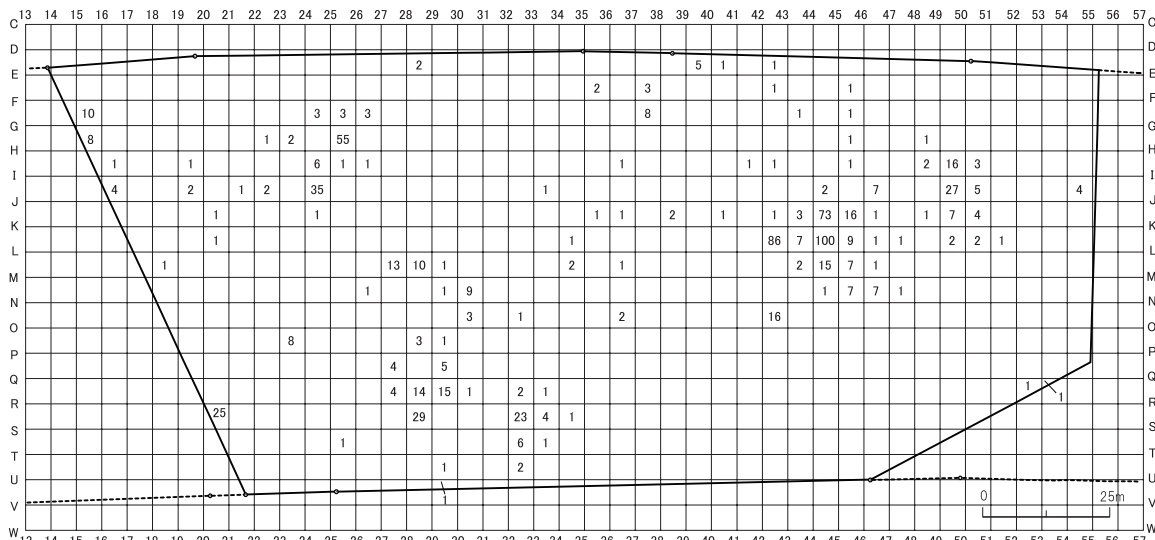


図VI-2 土器分布図(2)

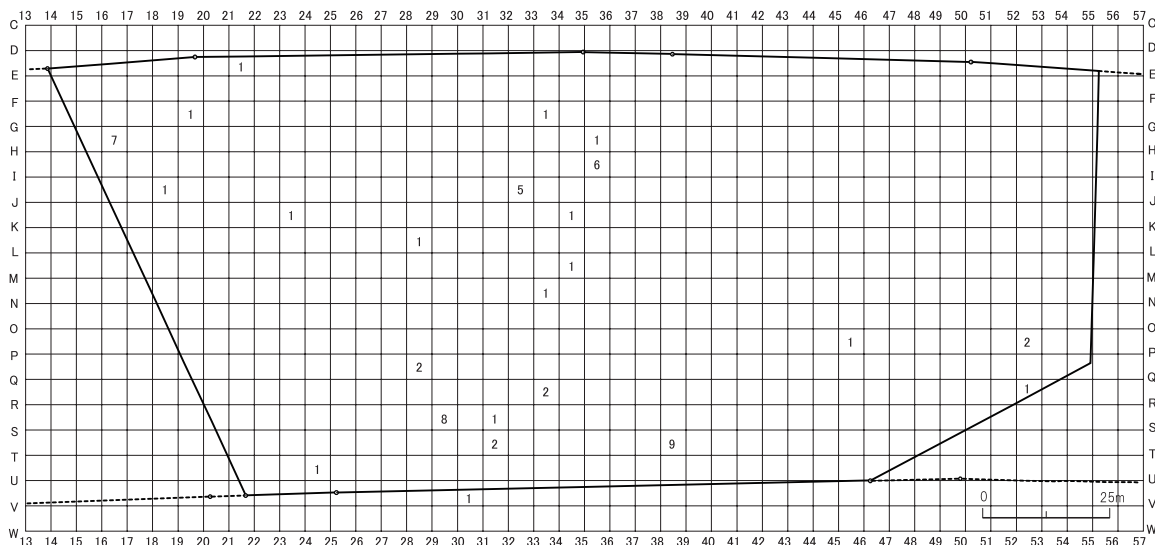
VI群土器総点数



VII群土器総点数 表採→1点



未分類土器総点数



図VI- 3 土器分布図 (3)



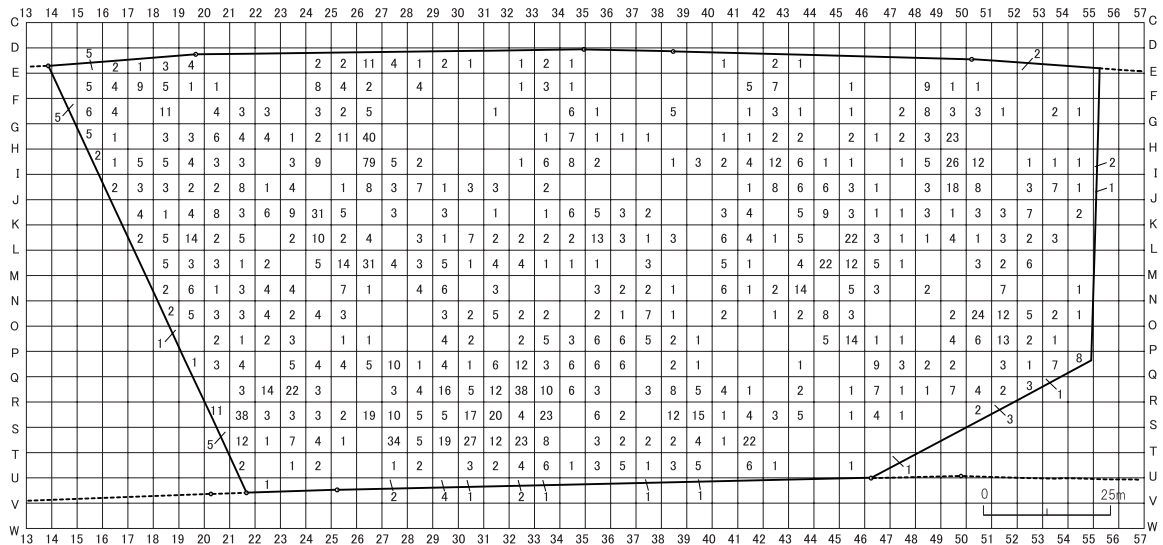




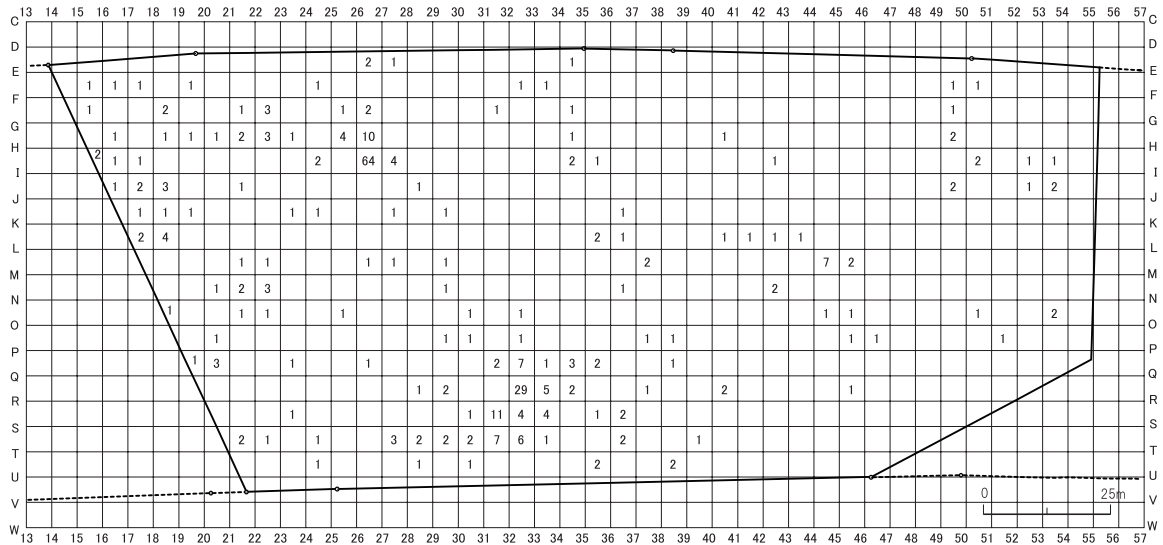
表VI-9 包含層出土石器類点数表

遺物種別 / 層位		III層		V層		VI層		VII層		風倒木痕 (F層)		攪乱層 (I層)		その他		合計	
種別	器種	残存状態															
剥片石器	石鏃	完形	14	小計	10	小計	1	小計		小計		小計		小計		24	小計
		準完形	7		7											15	
		半形片	4	25	1	18		1		0		0		0		0	
	石槍・ナイフ	完形		小計	2	小計		小計		小計		小計		小計		2	小計
		準完形														0	
		半形片	1	1		2		0		0		0		0		1	3
	つまみ付きナイフ	完形		小計	2	小計		小計		小計		小計		小計		2	小計
		準完形														0	
		半形片		0		2		0		0		0		0		0	2
	スクレイパー	完形	4	小計	1	小計		小計		小計		小計		小計		5	小計
		準完形	2		1											3	
		半形片	1	8		2		0		0		0		0		1	10
	U・Rフレイク		7		3		1									11	
	石核		1													1	
	フレイク・チップ		251		23											274	
	原石				1											1	
剥片石器群合計			293		51		2		0		0		0		0	346	
礫石器	磨製石斧	完形		小計	2	小計		小計		小計		小計		小計		0	小計
		準完形	1													3	
		半形片	2	7	1	17		0		0		0		0		18	24
	磨製石斧未製品	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		0	小計
		準完形														0	
		半形片	0	1	1			0		0		0		0		1	1
	磨製石斧原石	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		0	小計
		準完形														0	
		半形片	0		0			0		0		0		0		0	0
	たたき石	完形	5	小計		小計		小計		小計		小計		小計		5	小計
		準完形	3													3	
		半形片	1	11		0		0		0		0		0		1	11
砥石	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		0	小計	
	準完形														0		
	半形片	1	9		0		0		0		0		0		1	9	
台石・石皿	完形		小計		小計		小計		小計		小計		小計		0	小計	
	準完形														0		
	半形片	4	4	2	2		0		0		0		0		6	6	
礫石器群 (石器) 合計			31		20		0		0		0		0		0	51	
石製品	垂飾	完形	1	小計		小計		小計		小計		小計		小計		1	小計
		準完形														0	
		半形片		1		0		0		0		0		0		0	1
	石製品	完形	2	小計		小計		小計		小計		小計		小計		2	小計
準完形															0		
半形片			2		0		0		0		0		0		0	2	
石製品合計			3		0		0		0		0		0		0	3	
自然礫	使用痕のある礫	完形	6	小計		小計		小計		小計		小計		小計		6	小計
		片	20	26	1	1		0		0		0		0	21	27	
	加工痕のある礫	完形	1	小計		小計		小計		小計		小計		小計		1	小計
		片	8	9	1	1		0		0		0		0	0	9	10
礫	完形	738	小計	31	小計	1	小計		小計	1	小計		小計		771	小計	
	片	892	1,630	67	98	9	10	1	1	1	1	1	1	0	970	1,741	
自然礫合計			1,665		100		10		1		1		1		0	1,778	
合計			1,992		171		12		1		1		1		0	2,178	

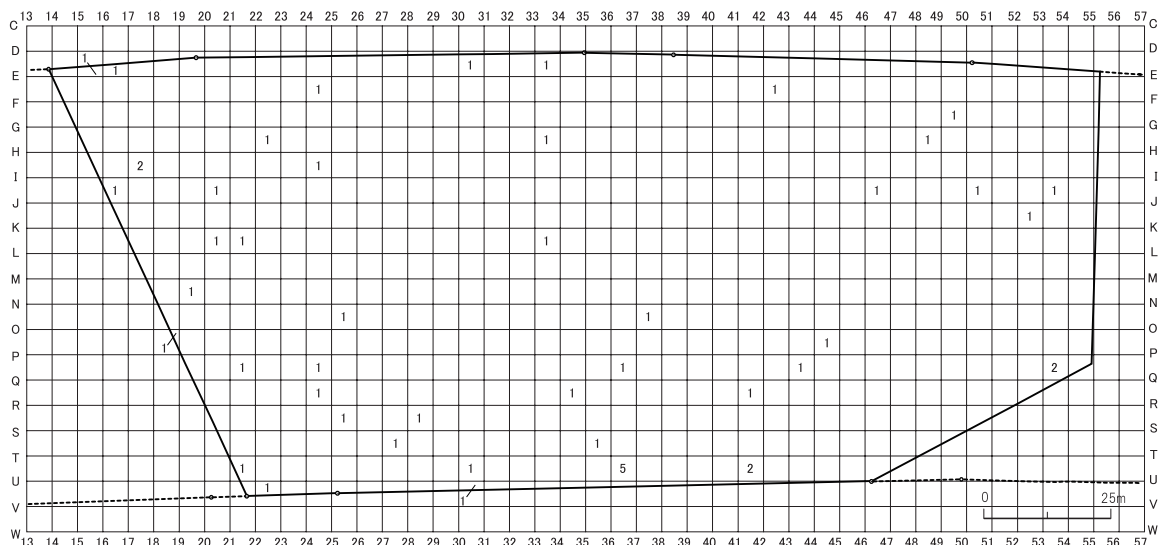
石器総点数 H58→3点 N67→2点 表採→1点 不明→1点



剥片石器総点数 H58→3点 表採→1点 不明→1点

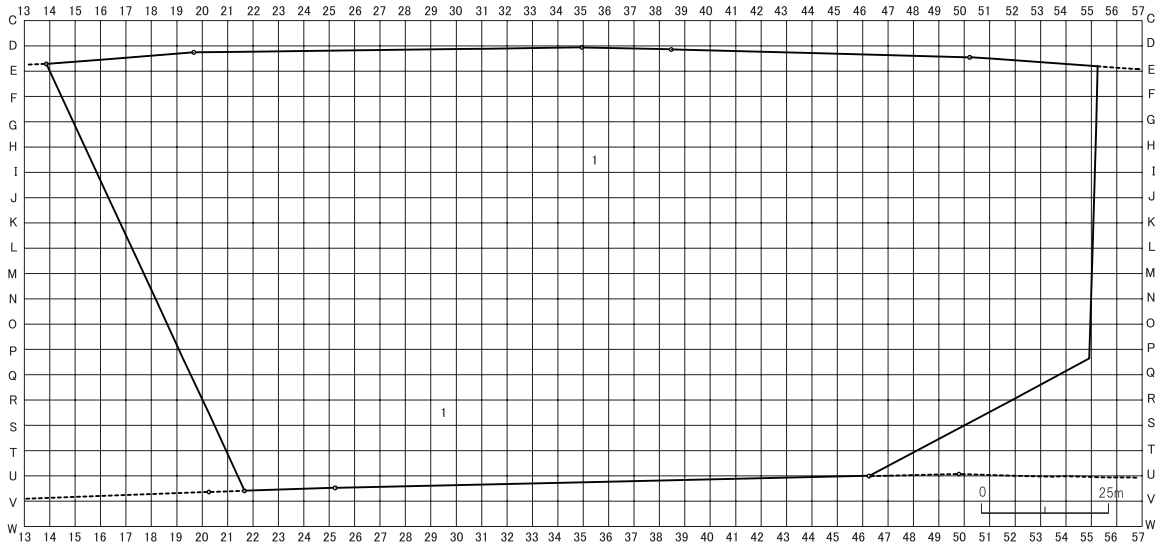


礫石器総点数

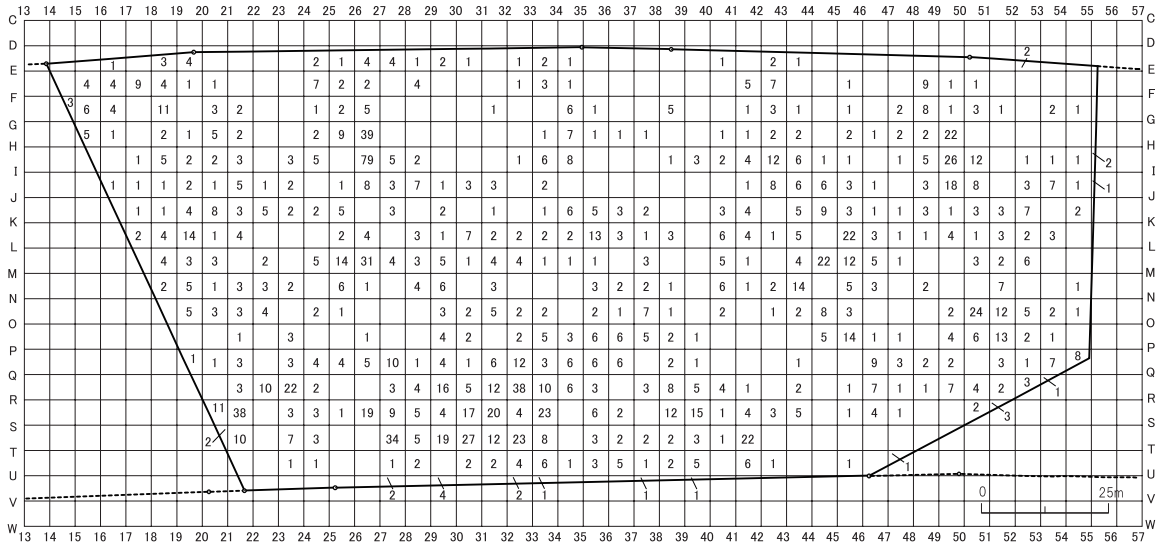


図VI-6 石器分布図(1)

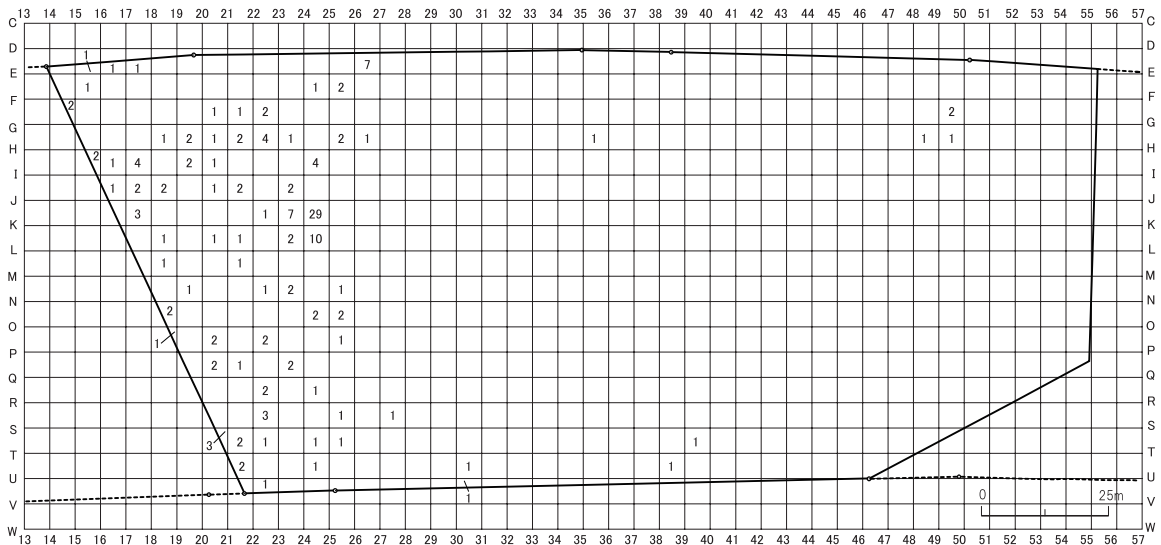
I 層石器総点数 表採→1点



III 層石器総点数



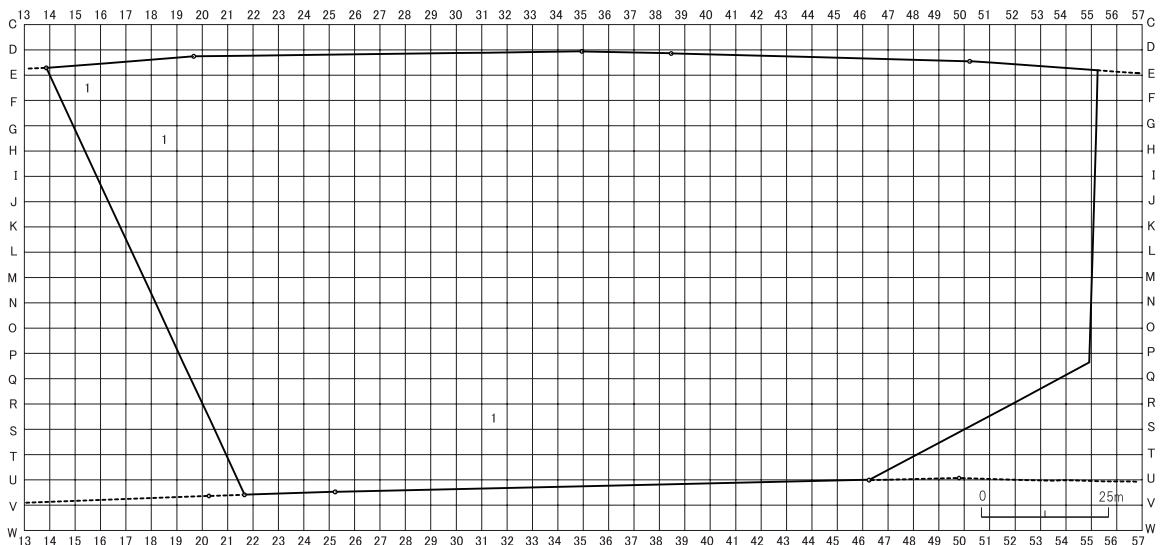
V 層石器総点数 H58→3点 不明→1点



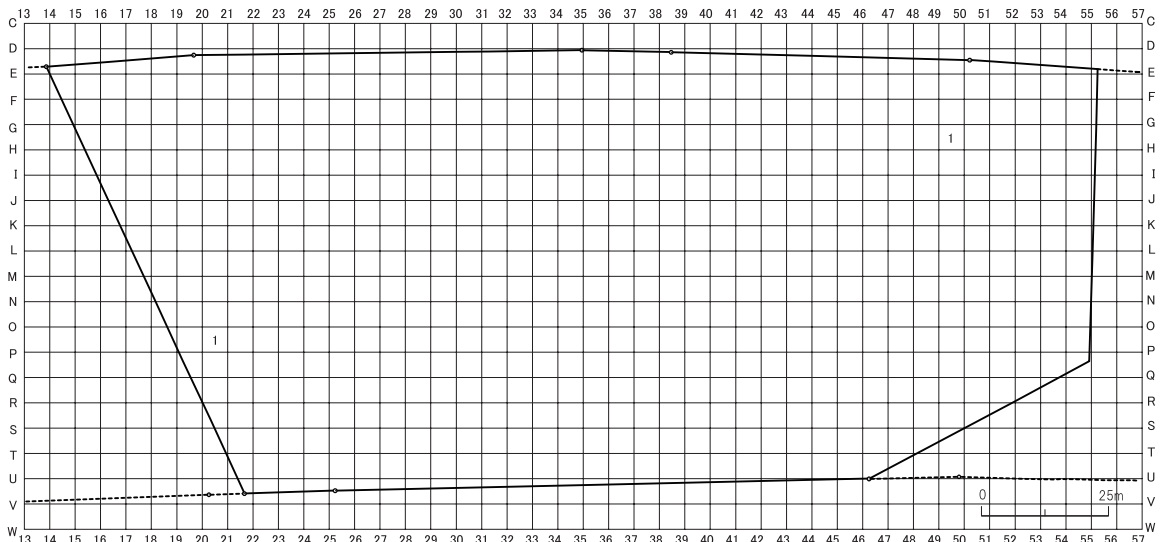
図VI- 7 石器分布図(2)



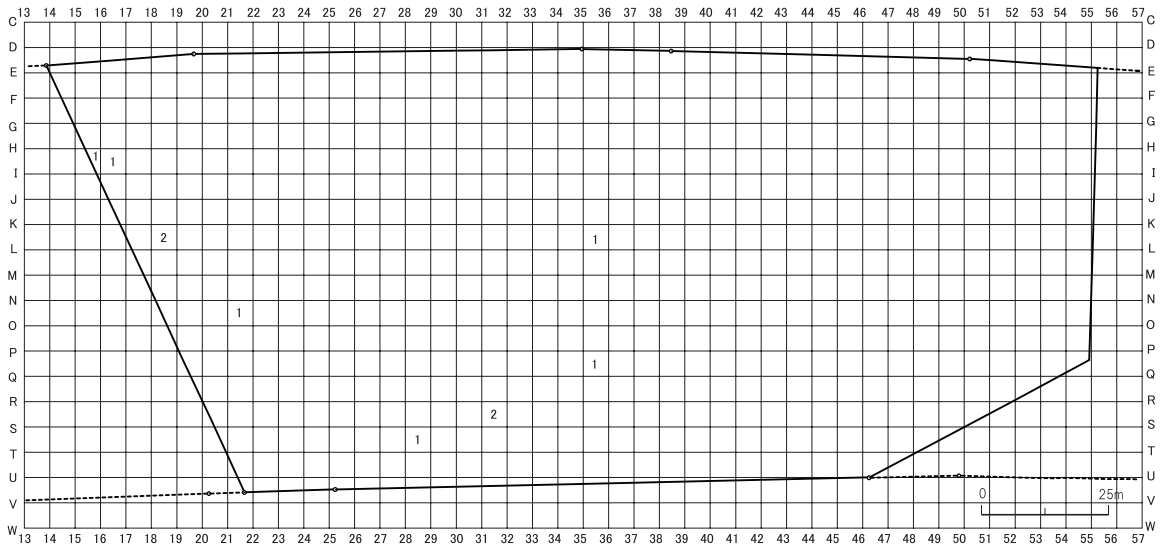
石槍・ナイフ



つまみ付きナイフ



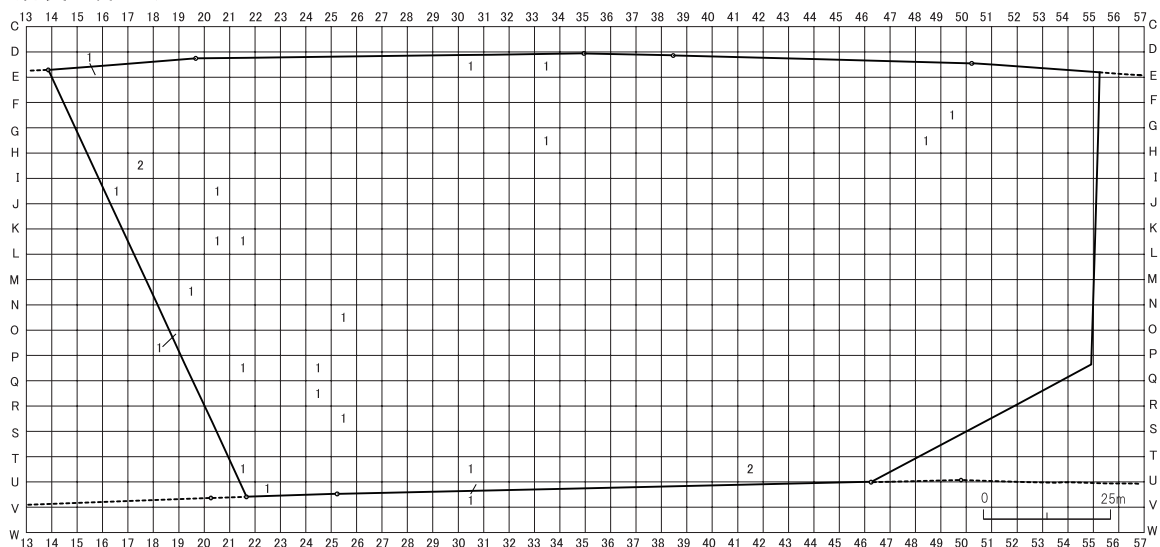
スクレイパー



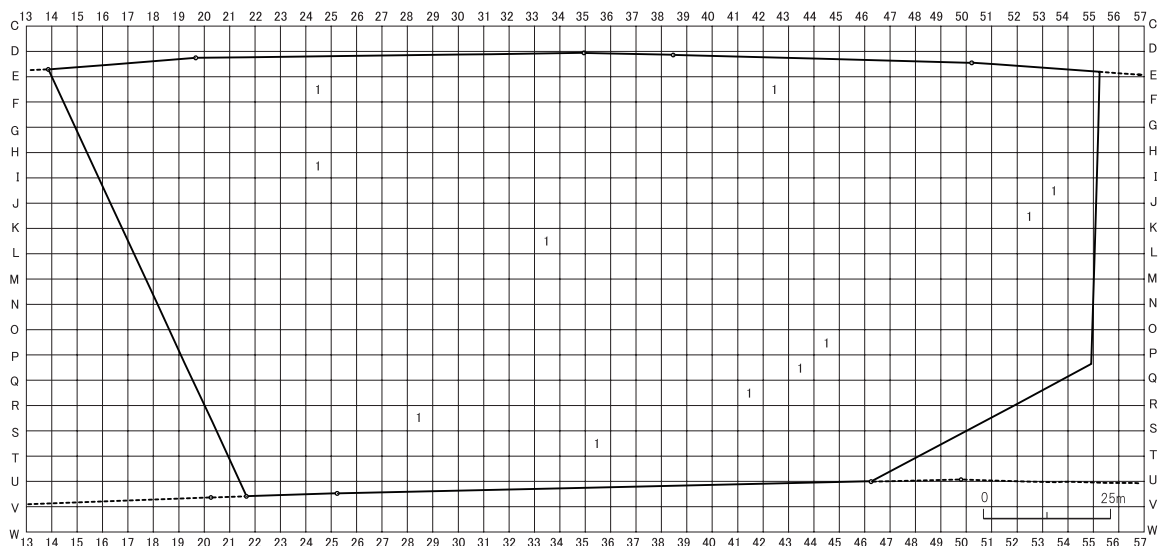
図VI-9 石器分布図(4)



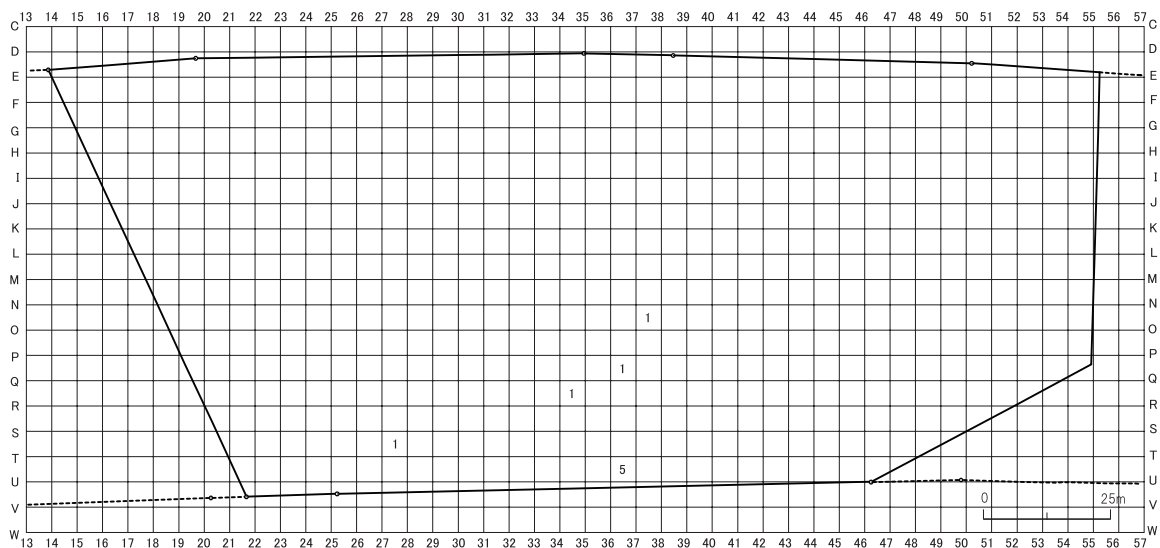
磨製石斧(未製品を含む)



たたき石



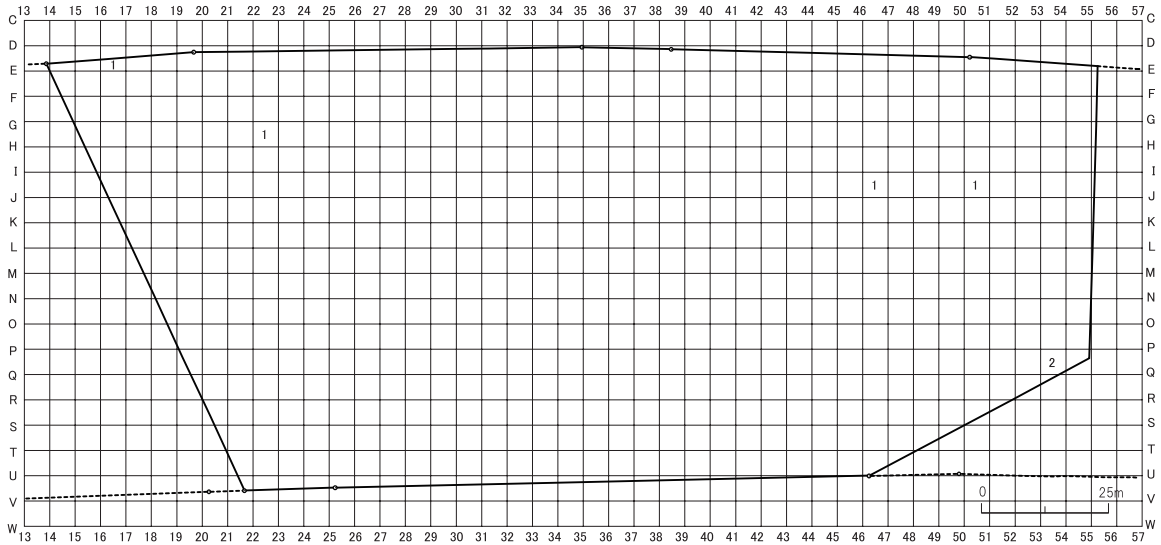
砥石



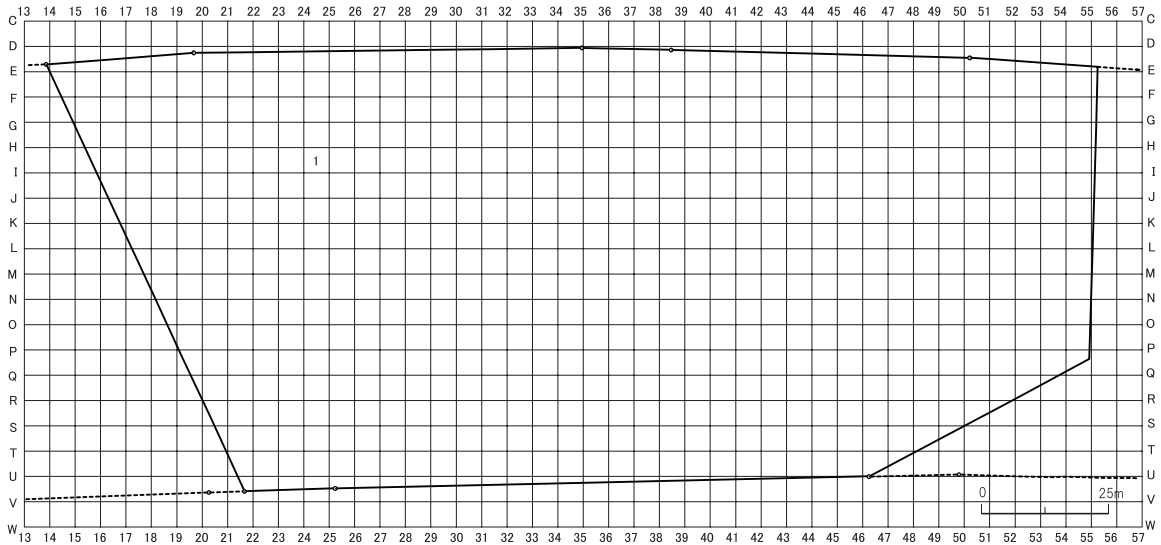
図VI- 11 石器分布図(6)



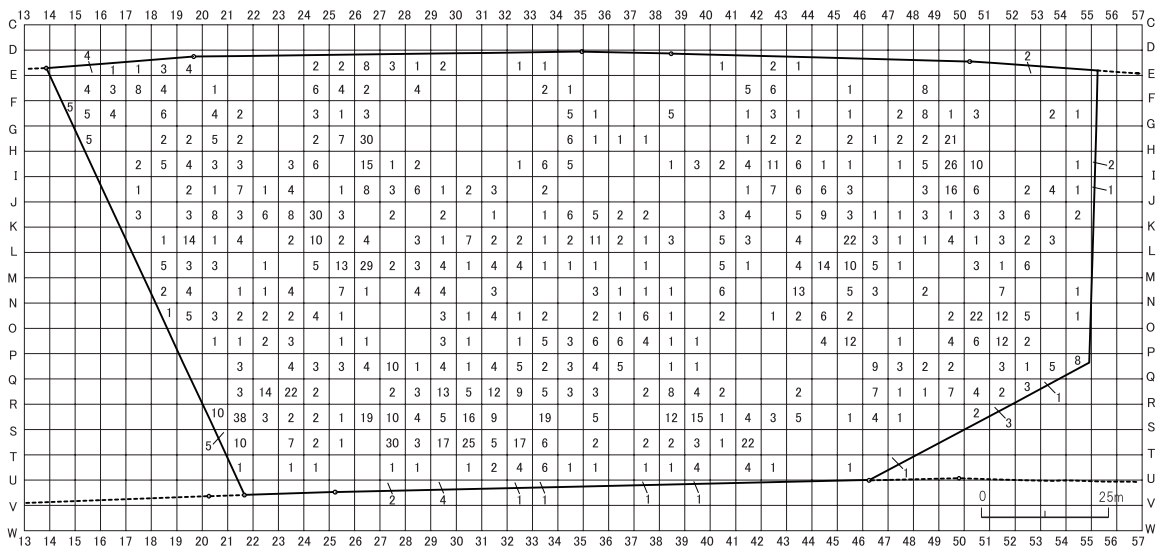
台石·石皿



原石

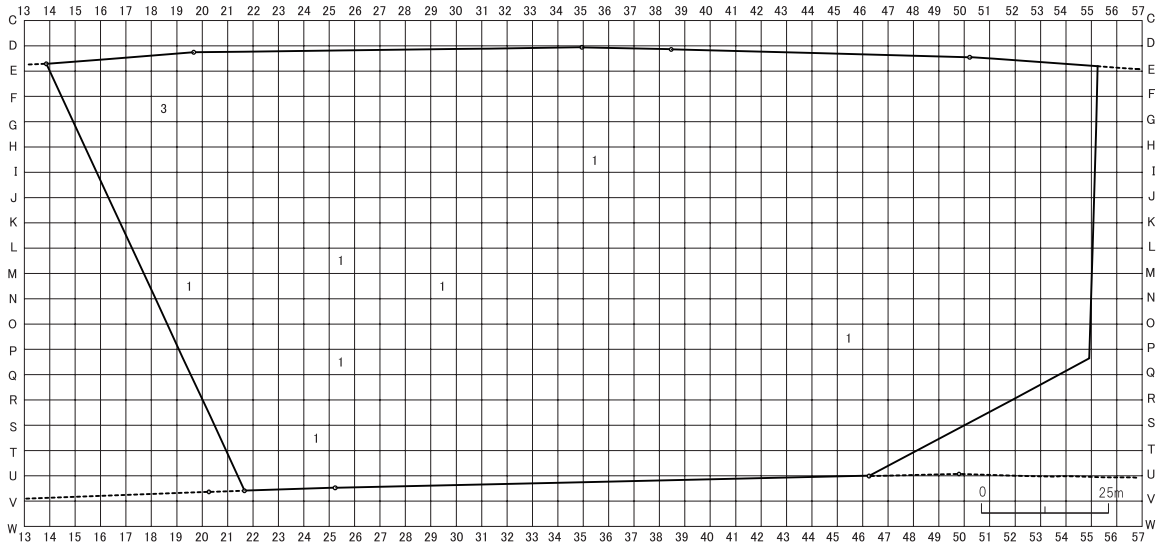


磔 N67→1点

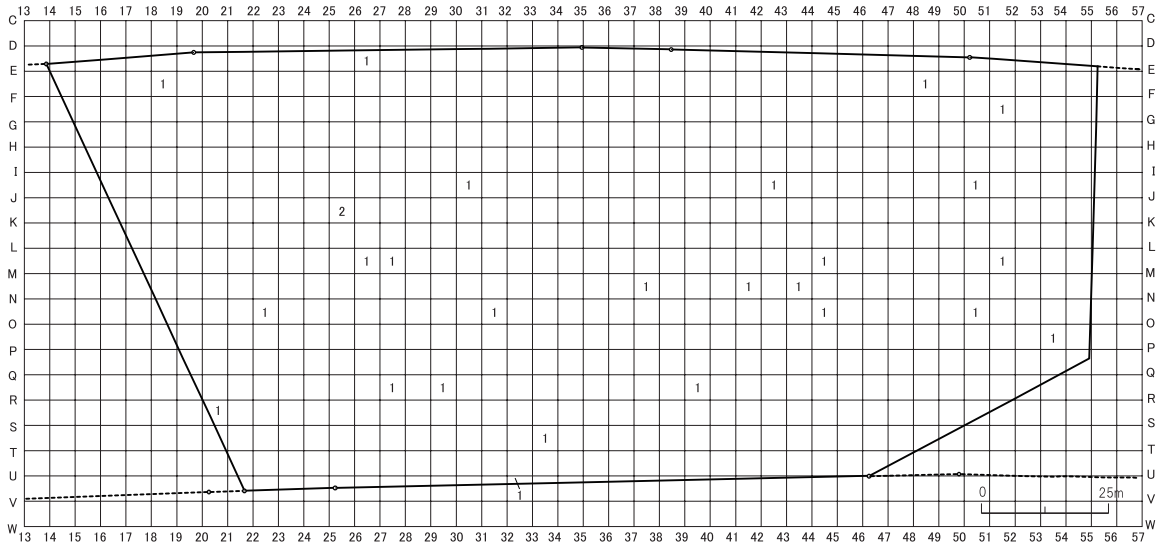


图VI-12 石器分布图(7)

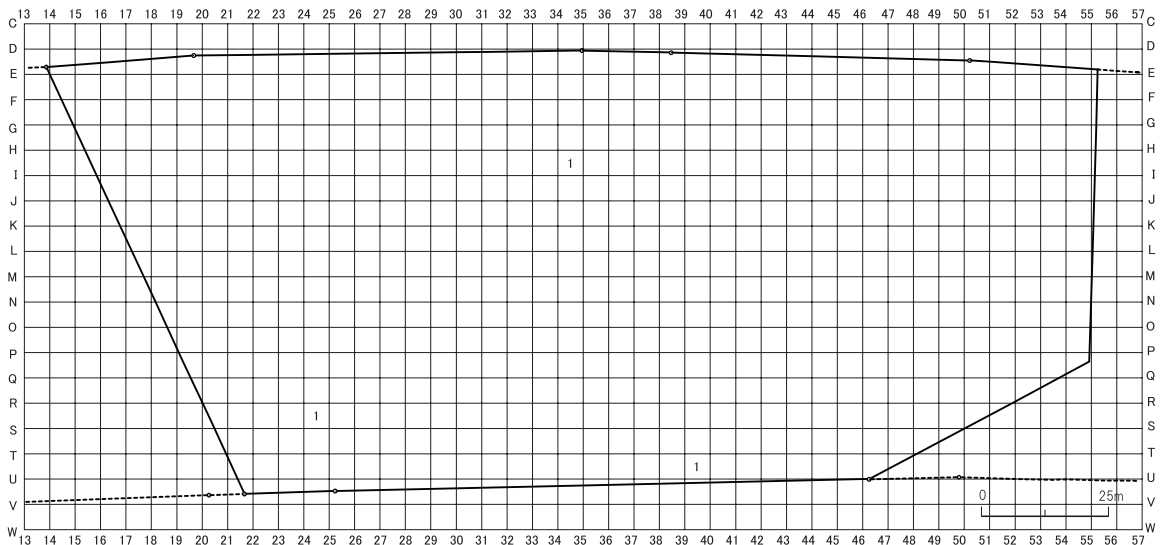
加工痕のある礫



使用痕のある礫



石製品



図VI-13 石器分布図(8)